

# 道路通信標準（Ver 1.05）

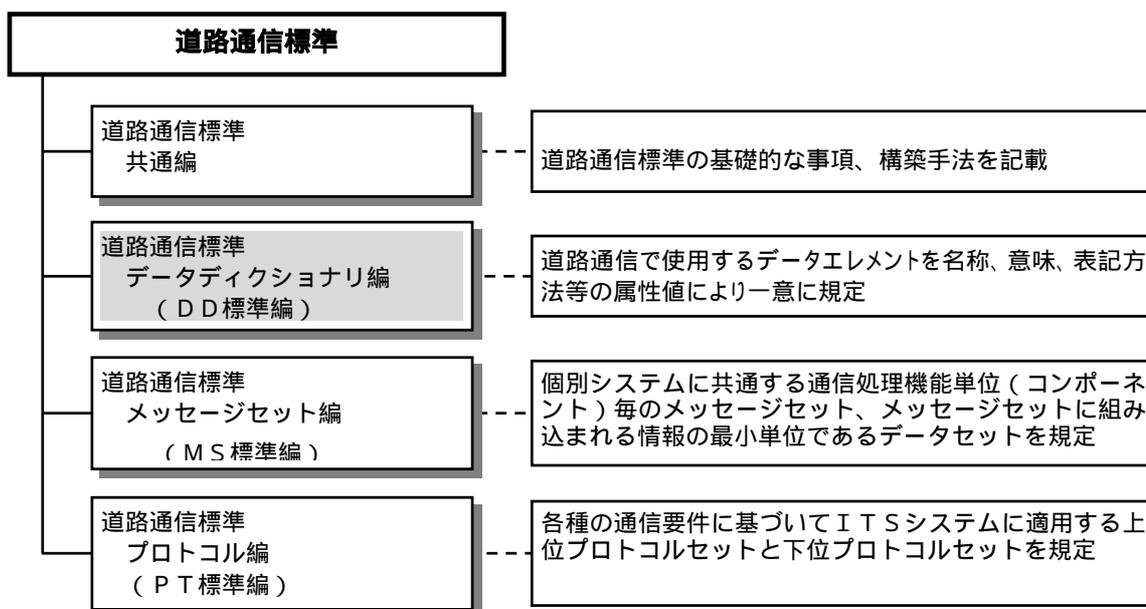
## データディクショナリ編

平成18年2月

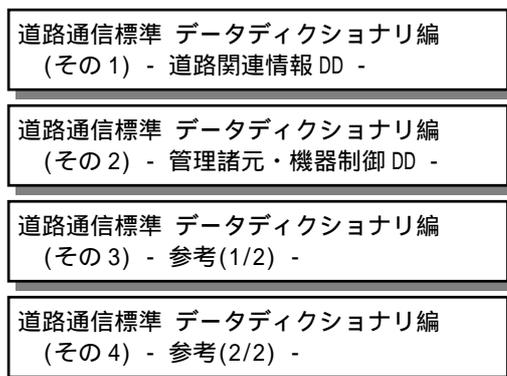
国土交通省 国土技術政策総合研究所

## 本書の位置付け

道路通信標準は、下図のように複数の冊子から構成されている。  
本書は網掛け部分に相当する。



なお、道路通信標準 データディクショナリ編は下図の4分冊からなる。



「道路通信標準URL」<http://www.mlit.go.jp/road/ITS/j-html/index.html>

道路通信標準を導入したシステムを設計する際に考慮が必要な事項や、道路通信標準に対する疑問点への回答など、道路通信標準の活用に係わる事項は、別途作成している「道路通信標準活用マニュアル」に記載してある。

# 目 次

1	目的 .....	1-1
2	適用範囲 .....	2-1
3	参照する規格 .....	3-1
4	用語と略語の定義 .....	4.1-1
4.1	用語の定義 .....	4.1-1
4.2	略語の定義 .....	4.2-1
5	データディクショナリ規定 .....	5.1-1
5.1	データディクショナリの構成 .....	5.1-1
5.1.1	データディクショナリとデータセットの位置づけ .....	5.1-2
5.1.2	データディクショナリの規定内容 .....	5.1-2
5.2	データディクショナリの構造 .....	5.2-1
5.2.1	データディクショナリ定義のための属性 .....	5.2-1
5.3	データディクショナリの定義 .....	5.3.1-1
5.3.1	道路関連情報データディクショナリ .....	5.3.1-1
5.3.2	管理緒元データディクショナリ .....	5.3.2-1
5.3.3	機器制御データディクショナリ .....	5.3.3-1
	索引 .....	1

参考編	アプリケーション個別データディクショナリ	
	・道路関連情報データディクショナリ .....	1
	・管理緒元データディクショナリ .....	930
	・機器制御データディクショナリ .....	945

# 1 目的

I T Sのそれぞれのシステムが持つ情報を相互に交換し活用することで、I T Sシステム全体としての情報の共有化を図り効率的な運用が行われる。

I T Sのシステム間において情報の相互運用を保証するためには、交換されたメッセージが誤り無く解釈されることが必要である。データディクショナリは、道路管理者が調達するI T Sシステムで交換されるメッセージに含まれる情報の最小分割単位（データエレメント）の意味や品質を規定し、データを利用するアプリケーションがその目的に対応した情報を誤り無く選択・利用できるようにすることを目的とする。また、情報の共有化を効果的に行うためにアプリケーション毎に求められる適切な内容の情報単位の共通化を前提に取りまとめた情報単位（データセット）を利用する。

データディクショナリは、データエレメントの定義を、名称、意味、表記方法等の属性値により一意に規定することで、これを利用するシステム間で交換されたメッセージの解釈を誤り無く行えることを保証するものである。

## 2 適用範囲

本標準が規定するデータディクショナリは道路通信標準の定める通信機能のうち、通信された情報の解釈機能をDD項目およびデータセットの定義により定めるものである。

本標準が規定するデータディクショナリの構造、内容は、全道路管理者を対象に、ITSシステムの導入時及びリプレース時、及び既存システムのリプレース時において、各種データを利用する場合に適用される。なお、データディクショナリの構築においては、以下に示す既存システムや展開ガイドライン対応システムを基にデータの取り込みを行った。

表 2-1 データ取込み対象システム

システム名称		概要
既存システム	情報版情報提供システム	情報収集から情報板による提供まで
	VICS情報提供システム	情報収集からVICS提供まで
	ETC	交通関連情報
展開ガイドライン対応システム	1 道路関連情報事前提供システム	11. 道路交通情報の事前提供 15. 目的施設等の詳細情報の事前提供、予約 20. サービスエリア等での目的施設等の詳細情報の提供 22. サービスエリア等での特定の地点の気象情報の提供
	2 他主体等との接続 (1) 駐車場情報提供システム	7. 駐車場情報の提供 13. 駐車場情報の事前提供
	3 他主体等との接続 (2) 公共交通情報提供システム	6. 他機関の運行状況情報の提供 12. 他機関の運行状況情報の事前提供 15. 目的施設等の詳細情報の事前提供、予約 121. 出発前における公共交通機関情報の提供 162. 移動中の車内バンキングサービスの利用 165. 移動中の公共交通機関の利用予約・チェックインサービスの利用 166. 自宅・オフィス等での公共交通機関の予約・チケット発券サービスの利用 170. 沿道施設機能との連携
	4 他主体等との接続 (3) 高速バス情報提供システム	121. 出発前における公共交通機関情報の提供 122. 移動中における公共交通機関情報の提供 123. 公共交通機関内における他の交通機関情報の提供 124. 公共交通機関の事故・遅れ等の情報の提供
	5 他主体等との接続 (4) 他主体情報提供システム	160. 移動中の高度情報通信社会の流通情報の利用
	6 特車行政手続き対応 (1) 商用車EDI対応システム	134. 運行状況情報の提供 172. EDIの活用による物流の効率化支援
	7 特車行政手続き対応 (2) 特車行政手続き対応システム	115. 特殊車両の許可申請・事務処理の効率化
	8 過積載監視システム	117. 過積載等の監視

表 2-1 データ取込み対象システム（つづき）

システム名称		概要	
	9	道路行政支援ソフトシステム	103.交通調査の支援 104.構造物の点検支援
	10	道路環境情報把握システム	105.沿道環境保全の支援
	11	災害対応システム	109.異常気象・災害情報の収集 112.災害発生時の状況把握支援 119.通行規制及び解除情報の提供
	12	寒冷地用AHSシステム	30.気象情報の提供 31.路面状況情報の提供 33.前後方向の障害等情報の提供 47.周辺車両に対する危険警告 154.事故発生時の周辺車両への発信
	13	突発事象検知システム	32.道路構造情報等の提供 33.前後方向の障害等情報の提供 34.対向車情報の提供
	14	道路関連情報提供システム	2.道路交通情報の提供 3.渋滞時の所要時間情報等の提供 17.目的施設等の詳細情報の提供、予約
	15	最適経路情報システム	1.最適経路情報の提供 10.最適経路情報の事前提供
	16	交通管制システム	69.交通規制計画の分析と評価 92.交通管理ニーズに基づく経路誘導
	17	事象対応交通管理システム	99.災害時の交通管理 100.交通事故対応の交通管理
	18	ETCの汎用利用システム	27.駐車場の自動料金収受 29.フェリー、カートレインの自動料金収受
	19	公共交通運行支援システム	129.道路交通情報等の提供 131.公共交通の緊急事態発生情報の提供 132.高速バス利用者情報の提供
	20	歩行者支援システム	140.現在位置および施設位置情報の提供 141.目的地までの経路情報の提供
機器制御 対象 システム	情報板機器制御		情報板監視・制御インターフェイス
	CCTV機器制御		CCTV監視・制御インターフェイス
	LAN型トラカン機器制御		LAN型トラカ監視・制御インターフェイス
新規ア プリ ケーション	東海道路災害情報共有システム		緊急輸送道路を効率的に確保することを目的として、異なる道路管理者間で、通行規制や震災による被害情報、復旧情報、緊急輸送ルート等の情報を共有化するシステム
	道路環境常時観測設備		沿道の騒音レベルや窒素酸化物の濃度等を計測し、事務所等で計測データの保存や出表等を行うシステム
	栃木県道路情報システム		路側に設置された路面センサ、ITVからの道路情報を土木事務所で収集し、道の駅の情報端末及び道路情報板へ提供するシステム

### 3 参照する規格

本書では、以下の規格を参照する。

- ISO/IEC 8824:1990 Information technology
  - Open System Interconnection – Specification of Abstract Syntax Notation One (ASN.1) (Provisionally retained edition)
- ISO/IEC 8824-1:1995 Information technology
  - Abstract Syntax Notation One (ASN.1) : Specification of basic Notation
- IEEE P1488 Draft Standard for Data Dictionaries for Intelligent Transportation System Ver.0.0.5
- ISO/WD14817-1 Transport information and control systems – Data modelling for the TICS sector – Part1: Requirements for the TC204 central data registry and for TICS data dictionaries
- ISO/WD14817-2 Transport Information and Control Systems – Data Modelling for the TICS Sector – Part2: Data Dictionary Documentation
- ISO/WD14817-3 Transport Information and Control Systems – Data Modelling for the TICS Sector – Part3: Message Documentation
- ISO/IEC11179-3 Information technology - Specification and Standardization of data elements - Part3:Basic attributes of data elements
- ISO/IEC11179-4 Information technology - Specification and Standardization of data elements - Part4:Rules and guidelines for the formulation of data definitions
- ISO/IEC11179-5 Information technology - Specification and Standardization of data elements - Part5:Naming and identification principles for data elements
- ISO/IEC11179-6 Information technology - Specification and Standardization of data elements - Part6:Registration of data elements

## 4 用語と略語の定義

### 4.1 用語の定義

用語	定義
ASN.1	抽象化構文記法 (Abstract Syntax Notation One)。データ辞書の構造の定義、メッセージの構造の定義といったITSの規格の記述で広く用いられている構文記法
DD項目(データエレメント)	データとして意味を持つ最小単位に分解された分類に与えられた名称、ASN.1ネームとしてユニークに記述される
ITS	高度道路交通システム (Intelligent Transport Systems)。道路の安全性、輸送効率、快適性の向上等を目的に、最先端の情報通信技術等を用いて、人と道路と車両とを一体のシステムとして構築する新しい道路交通システムの総称
値表現	データエレメントが数値をとる場合の数値そのものの表現方法
基本データディクショナリ(基本DD)	スマートウェイシステムにおけるAP間で共通に使用されるデータの意味や表現形式、品質等を一意に規定したデータエレメント(DE)を登録したディクショナリ。MS標準で規定されるメッセージセットで使用される。道路通信標準を適用するシステム設計・実装に際しては、基本DDを使用することを原則とする。
共通定義	同一のデータについて管理者やシステム毎に異なる定義がなされている場合にこれらを何らかの方法で1つの定義にまとめたもの
記録済	データディクショナリに登録し利用可能になるために必要な記述項目の記入が終わったDEが、記述内容の確認されるまでの状態
クラス	共通な特性をもったデータの集合を示す、抽象度の高いデータ
構造体記述	複合型DEは複数の極めて類似したDEの集合体を形成する。データディクショナリの記述上類似項が多数存在すると可読性をそこなうため、類似項を構造体のように集約して記述することを示す
コード	値を持たないデータの内容を定義するために、値を持たないデータ内容をコード番号と対応付けて表わしたもの。管理者コードや管理組織など将来的に変化することが予想されるデータの内容をコード番号との対応付けにより定義することにより、データディクショナリ本体の分類体
アプリケーション個別データディクショナリ(個別DD)	基本DDに登録されたDEのローカル表現(アプリケーション固有の表現)を記録したものであり、メッセージセットでは使用されない。既存システムが道路通信標準(DD標準)準拠へ移行するまでの期間、外部システムとの連携を確保するための参考として利用するものとし、それ以外の利用を禁じる利用制限が設けられている(利用制限は、登録ステータス“restricted”で示される)。
サービス	コンピュータシステムの利用者(道路管理者やドライバーなどの人間や他のコンピュータシステム)が得ることができる機能
システムアーキテクチャ	システムを構成する要素(技術や個別システム等)とその関係を表現したシステム全体の構成(骨格)を示す

用語	定義
単位	データエレメントが数値をとる場合に値表現で表されたときの単位を示す
データオブジェクト	情報オブジェクトと同義。
データセット	サービスアプリケーションのデータ要件に対応した道路関連情報データディクショナリのデータ項目の集まりを規定したもの。
データディクショナリ	情報の相互利用を確立するためにITSの世界で用いるデータの意味を一元的に規定したもの
データモデル	DD分類の基本となるモデル。ITSシステム間で共通に利用できるよう明確にするため各システムで扱う情報内容を整理したモデル
データ要求要件	アプリケーションがその処理に用いるデータに対して求める品質、表現形式等の条件
データレジストリ	国際的に一意的な識別子を割り当てられたデータエレメントが関連する情報と共に格納されたファイル。機能分野別データディクショナリの上位にあたり、全ての機能分野にわたるデータエレメントとその情報を包括する。
データ表現形式	実際の数値表現。データエレメントの取り得る値の範囲を示す。
データ品質	アプリケーションで要求されるデータの品質は、データエレメントの時間性能、精度、生成方法、信頼性等により表現される。
認定済	データディクショナリに登録し利用可能な記述を終えその内容が確認されたDEが、公開されるまでの状態
廃棄	データディクショナリに登録されていたDEが更新により一切利用できない状態になったもの
不完全	データディクショナリに登録し利用可能な記述ができていないDEの状態
複合型DE	DEの選定で、项目的にはさらに細分化できるが、データの生成過程で分離できない特性をもつもの、車両検知器が計測する車種別交通量等、計測過程で車種と交通量が分離できないため、大型車交通量など複合したDE名称を持つ。
メッセージ	通信における情報伝達の単位
利用制限	既存システムとの接続時に限り利用を認められたDEの状態
外部表現形式	データ型。ASN.1記述方式によって規定されるデータエレメントの値の表現形式。
管理諸元データディクショナリ	エンドサービスが対象とする情報のうち、道路関連情報データディクショナリ、機器制御データディクショナリで規定されないその他のDD項目を規定したもの。イベント番号や関連イベント番号、運用/テスト識別フラグなどが対象になる
機器制御データディクショナリ	道路通信標準の適用範囲にある機器、装置に対し動作を促すコマンドと対応する動作を規定したもの
型	データエレメントに割り当てられる値の種類。整数型、論理型、実数型、列挙型等があり、記述方式により規定される。
構造体データ	データセットの一種で、共通な品質を持つデータエレメントの集合体。

用語	定義
時間性能	データ収集の周期や収集のタイミングにより表現されるデータの実時間性。
識別子	分類体系に従い個々のDD項目を一意的に規定するためのコード番号を示す属性項目
信頼性	アプリケーションから要求されるデータの欠落に対する許容度。
属性項目	データ要素を曖昧さなく一意的に規定するための項目
抽象構文	システム間において送受されるデータを人間が見て内容を把握できるように記述した表現形式。
定義	DD項目の意味を述べ、他のDD項目と識別可能とするための当該DD項目の基本的な性質の記述を示す属性項目
転送構文	システム間においてデータを送受する際に用いられる表現形式。抽象構文を具体的ビット列に変換されたもの。ASN.1記述方式においては、抽象構文から転送構文に変換する規則である符号化規則も規定している。
登録ステータス	既存システムとの情報交換にのみ利用してよいDD項目、新規システムで利用してよいDD項目、バージョン更新により新規システムでの利用不可となったDD項目などを識別するための属性項目
道路関連情報データディクショナリ	エンドサービスが対象とする情報のうち道路通信標準の適用範囲で交換される情報をデータの最小分割単位（DD項目）により定義したもの。渋滞や気象などの現象を表わす道路交通関係の情報、道路に関わる施設等を表わす管理組織関係の情報などが対象となる
内部表現形式	データエレメントの小数点位置などの書式を規定したデータフォーマット。
版数	メッセージ設計時におけるDD項目のバージョン違いを防ぐために、登録機関によってDD項目に変更が生じるたびにアップされる版数を示す属性項目
表現属性	DD項目の値を表現するためのタイプを示す属性項目、ASN.1型と対応しており、例として整数、実数、順序数などがある
分類	データディクショナリに規定するDD項目をユニークに分類するための管理用のツリー構造

## 4.2 略語の定義

略 語	正式名称
I T S	高度道路交通システム ( Intelligent Transport Systems )
E T C	ノンストップ自動料金収受システム ( Electronic Toll Collection System )
A S N . 1	抽象化構文記法 ( Abstract Syntax Notation One )
D D	データディクショナリ ( Data Dictionary )
D S	データセット ( Data Set )
M S	メッセージセット ( Message Set )
P T	プロトコル ( Protocol )
D E	データエレメント ( Data Element )、D Dに登録されるデータ項目
A P D U	アプリケーションプロトコルデータユニット ( Application Protocol Data Unit )

## 5 データディクショナリ規定

### 5.1 データディクショナリの構成

データディクショナリは、表 5.1-1 に示すように取扱うデータの特性から大きく「道路関連情報データディクショナリ」「機器制御データディクショナリ」「管理諸元データディクショナリ」に区分される。

なお、道路通信標準非対応の既存システムが扱うデータ、およびメッセージセット、データセットと整合性がとれないデータエレメントについては参考編（アプリケーション個別データディクショナリ）として登録している。

表 5.1-1 データディクショナリの構成

区 分		定 義
データディクショナリ	道路関連情報 データディクショナリ	I T Sシステムが対象とする情報のうち道路通信標準の適用範囲で交換されるD E（情報の最小分割単位）を属性により定義する。渋滞や気象などの現象を表わす道路交通関係の情報、道路に関わる施設等を表わす管理組織関係の情報などが対象となる。
	機器制御 データディクショナリ	道路通信標準の適用範囲にある機器、装置に対し監視及び動作を促すコマンドと対応する動作を規定する。
	管理諸元 データディクショナリ	エンドサービスが対象とする情報のうち上記の道路関連情報データディクショナリ、機器制御データディクショナリで規定されないその他のD Eを定義する。イベント番号や関連イベント番号、運用/テスト識別フラグなどが対象になる。

### 5.1.1 データディクショナリとデータセットの位置付け

I T S のシステム間において情報の相互運用を保証するためには、交換されるメッセージが適切なものであり、かつ、交換されたメッセージが誤り無く解釈されることが必要である。交換されるメッセージが適切であるか否かは、メッセージに含まれる情報を構成するデータが、これを利用するアプリケーションの要求内容に合致しているか否かで決められる。また、交換されたメッセージを誤り無く解釈するためには、情報を構成する個々のデータの表現方法とデータの意味に関する定義が明確である必要がある。

これらの内容を明確に規定するためのデータディクショナリとデータセットについて以下に説明する。データディクショナリとデータセットの位置づけ

#### データディクショナリ

データディクショナリは、情報を利用可能となる最小単位のデータとして細分化した最小分割単位（データエレメント、以下 D E と記す）又は D E の集合体あるいは抽象概念をデータの意味、定義、品質により明確に記述したものであり、アプリケーションが誤り無く情報を利用できるように、アプリケーション設計時に参照される。

#### データセット

交換されるメッセージに含まれる情報を構成するデータが、これを利用するアプリケーションの要求内容に合致するよう、あらかじめ情報単位にアプリケーションのデータ要求を整理し利用可能なデータとの対応関係を明確に記述したものである。メッセージはこの記述を直接使用することができる。この D E の集合である情報単位をデータセット（以下 D S と記す）と呼ぶ。

### 5.1.2 データディクショナリの規定内容

データディクショナリでは、以下の規定を行う。

データディクショナリは、アプリケーション設計時に設計者が理解しなければならない、D E の意味や表現方法を規定する。さらに、D S における D E の選定が適切に行えるように、データの品質や精度あるいは生成手法（メソッド）を規定する。

D E は多くの場合情報を細分化した単一の規定項目となるが、データの生成過程でいくつかの規定項目を組み合わせた複合型の規定が使用される場合がある。複合型の規定においては類似定義の重複を避けるため、構造体として定義

を記述する場合がある（例：西暦・月・日のDEを組合せた日付というDEを定義）。

また、データセットでは、アプリケーションの持つデータへの要求品質とこれに対応できるDEとの関係が規定される。DEとの対応関係はメッセージが直接利用できる方式（ASN.1）で記述される。

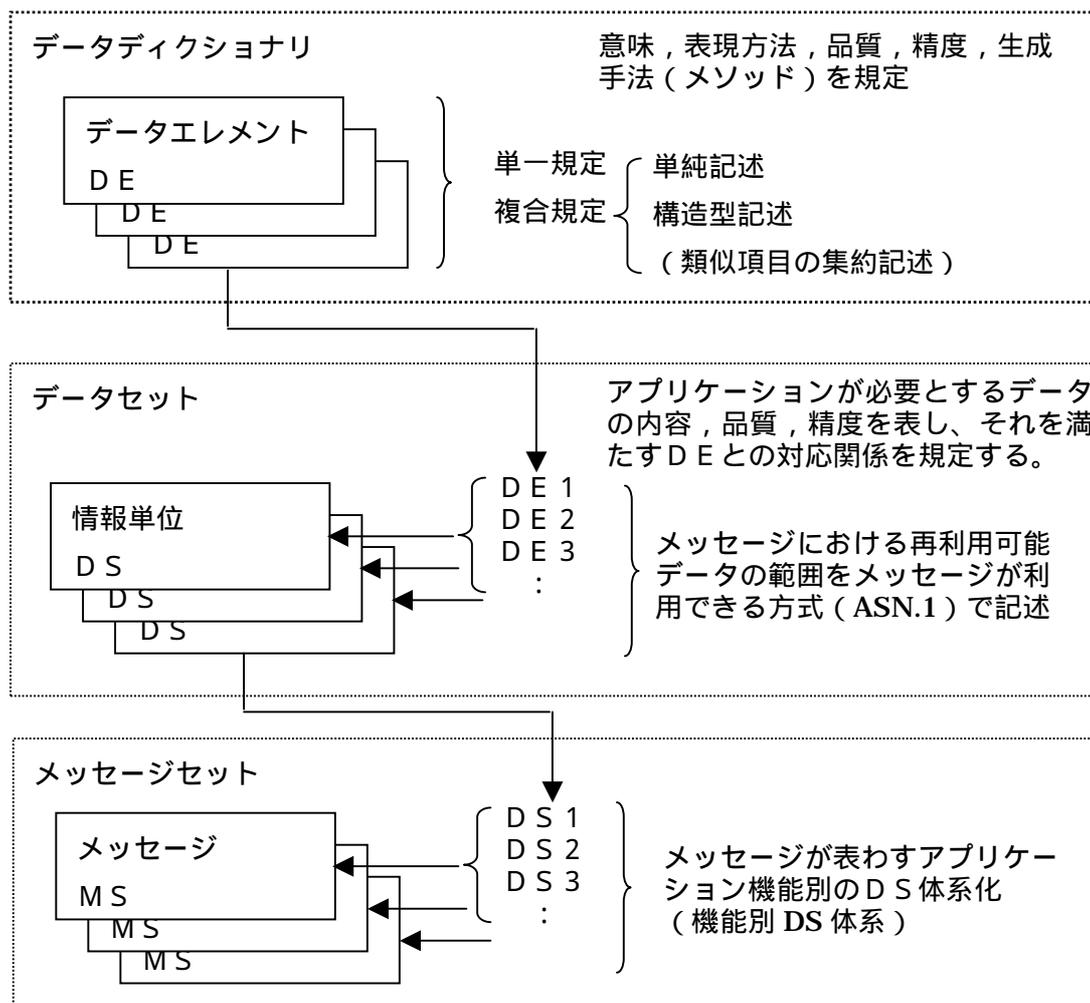


図 5.1-1 データディクショナリ, データセット, メッセージのイメージ

## 5.2 データディクショナリの構造

### 5.2.1 データディクショナリ定義のための属性

データディクショナリは以下の属性項目により規定する。

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 / ASN.1name クラス名 : D E の定義内容の類似性により分類したクラス名 D E 名 : 当該 D E をデータディクショナリ内でユニークに識別するための名称 ASN.1name : 当該 D E をデータディクショナリ内でユニークに識別するための ASN.1name で抽象化構文時に利用 ASN.1name はクラス名と D E 名との組合せで表現</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 当面はデータディクショナリ管理用に使用</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 当該 D E を表わす定義内容を記述する。 当該 D E がコード化された値を取る場合にはコードリストも記述する。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) 外部表現形式 ( データ型 ) は、外部との通信する際に用いるデータ型の形式と有効範囲を ASN.1 の規定に従って記述する。 データ型は原則として次の方法で設定している。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• INTEGER : 計測データ等の数値を示すもの ( 整数、実数 )</li><li>• ENUMERATED : 項目を選択するもの</li><li>• UTF8string : 日本語の文字列で表現するもの</li><li>• OCTETSTRING : 英数値を組み合わせて表現するもの</li></ul> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) は、論理表現フォーマットを「9」の並びで規定したもので、システム内部において処理される際に用いるデータフォーマットを表現したもの。 また、少数点を取る位置には「v」を挿入して少数点位置を明示的に表現している。</p> <p>例 ) 99v9 この例に対応する外部表現が Integer(-999..999) のときは実際の数値は小数点以下 1 桁の実数値だが外部にはこれを 10 倍して整数化した形式で渡すことを表わす。なお、INTEGER は符号付の整数型で表現し</p>

	<p>ているため内部表現形式では符号の部分の桁数は含めていない。</p> <p>データ表現形式（実際の数値表現）  データ表現形式（実際の数値表現）は、当該D E の実際の数値の取り得る範囲（最小値・最大値）とデータの刻み値を示す最小刻み値を規定しており、D D 利用者が誤りなく把握するために表現したもの。  例）-60.0..70.0 最小刻み値は0.1</p> <p>データ単位  当該D E の表わす数値の単位を示す。コード化されたデータなど無次元量の場合は省略される。  例）</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス  当該D E のデータディクショナリ上の利用レベルを示す。</p> <p>standardized : 正規登録  certified : 認定済  recorded : 記録済  restricted : 利用制限  imcomplete : 不完全  invalid : 廃棄</p> <p>( 2 ) 版数  00.00 : データディクショナリ管理用に使用  整数部は正式な版数を示す。小数部は作業過程における改定版数を示す。</p>
4 . 初期設定日・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日  ( 2 ) 最終更新日  当該D E の初期登録日と最終更新日を示す。</p>
5 . 最終設定者	登録担当機関を示す。Ver1.05 より J I C E
6 . データ初期設定記録	<p>当該D E の初期登録時の状態を記録する</p> <p>( 1 ) 対象サービス，システム（名称，構成，概要等）  当該D E の登録に関して参照したサービス，システムの状況について示す。</p> <p>( 2 ) データ定義内容  当該D E の登録時の定義内容を示す</p> <p>( 3 ) その他  定義時の検討内容など</p>

<p>7 . データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>当該D E に関する品質を以下の項目で規定する</p> <p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )  D E がセンサなどの計測データを表わす場合は計測タイミングまたは周期を記述  D E がイベント等判断結果を表わす場合は判断処理タイミングまたは周期を記述</p> <p>( 2 ) 数値的な精度  D E がセンサなどの計測データを表わす場合に有効桁数、誤差率、測定可能範囲を記述</p> <p>( 3 ) データ生成方法  計測データでは計測方法、判断データを表わす場合は判断ルールまたはデータの生成方法を記述</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )  レベル 1 : 人命に係る等の非常に高い信頼性が必要なサービスが用いるデータで、データの欠落を認めないもの。  レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。  レベル 3 : データの欠落が認められるもの。</p>
<p>8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p>当該D E に対する規定内容の変更が生じたときに、変更内容および、変更理由を記録する。</p>
<p>9 . 関連D S</p>	<p>本D D 項目が利用されているD S を記述する。</p>

## **5.3 データディクショナリの定義**

データディクショナリを以下に示す。

### **5.3.1 道路関連情報データディクショナリ**

道路関連情報データディクショナリを以下に示す。

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 日時情報 / 年 datesYear ( 2 ) D E 識別コード 10000001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 4桁の西暦で示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(1900..2155) 内部表現形式 (データフォーマット) 9999 データ表現形式 (実際の数値表現) 1900..2155 データ単位 年
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 送信時刻、開始時刻、更新時刻、終了時刻、予測時刻 参考 交通情報交換インターフェース基準仕様書 首都公団交通管制システム 時刻情報、登録日時、発生日時、終了日時 参考 首都公団交通管制システムインターフェース仕様書 関東地建 道路交通情報システム関連 計測日時 参考 東京国道道路交通情報システム仕様書 その他 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) L A N 型交通量常時観測システム ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 画像情報路側ネットワーク ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) E T C 路側機器情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )

	<p>インテリジェント情報板情報（H10年度道路通信標準における検討成果）</p> <p>OD交通量データ計測・予測情報（H10年度道路通信標準における検討成果）</p> <p>（2）データ定義内容</p> <p>4桁の西暦で示す。</p> <p>（3）その他</p>
7.データ品質、機能、作成方法など	<p>（1）時間性能（実時間性）</p> <p>（2）数値的な精度</p> <p>（3）データ生成方法</p> <p>（4）信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階）</p>
8.データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>（1）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式（データ型）を「INTEGER(0..9999）」から「INTEGER(1900..2155）」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「0..9999 最小刻み値は1年」から「1900..2155 最小刻み値は1年」へ変更した。</li> </ul>
9.関連DS	00000 共通DS__01000 日時情報DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 日時情報 / 月 datesMonth ( 2 ) D E 識別コード 10000002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 1 ~ 12 月までの月を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(1..12) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..12 データ単位 月
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.02
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 送信時刻、開始時刻、更新時刻、終了時刻、予測時刻 参考 交通情報交換インターフェース基準仕様書 首都公団交通管制システム 時刻情報、登録日時、発生日時、終了日時 参考 首都公団交通管制システムインターフェース仕様書 関東地建 道路交通情報システム関連 計測日時 参考 東京国道道路交通情報システム仕様書 その他 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) L A N 型交通量常時観測システム ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 画像情報路側ネットワーク ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) E T C 路側機器情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )

	<p>インテリジェント情報板情報（H10年度道路通信標準における検討成果）</p> <p>OD交通量データ計測・予測情報（H10年度道路通信標準における検討成果）</p> <p>（2）データ定義内容</p> <p>1～12月までの月を示す。</p> <p>（3）その他</p>
7.データ品質、機能、作成方法など	<p>（1）時間性能（実時間性）</p> <p>（2）数値的な精度</p> <p>（3）データ生成方法</p> <p>（4）信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階）</p>
8.データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>（1）変更内容</p> <p>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</p> <p>東北地建 道路関連情報事前提供システム 計測日時（月）</p> <p>北陸地建 道路行政支援システム 観測日時（月）</p> <p>関東地建 特車手続き対応システム 通行規制年月日__from、通行規制年月日__to、申請通行開始年月日、申請通行終了年月日、申請年月日、許可通行開始日、許可通行終了日、許可年月日、受理年月日</p> <p>近畿地建 沿道環境システム 通過時刻（月）</p> <p>四国地建 道路関連情報事前提供システム 計測日時（月）</p> <p>九州地建 災害対応システム 計測日時(月) 1YYMMDDHHDD**</p> <p>北海道開発局 寒冷地用AHSシステム 計測日時（月）</p> <p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>（1）変更内容</p> <p>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p>

	栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム 関東地方整備局 画像情報交換システム 中国地方整備局 公共交通情報提供システム
9 . 関連 D S	00000 共通 D S __ 01000 日時情報 D S

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 日時情報 / 日 datesDate ( 2 ) D E 識別コード 10000003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 1 ~ 31 日までの日を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(1..31) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..31 データ単位 日
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.02
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 送信時刻、開始時刻、更新時刻、終了時刻、予測時刻 参考 交通情報交換インターフェース基準仕様書 首都公団交通管制システム 時刻情報、登録日時、発生日時、終了日時 参考 首都公団交通管制システムインターフェース仕様書 関東地建 道路交通情報システム関連 発生日、規制開始予定日時、規制終了予定日時 参考 関東地建 VICS 仕様書 計測日時 参考 東京国道道路交通情報システム仕様書 その他 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) L A N 型交通量常時観測システム ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 画像情報路側ネットワーク ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )

	<p>特車管理情報（H10年度道路通信標準における検討成果）  ETC路側機器情報（H10年度道路通信標準における検討成果）  インテリジェント情報板情報（H10年度道路通信標準における検討成果）  OD交通量データ計測・予測情報（H10年度道路通信標準における検討成果）  （2）データ定義内容  1～31日までの日を示す。  （3）その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>（1）時間性能（実時間性）  （2）数値的な精度  （3）データ生成方法  （4）信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階）</p>
<p>8.データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.02 2000/03/15  （1）変更内容  ・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</p> <p>東北地建 道路関連情報事前提供システム  計測日時（日）</p> <p>北陸地建 道路行政支援システム  観測日時（日）</p> <p>関東地建 特車手続き対応システム  通行規制年月日__from、通行規制年月日__to、申請通行開始年月日、申請通行終了年月日、申請年月日、許可通行開始日、許可通行終了日、許可年月日、受理年月日</p> <p>近畿地建 沿道環境システム  通過時刻（日）</p> <p>四国地建 道路関連情報事前提供システム  計測日時（日）</p> <p>九州地建 災害対応システム  計測日時(日) 1YYMMDDHHDD**</p> <p>北海道開発局 寒冷地用AHSシステム  計測日時（日）</p> <p>Ver0.02 2000/03/15  （1）変更内容</p>

	<p>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p>関東地方整備局 画像情報交換システム</p> <p>中国地方整備局 公共交通情報提供システム</p>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S __ 01000 日時情報 D S

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 日時情報 / 曜日 datesDayOfTheWeek ( 2 ) D E 識別コード 10000004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 月～日曜日までの曜日を示す。 {日(0),月(1),火(2),水(3),木(4),金(5),土(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{sunday(0),monday(1),tuesday(2),wednesday(3),thursday(4),friday(5),saturday(6),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 曜日
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 施工終了日 ( 曜日 ) 交通情報交換インターフェース基準仕様書 ( 2 ) データ定義内容 月～日曜日までの曜日を示す。 {日(0),月(1),火(2),水(3),木(4),金(5),土(6)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。 北海道開発局 他主体接続システム

	<p>曜日番号 {日(0),月(1),火(2),水(3),木(4),金(5),土(6)}</p> <p>北陸地方建設局 道路行政支援システム</p> <p>曜日番号 {日(0),月(1),火(2),水(3),木(4),金(5),土(6)}</p> <p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p>関東地方整備局 画像情報交換システム</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためコード( ASN 型 )を「 {日(0),月(1),火(2),水(3),木(4),金(5),土(6)} 」から「 {日(0),月(1),火(2),水(3),木(4),金(5),土(6),無効データ(9)} 」へ変更した。</li> <li>・誤記のため外部表現形式( データ型 )を「 ENUMERATED{Sunday(0), Monday(1), Tuesday(2), Wednesday(3), Thursday(4), Friday(5), Saturday (6)} 」から「 ENUMERATED{sunday(0),monday(1),tuesday(2),wednesday(3),thursday(4),friday(5),saturday(6),invalidData(9)} 」へ変更した。</li> <li>・誤記のためデータ表現形式( 実際の数値表現 )を「 0..6 」から「 0..9 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _01000 日時情報 D S

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 日時情報 / 時 datesHour ( 2 ) D E 識別コード 10000005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 0 ~ 23 時までの時を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..23) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..23 データ単位 時
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.02
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 送信時刻、開始時刻、更新時刻、終了時刻、予測時刻 参考 交通情報交換インターフェース基準仕様書 首都公団交通管制システム 時刻情報、登録日時、発生日時、終了日時 参考 首都公団交通管制システムインターフェース仕様書 関東地建 道路交通情報システム関連 発生日、規制開始予定日時、規制終了予定日時 参考 関東地建 VICS 仕様書 計測日時 参考 東京国道道路交通情報システム仕様書 その他 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) L A N 型交通量常時観測システム ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 画像情報路側ネットワーク ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )

	<p>特車管理情報（H10年度道路通信標準における検討成果）</p> <p>E T C路側機器情報（H10年度道路通信標準における検討成果）</p> <p>インテリジェント情報板情報（H10年度道路通信標準における検討成果）</p> <p>OD交通量データ計測・予測情報（H10年度道路通信標準における検討成果）</p> <p>（2）データ定義内容</p> <p>0～23時までの時を示す。</p> <p>（3）その他</p>
7.データ品質、機能、作成方法など	<p>（1）時間性能（実時間性）</p> <p>（2）数値的な精度</p> <p>（3）データ生成方法</p> <p>（4）信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階）</p>
8.データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>（1）変更内容</p> <p>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</p> <p>東北地建 道路関連情報事前提供システム 計測日時（時）</p> <p>近畿地建 沿道環境システム 通過時刻（時）</p> <p>四国地建 道路関連情報事前提供システム 計測日時（時）</p> <p>九州地建 災害対応システム 計測日時(時) 1YYMMDDHHDD**</p> <p>北海道開発局 寒冷地用AHSシステム 計測日時（時）</p> <p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>（1）変更内容</p> <p>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム 関東地方整備局 画像情報交換システム 中国地方整備局 公共交通情報提供システム</p>

9 . 関連 D S	00000 共通 D S _ 01000 日時情報 D S
------------	-------------------------------

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 日時情報 / 分 <code>datesMinute</code> ( 2 ) D E 識別コード <code>10000006</code>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 0 ~ 59 分までの分を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <code>INTEGER(0..59)</code> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <code>99</code> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <code>0..59</code> データ単位 <code>分</code>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <code>recorded</code> ( 2 ) 版数 <code>0.02</code>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <code>1999/12/15</code> ( 2 ) 最終更新日 <code>2001/03/15</code>
5 . 最終設定者	<code>HIDO</code>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 送信時刻、開始時刻、更新時刻、終了時刻、予測時刻 参考 交通情報交換インターフェース基準仕様書 首都公団交通管制システム 時刻情報、登録日時、発生日時、終了日時 参考 首都公団交通管制システムインターフェース仕様書 関東地建 道路交通情報システム関連 発生日、規制開始予定日時、規制終了予定日時 参考 関東地建 VICS 仕様書 計測日時 参考 東京国道道路交通情報システム仕様書 その他 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) L A N 型交通量常時観測システム ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 画像情報路側ネットワーク ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )

	<p>特車管理情報（H10年度道路通信標準における検討成果）  ETC路側機器情報（H10年度道路通信標準における検討成果）  インテリジェント情報板情報（H10年度道路通信標準における検討成果）  OD交通量データ計測・予測情報（H10年度道路通信標準における検討成果）  （2）データ定義内容  0～59分までの分を示す。  （3）その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>（1）時間性能（実時間性）  （2）数値的な精度  （3）データ生成方法  （4）信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階）</p>
<p>8.データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b>  （1）変更内容  ・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。  東北地建 道路関連情報事前提供システム  計測日時（分）  近畿地建 沿道環境システム  通過時刻（分）  四国地建 道路関連情報事前提供システム  計測日時（分）  九州地建 災害対応システム  計測日時(分) 1YYMMDDHHDD**  北海道開発局 寒冷地用AHSシステム  計測日時（分）</p> <p><b>Ver0.02 2000/03/15</b>  （1）変更内容  ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。  栃木県大田原土木事務所 道路管理システム  中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム  関東地方整備局 画像情報交換システム  中国地方整備局 公共交通情報提供システム</p>

9 . 関連 D S	00000 共通 D S _ 01000 日時情報 D S
------------	-------------------------------

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 日時情報 / 秒 <code>datesSecond</code> ( 2 ) D E 識別コード <code>10000007</code>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 0 ~ 59 秒までの秒を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <code>INTEGER(0..59)</code> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <code>99</code> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <code>0..59</code> データ単位 <code>秒</code>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <code>recorded</code> ( 2 ) 版数 <code>0.02</code>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <code>1999/12/15</code> ( 2 ) 最終更新日 <code>2001/03/15</code>
5 . 最終設定者	<code>HIDO</code>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 送信時刻、開始時刻、更新時刻、終了時刻、予測時刻 交通情報交換インターフェース基準仕様書 首都公団交通管制システム 時刻情報、登録日時、発生日時、終了日時 首都公団交通管制システムインターフェース仕様書 その他 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) L A N 型交通量常時観測システム ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 画像情報路側ネットワーク ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) E T C 路側機器情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) O D 交通量データ計測・予測情報 ( H 1 0 年度道路通信標準におけ

	<p>る検討成果)</p> <p>(2) データ定義内容</p> <p>0~59秒までの秒を示す。</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <p>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</p> <p>東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム 計測日時(秒)</p> <p>四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム 計測日時(秒)</p> <p>近畿地方建設局 沿道環境システム 通過時刻(秒)</p> <p>北海道開発局 寒冷地用AHSシステム 計測日時(秒)</p> <p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <p>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p>関東地方整備局 画像情報交換システム</p> <p>中国地方整備局 公共交通情報提供システム</p>
9. 関連DS	00000 共通DS__01000 日時情報DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 日時情報 / 日付 (年月日) <code>datesDateOfYear</code> ( 2 ) D E 識別コード <b>10000008</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 暦年、暦月及び暦月の中の序数によって指定される特定の日の日付を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) <code>DatesDateOfYear ::= SEQUENCE{ datesYear INTEGER(1900..2155), datesMonth INTEGER(1..12), datesDate INTEGER(1..31)}</code> 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式 (実際の数値表現) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <code>recorded</code> ( 2 ) 版数 <b>0.31</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2003/03/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2003/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)  ( 2 ) データ定義内容 暦年、暦月及び暦月の中の序数によって指定される特定の日の日付を示す。  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 . 関連 D S	<b>00000</b> 共通 D S __ <b>01000</b> 日時情報 D S

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 日時情報 / 時刻 ( 時分秒 ) <code>datesUnitOfTime</code> ( 2 ) D E 識別コード <b>10000009</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 時・分・秒の時刻を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <code>DatesUnitOfTime ::= SEQUENCE{ datesHour INTEGER(0..23), datesMinute INTEGER(0..59), datesSecond INTEGER(0..59), datesMilliSecond INTEGER(0..999) OPTIONAL}</code> 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.31</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2003/03/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2003/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 時・分・秒の時刻を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	<b>00000</b> 共通 D S __ <b>01000</b> 日時情報 D S

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 日時情報 / ミリ秒 <code>datesMilliSecond</code> ( 2 ) D E 識別コード <code>10000010</code>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 <code>0 ~ 999</code> ミリ秒までの値を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) <code>INTEGER(0..999)</code> 内部表現形式 (データフォーマット) <code>999</code> データ表現形式 (実際の数値表現) <code>0..999</code> データ単位 <code>ms</code>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <code>recorded</code> ( 2 ) 版数 <code>0.31</code>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <code>2003/03/15</code> ( 2 ) 最終更新日 <code>2003/03/15</code>
5 . 最終設定者	<code>HIDO</code>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)  ( 2 ) データ定義内容 <code>0 ~ 999</code> ミリ秒までの値を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 . 関連 D S	<code>00000</code> 共通 D S <code>_01000</code> 日時情報 D S

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 正規化座標 X locationXNormalCoordinates ( 2 ) D E 識別コード 10010001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 2 次メッシュの区画左下隅点を原点とし、左下 ( 0,0 ) 右上 ( 10000,10000 ) とした座標値を用いる正規化座標における東西方向を表わす。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..10000) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..10000 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.02
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地建 道路交通情報システム関連 正規化座標 デジタル道路地図データの 2 次メッシュ内における座標系 ( X 座標, Y 座標 ) の形式で、ピコン設置地点を表す。 但し移動用ピコンなどで座標が規定できない場合は全て 0 を設定する。 {00000 ~ 99999} 関東地建 道路交通情報システム仕様書 参照 OD 交通量データ計測・予測情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) ( 2 ) データ定義内容 2 次メッシュ内における正規化座標の X 値を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p><b>Ver0.02 2000/01/07</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した。</li> </ul> <p>「2次メッシュの区画左隅点を原点とし、左下（0,0）右上（10000,10000）とした座標値を用いる正規化座標における東西方向を表わす。」</p> <p>（ 2 ）その他（変更時の検討内容など）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初期設定における説明では解りにくいため、変更内容のように訂正を行った。</li> </ul> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p>
<p>9 .関連DS</p>	<p><b>00000 共通DS_02000 位置情報DS_02100 地点位置DS_02130 座標位置DS_02131 正規化座標DS</b></p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 正規化座標 Y locationYNormalCoordinates ( 2 ) D E 識別コード 10010002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 2 次メッシュの区画左下隅点を原点とし、左下 ( 0,0 ) 右上 ( 10000,10000 ) とした座標値を用いる正規化座標における南北方向を表わす。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..10000) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..10000 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.02
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地建 道路交通情報システム関連 正規化座標 デジタル道路地図データへの 2 次メッシュ内における座標系 ( X 座標, Y 座標 ) の形式で、ビコン設置地点を表す。 但し移動用ビコンなどで座標が規定できない場合は全て 0 を設定する。 {00000 ~ 99999} 関東地建 道路情報システム仕様書 ( 2 ) データ定義内容 2 次メッシュ内における正規化座標の Y 値を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.02 2000/01/07 ( 1 ) 変更内容

<p>記)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した。</li> <li>「2次メッシュの区画左隅点を原点とし、左下(0,0)、右上(10000,10000)とした座標値を用いる正規化座標における南北方向を表わす。」</li> <li>(2) その他(変更時の検討内容など)</li> <li>・初期設定における説明では解りにくいため、変更内容のように訂正を行った。</li> </ul> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="text-align: center;">中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p>
<p>9. 関連DS</p>	<p><b>00000 共通DS_02000 位置情報DS_02100 地点位置DS_02130 座標位置DS_02131 正規化座標DS</b></p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 緯度 度 locationLatitudeDegree ( 2 ) D E 識別コード 10010003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 緯度を表現するための角度の単位、度、分、秒のうちの度。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-180..180) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -180..180 データ単位 度
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.03
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 緯度、経度における度。 ( 2 ) データ定義内容 緯度、経度における度。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「緯度、経度を表現するための角度の単位、度、分、秒のうちの度。」 ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) ・DD グループによる定義の充足  Ver0.03 2000/03/15

	<p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>関東地方建設局 特車行政手続き対応  特車地図上の出発地、目的地緯度  特車地図上の出発地、到着地経度</p> <p><b>Ver0.03 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム  中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム  関東地方整備局 画像情報交換システム</p>
9 . 関連 D S	<p><b>00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02100 地点位置 DS_02130 座標位置 DS_02132 緯度経度 DS</b></p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 緯度 秒 locationLatitudeSecond ( 2 ) D E 識別コード 10010004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 緯度を表現するための角度の単位、度、分、秒のうちの秒。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..59) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..59 データ単位 秒
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 緯度、経度における秒。 ( 2 ) データ定義内容 緯度、経度における秒。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 緯度、経度を表現するための角度の単位、度、分、秒のうちの秒。 ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) DD グループによる定義の充足  Ver0.03 2000/03/15

	<p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>関東地方建設局 特車行政手続き対応 特車地図上の出発地、目的地緯度 特車地図上の出発地、到着地経度</p> <p><b>Ver0.03 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム 関東地方整備局 画像情報交換システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式(データ型)を「INTEGER(0..60)」から「INTEGER(0..59)」へ変更した。それに伴い、データ表現形式を「0..60」から「0..59」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 DS_02130 座標位置 DS_02132 緯度経度 DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 緯度 分 locationLatitudeMinute ( 2 ) D E 識別コード 10010005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 緯度を表現するための角度の単位、度、分、秒のうちの分。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..59) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..59 データ単位 分
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 緯度、経度における分。 ( 2 ) データ定義内容 緯度、経度における分。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「緯度、経度を表現するための角度の単位、度、分、秒のうちの分。」 ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) ・DD グループによる定義の充足  Ver0.03 2000/03/15

	<p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>関東地方建設局 特車行政手続き対応  特車地図上の出発地、目的地緯度  特車地図上の出発地、到着地経度</p> <p><b>Ver0.03 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム  中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム  関東地方整備局 画像情報交換システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式(データ型)を「INTEGER(0..60)」から「INTEGER(0..59)」へ変更した。それに伴い、データ表現形式を「0..60」から「0..59」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 DS_02130 座標位置 DS_02132 緯度経度 DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 経度 度 locationLongitudeDegree ( 2 ) D E 識別コード 10010006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 経度を表現するための角度の単位、度、分、秒のうちの度。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-180..180) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -180..180 データ単位 度
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.03
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 緯度、経度における度。 ( 2 ) データ定義内容 緯度、経度における度。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「緯度、経度を表現するための角度の単位、度、分、秒のうちの度。」 ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) ・DD グループによる定義の充足  Ver0.03 2000/03/15

	<p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>関東地方建設局 特車行政手続き対応  特車地図上の出発地、目的地緯度  特車地図上の出発地、到着地経度</p> <p><b>Ver0.03 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム  中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム  関東地方整備局 画像情報交換システム</p>
9 . 関連 D S	<p><b>00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02100 地点位置 DS_02130 座標位置 DS_02132 緯度経度 DS</b></p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 経度 秒 locationLongitudeSecond ( 2 ) D E 識別コード 10010007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 経度を表現するための角度の単位、度、分、秒のうちの秒。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..59) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..59 データ単位 秒
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 緯度、経度における秒。 ( 2 ) データ定義内容 緯度、経度における秒。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「緯度、経度を表現するための角度の単位、度、分、秒のうちの秒。」 ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) DD グループによる定義の充足  Ver0.03 2000/03/15

	<p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>関東地方建設局 特車行政手続き対応  特車地図上の出発地、目的地緯度  特車地図上の出発地、到着地経度</p> <p><b>Ver0.03 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム  中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム  関東地方整備局 画像情報交換システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式(データ型)を「INTEGER(0..60)」から「INTEGER(0..59)」へ変更した。それに伴い、データ表現形式を「0..60」から「0..59」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 DS_02130 座標位置 DS_02132 緯度経度 DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 経度 分 locationLongitudeMinute ( 2 ) D E 識別コード 10010008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 経度を表現するための角度の単位、度、分、秒のうちの分。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..59) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..59 データ単位 分
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 緯度、経度における分。 ( 2 ) データ定義内容 緯度、経度における分。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「緯度、経度を表現するための角度の単位、度、分、秒のうちの分。」 ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) ・DD グループによる定義の充足  Ver0.03 2000/03/15

	<p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>関東地方建設局 特車行政手続き対応 特車地図上の出発地、目的地緯度 特車地図上の出発地、到着地経度</p> <p><b>Ver0.03 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム 関東地方整備局 画像情報交換システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式(データ型)を「INTEGER(0..60)」から「INTEGER(0..59)」へ変更した。それに伴い、データ表現形式を「0..60」から「0..59」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 DS_02130 座標位置 DS_02132 緯度経度 DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 正規化座標 X Y locationXYNormalCoordinates ( 2 ) D E 識別コード 10010009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 2 次メッシュの区画左下隅点を原点とし、左下 ( 0,0 ) 右上 ( 10000,10000 ) とした座標値を用いる正規化座標における東西方向及び南北方向を表わす。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) LocationXYNormalCoordinates ::= SEQUENCE { locationSecondaryCoordinatesCode INTEGER ( 0..999999 ), locationXNormalCoordinates INTEGER ( 0..10000 ), locationYNormalCoordinates INTEGER ( 0..10000 ) } 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2003/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 2 次メッシュの区画左下隅点を原点とし、左下 ( 0,0 ) 右上 ( 10000,10000 ) とした座標値を用いる正規化座標における東西方向及び南北方向を表わす。  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.6 2005/07/01 ( 1 ) 変更内容

記)	<p>誤記のため外部表現形式（データ型）の変更を行った。  外部表現形式を「LocationXYNormalCoordinates ::= SEQUENCE{  LocationSecondaryCoordinatesCode INTEGER(0..999999),  locationXNormalCoordinates INTEGER(0..10000),  locationYNormalCoordinates INTEGER(0..10000)}」から  「LocationXYNormalCoordinates ::=  SEQUENCE{locationSecondaryCoordinatesCode  INTEGER(0..999999),  locationXNormalCoordinates INTEGER(0..10000),  locationYNormalCoordinates INTEGER(0..10000)}」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<p>00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02100 地点位置 DS_02130  座標位置 DS_02131 正規化座標 D S</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 緯度経度位置 locationLatitudeLongitudeDegree ( 2 ) D E 識別コード 10010010</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 緯度と経度を組合わせて表現したもの。緯度は赤道に平行して地球の表面を南北に測る座標を示し、度 ( ±XX.XXXXXX ) で表現する。赤道を零度として南北おのおの 9 0 度に至り、北緯を ( XX.XXXXXX ) で南緯を ( -XX.XXXXXX ) で表す。経度はある地点を過ぎる子午線及び本初子午線がそれぞれ赤道と交わる二点を地球の中心に結びつけて得る角度で表し、度 ( ±XXX.XXXXXX ) で表現する。本初子午線を基準として東西おのおの 180 度に至り、東経を ( XXX.XXXXXX ) で西緯を ( -XXX.XXXXXX ) で表す。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) LocationLatitudeLongitudeDegree ::= SEQUENCE{locationLatitudeDegree INTEGER(-90000000..90000000),locationLongitudeDegree INTEGER(-180000000..180000000)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 度</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2003/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )</p> <p>( 2 ) データ定義内容 緯度と経度を組合わせて表現したもの。緯度は赤道に平行して地球の表面を南北に測る座標を示し、度 ( ±XX.XXXXXX ) で表現する。赤道を零度として南北おのおの 9 0 度に至り、北緯を ( XX.XXXXXX ) で南緯を ( -XX.XXXXXX ) で表す。経度はある地点を過ぎる子午線及び本初子午線がそれぞれ赤道と交わる二点を地球の中心に結びつけて得る角度で表し、度 ( ±XXX.XXXXXX ) で表現する。本初子午線を基準として東西おのおの 180 度に至り、東経を ( XXX.XXXXXX )</p>

	<p>で西緯を (-XXX.XXXXXX) で表す。</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.6 2005/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) の変更を行った。 外部表現形式を「LocationLatitudeLongitudeDegree ::= SEQUENCE{ LocationLatitudeDegree INTEGER(-90000000..90000000), LocationLongitudeDegree INTEGER(-180000000..180000000)}」 から「LocationLatitudeLongitudeDegree ::= SEQUENCE{locationLatitudeDegree INTEGER(-90000000..90000000),locationLongitudeDegree INTEGER(-180000000..180000000)}」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<p>00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 DS_02130 座標位置 DS</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 緯度位置 locationLatitudeDegree ( 2 ) D E 識別コード 10010011
2 . データ定義	( 1 ) 定義 緯度は赤道に平行して地球の表面を南北に測る座標を示し、度 ( ± XX.XXXXXX ) で表現する。赤道を零度として南北おのおの 9 0 度に至り、北緯を ( XX.XXXXXX ) で南緯を ( -XX.XXXXXX ) で表す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-90000000..90000000) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -90.000000..90.000000 データ単位 度
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2003/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 緯度は赤道に平行して地球の表面を南北に測る座標を示し、度 ( ± XX.XXXXXX ) で表現する。赤道を零度として南北おのおの 9 0 度に至り、北緯を ( XX.XXXXXX ) で南緯を ( -XX.XXXXXX ) で表す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 DS_02130 座標位置 DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 経度位置 locationLongitudeDegree ( 2 ) D E 識別コード 10010012
2 . データ定義	( 1 ) 定義 経度はある地点を過ぎる子午線及び本初子午線がそれぞれ赤道と交わる二点を地球の中心に結びつけて得る角度で表し、度 ( ± XXX.XXXXXX ) で表現する。 本初子午線を基準として東西おのこの 180 度に至り、東経を ( XXX.XXXXXX ) で西緯を ( -XXX.XXXXXX ) で表す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-180000000..180000000) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -180.000000..180.000000 データ単位 度
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2003/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 経度はある地点を過ぎる子午線及び本初子午線がそれぞれ赤道と交わる二点を地球の中心に結びつけて得る角度で表し、度 ( ± XXX.XXXXXX ) で表現する。 本初子午線を基準として東西おのこの 180 度に至り、東経を ( XXX.XXXXXX ) で西緯を ( -XXX.XXXXXX ) で表す。  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
------------	--

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 有料道路系路線毎 KP locationTollRoadSpotKp ( 2 ) D E 識別コード 10010013
2 . データ定義	( 1 ) 定義 有料道路系路線毎に定められた KP 値。各路線に沿って概ね 100m 間隔に付番されている。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-999999..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -999999..999999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム K P 各路線に沿って概ね 10m 間隔に付番されている。 1 0 単位換算バイナリ 交通情報交換インターフェース基準仕様書 ( 2 ) データ定義内容 有料道路系路線毎に定められた KP 値。各路線に沿って概ね 100m 間隔に付番されている。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。

	<p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム          関東地方整備局 画像情報交換システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義を「公団管理路線毎に定められた KP 値。各路線に沿って概ね 10m 間隔に付番されている。</li> <li>各公団路線毎のキロポスト定義を外部参照する」から「団管理路線毎に定められた KP 値。各路線に沿って概ね 100m 間隔に付番されている。各公団路線毎のキロポスト定義を外部参照する。」へ変更した。</li> <li>・単位に「m」を設定した。</li> </ul> <p><b>Ver0.50 2005/03/04</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <p>中部地方整備局 道路情報ターミナルと愛知県道路公社保有システム(装置名:対国土交通省情報提供装置 サーバ名:情報提供サーバ)との間で情報交換を行うため、以下の変更を行った。</p> <p>外部表現形式を「INTEGER(0..999999)」から「INTEGER(-999999..999999)」に変更した。データ表現形式を「0..999999」から「-999999..999999」に変更した。</p> <p><b>Ver0.6 2005/07/01</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <p>表現を統一するため、以下の変更を行った。</p> <p>DE 名を「公団路線毎 KP」から「有料道路系路線毎 KP」に変更した。</p> <p>ASN 1.name を「locationExpresswaySpotKp」から「locationTollRoadSpotKp」に変更した。定義を「公団管理路線毎に定められた KP 値。各路線に沿って概ね 100m 間隔に付番されている。各公団路線毎のキロポスト定義を外部参照する。」から「有料道路系路線毎に定められた KP 値。各路線に沿って概ね 100m 間隔に付番されている。」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<p>00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 D S _02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 D S _02111 有料道路路線の管理系 KPDS</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 国土交通省路線毎 KP locationNationalRoadSpotKp ( 2 ) D E 識別コード 10010014
2 . データ定義	( 1 ) 定義 国土交通省路線毎に定められた KP 値。各路線に沿って概ね 100m 間隔で付番されている。 国土交通省の路線毎のキロポスト資料「道路台帳付図」を外部参照する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-999999..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -999999..999999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 関東地建道路情報システム、情報板、道の駅、V I C S : 既存システム調査した仕様書は、「建設省関東地方建設局 道路交通情報システム 関連機器仕様書、システム概要仕様書 および 関連仕様書一式」、「東京国道工事事務所 道路情報システム システム仕様書」、「千葉道の駅システム仕様書」 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) ( 2 ) データ定義内容 建設省路線毎に定められた KP 値。各路線に沿って概ね 10m 間隔で付番されている。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">九州地方建設局 災害対応システム</p> <p>観測端末の道路延長上の位置 ( k p )</p> <p style="padding-left: 40px;">東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム</p> <p>観測位置</p> <p style="padding-left: 40px;">四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム</p> <p>観測位置</p> <p style="padding-left: 40px;">北海道開発局 寒冷地用 A H S システム</p> <p>観測位置</p> <p style="padding-left: 40px;">北陸地方建設局 道路行政支援システム</p> <p>設置 KP 最小単位 1m0.10</p> <p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・位置情報クラスに定義されていた当該 DD 項目を、地物識別データとして登録し直した。</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DE 名を「建設省路線毎 KP」から「国土交通省路線毎 KP」へ変更した。</li> <li>・定義を「建設省路線毎に定められた KP 値。各路線に沿って概ね 10m 間隔で付番されている。建設省の路線毎のキロポスト資料「道路台帳付図」を外部参照する」から「土交通省路線毎に定められた KP 値。各路線に沿って概ね 100m 間隔で付番されている。国土交通省の路線毎のキロポスト資料「道路台帳付図」を外部参照する。」へ変更した。</li> <li>・単位に「m」を設定した。</li> </ul> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0.999999 最小</li> </ul>

	<p>刻み値は 1m」から「0..999999 最小刻み値は 1m」へ変更した。  <b>Ver0.50 2005/03/04</b>  ( 1 ) 変更内容  管轄路線の一部の区間において、マイナス値の KP を割り当てて道路管理をしている場合があるため、以下の変更を行った。  外部表現形式を「INTEGER(0..999999)」から  「INTEGER(-999999..999999)」に変更した。データ表現形式を  「0..999999」から「-999999..999999」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<p>00000 共通 D S __02000 位置情報 D S __02100 地点位置 DS__  02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS__02112 建設省路線の管理系 KPDS</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / リンク終端距離 locationLinkEndDistance ( 2 ) D E 識別コード 10010015
2 . データ定義	( 1 ) 定義 区間を示すリンク内の一地点を表現するための、リンク終端からの距離を示す。距離はメートルで定義される。 リンクの終端は、進行方向に対して下流側、ノード番号の大きい方とする。 リンクと組合せて表現することで、地点の位置情報を表現することができる。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.03
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 関東地建 道路交通情報システム関連 リンク終端からの距離 各区間渋滞の終端位置をリンク終端からの距離で表す。 { 距離単位により可変値 ( 0 ~ 61 ) , リンク始端 ( 62 ) , 情報なし ( 不明 ) ( 63 ) } 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) ( 2 ) データ定義内容 リンク終端からの距離により、リンク内の一地点を示しめすもの。 リンクの終端は、進行方向に対して下流側を終端とする。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/01/31</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容に以下の内容を追加した。</li> </ul> <p>「区間を示すリンク内の一地点を表現するための、リンク終端からの距離を示す。距離はメートルで定義される。</p> <p>リンクの終端は、進行方向に対して下流側、ノード番号の大きい方とする。</p> <p>リンクと組合せて表現することで、地点の位置情報を表現することができる。」</p> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国デジタル道路地図データベース標準を基に DDGr が定義の充足を行った。</li> </ul> <p><b>Ver0.03 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">日本道路公団 高速バス情報提供システム</p> <p>区間情報</p> <p style="padding-left: 40px;">九州地方建設局 災害対応システム</p> <p>観測端末の道路延長方向の位置 ( リンク )</p> <p style="padding-left: 40px;">東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム</p> <p>区間情報</p> <p style="padding-left: 40px;">四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム</p> <p>区間情報</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 00000 共通 D S _ 02000 位置情報 D S _ 02100 地点位置 DS _ 02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS _ 02113 VICS リンク内位置 DS</li> <li>・ 00000 共通 D S _ 02000 位置情報 D S _ 02100 地点位置 DS _ 02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS _ 02115 基本道路リンク内位置 DS</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / オフセット locationOffset ( 2 ) D E 識別コード 10010016
2 . データ定義	( 1 ) 定義 オフセットは、道路中心線から路線横断方向への距離を示し、1m単位で表わす。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) ( 2 ) データ定義内容 オフセットは、路側から路線横断方向への距離を示し、1m単位で表わす。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特になし ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。 九州地方建設局 災害対応システム 観測端末の道路横断方向の位置 ( オフセット )

	<p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、定義文を「オフセットは、路側から路線横断方向への距離を示し、1m単位で表わす。」から「オフセットは、道路中心線から路線横断方向への距離を示し、1m単位で表わす。」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1m」から「m」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p><b>00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 DS_02120</b></p> <p>道路内の位置 2次元地点位置 DS</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 路面高 locationAltitudeGround ( 2 ) D E 識別コード 10010017
2 . データ定義	( 1 ) 定義 高さは、地表面から計測した値を示す。 値は、1 m 単位迄で表わす。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-999..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -999..9999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.01
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) ( 2 ) データ定義内容 高さは、地表面から計測した値を示す。 値は、1 m 単位迄で表わす。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特になし ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム
9 . 関連 D S	・ 00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 DS_02140 3次元地点位置 DS

	・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02100 地点位置 DS_02150 3次元座標地点位置 DS
--	---

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 海拔 locationAltitudeSea ( 2 ) D E 識別コード 10010018
2 . データ定義	( 1 ) 定義 平均海面を基準とした陸地又は山岳の高さを示す。標高。 値は、1 m 単位迄で表わす。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-999..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -999..9999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.02
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) ( 2 ) データ定義内容 平均海面から計測した値を示す。 値は、1 m 単位迄で表わす。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特になし ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「平均海面を基準とした陸地又は山岳の高さを示す。標高。値は、1 m 単位迄で表わす。」 ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) ・DD グループによる定義の充足

	<p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02100 地点位置 DS_02140 3 次元地点位置 DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02100 地点位置 DS_02150 3 次元座標地点位置 DS</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / リンクレイヤ locationLinkLayer ( 2 ) D E 識別コード 10010020
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路網の細かさに分けられるリンクの階層を示し、狭域リンク、中域リンク、広域リンクで区分される。 {狭域リンク(1),中域リンク(2),広域リンク(3) ,無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{narrowArea(1),mediumArea(2),wideArea(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 関東地建 道路交通情報システム関連 リンクレイヤ 2 次メッシュリンク番号指定 = 1 ( あり ) の時のみ提供される。道路網の細かさによって分けられるリンクの階層を示す。ピ - コンについては中域リンクを用いるものとする。情報提供に用いるリンクレイヤは以下のコードを使用する。 { (1)狭域リンク、(2)中域リンク、(3)広域} その他 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) ( 2 ) データ定義内容 道路網の細かさに分けられるリンクの階層を示し、狭域リンク、中域リンク、広域リンクで区分される。 { (1)狭域リンク、(2)中域リンク、(3)広域} ( 3 ) その他

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容 ・無効データの設定  Ver0.10 2001/3/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム
9 .関連DS	00000 共通DS_02000 位置情報DS_02200 区間位置DS_02202 VICS リンクDS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / リンク区分 locationLinkEntry ( 2 ) D E 識別コード 10010021
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路の種別を高速道路、都市高速道路、一般道路、その他の4分類に 区別したもの。位置情報をリンクで表現するときにリンク番号やリン クレイヤーなどと組合せて利用される。 {高速道路(0),都市高速道路(1),一般道路(2),その他(3),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{expressway(0),urbanExpressway(1),ordinaryRoad (2),others(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準にお ける検討成果 ) 関東地建 道路交通情報システム関連 リンク区分 2 次メッシュ/リンク番号指定 = 1 ( あり ) の時のみ提供される。リ nkの種別を示す。以下のコードを使用する。 {高速道路(0),都市高速道路(1),一般道路(2),その他(3)} その他 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度 道路通信標準における検討成果 ) ( 2 ) データ定義内容 道路の種別を区別したもの。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/01/31</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容に以下の内容を追加した。</li> </ul> <p>「道路の種別を高速道路、都市高速道路、一般道路、その他の4分類に区別したもの。位置情報をリンクで表現するときリンク番号やリンクレイヤーなどと組合せて利用される。」</p> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <p>全国デジタル道路地図データベース標準を基に DDGr が定義の充足を行った。</p> <p><b>Ver0.03 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>日本道路公団 高速バス情報提供システム 区間情報</p> <p>東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム 始点リンク区分、終点リンク区分</p> <p>四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム 始点リンク区分、終点リンク区分</p> <p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02200 区間位置 DS_02202 VICS リンク DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / リンク番号 locationLinkNumber ( 2 ) D E 識別コード 10010022</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 リンクを識別するために、リンク毎に設定される番号である。同一 2 次メッシュ内ではユニークな値である。リンク両端のノードのうちノード番号の小さい方をノード 1 とし、ノード番号の大きい方をノード 2 として、リンク番号はノード 1 の番号、ノード 2 の番号の順序に並べて作った番号。通常、リンクを表現するための一つの要素として利用され、「2 次メッシュノード (6 桁) + リンクレイヤ (1 桁) + リンク区分 (1 桁) + リンク番号 (4 桁)」と表現することにより全国的に一意にリンクを特定できる。 VIC S センターの VIC S リンク資料を外部参照する。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(1..4095) 内部表現形式 (データフォーマット) 9999 データ表現形式 (実際の数値表現) 1..4095 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.03</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果) 関東地建 道路交通情報システム関連 リンク番号 2 次メッシュ/リンク番号指定 = 1 ( あり ) の時のみ提供される。VIC S リンク番号を表す。 {1 ~ 4095} その他 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) O D 交通量データ計測・予測情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )</p>

	<p>( 2 ) データ定義内容 リンク番号を示す。</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/01/31</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容に以下の内容を追加した。</li> </ul> <p>「リンクを識別するために、リンク毎に設定される番号である。同一2次メッシュ内ではユニークな値である。リンク両端のノードのうちノード番号の小さい方をノード1とし、ノード番号の大きい方をノード2として、リンク番号はノード1の番号、ノード2の番号の順序に並べて作った番号。通常、リンクを表現するための一つの要素として利用され、「2次メッシュコード(6桁)+リンクレイヤ(1桁)+リンク区分(1桁)+リンク番号(4桁)」と表現することにより全国的に一意にリンクを特定できる。」</p> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <p>全国デジタル道路地図データベース標準を基に DDGr が定義の充足を行った。</p> <p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>日本道路公団 高速バス情報提供システム リンク番号</p> <p>東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム 始点リンク番号、終点リンク番号</p> <p>四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム 始点リンク番号、終点リンク番号</p> <p><b>Ver0.03 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項</li> </ul>

	目を共通化した。 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム
9 . 関連 D S	00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02200 区間位置 DS_02202 VICS リンク DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / リンク長 locationCourseDistance ( 2 ) D E 識別コード 10010023
2 . データ定義	( 1 ) 定義 該当リンクのリンク長を表わす。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.01
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/20 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 東北地方建設局 道路関連情報事前提供パッケージ データ名 リンク長 定義 該当リンクのリンク長を表わす。 計測周期 5 分間周期 ( 2 ) データ定義内容 リンク長 ( 3 ) その他 現状 DD には未登録であったため、追加登録することとした。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 該当するリンク番号に対応するリンク長さを積算したもの。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム

9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02200 区間位置 DS_02203 スパン DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_03000 経路位置情報 D S_03200 VICS リンク経 路 DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_03000 経路位置情報 D S_03400 基本道路リンク 経路 DS</li> </ul>
------------	---

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / スパン番号 locationSpanCode ( 2 ) D E 識別コード 10010024
2 . データ定義	( 1 ) 定義 特車管理のために付番されるスパン番号を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(111111111111..999999999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 111111111111..999999999999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム ( 2 ) データ定義内容 通行規制 start 通行規制の開始スパン CHAR(12) 通行規制 end 通行規制の終了スパン CHAR(12) スパン番号 CHAR(12) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム  Ver0.20 2002/03/15

	<p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「spanNumber」から「locationSpanNumber」へ変更した。</li> <li>・桁数が指定されていなかったため、外部表現形式(データ型)を「INTEGER」から「INTEGER(111111111111..999999999999)」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を無表記から「999999999999」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を無表記から「111111111111..999999999999」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「locationSpanNumber」から「locationSpanCode」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02200 区間位置 DS_02203 スパン DS</li> <li>・ 00000 共通 D S _03000 経路位置情報 D S _03300 スパン経路 DS</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / スパン長 locationSpanDistance ( 2 ) D E 識別コード 10010025
2 . データ定義	( 1 ) 定義 スパンの長さ ( m )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム ( 2 ) データ定義内容 スパンの長さ ( m ) NUMBER(6) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「locationspanDistance」から

	<p>「locationSpanDistance」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「未確定」から「m」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02200 区間位置 DS_02203 スパン DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_03000 経路位置情報 D S_03300 スパン経路 DS</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / スパン数 locationSpanNumber ( 2 ) D E 識別コード 10010026
2 . データ定義	( 1 ) 定義 特車管理のために付番されるスパン数を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 特車管理のために付番されるスパン数を示す。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _03000 経路位置情報 D S _03300 スパン経路 D S

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 都道府県コード locationRegionCode ( 2 ) D E 識別コード 10010027</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 都道府県コードは2桁で表わされ、市町村コードの上位2桁と一致する。 {北海道(1),青森(2),岩手県(3),宮城県(4),秋田県(5),山形県(6),福島県(7),茨城県(8),栃木県(9),群馬県(10),埼玉県(11),千葉県(12),東京都(13),神奈川県(14),新潟県(15),富山県(16),石川県(17),福井県(18),山梨県(19),長野県(20),岐阜県(21),静岡県(22),愛知県(23),三重県(24),滋賀県(25),京都府(26),大阪府(27),兵庫県(28),奈良県(29),和歌山県(30),鳥取県(31),島根県(32),岡山県(33),広島県(34),山口県(35),徳島県(36),香川県(37),愛媛県(38),高知県(39),福岡県(40),佐賀県(41),長崎県(42),熊本県(43),大分県(44),宮崎県(45),鹿児島県(46),沖縄県(47),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{hokkaido(1),aomoriPrefecture(2),iwatePrefecture(3),miyagiPrefecture(4),akitaPrefecture(5),yamagataPrefecture(6),fukushimaPrefecture(7),ibaragiPrefecture(8),tochigiPrefecture(9),gunmaPrefecture(10),saitamaPrefecture(11),chibaPrefecture(12),tokyo(13),kanagawaPrefecture(14),niigataPrefecture(15),toyamaPrefecture(16),ishikawaPrefecture(17),fukuiPrefecture(18),yamanashiPrefecture(19),naganoPrefecture(20),gifuPrefecture(21),shizuokaPrefecture(22),aichiPrefecture(23),miePrefecture(24),shigaPrefecture(25),kyotoPrefecture(26),osakaPrefecture(27),hyogoPrefecture(28),naraPrefecture(29),wakayamaPrefecture(30),tottoriPrefecture(31),shimanePrefecture(32),okayamaPrefecture(33),hiroshimaPrefecture(34),yamaguchiPrefecture(35),tokushimaPrefecture(36),kagawaPrefecture(37),ehimePrefecture(38),kochiPrefecture(39),fukuokaPrefecture(40),sagaPrefecture(41),nagasakiPrefecture(42),kumamotoPrefecture(43),oitaPrefecture(44),miyazakiPrefecture(45),kagoshimaPrefecture(46),okinawaPrefecture(47),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded</p>

	( 2 ) 版数 0.41
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2004/03/16
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果) 関東地建 道路交通情報システム関連 都道府県コード 案内対象地域の都道府県コードを示す。 { 1 ~ 47 } ( 2 ) データ定義内容 都道府県コードは 2 桁で表わされ、市町村コードの上位 2 桁と一致する。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。 関東地方建設局 特車行政手続き対応 都道府県コード {北海道(1),青森(2),岩手(3),宮城(4),秋田(5),山形(6),福島(7),茨城(8),栃木(9),群馬(10),埼玉(11),千葉(12),東京(13),神奈川(14),新潟(15),富山(16),石川(17),福井(18),山梨(19),長野(20),岐阜(21),静岡(22),三重(24),滋賀(25),京都(26),大阪(27),兵庫(28),奈良(29),和歌山(30),鳥取(31),島根(32),岡山(33),広島(34),山口(35),徳島(36),香川(37),愛媛(38),高知(39),福岡(40),佐賀(41),長崎(42),熊本(43),大分(44),宮崎(45),鹿児島(46),沖縄(47)}
	Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容 ・無効データの設定

	<p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 {北海道(01),青森(02),岩手県(03),宮城県(04),秋田県(05),山形県(06),福島県(07),茨城県(08),栃木県(09),群馬県(10),埼玉県(11),千葉県(12),東京都(13),神奈川県(14),新潟県(15),富山県(16),石川県(17),福島県(18),山梨県(19),長野県(20),岐阜県(21),静岡県(22),愛知県(23),三重県(24),滋賀県(25),京都府(26),大阪府(27),兵庫県(28),奈良県(29),和歌山県(30),鳥取県(31),島根県(32),岡山県(33),広島県(34),山口県(35),徳島県(36),香川県(37),愛媛県(38),高知県(39),福岡県(40),佐賀県(41),長崎県(42),熊本県(43),大分県(44),宮崎県(45),鹿児島県(46),沖縄県(47),無効データ(99)} 」 から 「 {北海道(01),青森(02),岩手県(03),宮城県(04),秋田県(05),山形県(06),福島県(07),茨城県(08),栃木県(09),群馬県(10),埼玉県(11),千葉県(12),東京都(13),神奈川県(14),新潟県(15),富山県(16),石川県(17),福井県(18),山梨県(19),長野県(20),岐阜県(21),静岡県(22),愛知県(23),三重県(24),滋賀県(25),京都府(26),大阪府(27),兵庫県(28),奈良県(29),和歌山県(30),鳥取県(31),島根県(32),岡山県(33),広島県(34),山口県(35),徳島県(36),香川県(37),愛媛県(38),高知県(39),福岡県(40),佐賀県(41),長崎県(42),熊本県(43),大分県(44),宮崎県(45),鹿児島県(46),沖縄県(47),無効データ(99)} 」 へ変更した。</li> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{hokkaido(01),aomori-prefecture(02),iwate-prefecture(03),miyagi-prefecture(04),akita-prefecture(05),amagata-prefecture(06),fukushima-prefecture(07),ibaragi-prefecture(08),tochigi-prefecture(09),gunma-prefecture(10),saitama-prefecture(11),chiba-prefecture(12),tokyo(13),kanagawa-prefecture(14),niigata-prefecture(15),toyama-prefecture(16),ishikawa-prefecture(17),fukushima-prefecture(18),yamanashi-prefecture(19),nagano-prefecture(20),gifu-prefecture(21),shizuoka-prefecture(22),aichi-prefecture(23),mie-prefecture(24),shiga-prefecture(25),kyoto-prefecture(26),osaka-prefecture(27),hyogo-prefecture(28),nara-prefecture(29),wakayama-prefecture(30),tottori-prefecture(31),shimane-prefecture(32),okayama-prefecture(33),hiroshima-prefecture(34),yamaguchi-prefecture(35),tokushima-prefecture(36),kagawa-prefecture(37),ehime-prefecture(38),kochi-prefecture(39),fukuoka-prefecture(40),saga-prefecture(41),nagasaki-prefecture(42),kumamoto-prefecture(43),oita-prefecture(44),miyazaki-prefecture(45),kagoshima-prefecture(46),okinawa-pr</li> </ul>
--	---

	<p>efecture(47),invalidData(99) }」から</p> <p>「ENUMERATED{hokkaido(01),aomoriPrefecture(02),iwatePrefecture(03),miyagiPrefecture(04),akitaPrefecture(05),amagataPrefecture(06),fukushimaPrefecture(07),ibaragiPrefecture(08),tochigiPrefecture(09),gunmaPrefecture(10),saitamaPrefecture(11),chibaPrefecture(12),tokyo(13),kanagawaPrefecture(14),niigataPrefecture(15),toyamaPrefecture(16),ishikawaPrefecture(17),fukuiPrefecture(18),yamanashiPrefecture(19),naganoPrefecture(20),gifuPrefecture(21),shizuokaPrefecture(22),aichiPrefecture(23),miePrefecture(24),shigaPrefecture(25),kyotoPrefecture(26),osakaPrefecture(27),hyogoPrefecture(28),naraPrefecture(29),wakayamaPrefecture(30),tottoriPrefecture(31),shimanePrefecture(32),okayamaPrefecture(33),hiroshimaPrefecture(34),yamaguchiPrefecture(35),tokushimaPrefecture(36),kagawaPrefecture(37),ehimePrefecture(38),kochiPrefecture(39),fukuokaPrefecture(40),sagaPrefecture(41),nagasakiPrefecture(42),kumamotoPrefecture(43),oitaPrefecture(44),miyazakiPrefecture(45),kagoshimaPrefecture(46),okinawaPrefecture(47),invalidData(99) }」へ変更した。</p> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・コード番号が「01、02、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」のように降り直した。</p> <p>Ver0.41 2004/03/16</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>誤記のため、外部表現形式 ( データ型 ) を変更した。</p> <p>外部表現形式を</p> <p>「ENUMERATED{hokkaido(1),aomoriPrefecture(2),iwatePrefecture(3),miyagiPrefecture(4),akitaPrefecture(5),amagataPrefecture(6),fukushimaPrefecture(7),ibaragiPrefecture(8),tochigiPrefecture(9),gunmaPrefecture(10),saitamaPrefecture(11),chibaPrefecture(12),tokyo(13),kanagawaPrefecture(14),niigataPrefecture(15),toyamaPrefecture(16),ishikawaPrefecture(17),fukuiPrefecture(18),yamanashiPrefecture(19),naganoPrefecture(20),gifuPrefecture(21),shizuokaPrefecture(22),aichiPrefecture(23),miePrefecture(24),shigaPrefecture(25),kyotoPrefecture(26),osakaPrefecture(27),hyogoPrefecture(28),naraPrefecture(29),wakayamaPrefecture(30),tottoriPrefecture(31)</p>
--	--

	<p>,shimanePrefecture(32),okayamaPrefecture(33),hiroshimaPrefecture(34),yamaguchiPrefecture(35),tokushimaPrefecture(36),kagawaPrefecture(37),ehimePrefecture(38),kochiPrefecture(39),fukuokaPrefecture(40),sagaPrefecture(41),nagasakiPrefecture(42),kumamotoPrefecture(43),oitaPrefecture(44),miyazakiPrefecture(45),kagoshimaPrefecture(46),okinawaPrefecture(47),invalidData(99)}」から「ENUMERATED{hokkaido(1),aomoriPrefecture(2),iwatePrefecture(3),miyagiPrefecture(4),akitaPrefecture(5),yamagataPrefecture(6),fukushimaPrefecture(7),ibaragiPrefecture(8),tochigiPrefecture(9),gunmaPrefecture(10),saitamaPrefecture(11),chibaPrefecture(12),tokyo(13),kanagawaPrefecture(14),niigataPrefecture(15),toyamaPrefecture(16),ishikawaPrefecture(17),fukuiPrefecture(18),yamanashiPrefecture(19),naganoPrefecture(20),gifuPrefecture(21),shizuokaPrefecture(22),aichiPrefecture(23),miePrefecture(24),shigaPrefecture(25),kyotoPrefecture(26),osakaPrefecture(27),hyogoPrefecture(28),naraPrefecture(29),wakayamaPrefecture(30),tottoriPrefecture(31),shimanePrefecture(32),okayamaPrefecture(33),hiroshimaPrefecture(34),yamaguchiPrefecture(35),tokushimaPrefecture(36),kagawaPrefecture(37),ehimePrefecture(38),kochiPrefecture(39),fukuokaPrefecture(40),sagaPrefecture(41),nagasakiPrefecture(42),kumamotoPrefecture(43),oitaPrefecture(44),miyazakiPrefecture(45),kagoshimaPrefecture(46),okinawaPrefecture(47),invalidData(99)}」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02300 エリア位置 D S _02301 都道府県コード D S</li> <li>・ 00000 共通 D S _04000 運営主体情報 D S</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 生活圏コード locationLifeAreaCode ( 2 ) D E 識別コード 10010028
2 . データ定義	( 1 ) 定義 地方都市を中心に都市と農村を一体的に整備し、地方の生活水準の向上をはかることを目的に、建設省が昭和 4 5 年に大都市地域と沖縄を除く全国にわたって設定した圏域をいう。中心都市に対する通勤・通学・買物などの依存状況を勘案し、半径 20 ~ 30km、人口 15 ~ 30 万人を標準として設定された。 地方生活圏要覧 ( 財 ) 地域開発研究所で定義されている生活圏コードを外部参照する。 ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.01
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/04 ( 2 ) 最終更新日 2000/02/04
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) ( 2 ) データ定義内容 地方都市を中心に都市と農村を一体的に整備し、地方の生活水準の向上をはかることを目的に、建設省が昭和 4 5 年に大都市地域と沖縄を除く全国にわたって設定した圏域をいう。中心都市に対する通勤・通学・買物などの依存状況を勘案し、半径 20 ~ 30km、人口 15 ~ 30 万人を標準として設定された。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )

8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	
9 .関連DS	00000 共通DS_02000 位置情報DS_02300 エリア位置 DS_02302 生活圏コードDS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 市町村コード locationMunicipalityCode ( 2 ) D E 識別コード 10010029
2 . データ定義	( 1 ) 定義 「統計に用いる都道府県等の区域を示す標準コード」( JIS X 0402 ) を示す。 市町村コードは都道府県コード ( JIS X 0401 )( 上位 2 桁 ) + 市町村コード ( 下位 3 桁 ) で表す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.03
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 関東地建 道路交通情報システム関連 都道府県市町村コード 都道府県市町村コード 指定 = 1 ( あり ) の時のみ提供される。当該コードで案内対象としている出口付近の一般道路上の目標地として提供する市区町村などを示し、値町村コードで表現する。都道府県コード ( 上位 2 桁 ) と市区町村コード ( 下 3 桁 ) で表される。 {1000 ~ 47999} 関東地建 道路情報システム関連仕様書 その他 O D 交通量データ計測・予測情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) ( 2 ) データ定義内容 市町村コードを示す。 都道府県コード ( 上位 2 桁 ) + 市町村コード ( 下位 3 桁 ) で表す。

	( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/01/07</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>以下の定義に変更した。</li> </ul> <p>「統計に用いる都道府県等の区域を示す標準コード」( JIS X 0402 ) を示す。</p> <p>市町村コードは都道府県コード ( JIS X 0401 )( 上位 2 桁 ) + 市町村コード ( 下位 3 桁 ) で表す。</p> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>初期設定における表現では説明不足のため、変更内容のように訂正を行った。</li> </ul> <p><b>Ver0.03 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>関東地方建設局 特車行政手続き対応 市町村コード</p> <p><b>Ver0.03 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>四国地方整備局 道路関連情報事前提供システム 四国地方整備局 道路管理者間情報共有システム</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 DS_02160 住所位置 DS</li> <li>00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02300 エリア位置 DS_02303 市町村コード DS</li> <li>00000 共通 D S _04000 運営主体情報 D S</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 ( ASN.1name )
------------	----------------------------------

	位置情報 / Bゾーンコード locationBZoneCode (2) DE 識別コード 10010030
2. データ定義	(1) 定義 Bゾーンコードは、「都道府県コード + 市町村コード + Bコード」で表す。Bコードは市町村コード毎で分割される2桁の一連番号。 道路交通センサス 自動車起終点調査 Bゾーンコード表のBゾーンコード定義を外部参照する。 (2) データの表現 外部表現形式(データ型) INTEGER(0..9999999) 内部表現形式(データフォーマット) 9999999 データ表現形式(実際の数値表現) 0..9999999 データ単位 -
3. 登録ステータス	(1) 登録ステータス recorded (2) 版数 0.01
4. 初期設定・最終更新日	(1) 初期設定日 1999/12/15 (2) 最終更新日 2001/03/15
5. 最終設定者	HIDO
6. 初期データ定義内容	(1) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD (H10年度道路通信標準における検討成果) (2) データ定義内容 Bゾーンコードは、「都道府県コード + 市町村コード + Bコード」で表す。Bコードは市町村コード毎で分割される2桁の一連番号。 (3) その他
7. データ品質、機能、作成方法など	(1) 時間性能(実時間性) (2) 数値的な精度 (3) データ生成方法 (4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階)
8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)	Ver0.01 2001/03/15 (1) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 四国地方整備局 道路関連情報事前提供システム 四国地方整備局 道路管理者間情報共有システム
9. 関連DS	00000 共通DS_02000 位置情報DS_02300 エリア位置DS_02304 BゾーンコードDS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / C ゾーンコード locationCZoneCode ( 2 ) D E 識別コード 10010031
2 . データ定義	( 1 ) 定義 C ゾーンコードは、「都道府県コード + 市町村コード + Bコード + Cコード」で表す。CコードはBゾーンを更に細分化したコードで、Bゾーンコード毎で分割される2桁の一連番号。 道路交通センサス 自動車起終点調査 Cゾーンコード表のCゾーンコード定義を外部参照する。 ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999999999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999999999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999999999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.01
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 1999/12/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果) 関東地建 道路交通情報システム関連 C ゾーンコード C ゾーンコード 有無フラグ = 1 の時のみ提供する。 提供対象目標地が、1 市区町村内を更に細分化した C ゾーンである場合にそのゾーンコードを提供する。 {1 ~ 63} 関東地建 道路情報システム仕様書 ( 2 ) データ定義内容 C ゾーンコードは、「都道府県コード + 市町村コード + Bコード + Cコード」で表す。CコードはBゾーンを更に細分化したコードで、Bゾーンコード毎で分割される2桁の一連番号。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 (実時間性)

能、作成方法など	( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02300 エリア位置 DS_02305 C ゾーンコード DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 広域エリア locationWideArea ( 2 ) D E 識別コード 10010032
2 . データ定義	( 1 ) 定義 気象庁が注意報や警報を出す際に用いられるエリアを示す。 気象協会の定めている注意報、警報エリアを外部参照する。 ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.01
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 1999/12/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) ( 2 ) データ定義内容 気象庁が注意報や警報を出す際に用いられるエリアを示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02300 エリア位置 DS_02306 広域エリア DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 番地 locationHouseNumber ( 2 ) D E 識別コード 10010033
2 . データ定義	( 1 ) 定義 施設、建物等の住所の番地を示したもの。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/08/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容 施設、建物等の住所の番地を示したもの。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から 「UTF8String(size(0..256))」へ変更した。
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 D S _02160 住所位置 D S

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 基本道路リンク番号 locationBaseRoadLinkNumber ( 2 ) D E 識別コード 10010034
2 . データ定義	( 1 ) 定義 基本道路リンク番号は、リンク両端のノード番号 ( 4 桁 ) の小さい方と大きい方の順番に並べた番号を示す。 基本道路リンクは一般都道府県道以上の道路、一般都道府県道以上の道路以外の道路幅員が 5.5m 以上の道路及びこれらの道路を連結する連結路 ( ランプ及び本線間の渡り線 ) により構成される道路網を対象としている。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/07/27 ( 2 ) 最終更新日 2001/07/27
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 中部地方整備局 東海道路震災情報共有システム ( 2 ) データ定義内容 基本道路リンク番号は、リンク両端のノード番号 ( 4 桁 ) の小さい方と大きい方の順番に並べた番号を示す。 基本道路リンクは一般都道府県道以上の道路、一般都道府県道以上の道路以外の道路幅員が 5.5m 以上の道路及びこれらの道路を連結する連結路 ( ランプ及び本線間の渡り線 ) により構成される道路網を対象としている。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )

8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	
9 .関連DS	00000 共通DS_02000 位置情報 S_02200 区間位置 DS_02204 基本道路リンク DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 自治体路線毎 KP locationLocalRoadSpotKp ( 2 ) D E 識別コード 10010035
2 . データ定義	( 1 ) 定義 自治体路線毎に定められた KP 値。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-999999..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -999999..999999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2004/02/05 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 自治体路線毎に定められた KP 値。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.50 2005/03/04 ( 1 ) 変更内容 管轄路線の一部の区間において、マイナス値の KP を割り当てて道路管理をしている場合があるため、以下の変更を行った。 外部表現形式を「INTEGER(0..999999)」から「INTEGER(-999999..999999)」に変更した。データ表現形式を「0..999999」から「-999999..999999」に変更した。
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 D S _02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 D S _02116 自治体等管理路線の管理系 KPDS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / VICS リンクバージョン locationLinkVersion ( 2 ) D E 識別コード 10010036
2 . データ定義	( 1 ) 定義 VICS の総合リンクバージョンで、「総合リンク作成時の西暦 ( 4 桁 ) 」 と「更新番号 ( 2 桁 ) 」の並びで示される。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/05/30 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) リアルタイム路上規制入力システム 工事規制の開始終了を現地から自動収集することで、道路工事規制情報提供のリアルタイム化を図るためのシステム ( 2 ) データ定義内容 VICS の総合リンクバージョンで、「総合リンク作成時の西暦 ( 4 桁 ) 」 と「更新番号 ( 2 桁 ) 」の並びで示される。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	00000 共通 DS_02000 位置情報 DS_02200 区間位置 DS_02202

	VICS リンク DS
--	-------------

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / DRM 版番号 locationBaseRoadLinkVersion ( 2 ) D E 識別コード 10010037
2 . データ定義	( 1 ) 定義 DRM ( 全国デジタル道路地図データベース ) の版番号で、4桁の数字で示される。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/05/30 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) リアルタイム路上規制入力システム 工事規制の開始終了を現地から自動収集することで、道路工事規制情報提供のリアルタイム化を図るためのシステム ( 2 ) データ定義内容 DRM ( 全国デジタル道路地図データベース ) の版番号で、4桁の数字で示される。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	00000 共通 DS_02000 位置情報 DS_02200 区間位置 DS_02204 基

	本道路リンク DS
--	-----------

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 道路種別 roadRoadType ( 2 ) D E 識別コード 10020001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路機能や道路管理主体による分類であり、路線毎に設定されている。 {高速自動車国道(1),都市高速道路(2),一般有料道路(3),その他自動車専用道(4),一般国道指定区間(5),一般国道指定区間外(6),主要地方道(7),一般都道府県道(8),市町村道(9),その他(98),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{nationalExpressway(1),cityHighway(2),generalTollRoad(3),theWayOnlyForCars(4),generalNationalHighwaySpecifiedSection(5),generalNationalHighwayOutsideSpecifiedSection(6),mainDistrictWay(7),generalAllPrefecturesWay(8),municipalRoad(9),other(98),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 O D 交通量データ計測・予測情報 当該地点の道路種別を、道路種別コードにより示す。 ( 2 ) データ定義内容 当該地点の道路種別を、道路種別コードにより示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p><b>Ver0.02 2000/01/06</b>  ( 1 ) 変更内容  ・以下の定義に変更した。  「道路機能や道路管理主体による分類であり、路線毎に設定されている。」</p> <p><b>Ver0.03 2000/03/15</b>  ( 1 ) 変更内容  ・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。  北海道開発局 寒冷地用 A H S システム  観測位置  北陸地方建設局 道路行政支援システム  道路種別 {0: 詳細なし(0)、高速自動車国道(1)、都市高速道路(含指定都市高速道路)(2)、一般有料道路(3)、その他自動車専用道(4)、一般国道(5)、主要地方道(都道府県道)(6)、主要地方道(7)、一般都道府県道(8)、指定市の一般市道(9)、その他(98)、不明(99)}</p> <p><b>Ver0.10 2001/02/01</b>  ( 1 ) 変更内容  ・無効データの設定  ・次のシステムのデータ項目を共通化した。  関東地方整備局 画像交換システム  道路種別</p> <p><b>Ver0.10 2001/3/15</b>  ( 1 ) 変更内容  ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。  栃木県大田原土木事務所 道路管理システム  中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム  関東地方整備局 画像情報交換システム  中国地方整備局 道路管理情報共有システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b>  ( 1 ) 変更内容  ・外部表現形式( データ型 )を「ENUMERATED{none(0), unrelated(1),</p>
-----------------------------	---

	<p>up(2), down(3), inner(4), outer(5), up-inner(6), down-outer(7), up-down(8), east(9), west(10), north(11), south(12), both(13), up-another(14), down-another(15), up-left(16), down-right(17), up-right(18), down-left(19), up-both(20), down-both(21), inner-left(22), outer-left(23), inner-right(24), outer-right(25), invalidData(97), other(98), unknown(99))」から  「ENUMERATED{none(0), nationalExpressway(1), cityHighway(2), generalTollRoad(3), theWayOnlyForCars(4), generalNationalHighway(5), allPrefecturesWay(6), mainDistrictWay(7), generalAllPrefecturesWay(8), generalMunicipalRoadOfTheAppointedCity(9), invalidData(97), other(98), unknown(99))」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.41 2004/03/16</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>兵庫県 兵庫県道路情報総合管理システムからの要求により、以下の変更を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連 DS に「00000 共通 DS_02000 位置情報 DS_02100 地点位置 DS_02110 道路延長の位置 2次元地点位置 DS_02116 自治体等管理路線の管理系 KPDS」を追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.6 2005/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>コード類の見直しを行った。</p> <p>コード ASN 型を「{詳細なし(0),高速自動車国道(1),都市高速道路(含指定都市高速道路)(2),一般有料道路(3),その他自動車専用道(4),一般国道(5),主要地方道(都道府県道)(6),主要地方道(7),一般都道府県道(8),指定市の一般市道(9),無効データ(97),その他(98),不明(99))」から  「{高速自動車国道(1),都市高速道路(2),一般有料道路(3),その他自動車専用道(4),一般国道指定区間(5),一般国道指定区間外(6),主要地方道(7),一般都道府県道(8),市町村道(9),その他(98),無効データ(99))」に変更した。外部表現形式を  「ENUMERATED{none(0),nationalExpressway(1),cityHighway(2),generalTollRoad(3),theWayOnlyForCars(4),generalNationalHighway(5),allPrefecturesWay(6),mainDistrictWay(7),generalAllPrefecturesWay(8),generalMunicipalRoadOfTheAppointedCity(9),invalidData(97),other(98), unknown(99))」から  「ENUMERATED{nationalExpressway(1),cityHighway(2),general</p>
--	---

	TollRoad(3),theWayOnlyForCars(4),generalNationalHighwaySpecifiedSection(5),generalNationalHighwayOutsideSpecifiedSection(6),mainDistrictWay(7),generalAllPrefecturesWay(8),municipalRoad(9),other(98),invalidData(99)」に変更した。
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 DS_02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS_02112 国土交通省路線の管理系 KPDS</li> <li>・ 00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 DS_02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS_02116 自治体等管理路線の管理系 KPDS</li> <li>・ 00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 DS_02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS_02111 有料道路路線の管理系 KPDS</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 路線名 roadRouteName ( 2 ) D E 識別コード 10020002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 有料道路系路線及び一般道系路線の路線名称を、フリーテキストにより示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(120)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 路線の名称を示す。 ( 2 ) データ定義内容 有料道路系路線及び一般道系路線の路線名称を、フリーテキストにより示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・ 定義内容を以下のように変更した。 「 公団路線及び一般道路の路線名称を、フリーテキストにより示す。」 ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) ・ DD グループによる定義の充足

	<p><b>Ver0.03 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>九州地方建設局 災害対応システム 観測端末設置路線名</p> <p>東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム 路線名</p> <p>四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム 路線名</p> <p>関東地方建設局 特車行政手続き対応 最上位の路線名称</p> <p><b>VARCHAR2(80)</b></p> <p><b>Ver0.03 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) の設定方針の統一を図るため、「OCTET STRING」から「UTF8String(size(80))」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「K(80)」から「-」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「K(80)」から「-」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.6 2005/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>日本道路公団民営化による組織変更への対応と、登録可能な路線名を拡張するため以下の変更を行った。</p> <p>定義を「公団路線及び一般道路の路線名称を、フリーテキストにより示す。」から「有料道路系路線及び一般道系路線の路線名称を、フリーテキストにより示す。」に変更した。外部表現形式を「UTF8String(size(80))」から「UTF8String(size(120))」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	・00000 共通 DS_02000 位置情報 DS_02200 区間位置 DS_02203 ス

	<p>パン DS</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・00000 共通 DS_02100 地点位置 DS_02110 道路延長の位置 DS_02111 有料道路路線の管理系 KPDS</li><li>・00000 共通 DS_02100 地点位置 DS_02110 道路延長の位置 DS_02112 国土交通省路線の管理系 KPDS</li><li>・00000 共通 DS_02100 地点位置 DS_02110 道路延長の位置 DS_02116 自治体等管理路線の管理系 KPDS</li></ul>
--	---

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 有料道路系の路線コード roadTollRoadRouteCode ( 2 ) D E 識別コード 10020003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 有料道路系路線の路線毎に付番されるコード。管理番号体系は管理者毎に設定されている。 DD 標準の巻末に掲載している外部コード表を参照する。 ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..4)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 路線番号、出口路線、入口路線、迂回路線 ( 技術情報システムコードを使用 路線コード一覧 J H、首都高、阪神高速 ) 交通情報交換インターフェース基準仕様書 ( 2 ) データ定義内容 有料道路系路線の路線毎に付番されるコード。管理番号体系は管理者毎に設定されている。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「 J H や首都公団などの都市間、都市内高速道路の路線毎に付番され

	<p>るコード。管理番号体系は、管理者毎に異なる。」</p> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DD グループによる定義の充足</li> </ul> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム  関東地方整備局 画像情報交換システム</p> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コードにはアルファベットが含まれているため、これを表現可能とするために外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER(0..999)」から「UTF8String(size(0..4))」へ変更した。</li> <li>・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を「999」から「-」へ変更した。</li> <li>・ データ表現形式を「0..999」から「-」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.6 2005/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>表現を統一するため、以下の変更を行った。</p> <p>DE 名を「高速系の路線コード」から「有料道路系の路線コード」に変更した。ASN 1.name を「roadExpresswayRouteCode」から「roadTollRoadRouteCode」に変更した。定義を「JHや首都公団などの都市間、都市内高速道路の路線毎に付番されるコード。管理番号体系は管理者毎に設定されている。」から「有料道路系路線の路線毎に付番されるコード。管理番号体系は管理者毎に設定されている。」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<p>00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 DS_02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS_02111 有料道路路線の管理系 KPDS</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 一般道の路線番号 roadNationalwayRouteNumber</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 10020004</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 一般道に振られている路線番号を示す。 国道番号は、原則として路線指定順に番号がつけられたもの。伝統的に国道番号が国道の路線名称になっている。 都道府県番号をつける要領については、道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部を改正する命令の施行について（昭和46年12月1日建設省道政発第122号道路局長通達）及び道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部を改正する命令の施行について（建設省道路局長通達）の取扱いについて（昭和46年12月15日建設省道企発第87号道路局企画課長通達）に定められている。</p> <p>-</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999 データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded</p> <p>( 2 ) 版数 0.41</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15</p> <p>( 2 ) 最終更新日 2004/03/16</p>
5 . 最終設定者	JICE
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 関東地建 道路交通情報システム関連 * 路線番号 路線番号を示す { 001 ~ 999 }</p> <p>関東地建 東京国道 道路情報システム仕様書 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) LAN型交通量常時観測システム ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) OD交通量データ計測・予測情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )</p>

	<p>( 2 ) データ定義内容 一般道路の路線番号。</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/01/31</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した。</li> <li>「一般道の路線番号には、国道に付番された国道番号と都道府県道に付番された都道府県番号の2種類がある。国道番号は、原則として路線指定順に番号がつけられたもの。伝統的に国道番号が国道の路線名称になっている。</li> <li>都道府県番号をつける要領については、道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部を改正する命令の施行について ( 昭和46年12月1日建設省道政発第122号道路局長通達 ) 及び道路標識、区画線及び道路標識に関する命令の一部を改正する命令の施行について ( 建設省道路局長通達 ) の取扱いについて ( 昭和46年12月15日建設省道企発第87号道路局企画課長通達 ) に定められている。」</li> <li>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</li> <li>・日本道路協会編 道路用語辞典を参考に、DDグループが定義を充足を行った。</li> </ul> <p><b>Ver0.03 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>九州地方建設局 災害対応システム</li> <li>観測端末設置路線番号</li> <li>東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム</li> <li>観測位置</li> <li>四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム</li> <li>観測位置</li> <li>関東地方建設局 特車行政手続き対応</li> </ul>

	<p>最上位路線コード</p> <p>申請順路明細の路線コード</p> <p>CHAR(12)</p> <p>北海道開発局 寒冷地用 A H S システム</p> <p>観測位置</p> <p>北陸地方建設局 道路行政支援システム</p> <p>設置 KP</p> <p>Ver0.03 2000/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p>関東地方整備局 画像情報交換システム</p> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「roadNationalwayrouteNumber」から「roadNationalwayRouteNumber」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義文を「一般道の路線番号には、国道に付番された国道番号と都道府県道に付番された都道府県番号の 2 種類がある。</li> </ul> <p>国道番号は、原則として路線指定順に番号がつけられたもの。伝統的に国道番号が国道の路線名称になっている。</p> <p>都道府県番号をつける要領については、道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部を改正する命令の施行について（昭和 4 6 年 1 2 月 1 日建設省道政発第 122 号道路局長通達）及び道路標識、区画線及び道路標識に関する命令の一部を改正する命令の施行について（建設省道路局長通達）の取扱いについて（昭和 4 6 年 1 2 月 1 5 日建設省道企発第 87 号道路局企画課長通達）に定められている。」から「国道に振られている路線番号を示す。</p> <p>国道番号は、原則として路線指定順に番号がつけられたもの。伝統的に国道番号が国道の路線名称になっている。</p> <p>都道府県番号をつける要領については、道路標識、区画線及び道路標</p>
--	---

	<p>示に関する命令の一部を改正する命令の施行について（昭和46年12月1日建設省政発第122号道路局長通達）及び道路標識、区画線及び道路標識に関する命令の一部を改正する命令の施行について（建設省道路局長通達）の取扱いについて（昭和46年12月15日建設省政発第87号道路局企画課長通達）に定められている。」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード（ASN型）について、「建設省の路線番号を外部参照する。」という記述を削除した。</li> </ul> <p><b>Ver0.41 2004/03/16</b></p> <p>（1）変更内容</p> <p>兵庫県から兵庫県道路情報総合管理システムからの要求により、以下の変更を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2.データ定義（1）定義を「国道に振られている路線番号を示す。・・・」から「一般道に振られている路線番号を示す。・・・」へ変更した。</li> <li>・関連DSに「00000 共通DS_02000 位置情報DS_02100 地点位置DS_02110 道路延長の位置2次元地点位置DS_02116 自治体等管理路線の管理系KPDS」を追加した。</li> </ul> <p>定義を「国道に振られている路線番号を示す。</p> <p>国道番号は、原則として路線指定順に番号がつけられたもの。伝統的に国道番号が国道の路線名称になっている。</p> <p>都道府県番号をつける要領については、道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部を改正する命令の施行について（昭和46年12月1日建設省政発第122号道路局長通達）及び道路標識、区画線及び道路標識に関する命令の一部を改正する命令の施行について（建設省道路局長通達）の取扱いについて（昭和46年12月15日建設省政発第87号道路局企画課長通達）に定められている。」から「一般道に振られている路線番号を示す。</p> <p>国道番号は、原則として路線指定順に番号がつけられたもの。伝統的に国道番号が国道の路線名称になっている。</p> <p>都道府県番号をつける要領については、道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部を改正する命令の施行について（昭和46年12月1日建設省政発第122号道路局長通達）及び道路標識、区画線及び道路標識に関する命令の一部を改正する命令の施行について（建設省道路局長通達）の取扱いについて（昭和46年12月15日建設省政発第87号道路局企画課長通達）に定められている。」に変更した。</p>
--	--

	<p><b>Ver0.41 2004/03/16</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>兵庫県から兵庫県道路情報総合管理システムからの要求により、以下の変更を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2 . データ定義 ( 1 ) 定義を「国道に振られている路線番号を示す。・・・」から「一般道に振られている路線番号を示す。・・・」へ変更した。</li> <li>・ 関連 DS に「00000 共通 DS __02000 位置情報 DS __02100 地点位置 DS __02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS __02116 自治体等管理路線の管理系 KPDS」を追加した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 DS</p>	<p>00000 共通 DS __02000 位置情報 DS __02100 地点位置 DS __02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS __02112 建設省路線の管理系 KPDS</p> <p>00000 共通 DS __02000 位置情報 DS __02100 地点位置 DS __02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS __02116 自治体等管理路線の管理系 KPDS</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 車線数 roadNumberOfTrafficLanes ( 2 ) D E 識別コード 10020005</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 横断面における車線数を示す。 {詳細なし(0), 1 車線(1), 2 車線(2), 3 車線(3), 4 車線(4), 5 車線(5), 6 車線(6), 7 車線(7), 8 車線(8), 9 車線(9), 10 車線(10), 全車線(11), 無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{noInformation(0), oneLane(1), twoLanes(2), threeLanes(3), fourLanes(4), fiveLanes(5), sixLanes(6), sevenLanes(7), eightLanes(8), nineLanes(9), tenLanes(10), allLanes(11), invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 年度道路通信標準共通 DD : H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 車線数 横断面における車線数を示す。 {詳細なし(0), 1 車線(1), 2 車線(2), 3 車線(3), 4 車線(4), 5 車線(5), 6 車線(6), 7 車線(7), 8 車線(8), 9 車線(9), 10 車線(10), 全車線(11), 不明(99)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容 横断面における車線数を示す。 {詳細なし(0), 1 車線(1), 2 車線(2), 3 車線(3), 4 車線(4), 5 車線(5), 6 車線(6), 7 車線(7), 8 車線(8), 9 車線(9), 10 車線(10),</p>

	<p>全車線(11),不明(99)} ( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/03/03</b> ( 1 ) 変更内容 ・以下のデータを共通化した。 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 車線数 定 義 : サービス提供区間の車線数 {詳細なし(0), 1 車線(1), 2 車線(2), 3 車線(3), 4 車線(4),5 車線(5),6 車線(6), 7 車線(7),8 車線(8),9 車線(9),10 車線(10), 全車線(11),不明(99)}</p> <p><b>Ver0.10 2001/02/01</b> ( 1 ) 変更内容 ・無効データの設定</p> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b> ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b> ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) のコード内容のうち、数字から始まる文字が存在したため、 「ENUMERATED{noInformation(0),1Lane(1),2Lanes(2),3Lanes(3),4Lanes(4),5Lanes(5),6Lanes(6),7Lanes(7),8Lanes(8),9Lanes(9),10Lanes(10),allLanes(11),invalidData(99)}」から</p>

	「ENUMERATED{noInformation(0),oneLane(1),twoLanes(2),threeLanes(3),fourLanes(4),fiveLanes(5),sixLanes(6),sevenLanes(7),eightLanes(8),nineLanes(9),tenLanes(10),allLanes(11),invalidData(99)}」へ変更した。
9 . 関連 D S	収集範囲設定 D S

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 車線種別 roadLaneType ( 2 ) D E 識別コード 10020006</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 車線とは、一縦列の自動車を安全かつ円滑に通行させるために設けられる帯状の車道の部分をいう。その車線の種別を、路肩、登坂、走行車線、追い越し車線などの車線種別に区分する。 {路肩(0),登坂(1),第一走行(2),第二走行(3),第三走行(4),第四走行(5),第五走行(6),第六走行(7),追越し車線(8),全車線(9),その他(10),予備(11),第七走行車線(12),第八走行車線(13),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{berm(0),upRunningLane(1),oneRunningLane(2),twoRunningLane(3),threeRunningLane(4),fourRunningLane(5),fiveRunningLane(6),sixRunningLane(7),overtakingLane(8),allLanes(9),others(10),spare(11),sevenRunningLane(12),eightRunningLane(13)invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 99 データ表現形式(実際の数値表現) 0..99 データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 規制車線、停止車線 BIT.0:路肩 BIT.1:登板 BIT.2:第一走行 BIT.3:第二走行 BIT.4:第三走行 BIT.5:追越し車線 BIT.6:全車線 BIT.7:その他 BIT8 ~ F:ヨビ 交通情報交換インターフェース基準仕様書 首都公団交通管制システム 異常事態イベント共通 閉鎖車線数 1:1 車線 , 2:2 車線 , 3:3 車線 ,</p>

	<p>4:4車線, 5:通行止, -1:不明, 0:なし</p> <p>(2) データ定義内容 車線種別を示す。</p> <p>(3) その他</p>
<p>7. データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
<p>8. データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p><b>Ver0.02 2000/01/21</b></p> <p>(1) 内容変更</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>以下のコードを追加した。</li> </ul> <p>第一走行、第二走行、第三走行、第四走行、第五走行、第六走行への「車線」を追加</p> <p>6: 第五走行、7: 第六走行、8: 追越車線、9: 全車線、10: その他、11: 予備の「番号」の変更</p> <p>12: 第七走行車線、13: 第八走行車線のコードの追加</p> <p>(2) その他 (変更時の検討内容など)</p> <p>インテリジェント情報板情報タスクフォースによる定義の充足</p> <p>コード定義 路肩、登坂車線、第一走行車線、第二走行車線、第三走行車線、第四走行車線、第五走行車線、第六走行車線、第七走行車線、第八走行車線、追越車線、全車線、 車線番号と重複提供もあり得る。</p> <p><b>Ver0.03 2000/01/31</b></p> <p>(1) 内容変更</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>以下の定義に変更した。</li> </ul> <p>「車線とは、一縦列の自動車を安全かつ円滑に通行させるために設けられる帯状の車道の部分をいう。その車線の種別を、路肩、登坂、走行車線、追い越し車線などの車線種別に区分する。」</p> <p>(2) その他 (変更時の検討内容など)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>DDGrによる定義の充足</li> </ul> <p><b>Ver0.04 2000/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul>

	<p>九州地方建設局 災害対応システム</p> <p>観測端末の道路横断方向の位置（車線区分）</p> <p>車線区分 工事車線を示す。</p> <p>車線区分の種別は、「車線種別」を参照。1 整数 情報更新 5 分周期</p> <p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の DE を当該 DE と統合することとした。</li> </ul> <p>「車線」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式（データ型）を「Bit String{berm(0),upRunningLane(1),oneRunningLane(2),towRunningLane(3),threeRunningLane(4),fourRunningLane(5),fiveRunningLane(6),sixRunningLane(7),overtakingLane(8),allLanes(9),others(10),spare(11),sevenRunningLane(12),eightRunningLane(13)invalidData(99)}」から</li> </ul> <p>「NUMERATED{berm(0),upRunningLane(1),oneRunningLane(2),towRunningLane(3),threeRunningLane(4),fourRunningLane(5),fiveRunningLane(6),sixRunningLane(7),overtakingLane(8),allLanes(9),others(10),spare(11),sevenRunningLane(12),eightRunningLane(13)invalidData(99)}」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式（データ型）を</li> </ul> <p>「NUMERATED{berm(0),upRunningLane(1),oneRunningLane(2),t</p>
--	--

	<p>owRunningLane(3),threeRunningLane(4),fourRunningLane(5),fiveRunningLane(6),sixRunningLane(7),overtakingLane(8),allLanes(9),others(10),spare(11),sevenRunningLane(12),eightRunningLane(13)invalidData(99}}」から</p> <p>「ENUMERATED{berm(0),upRunningLane(1),oneRunningLane(2),towRunningLane(3),threeRunningLane(4),fourRunningLane(5),fiveRunningLane(6),sixRunningLane(7),overtakingLane(8),allLanes(9),others(10),spare(11),sevenRunningLane(12),eightRunningLane(13)invalidData(99}}」へ変更した。</p> <p>Ver0.6 2005/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) の変更を行った。</p> <p>外部表現形式を</p> <p>「ENUMERATED{berm(0),upRunningLane(1),oneRunningLane(2),towRunningLane(3),threeRunningLane(4),fourRunningLane(5),fiveRunningLane(6),sixRunningLane(7),overtakingLane(8),allLanes(9),others(10),spare(11),sevenRunningLane(12),eightRunningLane(13)invalidData(99}}」から</p> <p>「ENUMERATED{berm(0),upRunningLane(1),oneRunningLane(2),twoRunningLane(3),threeRunningLane(4),fourRunningLane(5),fiveRunningLane(6),sixRunningLane(7),overtakingLane(8),allLanes(9),others(10),spare(11),sevenRunningLane(12),eightRunningLane(13)invalidData(99}}」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 DS_02120 道路内の位置 2 次元地点位置 DS</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15101 渋滞情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15105 通行規制情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15106 工事情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 路線方向 roadRouteDirectionCode ( 2 ) D E 識別コード 10020007</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 車線の通行方向を表すコード。 {詳細なし(0),方向無関係(上下、東西、南北線)(1),上り(2),下り(3),内回り(4),外回り(5),上り(内回り)(6),下り(外回り)(7),上下(8),東行き(9),西行き(10),北行き(11),南行き(12),両方行(13),上り別線(14),下り別線(15),上り左(16),下り左(17),上り右(18),下り右(19),上り両ルート(20),下り両ルート(21),内回り左(22),外回り左(23),内回り右(24),外回り右(25),無効データ(97),その他(98),不明(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{none(0), noDirection(1), up(2), down(3), inbound(4), outbound(5), upInbound(6), downOutbound(7), updown,(8), eastbound(9), westbound(10), northbound(11), southbound(12), bothDirections(13), upAnotherLane(14), downAnotherLane(15), upLeft(16), downLeft(17), upRight(18), downRight(19), upBothRoutes(20), downBothRoutes(21), inboundLeft(22), outboundLeft(23), inboundRight(24), outboundRight(25), invalidData(97),other(98), unknown(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.61</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) JH東京第一管理局交通管制システム JH東京第二管理局交通管制システム 方向 01:上り, 02:下り, 03:内周り, 04:外回り, 05:東行き, 06:西行き, 07:南行き, 08:北行き, 09:方向無関係(上下、東西、南北線), 10:上り別線, 11:下り別線, 12:上り左, 13:下り左, 14:上り右, 15:下り右, 16:</p>

	<p>上り両ルート, 17:下り両ルート, 18:内回り左, 19:外回り左, 20:内回り右, 21:外回り右, 99:その他 交通情報交換インターフェース基準仕様書 首都公団交通管制システム 方向 1:内回, 2:外回, 3:上り, 4:下り, 5:東行, 6:西行, -1:不明 首都公団交通管制システムインターフェース仕様書 関東地建 道路交通情報システム関連 路線方向 1:上り、2:下り、3:内回り、4:外回り、5:東行き、6:西行き、7:北行き、8:南行き、9:両方向、15:情報なし 関東地建 VICS 仕様書 その他 道路管理に関するシステムタスクフォース(H10年度道路通信標準における検討成果) 特車管理情報(H10年度道路通信標準における検討成果) インテリジェント情報板情報(H10年度道路通信標準における検討成果) コード定義(コード名称:路線 路線方向) 上り 下り (2)データ定義内容 ある断面における車道の方角を示すコード。 (3)その他</p>
7.データ品質、機能、作成方法など	<p>(1)時間性能(実時間性) (2)数値的な精度 (3)データ生成方法 (4)信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p><b>Ver0.02 2000/01/06</b> (1)変更内容 ・以下の定義に変更した。 「車線の通行方向を表すコード。」 (2)その他(変更時の検討内容など)</p> <p><b>Ver0.03 2000/03/15</b> (1)変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</p>

	<p>九州地方建設局 災害対応システム 観測端末の道路延長上の方向</p> <p>東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム 観測位置</p> <p>四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム 観測位置</p> <p>北海道開発局 他主体接続システム 上下区分 { 上り線(1)、下り線(2) }</p> <p>北海道開発局 寒冷地用 A H S システム 観測位置</p> <p>北陸地方建設局 道路行政支援システム 上下区分 { 上り線(1)、下り線(2) }</p> <p><b>Ver0.10 2001/02/01</b> ( 1 ) 変更内容 ・無効データの設定 ・次のシステムのデータを共通化した。 関東地方整備局 画像交換システム 路線方向</p> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b> ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b> ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{none(0), national-h(1), city-h(2), pricing(3), exclusive(4), national(5), local-pref(6), local(7), pref(8), city(9), invalidData(97),other(98), unknown(99)} 」 から 「 ENUMERATED{none(0), noDirection(1), up(2), down(3), inbound(4), outbound(5), up(inbound)(6), down(outbound)(7), updown,(8), eastbound(9), westbound(10), northbound(11), southbound(12), bothDirections(13), upAnotherLane(14), downAnotherLane(15), upLeft(16),</p>
--	--

	<p>downLeft(17), upRight(18), downRight(19), upBothRoutes(20), downBothRoutes(21), inboundLeft(22), outboundLeft(23), inboundRight(24), outboundRight(25), invalidData(97), other(98), unknown(99)}」へ変更した。</p> <p>Ver1.02 2003/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{none(0), noDirection(1), up(2), down(3), inbound(4), outbound(5), up(inbound)(6), down(outbound)(7), updown(8), eastbound(9), westbound(10), northbound(11), southbound(12), bothDirections(13), upAnotherLane(14), downAnotherLane(15), upLeft(16), downLeft(17), upRight(18), downRight(19), upBothRoutes(20), downBothRoutes(21), inboundLeft(22), outboundLeft(23), inboundRight(24), outboundRight(25), invalidData(97), other(98), unknown(99)}」から 「 ENUMERATED{none(0), noDirection(1), up(2), down(3), inbound(4), outbound(5), upInbound(6), downOutbound(7), updown(8), eastbound(9), westbound(10), northbound(11), southbound(12), bothDirections(13), upAnotherLane(14), downAnotherLane(15), upLeft(16), downLeft(17), upRight(18), downRight(19), upBothRoutes(20), downBothRoutes(21), inboundLeft(22), outboundLeft(23), inboundRight(24), outboundRight(25), invalidData(97), other(98), unknown(99)}」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.41 2004/03/16</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>兵庫県 兵庫県道路情報総合管理システムからの要求により、以下の変更を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連 DS に「00000 共通 DS_02000 位置情報 DS_02100 地点位置 DS_02110 道路延長の位置 2次元地点位置 DS_02116 自治体等管理路線の管理系 KPDS」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.61 2005/07/27</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) の変更を行った。</p> <p>外部表現形式を「 ENUMERATED{none(0), noDirection(1), up(2), down(3), inbound(4), outbound(5), upInbound(6),</p>
--	--

	<p>downOutbound(7), updown,(8), eastbound(9), westbound(10), northbound(11), southbound(12), bothDirections(13), upAnotherLane(14), downAnotherLane(15), upLeft(16), downLeft(17), upRight(18), downRight(19), upBothRoutes(20), downBothRoutes(21), inboundLeft(22), outboundLeft(23), inboundRight(24), outboundRight(25), invalidData(97),other(98), unknown(99)」から「ENUMERATED{none(0), noDirection(1), up(2), down(3), inbound(4), outbound(5), upInbound(6), downOutbound(7), updown,(8), eastbound(9), westbound(10), northbound(11), southbound(12), bothDirections(13), upAnotherLane(14), downAnotherLane(15), upLeft(16), downLeft(17), upRight(18), downRight(19), upBothRoutes(20), downBothRoutes(21), inboundLeft(22), outboundLeft(23), inboundRight(24), outboundRight(25), invalidData(97),other(98), unknown(99)」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 DS_02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS_02111 公団路線の管理系 KPDS</li> <li>・ 00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 DS_02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS_02112 建設省路線の管理系 KPDS</li> <li>・ 00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 DS_02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS_02116 自治体等管理路線の管理系 KPDS</li> <li>・ 00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02200 区間位置 DS_02204 基本道路リンク DS</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 交差点番号 roadIntersectionNumber ( 2 ) D E 識別コード 10020008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路情報便覧 (建設省 道路局 道路交通管理課 監修 財団法人 日本道路交通情報センター 編) で定められた交差点番号。 道路情報便覧 (建設省 道路局 道路交通管理課 監修 財団法人 日本 道路交通情報センター 編) で定義される交差点番号を外部参照する。 ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(000000..999999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999999 データ表現形式 (実際の数値表現) 000000..999999 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.02
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準にお ける検討成果) 特車管理情報 ( H 1 0 道路通信標準検討成果 ) 交差点番号 : 起点 : 申請 交差点番号 : 終点 : 申請 交差点番号 : 起点 : 許可 交差点番号 : 終点 : 許可 ( 2 ) データ定義内容 道路情報便覧 (建設省 道路局 道路交通管理課 監修 財団法人 日本道路交通情報センター 編) で定められた交差点番号。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更	Ver0.02

<p>履歴（変更毎に追記）</p>	<p><b>2000/03/15</b></p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>関東地方建設局 特車行政手続き対応</p> <p>始点側交差点、from、next、start 交差点、end 交差点、路線開始交差点ノード番号、交差点A、交差点B</p> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p>
<p>9 . 関連 D S</p>	<p><b>00000 共通 D S __02000 位置情報 D S __02100 地点位置 DS__02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS__02114 地点コード DS</b></p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / I C 番号 roadIcCode ( 2 ) D E 識別コード 10020009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 有料道路の I C をコードで示したもの。 I C 番号については DD 標準の巻末に掲載している外部コード表を参照する。 ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..7)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム I C 番号、出口 I C 番号、入口 I C 番号 技術情報システム統一コードを参照する。 交通情報交換インターフェース基準仕様書 関東地建 道路交通情報システム関連 I C コード IC/ランプコード 指定 = 1 ( あり ) の時のみ指定される。 I C コード は 「 路線コード 」 で規定される路線ごとの番号として表される。 I C コード = 0 の場合は路線区間を表し、 I C コード、区間コード = 0 の場合は路線全体を表す。更に、 I C コード、区間コード、路線コード = 0 の場合は地域全体を表すものとする。 { 0 ~ 127 } その他 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )

	<p>( 2 ) データ定義内容 各 IC をコードで示したもの。</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>日本道路公団 高速バス情報提供システム      経由 IC コード      高速バス路線上の経由 IC のコードを示すもの      コード定義なし</p> <p>九州地方建設局 災害対応システム      観測端末の道路延長方向の代表地点による位置</p> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0..99999999」から「0..9999999」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードにはアルファベットが含まれているため、これを表現可能とするために外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER(0..9999999)」から「UTF8String(size(0..7))」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「99999999」から「-」へ変</li> </ul>

	<p>更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ表現形式を「0..9999999」から「-」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.6 2005/07/01</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <p>表現を統一するため、以下の変更を行った。</p> <p>定義を「各公団のICをコードで示したもの。」から「有料道路のICをコードで示したもの。」に変更した。コードASN型を「各公団のIC番号を外部参照する。JHのIC番号についてはDD標準の巻末に掲載している外部コード表を参照する。」から「IC番号についてはDD標準の巻末に掲載している外部コード表を参照する。」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<p>00000 共通 D S __02000 位置情報 D S __02100 地点位置 D S __02110 道路延長の位置 2次元地点位置 D S __02114 地点コード D S</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 一般道路種別 roadGeneralNationalHighwayClassification ( 2 ) D E 識別コード 10020010
2 . データ定義	( 1 ) 定義 一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。 {詳細無し・不明(0),現道(1),旧道(2),新道(3),調査中(4)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{unknown(0),curRoad(1),oldRoad(2),newRoad(3),researching(4)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.41
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2003/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2004/03/16
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) ( 2 ) データ定義内容 一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.41 2004/03/16 ( 1 ) 変更内容 兵庫県 兵庫県道路情報総合管理システムからの要求により、以下の変更を行った。 ・ DE 名を「一般国道種別」から「一般道路種別」へ変更した。 ・ 2 . データ定義 ( 1 ) 定義を「一般国道の現道、旧道、新道の種別を表す。」から「一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。」へ変

	<p>更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連 DS に「00000 共通 DS__02000 位置情報 DS__02100 地点位置 DS__02110 道路延長の位置 2次元地点位置 DS__02116 自治体等管理路線の管理系 KPDS」を追加した。</li> </ul> <p>DE 名を「一般国道種別」から「一般道路種別」に変更した。定義を「一般国道の現道、旧道、新道の種別を表す。」から「一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。」に変更した。</p> <p><b>Ver0.41 2004/03/16</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>兵庫県 兵庫県道路情報総合管理システムからの要求により、以下の変更を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DE 名を「一般国道種別」から「一般道路種別」へ変更した。</li> <li>・ 2 . データ定義 ( 1 ) 定義を「一般国道の現道、旧道、新道の種別を表す。」から「一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。」へ変更した。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連 DS に「00000 共通 DS__02000 位置情報 DS__02100 地点位置 DS__02110 道路延長の位置 2次元地点位置 DS__02116 自治体等管理路線の管理系 KPDS」を追加した。</li> </ul> <p>DE 名を「一般国道種別」から「一般道路種別」に変更した。定義を「一般国道の現道、旧道、新道の種別を表す。」から「一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。」に変更した。</p> <p><b>Ver0.41 2004/03/16</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>兵庫県 兵庫県道路情報総合管理システムからの要求により、以下の変更を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DE 名を「一般国道種別」から「一般道路種別」へ変更した。</li> <li>・ 2 . データ定義 ( 1 ) 定義を「一般国道の現道、旧道、新道の種別を表す。」から「一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。」へ変更した。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連 DS に「00000 共通 DS__02000 位置情報 DS__02100 地点位置 DS__02110 道路延長の位置 2次元地点位置 DS__02116 自治体等管理路線の管理系 KPDS」を追加した。</li> </ul> <p>DE 名を「一般国道種別」から「一般道路種別」に変更した。定義を「一般国道の現道、旧道、新道の種別を表す。」から「一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。」に変更した。</p> <p><b>Ver0.41 2004/03/16</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p>
--	---

兵庫県 兵庫県道路情報総合管理システムからの要求により、以下の変更を行った。

- ・ DE 名を「一般国道種別」から「一般道路種別」へ変更した。
- ・ 2 . データ定義 ( 1 ) 定義を「一般国道の現道、旧道、新道の種別を表す。」から「一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。」へ変更した。
- ・ 関連 DS に「00000 共通 D S \_ 02000 位置情報 D S \_ 02100 地点位置 D S \_ 02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 D S \_ 02116 自治体等管理路線の管理系 KPDS」を追加した。

**Ver0.41 2004/03/16**

( 1 ) 変更内容

兵庫県 兵庫県道路情報総合管理システムからの要求により、以下の変更を行った。

- ・ DE 名を「一般国道種別」から「一般道路種別」へ変更した。
- ・ 2 . データ定義 ( 1 ) 定義を「一般国道の現道、旧道、新道の種別を表す。」から「一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。」へ変更した。
- ・ 関連 DS に「00000 共通 D S \_ 02000 位置情報 D S \_ 02100 地点位置 D S \_ 02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 D S \_ 02116 自治体等管理路線の管理系 KPDS」を追加した。

DE 名を「一般国道種別」から「一般道路種別」に変更した。定義を「一般国道の現道、旧道、新道の種別を表す。」から「一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。」に変更した。

**Ver0.41 2004/03/16**

( 1 ) 変更内容

兵庫県 兵庫県道路情報総合管理システムからの要求により、以下の変更を行った。

- ・ DE 名を「一般国道種別」から「一般道路種別」へ変更した。
- ・ 2 . データ定義 ( 1 ) 定義を「一般国道の現道、旧道、新道の種別を表す。」から「一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。」へ変更した。
- ・ 関連 DS に「00000 共通 D S \_ 02000 位置情報 D S \_ 02100 地点位置 D S \_ 02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 D S \_ 02116 自治体等管理路線の管理系 KPDS」を追加した。

DE 名を「一般国道種別」から「一般道路種別」に変更した。定義を「一般国道の現道、旧道、新道の種別を表す。」から「一般道路の現

	<p>道、旧道、新道の種別を表す。」に変更した。</p> <p><b>Ver0.41 2004/03/16</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>兵庫県 兵庫県道路情報総合管理システムからの要求により、以下の変更を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DE 名を「一般国道種別」から「一般道路種別」へ変更した。</li> <li>・ 2 . データ定義 ( 1 ) 定義を「一般国道の現道、旧道、新道の種別を表す。」から「一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。」へ変更した。</li> <li>・ 関連 DS に「00000 共通 D S _ 02000 位置情報 D S _ 02100 地点位置 D S _ 02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 D S _ 02116 自治体等管理路線の管理系 KPDS」を追加した。</li> </ul> <p>DE 名を「一般国道種別」から「一般道路種別」に変更した。定義を「一般国道の現道、旧道、新道の種別を表す。」から「一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。」に変更した。</p> <p><b>Ver0.41 2004/03/16</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>兵庫県 兵庫県道路情報総合管理システムからの要求により、以下の変更を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DE 名を「一般国道種別」から「一般道路種別」へ変更した。</li> <li>・ 2 . データ定義 ( 1 ) 定義を「一般国道の現道、旧道、新道の種別を表す。」から「一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。」へ変更した。</li> <li>・ 関連 DS に「00000 共通 D S _ 02000 位置情報 D S _ 02100 地点位置 D S _ 02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 D S _ 02116 自治体等管理路線の管理系 KPDS」を追加した。</li> </ul> <p>DE 名を「一般国道種別」から「一般道路種別」に変更した。定義を「一般国道の現道、旧道、新道の種別を表す。」から「一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。」に変更した。</p> <p><b>Ver0.41 2004/03/16</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>兵庫県 兵庫県道路情報総合管理システムからの要求により、以下の変更を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DE 名を「一般国道種別」から「一般道路種別」へ変更した。</li> <li>・ 2 . データ定義 ( 1 ) 定義を「一般国道の現道、旧道、新道の種別を表す。」から「一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。」へ変更した。</li> </ul>
--	--

	<p>・関連 DS に「00000 共通 DS__02000 位置情報 DS__02100 地点位置 DS__02110 道路延長の位置 2次元地点位置 DS__02116 自治体等管理路線の管理系 KPDS」を追加した。</p> <p>DE 名を「一般国道種別」から「一般道路種別」に変更した。定義を「一般国道の現道、旧道、新道の種別を表す。」から「一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。」に変更した。</p>
9 . 関連 DS	<p>00000 共通 DS__02000 位置情報 DS__02100 地点位置 DS__02110 道路延長の位置 2次元地点位置 DS__02112 建設省路線の管理系 KPDS</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 有料道路系路線のサブコード roadTollRoadRouteSubCode ( 2 ) D E 識別コード 10020011
2 . データ定義	( 1 ) 定義 有料道路系路線において、JCT・ランプ等を表現するためのコード {本線(0),トンネル(1),本線バリア(2),料金所(10),休憩施設(11),バス停 (12),流入ランプ(20),流出ランプ(21),JCT(30),その他(90),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{mainLine(0),tunnel(1),mainLineBarrier(2),tollbooth(10),restArea(11),busStop(12),inflowRamp(20),runoffRamp(21),junction(30),other(90),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/04/25 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) リアルタイム路上規制入力システム 工事規制の開始終了を現地から自動収集することで、道路工事規制情報提供のリアルタイム化を図るためのシステム ( 2 ) データ定義内容 有料道路系路線において、JCT・ランプ等を表現するためのコード ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。

8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	
9 . 関連 D S	・00000 共通 DS_02000 位置情報 DS_02100 地点位置 DS_02110 道 路延長の位置 2次元地点位置 DS_02111 有料道路路線の管理系 KPDS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 一般道系路線のサブコード roadNationalwayRouteSubCode ( 2 ) D E 識別コード 10020012
2 . データ定義	( 1 ) 定義 一般道系路線において、路線名が重複している場合の分類のために用いる補助的な番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/04/25 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) リアルタイム路上規制入力システム 工事規制の開始終了を現地から自動収集することで、道路工事規制情報提供のリアルタイム化を図るためのシステム ( 2 ) データ定義内容 一般道系路線において、路線名が重複している場合の分類のために用いる補助的な番号 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	<p>・00000 共通 DS_02000 位置情報 DS_02100 地点位置 DS_02110 道路延長の位置 2次元地点位置 DS_02112 国土交通省路線の管理系 KPDS</p> <p>・00000 共通 DS_02000 位置情報 DS_02100 地点位置 DS_02110 道路延長の位置 2次元地点位置 DS_02116 自治体等管理路線の管理系 KPDS</p>
------------	--

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 車載機 I D movableOnboardDeviceID ( 2 ) D E 識別コード 10030001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車載器 ( 車両 ) に設定されている I D 番号。 車両 I D ( 現在は未定義 ) は外部参照する。 ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 車両 I D 路側に設置したビーコンにより、車載器 ( 車両 ) に設定されている I D 等を検知する。 1 整数 情報更新 5 分周期 車載機 I D 車載器特定のためのコード番号。 1 整数 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 車載器 ( 車両 ) に設定されている I D 番号。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<p>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DE名を「車両ID」から「車載機ID」へ変更した。</li> <li>・ASN.1nameを「movableTime&amp;DateOfPassageControlLifting」から「movableOnboardDeviceID」へ変更した。</li> </ul>
9. 関連DS	<p>10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15500 道路管理者用情報 DS_15502 復旧車両関連情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 車両識別 (車台) 番号 <b>movableVehicleIdentificationNumber</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10030002</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両の識別番号を表す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..9999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..9999</b> データ単位 <b>-</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2002/03/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 車両の識別番号を表す  ( 3 ) その他 <b>MS との調整により DE を追加した。</b>
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	<b>10000</b> 個別システム用 D S <b>_15000</b> 道路交通関連情報 <b>DS_15300</b> 運行情報 <b>DS__15301</b> 貨物車両情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 分類番号 movableBodyCategoryNumber ( 2 ) D E 識別コード 10030003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請を行った車両(ただし、 単車もしくは牽引車)の車両カテゴリの分類番号。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(10..999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999 データ表現形式(実際の数値表現) 10..999 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.02
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 1999/12/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果) 特車管理情報 支局名 : 前 : 分類番号 支局名 : 後 : 分類番号 ( 2 ) データ定義内容 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請を行った車両(ただし、 単車もしくは牽引車)の車両カテゴリの分類番号。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.02 2000/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。

	<p>関東地方建設局 特車行政手続き対応</p> <p>車両番号 道路運送車両法により車両に取り付けられた自動車登録番号または車両番号 / 自動車予備検査証番号を指す。</p> <p><b>VARCHAR2(60)</b></p>
9 . 関連 D S	<b>00000 共通 D S_05000 移動体情報 DS_05001 車両情報 DS</b>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / かな文字 movableBodyKanaCharacter ( 2 ) D E 識別コード 10030004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可を受けた車両 (ただし、単車もしくは牽引車) の車両番号のかな文字。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) UTF8String(size(1)) 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式 (実際の数値表現) - データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果) 特車管理情報 支局名 : 前 : かな文字 支局名 : 後 : かな文字 ( 2 ) データ定義内容 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可を受けた車両 (ただし、単車もしくは牽引車) の車両番号のかな文字。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.02 2000/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。

	<p>関東地方建設局 特車行政手続き対応</p> <p>車両番号 道路運送車両法により車両に取り付けられた自動車登録番号または車両番号 / 自動車予備検査証番号を指す。</p> <p><b>VARCHAR2(60)</b></p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) の設定方針の統一を図るため、「OCTET STRING」から「UTF8String(size(1))」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「K(1)」から「 - 」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「K(1)」から「 - 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _05000 移動体情報 DS_05001 車両情報 DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 一連指定番号 movableBodySequentialNumber ( 2 ) D E 識別コード 10030005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両認識装置により認識した特殊車両通行許可制度の対象となる車両 (ただし、被牽引車) の車両番号の一連指定番号。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(1..9999) 内部表現形式 (データフォーマット) 9999 データ表現形式 (実際の数値表現) 1..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.61
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果) 特車管理情報 支局名 : 前 : 一連指定番号 支局名 : 後 : 一連指定番号 ( 2 ) データ定義内容 車両認識装置により認識した特殊車両通行許可制度の対象となる車両 (ただし、被牽引車) の車両番号の一連指定番号。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.02 2000/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。

	<p>関東地方建設局 特車行政手続き対応</p> <p>車両番号 道路運送車両法により車両に取り付けられた自動車登録番号または車両番号 / 自動車予備検査証番号を指す。</p> <p><b>VARCHAR2(60)</b></p> <p><b>Ver0.61 2005/07/27</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>誤記のため ASN.1Name の変更を行った。</p> <p>ASN 1.name を「movableBodySequentialNumber」から「movableBodySequentialNumber」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _05000 移動体情報 DS_05001 車両情報 DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 最大積載量 movableBodyCapacityCargoLoad ( 2 ) D E 識別コード 10030006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両の種類などにより、法的に積載できる最大量をいい、通常重量、大きさ、積載の方法で示される。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 kg
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/12 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) OD 交通データ計測・予測システムタスクフォース、: H10 年度道路通信標準における検討結果 データ名 : 最大積載量 車両の種類などにより、法的に積載できる最大量をいい、通常重量、大きさ、積載の方法で示される。 数値的な精度:1kg ( 2 ) データ定義内容 車両の最大積載量を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.02 2000/01/22 ( 1 ) 変更内容

<p>記)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容を以下のように変更した。</li> <li>「車両の種類などにより、法的に積載できる最大量をいい、通常重量、大きさ、積載の方法で示される。」</li> <li>(2) その他(変更時の検討内容など)</li> <li>・初期設定における表現では説明不足のため、変更内容のように訂正を行った。 道路交通法： 「法第57条によると、車両の運転者は、当該車両について政令で定める乗車人員又は積載物の重量、大きさ若しくは積載の方法の制限を超えて乗車をさせ、又は積載をして車両を運転してはならない。」とある。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「1kg」から「kg」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	<p>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15300 運行情報 DS_15301 貨物車両情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 使用燃料 movableBodyFuelType ( 2 ) D E 識別コード 10030007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両原動機のエネルギー源として、使用されている燃料をいう。燃料区分コードで分類する。 {ガソリン(1),軽油(2),LPG(3),電気(4),その他(5),不明(8),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{gasoline(1),lightOil(2),lpg(3),electric(4),others(5),unknown(8),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/12 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) OD 交通データ計測・予測システムタスクフォース : H10 年度道路通信標準における検討結果 データ名 : 使用燃料 車両原動機のエネルギー源として、使用されている燃料をいう。燃料区分コードで分類する。 {ガソリン(1),軽油(2),LPG(3),電気(4), その他(5),不明(9)} ( 2 ) データ定義内容 車両に使用されている燃料区分を示す。 {ガソリン(1),軽油(2),LPG(3),電気(4), その他(5),不明(9)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法

	<p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される</p>
<p>8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )</p>	<p><b>Ver0.02 2000/01/13</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した。 「車両原動機のエネルギー源として、使用されている燃料をいう。燃 料区分コードで分類する。」</li> </ul> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初期設定における表現では説明不足のため、変更内容のように訂正 を行った。</li> </ul> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためコード ( ASN 型 ) を「 {ガソリン(1),軽油(2),LPG(3),電気(4), その他(5),不明(9)}」から「 {ガソリン(1),軽油(2),LPG(3),電気(4),その他(5), 不明(8),無効データ(9)}」へ変更した。</li> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{gasoline(1),lightOil(2),lpg(3),elertric(4),others(5 ,unknown(9)}」から 「 ENUMERATED{gasoline(1),lightOil(2),lpg(3),elertric(4),others(5 ,unknown(8),invalidData(9)}」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	<p>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15300 運 行情報 DS__15301 貨物車両情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 車両総重量 movableBodyVehicleGrossWeight  ( 2 ) D E 識別コード 10030008</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  燃料、潤滑油、冷却水等の全量を搭載し、かつ荷台等架装した状態で、さらに乗車定員重量及び細大積載量の物品を等分布荷重で積載した状態での重量を示す。また、これは特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請時の車両自重、乗員および積載物重量の合計ともなっている。</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999)  内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999  データ単位 kg</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/10  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  特車管理に関するシステムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 )  データ名 : 車両総重量  燃料、潤滑油、冷却水等の全量を搭載し、かつ荷台等架装した状態で、さらに乗車定員重量及び細大積載量の物品を等分布荷重で積載した状態での重量を示す。また、これは特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請時の車両自重、乗員および積載物重量の合計ともなっている。  数値的な精度:1kg</p> <p>( 2 ) データ定義内容  燃料、潤滑油、冷却水等の全量を搭載し、かつ荷台等架装した状態で、さらに乗車定員重量及び細大積載量の物品を等分布荷重で積載した状態での重量を示す。また、これは特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請時の車両自重、乗員および積載物重量の合計ともなっている。</p>

	<p>数値的な精度：1kg</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8. データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p><b>Ver0.02 2000/01/10</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義文の内容が不明確なため、詳細化した。</li> </ul> <p><b>Ver0.02 2000/03/22</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車両情報 DS および過積載違反情報 DS に対応付けることとした。</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「1kg」から「kg」へ変更した。</li> </ul>
9. 関連 DS	<p><b>10000</b> 個別システム用 DS <b>_15000</b> 道路交通関連情報 DS <b>_15300</b> 運行情報 DS <b>_15301</b> 貨物車両情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 車両 ID movableVehicleCode ( 2 ) D E 識別コード 10030009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路上を走行する車両情報の対象となる車両に割り当てられた番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : 車両 ID 道路上を走行する車両情報の対象となる車両に割り当てられた番号 数値的な精度 : 1 ( 2 ) データ定義内容 道路上を走行する車両情報の対象となる車両に割り当てられた番号 数値的な精度 : 0 ~ 999、 ± 1 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・クラスを「計測情報」から「移動体情報」へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementVehicleID」から「movableVehicleCode」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式（データ型）の設定方針の統一を図るため、「NumericString」から「INTEGER(0..999)」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<b>10000</b> 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15500 道路管理者用情報 DS__15502 復旧車両関連情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 車種コード movableOnboardDeviceVehicleCode  ( 2 ) D E 識別コード 10030010</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  課金する料金を決定するための車種を決定するために必要な車両の  情報。牽引構造の有無、料金車種を決定するための分類コード、車両  の基本車軸数で構成される。牽引構造を有している場合は、計測され  た軸数と併せて車種を決定する。</p> <p>{ 軽二輪車(1)、小型二輪車(2)、軽三輪車(3)、軽四輪乗用車(4)、軽四  輪貨物車(5)、小型乗用車(6)、小型貨物車(7)、普通乗用車(8)、トレ  ーラ ( 普通 ) (9)、普通貨物車 ( 普通 ) (10)、マイクロバス(11)、トレ  ーラ ( 中型 ) (12)、普通貨物車 ( 大型 ) (13)、バス(14)、トレーラ ( 大  型 ) (15)、普通貨物車 ( 特大 ) (16)、 トレーラ ( 特大 ) (17)、大型特  殊自動車(18)、バス ( 特大 ) (19) ,無効データ ( 99 )}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{miniTwoWheeledVehicle(1),smallSizeTwoWheele  dVehicle(2),miniThreeWheeledVehicle(3),miniFourWheeledPassen  gerCar(4),miniFourWheeledTruck(5),smallSizedPassengerCar(6),s  mallSizedTruck(7),standardSizedPassengerCar(8),trailerNormal(9  ),standardSizedTruckNormal(10),microBus(11),trailerMediumSize  d(12),standardSizedTruckLargeSize(13),bus(14),trailerLargeSized(  15),standardSizedTruckExtraLarge(16),trailerExtraLarge(17),extr  aLargeSizedSpecialPurposeVehicle(18),busExtraLarge(19),invalid  Data(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded  ( 2 ) 版数 0.61</p>
4 . 初期設定・最終 更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/06  ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 . 初期データ定義 内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ETC 路側機器システムタスクフォース : H10 年度道路通信標準に</p>

	<p>おける検討結果</p> <p>データ名 : 車載器車両コード</p> <p>課金する料金を決定するための車種を決定するために必要な車両の情報。牽引構造の有無、料金車種を決定するための分類コード、車両の基本車軸数で構成される。牽引構造を有している場合は、計測された軸数と併せて車種を決定する。</p> <p>{ 軽二輪車(1)、小型二輪車(2)、軽三輪車(3)、軽四輪乗用車(4)、軽四輪貨物車(5)、小型乗用車(6)、小型貨物車</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p> <p>( 3 ) その他</p>
<p>7 .データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p><b>Ver0.02 2000/01/25</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した</li> <li>「課金する料金を決定するための車種を決定するために必要な車両の情報。牽引構造の有無、料金車種を決定するための分類コード、車両の基本車軸数で構成される。牽引構造を有している場合は、計測された軸数と併せて車種を決定する。」</li> <li>・コード定義を記述。</li> </ul> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <p>参考資料 : *</p> <p><b>Ver0.10 2001/01/31</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスを「ETC 路側機器情報」から「移動体情報」へ変更した。</li> <li>・DE 名を「車載器車両コード」から「車種コード」へ変更した。</li> </ul>

・クラスの移動に伴い、ASN.1name を  
「etcOn-boardDeviceVehicleCode」から  
「movableOnboardDeviceVehicleCode」へ変更した。

Ver0.30 2002/07/01

( 1 ) 変更内容

・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を  
「ENUMERATED{miniTwo-wheeledVehicle(1),small-sizeTwo-wheeledVehicle(2),miniThree-wheeledVehicle(3),miniFour-wheeledPassengerCar(4),miniFour-wheeledTruck(5),small-sizePassengerCar(6),small-sizedTruck(7),standard-sizedPassengerCar(8),trailer-normal(9),standard-sizedTruck-normal(10),micro-bus(11),trailer-medium-sized(12),standard-sizedTruck-large-size(13),bus(14),trailer-large-sized(15),standard-sizedTruck-extra-large(16),trailer-extra-large(17),extra-large-sizedSpecialPurposeVehicle(18),Bus-extra-large(19),invalidData(99)}」から

「ENUMERATED{miniTwoWheeledVehicle(1),smallSizeTwoWheeledVehicle(2),miniThreeWheeledVehicle(3),miniFourWheeledPassengerCar(4),miniFourWheeledTruck(5),smallSizePassengerCar(6),smallSizedTruck(7),standardSizedPassengerCar(8),trailerNormal(9),standardSizedTruckNormal(10),microBus(11),trailerMediumSized(12),standardSizedTruckLargeSize(13),bus(14),trailerLargeSized(15),standardSizedTruckExtraLarge(16),trailerExtraLarge(17),extraLargeSizedSpecialPurposeVehicle(18),busExtraLarge(19),invalidData(99)}」へ変更した。

Ver0.61 2005/07/27

( 1 ) 変更内容

誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) の変更を行った。

外部表現形式を

「ENUMERATED{miniTwoWheeledVehicle(1),smallSizeTwoWheeledVehicle(2),miniThreeWheeledVehicle(3),miniFourWheeledPassengerCar(4),miniFourWheeledTruck(5),smallSizePassengerCar(6),smallSizedTruck(7),standardSizedPassengerCar(8),trailerNormal(9),standardSizedTruckNormal(10),microBus(11),trailerMediumSized(12),standardSizedTruckLargeSize(13),bus(14),trailerLargeSized(15),standardSizedTruckExtraLarge(16),trailerExtraLarge(17),extraLargeSizedSpecialPurposeVehicle(18),busExtraLarge(19),invalid

	<p>Data(99)}」から  「ENUMERATED{miniTwoWheeledVehicle(1),smallSizeTwoWheeledVehicle(2),miniThreeWheeledVehicle(3),miniFourWheeledPassengerCar(4),miniFourWheeledTruck(5),smallSizedPassengerCar(6),smallSizedTruck(7),standardSizedPassengerCar(8),trailerNormal(9),standardSizedTruckNormal(10),microBus(11),trailerMediumSized(12),standardSizedTruckLargeSize(13),bus(14),trailerLargeSize(15),standardSizedTruckExtraLarge(16),trailerExtraLarge(17),extraLargeSizedSpecialPurposeVehicle(18),busExtraLarge(19),invalidData(99)}」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15300 運行情報 DS__15301 貨物車両情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / ナンバープレート情報 <b>movableVehicleLicencePlateNumber</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10030011</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両のナンバープレートに関する情報。「陸事コード」英字 3 文字、「用途コード」ひらがな 4 文字、「車種分類番号」数字 3 桁、一連番号で数字 4 桁を表す情報。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>OCTET STRING ( size(28) )</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2000/01/25</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) ETC 路側機器システムタスクフォース : H10 年度道路通信標準における検討結果 データ名 : ナンバープレート情報 車両のナンバープレートに関する情報。「陸事コード」英字 3 文字、「用途コード」ひらがな 4 文字、「車種分類番号」数字 3 桁、一連番号で数字 4 桁を表す情報。 ( 2 ) データ定義内容 車両のナンバープレートに関する情報。「陸事コード」英字 3 文字、「用途コード」ひらがな 4 文字、「車種分類番号」数字 3 桁、一連番号で数字 4 桁を表す情報。参考 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) <b>レベル 2 :</b>

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.02 2000/01/25</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した</li> <li>「車両のナンバープレートに関する情報。「陸事コード」英字 3 文字、「用途コード」ひらがな 4 文字、「車種分類番号」数字 3 桁、一連番号で数字 4 桁を表す情報。」</li> </ul> <p>( 2 ) その他（変更時の検討内容など）</p> <p>参考資料：*</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスを「ETC 路側機器情報」から「移動体情報」へ変更した。</li> <li>・クラスの移動に伴い、ASN.1name を「etcVehicleLicencePlateNumber」から「movableVehicleLicencePlateNumber」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式（データ型）を「OCTET STRING」から「OCTET STRING ( size(28) )」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15300 運行情報 DS_15301 貨物車両情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 車両重量 movableVehicleWeight ( 2 ) D E 識別コード 10030012
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両の空車 ( 積載物なし、乗員なし ) 時の重量。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 kg
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 申請車両__車両重量 車両の空車 ( 積載物なし、乗員なし ) 時の重量。 NUMBER(6,0) ( 2 ) データ定義内容 申請車両__車両重量 車両の空車 ( 積載物なし、乗員なし ) 時の重量。 NUMBER(6,0) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・クラス名を「特車管理情報」から「移動体情報」へ変更した。 ・ASN.1name を「VehicleWeight」から「movableVehicleWeight」へ変更した。 ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「00..999999」から「0..999999」へ変更した。

9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15300 運行情報 DS__15301 貨物車両情報
------------	---

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 積載自重 movableTruckCargoLoad ( 2 ) D E 識別コード 10030013
2 . データ定義	( 1 ) 定義 通行許可申請時の積載貨物の車両自重、乗員および積載物重量の合計。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 kg
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) OD 交通量データ計測・予測情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 積載自重 通行許可申請時の積載貨物の車両自重、乗員および積載物重量の合計。 INTEGER ( 2 ) データ定義内容 通行許可申請時の積載貨物の車両自重、乗員および積載物重量の合計。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特殊車両の申請時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特殊車両を通行させようとする運送業者が記載する。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスを「特車管理情報」から「移動体情報」へ変更した。クラスの移動に伴い、「specialTruckCargoLoad」から「movableTruckCargoLoad」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16101 特車申請情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16102 特車許可情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 前前軸重 movableAxleLoadBeforehand ( 2 ) D E 識別コード 10030014
2 . データ定義	( 1 ) 定義 軸に掛かる空車時の荷重  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 kg
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 軸に掛かる空車時の荷重 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15300 運行情報 DS__15301 貨物車両情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 前後軸重 movableLongitudinalAxisMultiple ( 2 ) D E 識別コード 10030015
2 . データ定義	( 1 ) 定義 軸に掛かる空車時の荷重  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 kg
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 軸に掛かる空車時の荷重 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15300 運行情報 DS__15301 貨物車両情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 後前軸重 movablePostfrontAxleMultiple ( 2 ) D E 識別コード 10030016
2 . データ定義	( 1 ) 定義 後前軸に掛かる空車時の荷重  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 kg
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.61
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 後前軸に掛かる空車時の荷重 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.61 2005/07/27 ( 1 ) 変更内容 誤記のため ASN.1Name の変更を行った。 ASN 1.name を 「 movablePost-frontAxleMultiple 」 から 「 movablePostfrontAxleMultiple 」 に変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15300 運行情報 DS__15301 貨物車両情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 後後軸重 movableAxleLoadFuture ( 2 ) D E 識別コード 10030017
2 . データ定義	( 1 ) 定義 後後軸に掛かる空車時の荷重  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 kg
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 後後軸に掛かる空車時の荷重 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15300 運行情報 DS__15301 貨物車両情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 車長 movableVehicleLengthOverall ( 2 ) D E 識別コード 10030018
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両の車長。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 車両の車長。  ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため ASN.1name を 「movavbleVicleLengthOverall」 から 「movableVehicleLengthOverall」 へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15300 運行情報 DS__15301 貨物車両情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 車幅 movableVehicleWidth ( 2 ) D E 識別コード 10030019
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路側から計測した、通過車両の車幅。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 路側から計測した、通過車両の車幅。  ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため ASN.1name を「movableVehiclewidth」から「movableVehicleWidth」へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15300 運行情報 DS__15301 貨物車両情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 最大高 movableVehicleHeightOverall ( 2 ) D E 識別コード 10030020
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両の最大高を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 車両の最大高を示す。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15300 運行情報 DS__15301 貨物車両情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 総排気量 movableTotalPistonDisplacement ( 2 ) D E 識別コード 10030021
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両の総排気量を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 cc
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 車両の総排気量を示す。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0..99999、1cc ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15300 運行情報 DS__15302 貨物車両情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 貨物運行状況情報 <b>movableFreightOperationSituationInfo</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10030022</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 貨物の運行状況を表すフリーフォーマット情報 (文字情報)  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) <b>UTF8String(size(0..65536))</b> 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式 (実際の数値表現) - データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.30</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2002/07/01</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/07/01</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)  ( 2 ) データ定義内容 貨物の運行状況を表すフリーフォーマット情報 (文字情報) ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 . 関連 D S	<b>10000</b> 個別システム用 D S <b>_15000</b> 道路交通関連情報 <b>DS_15300</b> 運行情報 <b>DS__15302</b> 貨物運行状況情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 駐車場名称 facilityAutoParkName ( 2 ) D E 識別コード 10040001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 駐車場の名称  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 駐車場名称 駐車場の名称 ( 2 ) データ定義内容 駐車場の名称 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から 「UTF8String(size(0..256))」へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15201 駐車場

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 駐車場連絡先 facilityAutoParkTelephoneNum ( 2 ) D E 識別コード 10040002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 駐車場を管理、運営する会社、個人より指示された電話番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String ( size(20)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.61
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 連絡先 車場を管理、運営する会社、個人より指示された電話番号 ( 2 ) データ定義内容 駐車場の電話番号 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/22 ( 1 ) 変更内容 新規項目作成

	<p><b>Ver0.02 2000/02/22</b>  ( 1 ) 変更内容  <b>Definition</b> 欄の変更：当該駐車場がある場所の住所  ( 2 ) その他（変更時の検討内容など）  内容補充</p> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b>  ( 1 ) 変更内容  定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。  中部地方整備局 駐車場案内システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b>  ( 1 ) 変更内容  ・外部表現形式（データ型）を「UTF8String」から「UTF8String(size(20))」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.61 2005/07/27</b>  ( 1 ) 変更内容  誤記のため ASN.1Name の変更を行った。  ASN 1.name を「facilityAutoParkTelephonNum」から「facilityAutoParkTelephoneNum」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15201 駐車場

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 駐車場所所在地 facilityAutoParkAddress ( 2 ) D E 識別コード 10040003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 当該駐車場がある場所の住所  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 所在地 当該駐車場がある場所の住所 ( 2 ) データ定義内容 駐車場の住所 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/02/22 ( 1 ) 変更内容 Definition 欄の変更 当該駐車場がある場所の住所 ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) 内容補充

	<p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>中部地方整備局 駐車場案内システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式(データ型)を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..256))」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15201 駐車場

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 施設コード facilityFacilityCode ( 2 ) D E 識別コード 10040004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 駐車場、SA・PA、道の駅、公共施設、その他施設（休憩施設、待避所、非常電話、IC、フェリー、アメニティ施設等）における、道路管理者が任意に決めた施設のコード  ( 2 ) データの表現 外部表現形式（データ型） OCTET STRING（size(0..64)） 内部表現形式（データフォーマット） - データ表現形式(実際の数値表現) - データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 施設コード 道路管理者等が管理する駐車場の管理コード ( 2 ) データ定義内容 道路管理者等が管理する駐車場の管理コード ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能（実時間性） ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階） レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義を「道路管理者等が管理する駐車場の管理コード」から「駐車場、SA・PA、道の駅、公共施設、その他施設（休憩施設、待避所、

	<p>非常電話、IC、フェリー、アメニティ施設等)における、道路管理者が任意に決めた施設のコード」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式(データ型)を「OCTET STRING」から「OCTET STRING (size(0..64))」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS__15201 駐車場</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS__15202 SA・PA</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS__15203 道の駅</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS__15205 その他の施設(休憩施設、待避所、非常電話、IC、フェリー、アメニティ施設等)</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 収容台数 facilityAmountVehiclesToBeAccommodated ( 2 ) D E 識別コード 10040005</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 駐車場の収容台数を示す。 {20 台未満(0),50 台未満(1),100 台未満(2),200 台未満(3),500 台未満(4),1000 台未満(5),1000 台以上(6),不明(7),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{lessThan20(0),under50(1),under100(2),under200(3),under500(4),under1000(5),over1000(6),unknown(7),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/01 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 関東地方建設局 道路交通情報システム データ名 : 収容台数 定義 : 当該駐車場の最大収容台数を示す。 { 0 : 20 台未満、1 : 50 台未満、2 : 100 台未満、3 : 200 台未満、4 : 500 台未満、5 : 1000 台未満、6 : 1000 台以上、7 : 不明 }</p> <p>日本道路公団東京第二管理局 イベント処理装置一局内システム データ名 : 収容台数 定義 : システムが保有している現在の管理台数</p> <p>( 2 ) データ定義内容 駐車場の収容台数を示す。 {20 台未満(0),50 台未満(1),100 台未満(2),200 台未満(3),500 台未満(4),1000 台未満(5),1000 台以上(6),不明(7)}</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )   レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.10   2001/02/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p><b>Ver0.31   2003/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を 「ENUMERATED{lessThan20(0),under50(1),under100(2),under200(3),under500(4),under1,000(5),over1,000(6),andUnknown(7),invalidData(9)}」から 「ENUMERATED{lessThan20(0),under50(1),under100(2),under200(3),under500(4),under1000(5),over1000(6),unknown(7),invalidData(9)}」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p><b>10000</b> 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS__15201 駐車場</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 駐車可能台数 facilityAutoParkCapacity ( 2 ) D E 識別コード 10040006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収容台数に対して、残りの駐車可能な台数  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 駐車可能台数 駐車可能な車両台数 ( 2 ) データ定義内容 駐車可能な車両台数 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義を「駐車可能な車両台数」から「収容台数に対して、残りの駐車可能な台数」へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式（データ型）の設定方針の統一を図るため、「UTF8String」から「INTEGER(0..99999)」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式の変更に伴い、内部表現形式（データフォーマット）を「-」から「99999」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式（データ型）の変更に伴い、データ表現形式（実際の数値表現）を「-」から「0..99999」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「-」から「台」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15201 駐車場

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 駐車場用途 facilityAutoParkType ( 2 ) D E 識別コード 10040007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 一般用、P&R 用、身障者用スペース等  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 駐車場・用途 一般用、P&R 用、身障者用スペース等 ( 2 ) データ定義内容 一般用、P&R 用、身障者用スペース等 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/22 ( 1 ) 変更内容 新規項目作成

	<b>Ver0.20 2002/03/15</b> ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から 「UTF8String(size(0..65536))」へ変更した。
9 . 関連 D S	<b>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS__15201 駐車場</b>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 駐車場形態 facilityAutoParkStructure ( 2 ) D E 識別コード 10040008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 ETC 対応有無、立体、地下、自走式、機械式等  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 駐車場・形態 ETC 対応有無、立体、地下、自走式、機械式等 ( 2 ) データ定義内容 ETC 対応有無、立体、地下等 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/22 ( 1 ) 変更内容 新規項目作成

	<p><b>Ver0.02 2000/02/23</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p><b>Definition 欄の変更</b></p> <p>ETC 対応有無、立体、地下、自走式、機械式等</p> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <p>内容補充</p> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>中部地方整備局 駐車場案内システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..65536))」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15201 駐車場

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 高さ制限 facilityHeightRestriction ( 2 ) D E 識別コード 10040009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 駐車場における車両の高さ制限を示す。 {無し(0),有り(1),未使用(2),不明(3),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{nil(0),restrictions(1),unused(2),unknown(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/01 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 関東地方建設局 道路交通情報システム データ名 : 高さ制限 定義 : 当該駐車場の車両の高さ制限の有無を示す。 { 0 : 無、 1 : 有、 2 : 未使用、 3 : 情報なし ( 又は不明 ) } ( 2 ) データ定義内容 駐車場における車両の高さ制限を示す。 {無し(0),有り(1),未使用(2),不明(3)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.10 2001/02/01

<p>履歴（変更毎に追記）</p>	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式（データ型）を「ENUMERATED{nil(0),restrictions(1),unused(2),andUnknown(3),invalidData(9)}」から「ENUMERATED{nil(0),restrictions(1),unused(2),unknown(3),invalidData(9)}」へ変更した。</li> </ul>
<p>9．関連DS</p>	<p>10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15201 駐車場</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 車種制限 facilityVehicleTypeRestriction ( 2 ) D E 識別コード 10040010
2 . データ定義	( 1 ) 定義 駐車場における車両の車種制限を示す。 {無し(0),大型(1),3ナンバー-(2),その他(3),不明(4),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{nil(0),largeSizedVehicle(1),passengerCarWith3Number(2),others(3),unknown(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/10 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 関東地方建設局 道路交通情報システム データ名 : 車種制限 定義 : 当該駐車場の車種制限の有無とその内容を示す。3 ナンバー、大型 ( パス・トラック ) 共に制限がある時は 3 ナンバー - 制限で表現する。 { 0 : 無、 1 : 大型、 2 : 3 ナンバー -、 6 : その他、 7 : 情報なし ( 又は不明 ) } ( 2 ) データ定義内容 駐車場における車両の車種制限を示す。 {無し(0),大型(1),3ナンバー-(2),その他(3),不明(4)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式（データ型）を「ENUMERATED{nil(0),large-sizedVehicle(1),passengerCarWith3Number(2),others(3),andUnknown(4),invalidData(9)}」から「ENUMERATED{nil(0),largeSizedVehicle(1),passengerCarWith3Number(2),others(3),unknown(4),invalidData(9)}」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15201 駐車場

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 駐車可能車長制限 facilityAutoParkLengthRestriction ( 2 ) D E 識別コード 10040011
2 . データ定義	( 1 ) 定義 駐車場管理者が定める駐車可能な車両の長さ  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 駐車可能車長制限 駐車場管理者が定める駐車可能な車両の長さ及び高さ ( 2 ) データ定義内容 駐車可能な車両の長さ ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/22 ( 1 ) 変更内容 新規項目作成

	<p><b>Ver0.02 2000/02/23</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p><b>Definition 欄の変更</b></p> <p>駐車場管理者が定める駐車可能な車両の長さ及び高さ</p> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <p>車高に関する情報も必要のため</p> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>中部地方整備局 駐車場案内システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..256))」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15201 駐車場

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 駐車料金 facilityParkingFee ( 2 ) D E 識別コード 10040012
2 . データ定義	( 1 ) 定義 駐車場を利用した料金を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99990) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99990 データ単位 円
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 関東地方建設局 道路交通情報システム データ名 : 駐車場料金 定義 : 当該駐車場の料金を 10 円単位で示す。 数値的な精度:10 円 ( 2 ) データ定義内容 駐車場を利用した料金を示す。 数値的な精度 : 0 円 ~ 9990 円、10 円 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・桁数が不足していると考えられるため、外部表現形式 ( データ型 )

	<p>を「INTEGER(0..9990)」から「INTEGER(0..9999)」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・桁数が不足していると考えられるため、内部表現形式（データフォーマット）を「9999」から「99999」へ変更した。</li> <li>・桁数が不足していると考えられるため、データ表現形式（実際の数値表現）を「0..9990」から「0..99990」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「10 円」から「円」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式（データ型）を「INTEGER(0..9999)」から「INTEGER(0..99990)」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15201 駐車場

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 駐車場時間料金 facilityAutoParkFee ( 2 ) D E 識別コード 10040013
2 . データ定義	( 1 ) 定義 任意の時間毎に必要なとなる料金  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 円
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 料金 : 時間料金 任意の時間毎に必要なとなる料金 ( 2 ) データ定義内容 時間料金 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/02/23 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「任意の時間毎に必要なとなる料金」

	<p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内容補充</li> </ul> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">中部地方整備局 駐車場時間料金</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部表現形式 ( データ型 ) の設定方針の統一を図るため、「 UTF8String 」から「 INTEGER(0..99999) 」へ変更した。</li> <li>・ 外部表現形式の変更に伴い、内部表現形式 ( データフォーマット ) を「 」から「 99999 」へ変更した。</li> <li>・ 外部表現形式 ( データ型 ) の変更に伴い、データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「 」から「 0..99999 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p><b>10000</b> 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15201 駐車場</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 料金単位 facilityChargeUnit ( 2 ) D E 識別コード 10040014
2 . データ定義	( 1 ) 定義 駐車場の料金単位を示す。 { 3 0 分(0), 1 時間(1), 2 時間(2), 3 時間(3), 半日(4), 1 日(5), 1 回(6), 不明(7), 無効データ(9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{thirtyMinutes(0), oneHour(1), twoHours(2), threeHours(3), halfDay(4), oneDay(5), oneTime(6), unknown(7), invalidData(9) } 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.61
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/10 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 関東地方建設局 道路交通情報システム データ名 : 駐車料金単位 定義 : 当該駐車場の料金の表現単位を示す。 { 0 : 30 分、 1 : 1h、 2 : 2h、 3 : 3h、 4 : 半日、 5 : 1 日、 6 : 1 回、 7 : 情報なし ( 不明 ) } ( 2 ) データ定義内容 駐車場の料金単位を示す。 { 3 0 分(0), 1 時間(1), 2 時間(2), 3 時間(3), 半日(4), 1 日(5), 1 回(6), 不明(7) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法

	<p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b>  ( 1 ) 変更内容  ・無効データの設定</p> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b>  ( 1 ) 変更内容  ・外部表現形式 ( データ型 ) を  「ENUMERATED{30Minutes(0),1Hour(1),2Hours(2),3Hours(3),halfDay(4),1Day(5),1Time(6),andUnknown(7),invalidData(9)}」から  「ENUMERATED{thirtyMinutes(0),oneHour(1),twoHours(2),threeHours(3),halfDay(4),oneDay(5),oenTime(6),unknown(7),invalidData(9)}」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.61 2005/07/27</b>  ( 1 ) 変更内容  誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) の変更を行った。  外部表現形式を  「ENUMERATED{thirtyMinutes(0),oneHour(1),twoHours(2),threeHours(3),halfDay(4),oneDay(5),oenTime(6),unknown(7),invalidData(9)}」から  「ENUMERATED{thirtyMinutes(0),oneHour(1),twoHours(2),threeHours(3),halfDay(4),oneDay(5),oneTime(6),unknown(7),invalidData(9)}」に変更した。</p>
<p>9 . 関連 D S</p>	<p>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15201 駐車場</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 割引料金 facilityDiscountedFee ( 2 ) D E 識別コード 10040015
2 . データ定義	( 1 ) 定義 時間帯、利用時間、サービス券等に対して、それぞれの駐車場が定めた割引方法で料金を本来の駐車料金から割り引く {無し(0),有り(1),未使用(2),情報なし(又は不明)(3),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{nil(0),discountAvailable(1),unused(2),noInformation(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/01 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 関東地方建設局 道路交通情報システム データ名 : 割引料金 定義 : 当該駐車場の割引制限の有無を示す。 { 0 : 無、 1 : 有、 2 : 未使用、 3 : 情報なし ( 又は不明 ) } ( 2 ) データ定義内容 駐車場の割引料金を示す {無し(0),有り(1),未使用(2), 情報なし(又は不明)(3)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p><b>Ver0.02 2000/02/23</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した。</li> </ul> <p>「時間帯、利用時間、サービス券等に対して、それぞれの駐車場が定めた割引方法で料金を本来の駐車料金から割り引く」</p> <p>（ 2 ）その他（変更時の検討内容など）</p> <p>説明不足のため内容拡充</p> <p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式（データ型）を</li> </ul> <p>「ENUMERATED{nil(0),discountAvailable(1),unused(2),andNoInformation(orUnknown)(3),invalidData(9)}」から</p> <p>「ENUMERATED{nil(0),discountAvailable(1),unused(2),noInformation(3),invalidData(9)}」へ変更した。</p>
9 .関連DS	10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15201 駐車場

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 混雑状況 facilityCongestionStatus ( 2 ) D E 識別コード 10040016
2 . データ定義	( 1 ) 定義 駐車場の満空状況を駐車場混雑状況コードに合わせて表す  {空車(0),満車(1),混雑(2),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{empty(0),fullCapacity(1),crowded(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 混雑状況 駐車場の満空状況を駐車場混雑状況コードに合わせて表す。 {空車(0),混雑(1)} ( 2 ) データ定義内容 駐車場の満空状況を駐車場混雑状況コードに合わせて表す {空車(0),混雑(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p><b>Ver0.10 2001/3/15</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>中部地方整備局 駐車場案内システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「eventCongestionStatus1」から「facilityCongestionStatus」へ変更した。</li> <li>・JH からの「満車を定義するべきではないか。」というご指摘をふまえ、コードとして「満車」が必要と判断し、外部表現形式（データ型）を「ENUMERATED{empty(0),crowded(1),invalidData(9)}」から「ENUMERATED{empty(0),fullCapacity(1),crowded(2),invalidData(9)}」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15201 駐車場

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 満車率 facilityParkingTurnoverRate ( 2 ) D E 識別コード 10040017
2 . データ定義	( 1 ) 定義 駐車場のおよその満車率を表す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..100) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..100 データ単位 %
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 満車率 駐車場のおよその満車率を表す ( 2 ) データ定義内容 駐車場のおよその満車率を表す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「eventParkingTurnoverRate」から「facilityParkingTurnoverRate」へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、外部表現形式（データ型）を「INTEGER(0..999)」から「INTEGER(0..100)」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「未確定」から「%」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS__15201 駐車場

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 待ち時間 facilityWaitingTime ( 2 ) D E 識別コード 10040018
2 . データ定義	( 1 ) 定義 駐車できるまでのおおよその待ち時間を表す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 分
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 待ち時間 駐車できるまでのおおよその待ち時間を表す ( 2 ) データ定義内容 駐車できるまでのおおよその待ち時間を表す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「eventWaitingTime」から

	<p>「facilityWaitingTime」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式（データ型）の設定方針の統一を図るため、「ENUMERATED」から「INTEGER(0..999)」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「 」から「分」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS__15201 駐車場</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 存在台数 ( 現在値 ) facilityNumberOfParkingVehicles ( 2 ) D E 識別コード 10040019
2 . データ定義	( 1 ) 定義 駐車場に駐車中の車両台数を表す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 存在台数 ( 現在地 ) 駐車場に駐車中の車両台数を表す 数値的な精度:1 台 ( 2 ) データ定義内容 駐車場に駐車中の車両台数を表す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を 「eventNumberOfExistingVehiclesCurrentNumber」から 「facilityNumberOfParkingVehicles」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1台」から「台」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<b>10000</b> 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS__15201 駐車場

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 混雑度状況予測 facilityCongestionDegreeForecast ( 2 ) D E 識別コード 10040020
2 . データ定義	( 1 ) 定義 駐車場の混雑状況の予測を混雑度状況予測コードに合わせて表す  {この状態が続く(1),混んでくる(2),空いてくる(3),不明(4),無効データ(98),その他(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{thisConditionWillContinue(1),willBecomeCrowded(2),willBecomeEmpty(3),uncertain(4),invalidData(98)other(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2001/02/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 混雑度状況予測 駐車場の混雑状況の予測を混雑度状況予測コードに合わせて表す {この状態が続く(1),混んでくる(2),空いてくる(3),不明(4),その他(99)} ( 2 ) データ定義内容 駐車場の混雑状況の予測を混雑度状況予測コードに合わせて表す {この状態が続く(1),混んでくる(2),空いてくる(3),不明(4),その他(99)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.10 2001/02/01 （ 1 ）変更内容 ・無効データの設定
9 .関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS__15201 駐車場

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / SAPA 名称 facilitySaPaName ( 2 ) D E 識別コード 10040021
2 . データ定義	( 1 ) 定義 SA および PA の名称  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : SAPA 名称 SA および PA の名称 ( 2 ) データ定義内容 SA および PA の名称 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から 「UTF8String(size(0..256))」へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15202 SA ・ PA

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / SA/PA 番号 facilitySapaAreaLocationNumber ( 2 ) D E 識別コード 10040022
2 . データ定義	( 1 ) 定義 SA/PA を番号で表現したもの。 SA/PA 番号については DD 標準の巻末に掲載している外部コード表を参照する。 ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..8)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム SA・PA 番号 技術情報システムコード JIS 漢字コード イベントの対象とする SA・PA 番号 その他 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) ( 2 ) データ定義内容 特定の SA/PA を番号で表現したもの。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更	Ver0.02 2000/03/15

<p>履歴（変更毎に追記）</p>	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>日本道路公団 高速バス情報提供システム      経由 SA/PA コード      高速バス路線上の経由 SA/PA のコードを示すもの      コード定義なし</p> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「facilitySapaAreaLocationNamer」から「facilitySapaAreaLocationNumber」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.6 2005/07/01</b></p> <p>（１）変更内容</p> <p>外部コード表を追加し、追加したコードにはアルファベットが含まれているためこれを表現可能とするためにデータ型の変更を行った。コード ASN 型を「JHの SA/PA 番号は技術情報システムコードを外部参照する。（外部コード表を DD 標準の巻末に掲載予定）」から「SA/PA 番号については DD 標準の巻末に掲載している外部コード表を参照する。」に変更した。外部表現形式を「INTEGER(0..99999999)」から「UTF8String(size(0..8))」に変更した。内部表現形式を「99999999」から「-」に変更した。データ表現形式を「0..99999999」から「-」に変更した。</p>
<p>9 . 関連 D S</p>	<p>00000 共通 D S _02000 位置情報 D S _02100 地点位置 D S _02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 D S _02114 地点コード D S</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 施設内容 facilityFacilityContent ( 2 ) D E 識別コード 10040023
2 . データ定義	( 1 ) 定義 トイレや売店といった当該施設におけるサービスの種類および付帯施設を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 施設内容 トイレや売店といった当該施設におけるサービスの種類および付帯施設 ( 2 ) データ定義内容 トイレや売店といった当該施設におけるサービスの種類および付帯施設 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) の設定方針の統一を図るため、

	<p>「ENUMERATED」から「UTF8String(size(0..256))」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式の変更に伴い、内部表現形式（データフォーマット）を「999」から「-」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..999」から「-」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15202 SA・PA</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15203 道の駅</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15205 その他の施設（休憩施設、待避所、非常電話、IC、フェリー、アメニティ施設等）</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 道の駅名称 facilityRsName ( 2 ) D E 識別コード 10040024
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道の駅の名称を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..64)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 道の駅名称 道の駅の名称 ( 2 ) データ定義内容 道の駅の名称 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ 定義を「道の駅の名称」から「道の駅の名称を示す」へ変更した。 ・ 外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..64))」へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施

設情報 DS_15203 道の駅
------------------

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 公共施設名称 facilityNameOfFacility ( 2 ) D E 識別コード 10040025
2 . データ定義	( 1 ) 定義 公共施設の名称  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 施設名称 公共施設の名称 ( 2 ) データ定義内容 公共施設の名称 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/22 ( 1 ) 変更内容 新規項目作成

	<b>Ver0.20 2002/03/15</b> ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から 「UTF8String(size(0..256))」へ変更した。
9 . 関連 D S	<b>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS__15204 公共施設</b>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 公共施設所在地 facilityAddressOfFacility ( 2 ) D E 識別コード 10040026
2 . データ定義	( 1 ) 定義 公共施設の住所  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 所在地 公共施設の住所 ( 2 ) データ定義内容 公共施設の住所 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/22 ( 1 ) 変更内容 新規項目作成

	<p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..256))」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「facilityAutoParkAddress」から「facilityAddressOfFacility」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p><b>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15204 公共施設</b></p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 公共施設連絡先 facilityTelephoneNumOfFacility ( 2 ) D E 識別コード 10040027
2 . データ定義	( 1 ) 定義 各公共施設から指示された電話番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String ( size(20)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.61
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 連絡先 各公共施設から指示された電話番号 ( 2 ) データ定義内容 公共施設の電話番号 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/22 ( 1 ) 変更内容 新規項目作成

	<p><b>Ver0.02 2000/02/23</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p><b>Definition 欄の変更</b></p> <p>各公共施設から指示された電話番号</p> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <p>内容補充</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..20))」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「facilityAutoParkTelephonNum」から「facilityTelephonNumOfFacility」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.61 2005/07/27</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>誤記のため ASN.1Name の変更を行った。</p> <p>ASN 1.name を「facilityTelephonNumOfFacility」から「facilityTelephoneNumOfFacility」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15204 公共施設

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 公共施設利用可能日 facilityOpenDay ( 2 ) D E 識別コード 10040028
2 . データ定義	( 1 ) 定義 利用できる曜日  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 利用日 利用できる曜日 ( 2 ) データ定義内容 利用できる曜日 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/22 ( 1 ) 変更内容 新規項目作成

	<b>Ver0.20 2002/03/15</b> ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から 「UTF8String(size(0..256))」へ変更した。
9 . 関連 D S	<b>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS__15204 公共施設</b>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 公共施設使用料金 facilityChargeOfFacility ( 2 ) D E 識別コード 10040029
2 . データ定義	( 1 ) 定義 任意の時間毎に必要なとなる料金  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 使用料金 任意の時間毎に必要なとなる料金 ( 2 ) データ定義内容 時間料金、割引等 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/22 ( 1 ) 変更内容 新規項目作成

	<p><b>Ver0.02 2000/02/23</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p><b>Definition 欄の変更</b></p> <p>任意の時間毎に必要なとなる料金</p> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <p>内容補充</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..256))」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p><b>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15204 公共施設</b></p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 公共施設催し情報 facilityInformationOfEvent ( 2 ) D E 識別コード 10040030
2 . データ定義	( 1 ) 定義 各施設の催し物に関する情報  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 催し情報 各施設の催し物に関する情報 ( 2 ) データ定義内容 各施設の催し物に関する情報 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/22 ( 1 ) 変更内容 新規項目作成

	<b>Ver0.20 2002/03/15</b> ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から 「UTF8String(size(0..65536))」へ変更した。
9 . 関連 D S	<b>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS__15204 公共施設</b>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 公共施設イベント定員 facilityCapacityOfFacility ( 2 ) D E 識別コード 10040031
2 . データ定義	( 1 ) 定義 イベントに参加できる人数  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999999 データ単位 人
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 定員 イベントに参加できる人数 ( 2 ) データ定義内容 定員数 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/02/23 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「イベントに参加できる人数」

	<p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内容補充</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部表現形式 ( データ型 ) の設定方針の統一を図るため、「 UTF8String 」 から 「 INTEGER(0..99999999) 」 へ変更した。</li> <li>・ 外部表現形式の変更に伴い、内部表現形式 ( データフォーマット ) を 「 - 」 から 「 99999999 」 へ変更した。</li> <li>・ 外部表現形式 ( データ型 ) の変更に伴い、データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を 「 - 」 から 「 0..99999999 」 へ変更した。</li> <li>・ データ単位を 「 - 」 から 「 人 」 へ変更した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	<p><b>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS__15204 公共施設</b></p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 公共施設予約数 facilityNumberOfBooking ( 2 ) D E 識別コード 10040032
2 . データ定義	( 1 ) 定義 月日時間ごとの予約済みの人数  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 人
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 予約数 月日時間ごとの予約済みの人数 数値的な精度 : 1 人 ( 2 ) データ定義内容 月日時間ごとの予約済みの人数 数値的な精度 : 0 人 ~ 9999 人、1 人 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<p>・データ単位を「1人」から「人」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <p>・誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「0...9999 最小刻み値は1人」から「0..9999 最小刻み値は1人」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	<p><b>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS__15204 公共施設</b></p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 公共施設概要 facilityTypeOfFacility ( 2 ) D E 識別コード 10040033
2 . データ定義	( 1 ) 定義 公共施設の大まかな設備の情報 ( 身障者用設備の有無等を含む )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 施設概要 公共施設の大まかな設備の情報 ( 身障者用設備の有無等を含む ) ( 2 ) データ定義内容 公共施設の概要 ( 身障者用設備の有無等を含む ) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/22 ( 1 ) 変更内容 新規項目作成

	<p><b>Ver0.02 2000/02/23</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p><b>Definition 欄の変更</b></p> <p>公共施設の大まかな設備の情報 ( 身障者用設備の有無等を含む )</p> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <p>内容補充</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..65536))」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p><b>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS_15204 公共施設</b></p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / その他施設名称 facilityOtherFacilityName ( 2 ) D E 識別コード 10040034
2 . データ定義	( 1 ) 定義 IC や待避所、非常電話等の道路管理者が管理する施設およびフェリーなどの名称  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : その他施設名称 C や待避所、非常電話等の道路管理者が管理する施設およびフェリーなどの名称 ( 2 ) データ定義内容 IC や待避所、非常電話等の道路管理者が管理する施設およびフェリーなどの名称 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部表現形式(データ型)を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..256))」へ変更した。</li> </ul>
9. 関連DS	<b>10000</b> 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15200 施設情報 DS__15205 その他の施設(休憩施設、待避所、非常電話、IC、フェリー、アメニティ施設等)

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 構造物種別 facilityStructureType ( 2 ) D E 識別コード 10040035
2 . データ定義	( 1 ) 定義 構造物の種別を表す  {路面(1),路肩(2),法面(3),橋梁(4),擁壁・護岸(5),横断施設(6),トンネル(7),道路附属物(8),共同溝(9),占有物件(10),その他(11),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{roadSurface(1),shoulder(2),slopeFace(3),bridgeBeam(4),retainingWallAndBankProtection(5),crossingFacilities(6),tunnel(7),roadAccessory(8),utilityTunnel(9),occupiedProperty(10),other(11)invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 構造物種別 構造物の種別を表す {路面(1),路肩(2),法面(3),橋梁(4),擁壁・護岸(5),横断施設(6),トンネル(7),道路附属物(8),共同溝(9),占有物件(10),その他(11)} ( 2 ) データ定義内容 構造物の種別を表す {路面(1),路肩(2),法面(3),橋梁(4),擁壁・護岸(5),横断施設(6),トンネル(7),道路附属物(8),共同溝(9),占有物件(10),その他(11)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスを「計測情報」から「施設情報」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _13000 構造物状態観測データ D S _13001 変位観測装置</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _13000 構造物状態観測データ D S _13002 加速度観測装置</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _13000 構造物状態観測データ D S _13003 ひずみ観測装置</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _13000 構造物状態観測データ D S _13004 応力観測装置</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _13000 構造物状態観測データ D S _13005 土圧観測装置</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _13000 構造物状態観測データ D S _13006 間隙水圧観測装置</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _13000 構造物状態観測データ D S _13007 水位観測装置</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 構造物管理番号 facilityStructureManagementNumber ( 2 ) D E 識別コード 10040036
2 . データ定義	( 1 ) 定義 構造物に対する管理用の番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 構造物管理番号 構造物に対する管理用の番号 ( 2 ) データ定義内容 構造物に対する管理用の番号 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・クラスを「計測情報」から「施設情報」へ変更した。
9 . 関連 D S	・ 10000 個別システム用 D S _13000 構造物状態観測データ D S _13001 変位観測装置 ・ 10000 個別システム用 D S _13000 構造物状態観測データ D S

	<p>_13002 加速度観測装置</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S _13000 構造物状態観測データ D S</p> <p>_13003 ひずみ観測装置</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S _13000 構造物状態観測データ D S</p> <p>_13004 応力観測装置</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S _13000 構造物状態観測データ D S</p> <p>_13005 土圧観測装置</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S _13000 構造物状態観測データ D S</p> <p>_13006 間隙水圧観測装置</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S _13000 構造物状態観測データ D S</p> <p>_13007 水位観測装置</p>
--	--

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 総交通量 calculationTotalTrafficVolume ( 2 ) D E 識別コード 10050001</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 指定した車線における、通過車両の総交通量である。 2 車種分類・4 車種分類・11 車種分類は以下に示す通りとする。 2 車種分類は、車長の長さが 4.75m 以上の場合は大型車両とし、4.75 m 未満の場合は小型車両とする。 4 車種分類は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが低いものとする。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75 m 以上、床面高さが高いものとする。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高が 1.5m 未満のものとする。 11 車種分類は、歩行者類、自転車類、動力付き二輪車類、軽乗用車、乗用車、バス、軽貨物車、小型貨物車、貨客車、普通貨物車、特種(殊)車とする。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999999 データ単位 台</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/10/28</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書(案) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 ts 交通量 2 車種総交通量 ts 交通量 4 車種総交通量</p> <p>( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、通過車両の総交通量である。</p> <p>( 3 ) その他</p>

<p>7 .データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 0..999999、1 台</p> <p>( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p>Ver0.02 2000/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。 近畿地方建設局 沿道環境システム 総交通量</p> <p>Ver0.31 2002/10/28</p> <p>( 1 ) 変更内容 ・ 2 車種分類・ 4 車種分類・ 11 車種分類を明確にするため、定義を「指定した車線における、通過車両の総交通量である。」から「指定した車線における、通過車両の総交通量である。」とする。 2 車種分類・ 4 車種分類・ 11 車種分類は以下に示す通りとする。 2 車種分類は、車長の長さが 4.75m 以上の場合には大型車両とし、4.75 m 未満の場合には小型車両とする。 4 車種分類は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが低いものとする。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75 m 以上、床面高さが高いものとする。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高</p>

	<p>が 1.5m未満のものとする。</p> <p>11 車種分類は、歩行者類、自転車類、動力付き二輪車類、軽乗用車、乗用車、バス、軽貨物車、小型貨物車、貨客車、普通貨物車、特種(殊)車とする。」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	<p>・10000 個別システム用 D S_11000 交通量データ D S_11100 交通量 D S</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 平均速度 calculationSpotAverageSpeed ( 2 ) D E 識別コード 10050002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 指定した車線における、車両の平均速度を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 km/h
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 ts 交通量 2 車種平均速度 ts 交通量 4 車種平均速度 J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 1 分間、5 分平均速度 100m / 時単位 ( 0.0 ~ 180.0km/時 ) 参考資料 交通量計測設備標準仕様書 機電通仕第 96112 号 平成 8 年 4 月 首都公団交通管制システム 地点 1 分データ 速度 0.1 k m/h ( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、全車種の車両の平均速度を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。

	<p>( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 0..999.9、0.1km/h</p> <p>( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</p> <p>近畿地方建設局 沿道環境システム 平均速度 北陸地方建設局 道路行政支援システム 平均速度 { ± 1km/h、5 分周期 }</p> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 ・ 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>中国地方整備局広島国道工事事務所 公共交通情報提供システム ( 広島グリーンムーバーバスロケーションシステム )</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 ・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を「9999」から「999v9」へ変更した。 ・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0.9999」から「0.999.9」へ変更した。</p>

9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_11000 交通量データ D S_11100 交通 量 D S
------------	--

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 占有率 calculationOccupancy ( 2 ) D E 識別コード 10050003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 指定した車線における占有率を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99.9 データ単位 %
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 ts 交通量 2 車種占有率 INTEGER(0..99) ts 交通量 4 車種占有率 INTEGER(0..99) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 1 分間、5 分間占有率 1% 参考資料 交通量計測設備標準仕様書 機電通仕第 96112 号 平成 8 年 4 月 首都公団交通管制システム 地点 1 分データ オキュパンシ 0.1% ( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、全車種の車両の平均速度を示す。 ( 3 ) その他 最小単位が 1% と 0.1% が定義されているが、精度の細かい方で定義を共通化した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。

	<p>( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 0..99.9、0.1%</p> <p>( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</p> <p>近畿地方建設局 沿道環境システム 占有率</p> <p>北陸地方建設局 道路行政支援システム 占有率 { ±1%、5 分周期 }</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を「999」から「99v9」へ変更した。</li> <li>・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0..999」から「0..99.9」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	<p>10000 個別システム用 D S _11000 交通量データ D S _11100 交通量 D S</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 1 分間交通量 calculationTrafficVolume1m ( 2 ) D E 識別コード 10050004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 単位時間(1 分間)における通過車両の交通量である。 2 車種分類・4 車種分類・11 車種分類は以下に示す通りとする。 2 車種分類は、車長の長さが 4.75m 以上の場合は大型車両とし、4.75 m 未満の場合は小型車両とする。 4 車種分類は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが低いものとする。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75 m 以上、床面高さが高いものとする。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高が 1.5m 未満のものとする。 11 車種分類は、歩行者類、自転車類、動力付き二輪車類、軽乗用車、乗用車、バス、軽貨物車、小型貨物車、貨客車、普通貨物車、特種(殊)車とする。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999999 データ表現形式(実際の数値表現) 0..999999 データ単位 台
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/10/28
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  ( 2 ) データ定義内容 単位時間(1 分間)における通過車両の交通量である。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) 1 分 ( 2 ) 数値的な精度 0..999999、1 台 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.30 2002/10/28</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・2車種分類・4車種分類・11車種分類を明確にするため、定義を「単位時間(1分間)における通過車両の交通量である。」から「単位時間(1分間)における通過車両の交通量である。</p> <p>2車種分類・4車種分類・11車種分類は以下に示す通りとする。</p> <p>2車種分類は、車長の長さが4.75m以上の場合は大型車両とし、4.75m未満の場合は小型車両とする。</p> <p>4車種分類は、バスは、車高が2.0m以上、車長が4.75m以上、床面高さが低いものとする。大型貨物は、車高が2.0m以上、車長が4.75m以上、床面高さが高いものとする。小型貨物は、車高が3.5m以上4.0m未満又は1.5m以上、車長が4.75m未満のもの。乗用車は、車高が1.5m未満のものとする。</p> <p>11車種分類は、歩行者類、自転車類、動力付き二輪車類、軽乗用車、乗用車、バス、軽貨物車、小型貨物車、貨客車、普通貨物車、特種(殊)車とする。」へ変更した。</p>
9 . 関連DS	交通量計測値

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 5 分間交通量 calculationTrafficVolume5m ( 2 ) D E 識別コード 10050005</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 単位時間(5 分間)における通過車両の交通量である。 2 車種分類・4 車種分類・11 車種分類は以下に示す通りとする。 2 車種分類は、車長の長さが 4.75m 以上の場合は大型車両とし、4.75 m 未満の場合は小型車両とする。 4 車種分類は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが低いものとする。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75 m 以上、床面高さが高いものとする。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高が 1.5m 未満のものとする。 11 車種分類は、歩行者類、自転車類、動力付き二輪車類、軽乗用車、乗用車、バス、軽貨物車、小型貨物車、貨客車、普通貨物車、特種(殊)車とする。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999999 データ表現形式(実際の数値表現) 0..999999 データ単位 台</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/10/28</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) ( 2 ) データ定義内容 単位時間(5 分間)における通過車両の交通量である。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 (実時間性) 5 分 ( 2 ) 数値的な精度 0..999999、1 台 ( 3 ) データ生成方法</p>

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.30 2002/10/28</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・ 2 車種分類・ 4 車種分類・ 11 車種分類を明確にするため、定義を「単位時間(5 分間)における通過車両の交通量である。」から「単位時間(5 分間)における通過車両の交通量である。</p> <p>2 車種分類・ 4 車種分類・ 11 車種分類は以下に示す通りとする。</p> <p>2 車種分類は、車長の長さが 4.75m 以上の場合には大型車両とし、4.75 m 未満の場合には小型車両とする。</p> <p>4 車種分類は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが低いものとする。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75 m 以上、床面高さが高いものとする。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高が 1.5m 未満のものとする。</p> <p>11 車種分類は、歩行者類、自転車類、動力付き二輪車類、軽乗用車、乗用車、バス、軽貨物車、小型貨物車、貨客車、普通貨物車、特種(殊)車とする。」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	交通量計測値

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 10 分間交通量 calculationTrafficVolume10m ( 2 ) D E 識別コード 10050006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 単位時間(10 分間)における通過車両の交通量である。 2 車種分類・4 車種分類・11 車種分類は以下に示す通りとする。 2 車種分類は、車長の長さが 4.75m 以上の場合は大型車両とし、4.75 m 未満の場合は小型車両とする。 4 車種分類は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが低いものとする。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75 m 以上、床面高さが高いものとする。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高が 1.5m 未満のものとする。 11 車種分類は、歩行者類、自転車類、動力付き二輪車類、軽乗用車、乗用車、バス、軽貨物車、小型貨物車、貨客車、普通貨物車、特種(殊)車とする。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999999 データ表現形式(実際の数値表現) 0..999999 データ単位 台
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/10/28
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  ( 2 ) データ定義内容 単位時間(10 分間)における通過車両の交通量である。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) 10 分 ( 2 ) 数値的な精度 0..999999、1 台 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.30 2002/10/28</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・2車種分類・4車種分類・11車種分類を明確にするため、定義を「単位時間(10分間)における通過車両の交通量である。」から「単位時間(10分間)における通過車両の交通量である。</p> <p>2車種分類・4車種分類・11車種分類は以下に示す通りとする。</p> <p>2車種分類は、車長の長さが4.75m以上の場合は大型車両とし、4.75m未満の場合は小型車両とする。</p> <p>4車種分類は、バスは、車高が2.0m以上、車長が4.75m以上、床面高さが低いものとする。大型貨物は、車高が2.0m以上、車長が4.75m以上、床面高さが高いものとする。小型貨物は、車高が3.5m以上4.0m未満又は1.5m以上、車長が4.75m未満のもの。乗用車は、車高が1.5m未満のものとする。</p> <p>11車種分類は、歩行者類、自転車類、動力付き二輪車類、軽乗用車、乗用車、バス、軽貨物車、小型貨物車、貨客車、普通貨物車、特種(殊)車とする。」へ変更した。</p>
9 . 関連DS	交通量計測値

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 1 時間交通量 calculationTrafficVolume60m ( 2 ) D E 識別コード 10050007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 単位時間(1 時間)における通過車両の交通量である。 2 車種分類・4 車種分類・11 車種分類は以下に示す通りとする。 2 車種分類は、車長の長さが 4.75m 以上の場合は大型車両とし、4.75 m 未満の場合は小型車両とする。 4 車種分類は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが低いものとする。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75 m 以上、床面高さが高いものとする。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高が 1.5m 未満のものとする。 11 車種分類は、歩行者類、自転車類、動力付き二輪車類、軽乗用車、乗用車、バス、軽貨物車、小型貨物車、貨客車、普通貨物車、特種(殊)車とする。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999999 データ表現形式(実際の数値表現) 0..999999 データ単位 台
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/10/28
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  ( 2 ) データ定義内容 単位時間(1 時間)における通過車両の交通量である。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) 1 時間 ( 2 ) 数値的な精度 0..999999、1 台 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.30 2002/10/28</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・2車種分類・4車種分類・11車種分類を明確にするため、定義を「単位時間(1時間)における通過車両の交通量である。」から「単位時間(1時間)における通過車両の交通量である。</p> <p>2車種分類・4車種分類・11車種分類は以下に示す通りとする。</p> <p>2車種分類は、車長の長さが4.75m以上の場合は大型車両とし、4.75m未満の場合は小型車両とする。</p> <p>4車種分類は、バスは、車高が2.0m以上、車長が4.75m以上、床面高さが低いものとする。大型貨物は、車高が2.0m以上、車長が4.75m以上、床面高さが高いものとする。小型貨物は、車高が3.5m以上4.0m未満又は1.5m以上、車長が4.75m未満のもの。乗用車は、車高が1.5m未満のものとする。</p> <p>11車種分類は、歩行者類、自転車類、動力付き二輪車類、軽乗用車、乗用車、バス、軽貨物車、小型貨物車、貨客車、普通貨物車、特種(殊)車とする。」へ変更した。</p>
9 . 関連DS	交通量計測値

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 通過車両情報 Index calculationPassingVehicleIndex ( 2 ) D E 識別コード 10050008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 計測開始後に通過した車両の通番。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999999 データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 Ts 車両通過車両情報 Index SYNTAX INTEGER ACCESS read-only STATUS mandatory DESCRIPTION 計測開始後に通過した車両の通番 ( 2 ) データ定義内容 計測開始後に通過した車両の通番。INTEGER ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・桁数が指定されていなかったため、外部表現形式 ( データ型 ) を

	<p>「INTEGER」から「INTEGER(0..9999999)」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を無表記から「9999999」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を無表記から「0..9999999」へ変更した。</li> <li>・登録ステータスを「imcomplete」から「Recorded」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_11000 交通量データ D S_11200 通過車両情報 D S

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 通過速度 calculationSpotSpeed ( 2 ) D E 識別コード 10050009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両毎の計測速度  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 km/h
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.01
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 1999/12/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 関東地建 道路交通情報システム関連 速度 速度を示す { 000F ~ 999F } ( km/h ) LAN 型交通量常時観測システム ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月建設省土木研究所道路研究室 車両通過速度 INTEGER(0..9999) ( 2 ) データ定義内容 車両毎の計測速度 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 車両通過毎に計測される。 ( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 1 k m/h ( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室

	<p>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	
9 .関連DS	10000 個別システム用DS_11000 交通量データDS_11200 通過車両情報DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 車高の計測結果 <b>calculationVehicleHeightMeasurementResult</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10050010</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路側から計測した通過車両の車高である。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..999</b> データ単位 <b>cm</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) <b>H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )</b> <b>L A N 型交通量常時観測システム ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )</b> <b>交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月建設省土木研究所道路研究室 車両車高 INTEGER(0..999) cm</b> ( 2 ) データ定義内容 路側から計測した通過車両の車高である。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) <b>車両通過毎に計測される。</b> ( 2 ) 数値的な精度 <b>感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h</b> <b>1cm</b> ( 3 ) データ生成方法 <b>交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 )</b> <b>平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室</b> <b>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</b>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DE 名を「車高」から「車高の計測結果」へ変更した。</li> <li>・ ASN.1name を「calculationVehicleHeight」から「calculationVehicleHeightMeasurementResult」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16101 特車申請情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16102 特車許可情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 車長の計測結果 <b>calculationVehicleLengthMeasurementResult</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10050011</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路側から計測した、通過車両の車長。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..9999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..9999</b> データ単位 <b>cm</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) <b>H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )</b> <b>L A N 型交通量常時観測システム ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )</b> <b>交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月建設省土木研究所道路研究室 車両車長 INTEGER(0..9999)</b> <b>cm</b> ( 2 ) データ定義内容 路側から計測した、通過車両の車長。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 車両通過毎に計測される。 ( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は <b>1 ~ 160km/h</b> <b>1cm</b> ( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室

	<p>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DE 名を「車長」から「車長の計測結果」へ変更した。</li> <li>・ ASN.1name を「calculationVehicleLength」から「calculationVehicleLengthMeasurementResult」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	<p>10000 個別システム用DS_11000 交通量データDS_11200 通過車両情報DS</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 車幅の計測結果 <b>calculationVehiclewidthMeasurementResult</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10050012</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路側から計測した、通過車両の車幅。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..9999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..9999</b> データ単位 <b>cm</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) <b>H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )</b> <b>L A N 型交通量常時観測システム ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )</b> <b>交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月建設省土木研究所道路研究室 車両車幅 INTEGER(0..9999)</b> <b>cm</b> ( 2 ) データ定義内容 路側から計測した、通過車両の車幅。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) <b>車両通過毎に計測される。</b> ( 2 ) 数値的な精度 <b>感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h</b> <b>1cm</b> ( 3 ) データ生成方法 <b>交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 )</b> <b>平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室</b>

	<p>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DE 名を「車幅」から「車幅の計測結果」へ変更した。</li> <li>・ ASN.1name を「calculationVehiclewidth」から「calculationVehiclewidthMeasurementResult」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	<p>10000 個別システム用DS_11000 交通量データDS_11200 通過車両情報DS</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 車形 calculationVehicleForm ( 2 ) D E 識別コード 10050013
2 . データ定義	( 1 ) 定義 レーザ式車両感知器により計測した個別車両の縦断面形状である。車形データは、ビットマップのデータとする。このデータは、レーザ式車両感知器のレーザ発射とレーザ反射の時間差により車両の高低を検出する。車形は、数ミリ秒間のレーザ光線をサンプリングして計測し、検出した車両速度により補正した車形パターンを出力する。 なお、当該データを計測する機器は開発段階であり、詳細定義は行わないこととする。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) BitString 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) LAN 型交通量常時観測システム ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月建設省土木研究所道路研究室 車両車形はまだ未定義であり、値は不明。 ( 2 ) データ定義内容 車両車形はまだ未定義であり、値は不明。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/01/6</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義を充足した。</li> </ul> <p>「レーザ式車両感知器により計測した個別車両の縦断面形状である。車形データは、ビットマップのデータとする。このデータは、レーザ式車両感知器のレーザ発射とレーザ反射の時間差により車両の高低を検出する。車形は、数ミリ秒間のレーザ光線をサンプリングして計測し、検出した車両速度により補正した車形パターンを出力する。」</p> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タスクフォースによる定義の充足</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義を「車形は詳細は未定義であり、値は不定である。レーザ式車両感知器により計測した個別車両の縦断面形状である。車形データは、ビットマップのデータとする。このデータは、レーザ式車両感知器のレーザ発射とレーザ反射の時間差により車両の高低を検出する。車形は、数ミリ秒間のレーザ光線をサンプリングして計測し、検出した車両速度により補正した車形パターンを出力する。」から「レーザ式車両感知器により計測した個別車両の縦断面形状である。車形データは、ビットマップのデータとする。このデータは、レーザ式車両感知器のレーザ発射とレーザ反射の時間差により車両の高低を検出する。車形は、数ミリ秒間のレーザ光線をサンプリングして計測し、検出した車両速度により補正した車形パターンを出力する。」へ変更した。</li> <li>・当該データを計測する機器は開発段階であるため、登録ステータスを「Recorded」から「imcomplete」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS側では外部表現形式 ( データ型 ) を定義しなければならないため「-」から「BitString」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _11000 交通量データ D S _11200 通過

	車両情報 DS
--	---------

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 車重の計測結果 <b>calculationVehicleNetWeightMeasurementResult</b></p> <p>( 2 ) D E 識別コード <b>10050014</b></p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 燃料、潤滑油、冷却水等の全量を搭載し、かつ荷台等架装した状態での重量。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..99999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>99999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..99999</b> データ単位 <b>kg</b></p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b></p> <p>( 2 ) 版数 <b>0.20</b></p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 <b>2000/01/10</b></p> <p>( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b></p>
5 . 最終設定者	<p><b>HIDO</b></p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) <b>LAN 型交通量常時観測システムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 )</b> データ名 : <b>車重</b> 燃料、潤滑油、冷却水等の全量を搭載し、かつ荷台等架装した状態での重量。 数値的な精度: <b>1kg</b></p> <p>( 2 ) データ定義内容 燃料、潤滑油、冷却水等の全量を搭載し、かつ荷台等架装した状態での重量。 数値的な精度 : <b>0kg ~ 99999 km、1kg</b></p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 <b>0kg ~ 99999kg、1kg</b></p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) <b>レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補</b></p>

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<b>Ver0.20 2002/03/15</b> ( 1 ) 変更内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DE 名を「車重」から「車重の計測結果」へ変更した。</li> <li>・ ASN.1name を「calculationVehicleNetWeight」から「calculationVehicleNetWeightMeasurementResult」へ変更した。</li> <li>・ データ単位を「1kg」から「kg」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _11000 交通量データ D S _11200 通過車両情報 D S

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 軸数の計測結果 <b>calculationAxisNumberMeasurementResult</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10050015</b></p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 通過車両の車軸の数</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..99)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>99</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..99</b> データ単位 <b>軸</b></p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b></p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b></p>
5 . 最終設定者	<p><b>HIDO</b></p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) <b>H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )</b> <b>L A N 型交通量常時観測システム ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )</b> <b>交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月建設省土木研究所道路研究室 車軸 INTEGER(0..99) 本</b></p> <p>( 2 ) データ定義内容 通過車両の車軸の数</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) <b>車両通過毎に計測される。</b></p> <p>( 2 ) 数値的な精度 <b>感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h</b> <b>1 軸</b></p> <p>( 3 ) データ生成方法 <b>交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 )</b> <b>平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室</b> <b>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</b></p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DE 名を「軸数」から「軸数の計測結果」へ変更した。</li> <li>・ ASN.1name を「calculationNumberAxial」から「calculationAxisNumberMeasurementResult」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _11000 交通量データ DS_11200 通過車両情報 DS</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15300 運行情報 DS_15301 貨物車両情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 最大軸重の計測結果 <b>calculationMaximumAxialLoadMeasurementResult</b></p> <p>( 2 ) D E 識別コード <b>10050016</b></p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 貨物積載時における各軸重の計測値の最大値</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..99999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>99999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..99999</b> データ単位 <b>kg</b></p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b></p> <p>( 2 ) 版数 <b>0.20</b></p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 <b>2000/03/25</b></p> <p>( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b></p>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 最大軸重 貨物積載時における各軸重の計測値の最大値 数値的な精度:1kg</p> <p>( 2 ) データ定義内容 貨物積載時における各軸重の計測値の最大値</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) <b>随時</b></p> <p>( 2 ) 数値的な精度 <b>0 ~ 99999、1kg</b></p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) <b>レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</b></p>

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DE 名を「最大軸重」から「最大軸重の計測結果」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため、ASN.1name を「measurementMaximumAxialLoad」から「calculationMaximumAxialLoadMeasurementResult」へ変更した。</li> <li>・ データ単位を「1kg」から「kg」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _14000 車重計測データ DS_14001 車重計測結果 DS</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15114 過積載違反情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 隣接軸重の計測結果 <b>calculationAdjoiningAxialLoadMeasurementResult</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10050017</b></p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 貨物積載時における最小隣接軸距に係る軸重の合計</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..99999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>99999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..99999</b> データ単位 <b>kg</b></p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b></p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 <b>2000/03/25</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b></p>
5 . 最終設定者	<p><b>HIDO</b></p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 隣接軸重 貨物積載時における最小隣接軸距に係る軸重の合計 数値的な精度:1kg</p> <p>( 2 ) データ定義内容 貨物積載時における最小隣接軸距に係る軸重の合計</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) <b>随時</b></p> <p>( 2 ) 数値的な精度 <b>0 ~ 99999、1kg</b></p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) <b>レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</b></p>

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DE 名を「隣接軸重」から「隣接軸重の計測結果」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため、ASN.1name を「measurementAdjointingAxialLoad」から「calculationAdjointingAxialLoadMeasurementResult」へ変更した。</li> <li>・ データ単位を「1kg」から「kg」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 .関連DS</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用DS_14000 車重計測データ DS_14001 車重計測結果 DS</li> <li>・ 10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15114 過積載違反情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 車間距離 calculationVehicularGap ( 2 ) D E 識別コード 10050018
2 . データ定義	( 1 ) 定義 連続して通過した 2 台の車両の距離を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.02
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2000/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) LAN 型交通量常時観測システム ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 画像情報路側ネットワーク ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) ( 2 ) データ定義内容 車間距離 連続して通過した 2 台の車両の距離を示す。 INTEGER(0..999) m ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 車両通過毎に計測される。 ( 2 ) 数値的な精度 ± 1m ( 3 ) データ生成方法 路側に設置した交通量計測器により計測する。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。

<p>8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）</p>	<p>Ver0.02 2000/03/15 （ 1 ）変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を 共通化した。 近畿地方建設局 沿道環境システム 平均車頭間隔 最小単位 1mm</p>
<p>9 .関連 D S</p>	<p>10000 個別システム用 D S_11000 交通量データ D S_11200 通過 車両情報 D S</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 相対速度 calculationRelativeSpeed ( 2 ) D E 識別コード 10050019
2 . データ定義	( 1 ) 定義 連続して通過した 2 台の車両の相対速度 . 前の車の速度から後続車の速度を引いた値。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-999..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -999..999 データ単位 km/h
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.01
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 1999/12/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) LAN 型交通量常時観測システム ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) ( 2 ) データ定義内容 車間距離 連続して通過した 2 台の車両の相対速度 . 前の車の速度から後続車の速度を引いた値。 INTEGER(-999..999) km/h ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 車両通過毎に計測される。 ( 2 ) 数値的な精度 ± 1 k m / h ( 3 ) データ生成方法 路側に設置した交通量計測器により計測する。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。

8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	
9 .関連 D S	10000 個別システム用 D S_11000 交通量データ D S_11200 通過 車両情報 D S

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / AHS 車両速度 calculationAhsVehicleSpeed ( 2 ) D E 識別コード 10050020
2 . データ定義	( 1 ) 定義 当該車両の走行速度  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-300..300) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -300..300 データ単位 km
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS 車両速度 当該車両の走行速度 数値的な精度 : 1 km/h ( 2 ) データ定義内容 当該車両の走行速度 数値的な精度 : -300 km/h ~ 300 km/h、1 km ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 -300 km/h ~ 300 km/h、1 km ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「measurementAhsVehicleSpeed」から「calculationAhsVehicleSpeed」へ変更した。

	・データ単位を「1 km」から「km」へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_11000 交通量データ D S_11300 AHS 車両情報 D S

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / AHS 車線位置 calculationAhsLocationTrafficLanes ( 2 ) D E 識別コード 10050021
2 . データ定義	( 1 ) 定義 当該車両が走行している車線  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-10..10) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -10..10 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS 車線位置 当該車両が走行している車線 数値的な精度 : 1 ( 2 ) データ定義内容 当該車両が走行している車線 数値的な精度 : -10 ~ 10、1 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 -10 ~ 10、1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「 measurementLocationTrafficLanes 」から「 calculationAhsVehicleSpeed 」へ変更した。

	<p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「 calculationAhsVehicleSpeed 」から「 calculationAhsLocationTrafficLanes 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p><b>10000 個別システム用 D S_11000 交通量データ D S_11300 AHS 車両情報 D S</b></p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / AHS 車長 calculationAhsVehicleLength ( 2 ) D E 識別コード 10050022
2 . データ定義	( 1 ) 定義 当該車両の長さ  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..50) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..5.0 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS 車長 当該車両の長さ 数値的な精度 : 0.1m ( 2 ) データ定義内容 当該車両の長さ 数値的な精度 : 0m ~ 5.0m、0.1m ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0m ~ 5.0m、0.1m ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を 「 measurementAhsVehicleLength 」 から 「 calculationAhsVehicleLength 」 へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「99」から「9v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..50」から「0..5.0」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.1m」から「m」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_11000 交通量データ D S_11300 AHS 車両情報 D S

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / AHS 車両種類 calculationAhsVehicleType ( 2 ) D E 識別コード 10050023
2 . データ定義	( 1 ) 定義 当該車両の種類 {大型車両(1)、普通車両(2)、作業車両(3)、その他(4)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{largeVehicle(1),ordinaryVehicle(2),workVehicle(3),other(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS 車両種類 当該車両の種類 {大型車両(1)、普通車両(2)、作業車両(3)、その他(4)} ( 2 ) データ定義内容 当該車両の種類 {大型車両(1)、普通車両(2)、作業車両(3)、その他(4)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時 ( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 4 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

<p>8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）</p>	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b> （ 1 ）変更内容 ・無効データの設定</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b> （ 1 ）変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「measurementAhsVehicleType」か ら「calculationAhsVehicleType」へ変更した。</p>
<p>9 .関連DS</p>	<p><b>10000</b> 個別システム用DS_11000 交通量データDS_11300 AHS 車両情報 DS</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 気温 calculationTemperature ( 2 ) D E 識別コード 10050024
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路側や事務所に設置された気温計により計測された気温 ( 地上の気温は地表面から 1.25 ~ 2.0m の所で図るのが基準 ) 。計測最小単位は 0.5 。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-300..700) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -30.0..70.0 データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 気温 毎 5 分正時における計測値の瞬間値 -30.0 ~ +70.0 小数点第 1 位までを入力 交通情報交換インターフェース基準仕様書 関東地建 道路交通情報システム関連 * 気温 気温を示す ±00.0 ~ ±99.9 のの 10 倍値 ( 単位 : ) +99.9 は無効データ 関東地建 東京国道道路情報システム仕様書 その他 インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) ( 2 ) データ定義内容

	<p>路側や事務所に設置された気温計により計測された気温（地上の気温は地表面から 1.25～2.0mの所で図るのが基準）</p> <p>（3）その他</p>
7.データ品質、機能、作成方法など	<p>（1）時間性能（実時間性） 5分周期に計測される瞬間値</p> <p>（2）数値的な精度 -30.0..70.0、0.5</p> <p>（3）データ生成方法 以下デバイスにより計測される気温          気温計（白金測温抵抗体）          「白金測音抵抗体を利用して計測される気温である。測温範囲は-30～+70、測定精度は±0.5である。」 資料：道路交通情報システム設計 参考資料 北海道開発局官房機械課 電気通信官室          気温計（サミタ）          「サミタを利用して計測される。測温範囲は-50～+50、測定精度は±0.5である。」          資料：道路交通情報システム設計 参考資料 北海道開発局官房機械課 電気通信官室</p> <p>（4）信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階） レベル2：データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8.データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.02 2000/3/15</p> <p>（1）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッケージ          気温 最小単位 1</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（1）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マイナスの値を表現するため、外部表現形式（データ型）を「INTEGER(0..999)」から「INTEGER(-300..700)」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「999」から「99v9」へ変更した。</li> <li>・マイナスの値を表現するため、データ表現形式（実際の数値表現）を「0..999」から「-30.0..70.0」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.1」から「」へ変更した。</li> </ul>
9.関連DS	<p>10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象DS_12101 気温</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 気温高精度 calculationTemperatureHighQuality ( 2 ) D E 識別コード 10050025
2 . データ定義	( 1 ) 定義 大気温度。最小計測単位は 0.1 である。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-999..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -99.9..99.9 データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/20 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 東北地方建設局 道路関連情報事前提供パッケージ データ名 気温 定義 大気温度 最小単位 0.1 計測周期 5 分間周期 ( 2 ) データ定義内容 大気気温 ( 3 ) その他 現状 DD に既に 00700009 気温が登録されていたが、計測精度が 0.5m のため、AP が要求している精度が不足しているため、新たに DD に追加登録することとした。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5 分間周期に計測される瞬間値 ( 2 ) 数値的な精度 ±0.1 ( 3 ) データ生成方法 具体的な計測デバイスについては調査中。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。
8 . データ定義変更	Ver0.02 2000/03/15

<p>履歴（変更毎に追記）</p>	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> <li>九州地方建設局 災害対応システム 気温 大気温度 0.1 情報更新 5分周期</li> <li>東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム 気温 大気温度 最小単位 0.1 5分周期</li> <li>四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム 気温 大気温度 最小単位 0.1 5分周期</li> <li>北海道開発局 他主体接続システム 気温 最小単位 0.1</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「999」から「99v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「-999..999」から「-99.9..99.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.1 」から「 」へ変更した。</li> </ul>
<p>9．関連DS</p>	<p>10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象DS_12101 気温</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / AHS 気温 calculationAhsTemperature ( 2 ) D E 識別コード 10050026
2 . データ定義	( 1 ) 定義 大気の気温を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-999..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -99.9..99.9 データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS 気温 大気の気温を示す。 数値的な精度 : 0.1 ( 2 ) データ定義内容 大気の気温を示す。 数値的な精度 : -99.9 ~ 99.9 、 1 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 -99.9 ~ 99.9 、 0.1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を 「 measurementAhsTemperature 」 から 「 calculationAhsTemperature 」 へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「999」から「99v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「-999..999」から「-99.9..99.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.1 」から「 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100 気象 DS_12101 気温

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 最高気温 calculationHighestTemperature ( 2 ) D E 識別コード 10050027
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路側や事務所に設置された気温計により計測されたその日の最高気温。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER ( 0..999 ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 路側や事務所に設置された気温計により計測されたその日の最高気温。  ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0..999、1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12101 気温

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 最低気温 calculationLowestTemperature ( 2 ) D E 識別コード 10050028
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路側や事務所により設置された気温計により計測されたその日の最低気温。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER ( 0..999 ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 路側や事務所により設置された気温計により計測されたその日の最低気温。  ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0..999、1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12101 気温

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 時間降雪量 calculationSnowfallAmountHour ( 2 ) D E 識別コード 10050029
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測時刻の前 1 時間における降雪量。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER ( 0..9999 ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 観測時刻の前 1 時間における降雪量。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0..9999、1cm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12104 降雪

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 湿度 calculationHumidity ( 2 ) D E 識別コード 10050030
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における大気の相対湿度を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..100) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..100 データ単位 %
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッケージ データ名 : 湿度 観測地点における湿度データ値 数値的な精度 : 1% ( 2 ) データ定義内容 観測地点における湿度データ値 数値的な精度 : 0% ~ 100%、1% ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 0% ~ 100%、1%  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p><b>Ver0.02 2000/03/21</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ</li> <li>データ名 : 湿度</li> <li>定 義 : 大気の相対湿度を示す</li> <li>精度、単位 : 1%</li> </ul> </li> <li>それに伴い、定義の変更を行った。</li> </ul> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementcalculationHumidity」から「calculationHumidity」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1%」から「%」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	<p>10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100 気象 DS_12102 湿度</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 5 分間雨量 calculationRainfallAmountIn5Minutes ( 2 ) D E 識別コード 10050031
2 . データ定義	( 1 ) 定義 単位時間(5 分間)における積算雨量(降雨あり状態時に計測間隔を短縮)  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999v9 データ表現形式(実際の数値表現) 0..999.9 データ単位 mm
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果) ・ JH交通管制システム：既存システム調査した仕様書は、「東京第一管理局(川崎局)結合処理装置～中央処理装置 仕様書」、「東京第二管理局(岩槻局)パ`ント処理装置～局内システム伝送仕様書」 ・ 関東地建道路情報システム、情報板、道の駅、V I C S : 既存システム調査した仕様書は、「建設省関東地方建設局 道路交通情報システム 関連機器仕様書、システム概要仕様書」 ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) 5 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..999.9、0.1mm 雨量強度が増大すると大きな誤差を生じる。 ( 3 ) データ生成方法 以下デバイスにより計測される雨量を 5 分間積算したもの

	<p>省力型雨量計</p> <p>「貯留水の重量変化により計測する雨量である。計測装置の計測精度は高いが、取扱いに注意が必要である。」</p> <p>転倒ます式雨雪量計</p> <p>「転倒ますにより計測される雨量である。最小読取り精度は0.1mmである。雨量強度が増大すると大きな誤差を生じる。」</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「9999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「0..9999」から「0..999.9」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	<p>10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象DS_12103 雨量</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 10 分間雨量 calculationRainfallAmountIn10Minutes ( 2 ) D E 識別コード 10050032
2 . データ定義	( 1 ) 定義 単位時間(10 分間)における積算雨量 (降雨あり状態時に計測間隔を短縮)  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999v9 データ表現形式(実際の数値表現) 0..999.9 データ単位 mm
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果) ・ J H 交通管制システム : 既存システム 調査した仕様書は、「東京第一管理局 (川崎局) 結合処理装置 ~ 中央処理装置 仕様書」、「東京第二管理局 (岩槻局) ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ処理装置 ~ 局内システム伝送仕様書」 ・ 関東地建道路情報システム、情報板、道の駅、VIC S : 既存システム 調査した仕様書は、「建設省関東地方建設局 道路交通情報システム 関連機器仕様書、システム概要仕様 ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) 10 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..999.9、0.1mm 雨量強度が大きい場合は大きな誤差が生じる ( 3 ) データ生成方法 以下デバイスにより計測される雨量を 10 分

	<p>間積算したもの</p> <p>省力型雨量計</p> <p>「貯留水の重量変化により計測する雨量である。計測装置の計測精度は高いが、取扱いに注意が必要である。」</p> <p>転倒まず式雨雪量計</p> <p>「転倒まずにより計測される雨量である。最小読取り精度は0.1mmである。雨量強度が増大すると大きな誤差を生じる。」</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2:データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>九州地方建設局 災害対応システム</p> <p>10 分間雨量</p> <p>単位時間(10 分間)における積算雨量 (降雨あり状態時に計測間隔を短縮)</p> <p>1mm/5 分</p> <p>情報更新 5 分周期</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「9999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「0..9999」から「0..999.9」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「..999.9 最小刻み値は 0.1mm」から「0..999.9 最小刻み値は 0.1mm」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	<p>10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象DS_12103 雨量</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 時間雨量 calculationHourlyRainfallAmount ( 2 ) D E 識別コード 10050033
2 . データ定義	( 1 ) 定義 正 1 時間毎の前 1 時間の積算雨量。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム データ名 降雨量 1 時間当たりの降雨量 mm/h 0 ~ 200 状態変化時 参考資料 交通情報交換インターフェース基準仕様書 関東地建 東京国道道路情報システム データ名 時間雨量 ( mm ) 精度 0000 ~ 9999 但し、9999 は無効データを示す。 参考資料 東京国道道路情報システム ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 1 時間周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..999.9、0.1mm 雨量強度が大きい場合は大きな誤差が生じる ( 3 ) データ生成方法 以下デバイス等により計測される雨量を、1 時間分積算したもの。 省力型雨量計

	<p>「貯留釜の重量変化により計測する雨量である。計測装置の計測精度は高いが、取扱いに注意が必要である。」</p> <p>転倒ます式雨雪量計</p> <p>「転倒ますにより計測される雨量である。最小読取り精度は 0.1mm である。雨量強度が増大すると大きな誤差を生じる。」</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p><b>Ver0.02 2000/01/18</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した。</li> </ul> <p>「正 1 時間毎の前 1 時間の積算雨量。計測方法は、ある場所に降った雨を水平な面の上に受け、そこから流れ出すこともなく、また他所に降った雨がそこに流れ込むことも無いように設置された円筒状の貯水瓶に溜まった雨を目盛りなどで読み取る。その他、自動で計測する自記式雨量計等がある。」</p> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参考文献：平凡社版気象の事典</li> </ul> <p><b>Ver0.03 2000/02/18</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展開ガイドライン 東北地方建設局 道路関連情報事前情報提供パッケージの時間雨量と定義や品質が共通であることを確認し、共通化した。当パッケージの定義は次の通り。</li> </ul> <p>定義 一時間あたりの雨量</p> <p>計測周期 5 分周期</p> <p>最小単位 最小単位 1mm</p> <p><b>Ver0.04 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>九州地方建設局 災害対応システム</p> <p>時間雨量</p> <p>一時間あたりの雨量。但し、9999 は無効データを示す。1mm/h</p> <p>情報更新 5 分周期</p> <p>東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム 時間雨量</p> <p>一時間あたりの雨量</p> <p>最小単位 1mm 5 分周期</p>

	<p>四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム</p> <p>時間雨量 一時間あたりの雨量 最小単位 1mm 5分周期</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「9999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「0..9999」から「0..999.9」へ変更した。</li> </ul>
9. 関連DS	10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象DS_12103 雨量

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 日雨量 calculationRainfallPerDay ( 2 ) D E 識別コード 10050034
2 . データ定義	( 1 ) 定義 一日あたりの雨量。なお、雨量とは雨だけに限定されるもので、曇や あられ、ひょう等は含まれない。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 異常気象・災害情報の収集 災害発生時の状況把握支援 通行規制及び解除情報の提供 ( 2 ) データ定義内容 一日あたりの雨量 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 1 日周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..999.9、0.1mm 雨量強度が大きい場合は大きな誤差が生じる ( 3 ) データ生成方法 以下デバイス等により計測される雨量を、1 日積算したもの。 省力型雨量計 「貯留涵の重量変化により計測する雨量である。計測装置の計測精 度は高いが、取扱いに注意が必要である。」 転倒ます式雨雪量計 「転倒ますにより計測される雨量である。最小読取り精度は 0.1mm

	<p>である。雨量強度が増大すると大きな誤差を生じる。」  (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15  (1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「日雨量」と「日降水量」の区別を明確にするため、定義を「一日あたりの雨量」から「一日あたりの雨量。なお、雨量とは雨だけに限定されるもので、霽やあられ、ひょう等は含まれない。」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 (データフォーマット) を「9999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 (実際の数値表現) を「0000..9999」から「0..999.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「m」から「mm」へ変更した。</li> <li>・登録ステータスを無表記から「Recorded」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 .関連DS</p>	<p>10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象DS_12103 雨量</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 実効雨量 calculationEffectiveRainfallAmount ( 2 ) D E 識別コード 10050035
2 . データ定義	( 1 ) 定義 生雨量もしくは時間雨量から積算  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) ・関東地建道路情報システム、情報板、道の駅、VICIS : 既存システム 調査した仕様書は、「建設省関東地方建設局 道路交通情報システム 関連機器仕様書、システム概要仕様書 および 関連仕様書一式」、「東京国道工事事務所 道路情報システム システム仕様書」、「千葉道の駅システム システム仕様書」 ( 2 ) データ定義内容 生雨量もしくは時間雨量から積算 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 調査中 ( 2 ) 数値的な精度 0..999.9、0.1mm 雨量強度が大きい場合は大きな誤差が生じる ( 3 ) データ生成方法 以下デバイス等により計測される雨量 省力型雨量計 「貯留灌の重量変化により計測する雨量である。計測装置の計測精度は高いが、取扱いに注意が必要である。」

	<p>転倒ます式雨雪量計</p> <p>「転倒ますにより計測される雨量である。最小読取り精度は0.1mmである。雨量強度が増大すると大きな誤差を生じる。」</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>九州地方建設局 災害対応システム</p> <p>実効雨量 生雨量もしくは時間雨量から積算 1mm 情報更新 5分周期</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「9999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「0..9999」から「0..999.9」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	<p>10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象DS_12103 雨量</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 連続雨量 calculationContinuousRainfallAmount</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 10050036</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 毎 5 分正時における降り始め時刻からの積算雨量。 計測方法は、ある場所に降った雨を水平な面の上に受け、そこから流れ出すこともなく、また他所に降った雨がそこに流れ込むことも無いように設置された円筒状の貯水瓶に溜まった雨を目盛りなどで読み取る。その他、自動で計測する自記式雨量計等がある。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 mm</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded</p> <p>( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15</p> <p>( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム</p> <p>データ名 連続雨量 毎 5 分正時における降り始め時刻からの雨量を積算したもの。 Mm 0 ~ 999.9 5 分周期 参考資料 交通情報交換インターフェース基準仕様書 関東地建 東京国道道路情報システム</p> <p>データ名 連続雨量 (mm) 0000 ~ 9999 但し、9999 は無効データを示す。 参考資料 東京国</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 毎 5 分正時</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 0..999.9、0.1mm 雨量強度が大きい場合は大きな誤差が生じる</p> <p>( 3 ) データ生成方法 以下デバイス等により計測される降り始めからの雨量を、毎 5 分正時毎に積算したもの 省力型雨量計 「貯留灌の重量変化により計測する雨量である。計測装置の計測精度は高いが、取扱いに注意が必要である。」 転倒ます式雨雪量計 「転倒ますにより計測される雨量である。最小読取り精度は 0.1mm である。雨量強度が増大すると大きな誤差を生じる。</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/01/18</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 ・定義内容を以下のように変更した。 「毎 5 分正時における降り始め時刻からの積算雨量。計測方法は、ある場所に降った雨を水平な面の上に受け、そこから流れ出すこともなく、また他所に降った雨がそこに流れ込むことも無いように設置された円筒状の貯水瓶に溜まった雨を目盛りなどで読み取る。その他、自動で計測する自記式雨量計等がある。」</p> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) 参考文献：平凡社版気象の事典</p> <p><b>Ver0.03 2000/02/18</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 ・展開ガイドライン 東北地方建設局 道路関連情報事前情報提供パッケージの時間雨量と定義や品質が共通であることを確認し、共通化した。当パッケージの定義は次の通り。 定義 降り始め開始からの連続雨量 計測周期 5 分周期 最小単位 1mm</p> <p><b>Ver0.04 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</p>

	<p>九州地方建設局 災害対応システム</p> <p>連続雨量</p> <p>計測した雨量の累計を表す 但し、9999は無効データを示す。 1mm 情報更新 5分周期</p> <p>東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム</p> <p>連続雨量 降雨開始からの積算雨量 最小単位 1mm 5分周期</p> <p>四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム</p> <p>連続雨量 降雨開始からの積算雨量 最小単位 1mm 5分周期</p> <p>Ver0.05 2000/03/16</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。</li> </ul> <p>展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</p> <p>データ名 : 連続雨量</p> <p>定義 : 計測した雨量の累計を示す。但し、9999は無効データを示す。</p> <p>精度、単位 : 1 mm</p> <p>展開ガイドライン 東北地建事前提供システム</p> <p>データ名 : 連続雨量</p> <p>定義 : 降雨開始からの積算雨量</p> <p>精度、単位 : 1 mm</p> <p>展開ガイドライン 四国地建事前提供システム</p> <p>データ名 : 連続雨量</p> <p>定義 : 降雨開始からの積算雨量</p> <p>精度、単位 : 1 mm</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え、「連続雨量高精度」を当該DEに統合した。</li> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「9999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「0..9999」から「0..999.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.1mm」から「mm」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100 気象 DS_12103 雨量

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 当日雨量 calculationCurrentDayRainfallAmount ( 2 ) D E 識別コード 10050037
2 . データ定義	( 1 ) 定義 毎 5 分正時における計測当日 9:01 からの計測雨量  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 当日雨量 毎 5 分正時における計測当日 0 9 : 0 1 からの積算雨量 mm/日 0.0 ~ 999.0 交通情報交換インターフェース基準仕様書 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) ( 2 ) データ定義内容 毎 5 分正時における計測当日 9: ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5 分正時 ( 2 ) 数値的な精度 0..999.9、0.1mm 雨量強度が大きい場合は大きな誤差が生じる ( 3 ) データ生成方法 以下デバイス等により計測される雨量を、計測当日 0 : 01 から 5 分正時毎に積算したもの。

	<p>省力型雨量計 「貯留釜の重量変化により計測する雨量である。計測装置の計測精度は高いが、取扱いに注意が必要である。」</p> <p>転倒ます式雨雪量計 「転倒ますにより計測される雨量である。最小読取り精度は0.1mmである。雨量強度が増大すると大きな誤差を (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p>Ver0.02 2000/03/15 (1) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。 九州地方建設局 災害対応システム 当日雨量 毎5分正時における計測当日0:01からの計測雨量 1mm 情報更新5分周期</p> <p>Ver0.20 2002/03/15 (1) 変更内容 ・内部表現形式 (データフォーマット) を「9999」から「999v9」へ変更した。 ・データ表現形式 (実際の数値表現) を「0..9999」から「0..999.9」へ変更した。 ・データ単位を「0.1mm / 日」から「mm」へ変更した。</p>
9 .関連DS	10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象DS_12103 雨量

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 予報降水量 calculationPrecipitation ( 2 ) D E 識別コード 10050038
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 予報期間内および予報区間の降水量を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9995) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.5 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 降水量 予報期間内および予報区間の降水量を示す 数値的な精度 : 0.5 mm/h ( 2 ) データ定義内容 予報期間内および予報区間の降水量を示す 数値的な精度 : 0 mm/h ~ 999.5 mm/h、0.5 mm/h ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 0 mm ~ 999.5 mm、0.5 mm ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.02 2001/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="text-align: center;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DE名が不適切であったため、「降水量」から「予報降水量」へ変更した。</li> <li>・誤記のため、ASN.1nameを「measurementculcationPrecipitation」から「calculationPrecipitation」へ変更した。</li> <li>・定義を「予報期間内および予報区間内の降水量を示す」から「雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。</li> </ul> <p>予報期間内および予報区間内の降水量を示す」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「9999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..9995」から「0.999.5」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.5 mm/h」から「mm」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 .関連DS</p>	<p>10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象DS_12105 降水量</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 10 分間降水量高精度 calculationPrecipitation10MinutesHighQuality ( 2 ) D E 識別コード 10050039
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。観測地点における一定時間内( 10 分間 ) 降水量値を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999v9 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2003/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。観測地点における一定時間内( 10 分間 ) 降水量値を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0mm ~ 9999.9mm、0.5mm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100 気象 DS_12105 降水量

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 時間降水量 calculationHourlyPrecipitation ( 2 ) D E 識別コード 10050040
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 観測時刻の前 1 時間から観測時刻までの降水量を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9995) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.5 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 時間降水量 観測時刻の前 1 時間における降水量 数値的な精度 : 0.5 mm ( 2 ) データ定義内容 観測時刻の前 1 時間における降水量 数値的な精度 : 0 mm ~ 999.5 mm、0.5 mm ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 0 mm ~ 999.5 mm、0.5 mm  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>近畿地方整備局兵庫国道工事事務所 道路環境情報把握システム（神戸市東灘区青木観測局）</li> <li>近畿地方整備局兵庫国道工事事務所 道路環境交通情報把握システム（岩屋交差点観測局）</li> </ul> </li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「measurementcalculationHourlyPrecipitation」から「calculationHourlyPrecipitation」へ変更した。</li> <li>・定義を「観測時刻の前 1 時間における降水量」から「雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。観測時刻の前 1 時間から観測時刻までの降水量を示す。」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「9999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..9995」から「0..999.5」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連 D S	10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100 気象 DS_12105 降水量

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 日降水量 calculationDailyPrecipitation ( 2 ) D E 識別コード 10050041
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 0時から24時における降水量を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99995) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999.5 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 日降水量 0時から24時における降水量 数値的な精度 : 0.5 mm/日 ( 2 ) データ定義内容 0時から24時における降水量 数値的な精度 : 0 mm/日 ~ 9999.5 mm/日、0.5 mm/日 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 0 mm ~ 9999.5 mm、0.5 mm ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

<p>8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を 「measurementcalculationDailyPrecipitation」から 「calculationDailyPrecipitation」へ変更した。</li> <li>・定義を「0時から24時における降水量」から「雨ばかりでなく、空 から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量 を降水量と言う。 0時から24時における降水量を示す。」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「99999」から「9999v9」 へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..99995」から「0..9999.5」 へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.5 mm/日」から「mm」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 .関連DS</p>	<p>10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気 象 DS_12105 降水量</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 累計降水量 calculationCumulativePrecipitation ( 2 ) D E 識別コード 10050042
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 任意期間における累計降水量を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99995) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999.5 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 累計降水量 任意期間における累計降水量 数値的な精度 : 0.5 mm ( 2 ) データ定義内容 任意期間における累計降水量 数値的な精度 : 0 mm ~ 9999.5 mm、0.5 mm ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時 ( 2 ) 数値的な精度 0 mm ~ 9999.5 mm、0.5 mm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementcalculationCumulativePrecipitation」から「calculationCumulativePrecipitation」へ変更した。</li> <li>・定義を「任意期間における累計降水量」から「雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。任意期間における累計降水量を示す。」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「99999」から「9999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「0..99995」から「0..9999.5」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.5 mm」から「mm」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12105 降水量

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 前 3 時間降水量 calculationPrecipitation3Hours ( 2 ) D E 識別コード 10050043
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 観測時刻の前 3 時間から観測時刻までの降水量を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9995) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.5 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 前 3 時間降水量 観測時刻の前 3 時間における降水量 数値的な精度 : 0.5 mm/3h ( 2 ) データ定義内容 観測時刻の前 3 時間における降水量 数値的な精度 : 0 mm/3h ~ 999.5 mm/3h、0.5 mm/3h ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 3 時間周期 ( 2 ) 数値的な精度 0 mm ~ 999.5 mm、0.5 mm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementcalculationPrecipitation3hours」から「calculationPrecipitation3Hours」へ変更した。</li> <li>・定義を「観測時刻の前 3 時間における降水量」から「雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。観測時刻の前 3 時間から観測時刻までの降水量を示す。」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「9999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..9995」から「0..999.5」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.5 mm/3h」から「mm」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12105 降水量

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 前 6 時間降水量 calculationPrecipitation6Hours ( 2 ) D E 識別コード 10050044
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 観測時刻の前 6 時間から観測時刻までの降水量を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9995) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.5 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 前 6 時間降水量 観測時刻の前 6 時間における降水量 数値的な精度 : 0.5 mm/6h ( 2 ) データ定義内容 観測時刻の前 6 時間における降水量 数値的な精度 : 0 mm/6h ~ 999.5 mm/6h、0.5 mm/6h ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 6 時間周期  ( 2 ) 数値的な精度 0 mm ~ 999.5 mm、0.5 mm ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementcalculationPrecipitation6hours」から「calculationPrecipitation6Hours」へ変更した。</li> <li>・定義を「観測時刻の前 6 時間における降水量」から「雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。観測時刻の前 6 時間から観測時刻までの降水量を示す。」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「9999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..9995」から「0..999.5」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.5 mm/6h」から「mm」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 .関連 D S</p>	<p>10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100 気象 DS_12105 降水量</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 前 12 時間降水量 calculationPrecipitation12Hours ( 2 ) D E 識別コード 10050045
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 観測時刻の前 12 時間から観測時刻までの降水量を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9995) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.5 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 前 12 時間降水量 観測時刻の前 12 時間における降水量 数値的な精度 : 0.5 mm/12h ( 2 ) データ定義内容 観測時刻の前 12 時間における降水量 数値的な精度 : 0 mm/12h ~ 999.5 mm/12h、0.5 mm/12h ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 12 時間周期 ( 2 ) 数値的な精度 0 mm ~ 999.5 mm、0.5 mm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementcalculationPrecipitation12hours」から「calculationPrecipitation12Hours」へ変更した。</li> <li>・定義を「観測時刻の前 12 時間における降水量」から「雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。観測時刻の前 12 時間から観測時刻までの降水量を示す。」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「9999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..9995」から「0..999.5」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.5 mm/12h」から「mm」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12105 降水量

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 前 24 時間降水量 calculationPrecipitation24Hours ( 2 ) D E 識別コード 10050046
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 観測時刻の前 24 時間から観測時刻までの降水量を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99995) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999.5 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 前 24 時間降水量 観測時刻の前 24 時間における降水量 数値的な精度 : 0.5 mm/24h ( 2 ) データ定義内容 観測時刻の前 24 時間における降水量 数値的な精度 : 0 mm/24h ~ 9999.5 mm/24h、0.5 mm/24h ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 24 時間周期 ( 2 ) 数値的な精度 0 mm ~ 9999.5 mm、0.5 mm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementcalculationPrecipitation24hours」から「calculationPrecipitation24Hours」へ変更した。</li> <li>・定義を「観測時刻の前 24 時間における降水量」から「雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。観測時刻の前 24 時間から観測時刻までの降水量を示す。」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「99999」から「9999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「0..99995」から「0..9999.5」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.5 mm/24h」から「mm」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12105 降水量

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 降水確率 calculationProbabiltyOfPrecipitation ( 2 ) D E 識別コード 10050047
2 . データ定義	( 1 ) 定義 予報期間内および予報区間の降水確率を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..100) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..100 データ単位 %
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 降水確率 予報期間内および予報区間の降水確率を示す 数値的な精度 : 1 % ( 2 ) データ定義内容 予報期間内および予報区間の降水確率を示す 予報期間内および予報区間の降水確率を示す 数値的な精度 : 0% ~ 100%、1 % ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 0% ~ 100%、1 %  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のため、ASN.1name を 「 measurementProbabiltyOfPrecipitation 」 から 「 calculationProbabiltyOfPrecipitation 」 へ変更した。 ・ データ単位を 「 1% 」 から 「 % 」 へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 D S _12105 降水量

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / AHS10 分間降水量 calculationAhsRainfallAmountIn10Minutes ( 2 ) D E 識別コード 10050048
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 観測時刻の前 10 分間における降水量を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9995) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.5 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS10 分間降水量 観測時刻の前 10 分間における降水量 数値的な精度 : 0.5 mm ( 2 ) データ定義内容 観測時刻の前 10 分間における降水量 数値的な精度 : 0 mm ~ 999.5 mm、0.5 mm ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 mm ~ 999.5 mm、0.5 mm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.02 2001/03/15

<p>履歴（変更毎に追記）</p>	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> <li>近畿地方整備局兵庫国道工事事務所 道路環境情報把握システム（神戸市東灘区青木観測局）</li> <li>近畿地方整備局兵庫国道工事事務所 道路環境・交通情報把握システム（岩屋交差点観測局）</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementAhsRainfallAmountIn10Minutes」から「culcationAhsRainfallAmountIn10Minutes」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「9999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..9995」から「0..999.5」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.5 mm」から「mm」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「culcationAhsRainfallAmountIn10Minutes」から「calculationAhsRainfallAmountIn10Minutes」へ変更した。</li> </ul>
<p>9．関連DS</p>	<p>10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象DS_12105 降水量</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 積雪深 calculationSnowAmount ( 2 ) D E 識別コード 10050049</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 地表に積もった雪の深さ。 計測方法は簡単な物は雪尺で、平たんな地面上に鉛直に立てた物差である。自動的に計測するには、主として超音波積雪深計が用いられる。これは、音波が雪面から反射して帰ってくる時間を測定して積雪の深さを求める。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 cm</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2001/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理システム ( 栃木県大田原土木事務所 ) データ名 : 積雪深 定義 : 地表に積もった雪の深さ。超音波積雪深計により、音波が雪面から反射して帰ってくる時間を測定して積雪の深さを求める。数値的な精度 : 0 ~ 400cm。100cm 以下 : 2cm 刻み、100cm 超 : 積雪深の 2% 刻み。</p> <p>( 2 ) データ定義内容 地表に積もった雪の深さ。超音波積雪深計により、音波が雪面から反射して帰ってくる時間を測定して積雪の深さを求める。数値的な精度 : 0 ~ 400cm。100cm 以下 : 2cm 刻み、100cm 超 : 積雪深の 2% 刻み。</p> <p>( 3 ) その他 ・対象となる基本ディクショナリ 積雪深 ・相違内容</p>

	データ表現形式、数値的な精度が異なる（0cm～9999cm、1cm）。
7.データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能（実時間性）</p> <p>(2) 数値的な精度 0 cm～9999 cm、1 cm</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階） レベル2：データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8.データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p><b>Ver0.02 2000/01/18</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容を以下のように変更した。</li> </ul> <p>「地表に積もった雪の深さ。計測方法は簡単な物は雪尺で、平坦な地面上に鉛直に立てた物差である。自動的に計測するには、主として超音波積雪深計が用いられる。これは、音波が雪面から反射して帰ってくる時間を測定して積雪の深さを求める。」</p> <p>(2) その他（変更時の検討内容など）</p> <p>参考文献：平凡社版気象の事典</p> <p><b>Ver0.02 2000/03/03</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。</li> </ul> <p>展開ガイドライン 北海道開発局</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementSnowAmount」から「calculationSnowAmount」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1 cm」から「cm」へ変更した。</li> </ul>
9.関連DS	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象 DS_12104 降雪</li> <li>・10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象 DS_12106 積雪</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / AHS 路面積雪深 calculationAhsRoadSnowAmount ( 2 ) D E 識別コード 10050050
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路面上の積雪深を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS 路面積雪深 路面上の積雪深を示す 数値的な精度 : 1 cm ( 2 ) データ定義内容 路面上の積雪深を示す 数値的な精度 : 0 cm ~ 999 cm、1 cm ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 0 cm ~ 999 cm、1 cm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「measurementA h s RoadSnowAmount」から「calculationAhsRoadSnowAmount」へ変

	更した。 ・データ単位を「1 cm」から「cm」へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100 気象 DS_12106 積雪

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 降雪量 calculationSnowfallAmount ( 2 ) D E 識別コード 10050051
2 . データ定義	( 1 ) 定義 ある時点から新しく積もった雪の深さ、一般的には、角板の上に物差しを立てた雪板で図る  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理に関するシステムタスクフォース、インテリジェント情報板システムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム 日本道路公団交通情報交換インターフェース仕様書 定義：積雪量 cm 0 ~ 500 気象イベントフォーマット 道路管理に関するシステムタスクフォース、インテリジェント情報板システムタスクフォース、( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) ( 2 ) データ定義内容 ある時点から新しく積もった雪の深さ、一般的には、角板の上に物差しを立てた雪板で図る ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0 cm ~ 9999 cm、1 cm

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。</li> <li>展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</li> <li>データ名 : 降雪量</li> <li>定義 : ある時点から新しく積もった雪の深さ、一般的には、角板の上に物差しを立てた雪板で図る</li> <li>精度、単位 : 1 cm</li> </ul> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> <li>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「 measurementSnowfallAmount 」から「 calculationSnowfallAmount 」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「 1 cm 」から「 cm 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12104 降雪

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 降雪強度 calculationSnowfall ( 2 ) D E 識別コード 10050052
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雪の降り方の強さで、単位時間当たりの降雪の深さを示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : 降雪強度 雪の降り方の強さで、単位時間当たりの降雪の深さを示す 数値的な精度 : 0.1 cm/h ( 2 ) データ定義内容 雪の降り方の強さで、単位時間当たりの降雪の深さを示す 数値的な精度 : 0 cm/h ~ 999.9 cm/h、0.1 cm/h ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 cm ~ 999.9 cm、0.1 cm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「measurementcalculationSnowfall」から「calculationSnowfall」へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「9999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..9999」から「0..999.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.1 cm/h」から「cm」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100 気象 DS_12104 降雪

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 日降雪量 : 日界 21 時 calculationSnowfallAmountDayFrom21 ( 2 ) D E 識別コード 10050053
2 . データ定義	( 1 ) 定義 前日 21 時から当日 21 時までの間に地表に積もった雪などの固形降雪の深さ。 連続の打ち切り条件は各地整で定める。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 日降雪量 : 日界 21 時 前日 21 時から当日 21 時までの間に地表に積もった雪などの固形降雪の深さ計の雨量。連続の打ち切り条件は各地建で定める 数値的な精度 : 1 cm/日 ( 2 ) データ定義内容 前日 21 時から当日 21 時までの間に地表に積もった雪などの固形降雪の深さ 計の雨量。連続の打ち切り条件は各地建で定める 数値的な精度 : 0 cm/日 ~ 999 cm/日、1 cm/日 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 24 時間周期  ( 2 ) 数値的な精度 0 cm ~ 999 cm、1 cm ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のため、ASN.1name を 「 measurementcalculationSnowfallAmountDayFrom21 」 から 「 calculationSnowfallAmountDayFrom21 」 へ変更した。 ・ 定義を「 前日 21 時から当日 21 時までの間に地表に積もった雪などの固形降雪の深さ 連続の打ち切り条件は各地建で定める。」から「 前日 21 時から当日 21 時までの間に地表に積もった雪などの固形降雪の深さ。 連続の打ち切り条件は各地整で定める。」へ変更した。 ・ データ単位を「 1 cm/日 」 から 「 cm 」 へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12104 降雪

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 日降雪量 : 日界 9 時 <b>calculationSnowfallAmountDayFrom9</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10050054</b></p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 前日 9 時から当日 9 時までの間に地表に積もった雪などの固形降雪の深さ</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..999</b> データ単位 <b>cm</b></p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b></p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 <b>2000/02/29</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b></p>
5 . 最終設定者	<p><b>HIDO</b></p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 日降雪量 : 日界 9 時 前日 9 時から当日 9 時までの間に地表に積もった雪などの固形降雪の深さ 数値的な精度 : 1 cm/日</p> <p>( 2 ) データ定義内容 前日 9 時から当日 9 時までの間に地表に積もった雪などの固形降雪の深さ 数値的な精度 : 0 cm/日 ~ 999 cm/日、1 cm/日</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) <b>24 時間周期</b></p> <p>( 2 ) 数値的な精度 <b>0 cm ~ 999 cm、1 cm</b></p> <p>( 3 ) データ生成方法</p>

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を 「 measurementcalculationSnowfallAmountDayFrom9 」から 「 calculationSnowfallAmountDayFrom9 」へ変更した。 ・データ単位を「 1 cm/日 」から「 cm 」へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12104 降雪

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 累計降雪量 calculationCumulativeSnowfall ( 2 ) D E 識別コード 10050055
2 . データ定義	( 1 ) 定義 任意期間に地表に積もった雪などの固形降雪の深さ  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 累計降雪量 任意期間に地表に積もった雪などの固形降雪の深さ 数値的な精度 : 1 cm ( 2 ) データ定義内容 任意期間に地表に積もった雪などの固形降雪の深さ 数値的な精度 : 0 cm ~ 999 cm、1 cm ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 0 cm ~ 999 cm、1 cm  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・ 誤記のため、ASN.1name を 「 measurementcalculationCumulativeSnowfall 」 から 「 calculationCumulativeSnowfall 」 へ変更した。 ・ データ単位を 「 1 cm 」 から 「 cm 」 へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気 象 DS_12104 降雪

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 降灰量 calculationAshfallAmount ( 2 ) D E 識別コード 10050056
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降灰量を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 ( 2 ) データ定義内容 降灰量を示す。 数値的な精度:0 ~ 9999 cm、1 cm ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5 分周期  ( 2 ) 数値的な精度 0 cm ~ 9999 cm、1 cm ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/03/15 (1)変更内容 ・以下のデータを共通化した。

	<p>展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</p> <p>データ名 : 降灰量</p> <p>定義 : 降灰量を示す</p> <p>精度、単位 : 1 cm</p> <p><b>Ver0.02 2001/3/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「 measurementAshfallAmount 」から「 calculationAshfallAmount 」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「 1 cm 」から「 cm 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12107 降灰

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 風向 ( 1 6 方位 ) calculation16WindDirections ( 2 ) D E 識別コード 10050057</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 風が吹いてくる方向を北を基準に 1 6 等分した方向で示す。气象台や測候所で風を観測する場合は、普通風向と風速を同時に測定できるプロペラ型風向風速計が使用される。</p> <p>{ 北(1)、北北東(2)、北東(3)、東北東(4)、東(5)、南東(6)、東南東(7)、南南東(8)、南(9)、南南西(10)、南西(11)、西南西(12)、西(13)、西北西(14)、北西(15)、北北西(16)、静穏(17)、無効データ(99) }</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{n(1),nne(2),ne(3),ene(4),e(5),se(6),ese(7),sse(8),s(9),ssw(10),sw(11),wsw(12),w(13),wnw(14),nw(15),nnw(16),calm(17),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/26 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) インテリジェント情報板システムタスクフォース、道路管理に関するシステムタスクフォース : H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ 展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集 東京国道工事事務所 道路情報システム データ名 : 風向 定義 : 風向を示す { 01 : 北、02 : 北北東、03 : 北東、04 : 東北東、05 : 東、06 : 東南東、07 : 南東、08 : 南南東、09 : 南、10 : 南南西、11 : 南西、12 : 西南西、13 : 西、14 : 西北西、15 : 北西、16 : 北北西、99 : 無効データ }</p>

	<p>タ}</p> <p>首都公団 システム 97</p> <p>データ名：風向</p> <p>定義：異常気象形態を判断するために路側で計測された風向データ</p> <p>8 方位、16 方位、32 方位、その他</p> <p>(2) データ定義内容</p> <p>風が吹いてくる方向(16 方位)を示す。</p> <p>{北(1)、北北東(2)、北東(3)、東北東(4)、東(5)、南東(6)、東南東(7)、南南東(8)、南(9)、南南西(10)、南西(11)、西南西(12)、西(13)、西北西(14)、北西(15)、北北西(16)、静穏(17)}</p> <p>(3) その他</p>
<p>7. データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能(実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.02 2000/01/26</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容を以下のように変更した。</li> </ul> <p>「風が吹いてくる方向を北を基準に 16 等分した方向で示す。气象台や測候所で風を観測する場合は、普通風向と風速を同時に測定できるプロペラ型風向風速計が使用される。」</p> <p>(2) その他(変更時の検討内容など)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義文が説明不足のため、詳細な説明を加えた。</li> <li>・参考文献：平凡社版気象の事典</li> </ul> <p>Ver0.02 2000/03/03</p> <p>(1)以下のデータを共通化した。</p> <p>展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ</p> <p>データ名：風向</p> <p>定義：風の吹いてくる風向を示す</p> <p>コード：{北(1)、北北東(2)、北東(3)、東北東(4)、東(5)、南東(6)、東南東(7)、南南東(8)、南(9)、南南西(10)、南西(11)、西南西(12)、西(13)、西北西(14)、北西(15)、北北西(16)、静穏(17)}</p> <p>展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ</p>

	<p>データ名 : 風向</p> <p>定義 : 風の吹いてくる風向を示す</p> <p>コード : {北(1)、北北東(2)、北東(3)、東北東(4)、東(5)、南東(6)、東南東(7)、南南東(8)、南(9)、南南西(10)、南西(11)、西南西(12)、西(13)、西北西(14)、北西(15)、北北西(16)、静穏(17)}</p> <p>展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッケージ</p> <p>データ名 : 風向</p> <p>定義 : 観測地点における一定時間 ( 10 分間 ) の平均風向データ値</p> <p>コード : {北(00)、南(01)、東(02)、西(03)、北東(04)、南西(05)、南東(06)、北西(07)、北北東(08)、南南西(09)、東南東(10)、西北西(11)、東北東(12)、西南西(13)、南南東(14)、北北西(15)}</p> <p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurement16WindDirections」から「calculation16WindDirections」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード番号が「01、02、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」のように降り直した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 D S _12108 風向風速

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 最大瞬間風速 <b>calculationMaxInstantaneousWindSpeed</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10050058</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 単位時間に空気が移動した距離で、任意時間内の瞬間風速の最大値を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..9999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..9999</b> データ単位 <b>m/s</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2000/02/29</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) <b>展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ</b> データ名 : <b>最大瞬間風速</b> 単位時間に空気が移動した距離で、任意時間内の瞬間風速の最大値を示す 数値的な精度 : <b>0.1m/s</b> ( 2 ) データ定義内容 単位時間に空気が移動した距離で、任意時間内の瞬間風速の最大値を示す 数値的な精度 : <b>0m/s ~ 99.9m/s、0.1m/s</b> ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) <b>随時</b>  ( 2 ) 数値的な精度 <b>0m/s ~ 99.9m/s、1m/s</b>  ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	<p>Ver0.02 2000/03/23</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。</li> </ul> <p>展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ</p> <p>データ名 : 最大瞬間風速</p> <p>定 義 : 単位時間に空気が移動した距離で、任意時間内の瞬間風 速の最大値を示す</p> <p>精度、単位 : 0.1m/s</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を 「 measurementculculationMaxInstantaneousWindSpeed 」から 「 calculationMaxInstantaneousWindSpeed 」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「 999 」から「 9999 」へ変 更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「 0..999 」から「 0..9999 」へ 変更した。</li> <li>・データ単位を「 0.1m/s 」から「 m/s 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気 象 DS_12108 風向風速

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 瞬間風速 ( 5 分間 ) <b>calculationInstantaneousWindSpeed5Minutes</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10050059</b></p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 単位時間 ( 5 分間 ) 毎の瞬間風速を示す</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..9999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..9999</b> データ単位 <b>m/s</b></p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b></p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 <b>2000/02/25</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b></p>
5 . 最終設定者	<p><b>HIDO</b></p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理に関するシステムタスクフォース、インテリジェント情報板システムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム 日本道路公団東京第二管理局 パンク処理装置一局内システム データ名 : 風速 定義 : 風速計により測定された風速 { 0 ~ 60 ( m / sec ) } 首都公団 システム 9 7 データ名 : 風速 定義 : 異常気象形態を判断するために路側で計測された風速データ 最大瞬間風速、平均風速、その他 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 )</p> <p>( 2 ) データ定義内容 計測時刻における瞬間風速を示す 数値的な精度 : 0m/s ~ 9999m/s、1m/s</p> <p>( 3 ) その他</p>

7.データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能 (実時間性) 5分周期</p> <p>(2) 数値的な精度 0m/s ~ 9999m/s、1m/s</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。</li> <li>展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</li> <li>データ名 : 瞬間風速</li> <li>定義 : 計測時刻における瞬間風速を示す</li> <li>精度、単位 : 1m/s</li> </ul> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> <li>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS との調整により DE 名を「瞬間風速」から「calculationInstantaneousWindSpeed5Minutes」へ変更した。</li> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementInstantaneousWindSpeed」から「calculationInstantaneousWindSpeed」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1m/s」から「m/s」へ変更した。</li> </ul>
9.関連DS	10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象DS_12108 風向風速

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 瞬間風速 (10 分間) calculationInstantaneousWindSpeed10Minutes ( 2 ) D E 識別コード 10050060
2 . データ定義	( 1 ) 定義 単位時間 (10 分) 毎の瞬間風速を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 (データフォーマット) 9999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..9999 データ単位 m/s
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム 首都公団 システム 97 データ名 : 風速 定義 : 異常気象形態を判断するために路側で計測された風速データ 最大瞬間風速、平均風速、その他 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 ( 2 ) データ定義内容 計測時刻における 10 分間の瞬間風速を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) 10 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 計測範囲 0m/s ~ 999.9m/s 計測の刻み値 1m/s ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p><b>Ver0.02 2000/03/03</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。</li> <li>展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ</li> <li>データ名 : 最大瞬間風速</li> <li>定義 : 単位時間に空気の移動した距離で、任意時間内の瞬間風速の最大値を示す。</li> <li>精度、単位 : ±0.1m/s</li> <li>展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</li> <li>データ名 : 瞬間風速(10 分間)</li> <li>定義 : 単位時間(10 分)における最大風速を示す。</li> <li>精度、単位 : 1</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementInstantaneousWindSpeed10Minutes」から「calculationInstantaneousWindSpeed10Minutes」へ変更した。</li> <li>・定義を「単位時間(10 分)における最大風速を示す。」から「単位時間(10 分)毎の瞬間風速を示す。」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1m/10 分」から「m/s」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12108 風向風速

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 瞬間風速 ( 5 分間 ) 高精度 <b>calculationInstantaneousWindSpeed5MinutesHighQuality</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10050061</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 単位時間(5 分) 毎の瞬間風速を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..9999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>999v9</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..999.9</b> データ単位 <b>m/s</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.30</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2002/03/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/07/01</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 単位時間(5 分) 毎の瞬間風速を示す。 ( 3 ) その他 <b>MS との調整により当該 DE を新規定義した。</b>
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) <b>5 分周期</b> ( 2 ) 数値的な精度 <b>0..999.9、0.1m/s</b> ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<b>Ver0.30 2002/07/01</b> ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「 <b>0..999.9</b> 」から「 <b>0..999.9</b> 最小刻み値は <b>0.1m/s</b> 」へ変更した。 ・誤記のためデータ単位を「 <b>ー</b> 」から「 <b>m/s</b> 」へ変更した。
9 . 関連 D S	<b>10000</b> 個別システム用 D S <b>_12000</b> 環境観測データ D S <b>_12100</b> 気象 D S <b>_12108</b> 風向風速

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 瞬間風速 ( 10 分間 ) 高精度 calculationInstantaneousWindSpeed10MinutesHighQuality ( 2 ) D E 識別コード 10050062
2 . データ定義	( 1 ) 定義 単位時間(10 分) 毎の瞬間風速を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 m/s
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 単位時間(10 分) 毎の瞬間風速を示す。 ( 3 ) その他 MS との調整により当該 DE を新規定義した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..999.9、0.1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100 気象 DS_12108 風向風速

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / AHS10 分間平均風速 calculationAhsAverageWindSpeedOver10Minutes ( 2 ) D E 識別コード 10050063
2 . データ定義	( 1 ) 定義 単位時間に空気が移動した距離で、10 分間平均風速を表す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 m/s
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS10 分間平均風速 単位時間に空気が移動した距離で、10 分間平均風速を表す。 数値的な精度 : 0.1m/s ( 2 ) データ定義内容 単位時間に空気が移動した距離で、10 分間平均風速を表す。 数値的な精度 : 0m/s ~ 99.9m/s、0.1m/s ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0m/s ~ 999.9m/s、0.1m/s ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を

	<p>「measurementAhsAverageWindSpeedOver10Minutes」から  「calculationAhsAverageWindSpeedOver10Minutes」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..999」から「0..999.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.1m/s」から「m/s」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式（データ型）を「INTEGER(0..999)」から「INTEGER(0..9999)」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12108 風向風速

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 1 分平均風速 <b>calculationAverageWindSpeedOverAMinute</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10050064</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 風速の 1 分毎の平均値を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..9999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..9999</b> データ単位 <b>m/s</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2000/02/25</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) インテリジェント情報板システムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム 東京国道工事事務所 道路情報システム データ名 : 1 分平均風速 定義 : 風速の 1 分毎の平均値を示す { 000 ~ 999 ( 単位 : m/s ) } 999 は無効データ 首都公団 システム 9 7 データ名 : 風速 定義 : 異常気象形態を判断するために路側で計測された風速データ 最大瞬間風速、平均風速、その他 ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) <b>5 分周期</b>

	<p>( 2 ) 数値的な精度 0m/s ~ 9999m/s、1m/s</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。</li> </ul> <p>展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</p> <p>データ名 : 1分平均風速</p> <p>定義 : 風速の1分毎の平均値を示す</p> <p>精度、単位 : 1m/s</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を 「 measurementAverageWindSpeedOverAMinute 」から 「 calculationAverageWindSpeedOverAMinute 」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	<p>10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象DS_12108 風向風速</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 10 分間平均風速 calculationAverageWindSpeedOver10Minutes ( 2 ) D E 識別コード 10050065
2 . データ定義	( 1 ) 定義 風速の 1 0 分毎の平均値を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 m/s
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/12 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ 展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッケージ 東京国道工事事務所 道路情報システム データ名 : 10 分平均風速 定義 : 風速の 1 0 分毎の平均値を示す { 000 ~ 999 ( 単位 : m/s ) 999 は無効データ } 首都公団 システム 9 7 データ名 : 風速 定義 : 異常気象形態 ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0m/s ~ 9999m/s、1m/s</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/03/03</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ</li> <li>データ名 : 風速</li> <li>定義 : 単位時間に空気の移動した距離で、10 分間平均風速を示す。</li> <li>精度、単位 : ± Ver0.1m/s</li> <li>展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッケージ</li> <li>データ名 : 風速</li> <li>定義 : 観測地点における一定時間内(10 分間)の平均風速データ値</li> <li>精度、単位 : ± 1m/s</li> </ul> </li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「 measurementAverageWindSpeedOver10Minute 」から「 alculuationAverageWindSpeedOver10Minutes 」へ変更した。</li> <li>・誤記のため、外部表現形式 ( データ型 ) を「 INTEGER(0..600 」から「 NTEGER(0..9999) 」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「 9999 」から「 9999 」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「 0..600 」から「 0..9999 」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「 alculuationAverageWindSpeedOver10Minutes 」から「 calculationAverageWindSpeedOver10Minutes 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気

	象 DS_12108 風向風速
--	-----------------

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 平均風速 calculationAverageWindSpeed ( 2 ) D E 識別コード 10050066
2 . データ定義	( 1 ) 定義 計測時間内の平均風速値を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 m/s
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理システム ( 栃木県大田原土木事務所 ) データ名 : 平均風速 定義 : 計測時間内の平均風速値を示す。数値的な精度 : 10m/s 以下 : ±0.5m/s 以内 10m/s 以上 : ±5% 以内 測定範囲 : 2 ~ 60m/s ( 2 ) データ定義内容 計測時間内の平均風速値を示す。数値的な精度 : 10m/s 以下 : ±0.5m/s 以内 10m/s 以上 : ±5% 以内 測定範囲 : 2 ~ 60m/s ( 3 ) その他 ・対象となる基本ディクショナリ 平均風速 ・相違内容データ表現形式、数値的な精度が異なる ( 0m/s ~ 9999m/s、1m/s )
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0m/s ~ 9999m/s、1m/s ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.20 2002/03/15

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementAverageWindSpeed」から「calculationAverageWindSpeed」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1m/s」から「m/s」へ変更した。</li> </ul>
9．関連DS	<p>10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象DS_12108 風向風速</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 加速度 calculationAcceleration ( 2 ) D E 識別コード 10050067
2 . データ定義	( 1 ) 定義 最大加速度 ( gal )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 gal
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム 日本道路公団 交通情報交換インターフェース仕様書 データ名 : 加速度 定義 : 最大加速度 gal 0 ~ 999 気象イベントフォーマット 日本道路公団東京第二管理局 イベント処理装置一局内システム データ名 : 加速度 定義 : 地震時の加速度 0 ~ 500 ( gal ) 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) ( 2 ) データ定義内容 最大加速度 ( gal ) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5 分周期

	<p>( 2 ) 数値的な精度 0gal ~ 9999gal、1gal</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。</li> <li>展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</li> <li>データ名 : 加速度</li> <li>定 義 : 最大加速度(gal)</li> <li>精度、単位 : 1gal</li> </ul> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> <li>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementAcceleration」から「calculationAcceleration」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1gal」から「gal」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12109 地震</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _13000 構造物状態観測データ D S _13002 加速度観測装置</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 水平成分最大加速度 <b>calculationMaximumHorizontalAcceleration</b></p> <p>( 2 ) D E 識別コード <b>10050068</b></p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 ある地震動について、その継続時間中の最大加速度の水平成分</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..9999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..9999</b> データ単位 <b>gal</b></p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b></p> <p>( 2 ) 版数 <b>0.20</b></p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 <b>2000/02/25</b></p> <p>( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b></p>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 <b>H10 年度道路通信標準における検討結果</b> 展開ガイドライン <b>九州地建災害対応システム</b> 日本道路公団東京第二管理局 <b>イベント処理装置一局内システム</b> データ名 : <b>加速度</b> 定義 : <b>当該地震の計測された最大加速度 (gal)</b> 共通編 <b>H10 年度道路通信標準における検討結果</b></p> <p>( 2 ) データ定義内容 ある地震動について、その継続時間中の最大加速度の水平成分</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) <b>5 分周期</b></p> <p>( 2 ) 数値的な精度 <b>0gal ~ 9999gal、1gal</b></p> <p>( 3 ) データ生成方法</p>

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	<p>Ver0.02 2000/03/15</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</p> <p style="padding-left: 40px;">データ名 : 水平成分最大加速度</p> <p style="padding-left: 40px;">定 義 : ある地震動について、その継続時間中の最大加速度の水 平成分</p> <p style="padding-left: 40px;">精度、単位 : 1gal</p> <p>Ver0.02 2001/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項 目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を 「measurementMaximumHorizontalAcceleration」から 「calculationMaximumHorizontalAcceleration」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1gal」から「gal」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気 象 DS_12109 地震

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 垂直成分最大加速度 <b>calculationMaximumVerticalAcceleration</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10050069</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 ある地震動について、その継続時間中の最大加速度の垂直成分  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..9999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..9999</b> データ単位 <b>gal</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2000/02/25</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 <b>H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</b> 日本道路公団東京第二管理局 <b>イベント処理装置一局内システム</b> データ名 : 加速度 定義 : 当該地震の計測された最大加速度 (gal) 共通編 <b>H10 年度道路通信標準における検討結果</b> ( 2 ) データ定義内容 ある地震動について、その継続時間中の最大加速度の垂直成分 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) <b>5 分周期</b>  ( 2 ) 数値的な精度 <b>0gal ~ 9999gal、1gal</b>  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) <b>レベル 2 :</b>

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.02 2000/03/15</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム データ名 : 垂直成分最大加速度 定 義 : ある地震動について、その継続時間中の最大加速度の垂直成分 精度、単位 : 1gal</li> </ul> <p>Ver0.02 2001/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を 「measurementMaximumVerticalAcceleration」から 「calculationMaximumVerticalAcceleration」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1gal」から「gal」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象DS_12109 地震

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / S I 値 calculationSiValue ( 2 ) D E 識別コード 10050070
2 . データ定義	( 1 ) 定義 Spectrum Intensity ( Kine )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 kine
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理に関するシステムタスクフォース、インテリジェント情報板システムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム 日本道路公団 交通情報交換インターフェース仕様書 データ名 : SI 値 kine 0 ~ 999 気象イベントフォーマット 日本道路公団東京第二管理局 イベント処理装置一局内システム データ名 : SI 値 定義 : 地震時の SI 値 0 ~ 999 (kine) 道路管理に関するシステムタスクフォース、インテリジェント情報板システムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) ( 2 ) データ定義内容 Spectrum Intensity ( Kine ) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5 分周期

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0kine ~ 9999kine、1kine</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。</li> <li style="padding-left: 20px;">展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</li> <li>データ名 : SI 値</li> <li>定義 : Spectrum Intensity</li> <li>精度、単位 : 1Kine</li> </ul> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> <li style="padding-left: 20px;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementSiValue」から「calculationSiValue」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1kine」から「kine」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100 気象 DS_12109 地震

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 加速度 / 速度応答値 calculationAccelerationSpeedResponseValue</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 10050071</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 橋梁など固有の共振周波数を持つ構造物の被害予測を目的として算出される特定の固有周波数域の速度、または加速度の平均値。水平成分加速度応答<math>\alpha^{\circ}</math>の固有周期 T=0,5 ~ 1.0 秒の平均値</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 (データフォーマット) 9999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..9999 データ単位 cm/s</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded</p> <p>( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/02/25</p> <p>( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果</p> <p>( 2 ) データ定義内容 橋梁など固有の共振周波数を持つ構造物の被害予測を目的として算出される特定の固有周波数域の速度、または加速度の平均値。水平成分加速度応答<math>\alpha^{\circ}</math>の固有周期 T=0,5 ~ 1.0 秒の平均値</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 (実時間性) 5 分周期</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 0cm/sec ~ 9999cm/sec、1cm/sec</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b>  (1)変更内容  ・以下のデータを共通化した。  展開ガイドライン 九州地建災害対応システム  データ名：加速度/速度応答値  定義：橋梁など固有の共振周波数を持つ構造物の被害予測を目的として算出される特定の固有周波数域の速度、または加速度の平均値。水平成分加速度応答スペクトルの固有周期 T=0.5 ~ 1.0 秒の平均値  精度、単位：1cm/sec</p> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b>  （1）変更内容  ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。  栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b>  （1）変更内容  ・誤記のため、ASN.1name を  「measurementAccelerationSpeedResponseValue」から  「calculationAccelerationSpeedResponseValue」へ変更した。  ・データ単位を「1 cm/sec」から「cm/s」へ変更した。</p>
<p>9 .関連DS</p>	<p>10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象DS_12109 地震</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 震源規模 calculationEarthquakeScale ( 2 ) D E 識別コード 10050072
2 . データ定義	( 1 ) 定義 震源の規模 ( マグネチュード ) を現す数値  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0.. 999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0.. 99.9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/08/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容 震源の規模 ( マグネチュード ) を現す数値 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を「 999 」から「 99v9 」へ変更した。 ・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「 0.. 999 」から「 0.. 99.9 」へ変更した。
9 . 関連 D S	・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15107 気象情報 ・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15122 地震震源情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 震源深さ calculationCentrumDepth ( 2 ) D E 識別コード 10050073
2 . データ定義	( 1 ) 定義 震源の深さ ( Km ) を現す数値  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0.. 9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0.. 999.9 データ単位 Km
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/08/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容 震源の深さ ( Km ) を現す数値 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER(0.. 999.9)」から「NTEGER(0.. 9999)」へ変更した。 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「9999」から「999v9」へ変更した。 ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0.. 9999」から「0.. 999.9」へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15122 地震震源情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 潮位 calculationSeaLevel ( 2 ) D E 識別コード 10050074
2 . データ定義	( 1 ) 定義 計測時における潮位を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム 東京国道工事事務所 道路情報システム データ名 : 潮位 定義 : 潮位を示す { 0000 ~ 9999 ( 単位 : cm ) 9999 は無効データ } 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) ( 2 ) データ定義内容 計測時における潮位を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5 分周期  ( 2 ) 数値的な精度 0 cm ~ 9999 cm、1 cm  ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム データ名 : 潮位 定 義 : 計測時における潮位を示す。 精度、単位 : 1cm/sec</li> </ul> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項 目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementSeaLevel」から 「calculationSeaLevel」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1 cm」から「cm」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100 気 象 DS_12110 潮位

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 波高 calculationWaveHeight ( 2 ) D E 識別コード 10050075
2 . データ定義	( 1 ) 定義 波高を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 ( 2 ) データ定義内容 計測時における波高を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5 分周期  ( 2 ) 数値的な精度 0 cm ~ 9999 cm、1 cm  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/03/15 (1) 変更内容 ・以下のデータを共通化した。

	<p>展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</p> <p>データ名 : 波高</p> <p>定義 : 波高を示す。</p> <p>精度、単位 : 1cm</p> <p>Ver0.02 2001/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementWaveHeight」から「calculationWaveHeight」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1 cm」から「cm」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12111 波高

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 視程 calculationVisibility ( 2 ) D E 識別コード 10050076
2 . データ定義	( 1 ) 定義 目視で見通すことのできる範囲、又は見渡せる範囲を指す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.61
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/10 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 データ名 : 視界 視程を、視程計により検知される「視程」データを判断することより、視界コードに合わせて、表わす。 {30m(1),50m(2),70m(3),100m(4),120m(5), 150m(6),170m(7),200m(8)} ( 2 ) データ定義内容 視程を、視程計により検知される「視程」データを判断することより、視界コードに合わせて、表わす。 {30m(1),50m(2),70m(3),100m(4),120m(5), 150m(6),170m(7),200m(8)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0m ~ 9999m、1m ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p><b>Ver0.02 2000/03/03</b>  (1)変更内容  ・以下のデータを共通化した。  展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ  データ名：視程  定義：定められた目標を識別できる最大距離を示す  精度、単位：1m</p> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b>  （１）変更内容  ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。  栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b>  （１）変更内容  ・誤記のため、ASN.1nameを「measurementVisibility」から「calculationVisibility」へ変更した。  ・データ単位を「1m」から「m」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.61 2005/07/27</b>  （１）変更内容  誤記のため、データ項目名の変更を行った。  DE名を「視界」から「視程」に変更した。</p>
<p>9 .関連DS</p>	<p>・10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100  気象DS_12112 視程</p> <p>・10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報DS_15100  事象情報DS_15107 気象情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 視程率 calculationTransmittance ( 2 ) D E 識別コード 10050077
2 . データ定義	( 1 ) 定義 障害箇所の視程率  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..100) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..100 データ単位 %
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム 日本道路公団 交通情報交換インターフェース仕様書 データ名 : 視程 定義 : 障害箇所の視程率 % 0 ~ 100 気象イベントフォーマット 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) ( 2 ) データ定義内容 障害箇所の視程率 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5 分周期  ( 2 ) 数値的な精度 0% ~ 100%、1%  ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b> (1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム データ名 : 視程率 定 義 : 障害箇所の視程率 精度、単位 : 0.01%</li> </ul> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b> ( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b> ( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementTransmittance」から「calculationTransmittance」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1%」から「%」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12112 視程

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 透過率 calculationTransmissivity ( 2 ) D E 識別コード 10050078
2 . データ定義	( 1 ) 定義 視程計測時において水平方向に見通せる距離の通常時における視界に対する割合  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..100) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..100 データ単位 %
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理に関するシステムタスクフォース、インテリジェント情報板システムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム 日本道路公団 交通情報交換インターフェース仕様書 データ名 : 透過率 定義 : 障害箇所の透過率 % 0 ~ 100 気象イベントフォーマット 道路管理に関するシステムタスクフォース、インテリジェント情報板システムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) ( 2 ) データ定義内容 視程計測時において水平方向に見通せる距離の通常時における視界に対する割合 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0% ~ 100%、1%

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。</li> <li>展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</li> <li>データ名 : 透過率</li> <li>定義 : 視程計測時において水平方向に見通せる距離の通常時における視界に対する割合</li> <li>精度、単位 : 0.01%</li> </ul> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> <li>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「 measurementTransmissivity 」から「 calculationTransmissivity 」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「 1% 」から「 % 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12112 視程

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 降雪・霧の空間濃度 calculationSnowfallFogDensity ( 2 ) D E 識別コード 10050079
2 . データ定義	( 1 ) 定義 投受光計が一体となっており、空中の雪及び霧などによる後方散乱光を受光して視程障害の検知を行なう。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..100) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..100 データ単位 %
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 ( 2 ) データ定義内容 投受光計が一体となっており、空中の雪及び霧などによる後方散乱光を受光して視程障害の検知を行なう。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5 分周期  ( 2 ) 数値的な精度 0% ~ 100%、1%  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.02 2000/03/15

<p>履歴（変更毎に追記）</p>	<p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。</li> </ul> <p>展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</p> <p>データ名：降雪・霧の空間濃度</p> <p>定義：投受光計が一体となっており、空中の雪及び霧などによる後方散乱光を受光して視程障害の検知を行なう。</p> <p>精度、単位：0.01%</p> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementSnowfallFogDensity」から「calculationSnowfallFogDensity」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1%」から「%」へ変更した。</li> </ul>
<p>9.関連DS</p>	<p>10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象DS_12112 視程</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 全天日射量 calculationSolarRadiationTotal ( 2 ) D E 識別コード 10050080
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における一定時間内 ( 1 0 分間 ) における全天日射量値  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.99 データ単位 MJ/m <sup>2</sup>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッケージ データ名 : 全天日射量 観測地点における一定時間内 ( 1 0 分間 ) 日射量値 数値的な精度 : 1MJ/m <sup>2</sup> ( 2 ) データ定義内容 観測地点における一定時間内 ( 1 0 分間 ) 日射量値 数値的な精度 : 0MJ/m <sup>2</sup> ~ 9999MJ/m <sup>2</sup> 、1MJ/m <sup>2</sup> ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 計測範囲 0 ~ 999.99MJ/m <sup>2</sup> 計測の刻み値 0.01MJ/m <sup>2</sup> ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.02 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> <li style="padding-left: 2em;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementcalculationSolarRadiationTotal」から「calculationSolarRadiationTotal」へ変更した。</li> <li>・定義を「観測地点における一定時間内(10分間)日射量値」から「観測地点における一定時間内(10分間)における全天日射量値」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式を「INTEGER(0..9999)」から「INTEGER(0..99999)」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「9999」から「999v99」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「0...9999」から「0..999.99」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1MJ/m<sup>2</sup>」から「MJ/m<sup>2</sup>」へ変更した。</li> </ul>
9. 関連DS	10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象DS_12113 日射量

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 放射収支量 calculationNetRadiation ( 2 ) D E 識別コード 10050081
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における一定時間内 ( 1 0 分間 ) における放射収支量値  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-99999..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -999.99..999.99 データ単位 MJ/m <sup>2</sup>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッケージ データ名 : 放射収支量 観測地点における一定時間内 ( 1 0 分間 ) 放射量値 数値的な精度 : 1MJ ( 2 ) データ定義内容 観測地点における一定時間内 ( 1 0 分間 ) 放射量値 数値的な精度 : 0MJ ~ 9999MJ、1MJ ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 -999.99..999.99、0.01MJ/m <sup>2</sup> ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項

	<p>目を共通化した。          栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため、ASN.1name を  「measurementcalculationNetRadiation」から  「calculationNetRadiation」へ変更した。</li> <li>・ 定義を「観測地点における一定時間内( 10分間)放射量値」から  「観測地点における一定時間内( 10分間)における放射収支量値」  へ変更した。</li> <li>・ 道路環境常時観測設備からの要請により、外部表現形式(データ型)  を「INTEGER(0..9999)」から「INTEGER(-99999..99999)」へ変更  した。</li> <li>・ 内部表現形式(データフォーマット)を「9999」から「999v99」  へ変更した。</li> <li>・ データ表現形式(実際の数値表現)を「0...9999」から  「-999.99..999.99」へ変更した。</li> <li>・ データ単位を「1MJ」から「MJ/m<sup>2</sup>」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12115 放射収支量

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 日照時間 calculationSunshineHour ( 2 ) D E 識別コード 10050082
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測前 1 時間の日照時間を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..60) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..60 データ単位 分
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 日照時間 観測前 1 時間の日照時間を示す 数値的な精度 : 1 分/h ( 2 ) データ定義内容 観測前 1 時間の日照時間を示す 数値的な精度 : 0 分/h ~ 999 分/h、1 分/h ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 1 時間周期 ( 2 ) 数値的な精度 0 分 ~ 60 分、1 分 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項

	<p>目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を 「measurementcalculationSunshineHour」から 「calculationSunshineHour」へ変更した。</li> <li>・誤記のため、外部表現形式(データ型)を「INTEGER(0..99)」から 「INTEGER(0..60)」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「分/h」から「分」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12114 日照</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 日射量 calculationSolarRadiationPenetration ( 2 ) D E 識別コード 10050083
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測前 1 時間の日射量を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.99 データ単位 MJ/m <sup>2</sup>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 日射量 観測前 1 時間の日射量を示す 数値的な精度 : 0.01MJ/m <sup>2</sup> /h ( 2 ) データ定義内容 観測前 1 時間の日射量を示す 数値的な精度 : 0MJ/m <sup>2</sup> /h ~ 999.99MJ/m <sup>2</sup> /h、0.01MJ/m <sup>2</sup> /h ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 1 時間周期 ( 2 ) 数値的な精度 0MJ/m <sup>2</sup> ~ 999.99MJ/m <sup>2</sup> 、0.01MJ/m <sup>2</sup> ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項

	<p>目を共通化した。          栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を  「measurementcalculationSolarRadiationPenetration」から  「calculationSolarRadiationPenetration」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「99999」から「999v99」  へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「0..99999」から「0..999.99」  へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.01MJ/m<sup>2</sup>/h」から「MJ/m<sup>2</sup>」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12113 日射量

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 路面温度 calculationRoadTemperature ( 2 ) D E 識別コード 10050084
2 . データ定義	( 1 ) 定義 気象テレメータや路温計により計測された路面の温度  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-999..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -99.9..99.9 データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理システム ( 栃木県大田原土木事務所 ) データ名 : 路面温度 定義 : 路温計により計測された路面の温度。数値的な精度 : -10.0 ~ +60.0 。 ( 2 ) データ定義内容 路温計により計測された路面の温度。数値的な精度 : -100..+600。 ( 3 ) その他 ・対象となる基本ディクショナリ 路面温度 ・相違内容 データ表現形式が異なる。( -999..999 )
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5分周期  ( 2 ) 数値的な精度 -99.9 ~ 99.9 、 0.1  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p><b>Ver0.02 2000/01/18</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容を以下のように変更した。 「気象テレメータや路温計により計測された路面の温度」</li> <li>( 2 ) その他（変更時の検討内容など）</li> </ul> <p>参考文献：道路交通の管理と運用</p> <p><b>Ver0.02 2000/03/03</b></p> <p>(1)以下のデータを共通化した。</p> <p>展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ</p> <p>データ名：路面温度</p> <p>定 義：路面の表面温度を示す。</p> <p>精度、単位：0.1</p> <p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。</li> </ul> <p>展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</p> <p>データ名：路温</p> <p>定 義：路面の温度を示す</p> <p>精度、単位：0.1</p> <p>展開ガイドライン 東北地建事前提供システム</p> <p>データ名：路温</p> <p>定 義：路面温度</p> <p>精度、単位：0.1</p> <p>展開ガイドライン 四国地建事前提供システム</p> <p>データ名：路温</p> <p>定 義：路面温度</p> <p>精度、単位：0.1</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementRoadTemperature」から「calculationRoadTemperature」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「999」から「99v9」へ変更した。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データ表現形式( 実際の数値表現 )を「-999..999」から「-99.9..99.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.1 」から「 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12200 路面状況 DS_12202 路面温度

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / AHS 路面温度 calculationAhsRoadTemperature ( 2 ) D E 識別コード 10050085
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路面の表面温度を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-999..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -99.9..99.9 データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS 路面温度 路面の表面温度を示す 数値的な精度 : 0.1 ( 2 ) データ定義内容 路面の表面温度を示す 数値的な精度 : -99.9 ~ 99.9 、 0.1 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 -99.9 ~ 99.9 、 0.1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「 measurementAhsRoadTemperature 」から「 calculationAhsRoadTemperature 」へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「999」から「99v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「-999..999」から「-99.9..99.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.1 」から「 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12200 路面状況 D S_12202 路面温度

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 路面水分 calculationRoadMoisture ( 2 ) D E 識別コード 10050086
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路面のある単位面積に含まれる水分の比率  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..100) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..100 データ単位 %
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 ( 2 ) データ定義内容 路面のある単位面積に含まれる水分の比率 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5 分周期  ( 2 ) 数値的な精度 0% ~ 100%、1%  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/03/15 (1)変更内容 ・以下のデータを共通化した。

	<p>展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</p> <p>データ名 : 路面水分</p> <p>定義 : 路面のある単位面積に含まれる水分の比率</p> <p>精度、単位 : 0.01%</p> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementRoadMoisture」から「calculationRoadMoisture」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1%」から「%」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_1220 路面状況 DS_12203 路面水分

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 路面反射率 <b>calculationRoadSurfaceReflectionCoefficient</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10050087</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路面凍結の検知等に利用される路面の光の反射比率  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..100)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..100</b> データ単位 <b>%</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2000/02/25</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 <b>H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</b> 共通編 <b>H10 年度道路通信標準における検討結果</b> ( 2 ) データ定義内容 路面凍結の検知等に利用される路面の光の反射比率 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) <b>5 分周期</b>  ( 2 ) 数値的な精度 <b>0% ~ 100%、1%</b>  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) <b>レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される</b>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	<b>Ver0.02 2000/03/15</b> (1) 変更内容

記)	<p>・以下のデータを共通化した。</p> <p>展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</p> <p>データ名：路面反射率</p> <p>定義：路面凍結の検知等に利用される路面の光の反射比率</p> <p>精度、単位：0.01%</p> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <p>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <p>・誤記のため、ASN.1name を 「measurementRoadSurfaceReflectionCoefficient」から 「calculationRoadSurfaceReflectionCoefficient」へ変更した。</p> <p>・データ単位を「1%」から「%」へ変更した。</p>
9. 関連DS	10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12200 路面状況 DS_12204 路面反射率

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 水位 calculationWaterLevel ( 2 ) D E 識別コード 10050088
2 . データ定義	( 1 ) 定義 冠水が発生した時の路面から水面までの深さを示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 ( 2 ) データ定義内容 冠水が発生した時の路面から水面までの深さを示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5 分周期  ( 2 ) 数値的な精度 0 cm ~ 9999 cm、1 cm  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/03/15 (1) 変更内容 ・以下のデータを共通化した。

	<p>展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</p> <p>データ名 : 水位</p> <p>定義 : 冠水が発生した時の路面から水面までの深さを示す 精度、単位 : 1 cm</p> <p>Ver0.02 2001/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementWaterLevel」から「calculationWaterLevel」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1 cm」から「cm」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _ 12000 環境観測データ D S _ 12200 路面状況 DS_12205 路面水位</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _ 13000 構造物状態観測データ D S _ 13007 水位観測装置</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 輝度計測 calculationBrightness ( 2 ) D E 識別コード 10050089
2 . データ定義	( 1 ) 定義 トンネル内外の明るさの差を画像上の輝度差として計測する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 cd/m <sup>2</sup>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 画像情報路側ネットワークタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) データ名 : 輝度計測 トンネル内外の明るさの差を画像上の輝度差として計測する。 数値的な精度:1cd/m <sup>2</sup> ( 2 ) データ定義内容 トンネル内外の明るさの差を画像上の輝度差として計測する。 数値的な精度 : 1cd/m <sup>2</sup> ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0..9999、1cd/m <sup>2</sup> ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を 「 measurementBrightness 」 から

	<p>「calculationBrightness」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「1cd/m<sup>2</sup>」から「cd/m<sup>2</sup>」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12304 輝度計測</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / Co calculationCo ( 2 ) D E 識別コード 10050090
2 . データ定義	( 1 ) 定義 トリ祉内の C o 量を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 ppm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1899/12/30 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッケージ データ名 : CO 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の CO の計測データ値 数値的な精度 : 1ppm ( 2 ) データ定義内容 トリ祉内の C o 量を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0...999999、1ppm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/03/17 (1)変更内容 ・以下のデータを共通化した。 展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッ

	<p>ケージ  データ名 : Co  定義 : トン内でのCo量を示す。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  (1) 変更内容  ・誤記のため、ASN.1name を「 measurementCo 」から「 calculationCo 」へ変更した。  ・データ単位を「 1ppm 」から「 ppm 」へ変更した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  (1) 変更内容  ・誤記のためデータ表現形式( 実際の数値表現 )を「 0...999999 最小刻み値は 1ppm 」から「 0..999999 最小刻み値は 1ppm 」へ変更した。</p>
9 . 関連DS	10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12400 沿道環境 DS_12401 CO

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / NOx calculationNOx ( 2 ) D E 識別コード 10050091
2 . データ定義	( 1 ) 定義 大気中のNOx量を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9v999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9.999 データ単位 ppm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1899/12/30 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッケージ データ名 : Nox 観測地点における一定時間 ( 10 分間 ) の Nox の計測データ値 数値的な精度 : 1ppm ( 2 ) データ定義内容 ト礼内のNOx量を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..9.999、0.001ppm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/03/17 (1)変更内容 ・以下のデータを共通化した。 展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッ

	<p>ケージ</p> <p>データ名 : No<sub>x</sub></p> <p>定義 : トンネル内の No<sub>x</sub> 量を示す。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementNox」から「calculationNOx」へ変更した。</li> <li>・トンネル内に限定しないため、定義を「トンネル内の NO<sub>x</sub> 量を示す。」から「大気中の NO<sub>x</sub> 量を示す。」へ変更した。</li> <li>・一般的に使用される数値範囲、きざみ値の修正に伴い、外部表現形式(データ型)を「INTEGER(0..999999)」から「INTEGER(0..9999)」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「999999」から「9v999」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「0...999999」から「0..9.999」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1ppm」から「ppm」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12400 沿道環境 DS_12402 Nox

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 二酸化窒素濃度 calculationNO2 ( 2 ) D E 識別コード 10050092
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) 毎の二酸化窒素の濃度  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9v999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9.999 データ単位 ppm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッケージ データ名 : 二酸化窒素 No2 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の No2 の計測データ値 数値的な精度 : 1ppm ( 2 ) データ定義内容 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の No2 の計測データ値 数値的な精度 : 0ppm ~ 999999ppm、1ppm ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..9.999、0.001ppm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ DE 名を「二酸化窒素 No2」から「二酸化窒素濃度」へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementcalculationNo2」から「calculationNO2」へ変更した。</li> <li>・定義を「観測地点における一定時間（10分間）のNo2の計測データ値」から「観測地点における一定時間（10分間）毎の二酸化窒素の濃度」へ変更した。</li> <li>・道路環境常時観測設備からの要請により、外部表現形式（データ型）を「INTEGER(0..99999)」から「INTEGER(0..9999)」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「999999」から「9v999」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..999999」から「0..9.999」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1ppm」から「ppm」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12400 沿道環境 DS_12411 二酸化窒素濃度

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 一酸化窒素濃度 calculationNO ( 2 ) D E 識別コード 10050093
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) 毎の一酸化窒素の濃度  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9v999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9.999 データ単位 ppm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッケージ データ名 : 一酸化窒素 No 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の No の計測データ値 数値的な精度 : 1ppm ( 2 ) データ定義内容 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の No の計測データ値 数値的な精度 : 0ppm ~ 999999ppm、1ppm ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..9.999、0.001ppm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ DE 名を「一酸化窒素 No」から「一酸化窒素濃度」へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementcalculationNo」から「calculationNO」へ変更した。</li> <li>・定義を「観測地点における一定時間（10分間）のNoの計測データ値」から「観測地点における一定時間（10分間）毎の一酸化窒素の濃度」へ変更した。</li> <li>・道路環境常時観測設備からの要請により、外部表現形式（データ型）を「INTEGER(0..99999)」から「INTEGER(0..9999)」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「999999」から「9v999」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..999999」から「0..9.999」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1ppm」から「ppm」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12400 沿道環境 DS_12410 一酸化窒素濃度

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / SO2 calculationSo2 ( 2 ) D E 識別コード 10050094
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の SO2 の計測データ値  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9v999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9.999 データ単位 ppm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッケージ データ名 : 硫黄酸化物 SO2 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の SO2 の計測データ値 数値的な精度 : 1ppm ( 2 ) データ定義内容 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の SO2 の計測データ値 数値的な精度 : 0ppm ~ 999999ppm、1ppm ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..9.999、0.001ppm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ DE 名を「硫黄酸化物 SO2」から「SO2」へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementcalculationSo2」から「calculationSo2」へ変更した。</li> <li>・一般的に使用される数値範囲、きざみ値の修正に伴い、外部表現形式(データ型)を「INTEGER(0..999999)」から「INTEGER(0..9999)」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「999999」から「9v999」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「0..999999」から「0..9.999」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1ppm」から「ppm」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12400 沿道環境 DS_12403 SO2

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / CH calculationCh ( 2 ) D E 識別コード 10050095
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における一定時間の CH 計測データ値  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9v999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9.999 データ単位 ppm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : CH 観測地点における一定時間の CH 計測データ値 数値的な精度:1ppm ( 2 ) データ定義内容 観測地点における一定時間 C H の計測データ値 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分間 ( 2 ) 数値的な精度 0..9.999、0.001ppm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「 measurementCh 」から「 calculationCh 」へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般的に使用される数値範囲、きざみ値の修正に伴い、外部表現形式(データ型)を「INTEGER(0..999999)」から「INTEGER(0..9999)」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「999999」から「9v999」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「0..999999」から「0..9.999」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1ppm」から「ppm」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12400 沿道環境 DS__12404 CH

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 浮遊粒子状物質 SPM calculationSpm ( 2 ) D E 識別コード 10050096
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の SPM の濃度  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9v999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9.999 データ単位 mg/m3
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッケージ データ名 : 浮遊粒子状物質 SPM 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の SPM の計測データ値 数値的な精度 : 1ppm ( 2 ) データ定義内容 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の SPM の計測データ値 数値的な精度 : 0ppm ~ 999999ppm、1ppm ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..9.999、0.001mg/m3 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を 「 measurementCalculationSpm 」 か

	<p>ら「 calculationSpm 」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路環境常時観測設備からの要請により、外部表現形式(データ型)を「 INTEGER(0..999999) 」から「 INTEGER(0..9999) 」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「 999999 」から「 9v999 」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「 0..999999 」から「 0..9.999 」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「 1ppm 」から「 mg/m3 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12400 沿道環境 D S _12405 浮遊粒子状物質 ( SPM )

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 光化学オキシダント calculationPo ( 2 ) D E 識別コード 10050097
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における一定時間の光化学オキシダント計測データ値  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9v999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9.999 データ単位 ppm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 光化学オキシダント 観測地点における一定時間の光化学オキシダント計測データ値 数値的な精度:1ppm ( 2 ) データ定義内容 観測地点における一定時間の光化学オキシダント計測データ値 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分間 ( 2 ) 数値的な精度 0..9.999、0.001ppm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「 measurementPo 」から「 calculationPo 」へ変更した。 ・一般的に使用される数値範囲、きざみ値の修正に伴い、外部表現形

	<p>式(データ型)を「INTEGER(0..999999)」から「INTEGER(0..9999)」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「999999」から「9v999」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「0..999999」から「0..9.999」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1ppm」から「ppm」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12400 沿道環境 DS_12406 光化学オキシダント

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 騒音 calculationNoise ( 2 ) D E 識別コード 10050098
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における一定時間の騒音計測データ値  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999.9 データ単位 db
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 騒音 観測地点における一定時間の騒音計測データ値 数値的な精度:1db ( 2 ) データ定義内容 観測地点における一定時間の騒音計測データ値 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分間 ( 2 ) 数値的な精度 0..99999.9、0.1db ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を 「 measurementNoise 」 から 「 calculationNoise 」 へ変更した。 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を 「 999999 」 から 「 99999v9 」

	<p>へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ表現形式( 実際の数値表現 )を「0..999999」から「0..99999.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1db」から「db」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12400 沿道環境 DS_12407 騒音

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 等価騒音レベル Leq calculationEquivalentSoundLevel ( 2 ) D E 識別コード 10050099
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の等価騒音レベル  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 db
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッケージ データ名 : 等価平均 Leq 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の等価騒音レベル Leq 数値的な精度 : 1db ( 2 ) データ定義内容 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の等価騒音レベル Leq 数値的な精度 : 0db ~ 99999db、1db ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..999.9、0.1db ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ DE 名を「等価平均 Leq」から「等価騒音レベル Leq」へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementcalculationEquivalentSoundLevel」から「calculationEquivalentSoundLevel」へ変更した。</li> <li>・定義を「観測地点における一定時間（10分間）の等価騒音レベルLeq」から「観測地点における一定時間（10分間）の等価騒音レベル」へ変更した。</li> <li>・道路環境常時観測設備からの要請により、外部表現形式（データ型）を「INTEGER(0..99999)」から「INTEGER(0..9999)」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「99999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..99999」から「0..999.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1db」から「db」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12400 沿道環境 DS_12409 騒音レベル

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 騒音レベル最大値 Lmax calculationMaxSoundLevel ( 2 ) D E 識別コード 10050100
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の騒音レベルの最大値  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 db
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッケージ データ名 : 最大値 Lmax 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の時間率騒音レベル最大値 Lmax 数値的な精度 : 1db ( 2 ) データ定義内容 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の時間率騒音レベル最大値 Lmax 数値的な精度 : 0db ~ 99999db、1db ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..999.9、0.1db ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.20 2002/03/15

<p>履歴（変更毎に追記）</p>	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DE 名を「最大値 Lmax」から「騒音レベル最大値 Lmax」へ変更した。</li> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementcalculationMaxSoundLevel」から「calculationMaxSoundLevel」へ変更した。</li> <li>・定義を「観測地点における一定時間（１０分間）の時間率騒音レベル最大値 Lmax」から「観測地点における一定時間（１０分間）の騒音レベルの最大値」へ変更した。</li> <li>・道路環境常時観測設備からの要請により、外部表現形式（データ型）を「INTEGER(0..99999)」から「INTEGER(0..9999)」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「99999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..99999」から「0..999.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1db」から「db」へ変更した。</li> </ul>
<p>9．関連DS</p>	<p>10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12400 沿道環境 DS_12409 騒音レベル</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 振動 calculationVibration ( 2 ) D E 識別コード 10050101
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における一定時間の振動計測データ値  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 dB
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 振動 観測地点における一定時間の振動計測データ値 数値的な精度:1 mm rms ( 2 ) データ定義内容 観測地点における一定時間の振動計測データ値 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分間 ( 2 ) 数値的な精度 0..999.9、0.1db ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ 定義内容や品質が同様と考え、「振動数範囲」を当該 DE へ統合した。 ・ 誤記のため、ASN.1name を「measurementVibration」から

	<p>「 calculationVibration 」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般的に使用される数値範囲、きざみ値の修正に伴い、外部表現形式(データ型)を「 INTEGER(0..999999) 」から「 INTEGER(0..9999) 」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「 999999 」から「 999v9 」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「 0..999999 」から「 999.9 」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「 1 mm rms 」から「 dB 」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「 999.9 最小刻み値は 0.1db 」から「 0..999.9 最小刻み値は 0.1db 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12400 沿道環境 DS_12408 振動

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 土石流 土壤水分 calculationMudSlideGroundMoisture ( 2 ) D E 識別コード 10050102
2 . データ定義	( 1 ) 定義 土壤の水分を毛管保持力 ( pF ) として検出する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 pF
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 データ名 : 土石流 土壤水分 土壤の水分を毛管保持力 ( pF ) として検出する。 数値的な精度:1pF ( 2 ) データ定義内容 土壤の水分を毛管保持力 ( pF ) として検出する。 数値的な精度 : 1pF ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0pF ~ 9999pF、1pF ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を 「 measurementMudSlideGroundMoisture 」 から

	<p>「 calculationMudSlideGroundMoisture 」へ変更した。</p> <p>・データ単位を「 1pF 」から「 pF 」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12500 自然災害 DS_12502 土壌水分</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 変位量 calculationDisplacement ( 2 ) D E 識別コード 10050103
2 . データ定義	( 1 ) 定義 構造物の変位量の計測データ  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 変位量 構造物の変位量の計測データ 数値的な精度:1 mm ( 2 ) データ定義内容 構造物の変位量の計測データ ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 999999、1mm  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.20 2002/03/15

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementDisplacement」から「calculationDisplacement」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1mm」から「mm」へ変更した。</li> </ul>
9．関連DS	<p>10000 個別システム用DS_13000 構造物状態観測データDS _13001 変位観測装置</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / ひずみ量 calculationStrain ( 2 ) D E 識別コード 10050104
2 . データ定義	( 1 ) 定義 構造物のひずみ量の計測データ  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-999999..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -999.999..999.999 データ単位 %
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : ひずみ量 構造物のひずみ量の計測データ 数値的な精度:0.001% ( 2 ) データ定義内容 構造物のひずみ量の計測データ ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 999.999..999.999、0.001% ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「measurementStrain」から「calculationStrain」へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「999999」から「999v999」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「-999999..999999」から「-999.999..999.999」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.001%」から「%」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_13000 構造物状態観測データ D S_13003 ひずみ観測装置

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 応力値 calculationStressValue ( 2 ) D E 識別コード 10050105
2 . データ定義	( 1 ) 定義 構造物の応力値の計測データ  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 pa
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 応力値 構造物の応力値の計測データ 数値的な精度:1pa ( 2 ) データ定義内容 構造物の応力値の計測データ ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 0..999999、1pa ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「 measurementStressValue 」から 「 calculationStressValue 」へ変更した。

	・データ単位を「1pa」から「pa」へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_13000 構造物状態観測データ D S _13004 応力観測装置

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 土圧 calculationEarthPressure ( 2 ) D E 識別コード 10050106
2 . データ定義	( 1 ) 定義 構造物の基礎における土圧の計測データ  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 kN/m <sup>2</sup>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 土圧 構造物の基礎における土圧の計測データ 数値的な精度:1kN/m <sup>2</sup> ( 2 ) データ定義内容 構造物の基礎における土圧の計測データ ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 0..999999、1kN/m <sup>2</sup> ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「measurementEarthPressure」から「calculationEarthPressure」へ変更した。

	・データ単位を「1kN/m <sup>2</sup> 」から「kN/m <sup>2</sup> 」へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_13000 構造物状態観測データ D S _13005 土圧観測装置

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 水圧値 calculationPoreWaterPressure ( 2 ) D E 識別コード 10050107
2 . データ定義	( 1 ) 定義 構造物の基礎における間隙水圧の計測データ  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 kN/m <sup>2</sup>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 水圧値 構造物の基礎における間隙水圧の計測データ 数値的な精度:1kN/m <sup>2</sup> ( 2 ) データ定義内容 構造物の基礎における間隙水圧の計測データ ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 0..999999、1kN/m <sup>2</sup> ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「measurementPoreWaterPressure」から「calculationPoreWaterPressure」へ変更した。

	・データ単位を「1kN/m <sup>2</sup> 」から「kN/m <sup>2</sup> 」へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_13000 構造物状態観測データ D S _13006 間隙水圧観測装置

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 伸縮 calculationElasticCrack ( 2 ) D E 識別コード 10050108
2 . データ定義	( 1 ) 定義 伸縮計からのデータ。岩塊の動き,亀裂の進捗を計測。不動点と動点各々に杭を打ち、2点間のインパール(ワヤ-)線による伸びや縮みを計測。亀裂拡大方向を+表示する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 (データフォーマット) 9999v9 データ表現形式(実際の数値表現) 0..9999.9 データ単位 mm
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名：伸縮 定義：伸縮計からのデータ。岩塊の動き,亀裂の進捗を計測。不動点と動点各々に杭を打ち、2点間のインパール(ワヤ-)線による伸びや縮みを計測。亀裂拡大方向を+表示する。 最小単位：0.1 mm 生成周期：1 時間 ( 2 ) データ定義内容 伸縮計からのデータ。岩塊の動き,亀裂の進捗を計測。不動点と動点各々に杭を打ち、2点間のインパール(ワヤ-)線による伸びや縮みを計測。亀裂拡大方向を+表示する。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) 1 時間周期 ( 2 ) 数値的な精度 0.0..9999.9、0.1 mm

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementElasticCrack」から「calculationElasticCrack」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「99999」から「9999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0..99999」から「0..9999.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.1 mm」から「mm」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12600 岩盤計測 DS_12601 伸縮</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 傾斜 calculationInclination ( 2 ) D E 識別コード 10050109
2 . データ定義	( 1 ) 定義 岩盤の傾き。危険箇所における特定岩塊の頂部に計器を設置して、その傾きを計測。東西南北の 4 方向を計測。なお、南方向、西方向を-表示する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 deg
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 傾斜 定義 : 岩盤の傾き。危険箇所における特定岩塊の頂部に計器を設置して、その傾きを計測。東西南北の 4 方向を計測。なお、南方向、西方向を-表示する。 最小単位 : 1deg ( 秒 ) 生成周期 : 1 時間 ( 2 ) データ定義内容 岩盤の傾き。危険箇所における特定岩塊の頂部に計器を設置して、その傾きを計測。東西南北の 4 方向を計測。なお、南方向、西方向を-表示する。 最小単位 : 1deg ( 秒 ) 生成周期 : 1 時間 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 1 時間周期

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0..9999、1deg</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementElasticCrack」から「calculationElasticCrack」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1deg(sec)」から「deg」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「calculationElasticCrack」から「calculationInclination」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p><b>10000</b> 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12600 岩盤計測 DS_12602 傾斜</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / トンネル内岩盤変異 calculationBedrockMutation ( 2 ) D E 識別コード 10050110
2 . データ定義	( 1 ) 定義 トンネル孔内から削孔したボーリンク孔にセンサを挿入し、トンネル内の歪み、地山の変状を計測する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9995) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 v 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.5 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトウェア データ名 : 岩盤変異 定義 : トンネル孔内から削孔したボーリンク孔にセンサを挿入し、トンネル内の歪み、地山の変状を計測する。 生成周期 : 1 時間 ( 2 ) データ定義内容 トンネル孔内から削孔したボーリンク孔にセンサを挿入し、トンネル内の歪み、地山の変状を計測する。 最小単位 : 0.5 mm 生成周期 : 1 時間 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 1 時間周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..9995、0.5mm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「 measurementBedrockMutation 」から「 calculationBedrockMutation 」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「 9999 」から「 999 v 9 」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「 0..9999 」から「 0..999.5 」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「 - 」から「 mm 」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12314 トンネル内岩盤変異</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12600 岩盤計測 DS_12603 岩盤変異</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 温度 calculationTemperatureBySensor ( 2 ) D E 識別コード 10050111
2 . データ定義	( 1 ) 定義 センサ近傍の温度。観測機器の補正用として、計器内に設置し気温を計測  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-600..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -60.0..99.9 データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトウェア データ名 : 温度 定義 : センサ近傍の温度。観測機器の補正用として、計器内に設置し気温を計測 最小単位 : 0.1 生成周期 : 1 時間 ( 2 ) データ定義内容 センサ近傍の温度。観測機器の補正用として、計器内に設置し気温を計測 最小単位 : 0.1 生成周期 : 1 時間 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 1 時間周期 ( 2 ) 数値的な精度 -60.0..99.9、0.1

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「 measurementTemperatureBySensor 」から 「 calculationTemperatureBySensor 」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を 「 999 」から 「 99v9 」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を 「 -600..999 」から 「 -60.0..99.9 」へ変更した。</li> <li>・データ単位を 「 0.1 」から 「 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12600 岩盤計測 DS_12604 温度</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 地中温度 calculationUndergroundTemperature ( 2 ) D E 識別コード 10050112
2 . データ定義	( 1 ) 定義 岩盤内部の温度  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 地中温度 定義 : 岩盤内部の温度 最小単位 : 0.1 生成周期 : 1 時間 ( 2 ) データ定義内容 岩盤内部の温度 最小単位 : 0.1 生成周期 : 1 時間 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 1 時間周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..999、0.1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.20 2002/03/15

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementUndergroundTemperature」から「calculationUndergroundTemperature」へ変更した。</li> <li>・桁数が不足していると考えられるため、外部表現形式（データ型）を「INTEGER(0..999)」から「INTEGER(0..9999)」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..999」から「0..999.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.1」から「」へ変更した。</li> </ul>
9．関連DS	10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12600 岩盤計測 DS_12605 地中温度

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / AE センサ calculationAESensor ( 2 ) D E 識別コード 10050113</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 岩盤の傾き微小破壊に伴う弾性波。岩盤内部の歪み応力による破壊現象観察。岩盤にボーリングをし、その中にウェーブガイドを挿入して、内部で発生する音を集音し、ある大きさ以上の回数をカウントする。カウントは1時間当たりの発生回数をカウントする。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 回</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : AE センサ 定義 : 岩盤の傾き微小破壊に伴う弾性波。岩盤内部の歪み応力による破壊現象観察。岩盤にボーリングをし、その中にウェーブガイドを挿入して、内部で発生する音を集音し、ある大きさ以上の回数をカウントする。カウントは1時間当たりの発生回数をカウントする。 最小単位 : 1 回 生成周期 : 1 時間</p> <p>( 2 ) データ定義内容 岩盤の傾き微小破壊に伴う弾性波。岩盤内部の歪み応力による破壊現象観察。岩盤にボーリングをし、その中にウェーブガイドを挿入して、内部で発生する音を集音し、ある大きさ以上の回数をカウントする。カウントは1時間当たりの発生回数をカウントする。 最小単位 : 1 回 生成周期 : 1 時間</p>

	( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 1 時間周期 ( 2 ) 数値的な精度 0.9、1 回 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「 measurementAESensor 」から「 calculationAESensor 」へ変更した。 ・データ単位を「 1 回 」から「 回 」へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12600 岩盤計測 DS_12606AE センサ

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 雨量 calculationRainfallAmount ( 2 ) D E 識別コード 10050114
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測対象地の雨量。0.5 mmの転倒升の転倒回数をカウントする。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 雨量 定義 : 観測対象地の雨量。0.5 mmの転倒升の転倒回数をカウントする。 最小単位 1 mm 生成周期 : 1 時間 ( 2 ) データ定義内容 観測対象地の雨量。0.5 mmの転倒升の転倒回数をカウントする。 最小単位 1 mm 生成周期 : 1 時間 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 1 時間周期  ( 2 ) 数値的な精度 0..9999、1mm  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.02 2001/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="text-align: center;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementRainfallAmount」から「calculationRainfallAmount」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「(0..9999)」から「0..9999」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1mm」から「mm」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12100 気象DS_12103 雨量</li> <li>・10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12600 岩盤計測DS_12607 雨量</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 亀裂変異 calculationCrackedMutation ( 2 ) D E 識別コード 10050115
2 . データ定義	( 1 ) 定義 岩盤の亀裂の大きさ。亀裂が発生している危険な岩塊に線を張り、その亀裂の開きを観測。亀裂の開き方向を+表示  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99.9 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 亀裂変異 定義 : 岩盤の亀裂の大きさ。亀裂が発生している危険な岩塊に線を張り、その亀裂の開きを観測。亀裂の開き方向を+表示 最小単位 : 0.1 mm 生成周期 : 1 時間 ( 2 ) データ定義内容 岩盤の亀裂の大きさ。亀裂が発生している危険な岩塊に線を張り、その亀裂の開きを観測。亀裂の開き方向を+表示 最小単位 : 0.1 mm 生成周期 : 1 時間 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 1 時間周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..9990、1 mm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementCrackedMutation」から「calculationCrackedMutation」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「999」から「99v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..999」から「0..99.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.1 mm」から「mm」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12600 岩盤計測 DS_12608 亀裂変異

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / アンカー荷重 calculationAnchorLoad ( 2 ) D E 識別コード 10050116
2 . データ定義	( 1 ) 定義 アンカーヘッドと受圧版の間に荷重計を設置し,アンカー荷重の測定を行う。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 tf
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : アンカー荷重 定義 : アンカーヘッドと受圧版の間に荷重計を設置し,アンカー荷重の測定を行う。 数値的な精度:1tf 生成周期 : 30 分 ( 2 ) データ定義内容 アンカーヘッドと受圧版の間に荷重計を設置し,アンカー荷重の測定を行う。 生成周期 : 30 分 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 30 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..99、1tf ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「measurementAnchorLoad」から 「calculationAnchorLoad」へ変更した。 ・データ単位を「1tf」から「tf」へ変更した。
9 .関連 D S	10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 ト ンネル内状況 DS_12305 アンカー荷重

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 地盤傾斜 calculationSlopeOfGround ( 2 ) D E 識別コード 10050117
2 . データ定義	( 1 ) 定義 ボーリング孔にセンサ付のガイドパイプを挿入し、その傾斜を計測する。(深礎等の構造物内に設置し、その形状を計測する場合もある。基本的には孔内傾斜と同じ。)  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999 データ単位 分
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 地盤傾斜 定義 : ボーリング孔にセンサ付のガイドパイプを挿入し、その傾斜を計測する。(深礎等の構造物内に設置し、その形状を計測する場合もある。基本的には孔内傾斜と同じ。) 数値的な精度:1 分 生成周期 : 30 分 ( 2 ) データ定義内容 ボーリング孔にセンサ付のガイドパイプを挿入し、その傾斜を計測する。(深礎等の構造物内に設置し、その形状を計測する場合もある。基本的には孔内傾斜と同じ。) 生成周期 : 30 分 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) 30 分周期

	<p>( 2 ) 数値的な精度 0..999、1分</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementSlopeOfGround」から「calculationSlopeOfGround」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「1分」から「分」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12300 トンネル内状況 DS_12306 地盤傾斜</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 応力変位 calculationStressDisplacement ( 2 ) D E 識別コード 10050119
2 . データ定義	( 1 ) 定義 トンネル履工に埋設された鉄筋の応力を計測 ( 主鉄筋に設置 ) トンネルの土圧による変化を把握する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 kgf/cm <sup>2</sup>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 応力変位 定義 : トンネル履工に埋設された鉄筋の応力を計測 ( 主鉄筋に設置 ) トンネルの土圧による変化を把握する。 最小単位 : 1kgf/cm <sup>2</sup> 生成周期 : 30 分 ( 2 ) データ定義内容 トンネル履工に埋設された鉄筋の応力を計測 ( 主鉄筋に設置 ) トンネルの土圧による変化を把握する。 最小単位 : 1kgf/cm <sup>2</sup> 生成周期 : 30 分 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 30 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..9、1kgf/cm <sup>2</sup>

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「 measurementStressDisplacement 」から「 calculationStressDisplacement 」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「 1kgf/cm 2 」から「 kgf/cm 2 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12300 トンネル内状況 DS_12307 応力変位</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 亀裂変位 calculationCrackedDisplacement ( 2 ) D E 識別コード 10050120
2 . データ定義	( 1 ) 定義 トンネル壁面のクラックを跨いで亀裂変位計を設置し、クラックの進行状況を計測する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 亀裂変位 定義 : トンネル壁面のクラックを跨いで亀裂変位計を設置し、クラックの進行状況を計測する。 最小単位 : 1 mm 生成周期 : 30 分 ( 2 ) データ定義内容 トンネル壁面のクラックを跨いで亀裂変位計を設置し、クラックの進行状況を計測する。 最小単位 : 1 mm 生成周期 : 30 分 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 30 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..9、1 mm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「 measurementCrackedDisplacement 」から「 calculationCrackedDisplacement 」へ変更した。 ・データ単位を「 1 mm 」から「 mm 」へ変更した。
9 .関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12300 トンネル内状況 D S _12308 亀裂変位

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 孔内傾斜 calculationSlopeOfPit ( 2 ) D E 識別コード 10050121
2 . データ定義	( 1 ) 定義 ボーリング孔にセンサ付のガイドパイプを挿入し、その傾斜を計測する  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 分
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 孔内傾斜 定義 : ボーリング孔にセンサ付のガイドパイプを挿入し、その傾斜を計測する 数値的な精度 : 1 分 生成周期 : 30 分 ( 2 ) データ定義内容 ボーリング孔にセンサ付のガイドパイプを挿入し、その傾斜を計測する 生成周期 : 30 分 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 30 分周期  ( 2 ) 数値的な精度 0..999、1 分  ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「 measurementSlopeOfPit 」から 「 calculationSlopeOfPit 」へ変更した。 ・データ単位を「 1 分 」から「 分 」へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12300 ト ンネル内状況 D S _12309 孔内傾斜

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 垂直伸縮 calculationVerticalElastic ( 2 ) D E 識別コード 10050122
2 . データ定義	( 1 ) 定義 ボーリング孔にガイドパイプを挿入し、その中にワイヤーを不動層に固定し、ワイヤーの伸びを計測する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 垂直伸縮 定義 : ボーリング孔にガイドパイプを挿入し、その中にワイヤーを不動層に固定し、ワイヤーの伸びを計測する。 数値的な精度 : 1 mm 生成周期 : 30 分 ( 2 ) データ定義内容 ボーリング孔にガイドパイプを挿入し、その中にワイヤーを不動層に固定し、ワイヤーの伸びを計測する。 生成周期 : 30 分 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 30 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..999、1 mm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「measurementVerticalElastic」から「calculationVerticalElastic」へ変更した。 ・データ単位を「1 mm」から「mm」へ変更した。
9 .関連DS	10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12300 トンネル内状況 DS_12310 垂直伸縮

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 地盤伸縮 calculationVerticalGround ( 2 ) D E 識別コード 10050123
2 . データ定義	( 1 ) 定義 地表面の不動点と移動点に設置した杭にワイヤーを設置し、ワイヤーの伸びや縮みを計測。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 地盤伸縮 定義 : 地表面の不動点と移動点に設置した杭にワイヤーを設置し、ワイヤーの伸びや縮みを計測。 数値的な精度 : 1 mm 生成周期 : 30 分 ( 2 ) データ定義内容 地表面の不動点と移動点に設置した杭にワイヤーを設置し、ワイヤーの伸びや縮みを計測。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 30 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..999、1 mm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「 measurementVerticalGround 」から 「 calculationVerticalGround 」へ変更した。 ・データ単位を「 1 mm 」から「 mm 」へ変更した。
9 .関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12300 ト ンネル内状況 D S _12311 地盤伸縮

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 温度計 calculationTemperatureOfMeasurePoint ( 2 ) D E 識別コード 10050124
2 . データ定義	( 1 ) 定義 計測地点の温度。観測機器の補正用として、計測機器の近傍に設置し 気温を計測  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-999..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -999..999 データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケ ージ データ名 : 温度計 定義 : 計測地点の温度。観測機器の補正用として、計測機器の近傍に 設置し気温を計測 生成周期 : 30 分 ( 2 ) データ定義内容 計測地点の温度。観測機器の補正用として、計測機器の近傍に設置し 気温を計測 生成周期 : 30 分 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 30 分周期  ( 2 ) 数値的な精度 0..999、1  ( 3 ) データ生成方法

	<p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「 measurementTemperatureOf MeasurePoint 」から「 calculationTemperatureOf MeasurePoint 」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「 (-999..999) 」から「 -999..999 」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「 calculationTemperatureOf MeasurePoint 」から「 calculationTemperatureOfMeasurePoint 」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	<p><b>10000</b> 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12312 温度計</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 雨量計 calculationRainfallAmountOfMeasurePoint ( 2 ) D E 識別コード 10050125
2 . データ定義	( 1 ) 定義 計測地点の雨量  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 雨量計 定義 : 計測地点の雨量 生成周期 : 30 分 ( 2 ) データ定義内容 計測地点の雨量 生成周期 : 30 分 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 30 分周期  ( 2 ) 数値的な精度 0..9999、mm  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「 measurementRainfallAmountOf MeasurePoint 」から「 calculationRainfallAmountOf MeasurePoint 」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「 (0..9999) 」から「 0..9999 」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「 calculationRainfallAmountOf MeasurePoint 」から「 calculationRainfallAmountOfMeasurePoint 」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	<p>10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12313 雨量計</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / トンネル内大気透過率 calculationAirTransmissivityInsideTheTunne l ( 2 ) D E 識別コード 10050126
2 . データ定義	( 1 ) 定義 トンネル内大気透過率を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.99 データ単位 %
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1899/12/30 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 データ名 : トンネル内大気透過率 トンネル内大気透過率を示す。 数値的な精度:0.01% ( 2 ) データ定義内容 トンネル内大気透過率を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0..999.99、 0.01% ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のため、ASN.1name を 「 measurementAirTransmissivityInsideTheTunnel 」 から

	<p>「 calculationAirTransmissivityInsideTheTunne l 」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「99999」から「999v99」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..99999」から「0..999.99」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.01%」から「%」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12301 トンネル内大気透過率

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / トンネル内風速 calculationWindSpeedInsideTheTunnel ( 2 ) D E 識別コード 10050127
2 . データ定義	( 1 ) 定義 トンネル内の風速を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 m/s
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 日本道路公団東京第二管理局 インタ処理装置一局内システム データ名 : 風速 定義 : 風速計により測定された風速 { 0 ~ 60 ( m / sec ) } 首都公団 システム 9 7 データ名 : 風速 定義 : 異常気象形態を判断するために路側で計測された風速データ 最大瞬間風速、平均風速、その他 ( 2 ) データ定義内容 トンネル内の風速を示す。 数値的な精度 : 1m/s ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0..9999、1m/s ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・ 誤記のため、ASN.1name を 「 measurementWindSpeedInsideTheTunnel 」 から 「 calculationWindSpeedInsideTheTunnel 」 へ変更した。
9 .関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12300 トンネル内状況 DS_12302 トンネル内風速

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 瞬間風速 (1 分間) 高精度 calculationInstantaneousWindSpeed1MinutesHighQuality ( 2 ) D E 識別コード 10050128
2 . データ定義	( 1 ) 定義 単位時間 (1 分間) における最大風速を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER ( 0..9999 ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 m/s
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 単位時間 (1 分間) における最大風速を示す。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0..999.9、0.1m/s ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100 気象 DS_12108 風向風速

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 時間率騒音レベル L5 calculationNoiseLevelL5 ( 2 ) D E 識別コード 10050129
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の 5 % の時間にわたって、騒音レベルがその値以上であるところの騒音レベル  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 dB
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路環境常時観測設備 道路環境常時観測設備は、設置地点における道路交通騒音と交通条件、および気象、大気質を連続的に常時観測することにより、騒音および大気汚染の要因分析やこれら環境対策の基礎データを収集することを目的とする。 ( 2 ) データ定義内容 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の 5 % の時間にわたって、騒音レベルがその値以上であるところの騒音レベル ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分間 ( 2 ) 数値的な精度 計測範囲 0 ~ 999.9 dB 計測の刻み値 0.1dB ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.30 2002/07/01

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式（データ型）を「INTEGER(0..9999）」から「INTEGER(0..9999）」へ変更した。</li> </ul>
9．関連DS	<p>10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12400 沿道環境DS_12409 騒音レベル</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 時間率騒音レベル L10 calculationNoiseLevelL10 ( 2 ) D E 識別コード 10050130
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の 1 0 % の時間にわたって、騒音レベルがその値以上であるところの騒音レベル  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 dB
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路環境常時観測設備 道路環境常時観測設備は、設置地点における道路交通騒音と交通条件、および気象、大気質を連続的に常時観測することにより、騒音および大気汚染の要因分析やこれら環境対策の基礎データを収集することを目的とする ( 2 ) データ定義内容 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の 1 0 % の時間にわたって、騒音レベルがその値以上であるところの騒音レベル ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分間 ( 2 ) 数値的な精度 計測範囲 0 ~ 999.9 dB 計測の刻み値 0.1 dB ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	

履歴（変更毎に追記）	
9．関連DS	10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12400 沿道環境DS_12409 騒音レベル

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 時間率騒音レベル L50 calculationNoiseLevelL50 ( 2 ) D E 識別コード 10050131
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の 5 0 % の時間にわたって、騒音レベルがその値以上であるところの騒音レベル  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 dB
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路環境常時観測設備 道路環境常時観測設備は、設置地点における道路交通騒音と交通条件、および気象、大気質を連続的に常時観測することにより、騒音および大気汚染の要因分析やこれら環境対策の基礎データを収集することを目的とする。 ( 2 ) データ定義内容 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の 5 0 % の時間にわたって、騒音レベルがその値以上であるところの騒音レベル ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分間 ( 2 ) 数値的な精度 計測範囲 0 ~ 999.9 dB 計測の刻み値 0.1 dB ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	

履歴（変更毎に追記）	
9．関連DS	10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12400 沿道環境DS_12409 騒音レベル

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 時間率騒音レベル L90 calculationNoiseLevelL90 ( 2 ) D E 識別コード 10050132
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の 9 0 % の時間にわたって、騒音レベルがその値以上であるところの騒音レベル  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 dB
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路環境常時観測設備 道路環境常時観測設備は、設置地点における道路交通騒音と交通条件、および気象、大気質を連続的に常時観測することにより、騒音および大気汚染の要因分析やこれら環境対策の基礎データを収集することを目的とする。 ( 2 ) データ定義内容 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の 9 0 % の時間にわたって、騒音レベルがその値以上であるところの騒音レベル ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分間 ( 2 ) 数値的な精度 計測範囲 0 ~ 999.9 dB 計測の刻み値 0.1 dB ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	

履歴（変更毎に追記）	
9．関連DS	10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12400 沿道環境DS_12409 騒音レベル

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 時間率騒音レベル L95 calculationNoiseLevelL95 ( 2 ) D E 識別コード 10050133
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の 9 5 % の時間にわたって、 騒音レベルがその値以上であるところの騒音レベル  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 dB
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路環境常時観測設備 道路環境常時観測設備は、設置地点における道路交通騒音と交通条件、および気象、大気質を連続的に常時観測することにより、騒音および大気汚染の要因分析やこれら環境対策の基礎データを収集することを目的とする。 ( 2 ) データ定義内容 観測地点における一定時間 ( 1 0 分間 ) の 9 5 % の時間にわたって、騒音レベルがその値以上であるところの騒音レベル ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分間 ( 2 ) 数値的な精度 計測範囲 0 ~ 999.9 dB 計測の刻み値 0.1 dB ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	

履歴（変更毎に追記）	
9．関連DS	10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12400 沿道環境DS_12409 騒音レベル

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / ナンバープレートの計測結果 <b>calculationLicencePlateNumberMeasurementResult</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10050134</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 計測されたナンバープレート情報を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>OCTET STRING ( size(28) )</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2002/03/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 計測されたナンバープレート情報を示す。 ( 3 ) その他 <b>MS との調整により DE を追加した。</b>
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	<b>10000</b> 個別システム用 D S <b>_15000</b> 道路交通関連情報 DS <b>_15300</b> 運行情報 DS <b>_15301</b> 貨物車両情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 車両 ID の計測結果 <b>calculationVehicleIDMeasurementResult</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10050135</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 計測結果による車両の ID  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..9999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..9999</b> データ単位 <b>-</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.30</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2002/03/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/07/01</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 計測結果による車両の ID  ( 3 ) その他 <b>MS との調整により DE を追加した。</b>
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 <b>0..999</b> ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<b>Ver0.30 2002/07/01</b> ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「 <b>0..999</b> 」から「 <b>0..9999</b> 」へ変更した。
9 . 関連 D S	<b>10000</b> 個別システム用 D S _11000 交通量データ D S _11300 AHS 車両情報 D S

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 車種の計測結果 <b>calculationCarTypeMeasurementResult</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10050136</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 計測結果による車両の種類 { 軽乗用車(0)、乗用車(1)、バス(2)、軽貨物車(3)、小型貨物車(4)、貨客車(5)、普通貨物車(6)、特殊 ( 殊 ) 車(7)、判定不能(8)、無効データ(99) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>ENUMERATED{minicar(0),standardSizedCar(1),bus(2),lightLoads(3),smallTruck(4),goodsAndPassengersVehicle(5),ordinaryTruck(6),specialUsesVehicle(7),undeterminable(8),invalidData(99)}</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>99</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..99</b> データ単位 <b>-</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.30</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2002/03/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/07/01</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) ( 2 ) データ定義内容 計測結果による車両の種類 ( 3 ) その他 <b>MS との調整により DE を追加した。</b>
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<b>Ver0.30 2002/07/01</b> ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため内部表現形式 ( データフォーマット ) を「-」から「99」へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ表現形式（実際の数値表現）を「-」から「0..99」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _14000 車重計測データ DS_14001 車重計測結果 DS</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15300 運行情報 DS_15301 貨物車両情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 車両の特徴 calculationVehicleSpecificCharacteristics ( 2 ) D E 識別コード 10050137
2 . データ定義	( 1 ) 定義 貨物車両の特徴を表す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 貨物車両の特徴を表す ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15300 運行情報 DS__15301 貨物車両情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 車両総重量の計測結果 <b>calculationBodyVehicleGrossWeightMeasurementResult</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10050138</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両総重量の計測結果の値を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..99999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>99999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..99999</b> データ単位 <b>kg</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2002/03/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 車両総重量の計測結果の値を示す。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 <b>0..99999、1kg</b> ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	・ <b>10000</b> 個別システム用 D S_14000 車重計測データ DS_14001 車重計測結果 DS ・ <b>10000</b> 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15114 過積載違反情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 軸重の計測結果 <b>calculationAxleLoadMeasurementResult</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10050139</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路側の機器で計測する車両の軸重量の計測結果を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(1..99999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>99999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>1..99999</b> データ単位 <b>kg</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2002/03/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 路側の機器で計測する車両の軸重量の計測結果を示す。 ( 3 ) その他 <b>MS との調整により DE を追加した。</b>
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 <b>1..99999、1kg</b> ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	<b>10000</b> 個別システム用 D S <b>_15000</b> 道路交通関連情報 <b>DS_15300</b> 運行情報 <b>DS__15301</b> 貨物車両情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 毎 10 分正時連続雨量 <b>calculationContinuousRainfallAmountEveryTenMinutes</b></p> <p>( 2 ) D E 識別コード <b>10050140</b></p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 毎 10 分正時における降り始め時刻からの積算雨量。 計測方法は、ある場所に降った雨を水平な面の上に受け、そこから流れ出すこともなく、また他所に降った雨がそこに流れ込むことも無いように設置された円筒状の貯水瓶に溜まった雨を目盛りなどで読み取る。その他、自動で計測する自記式雨量計等がある。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..9999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>999v9</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..999.9</b> データ単位 <b>mm</b></p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b></p> <p>( 2 ) 版数 <b>0.31</b></p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 <b>2002/11/01</b></p> <p>( 2 ) 最終更新日 <b>2003/03/15</b></p>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) <b>北海道開発局 道路管理情報システム</b></p> <p>( 2 ) データ定義内容 データ名 : 毎 10 分正時連続雨量 定義 : 毎 10 分正時における降り始め時刻からの積算雨量。計測方法は、ある場所に降った雨を水平な面の上に受け、そこから流れ出すこともなく、また他所に降った雨がそこに流れ込むことも無いように設置された円筒状の貯水瓶に溜まった雨を目盛りなどで読み取る。その他、自動で計測する自記式雨量計等がある。</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) <b>毎 10 分正時</b></p> <p>( 2 ) 数値的な精度 <b>0..999.9、0.1mm</b> 雨量強度が大きい場合は大きな誤差が生じる</p> <p>( 3 ) データ生成方法 <b>以下デバイス等により計測される降り始めか</b></p>

	<p>らの雨量を、毎 5 分正時毎に積算したもの 省力型雨量計 「貯留灌の重量変化により計測する雨量である。計測装置の計測精度は高いが、取扱いに注意が必要である。」</p> <p>転倒ます式雨雪量計 「転倒ますにより計測される雨量である。最小読取り精度は 0.1mm である。雨量強度が増大すると大きな誤差を生じる。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12100 気象 DS_12103 雨量

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 経路情報 / 経路長 routeCourseDistance ( 2 ) D E 識別コード 10060001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 地点位置から経由地点位置を経由して終点地点位置までの経路の長さを示す。刻み値は 1 0 m 単位である。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..655340) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..655340 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) VICIS 共通ネットワーク仕様書 道路交通情報フォーマット編 規制長 規制区間の長さを示す。 0 ~ 65534 × 10m、65535 は不明 渋滞長 渋滞区間の長さを示す。 0 ~ 65534 × 10m、65535 は不明 その他 OD 交通量データ計測・予測情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) ( 2 ) データ定義内容 始点から終点における経路の長さを示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>中国地方建設局 他主体接続システム</li> <li>経路長</li> <li>東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム</li> <li>規制長</li> </ul> </li> </ul> <p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</li> </ul> </li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義を「起点地点位置から経由地点位置を経由して終点地点位置までの経路の長さを示す。10m単位で表わす」から「点地点位置から経由地点位置を経由して終点地点位置までの経路の長さを示す。刻み値は10m単位である。」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「99999」から「999999」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0.65534」から「0.655340」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.6 2005/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>リアルタイム路上規制入力システム ( 新道路情報提供システム ) からの要求により、以下の変更を行った。</p> <p>関連DSに「・10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15105 通行規制情報 DS」を追加した。</p>
9 . 関連DS	<ul style="list-style-type: none"> <li>・00000 共通DS_03000 経路位置情報DS_03100 地点経路DS</li> <li>・10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15112 経路情報</li> <li>・10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul>



基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 経路情報 / 経由数 routeNumber ( 2 ) D E 識別コード 10060002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 起点地点位置から経由地点位置を経由して終点地点位置までの経由地点数を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 東北地方建設局 道路関連情報事前情報提供システム 経由 I C 数、 経由地点である I C の数 0000..9999 経由地点数 経由地点リンクの数 0000..9999 ( 2 ) データ定義内容 起点地点位置から経由地点位置を経由して終点地点位置までの経由地点数を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。

	<p style="text-align: center;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当該 DE は IC 等の地点の経由数を示すものとして定義している。よってデータ初期設定における「経由地点数は、リンクでも IC であっても同じ意味を示すことから共通化して経由地点数とした。」の記述については誤りであるため、削除することとした。</li> </ul>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _03000 経路位置情報 D S _03100 地点経路 DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 経路情報 / リンク数 routeLinkFigure ( 2 ) D E 識別コード 10060003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 リンク数は、始点・終点リンクを含むその間のリンクの数を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.01
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2000/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。 東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム 経由リンク数 四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム 経由リンク数 関東地方建設局 特車行政手続き対応 リンク数 : 申請 ( 2 ) データ定義内容 リンク数は、始点・終点リンクを含むその間のリンクの数を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	

記)	
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 00000 共通 D S_03000 経路位置情報 D S_03200 VICS リンク経路 DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_03000 経路位置情報 D S_03400 基本道路リンク経路 DS</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          経路情報 / 経路属性 routeAttribute          ( 2 ) D E 識別コード 10060004</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          選択経路がどのような属性の経路であることを示す。          {時間最短経路(1)、目的地経路(2)、通行禁止経路(3)、特殊車両運行許可経路(4)、バス運行経路(5)、道路管理車両運行経路(6)、避難経路(7)、緊急車両走行経路(8)、歩行者経路(9)、緊急輸送経路(10)、無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{timeBeelineRoute(1),goalRoute(2),noTrespassingRoute(3),particularizeCarServicePassRoute(4),busServiceRoute(5),roadManagementCarServiceRoute(6),refugeRoute(7),emergencyCarRoute(8),pedestrianRoute(9),emergencyTransportationRoute(10),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99          データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99          データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded          ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2001/07/27          ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )          中部地方整備局 東海道路震災情報共有システム          ( 2 ) データ定義内容          選択経路がどのような属性の経路であることを示す。          {時間最短経路(01)、目的地経路(02)、通行禁止経路(03)、特殊車両運行許可経路(04)、バス運行経路(05)、道路管理車両運行経路(06)、避難経路(07)、緊急車両走行経路(08)、歩行者経路(09)、緊急輸送経路(10)、無効データ(99)}</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )          ( 2 ) 数値的な精度</p>

	( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.31 2003/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・コード番号が「01、02、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」のように降り直した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15112 経路情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 経路情報 / 区間平均速度 routeSectionAverageSpeed ( 2 ) D E 識別コード 10060005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 単位区間における車両の旅行速度を平均した速度を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 km/h
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 日本道路公団交通管制システム 平均速度 5 分間定周期 単位:100m/時 ( 0 ~ 180.0 k m ) , 最上位ビットが 1 の場合はデータ無効とする 交通量イベントフォーマット 交通情報交換インターフェース仕様書 ( 2 ) データ定義内容 単位区間における車両の旅行速度を平均した速度を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 不明 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 不明
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<p>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>中国地方整備局広島国道工事事務所 公共交通情報提供システム(広島グリーンムーバーローケーションシステム)</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「9999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「0..9999」から「0..999.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.1km/h」から「km/h」へ変更した。</li> </ul>
9. 関連DS	<p>10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15111 所要時間情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 経路情報 / 静的所要時間 routeSectionStaticCourseDuration ( 2 ) D E 識別コード 10060006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 当該リンクを通過する際の所要時間を表わす。所要時間は道路時刻表に基づいた計算値。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 分
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム 四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム 静的所要時間 当該リンクを通過する際の所要時間を表わす。所要時間は道路時刻表に基づいた計算値。 ( 2 ) データ定義内容 当該区間を通過するのに要する所要時間を、5分周期で示したものの。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5分周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 不明 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 不明
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を無表記から「INTEGER(0..9999)」へ変更した。 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を無表記から「9999」へ変更

	<p>した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を無表記から「0..9999」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15111 所要時間情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 経路情報 / 静的旅行速度 routeStaticTravelSpeed ( 2 ) D E 識別コード 10060007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 該当リンクを通過する際の平均速度をあらわす。リンク長を所要時間でわったもの。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999.9 データ単位 km/h
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/20 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 東北地方建設局 道路関連情報事前提供パッケージ データ名 経路静的旅行速度 定義 当該リンクを通過する際の平均速度をあらわす。リンク長を所要時間でわったもの。 REAL(0..9999.9) km/h 計測周期 5 分間周期 ( 2 ) データ定義内容 経路静的旅行速度 ( 3 ) その他 現状 DD には未登録であったため、追加登録することとした。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 静的所要時間を、リンク長で割ることで算出する。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより保管される。

8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・内部表現形式（データフォーマット）を「999999」から「9999v9」 へ変更した。
9 .関連 D S	・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15111 所要時間情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 経路情報 / 所要時間 routeSectionUnitDuration ( 2 ) D E 識別コード 10060008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 当該区間を通過するのに要する所要時間を示したもの。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 分
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 当該区間を通過するのに要する所要時間を示したもの。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15111 所要時間情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 気象形態 eventWeatherPattern                  ( 2 ) D E 識別コード 10070001</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  気象とはある地域の気温・湿度・降水量・日照時間・雲量等を総合した大気の状態をいい、気象状態を、気象コードに合わせて示す。雲量がおおむね 80%未満の状態、他の天候に該当しない場合を「晴」、雲量がおおむね 80%以上の状態、他の天候に該当しない場合を「曇」、雨が降っている状態を「雨」、細かな水滴又は煙等が地面近くを覆い、その視界が概ね 1km 未満又は、霧状の細かな水滴が雨状に振る状態を「霧」、雪、みぞれ、ひょう、あられが降っている状態を「雪」という。                  詳細なし(0),晴(1),雨(2),雪(3),霧(4),雷(5),風雨(6),雷雨(7),大雨(8),風雪(9),大雪(10),吹雪(11),地吹雪(12),凍結(13),凍結の恐れ(14),積雪(15),シャーベット(16),圧雪(17),雪崩(18),横風(19),台風(20),地震(21),洪水(22),河川氾濫(23),決壊(24),波浪(25),高潮(26),高波(27),越波(28),津波(29),噴火(30),土石流(31),薄雲(32)、曇(33)、砂じんあらし(34)、みぞれ(35)、あられ(36)、ひょう(37)、晴・曇(38)その他(98),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{notSpecified(0),fine(1),precipitation(2),snow(3),fog(4),thunder(5),windAndRain(6),thunderAndRain(7),heavyRain(8),windAndSnow(9),heavySnow(10),snowstorm(11),blowingSnow(12),freezing(13),fearOfFreezing(14),deepSnows(15),sherbet(16),snowCompaction(17),snowslide(18),sideWind(19),typhoon(20),earthquake(21),flooding(22),riverOverflow(23),leveeCollapse(24),waves(25),floodTide(26),highWaves(27),toppingWaves(28),tsunami(29),eruption(30),debrisFlow(31),thinCloud(32),overcast(33),dustStorm(34),sleet(35),graupel(36),hail(37),fineAndCloudy(38)others(98),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.61</p>
4 . 初期設定・最終	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/10</p>

更新日	( 2 ) 最終更新日 2005/07/27
5 . 最終設定者	JICE
6 .初期データ定義 内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 道路管理に関するシステムタスクフォース(H10 年度道路通信標準における検討結果) 日本道路公団 交通情報交換インターフェース仕様書 データ名：気象分類 定義 { 1:雨 , 2:雪 , 3:霧 , 4:凍結 , 5:横風 , 6:風雨 , 7:雷雨 , 8:積雪 , 9:吹雪 , 10:凍結の恐れ , 11:高波 , 12:台風 , 13:地震 , 99:その他 } 気象イベントフォーマット 首都公団交通管制システムインターフェース仕様書 データ名：形態 定義 : { 141:強風 , 142:凍結 , 143:霧 , 144:雪 } 異常事態イベント 異常気象 首都公団 システム 9 7 データ名：異常気象形態 定義：当該異常気象の形態を示すコード（人による判断で入力されるコード） { 141:強風 , 142:凍結 , 143:霧 , 144:雪 , 145:雨* , 146:高波* , 147:地震* , 148:その他* }</p> <p>( 2 ) データ定義内容 天候状態を、天候コードに合わせて示す。雲量がおおむね 80%未満の状態、他の天候に該当しない場合を「晴」、雲量がおおむね 80%以上の状態で、他の天候に該当しない場合を「曇」、雨が降っている状態を「雨」、細かな水滴又は煙等が地面近くを覆い、その視界が概ね 1km 未満又は、霧状の細かな水滴が雨状に振る状態を「霧」、雪、みぞれ、ひょう、あられが降っている状態を「雪」という。 {詳細なし(0),雨(1),雪(2),霧(3),雷(4), 風雨(5),雷雨(6),大雨(7),風雪(8),大雪(9), 吹雪(10),地吹雪(11),凍結(12), 凍結の恐れ(13),積雪(14), シャーベット(15),圧雪(16),雪崩(17), 横風(18),台風(19),地震(20),洪水(21), 河川氾濫(22),決壊(23),波浪(24), 高潮(25),高波(26),越波(27),津波(28), 噴火(29),土石流(30),その他(98),不明(99)}</p> <p>( 3 ) その他</p>

<p>7 .データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )  ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 99  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :  データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b>  ( 1 ) 変更内容  無効データの設定</p> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b>  ( 1 ) 変更内容  ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。  栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b>  ( 1 ) 変更内容  ・定義を「天候状態を、天候コードに合わせて示す。雲量がおおむね 80%未満の状態、他の天候に該当しない場合を「晴」、雲量がおおむね 80%以上の状態、他の天候に該当しない場合を「曇」、雨が降っている状態を「雨」、細かな水滴又は煙等が地面近くを覆い、その視界が概ね 1km 未満又は、霧状の細かな水滴が雨状に振る状態を「霧」、雪、みぞれ、ひょう、あられが降っている状態を「雪」という。」から「気象とはある地域の気温・湿度・降水量・日照時間・雲量等を総合した大気の状態をいい、気象状態を、気象コードに合わせて示す。雲量がおおむね 80%未満の状態、他の天候に該当しない場合を「晴」、雲量がおおむね 80%以上の状態、他の天候に該当しない場合を「曇」、雨が降っている状態を「雨」、細かな水滴又は煙等が地面近くを覆い、その視界が概ね 1km 未満又は、霧状の細かな水滴が雨状に振る状態を「霧」、雪、みぞれ、ひょう、あられが降っている状態を「雪」という。」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.61 2005/07/27</b>  ( 1 ) 変更内容  誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) の変更を行った。  外部表現形式を</p>

	<p>「ENUMERATED{notSpecified(0),fine(1),precipitation(2),snow(3),fog(4),thunder(5),windAndRain(6),thunderAndRain(7),heavyRain(8),windAndSnow(9),heavySnow(10),snowstorm(11),blowingSnow(12),freezing(13),fearOfFreezing(14),deepSnows(15),sherbert(16),snowCompaction(17),snowslide(18),sidewind(19),typhoon(20),earthquake(21),flooding(22),riverOverflow(23),leveeCollapse(24),waves(25),floodTide(26),highWaves(27),toppingWaves(28),tsunami(29),eruption(30),debrisFlow(31),thinCloud(32),overcast(33),dustStorm(34),sleet(35),graupel(36),hail(37),fineAndCloudy(38)others(98),invalidData(99)}」から</p> <p>「ENUMERATED{notSpecified(0),fine(1),precipitation(2),snow(3),fog(4),thunder(5),windAndRain(6),thunderAndRain(7),heavyRain(8),windAndSnow(9),heavySnow(10),snowstorm(11),blowingSnow(12),freezing(13),fearOfFreezing(14),deepSnows(15),sherbet(16),snowCompaction(17),snowslide(18),sideWind(19),typhoon(20),earthquake(21),flooding(22),riverOverflow(23),leveeCollapse(24),waves(25),floodTide(26),highWaves(27),toppingWaves(28),tsunami(29),eruption(30),debrisFlow(31),thinCloud(32),overcast(33),dustStorm(34),sleet(35),graupel(36),hail(37),fineAndCloudy(38)others(98),invalidData(99)}」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15107 気象情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 気象状態予測 eventWeatherConditionForecast                  ( 2 ) D E 識別コード 10070002</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  現場作業員が気象庁予報などを参考に判断した、気象状態予測 ( 今後の状態 ) を、気象状況予測コードとして示す。                  {無効データ(0),強い(1),弱い(2),強まる(3),弱まる(4),解消(5),接近中(6),                  警報発令(7),注意報発令(8),解除(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{invalidData(0),strong(1),weak(2),gettingStronger(3),                  gettingWeaker(4),subsiding(5),approaching(6),warningAnnounced(7),                  cautionAnnounced(8),cancelled(9)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 9                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/10                  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  道路管理に関するシステムタスクフォース、インテリジェント情報板システムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 )                  日本道路公団                  データ名 : 気象状態                  1:強い, 2:弱い, 3:強まる, 4:弱まる, 5:解消, 99:その他                  気象イベントフォーマット                  交通情報交換インターフェース仕様書</p> <p>( 2 ) データ定義内容                  現場作業員が気象庁予報などを参考に判断した、気象状態予測 ( 今後の状態 ) を、気象状況予測コードとして示す。                  {強い(1),弱い(2),強まる(3),弱まる(4),解消(5),接近中(6),警報発令(7),注意報発令(8),解除(9)}</p> <p>( 3 ) その他</p>

7.データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>(1) 変更内容 無効データの設定</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 (データ型) を 「ENUMERATED{invalidData(0),strong(1),weak(2),gettingStronger(3),gettingWeaker(4),subsiding(5),approaching(6),warningAnnounced(7),CautionAnnounced(8),cancelled(9)}」から 「ENUMERATED{invalidData(0),strong(1),weak(2),gettingStronger(3),gettingWeaker(4),subsiding(5),approaching(6),warningAnnounced(7),cautionAnnounced(8),cancelled(9)}」へ変更した。</li> </ul>
9.関連DS	<p>10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15107 気象情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 降雨状況 eventRainfallStatus                  ( 2 ) D E 識別コード 10070003</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  単位時間 ( 10 分 ) における降雨状況を、各種気象雨量データ「8-2-2                  雨量」により判断し、降水状況コード 4 区分で表す。時間雨量 0mm/h                  の状況を降雨なし、15mm/h 未満を降水あり、15mm/h 以上を注意、                  30mm/h 以上を警戒とする。                  {降雨なし(0),降雨あり(1),注意(時間雨量 15mm 以上)(2),注意警戒(時                  間雨量 30mm 以上)(3),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{noRainfall(0),someRainfallIs(1),cautionMoreThan                  15mmPerhRainfall(2)cautionaryWarningOver30mmPerhRainfall(                  3),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 9                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/12                  ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  道路管理に関するシステムタスクフォース、OD 交通データ計測・                  予測システムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結                  果 )                  東京国道工事事務所 道路情報システム                  データ名 : 降雨状態                  定義 : 降雨状態を示す                  { 0 : 降雨無、 1 : 降雨、 2 : 注意値、 3 : 警戒値 }</p> <p>( 2 ) データ定義内容                  単位時間 ( 10 分 ) における降雨状況を、各種気象雨量データ「8-2-2                  雨量」により判断し、降水状況コード 4 区分で表す。時間雨量 0mm/h                  の状況を降雨なし、15mm/h 未満を降水あり、15mm/h 以上を注意、                  30mm/h 以上を注意とする。</p>

	{降雨なし(0),降雨あり(1), 注意(時間雨量 15mm 以上) (2), 注意警戒(時間雨量 30mm 以上) (3)} ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/20 ( 1 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) 初期設定における表現では のため、変更内容のように訂正を行った。  Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容 ・無効データの設定  Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「ENUMERATED{noRainfall(0),someRainfallIs(1),caution(moreThan15mm/hRainfall)(2)andCautionaryWarning(over30mm/hRainfall)(3),invalidData(9)}」から 「ENUMERATED{noRainfall(0),someRainfallIs(1),caution(moreThan15mmPerhRainfall)(2)andCautionaryWarning(over30mmPerhRainfall)(3),invalidData(9)}」へ変更した。  Ver0.31 2003/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を 「ENUMERATED{noRainfall(0),someRainfallIs(1),caution(moreThan15mmPerhRainfall)(2)andCautionaryWarning(over30mmPerhRainfall)(3),invalidData(9)}」から 「ENUMERATED{noRainfall(0),someRainfallIs(1),cautionMoreTh

	an15mmPerhRainfall(2)cautionaryWarningOver30mmPerhRainfall(3),invalidData(9)」へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15107 気象情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 降雪状況 eventSnowfallStatus ( 2 ) D E 識別コード 10070004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集された 1 時間降雪量に基づき、降雪の強さ及び吹雪状態の強さを段階的に示す。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 降雪なし : 1 時間降雪量が 0.1 cm 未満の降雪、且つ気温 3 未満。</li> <li>・ 弱い雪 : 1 時間降雪量が 0.1 cm 以上 1 cm 未満の強さの降雪、且つ気温 3 未満。</li> <li>・ 雪 : 1 時間降雪量が 1 cm 以上 3 cm 未満の強さの降雪、且つ気温 3 未満。</li> <li>・ 強い雪 : 1 時間降雪量が 3 cm 以上の強さの降雪、且つ気温 3 未満。</li> <li>・ ふぶき : 降雪があり、且つ強風注意報基準の 60% に相当する風がある場合。</li> <li>・ 無効データ : 観測器異常等有効なデータが得られない場合 {降雪なし(0)、弱い雪(1)、雪(2)、強い雪(3)、ふぶき(4)、無効データ(9)}</li> </ul> ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{noSnowfall(0),weakSnow(1),snow(2),strongSnow(3),drivenSnow(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ 展開ガイドライン 東北地建 事前提供システム データ名 : 降雪状態

	<p>降雪の強さ及び吹雪状態を示す          {降雪無し(1)、弱い雪(2)、強い雪(3)、吹雪(4)}          (2) データ定義内容          降雪状況を、降雪検知器により検知される「降雪」データを判断することより、降雪状況コードに合わせて、表わす。          {降雪なし(0)、降雪あり(1)、吹雪(2)、地吹雪(3)}          (3) その他</p>
<p>7. データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性) 1時間周期          (2) 数値的な精度          (3) データ生成方法          (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8. データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p><b>Ver0.02 2000/01/20</b>          (1) その他 (変更時の検討内容など)          ・コード定義の共通化により DE の共通化を行った。AHS に関しても、降雪状態の定義は 1 時間降雪量を基に判断されるため、生成周期も同じであり、共通化しても問題ないと判断した。</p> <p><b>Ver0.02 2000/03/03</b>          (1) 変更内容          ・以下のデータを共通化した。          展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ          データ名 : 降雪状態          定義 : 降雪の強さ及び吹雪状態を示す。          精度、単位 : {降雪無し(1)、弱い雪(2)、強い雪(3)、吹雪(4)}</p> <p><b>Ver0.02 2000/03/29</b>          (1) 変更内容          ・以下のデータを共通化した。          展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ          データ名 : 降雪状態          定義 : 降雪の強さ及び吹雪状態を示す          精度、単位 : {降雪無し(1)、弱い雪(2)、強い雪(3)、吹雪(4)}</p>

	<p>展開ガイドライン 東北地建 事前提供システム</p> <p>データ名 : 降雪状態</p> <p>定義 : 降雪・吹雪の状態を、降雪・吹雪の強さに段階を設けて示すもの。</p> <p>{降雪なし(0)、降雪あり(1)、弱い雪(2)、強い雪(3)、吹雪(4)、無効データ(5)}</p> <p><b>Ver0.02 2000/04/04</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・コード定義が北海道開発局と東北・四国地建と異なるため、共通化を見なおし、北海道開発局を除外した上で以下のデータを再共通化した。</p> <p>展開ガイドライン 東北地建 事前提供システム</p> <p>データ名 : 降雪状態</p> <p>定義 : 降雪・吹雪の状態を、降雪・吹雪の強さに段階を設けて示すもの。</p> <p>{降雪なし(0)、弱い雪(1)、雪(2)、強い雪(3)、ふぶき(4)、無効データ(5)}</p> <p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>無効データの設定</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・定義内容や品質が同様と考え、「降雪状態」を当該 DE に統合した。</p>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15107 気象情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 風速状態 eventWindSpeedConditions                  ( 2 ) D E 識別コード 10070005</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  単位時間 ( 10 分 ) における道路上の風速状態を、各種気象風速データ「8-2-6 風速」により判断し、風速状態コードで表す。風速 0m ~ 12m の状況を正常、13 ~ 19m を注意、20m ~ を警告とする。                  {正常 ( 風速 0m ~ 12m ) (1), 注意 ( 風速 13m ~ 19m ) (2), 警戒 ( 風速 20m ~ ) (3), 無効データ (9)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED {normal(1), caution(2), warning(3), invalidData(9)}                  内部表現形式 ( データフォーマット ) 9                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.10</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2001/03/15                  ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  道路管理システム ( 栃木県大田原土木事務所 )                  データ名 : 風速状態                  定義 : 単位時間 ( 10 分 ) における道路上の風速状態を、平均風速データにより判断し、風速状態コードで表す。判断に際しての数値は任意に設定可能。平常 : 風速 m/s 未満 注意 : m/s ~ m/s 警報 : m/s 以上 { 平常 (0)、注意 (1)、警報 (2) }</p> <p>( 2 ) データ定義内容                  単位時間 ( 10 分 ) における道路上の風速状態を、平均風速データにより判断し、風速状態コードで表す。判断に際しての数値は任意に設定可能。平常 : 風速 m/s 未満 注意 : m/s ~ m/s 警報 : m/s 以上 { 平常 (0)、注意 (1)、警報 (2) }</p> <p>( 3 ) その他                  ・ 対象となる基本ディクショナリ                  風速状態                  ・ 相違内容</p>

	データ表現形式、コード定義内容、およびコードの判断基準となる閾値の定義が異なる（{正常（風速 0m ~ 12m)(1),注意（風速 13m ~ 19m)(2),警戒（風速 20m)(3)}）。
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能（実時間性）</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階） レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p><b>Ver0.02 2000/01/20</b></p> <p>( 1 ) その他（変更時の検討内容など）</p> <p>初期設定における表現では のため、変更内容のように訂正を行った。</p> <p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="text-align: center;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p>
9 .関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15107 気象情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 震度 eventMeasuredScaleOfAnEarthquake ( 2 ) D E 識別コード 10070006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 地震のときの地面の揺れが強いかわい、その程度を表わすもの。各地に設置された震度計や気象台や測候所の担当者の判断により、気象庁の震度階級に基づき震度 1 ~ 8 で定義される。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(1..8) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..8 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/12 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理に関するシステムタスクフォース、インテリジェント情報板システムタスクフォース、OD 交通データ計測・予測システムタスクフォース、( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) 展開ガイドライン 九州地建災害対応システム データ名 日本道路公団東京第二管理局 イベント処理装置一局内システム データ名 : 計測震度 定義 : 計測される震度 道路管理に関するシステムタスクフォース、インテリジェント情報板システムタスクフォース、OD 交通データ計測・予測システムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) ( 2 ) データ定義内容 地震のときの地面の揺れが強いかわい、その程度を表わすもの。各地に設置された震度計や気象台や測候所の担当者の判断により、気象庁の震度階級に基づき震度 1 ~ 8 で定義される。 ( 3 ) その他

7.データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性) 5分周期</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p><b>Ver0.02 2000/01/20</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>以下の定義に変更した。</li> </ul> <p>「地震のときの、地面の揺れが強いか弱い、その程度を表わすものであり、各地に設置された震度計の計測により、気象庁の震度階級に基づき震度0～7の10階級で示される。」</p> <p>(2) その他(変更時の検討内容など)</p> <p>初期設定における表現の、「測候所の担当者の判断」、「震度1～8で定義」は以前用いられていた考え方であるため、現在行われている変更内容のように訂正を行った。</p> <p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>以下のデータを共通化した。</li> </ul> <p>展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</p> <p>データ名 : 震度</p> <p>定義 : マグニチュードを示す。</p> <p>精度、単位 : 0.1 整数</p> <p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>誤記のため外部表現形式(データ型)を「INTEGER(10..80)」から「INTEGER(1..8)」へ変更した。</li> <li>誤記のため内部表現形式(データフォーマット)を「99」から「9」</li> </ul>

	へ変更した。
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100 気象 DS_12109 地震</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15107 気象情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 地震警戒宣言発令場所  <b>eventEarthquakeWarningAnnouncementPlace</b></p> <p>( 2 ) D E 識別コード <b>10070007</b></p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  大規模地震対策特別措置法第 9 条により、内閣総理大臣により発せられる地震警戒宣言の発令場所が東海沖か南関東の何れであることを示す。                  {{詳細なし(0),東海沖(1),南関東(2),その他(98),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )  <b>ENUMERATED{detailsUnknown(0),offshoreTokai(1),southernKanto(2),others(98),invalidData(99)}</b>                  内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>99</b>                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..99</b>                  データ単位 <b>-</b></p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b></p> <p>( 2 ) 版数 <b>0.10</b></p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 <b>2000/01/10</b></p> <p>( 2 ) 最終更新日 <b>2001/03/15</b></p>
5 . 最終設定者	<p><b>HIDO</b></p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  インテリジェント情報板システムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 )                  データ名 : 地震警戒宣言発令場所                  大規模地震対策特別措置法第 9 条により、内閣総理大臣により発せられる地震警戒宣言の発令場所が東海沖か南関東の何れであることを示す。                  {詳細なし(0),東海沖(1),南関東(2),                  その他(98),不明(99)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容                  大規模地震対策特別措置法第 9 条により、内閣総理大臣により発せられる地震警戒宣言の発令場所が東海沖か南関東の何れであることを示す。                  {詳細なし(0),東海沖(1),南関東(2),                  その他(98),不明(99)}</p>

	( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容 無効データの設定  Ver0.10 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム
9 .関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15110 地震警戒宣言情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 潮位状態 eventWaveCondition ( 2 ) D E 識別コード 10070008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 潮の高さで、東京湾平均海面を基準とした高さをいう。 {正常(1),注意(2),警戒(3),低下(4),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{normal(1),caution(2),warning(3),drop(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理に関するシステムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) 東京国道工事事務所 道路情報システム データ名 : 潮位状態 定義 : 潮位状態を示す { 1 : 正常、 2 : 注意、 3 : 警戒、 4 : 低下、 9 : 無効データ } ( 2 ) データ定義内容 潮の高さで、東京湾平均海面を基準とした高さをいう。 {正常(1),注意(2),警戒(3),低下(4), 無効データ(9)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b>  （ 1 ）変更内容  無効データの設定</p> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b>  （ 1 ）変更内容  ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。  栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b>  （ 1 ）変更内容  ・誤記のため外部表現形式（データ型）を  「ENUMERATED{normalIs(1),Caution(2),warning(3),drop(4),invalidData(9)}」から  「ENUMERATED{normal(1),caution(2),warning(3),drop(4),invalidData(9)}」へ変更した。  ・誤記のためデータ表現形式（実際の数値表現）を「0.10」から「0.9」へ変更した。</p>
9 .関連DS	10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15107 気象情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 視程低下 eventTransmittanceDecrease                  ( 2 ) D E 識別コード 10070009</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  視程とは空を背景にして目標の形を肉眼で確かめられる水平方向の最大距離をいうが、大気中の微粒子がたまることにより、視程が悪化することを視程低下という。                   {視程低下あり(0),視程低下なし(1),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{declineInVisibilityIs(0),noDecline(1),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 9                  データ表現形式(実際の数値表現) 0..9                  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.10</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/12                  ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)                  OD 交通データ計測・予測システムタスクフォース：H10 年度道路通信標準における検討結果                  データ名 : 視程低下                  視程とは空を背景にして目標の形を肉眼で確かめられる水平方向の最大距離をいうが、大気中の微粒子がたまることにより、視程が悪化することを視程低下という。                  {視程低下あり(0),視程低下なし(1)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容                  視程とは地表面において正常な視覚を持った人が見ることができる水平方向の最大距離を示す。この状態が %低下している状態をいう。                  {視程低下あり(0),視程低下なし(1)}</p> <p>( 3 ) その他</p>

7.データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p><b>Ver0.02 2000/01/20</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>以下の定義に変更した。</li> </ul> <p>「視程とは空を背景にして目標の形を肉眼で確かめられる水平方向の最大距離をいうが、大気中の微粒子がたまることにより、視程が悪化することを視程低下という。」</p> <p>(2) その他 (変更時の検討内容など)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>初期設定では「 %低下している状態」と、定量的に表現しているが、航空気象では測定されているが、一般には目視により定性的に判断されているため、変更内容のように訂正を行った。</li> </ul> <p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <p>無効データの設定</p> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p>
9.関連DS	<p>10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15107 気象情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 視程コード eventVisibility                  ( 2 ) D E 識別コード 10070010</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  視程を、視程計により検知される「視程」データを判断することより、                  視界コードに合わせて、表わす。                  {30m(1),50m(2),70m(3),100m(4),120m(5),150m(6),170m(7),200m(8)                  ,無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{thirtyMeter(1),fiftyMeter(2),seventyMeter(3),one                  HundredMeter(4),oneHundredTwentyMeter(5),oneHundredFiftyM                  eter(6),oneHundredSeventyMeter(7),twoHundredMeter(8),invalid                  Data(9)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 9                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.61</p>
4 . 初期設定・最終 更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/10                  ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 . 初期データ定義 内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果                  データ名 : 視界                  視程を、視程計により検知される「視程」データを判断することより、                  視界コードに合わせて、表わす。                  {30m(1),50m(2),70m(3),100m(4),120m(5),                  150m(6),170m(7),200m(8)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容                  視程を、視程計により検知される「視程」データを判断することより、                  視界コードに合わせて、表わす。                  {30m(1),50m(2),70m(3),100m(4),120m(5),                  150m(6),170m(7),200m(8)}</p> <p>( 3 ) その他</p>

7.データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ項目名を「視界」から「視程」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 (データ型) を 「ENUMERATED{30M(1),50M(2),70M(3),100M(4),120M(5),150M(6),170M(7)and200M(8),invalidData(9)}」から 「ENUMERATED{thirtyMeter(1),fiftyMeter(2),seventyMeter(3),oneHundredMeter(4),oneHundredTwentyMeter(5),oneHundredFiftyMeter(6),oneHundredSeventyMeter(7),twoHundredMeter(8),invalidData(9)}」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.61 2005/07/27</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <p>計測情報クラスの DE「視界」の「視程」へのデータ項目名変更に伴い、区別するためデータ項目名の変更を行った。 DE名を「視程」から「視程コード」に変更した。</p>
9.関連DS	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10000 個別システム用 DS_12000 環境観測データ DS_12100 気象 DS_12112 視程</li> <li>・10000 個別システム用 DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul>



基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 天気 eventWeather ( 2 ) D E 識別コード 10070011
2 . データ定義	( 1 ) 定義 ある時刻又は長くない時間帯における気温、湿度、風、雲、降水、視程などの気象要素を総合した大気状態のこと {快晴(1)、晴(2)、薄雲(3)、曇(4)、煙霧(5)、砂じんあらし(6)、地吹雪(7)、霧(8)、霧雨(9)、雨(10)、みぞれ(11)、雪(12)、あられ(13)、ひょう(14)、雷(15)、晴・曇(16)、大雨(17)、無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{clear(1),fine(2),thinCloud(3),overcast(4),haze(5),dustStorm(6),blizzard(7),fog(8),drizzle(9),rain(10),sleet(11),snow(12),graupel(13),hail(14),thunder(15),fineAndCloudy(16),heavyRain(17),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/26 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) OD 交通データ計測・予測システムタスクフォース、インテリジェント情報板システムタスクフォース : H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ 首都公団交通管制システムインターフェース仕様書 データ名 : 天候 定義 : { 0:晴 , 1:曇 , 2:雨 , 3:大雨 , 4:雪 , 5:晴・曇 } 異常事態イベント 異常気象 首都公団 システム 9 7 データ名 : 天候 定義 : 当該見物イベント発生時における天候を示すコード

	<p>{0:晴, 1:曇, 2:雨, 3:大雨, 4:雪, 5:晴・曇}</p> <p>(2) データ定義内容</p> <p>天候状態を、天候コードに合わせて示す。雲量がおおむね 80%未満の状態、他の天候に該当しない場合を「晴」、雲量がおおむね 80%以上の状態、他の天候に該当しない場合を「曇」、雨が降っている状態を「雨」、細かな水滴又は煙等が地面近くを覆い、その視界が概ね 1km 未満又は、霧状の細かな水滴が雨状に振る状態を「霧」、雪、みぞれ、ひょう、あられが降っている状態を「雪」という。(JH)</p> <p>{詳細なし(0),晴(1),曇(2),雨(3),大雨(4),雪(5),晴・曇(6),不明(99)}</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8. データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p><b>Ver0.02 2000/01/26</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DE 名を「天候」から「天気」に変更した。</li> </ul> <p>(2) その他 (変更時の検討内容など)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 数日間にわたる気象状態を示しているわけでないので、短い時間の気象状態を表わす天気に変更</li> </ul> <p><b>Ver0.02 2000/01/26</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コードの説明になっているため、以下の定義に変更した。 「ある時刻又は長くない時間帯における気温、湿度、風、雲、降水、視程などの気象要素を総合した大気状態のこと」</li> <li>・ DE 名を変更したため、コードリスト欄において「天候」を「天気」に変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.02 2000/03/03</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 以下のデータを共通化した。 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ</li> </ul>

	<p>データ名 : 天候  定義 : 天候状態を示す。  コード : { 快晴(1)、晴れ(2)、薄曇(3)、曇り(4)、煙霧(5)、砂じんあらし(6)、地吹雪(7)、霧(8)、霧雨(9)、雨(10)、みぞれ(11)、雪(12)、あられ(13)、ひょう(14)、雷(15) }</p> <p>展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ</p> <p>データ名 : 天候  定義 : 天候状態を示す。  精度、単位 : { 快晴(1)、晴(2)、薄雲(3)、曇(4)、煙霧(5)、砂じんあらし(6)、地吹雪(7)、霧(8)、霧雨(9)、雨(10)、みぞれ(11)、雪(12)、あられ(13)、ひょう(14)、雷(15) }</p> <p><b>Ver0.10 2001/02/01</b>  ( 1 ) 変更内容  無効データの設定</p> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b>  ( 1 ) 変更内容  ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。  栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15107 気象情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 注意報区分 eventAttentionType                  ( 2 ) D E 識別コード 10070012</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  注意報の区分を示す。                  {大雨(1)、大雪(2)、風雪(3)、雷(4)、強風(5)、波浪(6)、融雪(7)、洪水(8)、高潮(9)、濃霧(10)、乾燥(11)、なだれ(12)、低温(13)、霜(14)、着氷(15)、着雪(16)、その他(17)、無効データ(99)}                  ( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{heavyRain(1),heavySnow(2),snowStorm(3),thunder(4),strongWind(5),waves(6),meltingSnow(7),flood(8),highWaves(9),densefog(10),dry(11),avalanche(12),lowTemperature(13),frost(14),iceAccretion(15),snowAccretion(16),other(17),invalidData(99)}                  内部表現形式 ( データフォーマット ) 99                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.10</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/02/29                  ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ                  データ名 : 注意報区分                  注意報・警報の区分を示す。                  {大雨(1)、大雪(2)、風雪(3)、雷(4)、強風(5)、波浪(6)、融雪(7)、洪水(8)、高潮(9)、濃霧(10)、乾燥(11)、なだれ(12)、低温(13)、霜(14)、着氷(15)、着雪(16)、その他(17)}                  ( 2 ) データ定義内容                  注意報・警報の区分を示す。                  {大雨(1)、大雪(2)、風雪(3)、雷(4)、強風(5)、波浪(6)、融雪(7)、洪水(8)、高潮(9)、濃霧(10)、乾燥(11)、なだれ(12)、低温(13)、霜(14)、着氷(15)、着雪(16)、その他(17)}                  ( 3 ) その他</p>

7.データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性) 随時</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>(1) 変更内容 無効データの設定</p> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p>
9.関連DS	<p><b>10000</b> 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15107 気象情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 注意報・警報内容 eventAttentionAndWarningContents ( 2 ) D E 識別コード 10070013
2 . データ定義	( 1 ) 定義 注意報・警報に関連する内容を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 注意報・警報内容 注意報・警報に関連する内容を示す ( 2 ) データ定義内容 注意報・警報に関連する内容を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項

	<p>目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..65536))」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15107 気象情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 雨雪判別 eventPrecipitationType ( 2 ) D E 識別コード 10070014
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降水確率における雨雪の判別。  { 雨(1)、雨または雪(2)、雪または雨(3)、雪(4)、無効データ(9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{rain(1),rainOrSnow(2),snowOrRain(3),snow(4),in validData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2001/02/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 雨雪判別 降水確率における雨雪の判別。 { 雨(1)、雨または雪(2)、雪または雨(3)、雪(4) } ( 2 ) データ定義内容 降水確率における雨雪の判別。 { 雨(1)、雨または雪(2)、雪または雨(3)、雪(4) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	Ver0.10 2001/02/01 （ 1 ）変更内容 無効データの設定
9 .関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事 象情報 DS__15107 気象情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 路面状態 eventRoadSurfaceConditions ( 2 ) D E 識別コード 10070015
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路パトロール等により判断される道路の路面形態、表面状態をいう。 {凍結(1)、積雪(2)、湿潤(3)、水膜(4)、乾燥(5)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{frozen(1),accumulationOfSnow(2),damp(3),filmOfWater(4),dry(5),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理システム ( 栃木県大田原土木事務所 ) データ名 : 路面状態定義 : 路面上の水や雪氷の分類を示す ( 4 区分 ) 。 {乾燥(0)、湿潤 (1)、凍結 (2)、積雪(3)} ( 2 ) データ定義内容 路面上の水や雪氷の分類を示す ( 4 区分 ) 。 {乾燥(0)、湿潤 (1)、凍結 (2)、積雪(3)} ( 3 ) その他 ・ 対象となる基本ディクショナリ 路面状態 ・ 相違内容 データ表現形式、コード定義内容が異なる ( {凍結(1)、積雪(2)、湿潤(3)、水膜(4)、乾燥(5)} ) 。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p><b>Ver0.02 2000/01/21</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路面状態コードに「乾燥」を加える。</li> <li>( 2 ) その他（変更時の検討内容など）</li> <li>・四国地建の細項目「路面状態」と共通化するため</li> </ul> <p><b>Ver0.02 2000/01/25</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した。</li> </ul> <p>「道路パトロール等により判断される道路の路面形態、表面状態をいう。」</p> <p>( 2 ) その他（変更時の検討内容など）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冗長化を避け、コードの内容はコード定義において説明することとした。</li> </ul> <p><b>Ver0.02 2000/03/03</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。</li> </ul> <p>展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ</p> <p>データ名 : 路面状態</p> <p>定 義 : 路面上の水や氷雪の分類を示す（5区分）。</p> <p>コード : {凍結(1)、積雪(2)、湿潤(3)、水膜(4)、乾燥(5)}</p> <p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。</li> </ul> <p>展開ガイドライン 九州地建災害対応システム</p> <p>データ名 : 路面状態</p> <p>展開ガイドライン 東北地建事前提供システム</p> <p>データ名 : 路面状態</p> <p>定 義 : 路面状態</p> <p>{凍結(1),湿潤(2),凍結警告(3),凍結(4)}</p> <p>展開ガイドライン 東北地建事前提供システム</p> <p>データ名 : 路面状態</p> <p>定 義 : 路面状態</p>

	<p>{凍結(1),湿潤(2),凍結警告(3),凍結(4)}</p> <p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12200 路面状況 DS_12201 路面状態</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15115 路面状況情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / AHS13 分類路面状態  <b>eventAhsRoadSurfaceConditions13Detail</b></p> <p>( 2 ) D E 識別コード <b>10070016</b></p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  路面上の水や雪氷の分類を示す(13 分類)                  {非常に滑りやすい圧雪(1)、非常に滑りやすい氷板(2)、非常に滑りやすい氷膜(3)、氷板(4)、氷膜(5)、粉雪下層氷板(6)、粒雪下層氷板(7)、圧雪(8)、粉雪(9)、粒雪(10)、シャーベット(11)、湿潤(12)、乾燥(13)、無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )  <b>ENUMERATED{verySlipperyThickSnow(1),verySlipperyIceSheet(2),verySlipperyIceFilm(3),iceSheet(4),iceFilm(5),iceSheetUnderPowerSnow(6),iceSheetUnderGranularSnow(7),thickSnow(8),powderSnow(9),granularSnow(10),sherbet(11),wet(12),dry(13),invalidData(99)}</b></p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) <b>99</b>                  データ表現形式(実際の数値表現) <b>1..99</b>                  データ単位 <b>-</b></p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b></p> <p>( 2 ) 版数 <b>0.10</b></p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 <b>2000/02/29</b></p> <p>( 2 ) 最終更新日 <b>2001/03/15</b></p>
5 . 最終設定者	<p><b>HIDO</b></p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)                  展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ                  データ名 : AHS13 分類路面状態                  路面上の水や雪氷の分類を示す(13 分類)                  {非常に滑りやすい圧雪(1)、非常に滑りやすい氷板(2)、非常に滑りやすい氷膜(3)、氷板(4)、氷膜(5)、粉雪下層氷板(6)、粒雪下層氷板(7)、圧雪(8)、粉雪(9)、粒雪(10)、シャーベット(11)、湿潤(12)、乾燥(13)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容                  路面上の水や雪氷の分類を示す(13 分類)</p> <p>( 3 ) その他</p>

7.データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性) 随時</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p><b>Ver0.10 2001/3/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="text-align: center;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p>
9.関連DS	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12200 路面状況DS_12201 路面状態</li> <li>・10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報DS_15100 事象情報DS_15115 路面状況情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / AHS7 分類路面状態 eventAhsRoadSurfaceConditions7 ( 2 ) D E 識別コード 10070017
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路面上の水や雪氷の分類を示す(7 分類) {非常に滑りやすい路面(1)、アイスバーン(2)、圧雪(3)、粉雪・粒雪(4)、シャーベット(5)、湿潤(6)、乾燥(7)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{verySlipperyRoad(1),iceRink(2),thickSnow(3),powerAndGranularSnow(4),sherbet(5),wet(6),dry(7),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 1..9 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS7 分類路面状態 路面上の水や雪氷の分類を示す(7 分類) {非常に滑りやすい路面(1)、アイスバーン(2)、圧雪(3)、粉雪・粒雪(4)、シャーベット(5)、湿潤(6)、乾燥(7)} ( 2 ) データ定義内容 路面上の水や雪氷の分類を示す(7 分類) {非常に滑りやすい路面(1)、アイスバーン(2)、圧雪(3)、粉雪・粒雪(4)、シャーベット(5)、湿潤(6)、乾燥 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p>Ver0.10 2001/3/15</p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p>
9 .関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12200 路面状況 DS_12201 路面状態</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15115 路面状況情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / AHS5 分類路面状態 eventAhsRoadSurfaceConditions5 ( 2 ) D E 識別コード 10070018
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路面上の水や雪氷の分類を示す(5 区分) {凍結(1)、積雪(2)、湿潤(3)、水膜(4)、乾燥(5)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{frozen(1),snow(2),damp(3),waterFilm(4),dry(5),in validData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 1..9 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS5 分類路面状態 路面上の水や雪氷の分類を示す(5 区分) {凍結(1)、積雪(2)、湿潤(3)、水膜(4)、乾燥(5)} ( 2 ) データ定義内容 路面上の水や雪氷の分類を示す(5 区分) {凍結(1)、積雪(2)、湿潤(3)、水膜(4)、乾燥(5)} ( 3 ) その他
7 .データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更	Ver0.10 2001/02/01

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p><b>Ver0.10 2001/3/15</b></p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p>
9．関連DS	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10000 個別システム用DS_12000 環境観測データDS_12200 路面状況DS_12201 路面状態</li> <li>・10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報DS_15100 事象情報DS_15115 路面状況情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 災害種類 eventDisasterType ( 2 ) D E 識別コード 10070019
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路に関する災害の種類を、災害種類コードに合わせて示したものの。 {詳細なし(0),落石(1),土砂崩れ(2),倒木(3),道路損傷(4),道路滞水/冠水 (5),道路陥没(6),路肩欠落(7),道路損壊(8),停電(9),落雷(10),ガス爆発 (11),ガス漏れ(12),沿道火災(13),路肩等火災(14),浸水(15),土石流(16), 火砕流(17),噴火(18),津波(19),道路決壊(20),橋決壊(21),堤防決壊(22), 法面決壊(23),災害(24),その他(25),不明(26),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{noDetails(0),rockfall(1),landslide(2),fallenTree(3), roadDamage(4),submergedWater(5),roadCave(6),lackOfRoadShoul der(7),roadBroken(8),powerCut(9),lightning(10),gasExplosion(11),g asLeak(12),roadsideFire(13),roadShoulderFire(14),flood(15),mudSl ide(16),pyrogenousOutflow(17),eruption(18),tsunami(19),roadColla pse(20),bridgeCollapse(21),seaWallCollapse(22),faceOfSlopeCollap se(23),disaster(24),others(25),unknown(26),invalidData(99)} 内部表現形式 (データフォーマット) 99 データ表現形式(実際の数値表現) 0..99 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準にお ける検討成果) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 災害対象物 1 : 落石 2 : 土砂崩れ 3 : 道路損傷 4 : 陥没 5 : 冠水 6 : 停 電 7 : 災害 8 : 落雷 9 9 : その他 首都公団交通管制システム

	<p>異常事態イベント 災害 形態</p> <p>101:滞水 / 冠水, 102:道路損傷, 103:沿道火災, 104:路肩等火災, 105:不明</p> <p>VICS 道路交通情報フォーマット仕様書</p> <p>災害詳細コード</p> <p>0: 詳細無し、1: 土砂崩れ、2: 落石、3: 道路冠水、4: 冠水、5: 道路陥没、6: 道路損壊、6: 倒木、8: ガス爆発、9: ガス漏れ、10: 停電、11: 落雷、255: 不明</p> <p>その他</p> <p>インテリジェント情報板情報 (H10年度道路通信標準における検討成果)</p> <p>コード定義 (コード名称: 事象の種類 詳細コード)</p> <p>浸水・冠水 道路損傷 沿道火災 路肩等火災 落石 土砂崩れ 停電 落雷 土石流 火砕流 噴火 津波 道路決壊 橋決壊 堤防決壊 路肩決壊 法面決壊 道路陥没 倒木 ガス爆発 ガス漏れ 不明</p> <p>(2) データ定義内容</p> <p>道路に関する災害の種類を、災害種類コードに合わせて示したもの。</p> <p>(3) その他</p> <p>上記コードを以下のように共通化した。</p> <p>{詳細なし(0),落石(1),土砂崩れ(2),倒木(3),道路損傷(4),道路滞水/冠水(5),道路陥没(6),路肩欠落(7),道路損壊(8),停電(9),落雷(10),ガス爆発(11),ガス漏れ(12),沿道火災(13),路肩等火災(14),浸水(15),土石流(16),火砕流(17),噴火(18),津波(19),道路決壊(20),橋決壊(21),堤防決壊(22),法面決壊(23),災害(24),その他(25),不明(26)}</p>
<p>7. データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性) データ生成は随時、データ更新は5分間周期</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) 特になし</p>
<p>8. データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.02 2000/3/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <p>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</p> <p>九州地方建設局 災害対応システム</p> <p>災害内容</p> <p>災害内容を示す</p>

	<p>{道路陥没(1),橋梁破損(2),高波(3),法面崩壊(4),落石(5),岩石(6),崖崩れ(7),雪崩(8),土石流(9),越波(10),火山爆発(11),沿道火災(12),トンネル火災(13)}</p> <p>情報更新 5 分周期</p> <p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 無効データの設定</p> <p><b>Ver0.10 2001/3/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{noDetails(0),rockfall(1),landslide(2),fallenTree(3),roadDamage(4),submergedWater(5),roadCollapse(6),lackOfRoadShoulder(7),roadDamage(8),powerCut(9),lightning(10),gasExplosion(11),gasLeak(12),roadsideFire(13),roadShoulderFire(14),flood(15),mudSlide(16),pyrogenousOutflow(17),eruption(18),tsunami(19),roadCollapse(20),bridgeCollapse(21),seaWallCollapse(22),faceOfSlopeCollapse(23),disaster(24),others(25),unknown(26),invalidData(99)}」 から 「 ENUMERATED{noDetails(0),rockfall(1),landslide(2),fallenTree(3),roadDamage(4),submergedWater(5),roadCave(6),lackOfRoadShoulder(7),roadBroken(8),powerCut(9),lightning(10),gasExplosion(11),gasLeak(12),roadsideFire(13),roadShoulderFire(14),flood(15),mudSlide(16),pyrogenousOutflow(17),eruption(18),tsunami(19),roadCollapse(20),bridgeCollapse(21),seaWallCollapse(22),faceOfSlopeCollapse(23),disaster(24),others(25),unknown(26),invalidData(99)}」 へ変更した。</p>
--	--

9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事 象情報 DS_15109 災害情報
------------	--

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 災害発生箇所工区名 eventProjectSectionNameOfDisasterOccurrence ( 2 ) D E 識別コード 10070020
2 . データ定義	( 1 ) 定義 災害発生地点の工区名称を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 災害発生箇所工区名 災害発生地点の工区名称を示す 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 災害発生地点の工区名称を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期 ( 2 ) 数値的な精度 特になし ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム

	<p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) の設定方針の統一を図るため、「OCTET STRING」から「UTF8String(size(0..256))」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p><b>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15109 災害情報</b></p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 災害発生施設種別 eventDisasterOccurrenceFacilityType ( 2 ) D E 識別コード 10070021
2 . データ定義	( 1 ) 定義 被災施設の種別を示す {橋梁(0),横断歩道橋(1),共同溝 (2),開削トンネル(3),掘割道路(4),盛土 (5),擁壁(6),ロックシェッド・スノーシェッド(7),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{bridge(0),crossRoadBridge(1),sharedGutter(2),tun nel(3),forseRoad(4),banking(5),retainingWall(6),rockShedSnowShe d(7),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 災害発生施設種別 被災施設の種別を示す 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 被災施設の種別を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分 間周期 ( 2 ) 数値的な精度 特になし ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更	Ver0.01 2001/03/15

<p>履歴（変更毎に追記）</p>	<p>（１）変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b> （１）変更内容 ・ASN.1name を「DisasterOccurrenceFacilityType」から「eventDisasterOccurrenceFacilityType」へ変更した。 ・外部表現形式（データ型）の設定方針の統一を図るため、無表記から「ENUMERATED{bridge(0), crossRoadBridge(1), sharedGutter(2), tunnel(3), forseRoad(4), banking(5), retainingWall(6), rockShed/snowShed(7), invalidData(99)}」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b> （１）変更内容 ・誤記のため外部表現形式（データ型）を「ENUMERATED{bridge(0), crossRoadBridge(1), sharedGutter(2), tunnel(3), forseRoad(4), banking(5), retainingWall(6), rockShed/snowShed(7), invalidData(99)}」から「ENUMERATED{bridge(0), crossRoadBridge(1), sharedGutter(2), tunnel(3), forseRoad(4), banking(5), retainingWall(6), rockShedSnowShed(7), invalidData(99)}」へ変更した。 ・誤記のため内部表現形式（データフォーマット）を「-」から「99」へ変更した。 ・誤記のためデータ表現形式（実際の数値表現）を「-」から「0..99」へ変更した。</p>
<p>9 . 関連 D S</p>	<p>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15109 災害情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 災害発生施設数量 eventDisasterOccurrenceFacilityQuantity ( 2 ) D E 識別コード 10070022
2 . データ定義	( 1 ) 定義 被災施設の数量を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.01
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 災害発生施設数量 被災施設の数量を示す 1 整数 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 被災施設の数量を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム

9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事 象情報 DS_15109 災害情報
------------	--

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 路面被害状況 eventRoadSurfaceDamage ( 2 ) D E 識別コード 10070023
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路面の被害状況を示す {クラックの変形(1),陥没(2),局所的な盛上がり(3),目地縁部の破損(4), 段差(5),土砂(6),落石(7),浸水(8),i 無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{deformationOfCrack(1),sinking(2),localSwelling(3 ,breakOfJoint(4),bump(5),soil(6),rockFall(7),inundation(8),invalid Data(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 路面被害状況 路面の被害状況を示す {クラックの変形(1),陥没(2),局所的な盛上がり(3),目地縁部の破損 (4),段差(5)} 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 路面の被害状況を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分 間周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.10 2001/02/01  （１）変更内容  無効データの設定</p> <p>Ver0.10 2001/03/15  （１）変更内容  定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム  中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム  中部地方整備局 東海道路災害情報共有システムで使用する以下の項目の追加を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土砂(6)</li> <li>・落石(7)</li> <li>・浸水(8)</li> </ul>
<p>9 .関連DS</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15121 災害被害情報</li> <li>・10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15123 地震災害情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 路肩被害状況 eventShoulderDamage ( 2 ) D E 識別コード 10070024
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路肩の被害状況を示す {クラックの変形(1),陥没(2),段差(3),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{deformationOfCrack(1),sinking(2),bump(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 路肩被害状況 路肩の被害状況を示す {クラックの変形(1),陥没(2),段差(3)} 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 路肩の被害状況を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容 無効データの設定

	<p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p>
<p>9 . 関連 D S</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15121 災害被害情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15123 地震災害情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 法面被害状況 eventSlopeFaceDamage ( 2 ) D E 識別コード 10070025
2 . データ定義	( 1 ) 定義 法面の被害状況を示す {クラック(1),崩壊(2),落石(3),浮石(4),保護工破損(5),排水工破損(6),落石防止工破損(7),その他法面に設置された施設破損(8),流出(9),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{crack(1),collapse(2),rockfall(3),crumblingRock(4),protectionCollapse(5),drainCollapse(6),collapseOfAntiRockfallSystem(7),collapseOfOtherFaceOfSlopeFacilities(8),runoff(9),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 法面被害状況 法面の被害状況を示す {クラック(1),崩壊(2),落石(3),浮石(4),保護工破損(5),排水工破損(6),落石防止工破損(7),その他法面に設置された施設破損(8)} 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 法面の被害状況を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期 ( 2 ) 数値的な精度

	<p>( 3 ) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 無効データの設定</p> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システムで使用する以下の項目の追加を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 流出(9)</li> </ul> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部表現形式 ( データ型 ) のコード内容のうち「collapseOfAnti-rockfallSystem(7)」を「collapseOfAntiRockfallSystem(7)」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15121 災害被害情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15123 地震災害情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 橋梁破損状況 eventBridgeDamage ( 2 ) D E 識別コード 10070026
2 . データ定義	( 1 ) 定義 橋梁破損状況 {床版コンクリート亀裂(1),橋面舗装の盛上がり(2),地覆亀裂(3),高欄破損(4),伸縮継手溶接箇所の破損(5),伸縮継手の変形亀裂(6),主構部の変曲・ねじれ(7),主構部切損・亀裂(8),コンクリート桁のクラック(9),下部工破損(10),下部工沈下傾斜(11),その他添加物(占有物件)破損(12),落橋(13),橋面開き(14),橋面段差(15),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{crackInFloorConcrete(1),swellingOfPavementOfBridge(2),crackInPavementOfSurface(3),breakageOfHandrail(4),breakageOfWeldingPartOfExpansionJoint(5),deformationOfExpansionJoint(6),deformationOrTwistingOfMainStructure(7),crackInMainStructure(8),crackInConcreteSpar(9),collapseOfSubstructure(10),submersionOrSlantOfSubstructure(11),otherBreakageOfFacilities(12),fallABridge(13),openOfBridge(14),bumpOfBridge(15),invalidData(99)} 内部表現形式 (データフォーマット) 99 データ表現形式(実際の数値表現) 1..99 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 九州地方建設局 災害対応システム 橋梁破損状況 橋梁破損状況 {床版コンクリート亀裂(1),橋面舗装の盛上がり(2),地覆亀裂(3),高欄破損(4),伸縮継手溶接箇所の破損(5),伸縮継手の変形亀裂(6),主構部の変曲・ねじれ(7),主構部切損・亀裂(8),コンクリート桁のクラック(9),下部工破損(10),下部工沈下傾斜(11),その他添加物(占有物件)破損(12)}

	<p>情報更新 5 分周期</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p> <p>橋梁破損状</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>無効データの設定</p> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システムで使用する以下の項目の追加を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 落橋(13)</li> <li>・ 橋面開き(14)</li> <li>・ 橋面段差(15)</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15121 災害被害情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15123 地震災害情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 擁壁・護岸被害状況 <b>eventRetainingWallRevetmentDamage</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10070027</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 擁壁・護岸の被害状況を示す {擁壁のクラック(1),擁壁の目地切れ(2),擁壁のはらみ出し(3),擁壁の滑動(4),護岸の背面土砂のクラック空隙(5),沈下移動(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>ENUMERATED{crackInRetainingWall(1),crackInJointOfRetainingWall(2),localSwellingOfRetainingWall(3),deformationOfRetainingWall(4),crackOfBackFillOfSeaWall(5),submersion(6),invalidData(9)}</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>1..9</b> データ単位 <b>-</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.30</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2000/01/06</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/07/01</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) <b>九州地方建設局 災害対応システム</b> <b>擁壁・護岸被害状況</b> 擁壁・護岸の被害状況を示す {擁壁のクラック(1),擁壁の目地切れ(2),擁壁のはらみ出し(3),擁壁の滑動(4),護岸の背面土砂のクラック空隙(5),沈下移動(6)} 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 <b>擁壁・護岸の被害状況を示す</b> ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) <b>データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期</b> ( 2 ) 数値的な精度

	<p>( 3 ) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 無効データの設定</p> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 ・誤記のため ASN.1name を 「eventRetainingWall/RevetmentDamage」から 「eventRetainingWallRevetmentDamage」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	<p>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15121 災害被害情報</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15123 地震災害情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 横断施設被害状況 eventCrossingFacilityDamage ( 2 ) D E 識別コード 10070028
2 . データ定義	( 1 ) 定義 横断施設の被害状況を示す {横断歩道橋の桁・支柱の異常(1),横断歩道橋の桁継手部の破損(2),横断歩道橋の基礎の異常沈下(3),地下横断歩道の異常(4),地下横断歩道の排水ポンプの異常(5),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{troubleWithPoleOrSparOfPedestrianBridge(1),breakageOfJointOfPedestrianBridge(2),submersionOfFoundationOfPedestrianBridge(3),troubleWithPedestrianTunnel(4),troubleWithDrainPumpOfPedestrianTunnel(5),invalidData(9)] 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 横断施設被害状況 横断施設の被害状況を示す {横断歩道橋の桁・支柱の異常(1),横断歩道橋の桁継手部の破損(2),横断歩道橋の基礎の異常沈下(3),地下横断歩道の異常(4),地下横断歩道の排水ポンプの異常(5)} ( 2 ) データ定義内容 横断施設の被害状況を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期 ( 2 ) 数値的な精度

	<p>( 3 ) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 無効データの設定</p> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p>
9 . 関連 D S	<p>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15121 災害被害情報</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15123 地震災害情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / トンネル被害状況 eventTunnelDamage ( 2 ) D E 識別コード 10070029
2 . データ定義	( 1 ) 定義 トンネルの被害状況を示す {覆工照明機器等の破損(1),覆工の亀裂(2),漏水等の異常(3),門及び坑門 付近斜面の崩壊(4),換気装置の破損(5),照明設備の破損(6),非常用施設 の破損(7),覆面崩壊(8),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{breakageOfLiningLighting(1),crackInLining(2),le akageOfWater(3),collapseOfGateOrGateSlope(4),breakageOfVentil ation(5),breakageOfLightning(6),breakageOfEmergencyFacilities( 7),collapseOfAMask(8),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム トンネル被害状況 トンネルの被害状況を示す {覆工照明機器等の破損(1),覆工の亀裂(2),漏水等の異常(3),門及び坑 門付近斜面の崩壊(4),換気装置の破損(5),照明設備の破損(6),非常用施 設の破損(7)} 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 トンネルの被害状況を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分 間周期

	<p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 無効データの設定</p> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システムで使用する以下の項目の追加を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 覆面崩壊(8)</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15121 災害被害情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15123 地震災害情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 道路附属物被害状況 eventRoadAccessoriesDamage ( 2 ) D E 識別コード 10070030
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路附属物の被害状況を示す {照明・標識等のポール・支柱のわん曲(1),灯具取付部の破損(2),自転車駐車場の倒壊・亀裂(3),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{bendingOfLightingPoleOrRoadSigns(1),breakageOfLightingConnection(2),troubleWithBicycleParking(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 道路附属物被害状況 道路附属物の被害状況を示す {照明・標識等のポール・支柱のわん曲(1),灯具取付部の破損(2),自転車駐車場の倒壊・亀裂(3)} 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 道路附属物の被害状況を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.10 2001/02/01  （ 1 ）変更内容  無効データの設定</p> <p>Ver0.10 2001/03/15  （ 1 ）変更内容  定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。  栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p>
<p>9 .関連 D S</p>	<p>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15121 災害被害情報</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15123 地震災害情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 共同溝被害状況 eventCommonDuctDamage ( 2 ) D E 識別コード 10070031
2 . データ定義	( 1 ) 定義 共同溝の被害状況を示す {躯体の亀裂(1),継手部漏水(2),マンホール換気口の異常(3),その他排水、換気、照明、配電設備等の破損(4)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{crackInBody(1),leakageOfWaterFromJoint(2),troubleWithManhole(3),otherBreakageOfDrainageVentilationLightingElectricalSupply(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 共同溝被害状況 共同溝の被害状況を示す {躯体の亀裂(1),継手部漏水(2),マンホール換気口の異常(3),その他排水、換気、照明、配電設備等の破損(4)} 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 共同溝の被害状況を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.10 2001/02/01  （ 1 ）変更内容  無効データの設定</p> <p>Ver0.10 2001/03/15  （ 1 ）変更内容  定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。  栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>Ver0.31 2003/03/15  （ 1 ）変更内容  ・外部表現形式（データ型）のコード内容のうち  「otherBreakageOfDrainage,ventilation,lighting,electricalSupply(4)」を  「otherBreakageOfDrainageVentilationLightingElectricalSupply(4)」へ変更した。</p>
<p>9 . 関連 D S</p>	<p>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15121 災害被害情報</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15123 地震災害情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 災害検知 eventDisasterDetection                  ( 2 ) D E 識別コード 10070032</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  道路陥没の検知、橋梁破損の検知、高波検知の検知、路側の崖や法面からの落石に対して設定された条件を満たした場合に落石・崩壊を検知、路側の崖や法面からの落石に対して設定された条件を満たした場合に落石を検知、路側の崖や法面からの落石に対して設定された条件を満たした場合に崖崩れを検知、路側の崖や法面からの雪崩の検知、土石流の検知、路側から路上に対して起こった越波に対して設定された条件を満足した場合の越波を検知、火山爆発の検知、沿道火災の検知、火災の検知を示す。</p> <p>{道路陥没検知(1), 橋梁破損検知(2), 高波検知(3), 法面崩壊検知(4), 落石検知(5), 崖崩れ検知(6), なだれ検知(7), 土石流検知(8), 越波検知(9), 火山爆発検知(10), 沿道火災発生検知(11), トンネル火災発生検知(12), 無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{roadCollapse(1),bridgeDamage(2),highWaves(3),faceOfSlopeDamage(4),rockFall(5),landslide(6),snowslide(7),mudSlide(8),highSeas(9),eruption(10),roadsideFire(11),tunnelFire(12),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 99                  データ表現形式(実際の数値表現) 1..99                  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.10</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/06                  ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)                  九州地方建設局 災害対応システム</p> <p>道路陥没検知 道路陥没を検知 1 整数 情報更新 5 分周期                  橋梁破損検知 橋梁破損を検知 1 整数 情報更新 5 分周期                  高波検知 高波検知の有無を示す。 1 整数 情報更新 5 分周期</p>

	<p>法面崩壊検知 路側の崖や法面からの落石に対して設定された条件を満たした場合に落石・崩壊を検知 1 整数 情報更新 5 分周期</p> <p>落石検知 路側の崖や法面からの落石に対して設定された条件を満たした場合に落石を検知 1 整数 情報更新 5 分周期</p> <p>崖崩れ検知 路側の崖や法面からの落石に対して設定された条件を満たした場合に崖崩れを検知 1 整数 情報更新 5 分周期</p> <p>雪崩検知 路側の崖や法面からの雪崩検知の有無を示す。 整数 情報更新 5 分周期</p> <p>土石流検知 土石流検知の有無を示す。 1 整数 情報更新 5 分周期</p> <p>越波検知 路側から路上に対して起こった越波に対して設定された条件を満たした場合に越波を検知 1 整数 情報更新 5 分周期</p> <p>火山爆発検知 1 整数 情報更新 5 分周期 沿道火災発生検知 沿道火災を検知を示す。 1 整数 情報更新 5 分周期</p> <p>トンネル火災発生検知 火災を検知を示す。 1 整数 情報更新 5 分周期</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p> <p>道路陥没の検知、橋梁破損の検知、高波検知の検知、路側の崖や法面からの落石に対して設定された条件を満たした場合に落石・崩壊を検知、路側の崖や法面からの落石に対して設定された条件を満たした場合に落石を検知、路側の崖や法面からの落石に対して設定された条件を満たした場合に崖崩れを検知、路側の崖や法面からの雪崩の検知、土石流の検知、路側から路上に対して起こった越波に対して設定された条件を満たした場合の越波を検知、火山爆発の検知、沿道火災の検知、火災の検知を示す。</p> <p>( 3 ) その他</p> <p>災害の検知にかかわる情報の出力を共通化して災害検知に取りまとめた。BITSTRING で複数の災害検知の出力の必要性が考えられたが、そのケースは非常に少ないと考えて今回は ENUMERATED で定義した。</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時。災害検知時。</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法 各種災害検知デバイスによる落石検知警報装置など</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p>

記)	<p>無効データの設定</p> <p>Ver0.10 2001/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12500 自然災害 DS_12501 災害検知</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15109 災害情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 被害延長 eventRoadDamageLength ( 2 ) D E 識別コード 10070033
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路被害に係わる道路延長を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0.. 9999.9 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/08/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容 道路被害に係わる道路延長 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「99999」から「9999v9」へ変更した。 ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0.. 99999」から「0.. 9999.9」へ変更した。 ・データ単位を「0.1m」から「m」へ変更した。
9 . 関連 D S	・10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15121 災害被害情報 ・10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100



基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 被害面積 eventRoadDamageArea ( 2 ) D E 識別コード 10070034
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路被害に係わる道路面積を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0.. 9999.9 データ単位 m <sup>2</sup>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/08/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容 道路被害に係わる道路面積 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「99999」から「9999v9」へ変更した。 ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0.. 99999」から「0.. 9999.9」へ変更した。
9 . 関連 D S	・10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15121 災害被害情報 ・10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15123 地震災害情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 被害土量 eventRoadDamageSoilVolume ( 2 ) D E 識別コード 10070035
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路被害に係わる災害土量を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0.. 9999.9 データ単位 m3
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/08/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容 道路被害に係わる災害土量 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「99999」から「9999v9」へ変更した。 ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0.. 99999」から「0.. 9999.9」へ変更した。
9 . 関連 D S	・10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15121 災害被害情報 ・10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15123 地震災害情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 盛土損傷状況 eventEmbankmentDamageConditions ( 2 ) D E 識別コード 10070036
2 . データ定義	( 1 ) 定義 盛土の崩壊、流失など被害状況を示す。 { 未入力(0),崩壊(1),流出(2), 無効データ ( 9 ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{noEntry(0),collapse(1),washout(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/08/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容 盛土の崩壊、流失など被害状況。 { 未入力(0),崩壊(1),流出(2), 無効データ ( 9 ) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「 ENUMERATED{NoEntry (0), Collapse (1), Washout(2), DataInvalid (9)}」から 「 ENUMERATED{noEntry (0), collapse (1), washout(2), invalidData(9)}」へ変更した。
9 . 関連 D S	・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100

	事象情報 DS_15121 災害被害情報 ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15123 地震災害情報
--	---

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 火災状態 eventConditionOfFire ( 2 ) D E 識別コード 10070037
2 . データ定義	( 1 ) 定義 火災の状態を、消化作業中か延焼中かなどの火災状態コードに合わせて表す {消火作業中(1),延焼中(2),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{fireBeingExtinguished(1),spreading(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 火災状態 火災の状態を、消化作業中か延焼中かなどの火災状態コードに合わせて表す。 {消火作業中(1),延焼中(2)} ( 2 ) データ定義内容 火災の状態を、消化作業中か延焼中かなどの火災状態コードに合わせて表す {消火作業中(1),延焼中(2)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容 無効データの設定 Ver0.10 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項 目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事 象情報 DS__15108 火災情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 災害の概略 eventDisasterOutline ( 2 ) D E 識別コード 10070038
2 . データ定義	( 1 ) 定義 災害情報の概略を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 災害の概略 災害情報の概略を示す ( 2 ) データ定義内容 災害情報の概略を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。

	<p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..65536))」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事 象情報 DS__15109 災害情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 詳細説明 eventDisasterDetail ( 2 ) D E 識別コード 10070039
2 . データ定義	( 1 ) 定義 災害情報の詳細な説明文を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 詳細説明 災害情報の詳細な説明文を示す ( 2 ) データ定義内容 災害情報の詳細な説明文を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。

	<p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..65536))」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15109 災害情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 作業内容 eventOperationContent                  ( 2 ) D E 識別コード 10070040</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  作業の内容を作業内容コードに合わせて表わす。                  {詳細無し(0),道路施設清掃作業(1),植栽作業(2),除草作業(3),除雪作業(4),凍結防止剤散布作業(5),法面工事(6),排水作業(7),橋梁補修作業(8),舗装工事(9),造園工事(10),ガードレール工事(11),交通安全施設工事(12),交通管理施設工事(13),標識工事(14),遮音壁工事(15),事故復旧工事(16),災害復旧工事(17),トンネル内清掃点検(18),照明施設清掃点検(19),トンネル内設備工事(20),照明設備工事(21),道路施設改良工事(22),レーンマーク工事(23),集中工事(24),緊急工事(25),電気工事(26),水道工事(27),歩道工事(28),地下鉄工事(29),架橋工事(30),洞門工事(31),ガス工事(32),電話工事(33),下水道工事(34),交差点工事(35),歩道橋工事(36),情報板工事(37),防災工事(38),防護柵工事(39),スノーシェッド工事(40),トンネル工事(41),地下埋設工事(42),共同溝工事(43),電線共同溝工事(44),情報ボックス工事(45),道路改良工事(46),橋梁工事(47),高速道路工事(48),鉄道工事(49),塗装工事(50),地下横断歩道工事(51),通信工事(52),植栽工事(53),維持工事(54),修繕工事(55),調査・点検(56),清掃作業(57),その他(98),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{noDetails(0),roadFacilitiesCleaning(1),plantingWork(2),weedingWork(3),snowRemovableWorks(4),antifreezeSprayingWork(5),faceOfSlopeWork(6),drainingWork(7),bridgeRepairWork(8),pavementConstruction(9),gardeningWork(10),crashBarrierConstruction(11),trafficSafetyFacilityConstruction(12),trafficControlFacilityConstruction(13),roadSignWork(14),soundproofWallConstruction(15),accidentRestorationWork(16),disasterRestorationWork(17),cleaningAndInspectionInsideTheTunnel(18),lightingFacilityCleaningAndInspection(19),installationWorkInsideTheTunnel(20),lightingInstallationWork(21),roadFacilitiesImprovementConstruction(22),laneMarkingWork(23),intensiveConstruction(24),urgentConstruction(25),electricalWork(26),waterWork(27),pavementWork(28),undergroundConstruction(29),bridgeConstruction(30),constructionInTheCave(31),gasFitting(32),telephoneConstruction(33),sewerWork(34</p>

	<p>),intersectionWork(35),footbridgeWork(36),informationPanelWork(37),disasterMitigationWork(38),guardfenceWork(39),snowshedWork(40),tunnelWork(41),undergroundWork(42),commonDuctWork(43),communicationCableBoxWork(44),informationBoxWork(45),roadImprovementWork(46),bridgeWork(47),expresswayWork(48),railwayWork(49),paintingWork(50),undergroundCrossingWork(51),communicationWork(52),plantingConstruction(53),maintenanceWork(54),rehabilitationWork(55),check(56),cleaning(57),others(98),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 99  データ表現形式(実際の数値表現) 0..99  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded  ( 2 ) 版数 0.6</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2002/03/15  ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01</p>
5 . 最終設定者	JICE
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  ( 2 ) データ定義内容  作業の内容を作業内容コードに合わせて表わす。  ( 3 ) その他  MS との調整により DE を追加した。</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.30 2002/07/01  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のためコード ( ASN 型 ) を「 {{詳細無し(0),道路施設清掃作業(1),植栽作業(2),除草作業(3),除雪作業(4),凍結防止剤散布作業(5),法面工事(6),排水作業(7),橋梁補修作業(8),舗装工事(9),造園工事(10),ガードレール工事(11),交通安全施設工事(12),交通管理施設工事(13),標識工事(14),遮音壁工事(15),事故復旧工事(16),災害復旧工事(17),トンネル内清掃点検(18),照明施設清掃点検(19),トンネル内設備工事(20),照明設備工事(21),道路施設改良工事(22),レーンマーク工事(23),集中工事(24),緊急工事(25),電気工事(26),水道工事(27),歩道工事(28),地下鉄工</p>

	<p>事(29),架橋工事(30),洞門工事(31),ガス工事(32),電話工事(33),下水道工事(34),その他(35),無効データ(99))」から「{詳細無し(0),道路施設清掃作業(1),植栽作業(2),除草作業(3),除雪作業(4),凍結防止剤散布作業(5),法面工事(6),排水作業(7),橋梁補修作業(8),舗装工事(9),造園工事(10),ガードレール工事(11),交通安全施設工事(12),交通管理施設工事(13),標識工事(14),遮音壁工事(15),事故復旧工事(16),災害復旧工事(17),トンネル内清掃点検(18),照明施設清掃点検(19),トンネル内設備工事(20),照明設備工事(21),道路施設改良工事(22),レーンマーク工事(23),集中工事(24),緊急工事(25),電気工事(26),水道工事(27),歩道工事(28),地下鉄工事(29),架橋工事(30),洞門工事(31),ガス工事(32),電話工事(33),下水道工事(34),その他(98),無効データ(99))」へ変更した。</p> <p>・誤記のため外部表現形式(データ型)を</p> <p>「ENUMERATED{noDetails(0),roadFacilitiesCleaning(1),plantingWork(2),weedingWork(3),snowRemovableWorks(4),antifreezeSprayingWork(5),faceOfSlopeWork(6),drainingWork(7),bridgeRepairWork(8),pavementConstruction(9),gardeningWork(10),crashBarrierConstruction(11),trafficSafetyFacilityConstruction(12),trafficControlFacilityConstruction(13),roadSignWork(14),soundproofWallConstruction(15),accidentRestorationWork(16),disasterRestorationWork(17),cleaningAndInspectionInsideTheTunnel(18),lightingFacilityCleaningAndInspection(19),installationWorkInsideTheTunnel(20),lightingInstallationWork(21),roadFacilitiesImprovementConstruction(22),laneMarkingWork(23),intensiveConstruction(24),urgentConstruction(25),electricalWork(26),waterWork(27),pavementWork(28),undergroundConstruction(29),bridgeConstruction(30),constructionInTheCave(31),gasFitting(32),telephoneConstruction(33),sewerWork(34),others(98),invalidData(99))」から</p> <p>「ENUMERATED{noDetails(0),roadFacilitiesCleaning(1),plantingWork(2),weedingWork(3),snowRemovableWorks(4),antifreezeSprayingWork(5),faceOfSlopeWork(6),drainingWork(7),bridgeRepairWork(8),pavementConstruction(9),gardeningWork(10),crashBarrierConstruction(11),trafficSafetyFacilityConstruction(12),trafficControlFacilityConstruction(13),roadSignWork(14),soundproofWallConstruction(15),accidentRestorationWork(16),disasterRestorationWork(17),cleaningAndInspectionInsideTheTunnel(18),lightingFacilityCleaningAndInspection(19),installationWorkInsideTheTunnel(20),lightingInstallationWork(21),roadFacilitiesImprovementConstructio</p>
--	--

	<p>n(22),laneMarkingWork(23),intensiveConstruction(24),urgentConstruction(25),electricalWork(26),waterWork(27),pavementWork(28),undergroundConstruction(29),bridgeConstruction(30),constructionInTheCave(31),gasFitting(32),telephoneConstruction(33),sewerWork(34),others(98),invalidData(99)}」へ変更した。</p> <p>Ver0.6 2005/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>リアルタイム路上規制入力システム（新道路情報提供システム）からの要求により、以下の変更（コード追加）をおこなった。</p> <p>コード ASN 型を「{詳細無し(0),道路施設清掃作業(1),植栽作業(2),除草作業(3),除雪作業(4),凍結防止剤散布作業(5),法面工事(6),排水作業(7),橋梁補修作業(8),舗装工事(9),造園工事(10),ガードレール工事(11),交通安全施設工事(12),交通管理施設工事(13),標識工事(14),遮音壁工事(15),事故復旧工事(16),災害復旧工事(17),トンネル内清掃点検(18),照明施設清掃点検(19),トンネル内設備工事(20),照明設備工事(21),道路施設改良工事(22),レーンマーク工事(23),集中工事(24),緊急工事(25),電気工事(26),水道工事(27),歩道工事(28),地下鉄工事(29),架橋工事(30),洞門工事(31),ガス工事(32),電話工事(33),下水道工事(34),その他(98),無効データ(99)}」から「{詳細無し(0),道路施設清掃作業(1),植栽作業(2),除草作業(3),除雪作業(4),凍結防止剤散布作業(5),法面工事(6),排水作業(7),橋梁補修作業(8),舗装工事(9),造園工事(10),ガードレール工事(11),交通安全施設工事(12),交通管理施設工事(13),標識工事(14),遮音壁工事(15),事故復旧工事(16),災害復旧工事(17),トンネル内清掃点検(18),照明施設清掃点検(19),トンネル内設備工事(20),照明設備工事(21),道路施設改良工事(22),レーンマーク工事(23),集中工事(24),緊急工事(25),電気工事(26),水道工事(27),歩道工事(28),地下鉄工事(29),架橋工事(30),洞門工事(31),ガス工事(32),電話工事(33),下水道工事(34),交差点工事(35),歩道橋工事(36),情報板工事(37),防災工事(38),防護柵工事(39),スノーシェッド工事(40),トンネル工事(41),地下埋設工事(42),共同溝工事(43),電線共同溝工事(44),情報ボックス工事(45),道路改良工事(46),橋梁工事(47),高速道路工事(48),鉄道工事(49),塗装工事(50),地下横断歩道工事(51),通信工事(52),植栽工事(53),維持工事(54),修繕工事(55),調査・点検(56),清掃作業(57),その他(98),無効データ(99)}」に変更した。外部表現形式を</p> <p>「ENUMERATED{noDetails(0),roadFacilitiesCleaning(1),plantingWork(2),weedingWork(3),snowRemovableWorks(4),antifreezeSprayingWork(5),faceOfSlopeWork(6),drainingWork(7),bridgeRepairWor</p>
--	--

	<p>k(8),pavementConstruction(9),gardeningWork(10),crashBarrierConstruction(11),trafficSafetyFacilityConstruction(12),trafficControlFacilityConstruction(13),roadSignWork(14),soundproofWallConstruction(15),accidentRestorationWork(16),disasterRestorationWork(17),cleaningAndInspectionInsideTheTunnel(18),lightingFacilityCleaningAndInspection(19),installationWorkInsideTheTunnel(20),lightingInstallationWork(21),roadFacilitiesImprovementConstruction(22),laneMarkingWork(23),intensiveConstruction(24),urgentConstruction(25),electricalWork(26),waterWork(27),pavementWork(28),undergroundConstruction(29),bridgeConstruction(30),constructionInTheCave(31),gasFitting(32),telephoneConstruction(33),sewerWork(34),others(98),invalidData(99)}」から</p> <p>「ENUMERATED{noDetails(0),roadFacilitiesCleaning(1),plantingWork(2),weedingWork(3),snowRemovableWorks(4),antifreezeSprayingWork(5),faceOfSlopeWork(6),drainingWork(7),bridgeRepairWork(8),pavementConstruction(9),gardeningWork(10),crashBarrierConstruction(11),trafficSafetyFacilityConstruction(12),trafficControlFacilityConstruction(13),roadSignWork(14),soundproofWallConstruction(15),accidentRestorationWork(16),disasterRestorationWork(17),cleaningAndInspectionInsideTheTunnel(18),lightingFacilityCleaningAndInspection(19),installationWorkInsideTheTunnel(20),lightingInstallationWork(21),roadFacilitiesImprovementConstruction(22),laneMarkingWork(23),intensiveConstruction(24),urgentConstruction(25),electricalWork(26),waterWork(27),pavementWork(28),undergroundConstruction(29),bridgeConstruction(30),constructionInTheCave(31),gasFitting(32),telephoneConstruction(33),sewerWork(34),intersectionWork(35),footbridgeWork(36),informationPanelWork(37),disasterMitigationWork(38),guardfenceWork(39),snowshedWork(40),tunnelWork(41),undergroundWork(42),commonDuctWork(43),communicationCableBoxWork(44),informationBoxWork(45),roadImprovementWork(46),bridgeWork(47),expresswayWork(48),railwayWork(49),paintingWork(50),undergroundCrossingWork(51),communicationWork(52),plantingConstruction(53),maintenanceWork(54),rehabilitationWork(55),check(56),cleaning(57),others(98),invalidData(99)}」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15106 工事情報 DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 復旧概要 eventRestorationOutline ( 2 ) D E 識別コード 10070041
2 . データ定義	( 1 ) 定義 対策内容の説明、対策行程を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 復旧概要 対策内容の説明、対策行程を示す ( 2 ) データ定義内容 対策内容の説明、対策行程を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。

	<p style="text-align: center;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式(データ型)を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..65536))」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15109 災害情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15124 地震災害復旧情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / トンネル火災発生検知 eventTunnelFireDetection ( 2 ) D E 識別コード 10070042
2 . データ定義	( 1 ) 定義 トンネル内における車両火災などの検知を火災発生検知コードに合わせて表す  {未検知(0),検知(1),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{notDetected(0),detected(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : トンネル火災発生検知 トンネル内における車両火災などの検知を火災発生検知コードに合わせて表す {未検知(0),検知(1)} ( 2 ) データ定義内容 トンネル内における車両火災などの検知を火災発生検知コードに合わせて表す {未検知(0),検知(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容 無効データの設定 Ver0.10 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項 目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム
9 . 関連 D S	・ 10000 個別システム用 D S _12000 環境観測データ D S _12300 トンネル内状況 D S _12303 トンネル火災 ・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 D S _15100 事象情報 D S _15108 火災情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 沿道火災 eventOutlineInformationRoadsideFire ( 2 ) D E 識別コード 10070043
2 . データ定義	( 1 ) 定義 沿道における大規模な火災の有無などを示す。 { 無し(0),有り(1), 無効データ ( 9 ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{notAvailable(0),available(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/08/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容 沿道における大規模な火災の有無など。 { 無し(0),有り(1), 無効データ ( 9 ) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{NotAvailable ( 0 ), Available ( 1 ), DataInvalid ( 9 ) } 」 から 「 ENUMERATED{notAvailable ( 0 ), available ( 1 ), invalidData(9)} 」 へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15123 地震災害情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 火災処理状況 eventHandlingConditions ( 2 ) D E 識別コード 10070044
2 . データ定義	( 1 ) 定義 火災の処理状況を、火災処理状況コードに合わせて表わす。 {詳細なし(0),消火作業中(1),延焼中(2),鎮火(3),その他(98),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{detailsUnknown(0),fireBeingExtinguished(1),fireSpreading(2),putOut(3),others(98),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) ( 2 ) データ定義内容 火災の処理状況を、火災処理状況コードに合わせて表わす。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.31 2003/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) のコード番号に誤記があったため、「ENUMERATED{detailsUnknown(0),fireBeingExtinguished(17),fireSpreading(18),putOut(20),others(98),invalidData(99)}」から「ENUMERATED{detailsUnknown(0),fireBeingExtinguished(1),fireSpreading(2),putOut(3),others(98),invalidData(99)}」へ変更した。

9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事 象情報 DS__15108 火災情報
------------	---

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 事故形態 eventAccidentPattern                  ( 2 ) D E 識別コード 10070045</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  事故の形態を、事故形態コードに合わせて表わす。車両や構造物にぶつかった場合を「衝突」、接触との区別は角度等で適宜判断する。前方の車両の後部に後方からぶつかった場合又は、第一当事者が追突したとき、追突されたときを「追突」、防護柵、強調高欄、アイランド、法面、その他構造物、分離帯等に乗りに上げた場合を「乗り上げ」、車両上に他の車両が乗り上げても衝突とする。車両が、防護柵、橋梁高欄、アイランド、その他構造物、分離帯等の構造物を乗り越えて（突破）して完全に壊れた場合を「突破」。( JH )                  {詳細なし(0),衝突(1),追突(2),接触(3),乗り上げ(4),乗り越え(5),突破(6),れき過(7),横転(8),転覆(9),横転・転覆(10),追突・横転(11),転落(12),転倒(13),荷崩れ(14),施設接触・衝突(15),車両火災(16),車両事故(17),人身事故(18),物損事故(19),再検分(20),その他(98),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{detailsUnknown(0),collision(1),rearEndCollision(2),minorCollision(3),runningInto(4),runningThrough(5),breakingThrough(6),runningOver(7),turningSideways(8)overturning(9),turningSidewaysOverturning(10),rearEndCollisionTurningSideways(11),falling(12),stumbling(13),collapseOfCargo(14),collidingWithFacility(15),vehicleFire(16),carAccident(17),accidentInvolvingInjuryDeath(18),accidentInvolvingDamageToProperty(19),reinspection(20),others(98),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.61</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/12                  ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  インテリジェント情報板システムタスクフォース、OD 交通データ</p>

	<p>計測・予測システムタスクフォース(H10年度道路通信標準における検討結果)</p> <p>日本道路公団 交通情報交換インターフェース仕様書</p> <p>データ名：事故形態</p> <p>定義：事故の形態を示すコード</p> <p>{ 1:衝突, 2:追突, 3:接触, 4:乗り上げ, 5:突破, 6:横転・転覆, 7:転落, 8:追突・横転, 99:その他 }</p> <p>事故イベントフォーマット</p> <p>首都公団 首都公団交通管制システムインターフェース仕様書</p> <p>データ名：形態</p> <p>41:衝突, 42:追突, 43:接触, 44:横転, 45:転覆, 46:転落, 47:転倒, 49:車両火災, 50:乗り越え, 51:れき過, 52:荷崩れ, 54:再検分, 55:不明</p> <p>異常事態イベント 事故</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p> <p>事故の形態を、事故形態コードに合わせて表わす。車両や構造物にぶつかった場合を「衝突」、接触との区別は角度等で適宜判断する。前方の車両の後部に後方からぶつかった場合又は、第一当事者が追突したとき、追突されたときを「追突」、防護柵、強調高欄、アイランド、法面、その他構造物、分離帯等に乗り上げた場合を「乗り上げ」、車両上に他の車両が乗り上げて衝突とする。車両が、防護柵、橋梁高欄、アイランド、その他構造物、分離帯等の構造物を乗り越えて(突破)して完全に壊れた場合を「突破」。( JH )</p> <p>{詳細なし(0),衝突(1),追突(2),接触(3), 乗り上げ(4),乗り越え(5),突破(6),れき過(7), 横転(8),転覆(9),横転・転覆(10), 追突・横転(11),転落(12),転倒(13), 荷崩れ(14),施設接触・衝突(15), 車両火災(16),車両事故(17),人身事故(18), 物損事故(19),再検分(20),その他(98), 不明(99)}</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :</p>

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>V0.02/2000/01/20(y)  （ 1 ） その他（ 変更時の検討内容など ）  初期設定における表現では のため、変更内容のように訂正を行った。</p> <p>Ver0.10 2001/02/01  （ 1 ） 変更内容  無効データの設定</p> <p>Ver0.10 2001/3/15  （ 1 ） 変更内容  ・ 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。  栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  （ 1 ） 変更内容  ・ 誤記のため外部表現形式（ データ型 ） を  「 ENUMERATED{detaillsUnknown(0),collision(1),rear-endCollision(2),minorCollision(3),runningInto(4),runningThrough(5),breakingThrough(6),runningOver(7),turningSideways(8)overturning(9),turningSideways/Overturning(10),rear-endCollision/TurningSideways(11),falling(12),stumbling(13),collapseOfCargo(14),collidingWithFacility(15),vehicleFire(16),carAccident(17),accidentInvolvingInjury/Death(18),accidentInvolvingDamageToProperty(19),reinspection(20),others(98),invalidData(99)}」 から  「 ENUMERATED{detaillsUnknown(0),collision(1),rearEndCollision(2),minorCollision(3),runningInto(4),runningThrough(5),breakingThrough(6),runningOver(7),turningSideways(8)overturning(9),turningSidewaysOverturning(10),rearEndCollisionTurningSideways(11),falling(12),stumbling(13),collapseOfCargo(14),collidingWithFacility(15),vehicleFire(16),carAccident(17),accidentInvolvingInjuryDeath(18),accidentInvolvingDamageToProperty(19),reinspection(20),others(98),invalidData(99)}」 へ変更した。</p>

	<p>Ver0.61 2005/07/27</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) の変更を行った。</p> <p>外部表現形式を</p> <p>「 ENUMERATED{detailsUnknown(0),collision(1),rearEndCollision(2),minorCollision(3),runningInto(4),runningThrough(5),breakingThrough(6),runningOver(7),turningSideways(8)overturning(9),turningSidewaysOverturning(10),rearEndCollisionTurningSideways(11),falling(12),stumbling(13),collapseOfCargo(14),collidingWithFacility(15),vehicleFire(16),carAccident(17),accidentInvolvingInjuryDeath(18),accidentInvolvingDamageToProperty(19),reinspection(20),others(98),invalidData(99)}」から</p> <p>「 ENUMERATED{detailsUnknown(0),collision(1),rearEndCollision(2),minorCollision(3),runningInto(4),runningThrough(5),breakingThrough(6),runningOver(7),turningSideways(8)overturning(9),turningSidewaysOverturning(10),rearEndCollisionTurningSideways(11),falling(12),stumbling(13),collapseOfCargo(14),collidingWithFacility(15),vehicleFire(16),carAccident(17),accidentInvolvingInjuryDeath(18),accidentInvolvingDamageToProperty(19),reinspection(20),others(98),invalidData(99)}」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15102 交通事故情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 事故対象物 eventAccidentObject ( 2 ) D E 識別コード 10070046
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事故対象物を、事故対象物コードに合わせて表わす。 {走行車両(1),防護壁(2),中央分離帯(3),法面(4),トンネル壁(5),道路施設(6), 路上障害物(7),道路外(8),歩行者(9),該当無し(10),斜面(11),ガードレール (12),防護柵(13),無効データ(98),その他(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{movingVehicle(1),protectiveWall(2),medianStrip( 3),slopeSurface(4),tunnelWall(5),roadFacility(6),roadSurfaceObsta cle(7),outsideRoad(8),pedestrian(9),nothingCorresponding(10),slop e(11),guardRail(12),protectiveFence(13),invalidData(98),others(99) } 内部表現形式 (データフォーマット) 99 データ表現形式(実際の数値表現) 1..99 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/10 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) インテリジェント情報板システムタスクフォース(H10 年度道路通信標準における検討結果) 日本道路公団 交通情報交換インターフェース仕様書 データ名：事故対象物 定義：事故の対象物の種別を示すコード { 1:走行車両, 2:防護壁, 3:中央分離帯, 4:方面, 5:トンネル壁, 6:道路施設, 7:路上障害物, 8:道路外, 9:歩行者, 10:該当無し, 11:斜面, 12:ガードレール, 99:その他 } 事故イベントフォーマット 首都公団 首都公団交通管制システムインターフェース仕様書 データ名：事故対象物 { 1:中央分離帯, 2:道路障害物, 3:施設, 4:車両, 5:人, 6:道路外, 7:

	<p>落下物, 8:その他, - 1:不明, 0:なし}</p> <p>異常事態イベント 事故</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p> <p>事故対象物を、事故対象物コードに合わせて表わす。</p> <p>{走行車両(1),防護壁(2),中央分離帯(3), 法面(4),トンネル壁(5),道路施設(6), 路上障害物(7),道路外(8),歩行者(9), 該当無し(10),斜面(11),ガードレール(12), その他(99)}</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>無効データの設定</p> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) のコード内容のうち「 protectiveWall(13) 」を「 protectiveFence(13) 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15102 交通事故情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 事故処理状況 eventAccidentHandlingConditions                  ( 2 ) D E 識別コード 10070047</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  事故の処理状況を、事故処理状況コードに合わせて表わす。( 1 桁分類 )                  {詳細なし(0),処理中(1),待機中(2),検分中(3),連絡済(4),修理完了(5),牽引中(6),検分終了+事故車移動中(7),検分終了+散乱物取除中(8),検分終了+油処理作業中(9),検分終了(10),事故車移動中(11),負傷者救助中(12),レッカー作業中(13),散乱物取除中(14),油処理作業中(15),規制解除作業中(16),消火作業中(17),延焼中(18),再検分(19),調整中(20),その他(98),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{detailsUnknown(0),dealingWithTheSituation(1),standingBy(2),inspecting(3),reported(4),repairsCompleted(5),beingTowed(6),inspectionCompleteAndAccidentVehicleBeingRemoved(7),inspectionCompleteAndScatteredArticlesBeingRemoved(8),inspectionCompleteAndSpiltOilBeingTreated(9),inspectionCompleted(10),accidentVehicleBeingRemoved(11),injuredBeingRescued(12),wreckerInOperation(13),scatteredArticlesBeingRemoved(14),spiltOilBeingTreated(15),restrictionsToBeLiftedSoon(16),fireBeingExtinguished(17),fireSpreading(18),reinspecting(19),adjusting(20),others(98),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.61</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/10                  ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  インテリジェント情報板システムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 )                  関東地方建設局 道路交通情報システム</p>

	<p>データ名：障害処理状況</p> <p>定義：事象及び規制の障害処理の状況を示す。</p> <p>{ 調査中(1)、救助中(2)、処理中(10)、レッカ-作業中(20)、移動中(21)、散乱物取除(30)、油処理(31)、検分中(40)、規制解除作業(50)、その他(62)、情報なし(63) }</p> <p>日本道路公団 交通情報交換インターフェース仕様書</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p> <p>( 3 ) その他</p>
<p>7 .データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>無効データの設定</p> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.61 2005/07/27</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) の変更を行った。</p> <p>外部表現形式を</p> <p>「 ENUMERATED{detailsUnknown(0),dealingWithTheSituation(1),standingBy(2),inspecting(3),reported(4),repairsCompleted(5),beingTowed(6),inspectioncompleteAndAccidentVehicleBeingRemoved(7),inspectionCompleteAndScatteredArticlesBeingRemoved(8),inspectionCompleteAndSpiltOilBeingTreated(9),inspectionCompleted(10),accidentVehicleBeingRemoved(11),injuredBeingRescued(12),wreckerInOperation(13),scatteredArticlesBeingRemoved(14),spiltOilBeingTreated(15),restrictionsToBeLiftedSoon(16),fireBeingExtinguis</p>

	<p>hed(17),fireSpreading(18),reinspecting(19),adjusting(20),others(98),invalidData(99}}」から</p> <p>「ENUMERATED{detailsUnknown(0),dealingWithTheSituation(1),standingBy(2),inspecting(3),reported(4),repairsCompleted(5),beingTowed(6),inspectionCompleteAndAccidentVehicleBeingRemoved(7),inspectionCompleteAndScatteredArticlesBeingRemoved(8),inspectionCompleteAndSpiltOilBeingTreated(9),inspectionCompleted(10),accidentVehicleBeingRemoved(11),injuredBeingRescued(12),wreckerInOperation(13),scatteredArticlesBeingRemoved(14),spiltOilBeingTreated(15),restrictionsToBeLiftedSoon(16),fireBeingExtinguished(17),fireSpreading(18),reinspecting(19),adjusting(20),others(98),invalidData(99}}」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15102 交通事故情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 死者数 eventNumbersOfFatalInjuriesDue ( 2 ) D E 識別コード 10070048
2 . データ定義	( 1 ) 定義 交通事故による死亡人数。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 人
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 交通事故による死亡人数。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15102 交通事故情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 中傷者数 eventNumbersOfMediumInjuriesDue ( 2 ) D E 識別コード 10070049
2 . データ定義	( 1 ) 定義 交通事故による中傷人数。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 人
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 交通事故による中傷人数。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15102 交通事故情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 重傷者数 eventNumbersOfSeriousInjuriesDue ( 2 ) D E 識別コード 10070050
2 . データ定義	( 1 ) 定義 交通事故による重傷人数。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 人
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 交通事故による重傷人数。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15102 交通事故情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 軽傷者数 eventNumbersOfSlightInjuriesDue ( 2 ) D E 識別コード 10070051
2 . データ定義	( 1 ) 定義 交通事故による軽傷人数。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 人
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 交通事故による軽傷人数。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15102 交通事故情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 規制原因 eventRestrictionCause                  ( 2 ) D E 識別コード 10070052</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  通行規制を行なう原因事象を大枠で示したものの。                  {原因事象無し(0),事故(1),火災(2),故障車(3),路上障害物(4),工事(5),作業(6),行事等(7),気象条件(8),災害等(9),地震警戒宣言(10),その他(14),不明(15),雨(16),雪(17),霧(18),濃霧(19),凍結(20),横風(21),強風(22),暴風(23),地震(24),落下物(25),渋滞(26),工事予定(27),雷雨(28),風雨(29),暴風雨(30),積雪(31),吹雪(32),地吹雪(33),高波(34),高潮(35),橋決壊(36),路肩決壊(37),路面決壊(38),道路決壊(39),堤防決壊(40),法面決壊(41),除雪作業(42),津波(43),警報(44),注意報(45),事前通行規制(46),長期工事(47),爆発(48),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{noCauseOfEvent(0),accident(1),fire(2),brokenDownVehicle(3),roadObstacle(4),construction(5),operations(6),entertainmentEtc(7),weatherConditions(8),disaster(9),seismicAlert(10),others(14),unknown(15),rain(16)snow(17),mist(18),fog(19),freezing(20),sideWind(21),strongWind(22),storm(23),earthquake(24),fallenObject(25),trafficJam(26),constructionPlan(27),thunderstorm(28),windAndRain(29),strongWindAndRain(30),fallenSnow(31),snowstorm(32),snowstormBlownUpFromTheGroundByTheWind(33),highWaves(34),floodTide(35),bridgeCollapse(36),roadShoulderCollapse(37),surfaceCollapse(38),roadCollapse(39),seaWallCollapse(40),faceOfSlopeCollapse(41),snowRemovalOperation(42),tsunami(43),alert(44),warning(45),beforeRegulationOfTraffic(46),aLongConstruction(47),detonation(48),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15                  ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO

<p>6 .初期データ定義 内容</p>	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)          J H 東京第一管理局交通管制システム          J H 東京第二管理局交通管制システム          1:雨, 2:雪, 3:霧, 4:凍結, 5:横風, 6:地震, 7:事故, 8:工事, 9:火災,          10:災害, 11:落下物, 12:故障車, 13:渋滞(混雑時)14:工事予定, 15:地震警戒宣言, 16:雷雨, 17:風雨, 18:積雪, 19:吹雪, 20:高波, 21:除雪(作業)通行止, 22:津波(警報)通行止 99:その他 交通情報交換インターフェース基準仕様書          参考資料 交通情報交換インターフェース基準仕様書          関東地建 東京国道道路情報システム          原因事象          障害の原因を示す。複数の原因事象が存在する場合は、最も主要な事象を提供する。          { 0 : 原因事象なし、 1 : 事故、 2 : 火災、 3 : 故障車、 4 : 路上障害物、 5 : 工事、 6 : 作業、 7 : 行事等、 8 : 気象、 9 : 災害、 10 : 地震警戒宣言、 14 : その他、 15 : 不明 }          参考資料 関東地建 道路交通情報システム仕様書          * 規制発生原因内容          規制発生原因内容を示す          {01 ~ 30} 参考資料 関東地建 東京国道道路情報システム仕様書          道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )          インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )          コード定義 ( コード名称 : 交通規制 原因コード )          雨 雪 霧 濃霧 凍結 横風 強風 暴風 地震 事故 工事          火災          災害 落下物 故障車 渋滞 工事予定          地震警戒宣言 雷雨 風雨 暴風雨 積雪 吹雪 地吹雪 高波          高潮 橋決壊 路肩決壊 路面決壊 道路決壊、堤防決壊、法面決壊          除雪作業 津波          警報 注意報          O D 交通量データ計測・予測情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )          ( 2 ) データ定義内容          通行規制を行なう原因内容をイベント単位で示したもの。          ( 3 ) その他</p>
--------------------------	---

<p>7 .データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p><b>Ver0.02 2000/01/21</b></p> <p>( 1 ) 内容変更</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のコードを追加した</li> <li>16 : 雨、17 : 雪、18 : 霧、19 : 濃霧、20 : 凍結、21 : 横風、22 : 強風、23 : 暴風、24 : 地震、25 : 落下物、26 : 渋滞、27 : 工事予定、28 : 雷雨、29 : 風雨、30 : 暴風雨、31 : 積雪、32 : 吹雪、33 : 地吹雪、34 : 高波、35 : 高潮、36 : 橋決壊、37 : 路肩決壊、38 : 路面決壊、39 : 道路決壊、40 : 堤防決壊、41 : 法面決壊、42 : 除雪作業、43 : 津波、44 : 警報、45 : 注意報</li> </ul> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タスクフォースによる定義の充足</li> </ul> <p><b>Ver0.03 2000/02/03</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容を以下のように変更した。</li> <li>「通行規制を行なう原因事象を大枠で示したもの。」</li> </ul> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <p>参考文献 : 道路交通の管理と運用</p> <p><b>Ver0.04 2000/02/18</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展開ガイドライン 東北地方建設局 道路関連情報事前情報提供パッケージの規制原因と定義や品質が共通であることを確認し、共通化した。当パッケージの定義は次の通り。</li> </ul> <p>データ周期 5分周期</p> <p><b>Ver0.05 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p>

	<p>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</p> <p>日本道路公団 高速バス情報提供システム  規制原因 原因となる事象  1：原因事象なし、2：気象条件、3：災害、4：事故、5：工事、6：行事、7：故障車、8：路上障害物、9：不明</p> <p>九州地方建設局 災害対応システム  規制原因事象 規制原因を示す。  {原因事象なし(1),気象条件(2),災害(3),事故(4),工事(5),行事(6),故障車(7)&lt;路上障害物(8),不明(9)} 情報更新 5分周期</p> <p>東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム  原因事象 {原因事象なし(1)、気象条件(2)、災害(3)、事故(4)、工事(5)、行事(6)、故障車(7)、路上障害物(8)、不明(9)} 5分周期</p> <p>四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム  原因事象 {原因事象なし(1)、気象条件(2)、災害(3)、事故(4)、工事(5)、行事(6)、故障車(7)、路上障害物(8)、不明(9)} 5分周期</p> <p>北海道開発局 他主体接続システム  規制原因  {落石発生(1)、落石の恐れ(2)、土砂崩落発生(3)、土砂崩落の恐れ(4)、大雨(5)、降雪(6)、吹雪(7)、高波(8)、路面冠水(9)、路面凍結(10)、雪崩発生(11)、雪崩の恐れ(12)、橋脚破損(13)、倒木(14)、復旧工事(15)、事故処理(16)、その他(17)}</p> <p><b>Ver0.10 2001/02/01</b>  (1) 変更内容</p> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b>  (1) 変更内容  ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム  中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b>  (1) 変更内容  ・「規制原因」、「原因事象詳細」のコード内容が類似しており、統合化すべき内容であるためひとつのデータディクショナリ「原因事象詳</p>
--	--

	<p>細」に統合することとしていたが、「原因事象詳細」との違いを明確にし、登録ステータスを「invalid」から「Recorded」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード番号が「01、02、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」のように降り直した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p><b>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15105 通行規制情報</b></p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1. DE 名称	<p>(1) クラス名 / DE 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 原因事象詳細 eventCauseDetails                  (2) DE 識別コード 10070053</p>
2. データ定義	<p>(1) 定義                  規制原因の事象内容を詳細に示したもの。                  1 : 自然渋滞、2 : 交通集中渋滞、3 : 物見・脇見渋滞、101 : 車両事故、102 : 人身事故、103 : 物損事故故障車、104 : 横転事故、105 : 衝突事故、106 : 追突事故、107 : 接触事故、108 : 乗り上げ事故、109 : 突破事故、110 : 横転覆事故、111 : 転落事故、112 : 施設接触・衝突事故、201 : 車両火災、202 : 路面火災、203 : 中央分離帯火災、204 : トンネル火災、205 : 路肩火災、206 : 沿道火災、207 : 斜面火災、208 : 法面火災、209 : 道路脇施設火災、301 : パンク車両、401 : 落下物、402 : 荷崩れ、403 : 散乱物、404 : 流出物、405 : オイル漏れ、406 : 道路障害、407 : 人、408 : 動物、501 : 電気工事、502 : ガス工事、503 : 水道工事、504 : 舗装工事、505 : 歩道工事、506 : 電話工事、507 : 地下鉄工事、508 : 下水道工事、509 : 法面工事、510 : 架橋工事、511 : 道路工事、512 : 造園工事、513 : 標識工事、514 : ガードレール工事、515 : 交通安全施設工事、516 : 交通管理施設工事、517 : 遮音壁工事、518 : 事故復旧工事、519 : 災害工事、520 : トンネル内設備工事、521 : 洞門工事、522 : 照明設備工事、523 : レーンマーク工事、524 : 道路施設工事、525 : 集中工事、526 : 工事予定、527 : 長期工事、528 : 道路改良工事、529 : 交差点工事、530 : 橋梁工事、531 : 維持工事、532 : 修繕工事、533 : 防護柵工事、534 : 歩道橋工事、535 : 共同溝工事、536 : 電線共同溝工事、537 : 情報ボックス工事、538 : 地下横断歩道工事、539 : 地下埋設物工事、540 : 防災工事、541 : スノーシット工事、542 : 情報板工事、543 : 塗装工事、544 : 通信工事、545 : 鉄道工事、546 : 高速道路工事、547 : 植栽工事、548 : 災害復旧、549 : トンネル工事、550 : 除雪工事、601 : 道路施設清掃作業、602 : 樹木の伐採、603 : 植栽作業、604 : 除草作業、605 : 除雪作業、606 : 凍結防止剤散布作業、607 : 法面作業、608 : 排水作業、0609 : 橋架補修作業、0610 : トンネル内清掃点検、0611 : 照明設備清掃点検、0612 : レーンマーク作業、0613 : 低速車作業、614 :</p>

	<p>点検作業、615：清掃作業、616：調査・点検、701：御警衛、702：催し物、703：パレード、704：祭礼、705：デモ、706：歩行者天国、707：マラソン、708：博覧会、709：警備、710：国賓来日に伴う警備、801：雪、802：風雪、803：大雪、804：吹雪、805：雪崩、806：積雪、807：凍結、808：強風、809：横風、810：霧、811：雷、812：シャーベット、813：圧雪、814：雷雨、815：雨、816：風雨、817：大雨、818：台風、819：洪水、820：河川氾濫、821：波浪、822：高潮、823：高波、824：越波、825：津波、826：噴火、827：土石流、828：決壊、829：地震、830：地吹雪、831：濃霧、832：暴風、833：暴風雨、834：警報、835：注意報、836：飛砂、901：土砂崩れ、902：落石、903：道路冠水、904：冠水、905：道路陥没、906：道路損壊、907：倒木、908：ガス爆発、909：ガス漏れ、910：停電、911：落雷、912：橋決壊、913：路面決壊、914：路肩決壊、915：堤防決壊、916：法面決壊、917：爆発、918：事前通行規制、1000：不明、9999：無効データ</p> <p>(2) データの表現</p> <p>外部表現形式 (データ型)</p> <p>ENUMERATED{naturalCongestion(1),bottleneckCongestion(2),lookingSideways(3),accidentInvolvingVehicle(101),accidentInvolvingPeople(102),accidentInvolvingObject(103),accidentInvolvingOverturning(104),accidentInvolvingHeadOnCollision(105),accidentByRearEndCollision(106),accidentInvolvingCollision(107),accidentInvolvingOverRiding(108),accidentInvolvingBreak(109),accidentInvolvingRollingOver(110),accidentInvolvingFalling(111),accidentInvolvingCollisionWithFacilities(112),vehicleFire(201),roadFire(202),medianStripFire(203),tunnelFire(204),roadShoulderFire(205),roadsideFire(206),slopeFire(207),slopeSurfaceFire(208),roadFacilitiesFire(209),vehicleWithFlatTyre(301),fallenObject(401),droppedCargo(402),scatteredCargo(403),spiltCargo(404),oilLeak(405),obstacle(406),person(407),animal(408),electricalWork(501),gasFitting(502),waterWork(503),pavingWork(504),pavementWork(505),telephoneConstruction(506),undergroundConstruction(507),sewerWork(508),faceOfSlopeWork(509),bridgeConstruction(510),roadWork(511),gardeningWork(512),roadSignWork(513),crashBarrierConstruction(514),trafficS</p>
--	---

	<p>afetyFacilityConstruction(515),trafficControlFacilityConstruction(516),soundproofWallConstruction(517),accidentRestorationWork(518),disasterRestorationWork(519),installationWorkInsideTheTunnel(520),constructionInTheCave(521),lightingInstallationWork(522),laneMarkingWork(523),roadFacilitiesConstruction(524),intensiveWork(525),constructionPlan(526),longTermConstruction(527),roadImprovementWork(528),intersectionWork(529),bridgeWork(530),maintenanceWork(531),rehabilitationWork(532),guardfenceWork(533),footbridgeWork(534),commonDuctWork(535),communicationCableBoxWork(536),informationBoxWork(537),undergroundCrossingWork(538),undergroundWork(539),disasterMitigationWork(540),snowshedWork(541),informationPanelWork(542),paintingWork(543),communicationWork(544),railwayWork(545),expresswayWork(546),plantingConstruction(547),disasterRecovery(548),tunnelWork(549),snowRemovalWork(550),roadFacilitiesCleaning(601),treeCutting(602),plantingWork(603),weedingWork(604),snowRemovalOperation(605),antifreezeSprayingWork(606),faceOfSlopeOperation(607),drainingWork(608),bridgeRepairwork(609),cleaningAndInspectionInsideTheTunnel(610),lightingFacilityCleaningAndInspection(611),laneMarkingOperating(612),slowCarOperation(613),inspectionWork(614),cleaning(615),check(616),vipGuard(701),event(702),parade(703),festival(704),demo(705),vehicleFreePromenade(706),marathon(707),exhibition(708),guard(709),guardForStateGuest(710),snow(801),windAndSnow(802),heavySnow(803),snowstorm(804),avalanche(805),snowfall(806),freezing(807),storm(808),sideWind(809),fog(810),thunder(811),slush(812),compressedSnow(813),thunderstorm(814),rain(815),windAndRain(816),heavyRain(817),typhoon(818),flood(819),riverFlooding(820),wave(821),floodTide(822),highWaves(823),highFlowWave(824),tsunami(825),eruption(826),mudSlide(827),collapse(828),earthquake(829),blizzard(830),denseFog(831),strongWind(832),strongWindAndRain(833),alert(834),warning(835),shiftingSand(836),landslide(901),rockfall(902),floodedRoad(903),overheadFlood(904),roadCollapse(905),roadDamage(906),fallenTree(907),gasExplosion(908),gasLeak(909),powerCut(910),lightning(911),bridgeCollapse(912),surfaceCollapse(913),roadShoulderCollapse(914),seaWallCollapse(915),faceOfSlopeCollapse(916),explosion(917),advanceTheRegulationOfPassage(918),unknown(1000),invalidData(9999)</p>
--	--

	} 内部表現形式 (データフォーマット) 9999 データ表現形式(実際の数値表現) 0..9999 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.61
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27
5 . 最終設定者	JICE
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 関東地建 東京国道道路情報システム 0 0 0 0 : 詳細無し、0 0 1 : 自然渋滞、0 0 0 2 : 交通集中渋滞、 0 0 0 3 : 物見・脇見渋滞、0 0 0 4 : その他、0 0 0 5 : 不明、0 1 0 0 : 詳細無し、0 1 0 1 : 車両事故、0 1 0 2 : 人身事故、0 1 0 3 : 物損事故故障車、0 1 0 4 : 横転事故、0 1 0 5 : 衝突事故、0 1 0 6 : 追突事故、0 1 0 7 : 接触事故、0 1 0 8 : 乗り上げ事故、 0 1 0 9 : 突破事故、0 1 1 0 : 横転転覆事故、0 1 1 1 : 転落事故、 0 1 1 2 : 施設接触・衝突事故、0 1 1 3 : 不明、0 2 0 0 : 詳細無し、 0 2 0 1 : 車両火災、0 2 0 2 : 路面火災、0 2 0 3 : 中央分離帯火 災、0 2 0 4 : トンネル火災、0 2 0 5 : 路肩火災、0 2 0 6 : 沿道 火災、0 2 0 7 : 斜面火災、0 2 0 : 法面火災、0 2 0 9 : 道路脇施 設火災、0 2 1 0 : 不明、0 3 0 0 : 詳細無し、0 3 0 1 : パンク車両、 0 3 0 2 : 不明、0 4 0 0 : 詳細無し、落下物、0 4 0 2 : 荷崩れ、0 4 0 3 : 散乱物、 0 4 0 4 : 流出物、0 4 0 5 : オイル漏れ、0 4 0 6 : 道路障害、0 4 0 7 : 人、0 4 0 8 : 動物、0 4 0 9 : 不明、0 5 0 0 : 詳細無し、 0 5 0 1 : 電気工事、0 5 0 2 : ガス工事、0 5 0 3 : 水道工事、0 5 0 4 : 舗装工事、0 5 0 5 : 歩道工事、0 5 0 6 : 電話工事、0 5 0 7 : 地下鉄工事、0 5 0 8 : 下水道工事、0 5 0 9 : 法面工事、0 5 1 0 : 架橋工事、0 5 1 1 : 道路工事、0 5 1 4 : 造園工事、0 5 1 5 : 標識工事、0 5 1 6 : ガードレール工事、0 5 1 7 : 交通安全 施設工事、0 5 1 8 : 交通管理施設工事、0 5 1 9 : 遮音壁工事、0 5 2 0 : 事故復旧工事、0 5 2 1 : 災害工事、0 5 2 2 : トンネル内 設備工事、0 5 2 3 : 洞門工事、0 5 2 4 : 照明設備工事、0 5 2 5 : レーンマーク工事、0 5 2 6 : 道路施設工事、0 5 2 7 : 集中工事、 0 5 2 8 : 不明、0 6 0 0 : 詳細無し、0 6 0 1 : 道路施設清掃作業、 0 6 0 2 : 樹木の伐採、0 6 0 3 : 植栽作業、0 6 0 4 : 除草作業、

	<p>0605：除雪作業、0606：凍結防止剤散布作業、0607：法面作業、0608：排水作業、0609：橋架補修作業、0610：トンネル内清掃点検、0611：照明設備清掃点検、0612：レーンマーク作業、0613：低速車作業、0614：点検作業、0615：不明、0700：詳細無し、0701：御警衛、0702：催し物、0703：パレード、0704：祭礼、0705：デモ、0706：歩行者天国、0707：マラソン、0708：博覧会、0709：警備、0710：国賓来日に伴う警備、0711：不明、0800：詳細無し、0801：雪、0802：風雪、0803：大雪、0804：吹雪、0805：雪崩、0806：積雪、0807：凍結、0808：強風、0809：横風、0810：霧、0811：雷、0812：シャーベット、0813：圧雪、0814：雷雨、0815：雨、0816：風雨、0817：大雨、0818：台風、0819：洪水、0820：河川氾濫、0821：波浪、0822：高潮、0823：高波、0824：越波、0825：津波、0826：噴火、0827：土石流、0828：決壊、0829：地震、0830：地吹雪、0831：不明、0900：詳細無し、0901：土砂崩れ、0902：落石、0903：道路冠水、0904：冠水、0905：道路陥没、0906：道路損壊、0907：倒木、0908：ガス爆発、0909：ガス漏れ、0910：停電、0911：落雷、0912：不明、1000：詳細無し、1001：不明、1400：詳細無し、1401：不明</p> <p>参考資料 関東地建 道路交通情報システム仕様書</p> <p>(2) データ定義内容 規制原因の事象内容を詳細に示したもの。</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性) データ生成は随時、データ更新は5分間</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2：データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/3/15</p> <p>(1) 変更内容 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システムで必要とする以下の項目の追加を行った。</p>

- ・事前通行規制
- ・長期工事
- ・爆発

Ver0.20 2002/03/15

(1) 変更内容

・規制原因の詳細だけを表すよう、コードを「0000：渋滞、0001：自然渋滞、0002：交通集中渋滞、0003：物見・脇見渋滞、0100：事故、0101：車両事故、0102：人身事故、0103：物損事故故障車、0104：横転事故、0105：衝突事故、0106：追突事故、0107：接触事故、0108：乗り上げ事故、0109：突破事故、0110：横転転覆事故、0111：転落事故、0112：施設接触・衝突事故、0200：火災、0201：車両火災、0202：路面火災、0203：中央分離帯火災、0204：トンネル火災、0205：路肩火災、0206：沿道火災、0207：斜面火災、0208：法面火災、0209：道路脇施設火災、0300：故障車、0301：パンク車両、0400：路上障害物、0401：落下物、0402：荷崩れ、0403：散乱物、0404：流出物、0405：オイル漏れ、0406：道路障害、0407：人、0408：動物、0500：工事、0501：電気工事、0502：ガス工事、0503：水道工事、0504：舗装工事、0505：歩道工事、0506：電話工事、0507：地下鉄工事、0508：下水道工事、0509：法面工事、0510：架橋工事、0511：道路工事、0512：造園工事、0513：標識工事、0514：ガードレール工事、0515：交通安全施設工事、0516：交通管理施設工事、0517：遮音壁工事、0518：事故復旧工事、0519：災害工事、0520：トンネル内設備工事、0521：洞門工事、0522：照明設備工事、0523：レーンマーク工事、0524：道路施設工事、0525：集中工事、0526：工事予定、0527：長期工事、0600：作業、0601：道路施設清掃作業、0602：樹木の伐採、0603：植栽作業、0604：除草作業、0605：除雪作業、0606：凍結防止剤散布作業、0607：法面作業、0608：排水作業、0609：橋架補修作業、0610：トンネル内清掃点検、0611：照明設備清掃点検、0612：レーンマーク作業、0613：低速車作業、0614：点検作業、0700：行事等、0701：御警衛、0702：催し物、0703：パレード、0704：祭礼、0705：デモ、0706：歩行者天国、0707：マラ

	<p> ソソ、0708：博覧会、0709：警備、0710：国賓来日に伴う警備、0800：気象条件、0801：雪、0802：風雪、0803：大雪、0804：吹雪、0805：雪崩、0806：積雪、0807：凍結、0808：強風、0809：横風、0810：霧、0811：雷、0812：シャーベット、0813：圧雪、0814：雷雨、0815：雨、0816：風雨、0817：大雨、0818：台風、0819：洪水、0820：河川氾濫、0821：波浪、0822：高潮、0823：高波、0824：越波、0825：津波、0826：噴火、0827：土石流、0828：決壊、0829：地震、0830：地吹雪、0831：濃霧、0832：暴風、0833：暴風雨、0834：警報、0835：注意報、0900：災害等、0901：土砂崩れ、0902：落石、0903：道路冠水、0904：冠水、0905：道路陥没、0906：道路損壊、0907：倒木、0908：ガス爆発、0909：ガス漏れ、0910：停電、0911：落雷、0912：橋決壊、0913：路面決壊、0914：路肩決壊、0915：堤防決壊、0916：法面決壊、0917：爆発、0918：事前通行規制、1000：不明、9999：無効データ」から「0001：自然渋滞、0002：交通集中渋滞、0003：物見・脇見渋滞、0101：車両事故、0102：人身事故、0103：物損事故故障車、0104：横転事故、0105：衝突事故、0106：追突事故、0107：接触事故、0108：乗り上げ事故、0109：突破事故、0110：横転転覆事故、0111：転落事故、0112：施設接触・衝突事故、0201：車両火災、0202：路面火災、0203：中央分離帯火災、0204：トンネル火災、0205：路肩火災、0206：沿道火災、0207：斜面火災、0208：法面火災、0209：道路脇施設火災、0301：パンク車両、0401：落下物、0402：荷崩れ、0403：散乱物、0404：流出物、0405：オイル漏れ、0406：道路障害、0407：人、0408：動物、0501：電気工事、0502：ガス工事、0503：水道工事、0504：舗装工事、0505：歩道工事、0506：電話工事、0507：地下鉄工事、0508：下水道工事、0509：法面工事、0510：架橋工事、0511：道路工事、0512：造園工事、0513：標識工事、0514：ガードレール工事、0515：交通安全施設工事、0516：交通管理施設工事、0517：遮音壁工事、0518：事故復旧工事、0519：災害工事、0520：トンネル内設備工事、0521：洞門工事、0522：照明設備工事、0523：レーンマーク工事、0524：道路施設工事、0525： </p>
--	---

	<p>集中工事、0526：工事予定、0527：長期工事、0601：道路施設清掃作業、0602：樹木の伐採、0603：植栽作業、0604：除草作業、0605：除雪作業、0606：凍結防止剤散布作業、0607：法面作業、0608：排水作業、0609：橋架補修作業、0610：トンネル内清掃点検、0611：照明設備清掃点検、0612：レーンマーク作業、0613：低速車作業、0614：点検作業、0701：御警衛、0702：催し物、0703：パレード、0704：祭礼、0705：デモ、0706：歩行者天国、0707：マラソン、0708：博覧会、0709：警備、0710：国賓来日に伴う警備、0801：雪、0802：風雪、0803：大雪、0804：吹雪、0805：雪崩、0806：積雪、0807：凍結、0808：強風、0809：横風、0810：霧、0811：雷、0812：シャーベット、0813：圧雪、0814：雷雨、0815：雨、0816：風雨、0817：大雨、0818：台風、0819：洪水、0820：河川氾濫、0821：波浪、0822：高潮、0823：高波、0824：越波、0825：津波、0826：噴火、0827：土石流、0828：決壊、0829：地震、0830：地吹雪、0831：濃霧、0832：暴風、0833：暴風雨、0834：警報、0835：注意報、0901：土砂崩れ、0902：落石、0903：道路冠水、0904：冠水、0905：道路陥没、0906：道路損壊、0907：倒木、0908：ガス爆発、0909：ガス漏れ、0910：停電、0911：落雷、0912：橋決壊、0913：路面決壊、0914：路肩決壊、0915：堤防決壊、0916：法面決壊、0917：爆発、0918：事前通行規制、1000：不明、9999：無効データ」へ変更した。</p> <p>・コード変更に伴い、外部表現形式を 「ENUMERATED{trafficJam(0000),naturalCongestion(0001),bottleneckCongestion(0002),lookingSideways(0003),accident(0100),accidentInvolvingVehicle(0101),accidentInvolvingPeople(0102),accidentInvolvingObject(0103),accidentInvolvingOverturning(0104),accidentInvolvingHeadOnCollision(0105),accidentByRearEndCollision(0106),accidentInvolvingCollision(0107),accidentInvolvingOverriding(0108),accidentInvolvingBreak(0109),accidentInvolvingRollingOver(0110),accidentInvolvingFalling(0111),accidentInvolvingCollisionWithFacilities(0112),fire(0200),vehicleFire(0201),roadFire(0202),medianStripFire(0203),tunnelFire(0204),roadShoulderFire(0205),roadsideFire(0206),slopeFire(0207),slopeSurfaceFire(0208),roadFacil</p>
--	--

	<p>itiesFire(0209),brokenDownVehicle(0300),vehicleWithFlatTyre(0301),roadObstacle(0400),fallenObject(0401),droppedCargo(0402),scatteredCargo(0403),spiltCargo(0404),oilLeak(0405),obstacle(0406),person(0407),animal(0408),construction(0500),electricalWork(0501),gasFitting(0502),waterWork(0503),pavingWork(0504),pavementWork(0505),telephoneConstruction(0506),undergroundConstruction(0507),sewerWork(0508),faceOfSlopeWork(0509),bridgeConstruction(0510),roadWork(0511),gardeningWork(0512),roadSignWork,(0513),crashBarrierConstruction(0514),trafficSafetyFacilityConstruction(0515),trafficControlFacilityConstruction(0516),soundproofWallConstruction(0517),accidentRestorationWork(0518),disasterRestorationWork(0519),installationWorkInsideTheTunnel(5020),constructionInTheCave(0521),lightingInstallationWork(0522),laneMarkingWork(0523),roadFacilitiesConstruction(0524),intensiveWork(0525),constructionPlan(0526),longTermConstruction(0527),operations(0600),roadFacilitiesCleaning(0601),treeCutting(0602),plantingWork(0603),weedingWork(0604),snow-removalOperation(0605),antifreezeSprayingWork(0606),faceOfSlopeOperation(0607),drainingWork(0608),bridgeRepairwork(0609),cleaningAndInspectionInsideTheTunnel(0610),lightingFacilityCleaningAndInspection(0611),laneMarkingWork(0612),slowCarOperation(0613),inspectionWork(0614),entertainmentEtc(0700),vipGuard(0701),event(0702),parade(0703),festival(0704),demo(0705),vehicleFreePromenade(0706),marathon(0707),exhibition(0708),guard(0709),guardForStateGuest(0710),weatherConditions(0800),snow(0801),windAndSnow(0802),heavySnow(0803),snowstorm(0804),avalanche(0805),snowfall(0806),freezing(0807),storm(0808),sideWind(0809),fog(0810),thunder(0811),slush(0812),compressedSnow(0813),thunderstorm(0814),rain(0815),windAndRain(0816),heavyRain(0817),typhoon(0818),flood(0819),riverFlooding(0820),wave(0821),floodTide(0822),highWaves(0823),highFlowWave(0824),tsunami(0825),eruption(0826),mudSlide(0827),collapse(0828),earthquake(0829),blizzard(0830),fog(0831),strongWind(0832),strongWindAndRain(0833),alert(0834),warning(0835),disaster(0900),landslide(0901),rockfall(0902),floodedRoad(0903),flood(0904),roadCollapse(0905),roadDamage(0906),fallenTree(0907),gasExplosion(0908),gasLeak(0909),powerCut(0910),lightning(0911),bridgeCollapse(0912),surfaceCollapse(0913),roadSh</p>
--	---

	<p>oulderCollapse(0914),seaWallCollapse(0915),faceOfSlopeCollapse(0916),explosion(0917),advanceTheRegulationOfPassage(0918),unknown(1000),invalidData(9999)」から</p> <p>「ENUMERATED{naturalCongestion(0001),bottleneckCongestion(0002),lookingSideways(0003),accidentInvolvingVehicle(0101),accidentInvolvingPeople(0102),accidentInvolvingObject(0103),accidentInvolvingOverturning(0104),accidentInvolvingHeadOnCollision(0105),accidentByRearEndCollision(0106),accidentInvolvingCollision(0107),accidentInvolvingOver-riding(0108),accidentInvolvingBreak(0109),accidentInvolvingRollingOver(0110),accidentInvolvingFalling(0111),accidentInvolvingCollisionWithFacilities(0112),vehicleFire(0201),roadFire(0202),medianStripFire(0203),tunnelFire(0204),roadShoulderFire(0205),roadsideFire(0206),slopeFire(0207),slopeSurfaceFire(0208),roadFacilitiesFire(0209),vehicleWithFlatTyre(0301),fallenObject(0401),droppedCargo(0402),scatteredCargo(0403),spiltCargo(0404),oilLeak(0405),obstacle(0406),person(0407),animal(0408),electricalWork(0501),gasFitting(0502),waterWork(0503),pavingWork(0504),pavementWork(0505),telephoneConstruction(0506),undergroundConstruction(0507),sewerWork(0508),faceOfSlopeWork(0509),bridgeConstruction(0510),roadWork(0511),gardeningWork(0512),roadSignWork,(0513),crashBarrierConstruction(0514),trafficSafetyFacilityConstruction(0515),trafficControlFacilityConstruction(0516),soundproofWallConstruction(0517),accidentRestorationWork(0518),disasterRestorationWork(0519),installationWorkInsideTheTunnel(5020),constructionInTheCave(0521),lightingInstallationWork(0522),laneMarkingWork(0523),roadFacilitiesConstruction(0524),intensiveWork(0525),constructionPlan(0526),longTermConstruction(0527),roadFacilitiesCleaning(0601),treeCutting(0602),plantingWork(0603),weedingWork(0604),snow-removalOperation(0605),antifreezeSprayingWork(0606),faceOfSlopeOperation(0607),drainingWork(0608),bridgeRepairwork(0609),cleaningAndInspectionInsideTheTunne(0610),lightingFacilityCleaningAndInspection(0611),laneMarkingWork(0612),slowCarOperation(0613),inspectionWork(0614),vipGuard(0701),event(0702),parade(0703),festival(0704),demo(0705),vehicleFreePromenade(0706),marathon(0707),exhibition(0708),guard(0709),guardForStateGuest(0710),snow(0801),windAndSnow(0802),heavySnow(0803),snowstorm(0804),avalanche(0805),snow</p>
--	--

fall(0806),freezing(0807),storm(0808),sideWind(0809),fog(0810),th under(0811),slush(0812),compressedSnow(0813),thunderstorm(0814),rain(0815),windAndRain(0816),heavyRain(0817),typhoon(0818), flood(0819),riverFlooding(0820),wave(0821),floodTide(0822),highW aves(0823),highFlowWave(0824),tsunami(0825),eruption(0826),mu dSlide(0827),collapse(0828),earthquake(0829),blizzard(0830),fog (0831),strongWind(0832),strongWindAndRain(0833),alert(0834),w arning(0835),landslide(0901),rockfall(0902),floodedRoad(0903),floo d(0904),roadCollapse(0905),roadDamage(0906),fallenTree(0907),ga sExplosion(0908),gasLeak(0909),powerCut(0910),lightning(0911),b ridgeCollapse(0912),surfaceCollapse(0913),roadShoulderCollapse( 0914),seaWallCollapse(0915),faceOfSlopeCollapse(0916),explosion( 0917),advanceTheRegulationOfPassage(0918),unknown(1000),inva lidData(9999)}」へ変更した。

Ver0.30 2002/07/01

( 1 ) 変更内容

・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を

「ENUMERATED{naturalCongestion(0001),bottleneckCongestion (0002),lookingSideways(0003),accidentInvolvingVehicle(0101),acci dentInvolvingPeople(0102),accidentInvolvingObject(0103),accident InvolvingOverturning(0104),accidentInvolvingHeadOnCollision(01 05),accidentByRearEndCollision(0106),accidentInvolvingCollision( 0107),accidentInvolvingOver-riding(0108),accidentInvolvingBreak( 0109),accidentInvolvingRollingOver(0110),accidentInvolvingFallin g(0111),accidentInvolvingCollisionWithFacilities(0112),vehicleFire (0201),roadFire(0202),medianStripFire(0203),tunnelFire(0204),roa dShoulderFire(0205),roadsideFire(0206),slopeFire(0207),slopeSurf aceFire(0208),roadFacilitiesFire(0209),vehicleWithFlatTyre(0301), fallenObject(0401),droppedCargo(0402),scatteredCargo(0403),spilt Cargo(0404),oilLeak(0405),obstacle(0406),person(0407),animal(04 08),electricalWork(0501),gasFitting(0502),waterWork(0503),paving Work(0504),pavementWork(0505),telephoneConstruction(0506),un dergroundConstruction(0507),sewerWork(0508),faceOfSlopeWork( 0509),bridgeConstruction(0510),roadWork(0511),gardeningWork(0 512),roadSignWork,(0513),crashBarrierConstruction(0514),trafficS afetyFacilityConstruction(0515),trafficControlFacilityConstruction

	<p>(0516),soundproofWallConstruction(0517),accidentRestorationWork(0518),disasterRestorationWork(0519),installationWorkInsideTheTunnel(5020),constructionInTheCave(0521),lightingInstallationWork(0522),laneMarkingWork(0523),roadFacilitiesConstruction(0524),intensiveWork(0525),constructionPlan(0526),longTermConstruction(0527),roadFacilitiesCleaning(0601),treeCutting(0602),plantingWork(0603),weedingWork(0604),snow-removalOperation(0605),antifreezeSprayingWork(0606),faceOfSlopeOperation(0607),drainingWork(0608),bridgeRepairwork(0609),cleaningAndInspectionInsideTheTunne(0610),lightingFacilityCleaningAndInspection(0611),laneMarkingWork(0612),slowCarOperation(0613),inspectionWork(0614),vipGuard(0701),event(0702),parade(0703),festival(0704),demo(0705),vehicleFreePromenade(0706),marathon(0707),exhibition(0708),guard(0709),guardForStateGuest(0710),snow(0801),windAndSnow(0802),heavySnow(0803),snowstorm(0804),avalanche(0805),snowfall(0806),freezing(0807),storm(0808),sideWind(0809),fog(0810),thunder(0811),slush(0812),compressedSnow(0813),thunderstorm(0814),rain(0815),windAndRain(0816),heavyRain(0817),typhoon(0818),flood(0819),riverFlooding(0820),wave(0821),floodTide(0822),highWaves(0823),highFlowWave(0824),tsunami(0825),eruption(0826),mudSlide(0827),collapse(0828),earthquake(0829),blizzard(0830),fog(0831),strongWind(0832),strongWindAndRain(0833),alert(0834),warning(0835),landslide(0901),rockfall(0902),floodedRoad(0903),flood(0904),roadCollapse(0905),roadDamage(0906),fallenTree(0907),gasExplosion(0908),gasLeak(0909),powerCut(0910),lightning(0911),bridgeCollapse(0912),surfaceCollapse(0913),roadShoulderCollapse(0914),seaWallCollapse(0915),faceOfSlopeCollapse(0916),explosion(0917),advanceTheRegulationOfPassage(0918),unknown(1000),invalidData(9999)}」から</p> <p>「ENUMERATED{naturalCongestion(0001),bottleneckCongestion(0002),lookingSideways(0003),accidentInvolvingVehicle(0101),accidentInvolvingPeople(0102),accidentInvolvingObject(0103),accidentInvolvingOverturning(0104),accidentInvolvingHeadOnCollision(0105),accidentByRearEndCollision(0106),accidentInvolvingCollision(0107),accidentInvolvingOverRiding(0108),accidentInvolvingBreak(0109),accidentInvolvingRollingOver(0110),accidentInvolvingFalling(0111),accidentInvolvingCollisionWithFacilities(0112),vehicleFire</p>
--	--

	<p>(0201),roadFire(0202),medianStripFire(0203),tunnelFire(0204),roadShoulderFire(0205),roadsideFire(0206),slopeFire(0207),slopeSurfaceFire(0208),roadFacilitiesFire(0209),vehicleWithFlatTyre(0301),fallenObject(0401),droppedCargo(0402),scatteredCargo(0403),spiltCargo(0404),oilLeak(0405),obstacle(0406),person(0407),animal(0408),electricalWork(0501),gasFitting(0502),waterWork(0503),pavingWork(0504),pavementWork(0505),telephoneConstruction(0506),undergroundConstruction(0507),sewerWork(0508),faceOfSlopeWork(0509),bridgeConstruction(0510),roadWork(0511),gardeningWork(0512),roadSignWork,(0513),crashBarrierConstruction(0514),trafficSafetyFacilityConstruction(0515),trafficControlFacilityConstruction(0516),soundproofWallConstruction(0517),accidentRestorationWork(0518),disasterRestorationWork(0519),installationWorkInsideTheTunnel(5020),constructionInTheCave(0521),lightingInstallationWork(0522),laneMarkingWork(0523),roadFacilitiesConstruction(0524),intensiveWork(0525),constructionPlan(0526),longTermConstruction(0527),roadFacilitiesCleaning(0601),treeCutting(0602),plantingWork(0603),weedingWork(0604),snowRemovalOperation(0605),antifreezeSprayingWork(0606),faceOfSlopeOperation(0607),drainingWork(0608),bridgeRepairwork(0609),cleaningAndInspectionInsideTheTunne(0610),lightingFacilityCleaningAndInspection(0611),laneMarkingOperating(0612),slowCarOperation(0613),inspectionWork(0614),vipGuard(0701),event(0702),parade(0703),festival(0704),demo(0705),vehicleFreePromenade(0706),marathon(0707),exhibition(0708),guard(0709),guardForStateGuest(0710),snow(0801),windAndSnow(0802),heavySnow(0803),snowstorm(0804),avalanche(0805),snowfall(0806),freezing(0807),storm(0808),sideWind(0809),fog(0810),thunder(0811),slush(0812),compressedSnow(0813),thunderstorm(0814),rain(0815),windAndRain(0816),heavyRain(0817),typhoon(0818),flood(0819),riverFlooding(0820),wave(0821),floodTide(0822),highWaves(0823),highFlowWave(0824),tsunami(0825),eruption(0826),mudSlide(0827),collapse(0828),earthquake(0829),blizzard(0830),denseFog(0831),strongWind(0832),strongWindAndRain(0833),alert(0834),warning(0835),landslide(0901),rockfall(0902),floodedRoad(0903),overheadFlood(0904),roadCollapse(0905),roadDamage(0906),fallenTree(0907),gasExplosion(0908),gasLeak(0909),powerCut(0910),lightni</p>
--	---

ng(0911),bridgeCollapse(0912),surfaceCollapse(0913),roadShoulderCollapse(0914),seaWallCollapse(0915),faceOfSlopeCollapse(0916),explosion(0917),advanceTheRegulationOfPassage(0918),unknown(1000),invalidData(9999)}」へ変更した。

**Ver0.31 2003/03/15**

(1) 変更内容

・コード番号が「0001、0002、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」のように降り直した。

**Ver0.61 2005/07/27**

(1) 変更内容

リアルタイム路上規制入力システム（新道路情報提供システム）からの要求により、以下の変更（コード追加）をおこなった。また、誤記のため外部表現形式（データ型）の変更を行った。

コード ASN 型を「1：自然渋滞、2：交通集中渋滞、3：物見・脇見渋滞、101：車両事故、102：人身事故、103：物損事故故障車、104：横転事故、105：衝突事故、106：追突事故、107：接触事故、108：乗り上げ事故、109：突破事故、110：横転覆事故、111：転落事故、112：施設接触・衝突事故、201：車両火災、202：路面火災、203：中央分離帯火災、204：トンネル火災、205：路肩火災、206：沿道火災、207：斜面火災、208：法面火災、209：道路脇施設火災、301：パンク車両、401：落下物、402：荷崩れ、403：散乱物、404：流出物、405：オイル漏れ、406：道路障害、407：人、408：動物、501：電気工事、502：ガス工事、503：水道工事、504：舗装工事、505：歩道工事、506：電話工事、507：地下鉄工事、508：下水道工事、509：法面工事、510：架橋工事、511：道路工事、512：造園工事、513：標識工事、514：ガードレール工事、515：交通安全施設工事、516：交通管理施設工事、517：遮音壁工事、518：事故復旧工事、519：災害工事、520：トンネル内設備工事、521：洞門工事、522：照明設備工事、523：レーンマーク工事、524：道路施設工事、525：集中工事、526：工事予定、527：長期工事、601：道路施設清掃作業、602：樹木の伐採、603：植栽作業、604：除草作業、605：除雪作業、606：凍結防止剤散布作業、607：法面作業、608：排水作業、0609：橋架補修作業、0

	<p>610：トンネル内清掃点検、0611：照明設備清掃点検、0612：レーンマーク作業、0613：低速車作業、614：点検作業、701：御警衛、702：催し物、703：パレード、704：祭礼、705：デモ、706：歩行者天国、707：マラソン、708：博覧会、709：警備、710：国賓来日に伴う警備、801：雪、802：風雪、803：大雪、804：吹雪、805：雪崩、806：積雪、807：凍結、808：強風、809：横風、810：霧、811：雷、812：シャーベット、813：圧雪、814：雷雨、815：雨、816：風雨、817：大雨、818：台風、819：洪水、820：河川氾濫、821：波浪、822：高潮、823：高波、824：越波、825：津波、826：噴火、827：土石流、828：決壊、829：地震、830：地吹雪、831：濃霧、832：暴風、833：暴風雨、834：警報、835：注意報、901：土砂崩れ、902：落石、903：道路冠水、904：冠水、905：道路陥没、906：道路損壊、907：倒木、908：ガス爆発、909：ガス漏れ、910：停電、911：落雷、912：橋決壊、913：路面決壊、914：路肩決壊、915：堤防決壊、916：法面決壊、917：爆発、918：事前通行規制、1000：不明、9999：無効データ」から「1：自然渋滞、2：交通集中渋滞、3：物見・脇見渋滞、101：車両事故、102：人身事故、103：物損事故故障車、104：横転事故、105：衝突事故、106：追突事故、107：接触事故、108：乗り上げ事故、109：突破事故、110：横転転覆事故、111：転落事故、112：施設接触・衝突事故、201：車両火災、202：路面火災、203：中央分離帯火災、204：トンネル火災、205：路肩火災、206：沿道火災、207：斜面火災、208：法面火災、209：道路脇施設火災、301：パンク車両、401：落下物、402：荷崩れ、403：散乱物、404：流出物、405：オイル漏れ、406：道路障害、407：人、408：動物、501：電気工事、502：ガス工事、503：水道工事、504：舗装工事、505：歩道工事、506：電話工事、507：地下鉄工事、508：下水道工事、509：法面工事、510：架橋工事、511：道路工事、512：造園工事、513：標識工事、514：ガードレール工事、515：交通安全施設工事、516：交通管理施設工事、517：遮音壁工事、518：事故復旧工事、519：災害工事、520：トンネル内設備工事、521：洞門工事、522：照明設備工事、523：レーンマーク工事、524：道路施設工事、525：集中工事、526：工事予定、527：長期</p>
--	---

	<p>工事、528：道路改良工事、529：交差点工事、530：橋梁工事、531：維持工事、532：修繕工事、533：防護柵工事、534：歩道橋工事、535：共同溝工事、536：電線共同溝工事、537：情報ボックス工事、538：地下横断歩道工事、539：地下埋設物工事、540：防災工事、541：スノーシート工事、542：情報板工事、543：塗装工事、544：通信工事、545：鉄道工事、546：高速道路工事、547：植栽工事、548：災害復旧、549：トンネル工事、550：除雪工事、601：道路施設清掃作業、602：樹木の伐採、603：植栽作業、604：除草作業、605：除雪作業、606：凍結防止剤散布作業、607：法面作業、608：排水作業、0609：橋架補修作業、0610：トンネル内清掃点検、0611：照明設備清掃点検、0612：レーンマーク作業、0613：低速車作業、614：点検作業、615：清掃作業、616：調査・点検、701：御警衛、702：催し物、703：パレード、704：祭礼、705：デモ、706：歩行者天国、707：マラソン、708：博覧会、709：警備、710：国賓来日に伴う警備、801：雪、802：風雪、803：大雪、804：吹雪、805：雪崩、806：積雪、807：凍結、808：強風、809：横風、810：霧、811：雷、812：シャーベット、813：圧雪、814：雷雨、815：雨、816：風雨、817：大雨、818：台風、819：洪水、820：河川氾濫、821：波浪、822：高潮、823：高波、824：越波、825：津波、826：噴火、827：土石流、828：決壊、829：地震、830：地吹雪、831：濃霧、832：暴風、833：暴風雨、834：警報、835：注意報、836：飛砂、901：土砂崩れ、902：落石、903：道路冠水、904：冠水、905：道路陥没、906：道路損壊、907：倒木、908：ガス爆発、909：ガス漏れ、910：停電、911：落雷、912：橋決壊、913：路面決壊、914：路肩決壊、915：堤防決壊、916：法面決壊、917：爆発、918：事前通行規制、1000：不明、9999：無効データ」に変更した。外部表現形式を</p> <p>「ENUMERATED{naturalCongestion(1),bottleneckCongestion(2),lookingSideways(3),accidentInvolvingVehicle(101),accidentInvolvingPeople(102),accidentInvolvingObject(103),accidentInvolvingOverturning(104),accidentInvolvingHeadOnCollision(105),accidentByRearEndCollision(106),accidentInvolvingCollision(107),accidentInvolvingOverRiding(108),accidentInvolvingBreak(109),accidentInvolvi</p>
--	--

	<p>ngRollingOver(110),accidentInvolvingFalling(111),accidentInvolvingCollisionWithFacilities(112),vehicleFire(201),roadFire(202),medianStripFire(203),tunnelFire(0204),roadShoulderFire(205),roadsideFire(206),slopeFire(207),slopeSurfaceFire(208),roadFacilitiesFire(209),vehicleWithFlatTyre(301),fallenObject(401),droppedCargo(402),scatteredCargo(403),spiltCargo(404),oilLeak(405),obstacle(406),person(407),animal(408),electricalWork(501),gasFitting(502),waterWork(503),pavingWork(504),pavementWork(505),telephoneConstruction(506),undergroundConstruction(507),sewerWork(508),faceOfSlopeWork(509),bridgeConstruction(510),roadWork(511),gardeningWork(512),roadSignWork,(513),crashBarrierConstruction(514),trafficSafetyFacilityConstruction(515),trafficControlFacilityConstruction(516),soundproofWallConstruction(517),accidentRestorationWork(518),disasterRestorationWork(519),installationWorkInsideTheTunnel(520),constructionInTheCave(521),lightingInstallationWork(522),laneMarkingWork(523),roadFacilitiesConstruction(524),intensiveWork(525),constructionPlan(526),longTermConstruction(527),roadFacilitiesCleaning(601),treeCutting(602),plantingWork(603),weedingWork(604),snowRemovalOperation(605),antifreezeSprayingWork(606),faceOfSlopeOperation(607),drainingWork(608),bridgeRepairwork(609),cleaningAndInspectionInsideTheTunne(610),lightingFacilityCleaningAndInspection(611),laneMarkingOperating(612),slowCarOperation(613),inspectionWork(614),vipGuard(701),event(702),parade(703),festival(704),demo(705),vehicleFreePromenade(706),marathon(707),exhibition(708),guard(709),guardForStateGuest(710),snow(801),windAndSnow(802),heavySnow(803),snowstorm(804),avalanche(805),snowfall(806),freezing(807),storm(808),sideWind(809),fog(810),thunder(811),slush(812),compressedSnow(813),thunderstorm(814),rain(815),windAndRain(816),heavyRain(817),typhoon(818),flood(819),riverFlooding(820),wave(821),floodTide(822),highWaves(823),highFlowWave(824),tsunami(825),eruption(826),mudSlide(827),collapse(828),earthquake(829),blizzard(830),denseFog(831),strongWind(832),strongWindAndRain(833),alert(834),warning(835),landslide(901),rockfall(902),floodedRoad(903),overheadFlood(904),roadCollapse(905),roadDamage(906),fallenTree(907),gasExplosion(908),gasLeak(909),powerCut(910),lightning(911),bridgeCollapse(912),surfaceCollapse(913),roadShoulderCollapse(914),sea</p>
--	--

	<p>WallCollapse(915),faceOfSlopeCollapse(916),explosion(917),advanceTheRegulationOfPassage(918),unknown(1000),invalidData(9999)}」から</p> <p>「ENUMERATED{naturalCongestion(1),bottleneckCongestion(2),lookingSideways(3),accidentInvolvingVehicle(101),accidentInvolvingPeople(102),accidentInvolvingObject(103),accidentInvolvingOverturning(104),accidentInvolvingHeadOnCollision(105),accidentByRearEndCollision(106),accidentInvolvingCollision(107),accidentInvolvingOverRiding(108),accidentInvolvingBreak(109),accidentInvolvingRollingOver(110),accidentInvolvingFalling(111),accidentInvolvingCollisionWithFacilities(112),vehicleFire(201),roadFire(202),medianStripFire(203),tunnelFire(204),roadShoulderFire(205),roadsideFire(206),slopeFire(207),slopeSurfaceFire(208),roadFacilitiesFire(209),vehicleWithFlatTyre(301),fallenObject(401),droppedCargo(402),scatteredCargo(403),spiltCargo(404),oilLeak(405),obstacle(406),person(407),animal(408),electricalWork(501),gasFitting(502),waterWork(503),pavingWork(504),pavementWork(505),telephoneConstruction(506),undergroundConstruction(507),sewerWork(508),faceOfSlopeWork(509),bridgeConstruction(510),roadWork(511),gardeningWork(512),roadSignWork(513),crashBarrierConstruction(514),trafficSafetyFacilityConstruction(515),trafficControlFacilityConstruction(516),soundproofWallConstruction(517),accidentRestorationWork(518),disasterRestorationWork(519),installationWorkInsideTheTunnel(520),constructionInTheCave(521),lightingInstallationWork(522),laneMarkingWork(523),roadFacilitiesConstruction(524),intensiveWork(525),constructionPlan(526),longTermConstruction(527),roadImprovementWork(528),intersectionWork(529),bridgeWork(530),maintenanceWork(531),rehabilitationWork(532),guardfenceWork(533),footbridgeWork(534),commonDuctWork(535),communicationCableBoxWork(536),informationBoxWork(537),undergroundCrossingWork(538),undergroundWork(539),disasterMitigationWork(540),snowshedWork(541),informationPanelWork(542),paintingWork(543),communicationWork(544),railwayWork(545),expresswayWork(546),plantingConstruction(547),disasterRecovery(548),tunnelWork(549),snowRemovalWork(550),roadFacilitiesCleaning(601),treeCutting(602),plantingWork(603),weedingWork(604),snowRemovalOperation(605),antifreezeSprayingWork(606),faceOfSlopeOperation(607),dr</p>
--	--

	<p>ainingWork(608),bridgeRepairwork(609),cleaningAndInspectionInsideTheTunnel(610),lightingFacilityCleaningAndInspection(611),laneMarkingOperating(612),slowCarOperation(613),inspectionWork(614),cleaning(615),check(616),vipGuard(701),event(702),parade(703),festival(704),demo(705),vehicleFreePromenade(706),marathon(707),exhibition(708),guard(709),guardForStateGuest(710),snow(801),windAndSnow(802),heavySnow(803),snowstorm(804),avalanche(805),snowfall(806),freezing(807),storm(808),sideWind(809),fog(810),thunder(811),slush(812),compressedSnow(813),thunderstorm(814),rain(815),windAndRain(816),heavyRain(817),typhoon(818),flood(819),riverFlooding(820),wave(821),floodTide(822),highWaves(823),highFlowWave(824),tsunami(825),eruption(826),mudSlide(827),collapse(828),earthquake(829),blizzard(830),denseFog(831),strongWind(832),strongWindAndRain(833),alert(834),warning(835),shiftingSand(836),landslide(901),rockfall(902),floodedRoad(903),overheadFlood(904),roadCollapse(905),roadDamage(906),fallenTree(907),gasExplosion(908),gasLeak(909),powerCut(910),lightning(911),bridgeCollapse(912),surfaceCollapse(913),roadShoulderCollapse(914),seaWallCollapse(915),faceOfSlopeCollapse(916),explosion(917),advanceTheRegulationOfPassage(918),unknown(1000),invalidData(9999)}」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15105 通行規制情報 DS</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15109 災害情報 DS</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 規制内容 eventRestrictionContent ( 2 ) D E 識別コード 10070054
2 . データ定義	( 1 ) 定義 交通規制の大枠の内容を示す。 {規制なし(0),通行止(1),右左折規制(2),速度規制(3),車線規制(4),片側規制(5),チェーン規制(6),オンランプ規制(7),大型通行止め(8),移動規制(9),オフランプ規制(10),幅員減少(12),通行注意(13),その他(97),不明(98),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{noDetails(0),closedToTraffic(1),turningRestriction(2),speedLimit(3),trafficLaneRestriction(4),oneSidedControl(5),chainRestriction(6),onRampControl(7),closedToLargeSizedSpecialVehicles(8),intransitRestriction(9),offRampControl(10),roadNarrowAheads(12),trafficCaution(13),others(97),unknown(98),invalidData(99)} 内部表現形式 (データフォーマット) 99 データ表現形式(実際の数値表現) 0..99 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 交通規制イベント 規制内容 1 : 通行止 2 : チェーン規制 3 : 80キ口規制 4 : 70キ口規制 5 : 60キ口規制 6 : 50キ口規制 7 : 40キ口規制 8 : 車線規制 9 : 対面通行 10 : 交互通行 11 : 移動規制 12 : 流入制限 13 : 路肩通行止 99 : その他 参考資料 交通情報交換インターフェース基準仕様書 関東地建 道路交通情報システム関連 規制内容

	<p>障害発生に伴う規制の内容を示す。</p> <p>0：規制なし、1：通行止、2：右左折規制、3：速度規制、4：車線規制、5：片側規制、6：フェン規制、7：オランプ規制、8：大型通行止、9：移動規制、10：オランプ規制、14：その他、15：不明 参考資料 関東地建 道路交通情報システム仕様書</p> <p>その他</p> <p>(2) データ定義内容 大枠の規制の内容を示す。</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能 (実時間性) データ生成は随時、データ更新は5分間</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2：データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8. データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p><b>Ver0.02 2000/01/18</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容を以下のように変更した。</li> </ul> <p>「道路交通法」、「道路法」等やその付属法令に基づく交通規制の大枠の内容を示す。</p> <p>(2) その他 (変更時の検討内容など)</p> <p>参考文献：道路交通の管理と運用</p> <p><b>Ver0.03 2000/02/18</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展開ガイドライン 東北地方建設局 道路関連情報事前情報提供パッケージの規制内容と定義や品質が共通であることを確認し、共通化した。当パッケージの定義は次の通り。</li> </ul> <p>5分周期</p> <p><b>Ver0.04 2000/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。北海道開発局の他機関接続システムは、「夜間通行止(5)、冬期通行止(6)」のコードが若干異なっているため、コード定義について</li> </ul>

	<p>かして共通化した。</p> <p>日本道路公団 高速バス情報提供システム</p> <p>規制内容 規制の内容</p> <p>1：規制なし、2：通行止め、3：速度規制、4：車線規制、5：片側規制、6：チェーン規制、7：オンランプ規制、8：不明</p> <p>九州地方建設局 災害対応システム</p> <p>規制内容 規制内容を示す。</p> <p>{規制なし(1),通行止め(2),速度規制(3),車線規制(4),片側規制(5),チェーン規制(6),オンランプ規制(7),不明(9)} 情報更新 5分周期</p> <p>東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム</p> <p>規制内容 {規制なし(1)、通行止め(2)、速度規制(3)、車線規制(4)、片側規制(5)、チェーン規制(6)、オンランプ規制(7)、不明(8)} 5分周期</p> <p>四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム</p> <p>規制内容 {規制なし(1)、通行止め(2)、速度規制(3)、車線規制(4)、片側規制(5)、チェーン規制(6)、オンランプ規制(7)、不明(8)} 5分周期</p> <p>北海道開発局 他主体接続システム</p> <p>規制種別</p> <p>{全面通行止(1)、片側交互通行(2)、片側通行止(3)、車線規制(4)、夜間通行止(5)、冬期通行止(6)、大型車通行止(7)}</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードを「{規制なし(0),通行止(1),右左折規制(2),速度規制(3),車線規制(4),片側規制(5),チェーン規制(6),オンランプ規制(7),大型通行止め(8),移動規制(9),オフランプ規制(10),80キロ規制(11),70キロ規制(12),60キロ規制(13),50キロ規制(14),40キロ規制(15),対面通行(16),交互通行(17),流入制限(18),路肩通行止(19),夜間通行止(20)、冬期通行止(21),その他(22),不明(23)}」から「{規制なし(0),通行止(1),右左折規制(2),速度規制(3),車線規制(4),片側規制(5),チェーン規制(6),オンランプ規制(7),大型通行止め(8),移動規制(9),オフランプ規制(10),その他(97),不明(98),無効データ(99)}」へ変更した。</li> <li>・上記変更に伴い、外部表現形式を「ENUMERATED {noDetails(0),closedToTraffic(1),turningRestriction(2),speedLimit(3),trafficLaneRestriction(4),oneSidedControl(5),chainRestriction(6),onRampControl(7),closedToLargeSizedSpecialVehicles(8),intr</li> </ul>
--	---

	<p>ansitRestriction(9),offRampControl(10),speedLimit80km/h(11),speedLimit70km/h(12),speedLimit60(13),speedLimit50(14),speedLimit40(15),twoWayTraffic(16),AlternatingTraffic(17),inflowRestriction(18),roadShoulderRoadClosed(19),nightRoadClosed(20),roadClosedInWinter(21),others(22),unknown(23)}」から「ENUMERATED { noDetails(0) ,closedToTraffic(1),turningRestriction(2) ,speedLimit(3),trafficLaneRestriction(4),oneSidedControl(5),chainRestriction(6),onRampControl(7),closedToLargeSizedSpecialVehicles(8),intransitRestriction(9),offRampControl(10),others(97),unknown(98),invalidData(99)}」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記変更に伴い、データ表現形式を「00..23」から「00..99」へ変更した。</li> <li>・「規制内容」及び「規制内容詳細」のコード内容が類似しており、統合すべき内容であるためひとつのデータディクショナリ「規制内容詳細」に統合し、当該DDは削除していたが、「規制内容詳細」との違いを明確にし、登録ステータスを「invalid」から「recorded」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.6 2005/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>リアルタイム路上規制入力システム（新道路情報提供システム）からの要求により、以下の変更（コード追加）をおこなった。</p> <p>コード ASN 型を「{規制なし(0),通行止(1),右左折規制(2),速度規制(3),車線規制(4),片側規制(5),チェーン規制(6),オンランプ規制(7),大型通行止め(8),移動規制(9),オフランプ規制(10),その他(97),不明(98),無効データ(99)}」から「{規制なし(0),通行止(1),右左折規制(2),速度規制(3),車線規制(4),片側規制(5),チェーン規制(6),オンランプ規制(7),大型通行止め(8),移動規制(9),オフランプ規制(10),幅員減少(12),通行注意(13),その他(97),不明(98),無効データ(99)}」に変更した。外部表現形式を</p> <p>「ENUMERATED{noDetails(0),closedToTraffic(1),turningRestriction(2),speedLimit(3),trafficLaneRestriction(4),oneSidedControl(5),chainRestriction(6),onRampControl(7),closedToLargeSizedSpecialVehicles(8),intransitRestriction(9),offRampControl(10),others(97),unknown(98),invalidData(99)}」から</p> <p>「ENUMERATED{noDetails(0),closedToTraffic(1),turningRestriction(2),speedLimit(3),trafficLaneRestriction(4),oneSidedControl(5),c</p>
--	---

	hainRestriction(6),onRampControl(7),closedToLargeSizedSpecialVehicles(8),intransitRestriction(9),offRampControl(10),roadNarrowAheads(12),trafficCaution(13),others(97),unknown(98),invalidData(99)}」に変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15105 通行規制情報 DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 規制内容詳細 eventRestrictionContentDetails                  ( 2 ) D E 識別コード 10070055</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  「規制内容」を詳細に示したもの                  {(0)詳細なし,(101)進入禁止,(102)冬期通行止,(103)路肩通行止,(104)夜間通行止,(105)時間通行止,(106)側道通行止,(107)ランプ通行止,(201)右折禁止,(202)左折禁止,(203)直進禁止,(204)右左折禁止,(301)10キロ規制,(302)20キロ規制,(303)30キロ規制,(304)40キロ規制,(305)50キロ規制,(306)60キロ規制,(307)70キロ規制,(308)80キロ規制,(309)90キロ規制,(310)100キロ規制,(311)110キロ規制,(312)120キロ規制,(313)130キロ規制,(314)徐行,(315)140キロ規制,(401)1車線規制,(402)2車線規制,(403)3車線規制,(404)4車線規制,(405)5車線規制,(406)6車線規制,(407)7車線規制,(408)8車線規制,(409)追い越し車線規制,(410)全車線規制,(411)登坂車線規制,(412)路肩規制,(413)走行1,(414)走行2,(415)走行1+走行2,(416)走行2+追い越し,(417)登坂+走行1,(418)移動規制,(419)側道車線規制,(501)片側交互通行,(502)片側通行,(503)対面通行,(601)チェーン携行,(602)チェーン必要,(603)チェーン装着,(604)滑り止め携行,(605)滑り止め必要,(606)滑り止め装着,(700)入口閉鎖,(701)入り口制限,(801)大型車通行止め,(802)大型特殊通行止め,(803)大型貨物通行止め,(901)路肩寄り規制,(902)センタ寄り規制,(1001)オフランプ規制,(1301)ランプ通行注意,(1302)側道通行注意,(9800)不明,(9900)無効データ}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{noDetails(0),noEntry(101),roadClosedInWinter(102),roadShoulderRoadClosed(103),nightRoadClosed(104),timeClosed(105),bywalkClosed(106),rampClosed(107),noRightTurn(201),noLeftTurn(202),noStraightOn(203),noRightOrLeftTurn(204),speedLimit10(301),speedLimit20(302),speedLimit30h(303),speedLimit40(304),speedLimit50(305),speedLimit60(306),speedLimit70kmPerh(307),speedLimit80kmPerh(308),speedLimit90kmPerh(309),speedLimit100kmPerh(310),speedLimit110kmPerh(311),speedLimit120(312),speedLimit130(313),drivingSlowly(314),speedLimit(315),oneLaneRestricted(401),twoLanesRestricted(402),threeLanesRestricted(</p>

	<p>403),fourLanesRestricted(404),fiveLanesRestricted(405),sixLanes Restricted(406),sevenLanesRestricted(407),eightLanesRestricted(408),overtakingLaneRestricted(409),allLanesRestricted(410),crawlerLaneRestricted(411),roadShoulderRestricted(412),running1(413), running2(414),running1Running2(415),running2Overtaking(416), crawlerLaneRunning(417),intransitRestriction(418),bywalkRestricted(419),oneSidedAlternatingTraffic(501),oneSidedControl(502),twoWayTraffic(503),carryingChain(601),chainNeeded(602),chainEquipment(603),slipStopperCarry(604),slipStopperDemand(605),slipStopperLoad(606),entranceClosed(700),entranceLimited(701),closedToLargeSizedVehicles(801),closedToLargeSizedSpecialVehicles(802), closedToLargeSizedTrucks(803),bermRestricted(901),centerRestricted(902),offRampControl(1001),rampTrafficCaution(1301),bywalkTrafficCaution(1302),unknown(9800),invalidData(9900)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 9999  データ表現形式(実際の数値表現) 0..9999  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded  ( 2 ) 版数 0.61</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15  ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27</p>
5 . 最終設定者	JICE
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  関東地建 道路交通情報システム</p> <p>0 0 0 0 : 詳細無し、0 0 0 0 : 不明、0 1 0 0 : 詳細無し、0 1 0 1 : 進入禁止、0 1 0 2 : 冬期通行止め、0 1 0 3 : 不明、0 2 0 0 : 詳細無し、0 2 0 1 : 右折禁止、0 2 0 2 : 左折禁止、0 2 0 3 : 直進禁止、0 2 0 4 : 右左折禁止、0 2 0 5 : 不明、0 3 0 0 : 詳細無し、0 3 0 1 : 10キ口規制0 3 0 2 : 20キ口規制、0 3 0 3 : 30キ口規制、0 3 0 4 : 40キ口規制、0 3 0 5 : 50キ口規制、0 3 0 6 : 60キ口規制、0 3 0 7 : 70キ口規制、0 3 0 8 : 80キ口規制、0 3 0 9 : 90キ口規制、0 3 1 0 : 100キ口規制、0 3 1 1 : 110キ口規制、0 3 1 2 : 120キ口規制、0 3 1 3 : 130キ口規制、0 3 1 4 : 徐行、0 3 1 5 : 140キ口規制、0 3 1 6 : 不明、0 4 0 0 : 詳細無し、0 4 0 1 : 1車線規制、0 4 0 2 : 2車線規制、0 4 0 3 : 3車線規制、0 4 0 4 : 4車線規制、0 4 0 5 : 5車線規制、0 4 0 6 : 6車線規制、0 4 0 7 : 7車線規制、0 4 0</p>

	<p>8 : 8車線規制、0409 : 追い越し車線規制、0410 : 全車線規制、0411 : 登坂車線規制、0412 : 路肩規制、0413 : 走行1、0414 : 走行2、0415 : 走行1 + 走行2、0416 : 走行2 + 追い越し、0417 : 登坂 + 走行1、0418 : 不明、0500 : 詳細無し、0501 : 片側交互通行、0502 : 片側通行、0503 : 対面通行、0504 : 不明、0600 : 詳細無し、0601 : チェーン携行、0602 : チェーン必要、0603 : チェーン装着、0604 : 滑り止め携行、0605 : 滑り止め必要、0606 : 滑り止め装着、0607 : 不明、0700 : 詳細無し、0701 : 入口閉鎖、0702 : 入り口制限、0703 : 不明、0800 : 詳細無し、0801 : 大型車通行止め、0802 : 大型特殊通行止め、0803 : 大型貨物通行止め、0804 : 不明、0900 : 詳細無し、0901 : 1車線規制、0902 : 2車線規制、0903 : 3車線規制、0904 : 4車線規制、0905 : 5車線規制、0906 : 6車線規制、0907 : 7車線規制、0908 : 8車線規制、0909 : 路肩寄り規制、0910 : センタ寄り規制、0910 : 不明、1400 : 詳細無し、1401 : 不明</p> <p>資料 関東地建 道路交通情報システム仕様書</p> <p>(2) データ定義内容 「規制内容」を詳細に示したもの</p> <p>(3) その他</p>
<p>7 .データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性) データ生成は随時、データ更新は5分間</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.02 2000/01/18</p> <p>(1)変更内容 Definition 欄の変更 「規制内容」を詳細に示したもの (2) その他 (変更時の検討内容など) 特に無し</p> <p>Ver0.03 2000/02/18</p>

	<p>(1)変更内容</p> <p>展開ガイドライン東北地建道路関連情報事前提供パッケージと定義や品質が共通化であることを確認し、コード定義に「通行止め」を追加することで共通化した。当パッケージ内の定義は次の通り。</p> <p>{ 通行止め(1)、大型通行止め(2)、10km規制(3)、20km規制(4)、30km規制(5)、40km規制(6)、50km規制(7)、60km規制(8)、70km規制(9)、80km規制(10)、片側交互通行(11)、片側通行(12)、対面通行(13)、チェーン携行(14)、チェーン必要(15) }</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・コードを「{(0000)規制なし,(0100)通行止,(0101)冬期通行止,(0102)路肩通行止,(0103)夜間通行止,(0200)右左折規制,(0201)右折禁止,(0202)左折禁止,(0203)直進禁止,(0204)右左折禁止,(0205)進入禁止,(0300)速度規制,(0301)10キロ規制,(0302)20キロ規制,(0303)30キロ規制,(0304)40キロ規制,(0305)50キロ規制,(0306)60キロ規制,(0307)70キロ規制,(0308)80キロ規制,(0309)90キロ規制,(0310)100キロ規制,(0311)110キロ規制,(0312)120キロ規制,(0313)130キロ規制,(0314)徐行,(0315)140キロ規制,(0400)車線規制,(0401)1車線規制,(0402)2車線規制,(0403)3車線規制,(0404)4車線規制,(0405)5車線規制,(0406)6車線規制,(0407)7車線規制,(0408)8車線規制,(0409)追い越し車線規制,(0410)全車線規制,(0411)登坂車線規制,(0412)路肩規制,(0413)走行1,(0414)走行2,(0415)走行1+走行2,(0416)走行2+追い越し,(0417)登坂+走行1,(0418)移動規制,(0500)片側規制,(0501)片側交互通行,(0502)対面通行,(0600)チェーン規制,(0601)チェーン携行,(0602)チェーン必要,(0603)チェーン装着,(0700)入口閉鎖,(0701)入り口制限,(0702)オンランプ規制,(0703)オフランプ規制,(0800)大型車通行止め,(0801)大型特殊通行止め,(0802)大型貨物通行止め,(1400)不明,(9999)無効データ}」から「{(0000)詳細なし,(0101)進入禁止,(0102)冬期通行止,(0103)路肩通行止,(0104)夜間通行止,(0201)右折禁止,(0202)左折禁止,(0203)直進禁止,(0204)右左折禁止,(0301)10キロ規制,(0302)20キロ規制,(0303)30キロ規制,(0304)40キロ規制,(0305)50キロ規制,(0306)60キロ規制,(0307)70キロ規制,(0308)80キロ規制,(0309)90キロ規制,(0310)100キロ規制,(0311)110キロ規制,(0312)120キロ規制,(0313)130キロ規制,(0314)徐行,(0315)140キロ規制,(0401)1車線規制,(0402)2車線規制,(0403)3車線規</p>
--	---

	<p>制,(0404) 4 車線規制,(0405) 5 車線規制,(0406) 6 車線規制,(0407) 7 車線規制,(0408) 8 車線規制,(0409) 追い越し車線規制,(0410) 全車線規制,(0411) 登坂車線規制,(0412) 路肩規制,(0413) 走行 1 ,(0414) 走行 2 ,(0415) 走行 1 + 走行 2 ,(0416) 走行 2 + 追い越し,(0417) 登坂 + 走行 1 ,(0418) 移動規制,(0501) 片側交互通行,(0502) 片側通行,(0503) 対面通行,(0601) チェーン携行,(0602) チェーン必要,(0603) チェーン装着,(0604) 滑り止め携行,(0605) 滑り止め必要,(0606) 滑り止め装着,(0700) 入口閉鎖,(0701) 入り口制限,(0801) 大型車通行止め,(0802) 大型特殊通行止め,(0803) 大型貨物通行止め,(0901) 1 車線規制,(0902) 2 車線規制,(0903) 3 車線規制,(0904) 4 車線規制,(0905) 5 車線規制,(0906) 6 車線規制,(0907) 7 車線規制,(0908) 8 車線規制,(0909) 路肩寄り規制,(0910) センタ寄り規制,(1001) オフランプ規制,(9800) 不明,(9900) 無効データ}」へ変更した。</p> <p>・ 上記変更に伴い、外部表現形式を  「ENUMERATED{noDetails(0000),closedToTraffic(0100),roadClosedInWinter(0101),roadShoulderRoadClosed(0102),nightRoadClosed(0103),turningRestriction(0200),noRightTurn(0201),noLeftTurn(0202),noStraightOn(0203),noRightOrLeftTurn(0204),noEntry(0205),speedLimit(0300),speedLimit10(0301),speedLimit20(0302),speedLimit30h(0303),speedLimit40(0304),speedLimit50(0305),speedLimit60(0306),speedLimit70km/h(0307),speedLimit80km/h(0308),speedLimit90km/h(0309),speedLimit100km/h(0310),speedLimit110km/h(0311),speedLimit120(0312),speedLimit130(0313),drivingSlowly(0314),speedLimit(0315),trafficLaneRestriction(0400),1LaneRestricted(0401),2LanesRestricted(0402),3LanesRestricted(0403),4LanesRestricted(0404),5LanesRestricted(0405),6LanesRestricted(0406),7LanesRestricted(0407),8LanesRestricted(0408),overtakingLaneRestricted(0409),allLanesRestricted(0410),crawlerLaneRestricted(0411),roadShoulderRestricted(0412),running1(0413),running2(0414),running1Running2(0415),running2Overtaking(0416),crawlerLaneRunning(0417),intransitRestriction(0418),oneSidedControl(0500),oneSidedAlternatingTraffic(0501),twoWayTraffic(0502),chainRestriction(0600),carryingChain(0601),chainNeeded(0602),chainEquipment(0603),entranceClosed(0700),entranceLimited(0701),onRampControl(0702),offRampControl(0703),closedToLargeSsizedVehicles(0800),closedToLargeSizedSpecialVehicles(0801),closedToLargeSizedTrucks(0802),unknown(1400),invalidData(9999)}」から</p>
--	---

「ENUMERATED{noDetails(0000),noEntry(0101),roadClosedInWinter(0102),roadShoulderRoadClosed(0103),nightRoadClosed(0104),noRightTurn(0201),noLeftTurn(0202),noStraightOn(0203),noRightOrLeftTurn(0204)11,speedLimit20(0302),speedLimit30h(0303),speedLimit40(0304),speedLimit50(0305),speedLimit60(0306),speedLimit70km/h(0307),speedLimit80km/h(0308),speedLimit90km/h(0309),speedLimit100km/h(0310),speedLimit110km/h(0311),speedLimit120(0312),speedLimit130(0313),drivingSlowly(0314),speedLimit(0315),1LaneRestricted(0401),2LanesRestricted(0402),3LanesRestricted(0403),4LanesRestricted(0404),5LanesRestricted(0405),6LanesRestricted(0406),7LanesRestricted(0407),8LanesRestricted(0408),overtakingLaneRestricted(0409),allLanesRestricted(0410),crawlerLaneRestricted(0411),roadShoulderRestricted(0412),running1(0413),running2(0414),running1Running2(0415),running2Overtaking(0416),crawlerLaneRunning(0417),intransitRestriction(0418),oneSidedAlternatingTraffic(0501),oneSidedControl(0502),twoWayTraffic(0503),carryingChain(0601),chainNeeded(0602),chainEquipment(0603),slipStoperCarry(0604),slipStoperDemand(0605),slipStoperLoad(0606),entranceClosed(0700),entranceLimited(0701),closedToLargeSsizedVehicles(0801),closedToLargeSizedSpecialVehicles(0802),closedToLargeSizedTrucks(0803),bermRestricted(0901),centerRestricted(0902),offRampControl(1001),unknown(9800),invalidData(9900)}」へ変更した。

Ver0.30 2002/07/01

( 1 ) 変更内容

・誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 {(0000)詳細なし,(0101)進入禁止,(0102)冬期通行止,(0103)路肩通行止,(0104)夜間通行止,(0201)右折禁止,(0202)左折禁止,(0203)直進禁止,(0204)右左折禁止,(0301) 1 0 キロ規制,(0302) 2 0 キロ規制,(0303) 3 0 キロ規制,(0304) 4 0 キロ規制,(0305) 5 0 キロ規制,(0306) 6 0 キロ規制,(0307) 7 0 キロ規制,(0308) 8 0 キロ規制,(0309) 9 0 キロ規制,(0310) 1 0 0 キロ規制,(0311) 1 1 0 キロ規制,(0312) 1 2 0 キロ規制,(0313) 1 3 0 キロ規制,(0314)徐行,(0315) 1 4 0 キロ規制,(0401) 1 車線規制,(0402) 2 車線規制,(0403) 3 車線規制,(0404) 4 車線規制,(0405) 5 車線規制,(0406) 6 車線規制,(0407) 7 車線規制,(0408) 8 車線規制,(0409)追い越し車線規制,(0410)全車線規制,(0411)登坂車線規制,(0412)路肩規制,(0413)走行

	<p>1,(0414)走行2,(0415)走行1+走行2,(0416)走行2+追い越し,(0417)登坂+走行1,(0418)移動規制,(0501)片側交互通行,(0502)片側通行,(0503)対面通行,(0601)チェーン携行,(0602)チェーン必要,(0603)チェーン装着,(0604)滑り止め携行,(0605)滑り止め必要,(0606)滑り止め装着,(0700)入口閉鎖,(0701)入り口制限,(0801)大型車通行止め,(0802)大型特殊通行止め,(0803)大型貨物通行止め,(0901)1車線規制,(0902)2車線規制,(0903)3車線規制,(0904)4車線規制,(0905)5車線規制,(0906)6車線規制,(0907)7車線規制,(0908)8車線規制,(0909)路肩寄り規制,(0910)センタ寄り規制,(1001)オフランプ規制,(9800)不明,(9900)無効データ}」から「{(0000)詳細なし,(0101)進入禁止,(0102)冬期通行止,(0103)路肩通行止,(0104)夜間通行止,(0201)右折禁止,(0202)左折禁止,(0203)直進禁止,(0204)右左折禁止,(0301)10キロ規制,(0302)20キロ規制,(0303)30キロ規制,(0304)40キロ規制,(0305)50キロ規制,(0306)60キロ規制,(0307)70キロ規制,(0308)80キロ規制,(0309)90キロ規制,(0310)100キロ規制,(0311)110キロ規制,(0312)120キロ規制,(0313)130キロ規制,(0314)徐行,(0315)140キロ規制,(0401)1車線規制,(0402)2車線規制,(0403)3車線規制,(0404)4車線規制,(0405)5車線規制,(0406)6車線規制,(0407)7車線規制,(0408)8車線規制,(0409)追い越し車線規制,(0410)全車線規制,(0411)登坂車線規制,(0412)路肩規制,(0413)走行1,(0414)走行2,(0415)走行1+走行2,(0416)走行2+追い越し,(0417)登坂+走行1,(0418)移動規制,(0501)片側交互通行,(0502)片側通行,(0503)対面通行,(0601)チェーン携行,(0602)チェーン必要,(0603)チェーン装着,(0604)滑り止め携行,(0605)滑り止め必要,(0606)滑り止め装着,(0700)入口閉鎖,(0701)入り口制限,(0801)大型車通行止め,(0802)大型特殊通行止め,(0803)大型貨物通行止め,(0901)路肩寄り規制,(0902)センタ寄り規制,(1001)オフランプ規制,(9800)不明,(9900)無効データ}」へ変更した。</p> <p>・誤記のため外部表現形式(データ型)を 「ENUMERATED{noDetails(0000),noEntry(0101),roadClosedInWinter(0102),roadShoulderRoadClosed(0103),nightRoadClosed(0104),noRightTurn(0201),noLeftTurn(0202),noStraightOn(0203),noRightOrLeftTurn(0204)11,speedLimit20(0302),speedLimit30h(0303),speedLimit40(0304),speedLimit50(0305),speedLimit60(0306),speedLimit70km/h(0307),speedLimit80km/h(0308),speedLimit90km/h(0309),speedLimit100km/h(0310),speedLimit110km/h(0311),speedLimit120(0312),speedLimit130(0313),drivingSlowly(0314),speedLimit(0</p>
--	--

	<p>315),1LaneRestricted(0401),2LanesRestricted(0402),3LanesRestricted(0403),4LanesRestricted(0404),5LanesRestricted(0405),6LanesRestricted(0406),7LanesRestricted(0407),8LanesRestricted(0408),overtakingLaneRestricted(0409),allLanesRestricted(0410),crawlerLaneRestricted(0411),roadShoulderRestricted(0412),running1(0413),.running2(0414),running1Running2(0415),running2Overtaking(0416),crawlerLaneRunning(0417),intransitRestriction(0418),oneSidedAlternatingTraffic(0501),oneSidedControl(0502),twoWayTraffic(0503),carryingChain(0601),chainNeeded(0602),chainEquipment(0603),slipStoperCarry(0604),slipStoperDemand(0605),slipStoperLoad(0606),entranceClosed(0700),entranceLimited(0701),closedToLargeSsizedVehicles(0801),closedToLargeSizedSpecialVehicles(0802),closedToLargeSizedTrucks(0803),bermRestricted(0901),centerRestricted(0902),offRampControl(1001),unknown(9800),invalidData(9900)}」から</p> <p>「ENUMERATED{noDetails(0000),noEntry(0101),roadClosedInWinter(0102),roadShoulderRoadClosed(0103),nightRoadClosed(0104),.noRightTurn(0201),noLeftTurn(0202),noStraightOn(0203),noRightOrLeftTurn(0204),speedLimit10(0301),speedLimit20(0302),speedLimit30h(0303),speedLimit40(0304),speedLimit50(0305),speedLimit60(0306),speedLimit70kmPerh(0307),speedLimit80kmPerh(0308),speedLimit90kmPerh(0309),speedLimit100kmPerh(0310),speedLimit110kmPerh(0311),speedLimit120(0312),speedLimit130(0313),drivingSlowly(0314),speedLimit(0315),1LaneRestricted(0401),2LanesRestricted(0402),3LanesRestricted(0403),4LanesRestricted(0404),5LanesRestricted(0405),6LanesRestricted(0406),7LanesRestricted(0407),8LanesRestricted(0408),overtakingLaneRestricted(0409),allLanesRestricted(0410),crawlerLaneRestricted(0411),roadShoulderRestricted(0412),running1(0413),running2(0414),running1Running2(0415),running2Overtaking(0416),crawlerLaneRunning(0417),intransitRestriction(0418),oneSidedAlternatingTraffic(0501),oneSidedControl(0502),twoWayTraffic(0503),carryingChain(0601),chainNeeded(0602),chainEquipment(0603),slipStoperCarry(0604),slipStoperDemand(0605),slipStoperLoad(0606),entranceClosed(0700),entranceLimited(0701),closedToLargeSsizedVehicles(0801),closedToLargeSizedSpecialVehicles(0802),closedToLargeSizedTrucks(0803),bermRestricted(0901),centerRestricted(0902),offRampControl(1001),</p>
--	--

	<p>unknown(9800,invalidData(9900))」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード番号が「0000、0101、0102、・・・」と振られていたため、「0、101、102、・・・」のように降り直した。</li> </ul> <p><b>Ver0.61 2005/07/27</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>リアルタイム路上規制入力システム（新道路情報提供システム）からの要求により、以下の変更（コード追加）をおこなった。また、誤記のため外部表現形式（データ型）の変更を行った。</p> <p>コード ASN 型を「{(0)詳細なし,(101)進入禁止,(102)冬期通行止,(103)路肩通行止,(104)夜間通行止,(201)右折禁止,(202)左折禁止,(203)直進禁止,(204)右左折禁止,(301)10キ口規制,(302)20キ口規制,(303)30キ口規制,(304)40キ口規制,(305)50キ口規制,(306)60キ口規制,(307)70キ口規制,(308)80キ口規制,(309)90キ口規制,(310)100キ口規制,(311)110キ口規制,(312)120キ口規制,(313)130キ口規制,(314)徐行,(315)140キ口規制,(401)1車線規制,(402)2車線規制,(403)3車線規制,(404)4車線規制,(405)5車線規制,(406)6車線規制,(407)7車線規制,(408)8車線規制,(409)追い越し車線規制,(410)全車線規制,(411)登坂車線規制,(412)路肩規制,(413)走行1,(414)走行2,(415)走行1+走行2,(416)走行2+追い越し,(417)登坂+走行1,(418)移動規制,(501)片側交互通行,(502)片側通行,(503)対面通行,(601)チェーン携行,(602)チェーン必要,(603)チェーン装着,(604)滑り止め携行,(605)滑り止め必要,(606)滑り止め装着,(700)入口閉鎖,(701)入り口制限,(801)大型車通行止め,(802)大型特殊通行止め,(803)大型貨物通行止め,(901)路肩寄り規制,(902)センチ寄り規制,(1001)オフランプ規制,(9800)不明,(9900)無効データ}」から「{(0)詳細なし,(101)進入禁止,(102)冬期通行止,(103)路肩通行止,(104)夜間通行止,(105)時間通行止,(106)側道通行止,(107)ランプ通行止,(201)右折禁止,(202)左折禁止,(203)直進禁止,(204)右左折禁止,(301)10キ口規制,(302)20キ口規制,(303)30キ口規制,(304)40キ口規制,(305)50キ口規制,(306)60キ口規制,(307)70キ口規制,(308)80キ口規制,(309)90キ口規制,(310)100キ口規制,(311)110キ口規制,(312)120キ口規制,(313)130キ口規制,(314)徐行,(315)140キ口規制,(401)1車線規制,(402)2車線規制,(403)3車線規制,(404)4</p>
--	---

	<p>車線規制,(405) 5 車線規制,(406) 6 車線規制,(407) 7 車線規制,(408) 8 車線規制,(409)追い越し車線規制,(410)全車線規制,(411)登坂車線規制,(412)路肩規制,(413)走行 1 ,(414)走行 2 ,(415)走行 1 + 走行 2 ,(416)走行 2 + 追い越し,(417)登坂 + 走行 1 ,(418)移動規制,(419)側道車線規制,(501)片側交互通行,(502)片側通行,(503)対面通行,(601)チェーン携行,(602)チェーン必要,(603)チェーン装着,(604)滑り止め携行,(605)滑り止め必要,(606)滑り止め装着,(700)入口閉鎖,(701)入り口制限,(801)大型車通行止め,(802)大型特殊通行止め,(803)大型貨物通行止め,(901)路肩寄り規制,(902)センタ寄り規制,(1001)オフランプ規制,(1301)ランプ通行注意,(1302)側道通行注意,(9800)不明,(9900)無効データ}」に変更した。外部表現形式を</p> <p>「ENUMERATED{noDetails(0),noEntry(101),roadClosedInWinter(102),roadShoulderRoadClosed(103),nightRoadClosed(104),noRightTurn(201),noLeftTurn(202),noStraightOn(203),noRightOrLeftTurn(204),speedLimit10(301),speedLimit20(302),speedLimit30h(303),speedLimit40(304),speedLimit50(305),speedLimit60(306),speedLimit70kmPerh(307),speedLimit80kmPerh(308),speedLimit90kmPerh(309),speedLimit100kmPerh(310),speedLimit110kmPerh(311),speedLimit120(312),speedLimit130(313),drivingSlowly(314),speedLimit(315),1LaneRestricted(401),twoLanesRestricted(402),threeLanesRestricted(403),fourLanesRestricted(404),fiveLanesRestricted(405),sixLanesRestricted(406),sevenLanesRestricted(407),eightLanesRestricted(408),overtakingLaneRestricted(409),allLanesRestricted(410),crawlerLaneRestricted(411),roadShoulderRestricted(412),running1(413),running2(414),running1Running2(415),running2Overtaking(416),crawlerLaneRunning(417),intransitRestriction(418),oneSidedAlternatingTraffic(501),oneSidedControl(502),twoWayTraffic(503),carryingChain(601),chainNeeded(602),chainEquipment(603),slipStoperCarry(604),slipStoperDemand(605),slipStoperLoad(606),entranceClosed(700),entranceLimited(701),closedToLargeSsizedVehicles(801),closedToLargeSizedSpecialVehicles(802),closedToLargeSizedTrucks(803),bermRestricted(901),centerRestricted(902),offRampControl(1001),unknown(9800),invalidData(9900)}」から</p> <p>「ENUMERATED{noDetails(0),noEntry(101),roadClosedInWinter(102),roadShoulderRoadClosed(103),nightRoadClosed(104),timeClosed(105),bywalkClosed(106),rampClosed(107),noRightTurn(201),noLeftTurn(202),noStraightOn(203),noRightOrLeftTurn(204),speed</p>
--	--

	<p>Limit10(301),speedLimit20(302),speedLimit30h(303),speedLimit40(304),speedLimit50(305),speedLimit60(306),speedLimit70kmPerh(307),speedLimit80kmPerh(308),speedLimit90kmPerh(309),speedLimit100kmPerh(310),speedLimit110kmPerh(311),speedLimit120(312),speedLimit130(313),drivingSlowly(314),speedLimit(315),oneLaneRestricted(401),twoLanesRestricted(402),threeLanesRestricted(403),fourLanesRestricted(404),fiveLanesRestricted(405),sixLanesRestricted(406),sevenLanesRestricted(407),eightLanesRestricted(408),overtakingLaneRestricted(409),allLanesRestricted(410),crawlerLaneRestricted(411),roadShoulderRestricted(412),running1(413),running2(414),running1Running2(415),running2Overtaking(416),crawlerLaneRunning(417),intransitRestriction(418),bywalkRestricted(419),oneSidedAlternatingTraffic(501),oneSidedControl(502),twoWayTraffic(503),carryingChain(601),chainNeeded(602),chainEquipment(603),slipStopperCarry(604),slipStopperDemand(605),slipStopperLoad(606),entranceClosed(700),entranceLimited(701),closedToLargeSizedVehicles(801),closedToLargeSizedSpecialVehicles(802),closedToLargeSizedTrucks(803),bermRestricted(901),centerRestricted(902),offRampControl(1001),rampTrafficCaution(1301),bywalkTrafficCaution(1302),unknown(9800),invalidData(9900)}」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15105 通行規制情報 DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 規制車両 eventTrafficRestrictionVehicle ( 2 ) D E 識別コード 10070056
2 . データ定義	( 1 ) 定義 通行できない車両を示す。 {大型車通行止(0)、大型特殊通行止(1)、大型貨物通行止(2)、全車通行止(3)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{closedToLargeSizedVehicles(0),closedToLargeSizedSpecialVehicles(1),closedToLargeSizedTrucks(2),closedToTraffic(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.61
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) ( 2 ) データ定義内容 通行できない車両を示す。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.61 2005/07/27 ( 1 ) 変更内容 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) の変更を行った。 外部表現形式を 「 ENUMERATED{closedToLargeSizedVehicles(0),closedToLargeSizedSpecialVehicles(1),closedToLargeSizedTrucks(2),closedToTraffic(3),invalidData(9)}」に変更した。

	<p>c(3,invalidData(9))」から  「ENUMERATED{closedToLargeSizedVehicles(0),closedToLargeSizedSpecialVehicles(1),closedToLargeSizedTrucks(2),closedToTraffic(3),invalidData(9))」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15105 通行規制情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 工事対象道路構造物 eventRoadStructureToBeConstructed ( 2 ) D E 識別コード 10070057
2 . データ定義	( 1 ) 定義 工事の対象となる道路構造物を示す {路面(1),路肩(2),法面(3),橋梁(4),擁壁・護岸(5),横断施設(6),トンネル (7),道路附属物(8),共同溝(9),占有物件(10),その他(11) ,無効データ ( 99 ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{roadSurface(1),roadShoulder(2),faceOfSlope(3),br idge(4),retainingWallSeaWall(5),crossingFacilities(6), t unnel(7),roadFacilities(8),commonDuct(9),occupiedFacilities(10),ot hers(11),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 工事対象道路構造物 工事の対象となる道路構造物を示す {路面(1),路肩(2),法面(3),橋梁(4),擁壁・護岸(5),横断施設(6),トンネル (7),道路附属物(8),共同溝(9),占有物件(10),その他(11)} 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 工事の対象となる道路構造物を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分 間 ( 2 ) 数値的な精度

	<p>( 3 ) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p><b>Ver0.10 2001/01/31</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p>
<p>9 . 関連 D S</p>	<p><b>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15120 工事管理情報</b></p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          イベント情報 / 工事種別 eventConstructionType          ( 2 ) D E 識別コード 10070058</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          工事の種別を、工事種別コードに合わせて表わす。          {詳細なし(0), 補修工事(1), 全止工事(2), 緊急工事(3), 改良工事(4),          その他工事(5), 除雪作業(6), 草刈等維持作業 (保守点検含む) (7), その他(97), 不明(98), 無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{noDetails(0), repairWork(1), constructionStopping          AllTraffic(2), urgentConstruction(3), improvementConstruction(4), i          ntensiveConstruction(5), snowWork(6), mowingWork(7), others(97), u          nknown(98), invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 99          データ表現形式(実際の数値表現) 0..99          データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded          ( 2 ) 版数 0.62</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15          ( 2 ) 最終更新日 2006/02/23</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)          H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準にお          ける検討成果)          首都公団交通管制システム          異常事態イベント 工事形態          121:補修工事, 122:全止工事, 123:緊急工事, 124:改良工事, 125:          その他工事, 126:除雪作業          その他          道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標          準における検討成果 )</p> <p>( 2 ) データ定義内容          工事の種別を、工事種別コードに合わせて表わす。</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードを「{補修工事(1), 全止工事(2), 緊急工事(3), 改良工事(4), その他工事(5), 除雪作業(6), その他(98), 不明(99)}」から「{詳細なし(0), 補修工事(1), 全止工事(2), 緊急工事(3), 改良工事(4), その他工事(5), 除雪作業(6), その他(98), 不明(99)}」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためコード ( ASN 型 ) を「{詳細なし(0), 補修工事(1), 全止工事(2), 緊急工事(3), 改良工事(4), その他工事(5), 除雪作業(6), その他(98), 不明(99)}」から「{詳細なし(0), 補修工事(1), 全止工事(2), 緊急工事(3), 改良工事(4), その他工事(5), 除雪作業(6), その他(97), 不明(98), 無効データ(99)}」へ変更した。</li> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「ENUMERATED{noDetails(0), repairWork(1) improvementConstruction(2), urgentConstruction(3), constructionStoppingAllTraffic(4), intensiveConstruction(5), snowWork(6), others(98), unknown(99)}」から「ENUMERATED{noDetails(0), repairWork(1) improvementConstruction(2), urgentConstruction(3), constructionStoppingAllTraffic(4), intensiveConstruction(5), snowWork(6), others(97), unknown(98), invalidData(99)}」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード内容に「草刈等維持作業 ( 保守点検含む ) (7)」を追加した。</li> <li>・上記のコード追加に伴い、外部表現形式 ( データ型 ) のコード内容に「mowingWork(7)」を追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.62 2006/02/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p>

	<p>定義 - 外部表現形式間の齟齬修正のため、外部表現形式（データ型）の変更を行った。</p> <p>外部表現形式を 「ENUMERATED{noDetails(0),repairWork(1),improvementConstruction(2),urgentConstruction(3),constructionStoppingAllTraffic(4),intensiveConstruction(5),snowWork(6),mowingWork(7),others(97),unknown(98),invalidData(99)}」から 「ENUMERATED{noDetails(0),repairWork(1),constructionStoppingAllTraffic(2),urgentConstruction(3),improvementConstruction(4),intensiveConstruction(5),snowWork(6),mowingWork(7),others(97),unknown(98),invalidData(99)}」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15106 工事情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 工事内容 eventConstructionContent                  ( 2 ) D E 識別コード 10070059</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  工事の内容を、工事内容コードに合わせて表わす。                  {詳細無し(0),道路施設清掃作業(1),植栽作業(2),除草作業(3),除雪作業(4),凍結防止剤散布作業(5),法面工事(6),排水作業(7),橋梁補修作業(8),舗装工事(9),造園工事(10),ガードレール工事(11),交通安全施設工事(12),交通管理施設工事(13),標識工事(14),遮音壁工事(15),事故復旧工事(16),災害復旧工事(17),トンネル内清掃点検(18),照明施設清掃点検(19),トンネル内設備工事(20),照明設備工事(21),道路施設改良工事(22),レーンマーク工事(23),集中工事(24),緊急工事(25),電気工事(26),水道工事(27),歩道工事(28),地下鉄工事(29),架橋工事(30),洞門工事(31),ガス工事(32),電話工事(33),下水道工事(34),その他(98),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{noDetails(0),roadFacilitiesCleaning(1),plantingWork(2),weedingWork(3),snowRemovableWorks(4),antifreezeSprayingWork(5),faceOfSlopeWork(6),drainingWork(7),bridgeRepairWork(8),pavementConstruction(9),gardeningWork(10),crashBarrierConstruction(11),trafficSafetyFacilityConstruction(12),trafficControlFacilityConstruction(13),roadSignWork(14),soundproofWallConstruction(15),accidentRestorationWork(16),disasterRestorationWork(17),cleaningAndInspectionInsideTheTunnel(18),lightingFacilityCleaningAndInspection(19),installationWorkInsideTheTunnel(20),lightingInstallationWork(21),roadFacilitiesImprovementConstruction(22),laneMarkingWork(23),intensiveConstruction(24),urgentConstruction(25),electricalWork(26),waterWork(27),pavementWork(28),undergroundConstruction(29),bridgeConstruction(30),constructionInTheCave(31),gasFitting(32),telephoneConstruction(33),sewerWork(34),others(98),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded</p>

	( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)</p> <p>H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果)</p> <p>    J H 東京第一管理局交通管制システム</p> <p>    J H 東京第二管理局交通管制システム</p> <p>    工事内容</p> <p>    0 1 0 : 道路施設清掃作業 0 2 0 : 植栽作業 0 3 0 : 除草作業 0 4 0 : 除雪作業 0 5 0 : 凍結防止剤散布作業 0 6 0 : 法面工事 0 7 0 : 排水作業 0 8 0 : 橋梁補修作業 0 9 0 : 舗装工事 1 0 0 : 造園工事 1 1 0 : ガードレール工事 1 2 0 : 交通安全施設工事 1 3 0 : 交通管理施設工事 1 4 0 : 標識工事 1 5 0 : 遮音壁工事 1 6 0 : 事故復旧工事 1 7 0 : 災害復旧工事 1 8 0 : トンネル内清掃点検 1 9 0 : 照明施設清掃点検 2 0 0 : トンネル内設備工事 2 1 0 : 照明設備工事 2 2 0 : 道路施設改良工事 2 3 0 : レーンマーク工事 2 4 0 : 集中工事 2 5 0 : 緊急工事 9 9 9 : その他</p> <p>    交通情報交換インターフェース基準仕様書</p> <p>    その他</p> <p>    道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果)</p> <p>    インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果)</p> <p>    コード定義 (コード名称 : 工事 形態コード)</p> <p>    道路施設清掃作業中 植栽作業 除草作業</p> <p>    凍結防止剤散布作業 法面工事 排水作業</p> <p>    橋梁補修作業 舗装工事 造園工事</p> <p>    ガードレール工事 交通安全施設工事 道路工事</p> <p>    交通管理施設工事 標識工事 遮音壁工事</p> <p>    事故復旧工事 災害復旧工事 トンネル内清掃点検</p> <p>    照明設備工事 道路施設改良工事 レーンマーク工事</p> <p>    集中工事 緊急工事 電気工事 水道工事</p> <p>    歩道工事 地下鉄工事 架橋工事 トンネル内設備工事</p> <p>    洞門工事 ガス工事 電話工事 下水道工事</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p>

	<p>工事の内容を、工事内容コードに合わせて表わす。</p> <p>(3) その他</p> <p>定義内容は同じであるがインテリジェント情報板の方がコードが多いため、JHのものに追加して共通化した。</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性) データ生成は随時、データ更新は5分間</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) 特になし</p>
8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">九州地方建設局 災害対応システム</p> <p style="padding-left: 40px;">工事内容 工事内容を示す。 情報更新 5分周期</p> <p><b>Ver0.10 2001/01/31</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためコード(ASN型)を「{道路施設清掃作業(1),植栽作業(2),除草作業(3),除雪作業(4),凍結防止剤散布作業(5),法面工事(6),排水作業(7),橋梁補修作業(8),舗装工事(9),造園工事(10),ガードレール工事(11),交通安全施設工事(12),交通管理施設工事(13),標識工事(14),遮音壁工事(15),事故復旧工事(16),災害復旧工事(18),トンネル内清掃点検(19),照明施設清掃点検(20),トンネル内設備工事(21),照明設備工事(22),道路施設改良工事(23),レーンマーク工事(24),集中工事(25),緊急工事(25),電気工事(26),水道工事(27),歩道工事(28),地下鉄工事(29),架橋工事(30),洞門工事(31),ガス工事(32),電話工事(33),下水道工事(34),</li> </ul>

	<p>その他(35),無効データ(99)}」から「{詳細無し(0),道路施設清掃作業(1),植栽作業(2),除草作業(3),除雪作業(4),凍結防止剤散布作業(5),法面工事(6),排水作業(7),橋梁補修作業(8),舗装工事(9),造園工事(10),ガードレール工事(11),交通安全施設工事(12),交通管理施設工事(13),標識工事(14),遮音壁工事(15),事故復旧工事(16),災害復旧工事(17),トンネル内清掃点検(18),照明施設清掃点検(19),トンネル内設備工事(20),照明設備工事(21),道路施設改良工事(22),レーンマーク工事(23),集中工事(24),緊急工事(25),電気工事(26),水道工事(27),歩道工事(28),地下鉄工事(29),架橋工事(30),洞門工事(31),ガス工事(32),電話工事(33),下水道工事(34),その他(98),無効データ(99)}」へ変更した。</p> <p>・誤記のため外部表現形式(データ型)を</p> <p>「ENUMERATED{noDetails(0),electricalWork(1),gasFitting(2),telephoneConstruction(3),undergroundConstruction(4),sewerWork(5),waterWork(6),pavingWork(7),pavementWork(8),bridgeConstruction(9),roadWork(10),faceOfSlopeWork(11),gardeningWork(12),roadSignWork(13),crashBarrierConstruction(14),trafficSafetyFacilityConstruction(15),trafficControlFacilityConstruction(16),soundproofWallConstruction(17),accidentRestorationWork(18),disasterRestorationWork(19),disasterWork(20),cleaningAndInspectionInsideTheTunnel(21),lightingFacilityCleaningAndInspection(22),installationWorkInsideTheTunnel(23),constructionInTheCave(24),lightingInstallationWork(25),roadFacilitiesImprovementConstruction(26),laneMarkingWork(27),roadFacilitiesCleaning(28),plantingWork(29),weedingWork(30),antifreezeSprayingWork(31),drainingWork(32),bridgeRepairWork(33),intensiveConstruction(34),urgentConstruction(35),invalidData(99)}」から</p> <p>「ENUMERATED{noDetails(0),roadFacilitiesCleaning(1),plantingWork(2),weedingWork(3),snowRemovableWorks(4),antifreezeSprayingWork(5),faceOfSlopeWork(6),drainingWork(7),bridgeRepairWork(8),pavementConstruction(9),gardeningWork(10),crashBarrierConstruction(11),trafficSafetyFacilityConstruction(12),trafficControlFacilityConstruction(13),roadSignWork(14),soundproofWallConstruction(15),accidentRestorationWork(16),disasterRestorationWork(17),cleaningAndInspectionInsideTheTunnel(18),lightingFacilityCleaningAndInspection(19),installationWorkInsideTheTunnel(20),lightingInstallationWork(21),roadFacilitiesImprovementConstruction(22),laneMarkingWork(23),intensiveConstruction(24),urgentCons</p>
--	--

	<p>truction(25),electricalWork(26),waterWork(27),pavementWork(28),  undergroundConstruction(29),bridgeConstruction(30),construction  InTheCave(31),gasFitting(32),telephoneConstruction(33),sewerWo  rk(34),others(98),invalidData(99)}」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事  象情報 DS__15120 工事管理情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 作業形態 eventConstructionOperationConditions ( 2 ) D E 識別コード 10070060
2 . データ定義	( 1 ) 定義 工事の作業形態を、工事作業形態コードに合わせて表わす。道路上に連続的に工事が実施されている場合は「連続」、断続的に実施されている場合は「断続」である。 {連続(1),断続(2),その他(99),無効データ(98)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{continuous(1),intermittent(2),others(99),invalidData(98)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 工事予定 作業形態 1 : 連続 2 : 断続 99 : その他 交通情報交換インターフェース基準仕様書 インテリジェント情報板 ( 2 ) データ定義内容 作業形態 1 : 連続 2 : 断続 99 : その他 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間

	<p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">九州地方建設局 災害対応システム</p> <p style="padding-left: 40px;">工事作業形態 工事の作業形態</p> <p style="padding-left: 40px;">情報更新 5 分周期</p> <p><b>Ver0.10 2001/01/31</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p>
9 . 関連 D S	<p><b>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15106 工事情報</b></p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 天候条件 eventWeatherConditions                  ( 2 ) D E 識別コード 10070061</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  天候に関連する工事の条件を、天候条件コードに合わせて表わす。雨天時において工事を決行する場合は「雨天決行」、雨天時において工事を中止する場合は「雨天中止」、雨天時において工事を順延する場合は「雨天順延」。</p> <p>{雨天決行(1),雨天中止(2),雨天順延(3),その他(99),無効データ(98)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{rainOrShine(1),rainedOff(2),postponeDueToRain(3),others(99),invalidData(98)}                  内部表現形式 ( データフォーマット ) 99                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.10</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15                  ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )                  J H 東京第一管理局交通管制システム                  J H 東京第二管理局交通管制システム                  工事予定 天候条件                  1 : 雨天決行 2 : 雨天中止 3 : 雨天順延 99 : その他                  交通情報交換インターフェース基準仕様書                  その他                  インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )                  コード定義 ( コード名称 : 工事 工事条件コード )                  雨天決行 雨天中止 雨天順延                  ( 2 ) データ定義内容</p>

	<p>天候に関連する工事の条件を、天候条件コードに合わせて表わす。雨天時において工事を決行する場合は「雨天決行」、雨天時において工事を中止する場合は「雨天中止」、雨天時において工事を順延する場合は「雨天順延」。</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能 (実時間性) データ生成は随時、データ更新は5分間</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) 特になし</p>
8. データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>九州地方建設局 災害対応システム 天候条件 工事实施の天候条件を示す。 天候条件は「気象状況」を参照 情報更新 5分周期</p> <p><b>Ver0.10 2001/01/31</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.10 2001/3/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <p>定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p>
9. 関連DS	<p>10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15106 工事情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 工事出来高延長 eventProgressLengthOfConstructionLink ( 2 ) D E 識別コード 10070062
2 . データ定義	( 1 ) 定義 工事区間の出来高延長を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 工事出来高延長 工事区間の出来高延長を示す 1m 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 工事区間の出来高延長を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間 ( 2 ) 数値的な精度 最小単位は 1m ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム

	<b>Ver0.20 2002/03/15</b> ( 1 ) 変更内容 ・データ単位を「1m」から「m」へ変更した。
9 . 関連 D S	<b>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事  象情報 DS__15120 工事管理情報</b>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 工事進捗度 eventCurrentRateOfConstruction ( 2 ) D E 識別コード 10070063
2 . データ定義	( 1 ) 定義 工事の進捗度を比率で示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..1000) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..100.0 データ単位 %
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 工事進捗度 工事の進捗度を比率で示す 0.10% 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 工事の進捗度を比率で示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間 ( 2 ) 数値的な精度 最小単位は 0.1% ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム  Ver0.20 2002/03/15

	<p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「9999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0000..1000」から「0..100.0」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15120 工事管理情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 工事稼動建設機械名                  eventNamesOfOperationalConstructionEquipmentForRestoration                  ( 2 ) D E 識別コード 10070064</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  復旧工事で稼動している建設機械の名称                  {パトロールカー(1),作業車クレーン付(2),作業車標識清掃装置付(3),土石処理船(4),水面清掃船(5),塵芥陸上装置(6),草刈車 ( 搭乗式 ) (7),草刈機 ( 小型 ) (8),散水車(9),路面清掃車(10),ガードレール清掃車(11),排水管清掃車(12),側溝清掃車(13),トンネル清掃車(14),リフト車(15),橋梁点検車(16),すべり摩擦測定車(17),道路調査車 ( たわみ測定 ) (18),調査車 ( 水陸両用 ) (19),モーダグレーダ(20),フォークリフト(21),照明車(22),土のう造成車(23),災害対策車( 拡幅型支援車 )(24),災害対策車( 情報収集車 )(25),衛星通信車(26),排水ポンプ車(27),応急組立橋(28),管内点検機(29),走行車両重量計(30),無効データ ( 99 ) }</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{policeVehicle(1),crane(2),roadSignCleaningVehicle(3),debrisCarryingShip(4),seaSurfaceCleaningShip(5),dustCarryingSystem(6),weedingVehiclelarge(7),weedingMachineSmall(8),waterSprinklingVehicle(9),roadCleaningVehicle(10),crashBarrierCleaningVehicle(11),drainCleaningVehicle(12),sideDrainCleaningVehicle(13),tunnelCleaningVehicle(14),liftingVehicle(15),bridgeMaintenanceVehicle(16),skidResistanceTestVehicle(17),roadMaintenanceVehicleFlexMeasurement(18),examinationVehicleAmphibian(19),motorizedGrader(20),forkLiftTruck(21),lightingVehicle(22),sandBagMakingVehicle(23),damageRecoveryVehicleMultiPurposeType(24),damageRecoveryVehicleHeadquarter(25),satelliteCommunicationVehicle(26),pumpVehicle(27),portableBridge(28),areaInChargeCheckingMachine(29),runningVehicleWeightMeter(30),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.61</p>
4 . 初期設定・最終	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/06</p>

更新日	( 2 ) 最終更新日 2005/07/27
5 . 最終設定者	JICE
6 .初期データ定義 内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 九州地方建設局 災害対応システム</p> <p>工事稼動建設機械名 復旧工事で稼動している建設機械の名称</p> <p>{パトロールカー(1),作業車クレーン付(2),作業車標識清掃装置付(3), 土石処理船(4),水面清掃船(5),塵芥陸上装置(6),草刈車( 搭乗式 ) (7),草 刈機( 小型 ) (8),散水車(9),路面清掃車(10),ガードレール清掃車(11),排 水管清掃車(12),側溝清掃車(13),トンネル清掃車(14),リフト車(15),橋 梁点検車(16),すべり摩擦測定車(17),道路調査車( たわみ測定 ) (18), 調査車( 水陸両用 ) (19),モーダグレーダ(20),フォークリフト(21),照明 車(22),土のう造成車(23),災害対策車( 拡幅型支援車 ) (24),災害対策車 ( 情報収集車 ) (25),衛星通信車(26),排水ポンプ車(27),応急組立橋(28), 管内点検機(29),走行車両重量計(30)}</p> <p>情報更新 5 分周期</p> <p>( 2 ) データ定義内容 復旧工事で稼動している建設機械の名称</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機 能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能( 実時間性 ) データの生成は随時、データ更新は 5 分周期</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>( 4 ) 信頼性( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし</p>
8 .データ定義変更 履歴( 変更毎に追 記)	<p><b>Ver0.10 2001/01/31</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。</p> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項 目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式( データ型 ) を</p>

	<p>「ENUMERATED{policeVehicle(1),crane(2),roadSignCleaningVehicle(3),debris-carryingShip(4),seaSurfaceCleaningShip(5),dustCarryingSystem(6),weedingVehiclelarge(7),weedingMachine-small(8),waterSprinklingVehicle(9),roadCleaningVehicle(10),crashBarrierCleaningVehicle(11),drainCleaningVehicle(12),sideDrainCleaningVehicle(13),runnelCleaningVehicle(14),liftingVehicle(15),bridgeMaintenanceVehicle(16),skidResistanceTestVehicle(17),roadMaintenanceVehicle-flexMeasurement(18),examinationVehicle-amphibian(19),motorizedGrader(20),forkLiftTruck(21),lightingVehicle(22),sandBagMakingVehicle(23),damageRecoveryVehicle-multi-purposeType(24),damageRecoveryVehicle-headquarter(25),satelliteCommunicationVehicle(26),pumpVehicle(27),portableBridge(28),area-inChargeCheckingMachine(29),runningVehicleWeightMeter(30),invalidData(99)}」から</p> <p>「ENUMERATED{policeVehicle(1),crane(2),roadSignCleaningVehicle(3),debrisCarryingShip(4),seaSurfaceCleaningShip(5),dustCarryingSystem(6),weedingVehiclelarge(7),weedingMachineSmall(8),waterSprinklingVehicle(9),roadCleaningVehicle(10),crashBarrierCleaningVehicle(11),drainCleaningVehicle(12),sideDrainCleaningVehicle(13),runnelCleaningVehicle(14),liftingVehicle(15),bridgeMaintenanceVehicle(16),skidResistanceTestVehicle(17),roadMaintenanceVehicleFlexMeasurement(18),examinationVehicleAmphibian(19),motorizedGrader(20),forkLiftTruck(21),lightingVehicle(22),sandBagMakingVehicle(23),damageRecoveryVehicleMultiPurposeType(24),damageRecoveryVehicleHeadquarter(25),satelliteCommunicationVehicle(26),pumpVehicle(27),portableBridge(28),areaInChargeCheckingMachine(29),runningVehicleWeightMeter(30),invalidData(99)}」へ変更した。</p> <p>Ver0.61 2005/07/27</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) の変更を行った。</p> <p>外部表現形式を</p> <p>「ENUMERATED{policeVehicle(1),crane(2),roadSignCleaningVehicle(3),debrisCarryingShip(4),seaSurfaceCleaningShip(5),dustCarr</p>
--	--

	<p>yingSystem(6),weedingVehiclelarge(7),weedingMachineSmall(8),waterSprinklingVehicle(9),roadCleaningVehicle(10),crashBarrierCleaningVehicle(11),drainCleaningVehicle(12),sideDrainCleaningVehicle(13),runnelCleaningVehicle(14),liftingVehicle(15),bridgeMaintenanceVehicle(16),skidResistanceTestVehicle(17),roadMaintenanceVehicleFlexMeasurement(18),examinationVehicleAmphibian(19),motorizedGrader(20),forkLiftTruck(21),lightingVehicle(22),sandBagMakingVehicle(23),damageRecoveryVehicleMultiPurposeType(24),damageRecoveryVehicleHeadquarter(25),satelliteCommunicationVehicle(26),pumpVehicle(27),portableBridge(28),areaInChargeCheckingMachine(29),runningVehicleWeightMeter(30),invalidData(99))」から</p> <p>「ENUMERATED{policeVehicle(1),crane(2),roadSignCleaningVehicle(3),debrisCarryingShip(4),seaSurfaceCleaningShip(5),dustCarryingSystem(6),weedingVehiclelarge(7),weedingMachineSmall(8),waterSprinklingVehicle(9),roadCleaningVehicle(10),crashBarrierCleaningVehicle(11),drainCleaningVehicle(12),sideDrainCleaningVehicle(13),tunnelCleaningVehicle(14),liftingVehicle(15),bridgeMaintenanceVehicle(16),skidResistanceTestVehicle(17),roadMaintenanceVehicleFlexMeasurement(18),examinationVehicleAmphibian(19),motorizedGrader(20),forkLiftTruck(21),lightingVehicle(22),sandBagMakingVehicle(23),damageRecoveryVehicleMultiPurposeType(24),damageRecoveryVehicleHeadquarter(25),satelliteCommunicationVehicle(26),pumpVehicle(27),portableBridge(28),areaInChargeCheckingMachine(29),runningVehicleWeightMeter(30),invalidData(99))」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15120 工事管理情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 工事稼動建設機械台数 eventNumbersOfOperationalConstructionEquipmentForRestoration ( 2 ) D E 識別コード 10070065
2 . データ定義	( 1 ) 定義 復旧工事で稼動している建設機械の台数  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.01
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 工事稼動建設機械台数 復旧工事で稼動している建設機械の台数 1 整数 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 復旧工事で稼動している建設機械の台数 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。

	栃木県大田原土木事務所 道路管理システム
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事 象情報 DS__15120 工事管理情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 渋滞原因事象 eventCauseOfTheTrafficJam                  ( 2 ) D E 識別コード 10070066</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  渋滞の発生原因を示す。                   {詳細なし(0),交通集中(1),事故(2),工事(3),気象(4),災害(5),火災(6),故障車(7),路上障害物(8),見物脇見(9),交通規制(10),通行止(11),作業(12),行事等(13),地震警戒宣言(14),道路障害物(15),その他(97),不明(98),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{noClassification(0),intenseTraffic(1),accident(2),construction(3),weatherStatus(4),disaster(5),fire(6),brokenDownCar(7),roadObstacle(8),viewingLookingSideways(9),trafficRestrictions(10),closedToTraffic(11),operations(12),entertainmentEtc(13),earthquakeWarning(14),obstacles(15),others(97),unknown(98),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 99                  データ表現形式(実際の数値表現) 0..99                  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15                  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)                  J H 東京第一管理局交通管制システム                  J H 東京第二管理局交通管制システム                  渋滞原因                  渋滞イベントフォーマット                  1:交通集中, 2:工事, 3:事故, 4:火災, 5:通行止, 6:見物, 7:故障車, 8:気象, 9:交通規制, 10:災害, 11:路上障害物, 99:その他                  交通情報交換インターフェース仕様書                  首都公団交通管制システム                  0:自由流, 1: , 2: , 3:事故渋滞, 4:故障車渋滞, 5:道路障害物渋滞,</p>

	<p>6:災害渋滞,7:工事渋滞,8:,9:見物渋滞 MEX/JH の場合 11:自然渋滞</p> <p>渋滞状況</p> <p>首都公団交通管制システムインターフェース仕様書</p> <p>その他</p> <p>道路管理に関するシステムタスクフォース (H10年度道路通信標準における検討成果)</p> <p>インテリジェント情報板情報 (H10年度道路通信標準における検討成果)</p> <p>コード定義 (コード名称:渋滞 形態コード)</p> <p>交通集中 自然 工事 事故 火災 通行止 見物</p> <p>故障車 行事 気象 交通規制 災害 路上障害物 詳細なし</p> <p>OD交通量データ計測・予測情報 (H10年度道路通信標準における検討成果)</p> <p>(2) データ定義内容</p> <p>渋滞の発生原因を示す。</p> <p>{詳細なし(0),自然(1),事故(2),工事(3),気象(4),災害(5),火災(6),故障車(7),路上障害物(8),見物・脇見(9),交通集中(10),交通規制(11),通行止(12),作業(13),行事等(14),地震警戒宣言(15),道路障害物(16),その他(98),不明(99)}</p> <p>(3) その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性) データ生成は随時</p> <p>(2) 数値的な精度 特になし</p> <p>(3) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2:データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
<p>8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <p>・JHからの「自然渋滞と交通集中渋滞の相違はなにか。」というご指摘をふまえ、同一と判断し、コードを「{詳細なし(0),自然(1),事故(2),工事(3),気象(4),災害(5),火災(6),故障車(7),路上障害物(8),見物・脇見(9),交通集中(10),交通規制(11),通行止(12),作業(13),行事等(14),地震警戒宣言(15),道路障害物(16),その他(98),不明(99)}」から「{詳細なし(0),交通集中(1),事故(2),工事(3),気象(4),災害(5),火災(6),故障車(7),路上障害物(8),見物脇見(9),交通規制(10),通行止(11),作業(12),行事等(13),地</p>

震警戒宣言(14),道路障害物(15),その他(98),不明(99)」へ変更した。

- ・外部表現形式(データ型)を  
「ENUMERATED{noClassification(0),nature(1),accident(2),construction(3),weatherStatus(4),disaster(5),fire(6),broken-downCar(7),roadObstacle(8),viewing-lookingSideways(9),IntenseTraffic(10),trafficRestrictions(11),closedToTraffic(12),operations(13),entertainmentEtc(14),earthquakeWarning(15),obstacles(16),others(98),unknown(99)」から  
「ENUMERATED{noClassification(0),IntenseTraffic(1),accident(2),construction(3),weatherStatus(4),disaster(5),fire(6),broken-downCar(7),roadObstacle(8),viewing-lookingSideways(9),trafficRestrictions(10),closedToTraffic(11),operations(12),entertainmentEtc(13),earthquakeWarning(14),obstacles(15),others(98),unknown(99)」へ変更した。

Ver0.30 2002/07/01

(1) 変更内容

- ・誤記のためコード(ASN型)を「{詳細な(0),交通集中(1),事故(2),工事(3),気象(4),災害(5),火災(6),故障車(7),路上障害物(8),見物脇見(9),交通規制(10),通行止(11),作業(12),行事等(13),地震警戒宣言(14),道路障害物(15),その他(98),不明(99)」から「{詳細なし(0),交通集中(1),事故(2),工事(3),気象(4),災害(5),火災(6),故障車(7),路上障害物(8),見物脇見(9),交通規制(10),通行止(11),作業(12),行事等(13),地震警戒宣言(14),道路障害物(15),その他(97),不明(98),無効データ(99)」へ変更した。
- ・誤記のため外部表現形式(データ型)を  
「ENUMERATED{noClassification(0),IntenseTraffic(1),accident(2),construction(3),weatherStatus(4),disaster(5),fire(6),broken-downCar(7),roadObstacle(8),viewing-lookingSideways(9),trafficRestrictions(10),closedToTraffic(11),operations(12),entertainmentEtc(13),earthquakeWarning(14),obstacles(15),others(98),unknown(99)」から  
「ENUMERATED{noClassification(0),intenseTraffic(1),accident(2),construction(3),weatherStatus(4),disaster(5),fire(6),brokenDownCar(7),roadObstacle(8),viewingLookingSideways(9),trafficRestrictions(10),closedToTraffic(11),operations(12),entertainmentEtc(13),earthquakeWarning(14),obstacles(15),others(97),unknown(98),invalidData(99)」へ変更した。

9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事 象情報 DS__15101 渋滞情報
------------	---

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 渋滞原因事象詳細                  eventCauseOfTheTrafficJamDetail                  ( 2 ) D E 識別コード 10070067</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  渋滞の原因事象を示す。                  詳細なし(0),自然(1),事故(2),工事(3),気象(4),災害(5),火災(6),故障車(7),路上障害物(8),見物・脇見(9),交通集中(10),交通規制(11),通行止(12),作業(13),行事等(14),地震警戒宣言(15),道路障害物(16),その他(97),不明(98),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{noDetails(0),nature(1),accident(2),construction(3),weatherStatus(4),disaster(5),fire(6),brokenDownCar(7),roadObstacle(8),viewingLookingSideways(9),intenseTraffic(10),trafficRestrictions(11),closedToTraffic(12),operations(13),entertainmentEtc(14),earthquakeWarning(15),obstacles(16),others(97),unknown(98),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 99                  データ表現形式(実際の数値表現) 0..99                  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15                  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)                  J H 東京第一管理局交通管制システム                  J H 東京第二管理局交通管制システム                  渋滞原因                  渋滞イベントフォーマット                  1:交通集中, 2:工事, 3:事故, 4:火災, 5:通行止, 6:見物, 7:故障車, 8:気象, 9:交通規制, 10:災害, 11:路上障害物, 99:その他                  交通情報交換インターフェース仕様書                  首都公団交通管制システム                  0:自由流, 1: , 2: , 3:事故渋滞, 4:故障車渋滞, 5:道路障害物渋滞,</p>

	<p>6:災害渋滞,7:工事渋滞,8:,9:見物渋滞 MEX/JH の場合 11:自然渋滞</p> <p>渋滞状況</p> <p>首都公団交通管制システムインターフェース仕様書</p> <p>(2) データ定義内容</p> <p>(3) その他</p>
<p>7. データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
<p>8. データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p><b>Ver0.01 2001/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="text-align: center;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のためコード (ASN 型) を「詳細なし(0),自然(1),事故(2),工事(3),気象(4),災害(5),火災(6),故障車(7),路上障害物(8),見物・脇見(9),交通集中(10),交通規制(11),通行止(12),作業(13),行事等(14),地震警戒宣言(15),道路障害物(16),その他(98),不明(99)」から「詳細なし(0),自然(1),事故(2),工事(3),気象(4),災害(5),火災(6),故障車(7),路上障害物(8),見物・脇見(9),交通集中(10),交通規制(11),通行止(12),作業(13),行事等(14),地震警戒宣言(15),道路障害物(16),その他(97),不明(98),無効データ(99)」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため外部表現形式 (データ型) を「ENUMERATED{noDetails(0),nature(1),accident(2),construction(3),weatherStatus(4),disaster(5),fire(6),brokenDownCar(7),roadObstacle(8),viewingLookingSideways(9),IntenseTraffic(10),trafficRestrictions(11),closedToTraffic(12),operations(13),entertainmentEtc(14),earthquakeWarning(15),obstacles(16),others(98),unknown(99)」から「ENUMERATED{noDetails(0),nature(1),accident(2),construction(3),weatherStatus(4),disaster(5),fire(6),brokenDownCar(7),roadObs</li> </ul>

	tacle(8),viewingLookingSideways(9),intenseTraffic(10),trafficRestrictions(11),closedToTraffic(12),operations(13),entertainmentEtc(14),earthquakeWarning(15),obstacles(16),others(97),unknown(98),invalidData(99)}」へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15101 渋滞情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 渋滞予測 eventTrafficJamForecast ( 2 ) D E 識別コード 10070068
2 . データ定義	( 1 ) 定義 渋滞の変化予測を示す。  {伸びる (伸びている) (1), 縮む (縮んでいる) (2), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED{increase(1), decrease(2), invalidData(9)} 内部表現形式 (データフォーマット) 9 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) JH東京第一管理局交通管制システム JH東京第二管理局交通管制システム 渋滞予測 1 : 伸びる (伸びている) 2 : 縮む (縮んでいる) 渋滞イベント フォーマット 交通情報交換インターフェース仕様書 その他 道路管理に関するシステムタスクフォース (H10年度道路通信標準における検討成果) インテリジェント情報板情報 (H10年度道路通信標準における検討成果) ( 2 ) データ定義内容 渋滞の変化予測を示す。 {伸びる (伸びている) (1), 縮む (縮んでいる) (2)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) データ生成は随時 ( 2 ) 数値的な精度

	<p>( 3 ) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15101 渋滞情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 渋滞通過時間 eventTrafficJamTransitTime                  ( 2 ) D E 識別コード 10070069</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  渋滞区間の通過時間は、渋滞している区間を通過する際に必要な時間を、「交通量」のデータを参照して、算出したもの。</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999)                  内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999                  データ単位 分</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.10</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15                  ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )                  J H 東京第一管理局交通管制システム                  J H 東京第二管理局交通管制システム                  渋滞通過時間 単位 : 分 渋滞イベントフォーマット                  交通情報交換インターフェース仕様書                  首都公団交通管制システム                  通過時間 秒 O D イベント情報                  首都公団交通管制システムインターフェース仕様書                  その他                  インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )</p> <p>( 2 ) データ定義内容                  渋滞区間の通過時間は、渋滞している区間を通過する際に必要な時間を、「交通量」のデータを参照して、算出したもの。</p> <p>( 3 ) その他</p>

7.データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性) データ生成は随時</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p><b>Ver0.10 2001/01/31</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <p>定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p>
9.関連DS	<p><b>10000</b> 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15101 渋滞情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 渋滞状況 eventTrafficJamLesStatus ( 2 ) D E 識別コード 10070070
2 . データ定義	( 1 ) 定義 現状の渋滞状況を示す。 {渋滞なし(1),自由流(2),流れが悪い(3),渋滞中(4),混雑(5),断続渋滞(6),, 無効データ ( 9 ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{noJam(1),freeFlow(2),illFlow(3),jam(4),crowded(5 ) ,continuousJam(6),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) JH東京第一管理局交通管制システム JH東京第二管理局交通管制システム 渋滞状況 渋滞イベントフォーマット {渋滞中(1),流れが悪い(2)} 交通情報交換インターフェース仕様書 関東地建 道路交通情報システム関連 渋滞状況 渋滞区間の渋滞状況を示す。 {不明(0)、渋滞なし(1)、混雑(2)、渋滞(3)、(4)断絶渋滞、(5)~(15) 未使用} その他 インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) コード定義 ( コード名称 : 渋滞 状況コード ) 渋滞 混雑 自由流 ( 2 ) データ定義内容

	<p>現在の渋滞状況を示す。</p> <p>{渋滞なし(1),自由流(2),流れが悪い(3),渋滞中(4),混雑(5),断続渋滞(6),}</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.10 2001/01/31</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「eventTrafficDamLesStatus」から「eventTrafficJamLesStatus」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15101 渋滞情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 路上障害物 eventTargetObstacles                  ( 2 ) D E 識別コード 10070071</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  路上障害物の種類を、路上障害物コードに合わせて、表わす。                  {詳細なし(0),積荷(1),タンポール(2),木箱(3),木材(4),油(5),シート(6),タイヤ(7),                  自動車部品(8),落石・土砂(9),動物(10),子供(11),大人(12),雑誌類(13),                  液体(14),パーティ板(15),ビニール(16),動物の死骸(17),タイヤの破片(18),落下物                  (81),散乱物(82),オイル漏れ(83),その他(97),不明(98),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 (データ型)                  ENUMERATED{detailsUnknown(0),cargo(1),corrugatedCardboard                  Box(2),woodenBox(3),lumber(4),oil(5),sheeting(6),tire(7),autoparts(                  8),stoneSandAndGravel(9),animal(10),child(11),adult(12),magazin                  esAndTheLike(13),fluid(14),plywood(15),vinyl(16),corpseOfAnimal(                  17),tireFragment(18),fallingObject(81),clutter(82),oilLeak(83),othe                  rs(97),unknown(98),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 99                  データ表現形式(実際の数値表現) 0..99                  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/10                  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)                  道路管理に関するシステムタスクフォース、インテリジェント情報                  板システムタスクフォース(H10年度道路通信標準における検討結果)                  日本道路公団 交通情報交換インターフェース仕様書                  データ名：落下対象物                  定義：{ 1:積荷，2:タンポール，3:木箱，4:木材，5:油，6:シート，7:タイヤ，8:                  自動車部品，9:落石・土砂，10:動物，11:子供，12:大人，13:雑誌類，                  14:液体，15:パーティ板，16:ビニール，17:動物の死骸，18:タイヤの破片，99:そ                  の他 }                  路上障害物イベントフォーマット                  首都公団交通管制システムインターフェース仕様書</p>

	<p>データ名：形態  定義：{ 81:落下物，82:散乱物，83:オイル漏れ，84:不明 }  異常事態イベント 道路障害物  首都公団 システム 97</p> <p>データ名：道路障害物  定義：道路障害物の形態を示すコード  { 81:落下物，82:散乱物，83:オイル漏れ，84:不明 }  ( 2 ) データ定義内容  路上障害物の種類を、路上障害物コードに合わせて、表わす。  {落下物(1),荷崩れ(2),散乱物(3),流出物(4),  オイル漏れ(5),道路障害(6),人(7),動物(8),  その他(98),不明(99),  詳細なし(0),積荷(1),ダンボール(2),木箱(3),  木材(4),パネル(5),シート(6),落石・土砂(7),  油(8),液体(9),自動車部品(10),タイヤ(11),  タイヤの破片(12),雑誌類(13),ビニール(14),  動物(15),動物の死骸(16),子供(17),  大人(18),その他(98),不明(99)}  ( 3 ) その他</p>
<p>7 .データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :  データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p><b>Ver0.10 2001/01/31</b>  ( 1 ) 変更内容  変更内容・コード定義内容を修正した。</p> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b>  ( 1 ) 変更内容  定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。  栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p>

	<p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためコード ( ASN 型 ) を「 {詳細なし(0),積荷(1),ﾀﾞﾝﾌﾞｰﾙ(2),木箱(3),木材(4),油(5),ｼｰﾄ(6),ﾀｲﾔ(7),自動車部品(8),落石・土砂(9),動物(10),子供(11),大人(12),雑誌類(13),液体(14),ﾊﾞｰｼﾞｬﾝ(15),ビニール(16),動物の死骸(17),ﾀｲﾔの破片(18),落下物(81),散乱物(82),オイル漏れ(83),その他(99),不明(98)}」から「 {詳細なし(0),積荷(1),ﾀﾞﾝﾌﾞｰﾙ(2),木箱(3),木材(4),油(5),ｼｰﾄ(6),ﾀｲﾔ(7),自動車部品(8),落石・土砂(9),動物(10),子供(11),大人(12),雑誌類(13),液体(14),ﾊﾞｰｼﾞｬﾝ(15),ビニール(16),動物の死骸(17),ﾀｲﾔの破片(18),落下物(81),散乱物(82),オイル漏れ(83),その他(97),不明(98),無効データ(99)}」へ変更した。</li> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{detailsUnknown(0),cargo(1),corrugatedCardboardBox(2),woodenBox(3),lumber(4),oil(5),sheeting(6),tire(7),autoparts(8),stone-sandAndGravel(9),animal(10),child(11),adult(12),magazinesAndTheLike(13),fluid(14),plywood(15),vinyl(16),corpseOfAnimal(17),tire-fragment(18),others(99),unknown(98)}」から 「 ENUMERATED{detailsUnknown(0),cargo(1),corrugatedCardboardBox(2),woodenBox(3),lumber(4),oil(5),sheeting(6),tire(7),autoparts(8),stoneSandAndGravel(9),animal(10),child(11),adult(12),magazinesAndTheLike(13),fluid(14),plywood(15),vinyl(16),corpseOfAnimal(17),tireFragment(18),fallingObject(81),clutter(82),oilLeak(83),others(97),unknown(98),invalidData(99)}」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15104 路上障害物情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 落下状況 eventObstaclesForm ( 2 ) D E 識別コード 10070072
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路上の落下物の落下状況を、落下状況コードに合わせて、表わす。 {詳細なし(0),落ちて(1),散らばって(2),流れて(3),風に舞って(4),迷い込んで(5),不明(98),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{detailsUnknown(0),dropped(1),scattered(2),drifted(3),windBlown(4),strayedIn(5),unknown(98),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理に関するシステムタスクフォース、インテリジェント情報板システムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) 日本道路公団 交通情報交換インターフェース仕様書 データ名 : 落下状態 定義 : { 1:落ちる , 2:散らばる , 3:流れる , 4:迷い込む , 5:風に舞う , 99:その他 } 路上障害物イベントフォーマット ( 2 ) データ定義内容 路上の落下物の落下状況を、落下状況コードに合わせて、表わす。 {詳細なし(0),落ちて(1),散らばって(2),流れて(3),風に舞って(4),迷い込んで(5),不明(99)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="text-align: center;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためコード ( ASN 型 ) を「 {詳細なし(0),落ちて(1),散らばって(2),流れて(3),風に舞って(4),迷い込んで(5),不明(99)}」から「 {詳細なし(0),落ちて(1),散らばって(2),流れて(3),風に舞って(4),迷い込んで(5),不明(98),無効データ(99)}」へ変更した。</li> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「 ENUMERATED{detailsUnknown(0),dropped(1),scattered(2),drifted(3),windBlown(4),strayedIn(5),unknown(99)}」から「 ENUMERATED{detailsUnknown(0),dropped(1),scattered(2),drifted(3),windBlown(4),strayedIn(5),unknown(98),invalidData(99)}」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15104 路上障害物情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 落下物処理状況 eventObstaclesStatus ( 2 ) D E 識別コード 10070073
2 . データ定義	( 1 ) 定義 落下物の処理状況を、落下物処理状況コードに合わせて、表わす。現在処理中の場合は「処理作業中」、現在取除作業中の場合は「取除作業中」など。 {詳細なし(0),処理作業中(1),取除作業中(2),調査中(3),救助中(4),処理中(5),レッカー作業中(6),移動中(7),散乱物取除中(8),油処理作業中(9),検分中(10),規制解除作業中(11),情報なし(96),その他(97),不明(98),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{detailsUnknownIs(0),dealingWithTheSituation(1),removalWorksBeingConducted(2),checking(3),rescuing(4),working(5),wreckerInOperation(6),removing(7),removingScatteredArticles(8),disposingOfSpiltOil(9),inspecting(10),restrictionsToBeLiftedSoon(11),noInformation(96),others(97),unknown(98),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.61
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/10 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理に関するシステムタスクフォース、インテリジェント情報板システムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) 日本道路公団 交通情報交換インターフェース仕様書 データ名 : 落下物処理状況 定義 : { 1:処理作業中 , 2:取除作業中 , 99:その他 } 路上障害物イベントフォーマット ( 2 ) データ定義内容 落下物の処理状況を、落下物処理状況コードに合わせて、表わす。現在処理中の場合は「処理作業中」、現在取除作業中の場合は「取除作

	<p>業中」など。          {詳細なし(0),処理作業中(1),取除作業中(2),          その他(98),不明(99),          調査中(1),救助中(2),処理中(10),          レッカー作業中(20),移動中(21),          散乱物取除中(30),油処理作業中(31),          検分中(40),規制解除作業中(50),          その他(62),情報なし(63)}          ( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )          ( 2 ) 数値的な精度          ( 3 ) データ生成方法          ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :          データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.10 2001/01/31</b>          ( 1 ) 変更内容          ・コードに「無効データ」を追加した。</p> <p><b>0.10 2001/03/15</b>          ( 1 ) 変更内容          定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。          栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b>          ( 1 ) 変更内容          ・誤記のため、コードを「{詳細なし(0),処理作業中(1),取除作業中(2),          その他(98),不明(99),調査中(1),救助中(2),処理中(10),レッカー作業中          (20),移動中(21),散乱物取除中(30),油処理作業中(31),検分中(40),規制          解除作業中(50),その他(62),情報なし(63),無効データ( 97 )}」から「{詳          細なし(0),処理作業中(1),取除作業中(2),調査中(3),救助中(4),処理中          (5),レッカー作業中(6),移動中(7),散乱物取除中(8),油処理作業中(9),検          分中(10),規制解除作業中(11),情報なし(96),その他(97),不明(98),無効          データ ( 99 )}」へ変更した。          ・上記変更に伴い、外部表現形式を</p>

	<p>「ENUMERATED{detailsUnknownIs(0),dealingWithTheSituation(1),removalWorksBeingConducted(2),others(98),unknown(99),ckecking(1),rescuing(2),working(10),wreckerInOperation(20),removing(21),removingScatteredArticles(30),disposingOfSpiltOil(31),inspecting(40),restrictionsToBeLiftedSoon(50),others(62),noInformation(63),invalidData(97)}」から</p> <p>「ENUMERATED{detailsUnknownIs(0),dealingWithTheSituation(1),removalWorksBeingConducted(2),ckecking(3),rescuing(4),working(5),wreckerInOperation(6),removing(7),removingScatteredArticles(8),disposingOfSpiltOil(9),inspecting(10),restrictionsToBeLiftedSoon(11),noInformation(96),others(97),unknown(98),invalidData(99)}」へ変更した。</p> <p>Ver0.61 2005/07/27</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) の変更を行った。</p> <p>外部表現形式を</p> <p>「ENUMERATED{detailsUnknownIs(0),dealingWithTheSituation(1),removalWorksBeingConducted(2),ckecking(3),rescuing(4),working(5),wreckerInOperation(6),removing(7),removingScatteredArticles(8),disposingOfSpiltOil(9),inspecting(10),restrictionsToBeLiftedSoon(11),noInformation(96),others(97),unknown(98),invalidData(99)}」から</p> <p>「ENUMERATED{detailsUnknownIs(0),dealingWithTheSituation(1),removalWorksBeingConducted(2),checking(3),rescuing(4),working(5),wreckerInOperation(6),removing(7),removingScatteredArticles(8),disposingOfSpiltOil(9),inspecting(10),restrictionsToBeLiftedSoon(11),noInformation(96),others(97),unknown(98),invalidData(99)}」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15104 路上障害物情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 道路通行障害物 eventOutlineInformationRoadPassingObstacle ( 2 ) D E 識別コード 10070074
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路上への建築物等の大きな倒壊による障害物の有無などを示す。 { 無し(0),有り(1),無効データ(9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{notAvailable(0),available(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/08/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容 道路上への建築物等の大きな倒壊による障害物の有無など。 { 無し(0),有り(1),無効データ(9) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{NotAvailable (0), Available (1), DataInvalid (9)} 」 から 「 ENUMERATED{notAvailable(0),available(1),invalidData(9)} 」 へ 変更した。

9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事 象情報 DS_15123 地震災害情報
------------	--

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 故障車形態 eventPatternOfBrokenDownCar ( 2 ) D E 識別コード 10070075
2 . データ定義	( 1 ) 定義 故障車形態を示す。 {パンク車両(61),エンジン(62),燃料切れ(63),電気系統(64),ギア(65),ブレーキ(66),アクセル(67),クラッチ(68),冷却装置(69),不明(70),その他(71),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{tirePuncture(61),engineTrouble(62),outOfGas(63),electricalSystemFailure(64),gearTrouble(65),brakeTrouble(66),acceleratorTrouble(67),clutchTrouble(68),radiatorTrouble(69),unknown(70),others(71),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 61..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) インテリジェント情報板システムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ 首都公団交通管制システムインターフェース仕様書 データ名 : 形態 定義 : { 61:パンク車両 , 62:エンジン , 63:燃料切れ , 64:電気系統 , 65:ギア , 66:ブレーキ , 67:アクセル , 68:クラッチ , 69:冷却装置 , 70:不明 , 71:その他 } 異常事態イベント 故障車 ( 2 ) データ定義内容 故障車形態を示す。 {パンク車両(61),エンジン(62), 燃料切れ(63),電気系統(64),

	<p>ギア(65),ブレーキ(66),アクセル(67), クラッチ(68),冷却装置(69), 不明(70),その他(71)} ( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/03/03</b> ( 1 ) 変更内容 ・以下のデータを共通化した。 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : 車両状態 定 義 : 故障車両の状態 コード : {火災(1)、蛇行(2)、暴走(3)、横転(4)、停止 ( 走行不能 ) }</p> <p><b>Ver0.02 2001/03/15</b> ( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b> ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためコード ( ASN 型 ) を「 {パンク車両(61),エンジン(62),燃料切れ(63),電気系統(64),ギア(65),ブレーキ(66),アクセル(67),クラッチ(68),冷却装置(69),不明(70),その他(71)}」から「 {パンク車両(61),エンジン(62),燃料切れ(63),電気系統(64),ギア(65),ブレーキ(66),アクセル(67),クラッチ(68),冷却装置(69),不明(70),その他(71),無効データ(99)}」へ変更した。 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{tirePuncture(61),engineTrouble(62),outOfGas(63),electricalSystemFailure(64),gearTrouble(65),brakeTrouble(66),acceleratorTrouble(67),clutchTrouble(68),radiatorTrouble(69),unkno</p>

	<p>wn(70),others(71)}}」から  「ENUMERATED{tirePuncture(61),engineTrouble(62),outOfGas(63),electricalSystemFailure(64),gearTrouble(65),brakeTrouble(66),acceleratorTrouble(67),clutchTrouble(68),radiatorTrouble(69),unknown(70),others(71),invalidData(99)}}」へ変更した。  ・誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「61..71」から「61..99」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15103 故障車情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 故障車移動状態  <b>eventRemovalStatusOfBrokenDownCar</b></p> <p>( 2 ) D E 識別コード <b>10070076</b></p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  故障車の移動状態を示す。                  {修理中(1),待機中(2),修理完了(3),牽引中(4),移動作業中(5),無効データ                  ( 9 ) }</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )  <b>ENUMERATED{undergoingRepairs(1),standingBy(2),repairsCompleted(3),beingTowed(4),beingRemoved(5),invalidData(9)}</b>                  内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9</b>                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>1..9</b>                  データ単位 <b>-</b></p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b></p> <p>( 2 ) 版数 <b>0.30</b></p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 <b>2000/01/10</b></p> <p>( 2 ) 最終更新日 <b>2002/07/01</b></p>
5 . 最終設定者	<p><b>HIDO</b></p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  インテリジェント情報板システムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 )                  日本道路公団 交通情報交換インターフェース仕様書                  データ名 : 処理状況                  定義 : { 1: 処理中 , 2: 待機中 , 3: 修理完了 , 4: 牽引中 , 5: 移動作業中 , 99: その他 }</p> <p>故障車イベントフォーマット                  首都公団交通管制システムインターフェース仕様書                  データ名 : 処理状況                  定義 : { 1: 処理中 , 2: 検分中 , 3: 連絡済 , - 1 : 不明 }</p> <p>異常事態イベント 故障車</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p> <p>( 3 ) その他</p>

7.データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p><b>Ver0.10 2001/01/31</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 (データ型) を「ENUMERATED{undergoingRepairs(1),standing-by(2),repairsCompleted(3),beingTowed(4),beingRemoved(5),invalidData(9)}」から「ENUMERATED{undergoingRepairs(1),standingBy(2),repairsCompleted(3),beingTowed(4),beingRemoved(5),invalidData(9)}」へ変更した。</li> </ul>
9.関連DS	<p>10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15103 故障車情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / ドライバー異常発生有無 <b>eventAhsConfirmationUnusualBreakOutToDriver</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10070077</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 ドライバー異常の発生の有無  {ドライバー異常発生(1)、ドライバー異常なし(2),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>ENUMERATED{driverAbnormal(1),driverNotAbnormal(2),invalid Data(9)}</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>1..9</b> データ単位 <b>-</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2000/02/29</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : <b>AHS ドライバー異常発生有無</b> ドライバー異常の発生の有無 {ドライバー異常発生(1)、ドライバー異常なし(2)} ( 2 ) データ定義内容 ドライバー異常の発生の有無 {ドライバー異常発生(1)、ドライバー異常なし(2)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) <b>随時</b>  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) <b>レベル 2 :</b> データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p><b>Ver0.10 2001/01/31</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DE 名を「AHS ドライバー異常発生有無」から「ドライバー異常発生有無」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15117 ドライバー異常情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 車高判定 eventDeterminationOfVehicleHeight ( 2 ) D E 識別コード 10070078
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車高を計測した結果データを示す。 {測定できない状態(0), 2.0m以上(1),1.5m 以上 2.0m 未満(2),1.5m 未満(3),判定不能(4),無効データ ( 9 ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{outOfScale(0),moreThan2m(1),from1Dot5mTo2Dot0m (2),lessThan1Dot5m(3),undeterminable(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) LAN型交通量常時観測システム ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月建設省土木研究所道路研究室 車両車高判定 INTEGER{測定できない状態(0), 2.0m以上(1),1.5m 以上 2.0m 未満(2),1.5m 未満(3),判定不能(4)} ( 2 ) データ定義内容 車高を計測した結果データを示す。 {測定できない状態(0), 2.0m以上(1),1.5m 以上 2.0m 未満(2),1.5m 未満(3),判定不能(4)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 車両通過毎に計測される。 ( 2 ) 数値的な精度 特になし

	<p>( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 )</p> <p>平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> </ul> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.10 2001/01/31</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部表現形式 ( データ型 ) を 「ENUMERATED{outOfScale(0),moreThan2m(1),from1.5mTo2.0m(2),lessThan1.5m(3),undeterminable(4),invalidData(9)}」から 「ENUMERATED{outOfScale(0),moreThan2m(1),from1Dot5mTo2Dot0m(2),lessThan1Dot5m(3),undeterminable(4),invalidData(9)}」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p><b>10000</b> 個別システム用 D S _11000 交通量データ D S _11200 通過車両情報 D S</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 車長判定 eventDeterminationOfVehicleLength ( 2 ) D E 識別コード 10070079
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車長を計測した結果データを示す。 {測定できない状態(0),4.75m以上(1),4.75m 未満(2),判定不能(3),無効データ ( 9 )} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{outOfScale(0),moreThan4Dot75m(1),lessThan4Dot75m(2),undeterminable(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) LAN 型交通量常時観測システム ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月建設省土木研究所道路研究室 車長判定 INTEGER { 測定できない状態 ( 0 ) , 4.75m 以上 ( 1 ) , 4.75m 未満 ( 2 ) , 判定不能 ( 3 ) } ( 2 ) データ定義内容 車長を計測した結果データを示す。 {測定できない状態(0),4.75m以上(1),4.75m 未満(2),判定不能(3)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 車両通過毎に計測される。 ( 2 ) 数値的な精度 特になし ( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 )

	<p>平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> </ul> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される。</p>
<p>8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )</p>	<p><b>Ver0.10 2001/01/31</b> ( 1 ) 変更内容 ・ コードに「無効データ」を追加した。</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b> ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のため外部表現形式( データ型 )を「 ENUMERATED{outOfScale (0),moreThan4.75m(1),lessThan4.75m(2),Undeterminable(3)}」から 「 ENUMERATED{outOfScale (0),moreThan4.75m(1),lessThan4.75m(2),undeterminable(3),invali dData(9)}」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b> ( 1 ) 変更内容 ・ 外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{outOfScale(0),moreThan4.75m(1),lessThan4.75 m(2),undeterminable(3),invalidData(9)}」から 「 ENUMERATED{outOfScale(0),moreThan4Dot75m(1),lessThan4 Dot75m(2),undeterminable(3),invalidData(9)}」へ変更した。</p>
<p>9 . 関連 D S</p>	<p>10000 個別システム用 D S _11000 交通量データ D S _11200 通過 車両情報 D S</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 低床判定結果  <b>eventDeterminationOfVehicleLengthBetweenGroundAndBottom</b>                  ( 2 ) D E 識別コード <b>10070080</b></p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  車両の床面高さを計測した結果データを示す。                  {測定できない状態(0),高い(1),低い(2),判定不能(3),無効データ(9)}                  ( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )  <b>ENUMERATED{outOfScale(0),high(1),low(2),undeterminable(3),invalidData(9)}</b>                  内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9</b>                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..9</b>                  データ単位 <b>-</b></p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b>                  ( 2 ) 版数 <b>0.10</b></p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b>                  ( 2 ) 最終更新日 <b>2001/01/31</b></p>
5 . 最終設定者	<p><b>HIDO</b></p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  <b>H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )</b>  <b>L A N 型交通量常時観測システム ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )</b>  <b>交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月建設省土木研究所道路研究室 車両低床判定結果 INTEGER { 測定できない状態(0),高い(1),低い(2),判定不能(3) }</b>                  ( 2 ) データ定義内容                  車両の床面高さを計測した結果データを示す。                  {測定できない状態(0),高い(1),低い(2),判定不能(3)}                  ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) <b>車両通過毎に計測される。</b>                  ( 2 ) 数値的な精度 <b>特になし</b>                  ( 3 ) データ生成方法 <b>交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 )</b></p>

	<p>平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> </ul> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される。</p>
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S _11000 交通量データ D S _11200 通過 車両情報 D S</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 違反内容 eventDataViolationRegulation ( 2 ) D E 識別コード 10070081
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者が、指導・取締時に、特殊車両指導取締調書に記載する、 車両諸元、積載貨物、通行条件の違反内容  {車両諸元の車幅の違反(1),車両諸元の車長の違反(2),車両諸元の車高 の違反(3),車両諸元の総重量の違反(4),車両諸元の最大軸重の違反(5), 車両諸元の隣接軸重の違反(6),積載貨物の幅の違反(7),積載貨物の高 さの違反(8),積載貨物の長さの違反(9),積載貨物の積載自重の違反 (10),通行条件の違反の違反(11),その他(99),無効データ(98)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED{vehicleWidthOffence(1),vehicleLengthOffence(2), vehicleHeightOffence(3),vehicleWeightOffence(4),vehicleMaximum AxleWeightOffence(5),vehicleAdjacentAxleWeightOffence(6),vehicl eCargoWidthOffence(7),vehicleCargoHeightOffence(8),vehicleCarg oLengthOffence(9),vehicleCargoWeightOffence(10),trafficConditio nOffence(11),others(99),invalidData(98)}  内部表現形式 (データフォーマット) 99 データ表現形式(実際の数値表現) 1..99 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準にお ける検討成果) 特車管理情報 違反内容 道路管理者が、指導・取締時に、特殊車両指導取締調書に記載する、 車両諸元、積載貨物、通行条件の違反内容

	<p>{車両諸元の車幅の違反(1),車両諸元の車長の違反(2),車両諸元の車高の違反(3),車両諸元の総重量の違反(4),車両諸元の最大軸重の違反(5),車両諸元の隣接軸重の違反(6),積載貨物の幅の違反(7),積載貨物の高さの違反(8),積載貨物の長さ</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.10 2001/01/31</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「eventDateViolationRegulation」から「eventDataViolationRegulation」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p><b>10000 個別システム用 D S _14000 車重計測データ DS_14001 車重計測結果 DS</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15113 特車違反情報</b></li> <li>・ <b>10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15114 過積載違反情報</b></li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 地整体制名称 <b>eventRegionalConstructionBureauSystemName</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10070082</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 地整の体制を表す名称  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>UTF8String(size(0..64))</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2000/01/06</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) <b>九州地方建設局 災害対応システム</b> 事務所体制コード 事務所の体制を表すコード <b>1 整数 情報更新 5 分周期</b> 地建体制コード 地建の体制を表すコード <b>1 整数</b> ( 2 ) データ定義内容 <b>事務所、地建の体制を表す名称</b> ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) <b>データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期</b> ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 <b>監視員による入力</b> ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) <b>特になし</b>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	<b>Ver0.20 2002/03/15</b> ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ DE 名を「体制名称」から「地整体制名称」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため、ASN.1name を「OfficeSystemName」から「eventRegionalConstructionBureauSystemName」へ変更した。</li> <li>・ 定義を「事務所、地建の体制を表す名称」から「地整の体制を表す名称」へ変更した。</li> <li>・ 外部表現形式（データ型）の設定方針の統一を図るため、「OCTET STRING」から「UTF8String(size(0..64))」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15500 道路管理者用情報 DS_15501 警戒体制

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 事務所体制名称 eventOfficeSystemName ( 2 ) D E 識別コード 10070083
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事務所の体制を表す名称  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..64)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 事務所の体制を表す名称 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15500 道路管理者用情報 DS__15501 警戒体制

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 地整体制コード eventRegionalConstructionBureauSystemCode ( 2 ) D E 識別コード 10070084
2 . データ定義	( 1 ) 定義 地整の体制を表すコード {予備警戒体制(1),警戒体制(2),嚴重警戒体制(3),非常体制(4),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{preliminaryAlert(1),alert(2),highAlert(3),emergency(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 地整の体制を表すコード ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15500 道路管理者用情報 DS__15501 警戒体制

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 事務所体制コード eventOfficeAlertSystemCode ( 2 ) D E 識別コード 10070085
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事務所の体制を表すコード {予備警戒体制(1),警戒体制(2),嚴重警戒体制(3),非常体制(4),無効データ( 9 )} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{preliminaryAlert(1),alert(2),highAlert(3),emergency(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) ( 2 ) データ定義内容 事務所の体制を表すコード ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15500 道路管理者用情報 DS__15501 警戒体制

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 車両積載資材種類 eventMaterialTypeLoadedIntoRestorationVehicle ( 2 ) D E 識別コード 10070086
2 . データ定義	( 1 ) 定義 復旧用車両に積載されている資材の種類を示す {観測車両に積載されている資材の種類を示す(1)} 定義予定 ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{typeOfMaterialCarriedOnRestorationVehicle}(un defined) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 車両積載資材種類 復旧用車両に積載されている資材の種類を示す {観測車両に積載されている資材の種類を示す(1)} 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 復旧用車両に積載されている資材の種類を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分 間周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	

9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15500 道路管理者用情報 DS__15503 災害復旧配置情報
------------	---

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 車両積載資材数量 <b>eventMaterialAmountLoadedIntoRestorationVehicle</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10070087</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 復旧用車両に積載されている資材の数量を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..999</b> データ単位 <b>-</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.30</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2000/01/06</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/07/01</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) <b>九州地方建設局 災害対応システム</b> <b>車両積載資材数量</b> 復旧用車両に積載されている資材の数量を示す。 <b>1 整数</b> 情報更新 <b>5 分周期</b> ( 2 ) データ定義内容 復旧用車両に積載されている資材の数量を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) <b>データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期</b> ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 <b>監視員による入力</b> ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) <b>特になし</b>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<b>Ver0.20 2002/03/15</b> ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を 「 <b>eventMaterialAmountLoadedintoRestorationVehicle</b> 」から

	<p>「eventMaterialAmountLoadedIntoRestorationVehicle」へ変更した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「eventMaterialAmountLoadedintoRestorationVehicle」から「eventMaterialAmountLoadedIntoRestorationVehicle」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15500 道路管理者用情報 DS__15503 災害復旧配置情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 必要災害対策用建設機械 ( N ) コード                  eventNameOfDisasterMeasureConstructionEquipmentAccordingToDeploymentPlan                  ( 2 ) D E 識別コード 10070088</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  配置計画により必要と判断された災害対策用建設機械 N のコードを示す。                  {災害対策車 ( 拡幅型支援車 ) (1), 災害対策車 ( 情報収集車 ) (2), 排水ポンプ車(3), 土のう造成機 ( 可搬式 ) (4), 土のう造成機 ( 自走式 ) (5), 照明車 ( 15KVA ) (6), 照明車 ( 25KVA ) (7), 応急組立橋(8), 作業車(9), 橋梁点検車(10), 無効データ ( 99 ) }</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{damageRecoveryVehicleMultiPurposeType(1), damageRecoveryVehicleHeadquarter(2), pumpVehicle(3), sandBagMakingMachine(4), sandBagMakingVehicle(5), lightingVehicle15KVA(6), lightingVehicle25KVA(7), portableBridge(8), operationsVehicle(9), bridgeMaintenanceVehicle(10), invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/06                  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  九州地方建設局 災害対応システム                  必要災害対策用建設機械 ( N ) 名                  配置計画により必要と判断された災害対策用建設機械 N の名称を示す。                  {災害対策車 ( 拡幅型支援車 ) (1), 災害対策車 ( 情報収集車 ) (2), 排水ポンプ車(3), 土のう造成機 ( 可搬式 ) (4), 土のう造成機 ( 自走式 ) (5), 照明車 ( 15KVA ) (6), 照明車 ( 25KVA ) (7), 応急組立橋(8), 作業車(9), 橋梁点検車(10)}</p>

	<p>情報更新 5 分周期</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.10 2001/01/31</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「ENUMERATED{damageRecoveryVehicle-multi-purposeType(1), damageRecoveryVehicle-headquarter(2), pumpVehicle(3), sandBag MakingMachine(4), sandBagMakingVehicle(5), lightingVehicle-15KVA(6), lightingVehicle-25KVA(7), portableBridge(8), operationsVehicle(9), bridgeMaintenanceVehicle(10), invalidData(99)}」から 「ENUMERATED{damageRecoveryVehicleMultiPurposeType(1), damageRecoveryVehicleHeadquarter(2), pumpVehicle(3), sandBag MakingMachine(4), sandBagMakingVehicle(5), lightingVehicle15KVA(6), lightingVehicle25KVA(7), portableBridge(8), operationsVehicle(9), bridgeMaintenanceVehicle(10), invalidData(99)}」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p><b>10000</b> 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15500 道路管理者用情報 DS_15503 災害復旧配置情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 必要災害対策用建設機械 ( N ) 台数 eventNumberOfDisasterMeasureConstructionEquipmentAccordingToDeploymentPlan ( 2 ) D E 識別コード 10070089
2 . データ定義	( 1 ) 定義 配置計画により必要と判断された災害対策用建設機械 N の台数を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 必要災害対策用建設機械 ( N ) 台数 配置計画により必要と判断された災害対策用建設機械 N の台数を示す 1 整数 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 配置計画により必要と判断された災害対策用建設機械 N の台数を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更	Ver0.30 2002/07/01

履歴（変更毎に追記）	（１）変更内容 ・誤記のためデータ単位を「－」から「台」へ変更した。
９．関連ＤＳ	10000 個別システム用ＤＳ_15000 道路交通関連情報 DS_15500 道路管理者用情報 DS__15503 災害復旧配置情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 事務所所有建設機械 ( N ) コード                  eventConstructionEquipmentNameOwnedByConstructionOffice                  ( 2 ) D E 識別コード 10070090</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  事務所が所有している建設機械 ( N ) のコードを示す。                  {パトロールカー(1),作業車クレーン付(2),作業車標識清掃装置付(3),土                  石処理船(4),水面清掃船(5),塵芥陸上装置(6),草刈車 ( 搭乗式 ) (7),草刈                  機 ( 小型 ) (8),散水車(9),路面清掃車(10),ガードレール清掃車(11),排水                  管清掃車(12),側溝清掃車(13),トンネル清掃車(14),リフト車(15),橋梁                  点検車(16),すべり摩擦測定車(17),道路調査車 ( たわみ測定 ) (18),調査                  車 ( 水陸両用 ) (19),モーダグレーダ(20),フォークリフト(21),照明車                  (22),土のう造成車(23),災害対策車( 拡幅型支援車 )(24),災害対策車( 情                  報収集車 )(25),衛星通信車(26),排水ポンプ車(27),応急組立橋(28),管内                  点検機(29),走行車両重量計(30),無効データ ( 99 ) }</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{policeVehicle(1),crane(2),roadSignCleaningVehicl                  e(3),debrisCarryingShip(4),seaSurfaceCleaningShip(5),dustCarryi                  ngSystem(6),weedingVehicleLarge(7),weedingMachineSmall(8),wa                  terSprinklingVehicle(9),roadCleaningVehicle(10),crashBarrierClea                  ningVehicle(11),drainCleaningVehicle(12),sideDrainCleaningVehicl                  e(13),tunnelCleaningVehicle(14),liftingVehicle(15),bridgeMaintena                  nceVehicle(16),skidResistanceTestVehicle(17),roadMaintenanceVe                  hicleFlexMeasurement(18),examinationVehicleAmphibian(19),mot                  orizedGrader(20),forkLiftTruck(21),lightingVehicle(22),sandBagM                  akingVehicle(23),damageRecoveryVehicleMultiPurposeType(24),da                  mageRecoveryVehicleHeadquarter(25),satelliteCommunicationVeh                  icle(26),pumpVehicle(27),portableBridge(28),areaInChargeCheckin                  gMachine(29),runningVehicleWeightMeter(30),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded                  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/06</p>

更新日	( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義 内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 九州地方建設局 災害対応システム 事務所所有建設機械 ( N ) 名 事務所が所有している建設機械 ( N ) の名称を示す。 {パトロールカー(1),作業車クレーン付(2),作業車標識清掃装置付(3), 土石処理船(4),水面清掃船(5),塵芥陸上装置(6),草刈車 ( 搭乗式 ) (7),草 刈機 ( 小型 ) (8),散水車(9),路面清掃車(10),ガードレール清掃車(11),排 水管清掃車(12),側溝清掃車(13),トンネル清掃車(14),リフト車(15),橋 梁</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機 能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分 間周期</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし</p>
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	<p><b>Ver0.10 2001/01/31</b> ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b> ( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え「道路管理車両種別」を当該 DE に統 合した。</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b> ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「ENUMERATED{policeVehicle(1),crane(2),roadSignCleaningVehi cle(3),debris-carryingShip(4),seaSurfaceCleaningShip(5),dustCarr yingSystem(6),weedingVehicle-large(7),weedingMachine-small(8), waterSprinklingVehicle(9),roadCleaningVehicle(10),crashBarrierC leaningVehicle(11),drainCleaningVehicle(12),sideDrainCleaningVe</p>

	<p>hicle(13),tunnelCleaningVehicle(14),liftingVehicle(15),bridgeMaintenanceVehicle(16),skidResistanceTestVehicle(17),roadMaintenanceVehicle-flexMeasurement(18),examinationVehicle-amphibian(19),motorizedGrader(20),forkLiftTruck(21),lightingVehicle(22),sandBagMakingVehicle(23),damageRecoveryVehicle-multi-purposeType(24),damageRecoveryVehicle-headquarter(25),satelliteCommunicationVehicle(26),pumpVehicle(27),portableBridge(28),area-in-chargeCheckingMachine(29),runningVehicleWeightMeter(30),invalidData(99)}」から</p> <p>「ENUMERATED{policeVehicle(1),crane(2),roadSignCleaningVehicle(3),debrisCarryingShip(4),seaSurfaceCleaningShip(5),dustCarryingSystem(6),weedingVehicleLarge(7),weedingMachineSmall(8),waterSprinklingVehicle(9),roadCleaningVehicle(10),crashBarrierCleaningVehicle(11),drainCleaningVehicle(12),sideDrainCleaningVehicle(13),tunnelCleaningVehicle(14),liftingVehicle(15),bridgeMaintenanceVehicle(16),skidResistanceTestVehicle(17),roadMaintenanceVehicleFlexMeasurement(18),examinationVehicleAmphibian(19),motorizedGrader(20),forkLiftTruck(21),lightingVehicle(22),sandBagMakingVehicle(23),damageRecoveryVehicleMultiPurposeType(24),damageRecoveryVehicleHeadquarter(25),satelliteCommunicationVehicle(26),pumpVehicle(27),portableBridge(28),areaInChargeCheckingMachine(29),runningVehicleWeightMeter(30),invalidData(99)}」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15500 道路管理者用情報 DS__15502 復旧車両関連情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15500 道路管理者用情報 DS__15503 災害復旧配置情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 事務所所有建設機械 ( N ) 台数 eventNumberOfConstructionEquipmentsOwnedByConstructionOffice ( 2 ) D E 識別コード 10070091
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事務所が所有している建設機械 ( N ) の台数を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 事務所所有建設機械 ( N ) 台数 事務所が所有している建設機械 ( N ) の台数を示す。 1 整数 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 事務所が所有している建設機械 ( N ) の台数を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためデータ単位を「ー」から「台」へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15500 道



基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 復旧・措置状況 eventRestorationStatus ( 2 ) D E 識別コード 10070092
2 . データ定義	( 1 ) 定義 地震災害における復旧対策がどのような状況になっているかを表現する。 { 無し(0),通行止め(1), 通行規制(2) , 無効データ ( 9 ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{nomeasures(0),closedToVehicleTraffic(1),trafficRegulation(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/08/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容 地震災害における復旧対策がどのような状況になっているかを表現する。 { 無し(0),通行止め(1), 通行規制(2) , 無効データ ( 9 ) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「ENUMERATED{Nomeasures (0), ClosedToVehicle Traffic (1), TrafficRegulation (2), DataInvalid (9)}」から

	「ENUMERATED{nomeasures(0),closedToVehicleTraffic(1),trafficRegulation(2),invalidData(9)}」へ変更した。
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15121 災害被害情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15124 地震災害復旧情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 応急復旧状況 eventEmergencyRestorationConditions ( 2 ) D E 識別コード 10070093
2 . データ定義	( 1 ) 定義 応急復旧時の復旧作業実施状況を示す。 { 未着手(0),工事中(1),工事完了(2),無効データ ( 9 ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{notInitiated(0),underConstruction(1),construction Completed(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.61
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/08/01 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容 応急復旧時の復旧作業実施状況。 { 未着手(0),工事中(1),工事完了(2),無効データ ( 9 ) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED { NotInitiated ( 0 ) , UnderConstruction ( 1 ) , ContructionCompleted ( 2 ) , DataInvalid ( 9 ) } 」 から 「 ENUMERATED { notInitiated(0),underConstruction(1),constructio

	<p>nCompleted(2),invalidData(9)」へ変更した。</p> <p>Ver0.61 2005/07/27</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) の変更を行った。</p> <p>外部表現形式を</p> <p>「 ENUMERATED{notInitiated(0),underConstruction(1),constructionCompleted(2),invalidData(9)」から</p> <p>「 ENUMERATED{notInitiated(0),underConstruction(1),constructionCompleted(2),invalidData(9)」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15121 災害被害情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15124 地震災害復旧情報</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 事象状態区分 eventStatusCode ( 2 ) D E 識別コード 10070094
2 . データ定義	( 1 ) 定義 イベントの現在のステータスを事象状態区分コードに合わせて表す { 詳細無し(0)、予定(1)、予想(2)、発生中(3)、終了(4)、無効データ(9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{detailsUnknown(0),plan(1),expected(2),occurrence(3),finished(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) ( 2 ) データ定義内容 イベントの現在のステータスを事象状態区分コードに合わせて表す ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15101 渋滞情報 ・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15102 交通事故情報 ・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100

<p>事象情報 DS_15103 故障車情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15104 路上障害物情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15105 通行規制情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15106 工事情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15107 気象情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15108 火災情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15109 災害情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15110 地震警戒宣言情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15111 所要時間情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15112 経路情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15113 特車違反情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15114 過積載違反情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15115 路面状況情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15116 突発事象情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15117 ドライバー異常情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15118 道路管理者からのフリーフォーマット情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15119 他の主体からのフリーフォーマット情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15120 工事管理情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15121 災害被害情報</p>
--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15122 地震震源情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15123 地震災害情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15124 地震災害復旧情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15500 道路管理者用情報 DS__15501 警戒体制</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15500 道路管理者用情報 DS__15502 復旧車両関連情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15500 道路管理者用情報 DS__15503 災害復旧配置情報</li> </ul>
--	--

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 突発事象検知 eventSuddenIncidentDetect ( 2 ) D E 識別コード 10070095
2 . データ定義	( 1 ) 定義 突発事象の種別を示す。 { 事故(0)、火災(1)、路上障害物(2)、災害(3)、地震(4)、越波(5)、土石流(6)、冠水(7)、土砂崩れ(8)、落石(9)、道路陥没(10)、道路決壊(11)、橋決壊(12)、路面決壊(13)、路肩決壊(14)、堤防決壊(15)、法面決壊(16)、その他(17)、無効データ(99) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{accident(0),fire(1),roadObstacle(2),disaster(3),seism(4),highSeas(5),mudSlide(6),submergedWater(7),landslide(8),rockFall(9),roadCollapse(10),roadBroken(11),bridgeCollapse(12),surfaceCollapse(13),roadShoulderCollapse(14),seaWallCollapse(15),faceOfSlopeCollapse(16),others(17),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) ( 2 ) データ定義内容 突発事象の種別を示す。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容

記)	<p>・誤記のため外部表現形式(データ型)を  「ENUMERATED{accident(0),fire(1),roadObstacle(2),disaster(3),seism(4),highSeas(5),mudSlide(6),submergedWater(7),landslide(8),rockFall(9),roadCollapse(10),roadCollapse(11),bridgeCollapse(12),surfaceCollapse(13),roadShoulderCollapse(14),seaWallCollapse(15),faceOfSlopeCollapse(16),others(17),invalidData(99)}」から  「ENUMERATED{accident(0),fire(1),roadObstacle(2),disaster(3),seism(4),highSeas(5),mudSlide(6),submergedWater(7),landslide(8),rockFall(9),roadCollapse(10),roadBroken(11),bridgeCollapse(12),surfaceCollapse(13),roadShoulderCollapse(14),seaWallCollapse(15),faceOfSlopeCollapse(16),others(17),invalidData(99)}」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15116 突発事象情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 路盤損傷状況 eventRoadBoardDamageConditions ( 2 ) D E 識別コード 10070096
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路盤の大きな隆起、崩壊、流出など被害状況を示す。 { 未入力(0),崩壊(1),流出(2),隆起(3), 無効データ ( 9 ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{noEntry(0),collapse(1),washout(2),upheaval(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/08/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容 路盤の大きな隆起、崩壊、流出など被害状況。 { 未入力(0),崩壊(1),流出(2),隆起(3), 無効データ ( 9 ) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「ENUMERATED{NoEntry(0), Collapse(1), Washout(2), Upheaval(3), DataInvalid(9)}」から「ENUMERATED{noEntry(0),collapse(1),washout(2),upheaval(3),invalidData(9)}」へ変更した。
9 . 関連 D S	・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100

	事象情報 DS_15121 災害被害情報 ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15123 地震災害情報
--	---

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / その他情報 eventOtherInformation ( 2 ) D E 識別コード 10070097
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者から提供されるフリーフォーマット情報 ( 文字情報 )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/07/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 道路管理者から提供されるフリーフォーマット情報 ( 文字情報 ) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15118 道路管理者からのフリーフォーマット情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 他主体情報 eventAnotherSubjectInfo ( 2 ) D E 識別コード 10070098
2 . データ定義	( 1 ) 定義 他の主体から提供されるフリーフォーマット情報 ( 文字情報 )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/07/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 他の主体から提供されるフリーフォーマット情報 ( 文字情報 ) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15119 他の主体からのフリーフォーマット情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 工事名称 eventConstructionName ( 2 ) D E 識別コード 10070099
2 . データ定義	( 1 ) 定義 工事の名称  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..1200)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/04/25 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) リアルタイム路上規制入力システム ( 新道路情報提供システム ) 工事規制の開始終了を現地から自動収集することで、道路工事規制情報提供のリアルタイム化を図るためのシステム ( 2 ) データ定義内容 工事の名称 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15106 工事情報 DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 工事目的 eventConstructionPurpose ( 2 ) D E 識別コード 10070100
2 . データ定義	( 1 ) 定義 工事の目的を具体的に説明したもの  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..360)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/04/25 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) リアルタイム路上規制入力システム ( 新道路情報提供システム ) 工事規制の開始終了を現地から自動収集することで、道路工事規制情報提供のリアルタイム化を図る ( 2 ) データ定義内容 工事の目的を具体的に説明したもの ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15106 工事情報 DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 工事発注主体の URL eventConstructionOwnerURL ( 2 ) D E 識別コード 10070101
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事業全体説明を行うサイトの URL  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING(size(0..600)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/04/25 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) リアルタイム路上規制入力システム ( 新道路情報提供システム ) 工事規制の開始終了を現地から自動収集することで、道路工事規制情報提供のリアルタイム化を図るためのシステム ( 2 ) データ定義内容 事業全体説明を行うサイトの URL ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15106 工事情報 DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 工事主体の事業評価の URL eventProjectEvaluationURL ( 2 ) D E 識別コード 10070102
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事業評価を行うサイトの URL  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING(size(0..600)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/04/25 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) リアルタイム路上規制入力システム ( 新道路情報提供システム ) 工事規制の開始終了を現地から自動収集することで、道路工事規制情報提供のリアルタイム化を図るためのシステム ( 2 ) データ定義内容 事業評価を行うサイトの URL ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15106 工事情報 DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 規制箇所の総車線数 eventTrafficRestrictionTotalLanes ( 2 ) D E 識別コード 10070103
2 . データ定義	( 1 ) 定義 規制実施箇所における規制車線も含めた総車線数。片方向のみの車線規制の場合は、方向別の総車線数、両方向の車線規制の場合は、両方向の車線数の合計を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(1..99) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/04/25 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) リアルタイム路上規制入力システム ( 新道路情報提供システム ) 工事規制の開始終了を現地から自動収集することで、道路工事規制情報提供のリアルタイム化を図るためのシステム ( 2 ) データ定義内容 規制実施箇所における規制車線も含めた総車線数。片方向のみの車線規制の場合は、方向別の総車線数、両方向の車線規制の場合は、両方向の車線数の合計を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。
8 . データ定義変更	

履歴（変更毎に追記）	
9．関連DS	10000 個別システム用DS_15000 道路交通関連情報DS_15100 事象情報DS_15105 通行規制情報DS

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 問合せ番号情報 eventTrackingNumber ( 2 ) D E 識別コード 10070104
2 . データ定義	( 1 ) 定義 問合せ番号情報は、「年次 ( 2 桁 )」、「都道府県 ( 2 桁 )」、「道路管理者組織コード ( 2 桁 )」、「道路管理者事務所コード ( 2 桁 )」、「工事番号 ( 4 桁 )」、「工事実施者 ( 3 桁 )」、「工事内容 ( 2 桁 )」の並びで示される。各項目の内容については、「リアルタイム路上規制入力システム」で規定しているコード類を参照のこと。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING(size(0..17)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/04/25 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) リアルタイム路上規制入力システム 工事規制の開始終了を現地から自動収集することで、道路工事規制情報提供のリアルタイム化を図るためのシステム ( 2 ) データ定義内容 問合せ番号情報は、「年次 ( 2 桁 )」、「都道府県 ( 2 桁 )」、「道路管理者組織コード ( 2 桁 )」、「道路管理者事務所コード ( 2 桁 )」、「工事番号 ( 4 桁 )」、「工事実施者 ( 3 桁 )」、「工事内容 ( 2 桁 )」の並びで示される。各項目の内容については、「リアルタイム路上規制入力システム」で規定しているコード類を参照のこと。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15105 通行規制情報 DS</li> <li>・ 10000 個別システム用 DS_15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15106 工事情報 DS</li> </ul>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 乗車定員 statisticsBodyCapacityPassengers ( 2 ) D E 識別コード 10080001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両の種類などにより、法的に乗車を許容される人員の総数のことをいい、運転者もその中に含まれる。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 人
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/12 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) OD 交通データ計測・予測システムタスクフォース、: H10 年度道路通信標準における検討結果 データ名 : 乗車定員 車両の種類などにより、法的に乗車を許容される人員の総数のことをいい、運転者もその中に含まれる。 数値的な精度:1 人 ( 2 ) データ定義内容 車両の乗車定員を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/22 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。

	<p>「車両の種類などにより、法的に乗車を許容される人員の総数のことをいい、運転者もその中に含まれる。」</p> <p>(2) その他(変更時の検討内容など)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初期設定における表現では簡単のため、変更内容のように訂正を行った。</li> </ul> <p>道路交通法： 「法第57条によると、車両の運転者は、当該車両について政令で定める乗車人員又は積載物の重量、大きさ若しくは積載の方法の制限を超えて乗車をさせ、又は積載をして車両を運転してはならない。」とある。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「movableBodyCapacityPassengers」から「statisticsBodyCapacityPassengers」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15300 運行情報 DS__15301 貨物車両情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 申請者 specialtruckApplicantPersonName ( 2 ) D E 識別コード 10120001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 利用者 ID (道路管理者、申請者)  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) OCTET STRING 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式 (実際の数値表現) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 申請者 利用者 ID (道路管理者、申請者) ( 2 ) データ定義内容 申請者 利用者 ID (道路管理者、申請者) CHAR(7) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「ApplicantPersonName」から「specialtruckApplicantPersonName」へ変更した。 ・ 外部表現形式 (データ型) の設定方針の統一を図るため、「ENUMERATED」から「OCTET STRING」へ変更した。

	<p>・登録ステータスを「imcomplete」から「Recorded」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <p>・誤記のため登録ステータスを「restricted」から「recorded」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	<p><b>10000</b> 個別システム用 D S_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16101 特車申請情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 申請内容 specialtruckApplicationContent ( 2 ) D E 識別コード 10120002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 特車に関する申請内容  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 特車に関する申請内容 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	・ 10000 個別システム用 D S _16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16101 特車申請情報 ・ 10000 個別システム用 D S _16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16102 特車許可情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 許可対象者 specialtruckPermissionPerson ( 2 ) D E 識別コード 10120003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 特殊車両通行許可の交付を行った道路管理者を表すコード  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 特殊車両通行許可の交付を行った道路管理者を表すコード ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16102 特車許可情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          特車管理情報 / 特車申請車種 specialtruckVehicleTypeApplication          ( 2 ) D E 識別コード 10120004</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行許可を行う車両の車種           {トラック(1),建設機械(2),セミトレーラ (重セミ) (3),セミトレーラ (海コン・適合) (4),セミトレーラ (海コン) (5),セミトレーラ (一般セミ:バン型) (6),セミトレーラ (一般セミ:タンク型) (7),セミトレーラ (一般セミ:幌型) (8),セミトレーラ (一般セミ:コンテナ用) (9),セミトレーラ (一般セミ:自動車運搬用) (10),セミトレーラ (一般セミ:その他) (11),ポールトレーラ(12),フルトレーラ(13),ダブル(14),新規規格車(15),無効データ ( 99 ) }</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{truck(1),constructionMachine(2),semiTrailerHeavy(3),semiTrailerShippingContainerClassified(4),semiTrailerShippingContainer(5),semiTrailerVanType(6),semiTrailerTankType(7),semiTrailerTopType(8),semiTrailerContainer(9),semiTrailerCarCarrier(10),semiTrailerOtherType(11),poleTrailer(12),fullTrailer(13),doublesTrailer(14),newSpecificationVehicle(15),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 99          データ表現形式(実際の数値表現) 1..99          データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded          ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15          ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)          H 1 0 年度道路通信標準における検討成果          特車管理情報 車種：申請          特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請を行った車両の車種。           ENUMERATED          {トラック(1),建設機械(2),セミトレーラ (重セミ) (3),セミトレーラ (海コン・適合) (4),セミ</p>

	<p>トレラ(海コン)(5),セミトレラ(一般セミ:バン型)(6),セミトレラ(一般セミ:タンク型)(7),セミトレラ(一般セミ:幌型)(8),セミトレラ(一般セミ:コンテナ用)(9),セミトレラ(一般セミ:自動車運搬用)(10),セミトレラ(一般セミ:その他)(11),ポ-ルトレラ(12),フルトレラ(13),ダブルス(14),新規格車(15)}</p> <p>(2) データ定義内容 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請を行った車両の車種。</p> <p>(3) その他</p>
<p>7. データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能(実時間性) 特殊車両の申請時</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法 特殊車両を通行させようとする運送業者が記載する。</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) 特になし</p>
<p>8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)</p>	<p><b>Ver0.02 2000/01/06</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>以下の定義に変更した。</li> <li>「特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行許可を行う車両の車種」</li> <li>(2) その他(変更時の検討内容など)</li> </ul> <p>タスクフォースによる定義の充足</p> <p><b>Ver0.03 2000/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>関東地方建設局 特車行政手続き対応</p> <p>車種区分 車種を一意に規定する分類コード {トラック(1),建設機械(2),セミトレラ(重セミ)(3),セミトレラ(海コン・適合)(4),セミトレラ(海コン)(5),セミトレラ(一般セミ:バン型)(6),セミトレラ(一般セミ:タンク型)(7),セミトレラ(一般セミ:幌型)(8),セミトレラ(一般セミ:コンテナ用)(9),セミトレラ(一般セミ:自動車運搬用)(10),セミトレラ(一般セミ:その他)(11),ポ-ルトレラ(12),フルトレラ(13),ダブルス(14),新規格車(15)} CHAR(5)</p> <p><b>Ver0.10 2001/01/31</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul>

	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DE 名を「車種：申請」から「特車申請車種」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「ENUMERATED{truck(1),constructionMachine(2),semi-trailer-heavy(3),semi-trailer-shippingContainerClassified(4),semi-trailer-shippingContainer(5),semi-trailer-vanType(6),semi-trailer-tankType(7),semi-trailer-topType(8),semi-trailer-container(9),semi-trailer-carCarrier(10),semi-trailer-otherType(11),pole-trailer(12),full-trailer(13),doublesTrailer(14),newSpecificationVehicle(15),invalidData(99)}」から 「ENUMERATED{truck(1),constructionMachine(2),semiTrailerHeavy(3),semiTrailerShippingContainerClassified(4),semiTrailerShippingContainer(5),semiTrailerVanType(6),semiTrailerTankType(7),semiTrailerTopType(8),semiTrailerContainer(9),semiTrailerCarCarrier(10),semiTrailerOtherType(11),poleTrailer(12),fullTrailer(13),doublesTrailer(14),newSpecificationVehicle(15),invalidData(99)}」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため内部表現形式 ( データフォーマット ) を「9」から「99」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS_16101 特車申請情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          特車管理情報 / 特車申請車幅  <b>specialtruckVehicleWidthApplication</b>          ( 2 ) D E 識別コード 10120005</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行許可を行う車両（貨物を積載した状況での連結車を含む）の幅</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式（データ型） INTEGER(100..300)          内部表現形式（データフォーマット） 999          データ表現形式(実際の数値表現) 100..300          データ単位 cm</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded          ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15          ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)          特車管理情報（H 1 0 年度道路通信標準における検討成果）          車幅：申請          特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請時の貨物を積載した状況での連結車を含む車両の幅。  <b>INTEGER</b></p> <p>( 2 ) データ定義内容          特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請時の貨物を積載した状況での連結車を含む車両の幅。</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能（実時間性） 特殊車両の申請時          ( 2 ) 数値的な精度          ( 3 ) データ生成方法 特殊車両を通行させようとする運送業者が記載する。          ( 4 ) 信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階） 特になし</p>

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p><b>Ver0.02 2000/01/06</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した</li> <li>「特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行許可を行う車両（貨物を積載した状況での連結車を含む）の幅」</li> </ul> <p>（ 2 ）その他（変更時の検討内容など）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タスクフォースによる定義の充足</li> </ul> <p><b>Ver0.03 2000/03/15</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">関東地方建設局 特車行政手続き対応</p> <p style="padding-left: 40px;">申請車両_幅 車両の幅 NUMBER(5,2)</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DE 名を「車幅：申請」から「特車申請車幅」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 .関連DS</p>	<p><b>10000 個別システム用DS_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16101 特車申請情報</b></p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 特車申請車高 <b>specialtruckVehicleHeightApplication</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10120006</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行許可を行う車両（貨物を積載した状況での連結車を含む）の高さ  ( 2 ) データの表現 外部表現形式（データ型） <b>INTEGER(100..500)</b> 内部表現形式（データフォーマット） <b>999</b> データ表現形式(実際の数値表現) <b>100..500</b> データ単位 <b>cm</b>
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 特車管理情報（H 1 0 年度道路通信標準における検討成果） 車高：申請 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請時の貨物を積載した状況での連結車を含む車両の高さ。 <b>INTEGER</b> ( 2 ) データ定義内容 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請時の貨物を積載した状況での連結車を含む車両の高さ。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能（実時間性） 特殊車両の申請時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特殊車両を通行させようとする運送業者が記載する。 ( 4 ) 信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階） 特になし
8 .データ定義変更	<b>Ver0.02 2000/01/06</b>

<p>履歴（変更毎に追記）</p>	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した</li> </ul> <p>「特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行許可を行う車両（貨物を積載した状況での連結車を含む）の高さ」</p> <p>（２）その他（変更時の検討内容など）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タスクフォースによる定義の充足</li> </ul> <p><b>Ver0.03 2000/03/15</b></p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">関東地方建設局 特車行政手続き対応</p> <p style="padding-left: 40px;">申請車両_高さ 車両の高さ NUMBER(5,2)</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DE名を「車高：申請」から「特車申請車高」へ変更した。</li> </ul>
<p>9．関連DS</p>	<p>10000 個別システム用DS_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS_16101 特車申請情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 特車申請車長 <b>specialtruckVehicleLengthApplication</b> ( 2 ) D E 識別コード 10120007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行許可を行う車両（貨物を積載した状況での連結車を含む）の長さ  ( 2 ) データの表現 外部表現形式（データ型） INTEGER(200..2000) 内部表現形式（データフォーマット） 9999 データ表現形式(実際の数値表現) 200..2000 データ単位 cm
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 特車管理情報（H 1 0 年度道路通信標準における検討成果） 車長：申請 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請時の貨物を積載した状況での連結車を含む車両の長さ。 INTEGER ( 2 ) データ定義内容 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請時の貨物を積載した状況での連結車を含む車両の長さ。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能（実時間性） 特殊車両の申請時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特殊車両を通行させようとする運送業者が記載する。 ( 4 ) 信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階） 特になし
8 .データ定義変更	Ver0.02 2000/01/06

<p>履歴（変更毎に追記）</p>	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した</li> </ul> <p>「特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行許可を行う車両（貨物を積載した状況での連結車を含む）の長さ」</p> <p>（２）その他（変更時の検討内容など）</p> <p>タスクフォースによる定義の充足</p> <p><b>Ver0.03 2000/03/15</b></p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">関東地方建設局 特車行政手続き対応</p> <p style="padding-left: 40px;">申請車両_長さ 車両の長さ NUMBER(5,2)</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DE名を「車長：申請」から「特車申請車長」へ変更した。</li> </ul>
<p>9．関連DS</p>	<p>10000 個別システム用DS_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS_16101 特車申請情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 特車申請総重量 <b>specialtruckGrossWeightApplication</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10120008</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行させる際の車両自重、乗員及び積載物重量の合計  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(1..9999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>1..9999</b> データ単位 <b>kg</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 総重量 : 申請 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請時の車両自重、乗員および積載物重量の合計。 <b>INTEGER</b> ( 2 ) データ定義内容 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請時の車両自重、乗員および積載物重量の合計。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特殊車両の申請時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特殊車両を通行させようとする運送業者が記載する。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更	<b>Ver0.02 2000/1/6</b>

<p>履歴（変更毎に追記）</p>	<p>（１）変更内容 以下の定義に変更した。 「特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行させる際の車両自重、乗員及び積載物重量の合計」</p> <p>（２）その他（変更時の検討内容など） ・タスクフォースによる定義の充足</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（１）変更内容 ・DE名を「総重量：申請」から「特車申請総重量」へ変更した。</p>
<p>9．関連DS</p>	<p>10000 個別システム用DS_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16101 特車申請情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          特車管理情報 / 特車申請最大軸重  <b>specialtruckMaximumAxialWeightApplication</b></p> <p>( 2 ) D E 識別コード <b>10120009</b></p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行許可を行う車両（貨物を積載した状況での連結車を含む）の積載物軸重計算方法に基づき計算した各軸重の最大値</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式（データ型） <b>INTEGER(1..99999)</b>          内部表現形式（データフォーマット） <b>99999</b>          データ表現形式（実際の数値表現） <b>1..99999</b>          データ単位 <b>kg</b></p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b></p> <p>( 2 ) 版数 <b>0.20</b></p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b></p> <p>( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b></p>
5 . 最終設定者	<p><b>HIDO</b></p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)          特車管理情報（H10年度道路通信標準における検討成果）          最大軸重：申請          特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請時の、積載物軸重計算方法に基づき計算した各軸重の最大値。  <b>INTEGER</b></p> <p>( 2 ) データ定義内容          特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請時の、積載物軸重計算方法に基づき計算した各軸重の最大値。</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能（実時間性） 特殊車両の申請時</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法 特殊車両を通行させようとする運送業者が記載する。</p>

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.02 2000/01/06</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した</li> </ul> <p>「特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行許可を行う車両 ( 貨物を積載した状況での連結車を含む ) の積載物軸重計算方法に基づき計算した各軸重の最大値」</p> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <p>タスクフォースによる定義の充足</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DE 名を「最大軸重 : 申請」から「特車申請最大軸重」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<b>10000</b> 個別システム用 D S _ <b>16000</b> 道路交通関連情報 D S _ <b>16100</b> 道路管理者用情報 D S _ <b>16101</b> 特車申請情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 特車申請隣接軸重 <b>specialtruckAdjointingAxialWeightApplication</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10120010</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行許可を行う車両（貨物を積載した状況での連結車を含む）の最小隣接軸距に係る軸重の合計  ( 2 ) データの表現 外部表現形式（データ型） <b>INTEGER(1..99999)</b> 内部表現形式（データフォーマット） <b>99999</b> データ表現形式(実際の数値表現) <b>1..99999</b> データ単位 <b>kg</b>
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 特車管理情報（H 1 0 年度道路通信標準における検討成果） 隣接軸重：申請 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請時の、最小隣接軸距に係る軸重の合計。 <b>INTEGER</b> ( 2 ) データ定義内容 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請時の、最小隣接軸距に係る軸重の合計。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能（実時間性） 特殊車両の申請時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特殊車両を通行させようとする運送業者が記載する。 ( 4 ) 信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階） 特になし

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p><b>Ver0.02 2000/01/06</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した</li> <li>「特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行許可を行う車両（貨物を積載した状況での連結車を含む）の最小隣接軸距に係る軸重の合計」</li> <li>（ 2 ）その他（変更時の検討内容など）</li> <li>タスクフォースによる定義の充足</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DE 名を「隣接軸重：申請」から「特車申請隣接軸重」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	<p><b>10000 個別システム用 D S_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16101 特車申請情報</b></p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          特車管理情報 / 特車申請品名 specialtruckCargoNameApplication          ( 2 ) D E 識別コード 10120011</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、積載貨物の品名</p> <p>{トラッククレーン(101),トラッククレーン以外の建設機械(102),バス(103),オフロードダンプ(104),電源車(105),空車(106),車両(自走式):その他(107),建設機械(201),商品自動車(202),電源車体(203),車両(その他トラックトレーラー積載):その他(204),海上コンテナ(ボックス)(301),海上コンテナ(タンク)(302),国内コンテナ(303),国鉄コンテナ(304),鋼橋桁等(401),鋼管(402),鋼矢板(403),レール(404),形鋼(H型、アルミ、鉄管等)(405),厚板(鋼、アルミ)(406),コイル(鋼、アルミ)(407),鋼製品:その他(鋼製容器、鋳鍛鋼品等)(408),コンクリート橋桁(501),コンクリート杭(502),プレハブ建築部材(503),電柱(504),ボックスカルバート(505),ヒューム管(506),コンクリート製品:その他(507),産業機械(プラント機械、工作機械、金属加工機械、機械架台等)(601),保線用機器(602),回転炉等(603),機械製品:その他(タンク、溶接機)(604),揮発油(ガソリン、軽油、灯油等)(701),液化製品(LPガス、水素、酸素等)(702),石油製品:その他(フェノール、ポリエステル樹脂、魂用粉末添化剤、石油化学製品等)(703),発電機(801),変圧器等(802),ポンプ(803),送風機(804),電線ケーブル、ドラム(805),家電製品(806),電気製品:その他(807),原木(901),製材品(902),植木(903),木材:その他(904),農産物(1001),水産物(1002),飼料(1003),食料品:その他(1004),雑貨(1101),セメント(1102),ロールペーパー(巻き紙)(1103),その他:その他(1104),無効データ(9999)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式(データ型)          ENUMERATED{truckCrane(101),constructionMachineExceptTruckCrane(102),bus(103),dumpTruckForOffRoad(104),powerSourceVehicle(105),vehicleBody(106),vehicleOthers(107),constructionMachine(201),carForPersonalUse(202),powerSourceVehicleBody(203),vehicleOnTruckTrailerOthers(204),shippingContainerBox(301),shippingContainerTank(302),container(303),jRContainer(304),steelBridgeGirder(401),steelPipe(402),steelPlate(403),rail(404),shapedSteel</p>

	<p>HShapedAluminiumSteel(405),heavyPlateCopperAluminium(406),coilsSteelAluminium(407),copperProductOthersCopperContainerCastIronProduct(408),concreteBridgeGirder(501),concreteStake(502),prefabricatedHouseParts(503),utilityPole(504),boxCulvert(505),fumePipe(506),concreteProductOthers(507),industrialMachinePlantMachineMachineToolMetalWorkingMachineMachineFrame(601)maintenanceMachine(602),rotationFurnace(603),rotaryFurnactOthersTankWeldingMachine(604),volatileOilPetrolLightOilParaffin(701),liquefiedProductLPGasHydrogenOxygen(702),petrochemicalProductOthersPhenolPolyestersPetrochemicalProducts(703),generator(801),transformer(802),pump(803),airBlower(804),wireCableDrum(805),householdElectricalProducts(806),electricProductsOthers(807),timber(901),woodenProducts(902),trees(903),woodOthers(904),farmProducts(1001),marineProducts(1002),feed(1003),foodOthers(1004),generalGoods(1101),cement(1102),rollPaper(1103),othersOthers(1104),invalidData(9999)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 9999  データ表現形式(実際の数値表現) 101..9999  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded  ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15  ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )  品名：申請  申請時の積載貨物の品名  選択肢  {トラッククレーン(0101),トラッククレーン以外の建設機械(0102),バス(0103),オフロードダンプ(0104),電源車(0105),空車(0106),車両(自走式): その他(0107),建設機械(0201),商品自動車(0202),電源車体(0203),車両(その他トラックトレーラー積載): その他(0204),海上コンテナ(ボックス)(0301),海上コンテナ(タンク)(0302),国内コンテナ(0303),国鉄コンテナ(0304),鋼橋桁等(0401),鋼管(0402),鋼矢板(0403),レール(0404),形鋼(H型、アルミ、鉄管等)(0405),厚板(鋼、アルミ)(0406),コイル(鋼、アルミ)(0407),鋼製品:その他(鋼製容</p>

	<p>器、鑄鍛鋼品等) (0408),コンクリート橋桁(0501),コンクリート杭(0502),プレハブ建築部材(0503),電柱(0504),ボックスカルバート(0505),ヒューム管(0506),コンクリート製品：その他(0507),産業機械(プラント機械、工作機械、金属加工機械、機械架台等) (0601),保線用機器(0602),回転炉等(0603),機械製品：その他(タンク、溶接機) (0604),揮発油(ガソリン、軽油、灯油等) (0701),液化製品(LPガス、水素、酸素等) (0702),石油製品：その他(フェノール、ポリエステル樹脂、魂用粉末添化剤、石油化学製品等) (0703),発電機(0801),変圧器等(0802),ポンプ(0803),送風機(0804),電線ケーブル、ドラム(0805),家電製品(0806),電気製品：その他(0807),原木(0901),製材品(0902),植木(0903),木材：その他(0904),農産物(1001),水産物(1002),飼料(1003),食料品：その他(1004),雑貨(1101),セメント(1102),ロールペーパー(巻き紙) (1103),その他：その他(1104),空車(1200)}</p> <p>(2) データ定義内容 申請時の積載貨物の品名</p> <p>(3) その他</p>
<p>7. データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能(実時間性) 特殊車両の申請時</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法 特殊車両を通行させようとする運送業者が記載する。</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) 特になし</p>
<p>8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)</p>	<p><b>Ver0.02 2000/01/06</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>以下の定義に変更した</li> <li>「特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、積載貨物の品名」</li> </ul> <p>(2) その他(変更時の検討内容など)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>タスクフォースによる定義の充足</li> </ul> <p><b>Ver0.10 2001/01/31</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>DE名を「品名：申請」から「特車申請品名」へ変更した。</li> </ul>

Ver0.30 2002/07/01

( 1 ) 変更内容

・誤記のためコード ( ASN 型 ) を「 {トラッククレーン(0101),トラッククレーン以外の建設機械(0102),バス(0103),オフロードダンプ(0104),電源車(0105),空車(0106),車両 ( 自走式 ): その他(0107),建設機械(0201),商品自動車(0202),電源車体(0203),車両 ( その他トラックトレーラー積載 ): その他(0204),海上コンテナ ( ボックス ) (0301),海上コンテナ ( タンク ) (0302),国内コンテナ(0303),国鉄コンテナ(0304),鋼橋桁等(0401),鋼管(0402),鋼矢板(0403),レール(0404),形鋼 ( H 型、アルミ、鉄管等 ) (0405),厚板 ( 鋼、アルミ ) (0406),コイル ( 鋼、アルミ ) (0407),鋼製品 : その他 ( 鋼製容器、鋳鍛鋼品等 ) (0408),コンクリート橋桁(0501),コンクリート杭(0502),プレハブ建築部材(0503),電柱(0504),ボックスカルバート(0505),ヒューム管(0506),コンクリート製品 : その他(0507),産業機械 ( プラント機械、工作機械、金属加工機械、機械架台等 ) (0601),保線用機器(0602),回転炉等(0603),機械製品 : その他( タンク、溶接機 ) (0604),揮発油( ガソリン、軽油、灯油等 ) (0701),液化製品 ( LP ガス、水素、酸素等 ) (0702),石油製品 : その他 ( フェノール、ポリエステル樹脂、魂用粉末添化剤、石油化学製品等 ) (0703),発電機(0801),変圧器等(0802),ポンプ(0803),送風機(0804),電線ケーブル、ドラム(0805),家電製品(0806),電気製品 : その他(0807),原木(0901),製材品(0902),植木(0903),木材 : その他(0904),農産物(1001),水産物(1002),飼料(1003),食料品 : その他(1004),雑貨(1101),セメント(1102),ロールペーパー ( 巻き紙 ) (1103),その他 : その他(1104),空車(1200),無効データ ( 9999 ) }」から「 {トラッククレーン(0101),トラッククレーン以外の建設機械(0102),バス(0103),オフロードダンプ(0104),電源車(0105),空車(0106),車両 ( 自走式 ): その他(0107),建設機械(0201),商品自動車(0202),電源車体(0203),車両 ( その他トラックトレーラー積載 ): その他(0204),海上コンテナ ( ボックス ) (0301),海上コンテナ ( タンク ) (0302),国内コンテナ(0303),国鉄コンテナ(0304),鋼橋桁等(0401),鋼管(0402),鋼矢板(0403),レール(0404),形鋼 ( H 型、アルミ、鉄管等 ) (0405),厚板 ( 鋼、アルミ ) (0406),コイル ( 鋼、アルミ ) (0407),鋼製品 : その他 ( 鋼製容器、鋳鍛鋼品等 ) (0408),コンクリート橋桁(0501),コンクリート杭(0502),プレハブ建築部材(0503),電柱(0504),ボックスカルバート(0505),ヒューム管(0506),コンクリート製品 : その他(0507),産業機械 ( プラント機械、工作機械、金属加工機械、機械架台等 ) (0601),保線用機器(0602),回転炉等(0603),機械製品 : その他 ( タ

	<p>         シュ、溶接機) (0604),揮発油(ガソリン、軽油、灯油等) (0701),液化製品(LPGガス、水素、酸素等) (0702),石油製品:その他(フェノール、ポリエステル樹脂、魂用粉末添化剤、石油化学製品等) (0703),発電機(0801),変圧器等(0802),ポンプ(0803),送風機(0804),電線ケーブル、ドラム(0805),家電製品(0806),電気製品:その他(0807),原木(0901),製材品(0902),植木(0903),木材:その他(0904),農産物(1001),水産物(1002),飼料(1003),食料品:その他(1004),雑貨(1101),セメント(1102),ロールペーパー(巻紙) (1103),その他:その他(1104),無効データ(9999)}」へ変更した。       </p> <p>         ・誤記のため外部表現形式(データ型)を          「ENUMERATED{truckCrane(0101),constructionMachineExceptTruckCrane(0102),bus(0103),dumpTruckForOff-road(0104),powerSourceVehicle(0105),vehicleBody(0106),vehicle-others(0107),constructionMachine(0201),carForPersonalUse(0202),powerSourceVehicleBody(0203),vehicleOnTruckTrailer-others(0204),shippingContainer-box(0301),shippingContainer-tank(0302),container(0303),jR-Container(0304),steelBridgeGirder(0401),steelPipe(0402),steelPlate(0403),rail(0404),shapedSteelHShaped-aluminium-steel(0405),heavyPlate-copper-aluminium(0406),coils-steel-aluminium(0407),copperProduct-others-copperContainer-castIronProduct(0408),concreteBridgeGirder(0501),concreteStake(0502),prefabricatedHouseParts(0503),utilityPole(0504),boxCulvert(0505),fumePipe(0506),concreteProduct-others(0507),industrialMachine-plantMachine,machineTool-metalWorkingMachine-machineFrame(0601)maintenanceMachine(0602),rotaryFurnact-others-tank-weldingMachine(0604),VolatileOil-petrol-lightOil-paraffin(0701),liquefiedProduct-LPGas-hydrogen-oxygen(0702),petrochemicalProduct-others-phenol-polyesters-petrochemicalProducts(0703),generator(0801),transformer(0802),pump(0803),airBlower(0804),wireCableDrum(0805),householdElectricalProducts(0806),electricProducts-others(0807),timber(0901),woodenProducts(0902),trees(0903),wood-others(0904),farmProducts(1001),marineProducts(1002),feed(1003),food-others(1004),generalGoods(1101),cement(1102),rollPaper(1103),others-others(1104),vehicleBody(1200),invalidData(9999)}」から          「ENUMERATED{truckCrane(0101),constructionMachineExceptTruckCrane(0102),bus(0103),dumpTruckForOffRoad(0104),powerSo       </p>
--	---

	<p>urceVehicle(0105),vehicleBody(0106),vehicleOthers(0107),constructionMachine(0201),carForPersonalUse(0202),powerSourceVehicleBody(0203),vehicleOnTruckTrailerOthers(0204),shippingContainerBox(0301),shippingContainerTank(0302),container(0303),jRContainer(0304),steelBridgeGirder(0401),steelPipe(0402),steelPlate(0403),rail(0404),shapedSteelHShapedAluminiumSteel(0405),heavyPlateCopperAluminium(0406),coilsSteelAluminium(0407),copperProductOthersCopperContainerCastIronProduct(0408),concreteBridgeGirder(0501),concreteStake(0502),prefabricatedHouseParts(0503),utilityPole(0504),boxCulvert(0505),fumePipe(0506),concreteProductOthers(0507),industrialMachinePlantMachine,machineToolMetalWorkingMachineMachineFrame(0601)maintenanceMachine(0602),rotationFurnace(0603),rotaryFurnactOthersTankWeldingMachine(0604),volatileOilPetrolLightOilParaffin(0701),liquefiedProductLPGasHydrogenOxygen(0702),petrochemicalProductOthersPhenolPolyestersPetrochemicalProducts(0703),generator(0801),transformer(0802),pump(0803),airBlower(0804),wireCableDrum(0805),householdElectricalProducts(0806),electricProductsOthers(0807),timber(0901),woodenProducts(0902),trees(0903),woodOthers(0904),farmProducts(1001),marineProducts(1002),feed(1003),foodOthers(1004),generalGoods(1101),cement(1102),rollPaper(1103),othersOthers(1104),invalidData(9999)}}」へ変更した。</p> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード番号が「0101、0102、0103、・・・」と振られていたため、「101、102、103、・・・」のように降り直した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS_16101 特車申請情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 特車申請積載貨物幅 <b>specialtruckCargoWidthApplication</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10120012</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、積載貨物の幅  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(1..9999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>1..9999</b> データ単位 <b>cm</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 幅 : 申請 特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、積載貨物の幅 ( 2 ) データ定義内容 申請時の積載貨物の幅 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特殊車両の申請時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特殊車両を通行させようとする運送業者が記載する。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<b>Ver0.02 2000/01/06</b> ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した

	<p>「特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、積載貨物の幅」</p> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タスクフォースによる定義の充足</li> </ul> <p><b>Ver0.03 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名称に積載貨物を追加して、積載貨物幅：申請 と変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DE 名を「積載貨物幅：申請」から「特車申請積載貨物幅」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p><b>10000</b> 個別システム用 D S_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16101 特車申請情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 特車申請積載高さ <b>specialtruckCargoHeightApplication</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10120013</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、積載貨物の高さ  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(1..9999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>1..9999</b> データ単位 <b>cm</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 高さ : 申請 申請時の積載貨物の高さ <b>INTEGER</b> ( 2 ) データ定義内容 申請時の積載貨物の高さ ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特殊車両の申請時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特殊車両を通行させようとする運送業者が記載する。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<b>Ver0.02 2000/01/06</b> ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した

	<p>「特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、積載貨物の高さ」</p> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タスクフォースによる定義の充足</li> </ul> <p><b>Ver0.03 2000/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名称に積載貨物を追加して、積載貨物高さ：申請 と変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DE 名を「積載貨物高さ：申請」から「特車申請積載高さ」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p><b>10000</b> 個別システム用 D S_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16101 特車申請情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 特車申請積載全長 <b>specialtruckCargoLengthApplication</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10120014</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、積載貨物の長さ  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(1..99999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>99999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>1..99999</b> データ単位 <b>cm</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 全長 : 申請 申請時の積載貨物の全長 ( 2 ) データ定義内容 申請時の積載貨物の全長 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特殊車両の申請時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特殊車両を通行させようとする運送業者が記載する。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<b>Ver0.02 2000/01/06</b> ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請

	<p>時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、積載貨物の長さ」  ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )  ・タスクフォースによる定義の充足</p> <p><b>Ver0.03 2000/03/15</b>  ( 1 ) 変更内容  ・名称に積載貨物を追加して、積載貨物全長：申請 と変更した。</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b>  ( 1 ) 変更内容  ・DE 名を「積載貨物全長：申請」から「特車申請積載全長」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	<b>10000 個別システム用 D S_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16101 特車申請情報</b>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 許可条件 specialtruckPermissionCondition ( 2 ) D E 識別コード 10120015
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行条件  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 許可条件 申請を許可するに際して付する通行条件 ( 2 ) データ定義内容 申請を許可するに際して付する通行条件 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特殊車両の許可時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特になし ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/06 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した 「道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行条件」 ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )

	<p>・タスクフォースによる定義の充足</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) の設定方針の統一を図るため、 「GeneralString」から「UTF8String(size(0..256))」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「A(1)」から「 - 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p><b>10000</b> 個別システム用 D S_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16102 特車許可情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 許可番号 specialtruckPermissionNumber ( 2 ) D E 識別コード 10120016
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、管理番号。申請受付け事務所が付番。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 許可番号 許可証に記載されている管理番号。申請受付け事務所が付番。 ( 2 ) データ定義内容 許可証に記載されている管理番号。申請受付け事務所が付番。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特殊車両の許可時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特になし ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/06 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した 「道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、管理番号。申請受付け事務所が付番。」 ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )

	<p>・タスクフォースによる定義の充足</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) の設定方針の統一を図るため、「NumericString」から「INTEGER(0..9999)」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) の変更に伴い、データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「 - 」から「0..9999」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p><b>10000</b> 個別システム用 D S_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16102 特車許可情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          特車管理情報 / 特車許可車種 specialtruckVehicleTypePermission          ( 2 ) D E 識別コード 10120017</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の車種区分</p> <p>{トラック(1),建設機械(2),セミトレーラ(重セミ)(3),セミトレーラ(海コン・適合)(4),セミトレーラ(海コン)(5),セミトレーラ(一般セミ:バン型)(6),セミトレーラ(一般セミ:タンク型)(7),セミトレーラ(一般セミ:幌型)(8),セミトレーラ(一般セミ:コンテナ用)(9),セミトレーラ(一般セミ:自動車運搬用)(10),セミトレーラ(一般セミ:その他)(11),ポールトレーラ(12),フルトレーラ(13),ダブル(14),新規規格車(15),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 (データ型)          ENUMERATED{truck(1),constructionMachine(2),semiTrailerHeavy(3),semiTrailerShippingContainerClassified(4),semiTrailerShippingContainer(5),semiTrailerVanType(6),semiTrailerTankType(7),semiTrailerTopType(8),semiTrailerContainer(9),semiTrailerCarCarrier(10),semiTrailerOtherType(11),poleTrailer(12),fullTrailer(13),doublesTrailer(14),newSpecificationVehicle(15),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 99          データ表現形式(実際の数値表現) 1..99          データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded          ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15          ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)          特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )          車種 : 許可          特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可を受けた車両の車名コード。          {トラック(1),建設機械(2),セミトレーラ(重セミ)(3),セミトレーラ(海コン・適合)(4),セミトレーラ(海コン)(5),セミトレーラ(一般セミ:バン型)(6),セミトレーラ(一般セミ:タンク型)(7),セミトレーラ(一般セミ:幌型)(8),セミトレーラ(一般セミ:コンテナ用)(9),セミトレーラ</p>

	<p>(一般セミ：自動車運搬用)(10),セミトレー(一般セミ：その他)(11),ポルトレー(12),フルトレー(13),ダブルス(14),新規格車(15)}</p> <p>(2) データ定義内容 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可を受けた車両の車名コード。</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性) 特殊車両の許可時</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法 特になし</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) 特になし</p>
8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p><b>Ver0.02 2000/01/06</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した 「道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の車種区分」</li> </ul> <p>(2) その他(変更時の検討内容など)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タスクフォースによる定義の充足</li> </ul> <p><b>Ver0.10 2001/01/31</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DE名を「車種：許可」から「特車許可車種」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式(データ型)を 「ENUMERATED{truck(1),constructionMachine(2),semi-trailer-heavy(3),semi-trailer-shippingContainer-classified(4),semi-trailer-shippingContainer(5),semi-trailer-vanType(6),semi-trailer-tankType(7),semi-trailer-topType(8),semi-trailer-container(9),semi-trailer-carCarrier(10),semi-trailer-otherType(11),pole-trailer(12),full-trailer(13),doublesTrailer(14),newSpecificationVehicle(15),invalidData(99)}」から 「ENUMERATED{truck(1),constructionMachine(2),semiTrailerHe</li> </ul>

	<p>avy(3),semiTrailerShippingContainerClassified(4),semiTrailerShippingContainer(5),semiTrailerVanType(6),semiTrailerTankType(7),semiTrailerTopType(8),semiTrailerContainer(9),semiTrailerCarCarrier(10),semiTrailerOtherType(11),poleTrailer(12),fullTrailer(13),doublesTrailer(14),newSpecificationVehicle(15),invalidData(99)}」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS_16102 特車許可情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 特車許可車幅 specialtruckVehicleWidthPermission ( 2 ) D E 識別コード 10120018
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の、貨物を積載した状況での連結車を含む幅。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(100..300) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 100..300 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 車幅 : 許可 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可を受けた車両の、貨物を積載した状況での連結車を含む幅。 I N T E G E R ( 2 ) データ定義内容 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可を受けた車両の、貨物を積載した状況での連結車を含む幅。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特殊車両の許可時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特になし ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/06 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した

	<p>「道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の、貨物を積載した状況での連結車を含む幅。」</p> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タスクフォースによる定義の充足</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DE 名を「車幅：許可」から「特車許可車幅」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p><b>10000</b> 個別システム用 D S_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS_16102 特車許可情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 特車許可車高 <b>specialtruckVehicleHeightPermission</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10120019</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の、貨物を積載した状況での連結車を含む高さ。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(100..500)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>100..500</b> データ単位 <b>cm</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 車高 : 許可 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可を受けた車両の、貨物を積載した状況での連結車を含む高さ。 <b>INTEGER</b> ( 2 ) データ定義内容 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可を受けた車両の、貨物を積載した状況での連結車を含む高さ。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特殊車両の許可時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特になし ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	<b>Ver0.02 2000/01/06</b> ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した 「道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の、貨物を積載した状況での連結車を含む高さ。」</li> <li>(2) その他(変更時の検討内容など)</li> <li>・タスクフォースによる定義の充足</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 変更内容</li> <li>・DE名を「車高：許可」から「特車許可車高」へ変更した。</li> </ul>
9. 関連DS	<b>10000 個別システム用DS_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16102 特車許可情報</b>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 特車許可車長 <b>specialtruckVehicleLengthPermission</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10120020</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の、貨物を積載した状況での連結車を含む長さ。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(200..2000)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>200..2000</b> データ単位 <b>cm</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 車長 : 許可 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可を受けた車両の、貨物を積載した状況での連結車を含む長さ。 <b>INTEGER</b> ( 2 ) データ定義内容 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可を受けた車両の、貨物を積載した状況での連結車を含む長さ。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特殊車両の許可時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特になし ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	<b>Ver0.02 2000/01/06</b> ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した 「道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の、貨物を積載した状況での連結車を含む長さ。」</li> <li>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</li> <li>・タスクフォースによる定義の充足</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>( 1 ) 変更内容</li> <li>・DE 名を「車長：許可」から「特車許可車長」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<b>10000 個別システム用 D S_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16102 特車許可情報</b>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 特車許可総重量 <b>specialtruckGrossWeightPermission</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10120021</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の、車両自重、乗員および積載物重量の合計  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(1..9999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>1..9999</b> データ単位 <b>kg</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 総重量 : 許可 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可を受けた車両の、車両自重、乗員および積載物重量の合計。 <b>INTEGER</b> ( 2 ) データ定義内容 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可を受けた車両の、車両自重、乗員および積載物重量の合計。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特殊車両の許可時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特になし ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	<b>Ver0.02 2000/01/06</b> ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した</li> <li>「道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の、車両自重、乗員および積載物重量の合計」</li> <li>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</li> <li>・タスクフォースによる定義の充足</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DE 名を「総重量：許可」から「特車許可総重量」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16102 特車許可情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 特車許可最大軸重 <b>specialtruckMaximumAxialWeightPermission</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10120022</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の、積載物軸重計算方法に基づき計算した各軸重の最大値。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) <b>INTEGER(1..99999)</b> 内部表現形式 (データフォーマット) <b>99999</b> データ表現形式 (実際の数値表現) <b>1..99999</b> データ単位 <b>kg</b>
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 最大軸重 : 許可 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可を受けた車両の、積載物軸重計算方法に基づき計算した各軸重の最大値。 <b>I N T E G E R</b> ( 2 ) データ定義内容 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可を受けた車両の、積載物軸重計算方法に基づき計算した各軸重の最大値。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) 特殊車両の許可時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特になし ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) 特になし
8 .データ定義変更	<b>Ver0.02 2000/01/06</b>

<p>履歴（変更毎に追記）</p>	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した</li> </ul> <p>「道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の、積載物軸重計算方法に基づき計算した各軸重の最大値。」</p> <p>（２）その他（変更時の検討内容など）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タスクフォースによる定義の充足</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DE名を「最大軸重：許可」から「特車許可最大軸重」へ変更した。</li> </ul>
<p>9．関連DS</p>	<p><b>10000</b> 個別システム用DS_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS_16102 特車許可情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 特車許可隣接軸重 <b>specialtruckAdjointingAxialWeightPermission</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10120023</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の、最小隣接軸距に係る軸重の合計。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(1..99999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>99999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>1..99999</b> データ単位 <b>kg</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 隣接軸重 : 許可 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可を受けた車両の、最小隣接軸距に係る軸重の合計。 <b>INTEGER</b> ( 2 ) データ定義内容 特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可を受けた車両の、最小隣接軸距に係る軸重の合計。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特殊車両の許可時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特になし ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	<b>Ver0.02 2000/01/06</b> ( 1 ) 変更内容

記)	<p>・以下の定義に変更した  「道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の、最小隣接軸距に係る軸重の合計。」  ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )  タスクフォースによる定義の充足</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・DE 名を「隣接軸重：許可」から「特車許可隣接軸重」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	<p><b>10000</b> 個別システム用 D S_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16102 特車許可情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          特車管理情報 / 特車許可品名 specialtruckCargoNamePermission          ( 2 ) D E 識別コード 10120024</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、許可時の積載貨物の品名</p> <p>{トラッククレーン(101),トラッククレーン以外の建設機械(102),バス(103),オフロードダンプ(104),電源車(105),空車(106),車両(自走式):その他(107),建設機械(201),商品自動車(202),電源車体(203),車両(その他トラックトレーラー積載):その他(204),海上コンテナ(ボックス)(301),海上コンテナ(タンク)(302),国内コンテナ(303),国鉄コンテナ(304),鋼橋桁等(401),鋼管(402),鋼矢板(403),レール(404),形鋼(H型、アルミ、鉄管等)(405),厚板(鋼、アルミ)(406),コイル(鋼、アルミ)(407),鋼製品:その他(鋼製容器、鋳鍛鋼品等)(408),コンクリート橋桁(501),コンクリート杭(502),プレハブ建築部材(503),電柱(504),ボックスカルバート(505),ヒューム管(506),コンクリート製品:その他(507),産業機械(プラント機械、工作機械、金属加工機械、機械架台等)(601),保線用機器(602),回転炉等(603),機械製品:その他(タンク、溶接機)(604),揮発油(ガソリン、軽油、灯油等)(701),液化製品(LPガス、水素、酸素等)(702),石油製品:その他(フェノール、ポリエステル樹脂、魂用粉末添化剤、石油化学製品等)(703),発電機(801),変圧器等(802),ポンプ(803),送風機(804),電線ケーブル、ドラム(805),家電製品(806),電気製品:その他(807),原木(901),製材品(902),植木(903),木材:その他(904),農産物(1001),水産物(1002),飼料(1003),食料品:その他(1004),雑貨(1101),セメント(1102),ロールペーパー(巻き紙)(1103),その他:その他(1104),無効データ(9999)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式(データ型)          ENUMERATED{truckCrane(101),constructionMachineExceptTruckCrane(102),bus(103),dumpTruckForOffRoad(104),powerSourceVehicle(105),vehicleBody(106),vehicleOthers(107),constructionMachine(201),carForPersonalUse(202),powerSourceVehicleBody(203),vehicleOnTruckTrailerOthers(204),shippingContainerBox(301),shippingContainerTank(302),container(303),jRContainer(304),steelBridgeGirder(401),steelPipe(402),steelPlate(403),rail(404),shapedSteel</p>

	<p>HShapedAluminiumSteel(405),heavyPlateCopperAluminium(406),coilsSteelAluminium(407),copperProductOthersCopperContainerCastIronProduct(408),concreteBridgeGirder(501),concreteStake(502),prefabricatedHouseParts(503),utilityPole(504),boxCulvert(505),fumePipe(506),concreteProductOthers(507),industrialMachinePlantMachineMachineToolMetalWorkingMachineMachineFrame(601)maintenanceMachine(602),rotationFurnace(603),rotaryFurnactOthersTankWeldingMachine(604),volatileOilPetrolLightOilParaffin(701),liquefiedProductLPGasHydrogenOxygen(702),petrochemicalProductOthersPhenolPolyestersPetrochemicalProducts(703),generator(801),transformer(802),pump(803),airBlower(804),wireCableDrum(805),householdElectricalProducts(806),electricProductsOthers(807),timber(901),woodenProducts(902),trees(903),woodOthers(904),farmProducts(1001),marineProducts(1002),feed(1003),foodOthers(1004),generalGoods(1101),cement(1102),rollPaper(1103),othersOthers(1104),invalidData(9999)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 9999  データ表現形式(実際の数値表現) 101..9999  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded  ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15  ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )  品名：許可  許可時の積載貨物の品名  E N U M E R A T E D  {トラッククレーン(0101),トラッククレーン以外の建設機械(0102),バス(0103),オフロードダンプ(0104),電源車(0105),空車(0106),車両(自走式): その他(0107),建設機械(0201),商品自動車(0202),電源車体(0203),車両(その他トラクトレーラー積載): その他(0204),海上コンテナ(ボックス)(0301),海上コンテナ(タンク)(0302),国内コンテナ(0303),国鉄コンテナ(0304),鋼橋桁等(0401),鋼管(0402),鋼矢板(0403),レール(0404),形鋼(H型、アルミ、鉄管等)(0405),厚板(鋼、アルミ)(0406),コイル(鋼、アルミ)(0407),鋼製品:その他(鋼製容</p>

	<p>器、鑄鍛鋼品等) (0408),コンクリート橋桁(0501),コンクリート杭(0502),プレハブ建築部材(0503),電柱(0504),ボックスカルバート(0505),ヒューム管(0506),コンクリート製品：その他(0507),産業機械(プラント機械、工作機械、金属加工機械、機械架台等) (0601),保線用機器(0602),回転炉等(0603),機械製品：その他(タンク、溶接機) (0604),揮発油(ガソリン、軽油、灯油等) (0701),液化製品(LPガス、水素、酸素等) (0702),石油製品：その他(フェノール、ポリエステル樹脂、魂用粉末添化剤、石油化学製品等) (0703),発電機(0801),変圧器等(0802),ポンプ(0803),送風機(0804),電線ケーブル、ドラム(0805),家電製品(0806),電気製品：その他(0807),原木(0901),製材品(0902),植木(0903),木材：その他(0904),農産物(1001),水産物(1002),飼料(1003),食料品：その他(1004),雑貨(1101),セメント(1102),ロールペーパー(巻き紙) (1103),その他：その他(1104),空車(1200)}</p> <p>(2) データ定義内容 許可時の積載貨物の品名</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性) 特殊車両の許可時</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法 特になし</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) 特になし</p>
8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p><b>Ver0.02 2000/01/06</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>以下の定義に変更した</li> <li>「道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、許可時の積載貨物の品名」</li> </ul> <p>(2) その他(変更時の検討内容など)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>タスクフォースによる定義の充足</li> </ul> <p><b>Ver0.10 2001/01/31</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>DE名を「品名：許可」から「特車許可品名」へ変更した。</li> </ul>

Ver0.30 2002/07/01

( 1 ) 変更内容

・誤記のためコード ( ASN 型 ) を「 {トラッククレーン(0101),トラッククレーン以外の建設機械(0102),バス(0103),オフロードダンプ(0104),電源車(0105),空車(0106),車両 ( 自走式 ): その他(0107),建設機械(0201),商品自動車(0202),電源車体(0203),車両 ( その他トラックトレーラー積載 ): その他(0204),海上コンテナ ( ボックス ) (0301),海上コンテナ ( タンク ) (0302),国内コンテナ(0303),国鉄コンテナ(0304),鋼橋桁等(0401),鋼管(0402),鋼矢板(0403),レール(0404),形鋼 ( H 型、アルミ、鉄管等 ) (0405),厚板 ( 鋼、アルミ ) (0406),コイル ( 鋼、アルミ ) (0407),鋼製品 : その他 ( 鋼製容器、鋳鍛鋼品等 ) (0408),コンクリート橋桁(0501),コンクリート杭(0502),プレハブ建築部材(0503),電柱(0504),ボックスカルバート(0505),ヒューム管(0506),コンクリート製品 : その他(0507),産業機械 ( プラント機械、工作機械、金属加工機械、機械架台等 ) (0601),保線用機器(0602),回転炉等(0603),機械製品 : その他 ( タンク、溶接機 ) (0604),揮発油 ( ガソリン、軽油、灯油等 ) (0701),液化製品 ( LP ガス、水素、酸素等 ) (0702),石油製品 : その他 ( フェノール、ポリエステル樹脂、魂用粉末添化剤、石油化学製品等 ) (0703),発電機(0801),変圧器等(0802),ポンプ(0803),送風機(0804),電線ケーブル、ドラム(0805),家電製品(0806),電気製品 : その他(0807),原木(0901),製材品(0902),植木(0903),木材 : その他(0904),農産物(1001),水産物(1002),飼料(1003),食料品 : その他(1004),雑貨(1101),セメント(1102),ロールペーパー ( 巻き紙 ) (1103),その他 : その他(1104),空車(1200),無効データ ( 9999 ) }」から「 {トラッククレーン(0101),トラッククレーン以外の建設機械(0102),バス(0103),オフロードダンプ(0104),電源車(0105),空車(0106),車両 ( 自走式 ): その他(0107),建設機械(0201),商品自動車(0202),電源車体(0203),車両 ( その他トラックトレーラー積載 ): その他(0204),海上コンテナ ( ボックス ) (0301),海上コンテナ ( タンク ) (0302),国内コンテナ(0303),国鉄コンテナ(0304),鋼橋桁等(0401),鋼管(0402),鋼矢板(0403),レール(0404),形鋼 ( H 型、アルミ、鉄管等 ) (0405),厚板 ( 鋼、アルミ ) (0406),コイル ( 鋼、アルミ ) (0407),鋼製品 : その他 ( 鋼製容器、鋳鍛鋼品等 ) (0408),コンクリート橋桁(0501),コンクリート杭(0502),プレハブ建築部材(0503),電柱(0504),ボックスカルバート(0505),ヒューム管(0506),コンクリート製品 : その他(0507),産業機械 ( プラント機械、工作機械、金属加工機械、機械架台等 ) (0601),保線用機器(0602),回転炉等(0603),機械製品 : その他 ( タンク、溶接機 ) (0604),揮発油 ( ガソリン、軽油、灯油等 ) (0701),液化

	<p>製品（LPガス、水素、酸素等）(0702),石油製品：その他（フェノール、ポリエステル樹脂、魂用粉末添化剤、石油化学製品等）(0703), 発電機(0801),変圧器等(0802),ポンプ(0803),送風機(0804),電線ケーブル、ドラム(0805),家電製品(0806),電気製品：その他(0807),原木(0901),製材品(0902),植木(0903),木材：その他(0904),農産物(1001),水産物(1002),飼料(1003),食料品：その他(1004),雑貨(1101),セメント(1102),ロールペーパー（巻き紙）(1103),その他：その他(1104),無効データ（9999）}」へ変更した。</p> <p>・ 誤記のため外部表現形式（データ型）を 「ENUMERATED{truckCrane(0101),constructionMachineExceptTruckCrane(0102),bus(0103),dumpTruckForOff-road(0104),powerSourceVehicle(0105),vehicleBody(0106),vehicle-others(0107),constructionMachine(0201),carForPersonalUse(0202),powerSourceVehicleBody(0203),vehicleOnTruckTrailer-others(0204),shippingContainer-box(0301),shippingContainer-tank(0302),container(0303),jR-Container(0304),steelBridgeGirder(0401),steelPipe(0402),steelPlate(0403),rail(0404),shapedSteelHShaped-aluminium-steel(0405),heavyPlate-copper-aluminium(0406),coils-steel-aluminium(0407),copperProduct-others-copperContainer-castIronProduct(0408),concreteBridgeGirder(0501),concreteStake(0502),prefabricatedHouseParts(0503),utilityPole(0504),boxCulvert(0505),fumePipe(0506),concreteProduct-others(0507),industrialMachine-plantMachine,machineTool-metalWorkingMachine-machineFrame(0601)maintenanceMachine(0602),rotaryFurnact-others-tank-weldingMachine(0604),VolatileOil-petrol-lightOil-paraffin(0701),liquefiedProduct-LPGas-hydrogen-oxygen(0702),petrochemicalProduct-others-phenol-polyesters-petrochemicalProducts(0703),generator(0801),transformer(0802),pump(0803),airBlower(0804),wireCableDrum(0805),householdElectricalProducts(0806),electricProducts-others(0807),timber(0901),woodenProducts(0902),trees(0903),wood-others(0904),farmProducts(1001),marineProducts(1002),feed(1003),food-others(1004),generalGoods(1101),cement(1102),rollPaper(1103),others-others(1104),vehicleBody(1200),invalidData(9999)}」から 「ENUMERATED{truckCrane(0101),constructionMachineExceptTruckCrane(0102),bus(0103),dumpTruckForOffRoad(0104),powerSourceVehicle(0105),vehicleBody(0106),vehicleOthers(0107),construc</p>
--	---

	<p>tionMachine(0201),carForPersonalUse(0202),powerSourceVehicle Body(0203),vehicleOnTruckTrailerOthers(0204),shippingContainerBox(0301),shippingContainerTank(0302),container(0303),jRContainer(0304),steelBridgeGirder(0401),steelPipe(0402),steelPlate(0403),rail(0404),shapedSteelHShapedAluminiumSteel(0405),heavyPlateCopperAluminium(0406),coilsSteelAluminium(0407),copperProductOthersCopperContainerCastIronProduct(0408),concreteBridgeGirder(0501),concreteStake(0502),prefabricatedHouseParts(0503),utilityPole(0504),boxCulvert(0505),fumePipe(0506),concreteProductOthers(0507),industrialMachinePlantMachine,machineToolMetalWorkingMachineMachineFrame(0601)maintenanceMachine(0602),rotationFurnace(0603),rotaryFurnactOthersTankWeldingMachine(0604),volatileOilPetrolLightOilParaffin(0701),liquefiedProductLP GasHydrogenOxygen(0702),petrochemicalProductOthersPhenolPolyestersPetrochemicalProducts(0703),generator(0801),transformer(0802),pump(0803),airBlower(0804),wireCableDrum(0805),householdElectricalProducts(0806),electricProductsOthers(0807),timber(0901),woodenProducts(0902),trees(0903),woodOthers(0904),farmProducts(1001),marineProducts(1002),feed(1003),foodOthers(1004),generalGoods(1101),cement(1102),rollPaper(1103),othersOthers(1104),invalidData(9999)}}」へ変更した。</p> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード番号が「0101、0102、0103、・・・」と振られていたため、「101、102、103、・・・」のように降り直した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS_16102 特車許可情報

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 特車許可積載貨物幅 <b>specialtruckCargoWidthPermission</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10120025</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、許可時の積載貨物の幅  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(1..9999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>1..9999</b> データ単位 <b>cm</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 幅 : 許可 許可時の積載貨物の幅 ( 2 ) データ定義内容 許可時の積載貨物の幅 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特殊車両の許可時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特になし ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<b>Ver0.02 2000/01/06</b> ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した 「道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、許可時の積載貨物の幅」

	<p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タスクフォースによる定義の充足</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DE 名を「幅」から「特車許可積載貨物幅」へ変更した。</li> <li>・ASN.1name を「specialtruckCargoWidth」から「specialtruckCargoWidthPermission」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p>10000 個別システム用 D S_16000 道路交通関連情報 DS_16100 道路管理者用情報 DS__16102 特車許可情報</p>

基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 特車許可積載高さ <b>specialtruckCargoHeightPermission</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10120026</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、許可時の積載貨物の高さ  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(1..9999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>1..9999</b> データ単位 <b>cm</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>1999/12/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 高さ : 許可 許可時の積載貨物の高さ <b>I N T E G E R</b> ( 2 ) データ定義内容 許可時の積載貨物の高さ ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<b>Ver0.20 2002/03/15</b> ( 1 ) 変更内容 ・ DE 名を「高さ : 許可」から「特車許可積載高さ」へ変更した。
9 . 関連 D S	<b>10000</b> 個別システム用 D S <b>_16000</b> 道路交通関連情報 D S <b>_16100</b> 道



基本\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 特車許可積載全長 <b>specialtruckCargoLengthPermission</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>10120027</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、積載貨物の長さ。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(1..99999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>99999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>1..99999</b> データ単位 <b>cm</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2002/03/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、積載貨物の長さ。  ( 3 ) その他 <b>MS との調整により DE を追加した。</b>
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	<b>10000</b> 個別システム用 D S <b>_16000</b> 道路交通関連情報 D S <b>_16100</b> 道路管理者用情報 D S <b>_16102</b> 特車許可情報

### 5.3.2 管理諸元データディクショナリ

管理諸元データディクショナリを以下に示す。

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 共通ヘッダ情報 / メッセージセットバージョン messageSetVersion ( 2 ) D E 識別コード 11000001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 メッセージセットが所属するメッセージセットの特定のバージョン。 セッションの始まりに特定メッセージセットの使用を宣言するメッセージを送信すれば不要。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容

	( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、クラス名を「1 共通ヘッダ情報」から「共通ヘッダ情報」へ変更した。 ・外部表現形式( データ型 )を「INTEGER」から「INTEGER(0..9999)」へ変更した。 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を無表記から「9999」へ変更した。 ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を無表記から「0..9999」へ変更した。
9 .関連DS	共通メッセージヘッダ

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名(ASN.1name) 共通ヘッダ情報 / チェック messageCheck ( 2 ) D E 識別コード 11000002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 受信したメッセージの信頼性を確保するためのデータ。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) BitString(SIZE(8)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式(実際の数値表現) - データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 2.駐車場情報等事前提供システム 3.他主体との接続システム 4.商用車 EDI 対応システム 5.特車行政手続きの対応システム 6.過積載監視システム 7.道路行政支援ソフトシステム 8.道路環境情報把握システム 9.災害対応システム 10.道路関連情報提供システム 11.最適経路情報システム 12.交通管制システム 13.事象対応交通管理システム 14.自動料金収受システム 15.公共交通運行支援システム 16.歩行者支援システム 17.突発事象検知システム 18.寒冷地用 AHS システム 19 . 安全運転支援システム

	<p>( 2 ) データ定義内容 受信したメッセージの信頼性を確保するためのデータ。</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、クラス名を「1 共通ヘッダ情報」から「共通ヘッダ情報」へ変更した。</li> <li>・MS からの要請により、DE 名を「チェックサム」から「チェック」へ変更した。</li> <li>・上記変更に伴い、ASN.1name を「messageChecksum」から「messageCheck」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「BIT(SIZE(8))」から「BitString(SIZE(8))」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「8」から「 - 」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「8」から「 - 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	共通メッセージヘッダ

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 共通ヘッダ情報 / アプリケーションコード messageApplicationId ( 2 ) D E 識別コード 11000003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 メッセージセットの組み合わせによって実行されるアプリケーションを区別するためのコード。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム

	<p>19. 安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容 アプリケーションを一意に識別するID。</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8. データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、クラス名を「1 共通ヘッダ情報」から「共通ヘッダ情報」へ変更した。</li> <li>・DE名を「アプリケーションID」から「アプリケーションコード」へ変更した。</li> <li>・定義を「アプリケーションを一意に識別するID」から「メッセージセットの組み合わせによって実行されるアプリケーションを区別するためのコード。」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式 (データ型) を「BIT(SIZE(8))」から「INTEGER(0..9999)」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 (データフォーマット) を「8」から「9999」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 (実際の数値表現) を「8」から「0..9999」へ変更した。</li> </ul>
9. 関連DS	メッセージ識別子

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 共通ヘッダ情報 / 要求者情報 messageUserInfo ( 2 ) D E 識別コード 11000004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 情報の要求者を識別する情報を表す - ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) ( 2 ) データ定義内容 情報の要求者を識別する情報を表す ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	路車間通信提供コンポーネント

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          共通ヘッダ情報 / バージョン versionID          ( 2 ) D E 識別コード 11000005</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          道路通信標準メッセージセットのコンテキスト交換に用いるもの。          RCS 標準の正式版の番号 : XX.YYASN.1 記述で使う version ID :          XXYYZZ ( RCS 標準版 ZZ=0、暫定版 ZZ=1,2,.. )          下記のような改訂を伴う場合 XX XX+1 とする。          ・ASN.1 構造が大きく変更(例:EXPLICIT TAGS から AUTOMATIC TAGS への変更)          ・新たな DS を追加・DS 内の extension marker より前のエメントの内容変更          ・DS 内の extension marker の後のエメントを extension marker より前へ移す。          下記のような改訂を伴う場合 YY YY+1 とする。          ・extension marker の後ろにエメント追加          ・( XX.YY 版と XX.YY ' 版を実装したシステム間で通信する場合、エラーは起きない。)          ユーザーでの暫定的な改訂 ( 正式な改訂版を発行する迄の期間 ) を行う場合 ZZ ZZ+1 とする。</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(10000..999999)          内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999          データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 10000..999999          データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded          ( 2 ) 版数 0.41</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2004/03/15          ( 2 ) 最終更新日 2004/03/16</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)          ( 2 ) データ定義内容          道路通信標準メッセージセットのコンテキスト交換に用いるもの。          RCS 標準の正式版の番号 : XX.YYASN.1 記述で使う version ID :</p>

	<p>XXYYZZ (RCS 標準版 ZZ=0、暫定版 ZZ=1,2,...)</p> <p>下記のような改訂を伴う場合 XX XX+1 とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1 構造が大きく変更(例:EXPLICIT TAGS から AUTOMATIC TAGS への変更)</li> <li>・新たな DS を追加・DS 内の extension marker より前のエレメントの内容変更</li> <li>・DS 内の extension marker の後のエレメントを extension marker より前へ移す。</li> </ul> <p>下記のような改訂を伴う場合 YY YY+1 とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・extension marker の後ろにエレメント追加</li> <li>・(XX.YY 版と XX.YY ' 版を実装したシステム間で通信する場合、エラーは起きない。)</li> </ul> <p>ユーザーでの暫定的な改訂(正式な改訂版を発行する迄の期間)を行う場合 ZZ ZZ+1 とする。</p> <p>(3) その他</p>
7.データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	
9.関連DS	共通メッセージヘッダ

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 共通ヘッダ情報 / 結果 result ( 2 ) D E 識別コード 11000006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 バージョン情報交換の結果を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) BOOLEAN 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) TRUEorFALSE データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.41
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2004/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2004/03/16
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 バージョン情報交換の結果を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	共通メッセージセットヘッダ

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          運営主体情報 / 機関コード organizationAgencyCode          ( 2 ) D E 識別コード 11010001</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          道路管理者の機関を示す。          {高速道路会社(10),東日本高速(11),中日本高速(12),西日本高速(13),首都高速(20),阪神高速(30),県警察(40),本四高速(50),国土交通省(60),道路公社(70),自治体(80),無効データ(98),その他(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{jh(10),jhe(11),jhc(12),jhw(13),mex(20),hex(30),police(40),honshi(50),mlit(60),kosha(70),jichitai(80),invalidData(98),other(99)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 99          データ表現形式(実際の数値表現) 10..99          データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded          ( 2 ) 版数 0.6</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15          ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)          J H 東京第一管理局交通管制システム          J H 東京第二管理局交通管制システム          機関識別コード ( J I S コード ) 交通情報交換インターフェース          基準仕様書          {道路公団(10),道路公団(広域) (11),首都公団(20),阪神高速(30),県警察(40),本四公団(50),建設省(60),道路公社(70),その他(99)}</p> <p>その他          道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )          インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )</p> <p>( 2 ) データ定義内容          道路管理者の機関を示す。          {道路公団(10),道路公団(広域) (11),首都公団(20),阪神高速(30),県</p>

	警察(40),本四公団(50),建設省(60),道路公社(70),その他(99)} (3) その他
7. データ品質、機能、作成方法など	(1) 時間性能(実時間性) (2) 数値的な精度 (3) データ生成方法 (4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階)
8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p><b>Ver0.02 2000/03/15</b> (1) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。 九州地方建設局 災害対応システム 管理機関コード 情報提供先機関コード</p> <p><b>Ver0.10 2001/02/01</b> (1) 変更内容 ・以下のシステムのデータ項目を共通化した。 関東地方整備局 画像交換システム 機関コード{道路公団(10),道路公団(広域)(11),首都公団(20),阪神高速(30),県警察(40),本四公団(50),建設省(60),道路公社(70),その他(99)}</p> <p><b>Ver0.10 2001/03/15</b> (1) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム 関東地方整備局 画像情報交換システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b> (1) 変更内容 ・誤記のため、クラス名を「3 運営主体情報」から「運営主体情報」へ変更した。 ・外部表現形式(データ型)を 「ENUMERATED{jh(10),jhwide(11),mex(20),hex(30),police(40),ho nshi(50),moc(60),jh2(70),other(99)}」から</p>

	<p>「ENUMERATED{jh(10),jhwide(11),mex(20),hex(30),police(40),honshi(50),mlit(60),jh2(70),other(99)}」へ変更した。</p> <p>Ver0.6 2005/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <p>日本道路公団民営化による組織変更に伴いコード内容の見直しを行い、以下の変更を行った。</p> <p>コード ASN 型を「{道路公団(10),道路公団(広域)(11),首都公団(20),阪神高速(30),県警察(40),本四公団(50),国土交通省(60),道路公社(70),その他(99)}」から「{高速道路会社(10),東日本高速(11),中日本高速(12),西日本高速(13),首都高速(20),阪神高速(30),県警察(40),本四高速(50),国土交通省(60),道路公社(70),自治体(80),無効データ(98),その他(99)}」に変更した。外部表現形式を</p> <p>「ENUMERATED{jh(10),jhwide(11),mex(20),hex(30),police(40),honshi(50),mlit(60),jh2(70),other(99)}」から</p> <p>「ENUMERATED{jh(10),jhe(11),jhc(12),jhw(13),mex(20),hex(30),police(40),honshi(50),mlit(60),kosha(70),jichitai(80),invalidData(98),other(99)}」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _04000 運営主体情報 D S

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          運営主体情報 / 組織コード organizationOrganizationCode          ( 2 ) D E 識別コード 11010002</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          道路管理者の組織を識別するために、便宜上分類したものをいう。          なお、当該 DE は、「機関コード」の DE と必ずセットで用いるものとする。          各組織コードは、DD 標準の巻末に掲載している ” 外部コード表 ” を参照する。          市区町村については、市区町村コードを外部参照し ( JIS X 0402 )、          都道府県コード ( JIS X 0401 ) ( 上位 2 桁 ) + 市区町村コード ( 下位 3 桁 ) で表す。          また、都道府県は、都道府県コードを外部参照し ( JIS X 0401 ) ( 上位 2 桁 ) + ( 下位 3 桁は 000 で固定 ) で表す。</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(5))          内部表現形式 ( データフォーマット ) -          データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -          データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded          ( 2 ) 版数 0.61</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15          ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )          J H 東京第一管理局交通管制システム          J H 東京第二管理局交通管制システム          組織コード ( J I S コード ) 技術情報システムコード          交通情報交換インターフェース基準仕様書          その他          道路管理に関するシステムタスクフォース ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )          インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p>

	<p>道路管理者の組織を識別するために、便宜上分類したものをいう。          なお、当該 DE は、「機関コード」の DE と必ずセットで用いるものとする。          各組織コードは、DD 標準の巻末に掲載している ” 外部コード表 ” を参照する。          市区町村については、市区町村コードを外部参照し ( JIS X 0402 )、都道府県コード ( JIS X 0401 ) ( 上位 2 桁 ) + 市区町村コード ( 下位 3 桁 ) で表す。          また、都道府県は、都道府県コードを外部参照し ( JIS X 0401 ) ( 上位 2 桁 ) + ( 下位 3 桁は 000 で固定 ) で表す。          ( 3 ) その他</p>
<p>7 . データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )          ( 2 ) 数値的な精度          ( 3 ) データ生成方法          ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
<p>8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p><b>Ver0.02 2000/01/14</b>          ( 1 ) 変更内容          ・以下の定義に変更した。          「道路管理者の組織を識別するために、便宜上分類したものをいう。」          ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )          ・初期設定における表現では、簡単過ぎるため、表現を若干変更した。</p> <p><b>Ver0.02 2000/03/15</b>          ( 1 ) 変更内容          ・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。          九州地方建設局 災害対応システム          {北海道開発局(1),東北地方建設局(2),関東地方建設局(3),北陸地方建設局(4),中部地方建設局(5),近畿地方建設局(6),中国地方建設局(7),四国地方建設局(8),九州地方建設局(9),沖縄開発庁(10)}          北陸地方建設局 道路行政支援システム          地建コード、地建番号</p> <p><b>Ver0.10 2001/02/01</b>          ( 1 ) 変更内容          ・無効データの設定</p>

**Ver0.10 2001/3/15**

( 1 ) 変更内容

・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。

栃木県大田原土木事務所 道路管理システム

中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム

関東地方整備局 画像情報交換システム

**Ver0.20 2002/03/15**

( 1 ) 変更内容

・誤記のため、クラス名を「3 運営主体情報」から「運営主体情報」へ変更した。

**Ver0.31 2003/03/15**

( 1 ) 変更内容

・コードの変更を行ったため、定義文を「道路管理者の組織を識別するために、便宜上分類したものをいう。」Hについては、技術情報システムコードを外部参照する。国土交通省については 次の地整番号を参照すること。{北海道開発局(1),東北地方整備局(2),関東地方整備局(3),北陸地方整備局(4),中部地方整備局(5),近畿地方整備局(6),中国地方整備局(7),四国地方整備局(8),九州地方整備局(9),沖縄開発庁(10)}」から

「道路管理者の組織を識別するために、便宜上分類したものをいう。なお、当該 DE は、「機関コード」の DE と必ずセットで用いるものとする。国土交通省については、DD 標準の巻末に掲載している外部コード表を参照する。」Hについては、技術情報システムコードを外部参照する。」へ変更した。

・コードにはアルファベットが含まれているため、これを表現可能とするために外部表現形式(データ型)を

「INTEGER(0..999){hokkaidoDevelopmentBureau(1),tohokuDistrictConstructionBureau(2),kantoDistrictConstructionBureau(3),hokurikuDistrictConstructionBureau(4),chubuDistrictConstructionBureau(5),kinkiDistrictConstructionBureau(6),chugokuDistrictConstructionBureau(7),shikokuDistrictConstructionBureau(8),kyushuDistrictConstructionBureau(9),okinawaDevelopmentAgency(10)}」から「UTF8String(size(2))」へ変更した。

	<p>・内部表現形式（データフォーマット）を「999」から「-」へ変更した。</p> <p>・データ表現形式を「0..999」から「-」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.6 2005/07/01</b></p> <p>（１）変更内容</p> <p>市町村コードの外部参照を可能とするために、データ定義およびデータ型の変更を行った。</p> <p>定義を「道路管理者の組織を識別するために、便宜上分類したものをいう。</p> <p>なお、当該 DE は、「機関コード」の DE と必ずセットで用いるものとする。」から「道路管理者の組織を識別するために、便宜上分類したものをいう。</p> <p>なお、当該 DE は、「機関コード」の DE と必ずセットで用いるものとする。</p> <p>各組織コードは、DD 標準の巻末に掲載している”外部コード表”を参照する。</p> <p>市町村については、市町村コードを外部参照する（JIS X 0402。）に変更した。コード ASN 型を「国土交通省については、DD 標準の巻末に掲載している”外部コード表”を参照する。</p> <p>JH については、技術情報システムコードを外部参照する。」を削除した。</p> <p>外部表現形式を「UTF8String(size(2))」から「UTF8String(size(5))」に変更した。</p> <p><b>Ver0.61 2005/07/27</b></p> <p>（１）変更内容</p> <p>誤記のため、データ定義の変更を行った。</p> <p>定義を「道路管理者の組織を識別するために、便宜上分類したものをいう。</p> <p>なお、当該 DE は、「機関コード」の DE と必ずセットで用いるものとする。</p> <p>各組織コードは、DD 標準の巻末に掲載している”外部コード表”を参照する。</p> <p>市町村については、市町村コードを外部参照する（JIS X 0402。）から「道路管理者の組織を識別するために、便宜上分類したものをいう。</p> <p>なお、当該 DE は、「機関コード」の DE と必ずセットで用いるものとする。</p> <p>各組織コードは、DD 標準の巻末に掲載している”外部コード表”を</p>
--	---

	<p>参照する。</p> <p>市区町村については、市区町村コードを外部参照し（JIS X 0402）、都道府県コード（JIS X 0401）（上位2桁）+市区町村コード（下位3桁）で表す。</p> <p>また、都道府県は、都道府県コードを外部参照し（JIS X 0401）（上位2桁）+（下位3桁は000で固定）で表す。」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S_04000 運営主体情報 D S

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運営主体情報 / 事務所コード organizationBureauCode ( 2 ) D E 識別コード 11010003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者の事務所コードを示す。 なお、当該 DE は、「機関コード」の DE と必ずセットで用いるものとする。 国土交通省と有料道路管理事業者の事務所コードは、DD 標準の巻末に掲載している外部コード表を参照する。 ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..20)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 情報収集事務所コード 東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム 管理事務所コード 申請を受けた道路管理者のコード 四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム 管理事務所コード 申請を受けた道路管理者のコード ( 2 ) データ定義内容 道路管理者の事務所コードを示す。 なお、当該 DE は、「機関コード」の DE と必ずセットで用いるものとする。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次のシステムのデータ項目を共通化した。 関東地方整備局 画像交換システム 事務所コード</li> </ul> <p>なお、上記システムで必要となった「新宿御苑トンネル管理所」のコードは、建設省コードブックでは定義されていないが、関東地方整備局との調整を行った結果、「8357859」を使用することとした。</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため、クラス名を「3 運営主体情報」から「運営主体情報」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定義文を「道路管理者の事務所コードを示す。国土交通省の事務所コード資料を外部参照する。」から「道路管理者の事務所コードを示す。</li> </ul> <p>なお、当該 DE は、「機関コード」の DE と必ずセットで用いるものとする。国土交通省と JH の事務所コードは、DD 標準の巻末に掲載している外部コード表を参照する。」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コードにはアルファベットが含まれているため、これを表現可能とするために外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER(0..9999)」から「UTF8String(size(0..20))」へ変更した。</li> <li>・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を「9999」から「-」へ変更した。</li> <li>・ データ表現形式を「0..9999」から「-」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.6 2005/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>定義を「道路管理者の事務所コードを示す。</p> <p>なお、当該 DE は、「機関コード」の DE と必ずセットで用いるものとする。」から「道路管理者の事務所コードを示す。</p> <p>なお、当該 DE は、「機関コード」の DE と必ずセットで用いるものとする。」に変更した。コード ASN 型を「国土交通省と JH の事務所</p>

	コードは、DD 標準の巻末に掲載している外部コード表を参照する。」から「国土交通省と有料道路管理事業者の事務所コードは、DD 標準の巻末に掲載している外部コード表を参照する。」に変更した。
9 . 関連 D S	00000 共通 D S_04000 運営主体情報 D S

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          運営主体情報 / 陸運支局 organizationVehicleBureauCode          ( 2 ) D E 識別コード 11010004</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          陸運支局または自動車検査登録事所をコード化したもの。車両のナンバープレートには陸運支局または自動車検査登録事所を示す文字が記入されている。特車管理では、特殊車両通行許可制度に準拠し通行許可申請を行った車両（ただし、単車もしくは牽引車）の車両ナンバーの支局名に該当する支局を示すものとして使用する。          {札幌(1),函館(2),室蘭(3),帯広(4),釧路(5),北見(6),旭川(7),宮城(101),福島(102),いわき(103),岩手(104),青森(105),八戸(106),山形(107),庄内(108),秋田(109),品川(201),足立(202),練馬(203),多摩(204),八王子(205),横浜(206),相模(207),川崎(208),湘南(209),千葉(210),習志野(211),袖ヶ浦(212),大宮(213),熊谷(214),所沢(215),水戸(216),土浦(217),群馬(218),栃木(219),山梨(220),長野(221),松本(222),春日部(223),新潟(301),長岡(302),石川(303),富山(304),静岡(401),浜松(402),沼津(403),岐阜(404),三重(405),名古屋(406),三河(407),尾張小牧(408),豊橋(409),福井(501),大阪(502),和泉(503),京都(504),神戸(505),姫路(506),滋賀(507),奈良(508),和歌山(509),なにわ(510),広島(601),鳥取(602),島根(603),岡山(604),山口(605),福山(606),香川(701),徳島(702),愛媛(703),高知(704),福岡(801),北九州(802),久留米(803),筑豊(804),佐賀(805),長崎(806),佐世保(807),島原(808),熊本(809),大分(810),宮崎(811),鹿児島(812),大島(813),那覇(901),宮古(902),八重山(903),仮ナンバー(998),無効データ(999)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{sapporo(1),hakodate(2),muroran(3),obihiro(4),kushiro(5),kitami(6),asahikawa(7),miyagi(101),fukushima(102),iwaki(103),iwate(104),aomori(105),hachinohe(106),yamagata(107),syounai(108),akita(109),shinagawa(201),adachi(202),nerima(203),tama(204),hachioji(205),yokohama(206),sagami(207),kawasaki(208),shonan(209),chiba(210),narashino(211),sodegaura(212),omiya(213),kumagaya(214),tokorozawa(215),mito(216),tsuchiura(217),gunma(218),tochigi(219),yamanashi(220),nagano(221),matsumoto(222),kasukabe(223),niigata(301),nagaoka(302),ishikawa(303),toyama(304),shizuoka(401),hamamatsu(402),numazu(403),gifu(404),mie(405),na</p>

	<p>goya(406),mikawa(407),owariKomaki(408),toyohashi(409),fukui(501),osaka(502),izumi(503),kyoto(504),kobe(505),himeji(506),shiga(507),nara(508),wakayama(509),naniwa(510),hiroshima(601),tottori(602),shimane(603),okayama(604),yamaguchi(605),fukuyama(606),kagawa(701),tokushima(702),ehime(703),kochi(704),fukuoka(801),kitakyushu(802),kurume(803),chikuho(804),saga(805),nagasaki(806),sasebo(807),shimabara(808),kumamoto(809),oita(810),miyazaki(811),kagoshima(812),oshima(813),naha(901),miyako(902),yaeyama(903),dummyNumber(998),invalidData(999)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 999  データ表現形式(実際の数値表現) 0..999  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded  ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15  ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果)  特車管理情報  支局名：前：申請  支局名：後：申請</p> <p>( 2 ) データ定義内容  陸運支局または自動車検査登録事所をコード化したもの。車両のナンバープレートには陸運支局または自動車検査登録事所を示す文字が記入されている。特車管理では、特殊車両通行許可制度に準拠し通行許可申請を行った車両（ただし、単車もしくは牽引車）の車両ナンバーの支局名に該当する支局を示すものとして使用する。</p> <p>{札幌(001),函館(002),室蘭(003),帯広(004),釧路(005),北見(006),旭川(007),宮城(101),福島(102),いわき(103),岩手(104),青森(105),八戸(106),山形(107),庄内(108),秋田(109),品川(201),足立(202),練馬(203),多摩(204),八王子(205),横浜(206),相模(207),川崎(208),湘南(209),千葉(210),習志野(211),袖ヶ浦(212),大宮(213),熊谷(214),所沢(216),水戸(216),土浦(217),群馬(218),栃木(219),山梨(220),長野(221),松本(222),春日部(223),新潟(301),長岡(302),石川(303),富山(304),静岡(401),浜松(402),沼津(403),岐阜(404),三重(405),名古屋(406),三河</p>

	<p>(407),尾張小牧(408),豊橋(409),福井(501),大阪(502),和泉(503),京都(504),神戸(505),姫路(506),滋賀(507),奈良(508),和歌山(509),なにわ(510),広島(601),鳥取(602),島根(603),岡山(604),山口(605),福山(606),香川(701),徳島(702),愛媛(703),高知(704),福岡(801),北九州(802),久留米(803),筑豊(804),佐賀(805),長崎(806),佐世保(807),島原(808),熊本(809),大分(810),宮崎(811),鹿児島(812),大島(813),那覇(901),宮古(902),八重山(903),仮ナンバー(999)}</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p><b>Ver0.03 2000/01/14</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>以下の定義に変更した。</li> <li>「特殊車両通行許可制度に基づき、通行許可を与える権限を有する陸運局または自動車検査登録事務所の名称をいう。」</li> </ul> <p>(2) その他(変更時の検討内容など)</p> <p>初期設定における表現ではわかりにくいため、変更内容のように訂正を行った。</p> <p><b>Ver0.04 2000/01/28</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>以下の定義に変更した。</li> <li>「特車管理に偏った表現を修正」</li> </ul> <p><b>Ver0.03 2000/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>関東地方建設局 特車行政手続き対応</p> <p>車両番号 道路運送車両法により車両に取り付けられた自動車登録番号または車両番号/自動車予備検査証番号を指す。</p> <p><b>VARCHAR2(60)</b></p> <p><b>Ver0.03 2001/03/15</b></p>

	<p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、クラス名を「3 運営主体情報」から「運営主体情報」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「ENUMERATED{sapporo(001),hakodate(002),murooran(003),obihiro(004),kushiro(005),kitami(006),asahikawa(007),miyagi(101),fukushima(102),iwaki(103),iwate(104),aomori(105),hachinohe(106),yamagata(107),syounai(108),akita(109),shinagawa(201),adachi(202),nerima(203),tama(204),hachioji(205),yokohama(206),sagami(207),kawasaki(208),shonan(209),chiba(210),narashino(211),sodegaura(212),omiya(213),kumagaya(214),tokorozawa(216),mito(216),tsuchiu(217),gunma(218),tochigi(219),yamanashi(220),nagano(221),matsumoto(222),kasukabe(223),niigata(301),nagaoka(302),ishikawa(303),toyama(304),shizuoka(401),hamamatsu(402),numazu(403),gifu(404),mie(405),nagoya(406),mikawa(407),owari-Komaki(408),toyohashi(409),fukui(501),osaka(502),izumi(503),kyoto(504),kobe(505),hi(506),shiga(507),nara(508),wakayama(509),naniwa(510),hiros(511),tottori(602),shimane(603),okayama(604),yamaguchi(605),fukuyama(606),kagawa(701),tokushima(702),ehime(703),kochi(704),fukuoka(801),kitakyushu(802),kurume(803),chikuho(804),saga(805),nagasaki(806),sasebo(807),shimabara(808),kumamoto(809),oita(810),miyazaki(811),kagoshima(812),oshima(813),naha(901),miyako(902),yaeyama(903),dummyNumber(999)}」から 「ENUMERATED{sapporo(001),hakodate(002),murooran(003),obihiro(004),kushiro(005),kitami(006),asahikawa(007),miyagi(101),fukushima(102),iwaki(103),iwate(104),aomori(105),hachinohe(106),yamagata(107),syounai(108),akita(109),shinagawa(201),adachi(202), </li> </ul>
--	--

	<p>nerima(203),tama(204),hachioji(205),yokohama(206),sagami(207),kawasaki(208),shonan(209),chiba(210),narashino(211),sodegaura(212),omiya(213),kumagaya(214),tokorozawa(215),mito(216),tsuchiura(217),gunma(218),tochigi(219),yamanashi(220),nagano(221),matsumoto(222),kasukabe(223),niigata(301),nagaoka(302),ishikawa(303),toyama(304),shizuoka(401),hamamatsu(402),numazu(403),gifu(404),mie(405),nagoya(406),mikawa(407),owariKomaki(408),toyohashi(409),fukui(501),osaka(502),izumi(503),kyoto(504),kobe(505),himeji(506),shiga(507),nara(508),wakayama(509),naniwa(510),hiroshima(601),tottori(602),shimane(603),okayama(604),yamaguchi(605),fukuyama(606),kagawa(701),tokushima(702),ehime(703),kochi(704),fukuoka(801),kitakyushu(802),kurume(803),chikuho(804),saga(805),nagasaki(806),sasebo(807),shimabara(808),kumamoto(809),oita(810),miyazaki(811),kagoshima(812),oshima(813),naha(901),miyako(902),yaeyama(903),dummyNumber(998),invalidData(999)}」へ変更した。</p> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード番号が「001、002、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」のように降り直した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 00000 共通 D S _04000 運営主体情報 D S</li> <li>・ 00000 共通 D S _05000 移動体情報 DS_05001 車両情報 DS</li> </ul>

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運営主体情報 / 機関名称 organizationAgencyName ( 2 ) D E 識別コード 11010005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者の機関の名称を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(20)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 管理機関名 情報提供先機関名 ( 2 ) データ定義内容 道路管理者の機関の名称を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 次のシステムのデータ項目を共通化した。 関東地方整備局 画像交換システム 機関名称 UTF8string(20) ・ データ型を「OCTET STRING K(20)」から「UTF8string(20)」に変更した。

	<p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム 関東地方整備局 画像情報交換システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、クラス名を「3 運営主体情報」から「運営主体情報」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8string(20)」から「UTF8String(size(20))」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「(20)」から「-」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「(20)」から「-」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _04000 運営主体情報 D S

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運営主体情報 / 事務所名称 organizationBureauName ( 2 ) D E 識別コード 11010006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者の事務所の名称を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(20)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 情報収集事務所名 工事区間管理事務所名 ( 2 ) データ定義内容 道路管理者の事務所の名称を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容 ・次のシステムのデータ項目を共通化した。 関東地方整備局 画像交換システム 事務所名称 UTF8String(20) ・データ型を「OCTET STRING K(20)」から「UTF8string(20)」に変更した。

	<p><b>Ver0.10 2001/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム 関東地方整備局 画像情報交換システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、クラス名を「3 運営主体情報」から「運営主体情報」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「TF8String(20)」から「UTF8String(size(20))」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「(20)」から「-」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「(20)」から「-」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _04000 運営主体情報 D S

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運営主体情報 / 関連部署コード organizationDivisionCode ( 2 ) D E 識別コード 11010007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者の関連する部署をコードで示す。 各道路管理者が定める関連部署のコード体系に従う。 ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER (0..9999) 内部表現形式 (データフォーマット) 9999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 九州地方建設局 災害対応システム 管理機関部署 ( 2 ) データ定義内容 道路管理者の関連する部署をコードで示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、クラス名を「3 運営主体情報」から「運営主体情報」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式(データ型)を「INTEGER」から「INTEGER(0..9999)」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「-」から「9999」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「-」から「0.9999」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S_04000 運営主体情報 D S

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運営主体情報 / 関連部署名 organizationDivisionName ( 2 ) D E 識別コード 11010008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者の関連する部署の名称を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(20)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 管理機関部署名 情報収集事務所関係部署名 関東地方建設局 特車行政手続き対応 申請者担当者部署名 VARCHAR2(80) ( 2 ) データ定義内容 道路管理者の関連する部署の名称を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム

	<p style="text-align: center;">中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、クラス名を「3 運営主体情報」から「運営主体情報」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING K(20)」から「UTF8String(size(20))」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「K(20)」から「-」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「K(20)」から「-」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _04000 運営主体情報 D S

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運営主体情報 / 担当氏名 organizationPersonName ( 2 ) D E 識別コード 11010009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 関連する担当者の氏名を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(20)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 情報収集道路管理者氏名 関東地方建設局 特車行政手続き対応 申請者担当者__漢字名 VARCHAR2(80) ( 2 ) データ定義内容 関連する担当者の氏名を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム

	<p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、クラス名を「3 運営主体情報」から「運営主体情報」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING K(20)」から「UTF8String(size(20))」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「K(20)」から「-」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「K(20)」から「-」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _04000 運営主体情報 D S

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運営主体情報 / 運営主体住所 organizationAddress ( 2 ) D E 識別コード 11010010
2 . データ定義	( 1 ) 定義 当該運営主体及び担当者の住所  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(40)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応 申請者担当者住所 VARCHAR2(80) ( 2 ) データ定義内容 当該運営主体及び担当者の住所 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ 定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、クラス名を「3 運営主体情報」から「運営主体情報」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式（データ型）を「OCTET STRING K(40)」から「UTF8String(size(40))」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「K(40)」から「-」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「K(40)」から「-」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「organizationAdress」から「organizationAddress」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _04000 運営主体情報 D S

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運営主体情報 / 運営主体電話番号 organizationTelNum ( 2 ) D E 識別コード 11010011
2 . データ定義	( 1 ) 定義 当該運営主体及び担当者の電話番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(20)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応 申請者担当者電話番号 CHAR(13) ( 2 ) データ定義内容 当該運営主体及び担当者の電話番号 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、クラス名を「3 運営主体情報」から「運営主体情報」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式(データ型)を「OCTET STRING K(20)」から「INTEGER(0..999999999)」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「K(20)」から「999999999」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「K(20)」から「0..999999999」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード番号にアルファベットが含まれているコードがあるため、外部表現形式(データ型)を「INTEGER(0..999999999)」から「UTF8String(size(20))」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「999999999」から「-」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「0..999999999」から「-」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _04000 運営主体情報 D S

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運営主体情報 / 運営主体 FAX 番号 organizationFaxNum ( 2 ) D E 識別コード 11010012
2 . データ定義	( 1 ) 定義 当該運営主体及び担当者の FAX 番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(20)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応 申請者担当者 FAX 番号 CHAR(13) ( 2 ) データ定義内容 当該運営主体及び担当者の FAX 番号 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、クラス名を「3 運営主体情報」から「運営主体情報」へ変更した。 ・外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING K(20)」から「INTEGER(0..999999999)」へ変更した。 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「K(20)」から「999999999」へ変更した。 ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「K(20)」から「0..999999999」

	<p>へ変更した。</p> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード番号にアルファベットが含まれているコードがあるため、外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER(0..9999999999)」から「UTF8String(size(20))」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「9999999999」から「-」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0..9999999999」から「-」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _04000 運営主体情報 D S

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運営主体情報 / 運営主体 Email アドレス organizationEmail ( 2 ) D E 識別コード 11010013
2 . データ定義	( 1 ) 定義 当該運営主体及び担当者の Email アドレス  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応 申請者担当者 E_mail 名 VARCHAR2(40) ( 2 ) データ定義内容 当該運営主体及び担当者の Email アドレス ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、クラス名を「3 運営主体情報」から「運営主体情報」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式(データ型)を「OCTET STRING K(40)」から「OCTET STRING(size(0..256))」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	00000 共通 D S_04000 運営主体情報 D S

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          運営主体情報 / 気象台コード  <b>organizationWeatherOrganizationCode</b>          ( 2 ) D E 識別コード 11010014</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          気象台の名称          {管区気象台名(1),海洋気象台名(2),地方気象台名(3),指定地区測候所名(4),航空測候所名(5),航空併設の測候所名(6),空港出張所名(7),レーダー観測所名(8),官制気象課名(9),官制気象課名(10),空港気象レーダー名(11),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )  <b>ENUMERATED{districtMeteorologicalObservatory(1),marineObservatory(2),localMeteorologicalObservatory(3),specifiedLocalMeteorologicalStation(4),aviationMeteorologicalStation(5),localMeteorologicalStationEstablishedToAviation(6),branchOfficeOfAirPort(7),radarObservationStation(8),publicMeteorologicalDivision(9),publicMeteorologicalDivision(10),airportMeteorologicalRadar(11),invalidData(99)}</b>          内部表現形式 (データフォーマット) 99          データ表現形式(実際の数値表現) 1..99          データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b>          ( 2 ) 版数 <b>0.30</b></p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 <b>2000/03/15</b>          ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/07/01</b></p>
5 . 最終設定者	<p><b>HIDO</b></p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)          九州地方建設局 災害対応システム          情報提供先気象台機関名          情報を提供した気象台の名称          {管区気象台名(1),海洋気象台名(2),地方気象台名(3),指定地区測候所名(4),航空測候所名(5),航空併設の測候所名(6),空港出張所名(7),レーダー観測所名(8),官制気象課名(9),官制気象課名(10),空港気象レーダー名(11)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p>

	<p>気象台の名称</p> <p>{管区気象台名(1),海洋気象台名(2),地方気象台名(3),指定地区測候所名(4),航空測候所名(5),航空併設の測候所名(6),空港出張所名(7),レーダー観測所名(8),官制気象課名(9),官制気象課名(10),空港気象レーダー名(11)}</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8. データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p><b>Ver0.01 2001/3/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「1..11」から「1..99」へ変更した。</li> </ul>
9. 関連DS	00000 共通DS_04000 運営主体情報DS

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運営主体情報 / 組織名称 organizationOrganizationName ( 2 ) D E 識別コード 11010015
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者の組織の名称を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(40)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/02/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方整備局 画像交換システム ( 2 ) データ定義内容 道路管理者の組織の名称を示す。 organizationOrganizationName::=UTF8String(40) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、クラス名を「3 運営主体情報」から「運営主体情報」へ変更した。 ・外部表現形式 ( データ型 ) を「TF8String(40)」から「UTF8String(size(40))」へ変更した。
9 . 関連 D S	00000 共通 D S _04000 運営主体情報 D S

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運営主体情報 / 道路管理者内部識別番号 <b>organizationRoadAdministrationInsideIdentifierNum</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>11010016</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者内部における機関や部署の識別を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..9999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0.. 9999</b> データ単位 <b>-</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2001/07/27</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) <b>中部地方整備局 東海道路震災情報共有システム</b> ( 2 ) データ定義内容 道路管理者内部における機関や部署の識別を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<b>Ver0.20 2002/03/15</b> ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、クラス名を「3 運営主体情報」から「運営主体情報」へ変更した。
9 . 関連 D S	<b>00000 共通 D S _04000 運営主体情報 D S</b>

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名(ASN.1name) 装置情報 / 装置管理番号 deviceManagementNumber ( 2 ) D E 識別コード 11020001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 各システム別の装置管理番号 別途定義されている各システム別の装置管理番号を外部参照する。 ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..10)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式(実際の数値表現) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 2.駐車場情報等事前提供システム 3.他主体との接続システム 4.商用車 EDI 対応システム 5.特車行政手続きの対応システム 6.過積載監視システム 7.道路行政支援ソフトシステム 8.道路環境情報把握システム 9.災害対応システム 10.道路関連情報提供システム 11.最適経路情報システム 12.交通管制システム 13.事象対応交通管理システム 14.自動料金収受システム 15.公共交通運行支援システム 16.歩行者支援システム 17.突発事象検知システム 18.寒冷地用 AHS システム 19.安全運転支援システム

	<p>20.インテリジェント情報板情報( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )</p> <p>( 2 ) データ定義内容 各システム別の装置管理番号</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス名を「装置管理者情報」から「装置情報」へ変更した。</li> <li>・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を「informationboardDeviceManagementNumber」から「deviceManagementNumber」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER」から「UTF8String(size(0..10))」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・装置管理者情報</li> <li>・DsSensorInformation</li> </ul>

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置情報 / 装置サブ管理番号 deviceSubMagagementNumber ( 2 ) D E 識別コード 11020002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 装置管理番号のサブ番号 別途定義されている装置管理番号のサブ番号を外部参照する。 ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..10)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス名を「装置管理者情報」から「装置情報」へ変更した。</li> <li>・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を「informationboardDeviceSubMagagementNumber」から「deviceSubMagagementNumber」へ変更した。</li> <li>・桁数が指定されていなかったため、外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER」から「INTEGER ( 0..99999 )」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「-」から「0..99999」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER ( 0..99999 )」から「UTF8String(size(0..10))」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「99999」から「-」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0..99999」から「-」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・装置管理者情報</li> <li>・DsSensorInformation</li> </ul>

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置情報 / 機器種別 deviceMachineType ( 2 ) D E 識別コード 11020003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 機器の種別 {ループコイル式交通量計測装置(201),超音波式交通量計測装置(202) 風向計(203),文字情報板(301),図形情報板(302),無効データ(9999)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{loopCoilTypeTrafficMeasurementEquipment(201) ,ultrasonicTrafficDensityMeasuringEquipment(202),weatherVane( 203),textSignboard(301),graphicSignboard(302),invalidDate(9999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 201..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.60
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム

	<p>16.歩行者支援システム  17.突発事象検知システム  18.寒冷地用 AHS システム  19.安全運転支援システム  20.インテリジェント情報板情報( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )  ( 2 ) データ定義内容  機器の種別  {ループコイル式交通量計測装置(201),超音波式交通量計測装置(202),風向計(203),文字情報板(301),図形情報板(302)}  ( 3 ) その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
<p>8.データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b>  ( 1 ) 変更内容  ・無効データの設定</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b>  ( 1 ) 変更内容  ・クラス名を「装置管理者情報」から「装置情報」へ変更した。  ・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を「informationboardMachineType」から「deviceMachineType」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b>  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「ENUMERATED{loopCoil-typeTrafficMeasurementEquipment(0201),ultrasonicTrafficDensityMeasuringEquipment(0202),weatherVane(0203),textSignboard(0301),graphicSignboard(0302),invalidDate(9999)}」から「ENUMERATED{loopCoilTypeTrafficMeasurementEquipment(0201),ultrasonicTrafficDensityMeasuringEquipment(0202),weatherVane(0203),textSignboard(0301),graphicSignboard(0302),invalidDate(9999)}」へ変更した。</p>

	<p>e(9999)}}」へ変更した。</p> <p>Ver0.6 2005/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>コード番号が「0201、0202、・・・」と振られていたため、「201、202、・・・」のように振り直し、データ型の変更を行った。</p> <p>コード ASN 型を「{ループコイル式交通量計測装置(0201),超音波式交通量計測装置(0202),風向計(0203),文字情報板(0301),図形情報板(0302),無効データ(9999)}}」から「{ループコイル式交通量計測装置(201),超音波式交通量計測装置(202)風向計(203),文字情報板(301),図形情報板(302),無効データ(9999)}}」に変更した。外部表現形式を「ENUMERATED{loopCoilTypeTrafficMeasurementEquipment(0201),ultrasonicTrafficDensityMeasuringEquipment(0202),weatherVane(0203),textSignboard(0301),graphicSignboard(0302),invalidDate(9999)}}」から「ENUMERATED{loopCoilTypeTrafficMeasurementEquipment(201),ultrasonicTrafficDensityMeasuringEquipment(202),weatherVane(203),textSignboard(301),graphicSignboard(302),invalidDate(9999)}}」に変更した。データ表現形式を「0201..9999」から「201..9999」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	文字情報板提供内容

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置情報 / 機器状態 deviceStatus ( 2 ) D E 識別コード 11020004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 装置の状態。 {正常(0),超音波異常(1),ループ異常(2),レーザー装置異常(3),カメラ異常(4),処理部異常(5)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{oK(0),ultrasonicAbnormal(1),loopAbnormal(2),laserAbnormal(3),imageAbnormal(4), processingUnitAbnormal(5),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.61
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) ( 2 ) データ定義内容 装置の状態。 {正常(0),超音波異常(1),ループ異常(2),レーザー装置異常(3),カメラ異常(4),処理部異常(5)、無効データ(9)} ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.61 2005/07/27 ( 1 ) 変更内容 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) の変更を行った。 外部表現形式を 「 ENUMERATED{oK(0),ultrasonicAbnormal(1),loopAbnormal(2),l

	<p>aserAbnormal(3),imageAbnormal(4),  processingUnitAbnormal(5),invalidData(9)」から  「ENUMERATED{oK(0),ultrasonicAbnormal(1),loopAbnormal(2),l  aserAbnormal(3),imageAbnormal(4),  processingUnitAbnormal(5),invalidData(9)」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10000 個別システム用 D S _11000 交通量データ D S _11100 交通  量 DS</li> <li>・10000 個別システム用 D S _11000 交通量データ D S _11200 通過  車両情報 DS</li> </ul>

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置情報 / 収集状態 deviceCollectedDataStatus ( 2 ) D E 識別コード 11020005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集したデータの状態を示す。 {詳細無し(0)、正常(1)、異常(2)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{detailUnknown(0),normal(1),extraordinary(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) ( 2 ) データ定義内容 収集したデータの状態を示す。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「ENUMERATED{detailUnknown(1),normal(1),extraordinary(2),invalidData(9)}」から 「ENUMERATED{detailUnknown(0),normal(1),extraordinary(2),invalidData(9)}」へ変更した。
9 . 関連 D S	10000 個別システム用 D S _11000 交通量データ D S _11100 交通

	量 DS
--	------

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置情報 / 情報管理番号 deviceInformationManagementNumber ( 2 ) D E 識別コード 11020006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 情報を管理するための識別番号を表す - ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) ( 2 ) データ定義内容 情報を管理するための識別番号を表す ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	装置管理者情報

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置情報 / セキュリティ情報 deviceSecurityInfo ( 2 ) D E 識別コード 11020007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 暗号アルゴリズム、鍵バージョン等を個別システムの運用者が検討してセットする。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) BIT STRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 暗号アルゴリズム、鍵バージョン等を個別システムの運用者が検討してセットする。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため内部表現形式 ( データフォーマット ) を「9999」から「-」へ変更した。
9 . 関連 D S	路車間通信収集コンポーネント MS

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 関連識別情報 / 関連性識別 relationLinkageIdentifier ( 2 ) D E 識別コード 11030001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 個別に送信されるデータセット間の関連性を示すためにデータセットの最後に関連性を識別する番号を示したものの。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0.. 99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/07/27 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報ターミナル ( 2 ) データ定義内容 個別に送信されるデータセット間の関連性を示すためにデータセットの最後に関連性を識別する番号を示したものの。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ DE 名を「関連性識別番号」から「関連性識別」へ変更した。 Ver0.50 2005/03/04 ( 1 ) 変更内容 中部地方整備局 道路情報ターミナルと愛知県道路公社保有システムとの間で情報交換を行うため、以下の変更を行った。 ・ 関連 DS に「15000 道路交通関連情報 D S_15500 道路管理者用

	情報 D S_15504 道路情報板提供情報」を追加した。
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 00000 共通 D S__01000 日時情報 D S</li> <li>・ 00000 共通 D S__02000 位置情報 D S__02100 地点位置 DS__02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS__02111 公団路線の管理系 KPDS</li> <li>・ 00000 共通 D S__02000 位置情報 D S__02100 地点位置 DS__02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS__02112 建設省路線の管理系 KPDS</li> <li>・ 00000 共通 D S__02000 位置情報 D S__02100 地点位置 DS__02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS__02113 VICS リンク内位置 DS</li> <li>・ 00000 共通 D S__02000 位置情報 D S__02100 地点位置 DS__02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS__02114 地点コード DS</li> <li>・ 00000 共通 D S__02000 位置情報 D S__02100 地点位置 DS__02110 道路延長の位置 2 次元地点位置 DS__02115 基本道路リンク内位置 DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02100 地点位置 DS_02120 道路内の位置 2 次元地点位置 DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02100 地点位置 DS_02130 座標位置 DS_02131 正規化座標 DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02100 地点位置 DS_02130 座標位置 DS_02132 緯度経度 DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02100 地点位置 DS_02140 3 次元地点位置 DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02100 地点位置 DS_02150 3 次元座標地点位置 DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02100 地点位置 DS_02160 住所位置 DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02200 区間位置 DS_02201 地点区間 DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02200 区間位置 DS_02202 VICS リンク DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02200 区間位置 DS_02203 スパン DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02200 区間位置 DS_02204 基本道路リンク DS</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02300 エリア位置 DS_02301 都道府県コード DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02300 エリア位置 DS_02302 生活圏コード DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02300 エリア位置 DS_02303 市町村コード DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02300 エリア位置 DS_02304 B ゾーンコード DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02300 エリア位置 DS_02305 C ゾーンコード DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_02000 位置情報 D S_02300 エリア位置 DS_02306 広域エリア DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_03000 経路位置情報 D S_03100 地点経路 DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_03000 経路位置情報 D S_03200 VICS リンク経路 DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_03000 経路位置情報 D S_03300 スパン経路 DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_03000 経路位置情報 D S_03400 基本道路リンク経路 DS</li> <li>・ 00000 共通 D S_04000 運営主体情報 D S</li> <li>・ 00000 共通 D S_05000 移動体情報 DS_05001 車両情報 DS</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_11000 交通量データ DS_11100 交通量 DS</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_11000 交通量データ DS_11200 通過車両情報 DS</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_11000 交通量データ DS_11300 AHS 車両情報 DS</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_11000 交通量データ DS_11101 無車種区分</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_11000 交通量データ DS_11100 交通量 DS_11102 2 車種区分</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_11000 交通量データ DS_11100 交通量 DS_11103 4 車種区分</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_11000 交通量データ DS_11100 交通量 DS_11104 11 車種区分</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100 気象 DS_12101 気温</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100</li> </ul>
--

<p>気象 DS_12102 湿度</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100</p> <p>気象 DS_12103 雨量</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100</p> <p>気象 DS_12104 降雪</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100</p> <p>気象 DS_12105 降水量</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100</p> <p>気象 DS_12106 積雪</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100</p> <p>気象 DS_12107 降灰</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100</p> <p>気象 DS_12108 風向風速</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100</p> <p>気象 DS_12109 地震</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100</p> <p>気象 DS_12110 潮位</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100</p> <p>気象 DS_12111 波高</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100</p> <p>気象 DS_12112 視程</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100</p> <p>気象 DS_12113 日射量</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100</p> <p>気象 DS_12114 日照</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12100</p> <p>気象 DS_12115 放射収支量</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12200</p> <p>路面状況 DS_12201 路面状態</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12200</p> <p>路面状況 DS_12202 路面温度</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_1220 路面</p> <p>路面状況 DS_12203 路面水分</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12200</p> <p>路面状況 DS_12204 路面反射率</p> <p>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12200</p> <p>路面状況 DS_12205 路面水位</p>
---

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12301 トンネル内大気透過率</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12302 トンネル内風速</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12303 トンネル火災</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12304 輝度計測</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12305 アンカー荷重</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12306 地盤傾斜</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12307 応力変位</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12308 亀裂変位</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12309 孔内傾斜</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12310 垂直伸縮</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12311 地盤伸縮</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12312 温度計</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12313 雨量計</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12300 トンネル内状況 DS_12314 トンネル内岩盤変異</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12400 沿道環境 DS_12401 CO</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12400 沿道環境 DS_12402 Nox</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12400 沿道環境 DS_12403 SO2</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12400 沿道環境 DS_12404 CH</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12400</li> </ul>
---

沿道環境 DS_12405 浮遊粒子状物質 (SPM)	・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12400
沿道環境 DS_12406 光化学オキシダント	・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12400
沿道環境 DS_12407 騒音	・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12400
沿道環境 DS_12408 振動	・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12500
自然災害 DS_12501 災害検知	・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12500
自然災害 DS_12502 土壌水分	・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12600
岩盤計測 DS_12601 伸縮	・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12600
岩盤計測 DS_12602 傾斜	・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12600
岩盤計測 DS_12603 岩盤変異	・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12600
岩盤計測 DS_12604 温度	・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12600
岩盤計測 DS_12605 地中温度	・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12600
岩盤計測 DS_12606AE センサ	・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12600
岩盤計測 D S_12607 雨量	・ 10000 個別システム用 D S_12000 環境観測データ D S_12600
岩盤計測 DS_12608 亀裂変異	・ 10000 個別システム用 D S_13000 構造物状態観測データ D S_13001 変位観測装置
・ 10000 個別システム用 D S_13000 構造物状態観測データ D S_13002 加速度観測装置	・ 10000 個別システム用 D S_13000 構造物状態観測データ D S_13003 ひずみ観測装置
・ 10000 個別システム用 D S_13000 構造物状態観測データ D S_13004 応力観測装置	・ 10000 個別システム用 D S_13000 構造物状態観測データ D S_13005 土圧観測装置

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _13000 構造物状態観測データ D S _13006 間隙水圧観測装置</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _13000 構造物状態観測データ D S _13007 水位観測装置</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _14000 車重計測データ DS_14001 車重計測結果 DS</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15101 渋滞情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15102 交通事故情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15103 故障車情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15104 路上障害物情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15105 通行規制情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15106 工事情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15107 気象情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15108 火災情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15109 災害情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15110 地震警戒宣言情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15111 所要時間情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15112 経路情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15113 特車違反情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15114 過積載違反情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15115 路面状況情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul>
--

<p>           事象情報 DS_15116 突発事象情報            ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100            事象情報 DS_15117 ドライバー異常情報            ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100            事象情報 DS_15118 道路管理者からのフリーフォーマット情報            ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100            事象情報 DS_15119 他の主体からのフリーフォーマット情報            ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100            事象情報 DS_15120 工事管理情報            ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100            事象情報 DS_15121 災害被害情報            ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100            事象情報 DS_15122 地震震源情報            ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100            事象情報 DS_15123 地震災害情報            ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100            事象情報 DS_15124 地震災害復旧情報            ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200            施設情報 DS_15201 駐車場            ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200            施設情報 DS_15202 SA・PA            ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200            施設情報 DS_15203 道の駅            ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200            施設情報 DS_15204 公共施設            ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15200            施設情報 DS_15205 その他の施設（休憩施設、待避所、非常電話、IC、フェリー、アメニティ施設等）            ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15300            運行情報 DS_15301 貨物車両情報            ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15300            運行情報 DS_15302 貨物運行状況情報            ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15400            料金收受情報 DS_15401 車載器固有情報 DS            ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15400            料金收受情報 DS_15402 車載器指示情報 DS            ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15400         </p>
--

	<p>料金收受情報 DS_15403 車載器履歴情報 DS</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 DS_15000 道路交通関連情報 DS_15400</li> </ul> <p>料金收受情報 DS_15404 契約情報 DS</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 DS_15000 道路交通関連情報 DS_15400</li> </ul> <p>料金收受情報 DS_15405 料金明細情報情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 DS_15000 道路交通関連情報 DS_15500</li> </ul> <p>道路管理者用情報 DS_15501 警戒体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 DS_15000 道路交通関連情報 DS_15500</li> </ul> <p>道路管理者用情報 DS_15502 復旧車両関連情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 DS_15000 道路交通関連情報 DS_15500</li> </ul> <p>道路管理者用情報 DS_15503 災害復旧配置情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 DS_16000 道路交通関連情報 DS_16100</li> </ul> <p>道路管理者用情報 DS_16101 特車申請情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 DS_16000 道路交通関連情報 DS_16100</li> </ul> <p>道路管理者用情報 DS_16102 特車許可情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 15000 道路交通関連情報 DS_15500 道路管理者用情報 DS_15504 道路情報板提供情報</li> </ul>
--	---

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 関連識別情報 / 事象番号 relationEventIdentifier ( 2 ) D E 識別コード 11030002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 ひとつの事象の発生から更新、終了までの一連の関連性が判別できるように各事象に連続した番号を付番したもの。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(1.. 2147483647) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0000000001..2147483647 データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.61
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/07/27 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報ターミナル ( 2 ) データ定義内容 ひとつの事象の発生から更新、終了までの一連の関連性が判別できるように各事象に連続した番号を付番したもの。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.61 2005/07/27 ( 1 ) 変更内容 リアルタイム路上規制入力システム ( 新道路情報提供システム ) からの要求により、以下の変更を行った。 外部表現形式を「INTEGER(1.. 99999)」から「INTEGER(1.. 2147483647)」に変更した。内部表現形式を「99999」から「9999999999」に変更した。データ表現形式を「00001..99999」から「0000000001..2147483647」に変更した。

9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15101 渋滞情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15102 交通事故情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15103 故障車情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15104 路上障害物情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15105 通行規制情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15106 工事情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15107 気象情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15108 火災情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15109 災害情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15110 地震警戒宣言情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15111 所要時間情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15112 経路情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15113 特車違反情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15114 過積載違反情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15115 路面状況情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15116 突発事象情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15117 ドライバー異常情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS__15118 道路管理者からのフリーフォーマット情報</li> <li>・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul>
------------	---

	<p>事象情報 DS_15119 他の主体からのフリーフォーマット情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15120 工事管理情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15121 災害被害情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15122 地震震源情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15123 地震災害情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100</li> </ul> <p>事象情報 DS_15124 地震災害復旧情報</p>
--	---

基本\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 関連識別情報 / 関連内容 relationRelationType ( 2 ) D E 識別コード 11030003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 関連事象との関連性を関連性内容コードに合わせて表す {詳細無し(0)、起因(1)、結果(2)、並列(3)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{detailUnknown(0),cause(1),effect(2),concurrent(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) ( 2 ) データ定義内容 関連事象との関連性を関連性内容コードに合わせて表す ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15101 渋滞情報 ・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100 事象情報 DS_15102 交通事故情報 ・ 10000 個別システム用 D S _15000 道路交通関連情報 DS_15100

<p> <b>事象情報 DS_15104 路上障害物情報</b>          ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100  <b>事象情報 DS_15105 通行規制情報</b>          ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100  <b>事象情報 DS_15106 工事情報</b>          ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100  <b>事象情報 DS_15107 気象情報</b>          ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100  <b>事象情報 DS_15108 火災情報</b>          ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100  <b>事象情報 DS_15109 災害情報</b>          ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100  <b>事象情報 DS_15110 地震警戒宣言情報</b>          ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100  <b>事象情報 DS_15111 所要時間情報</b>          ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100  <b>事象情報 DS_15112 経路情報</b>          ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100  <b>事象情報 DS_15113 特車違反情報</b>          ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100  <b>事象情報 DS_15114 過積載違反情報</b>          ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100  <b>事象情報 DS_15115 路面状況情報</b>          ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100  <b>事象情報 DS_15116 突発事象情報</b>          ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100  <b>事象情報 DS_15120 工事管理情報</b>          ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100  <b>事象情報 DS_15121 災害被害情報</b>          ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100  <b>事象情報 DS_15122 地震震源情報</b>          ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100  <b>事象情報 DS_15123 地震災害情報</b>          ・ 10000 個別システム用 D S_15000 道路交通関連情報 DS_15100  <b>事象情報 DS_15124 地震災害復旧情報</b> </p>
--

### 5.3.3 機器制御データディクショナリ

機器制御データディクショナリを以下に示す。

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) トラカン / 機器電源状況 tcDevPowerStatus ( 2 ) D E 識別コード 12000001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 電源の状態。 {正常(0),停電(1),電圧低下(2)、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{powerSupplyOK(0),powerSupplyBroken(1),voltageFall(2),invalidData(9)} 内部表現形式 (データフォーマット) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 0..9 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2001/02/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 電源の状態。 {正常(0),停電(1),電圧低下(2)} ( 3 ) その他

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 9,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。
9 . 関連 D S	機器監視情報応答 D S

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          情報板 / 情報板ステータス informationBoardVMSSstatus          ( 2 ) D E 識別コード 12010001</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          可変式情報板のステータスを示す。 BIT0 : 手元操作中 BIT1 : 渋滞中 ( 通信輻湊中 ) BIT2 : 故障中 BIT3 : 試験中 BIT4 : 変更中 BIT5 : ヒータ入り BIT6 : 調整中 BIT7 : 点灯中 BIT8 : 文字回避中 ( 登録文字使用不可 ) BIT9 : ユニットパス実施中 BIT10 : A/D サンプリング停止中 BIT11 : ドット展開エラー BIT12 : 項目番号エラー BIT13 : 構文エラー BIT14 : レングスエラー BIT15 : I D コードエラー BIT16 : 点灯数オーバー BIT17 : ヒータ故障 BIT18 : 冷却用ファン異常 BIT19 : ヒューズ断 BIT20 : 書き込みエラー BIT21 : 表示監視異常 BIT22 : 定電圧ファン異常 BIT23 : 室内温度異常 BIT24 : 板ノットレディ BIT25 : 過電流 BIT26 : マグネット異常 BIT27 : 表示系ヒューズ断 BIT28 : N F B トリップ BIT29 : 遮断機故障 BIT30 : シャーピン断 BIT31 : 遮断機下降完 BIT32 : 消滅 BIT33 : 注意灯点灯 BIT34 : 組み合わせ BIT35 : 動画 BIT36 : 交互 BIT37 : 点滅 BIT38 : 通常 BIT39 : 書き込み中 BIT40 : 軽重故障 BIT41 : 機側操作 BIT42 : 重故障 BIT43 : 停電</p> <p>それぞれの意味は次のとおり。          渋滞中 : 通信ネットワークのトラフィックが設備容量以上になって、サービス性能が低下した状態。          文字回避中 : 文字コード異常等の原因により、登録文字の使用を回避中。          ユニットパス実施中 : 予めパス登録されたファイルを使用中。          A/D サンプリング停止中 : アナログ信号からデジタル信号への変換を停止中。</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 ) BITSTRING          内部表現形式 ( データフォーマット ) -          データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -          データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded          ( 2 ) 版数 0.50</p>
4 . 初期設定・最終	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09</p>

更新日	( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 .初期データ定義 内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.道路関連情報事前提供システム</li> <li>2.駐車場情報等事前提供システム</li> <li>3.他主体との接続システム</li> <li>4.商用車 EDI 対応システム</li> <li>5.特車行政手続きの対応システム</li> <li>6.過積載監視システム</li> <li>7.道路行政支援ソフトシステム</li> <li>8.道路環境情報把握システム</li> <li>9.災害対応システム</li> <li>10.道路関連情報提供システム</li> <li>11.最適経路情報システム</li> <li>12.交通管制システム 13.事象対応交通管理システム</li> <li>14.自動料金収受システム</li> <li>15.公共交通運行支援システム</li> <li>16.歩行者支援システム</li> <li>17.突発事象検知システム</li> <li>18.寒冷地用 AHS システム</li> <li>19 . 安全運転支援システム</li> </ol> <p>( 2 ) データ定義内容</p> <p>可変式情報板のステータス BIT0 : 手元操作中 BIT1 : 渋滞中 BIT2 : 故障中 BIT3 : 試験中 BIT4 : 変更中 BIT5 : ヒータ入り BIT6 : 調整中 BIT7 : 点灯中 BIT8 : 文字回避中 BIT9 : ユニットパス実施中 BIT10 : A/D サンプリング停止中</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスを「メンテナンス情報」から「情報板」へ変更した。</li> </ul>

	<p>・クラスの移動に伴い、ASN.1name を「vMSStatus」から「informationBoardVMSStatus」へ変更した。</p> <p>・JH からの「渋滞中はどういう意味か。文字回避中とはどういう意味か。ユニットパス実施中とはどういう意味か。A/D サンプルング停止中とはどういう意味か。」というご指摘をふまえ、定義を「可変式情報板のステータス BIT0：手元操作中 BIT1：渋滞中 BIT2：故障中 BIT3：試験中 BIT4：変更中 BIT5：ヒータ入り BIT6：調整中 BIT7：点灯中 BIT8：文字回避中 BIT9：ユニットパス実施中 BIT10：A/D サンプルング停止中」から「可変式情報板のステータスを示す。 BIT0：手元操作中 BIT1：渋滞中（通信輻湊中）BIT2：故障中 BIT3：試験中 BIT4：変更中 BIT5：ヒータ入り BIT6：調整中 BIT7：点灯中 BIT8：文字回避中（登録文字使用不可）BIT9：ユニットパス実施中 BIT10：A/D サンプルング停止中 それぞれの意味は次のとおり。 渋滞中：通信ネットワークのトラフィックが設備容量以上になって、サービス性能が低下した状態。 文字回避中：文字コード異常等の原因により、登録文字の使用を回避中。 ユニットパス実施中：予めパス登録されたファイルを使用中。 A/D サンプルング停止中：アナログ信号からデジタル信号への変換を停止中。」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.50 2005/03/04</b></p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <p>建設電気技術協会 道路情報板表示装置関連システムからの要請により、以下の変更を行った。</p> <p>定義を「可変式情報板のステータスを示す。 BIT0：手元操作中 BIT1：渋滞中（通信輻湊中）BIT2：故障中 BIT3：試験中 BIT4：変更中 BIT5：ヒータ入り BIT6：調整中 BIT7：点灯中 BIT8：文字回避中（登録文字使用不可）BIT9：ユニットパス実施中 BIT10：A/D サンプルング停止中 それぞれの意味は次のとおり。 渋滞中：通信ネットワークのトラフィックが設備容量以上になって、サービス性能が低下した状態。 文字回避中：文字コード異常等の原因により、登録文字の使用を回避中。 ユニットパス実施中：予めパス登録されたファイルを使用中。 A/D サンプルング停止中：アナログ信号からデジタル信号への変換を</p>
--	--

	<p>停止中。」から「可変式情報板のステータスを示す。 BIT0：手元操作中 BIT1：渋滞中(通信輻湊中) BIT2：故障中 BIT3：試験中 BIT4：変更中 BIT5：ヒータ入り BIT6：調整中 BIT7：点灯中 BIT8：文字回避中(登録文字使用不可) BIT9：ユニットパス実施中 BIT10：A/D サンプルング停止中 BIT11：ドット展開エラー BIT12：項目番号エラー BIT13：構文エラー BIT14：レンジエラー BIT15：IDコードエラー BIT16：点灯数オーバー BIT17：ヒータ故障 BIT18：冷却用ファン異常 BIT19：ヒューズ断 BIT20：書き込みエラー BIT21：表示監視異常 BIT22：定電圧ファン異常 BIT23：室内温度異常 BIT24：板ノットレディ BIT25：過電流 BIT26：マグネット異常 BIT27：表示系ヒューズ断 BIT28：NFBトリップ BIT29：遮断機故障 BIT30：シャーピン断 BIT31：遮断機下降完 BIT32：消滅 BIT33：注意灯点灯 BIT34：組み合わせ BIT35：動画 BIT36：交互 BIT37：点滅 BIT38：通常 BIT39：書き込み中 BIT40：軽重故障 BIT41：機側操作 BIT42：重故障 BIT43：停電</p> <p>それぞれの意味は次のとおり。</p> <p>渋滞中：通信ネットワークのトラフィックが設備容量以上になって、サービス性能が低下した状態。</p> <p>文字回避中：文字コード異常等の原因により、登録文字の使用を回避中。</p> <p>ユニットパス実施中：予めパス登録されたファイルを使用中。</p> <p>A/D サンプルング停止中：アナログ信号からデジタル信号への変換を停止中。」に変更した。外部表現形式を「BitString」から「BITSTRING」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	メンテナンス情報 DS_道路情報板ステータス

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 情報板故障詳細 informationBoardVMSTroubleDetails ( 2 ) D E 識別コード 12010002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 可変式道路情報板の故障内容詳細 BIT0 : 定電圧アラーム BIT1 : サーマセンサアラーム BIT2 : サイレンアラーム BIT3 : ヒータブレーカアラーム BIT4 : その他アラーム BIT5 : I/F 1 2 V 断 BIT6 : フォトセンサ異常 BIT7 : 点灯率オーバー BIT8 : 表示ユニット故障 BIT9 : 調整中看板故障 BIT10 : 定電圧電源監視故障  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) BitString 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム

	<p>17.突発事象検知システム  18.寒冷地用 AHS システム  19.安全運転支援システム  (2) データ定義内容  可変式道路情報板の故障内容詳細 BIT0: 定電圧アラーム BIT1: サーモセンサアラーム BIT2: サイレンアラーム BIT3: ヒータブレーカアラーム BIT4: アラーム BIT5: I/F 1 2 V 断 BIT6: フォトセンサ異常 BIT7: 点灯率オーバー BIT8: 表示ユニット故障 BIT9: 調整中看板故障 BIT10: 定電圧電源監視故障  (3) その他</p>
<p>7. データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性)  (2) 数値的な精度  (3) データ生成方法  (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8. データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15  (1) 変更内容  ・クラスを「メンテナンス情報」から「情報板」へ変更した。  ・クラスの移動に伴い、ASN.1name を「vMSTroubleDetails」から「informationBoardVMSTroubleDetails」へ変更した。  ・JH からの「BIT4 のアラームとは何のアラームか。BIT5 の I/F12V は入力電圧は 12V に限定するのか。」というご指摘をふまえ、定義を「可変式道路情報板の故障内容詳細 BIT0: 定電圧アラーム BIT1: サーモセンサアラーム BIT2: サイレンアラーム BIT3: ヒータブレーカアラーム BIT4: アラーム BIT5: I/F 1 2 V 断 BIT6: フォトセンサ異常 BIT7: 点灯率オーバー BIT8: 表示ユニット故障 BIT9: 調整中看板故障 BIT10: 定電圧」から「可変式道路情報板の故障内容詳細 BIT0: 定電圧アラーム BIT1: サーモセンサアラーム BIT2: サイレンアラーム BIT3: ヒータブレーカアラーム BIT4: その他アラーム BIT5: I/F 1 2 V 断 BIT6: フォトセンサ異常 BIT7: 点灯率オーバー BIT8: 表示ユニット故障 BIT9: 調整中看板故障 BIT10: 定電圧電源監視故障」へ変更した。</p>
<p>9. 関連 DS</p>	<p>メンテナンス情報 DS_道路情報板ステータス</p>

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 情報板渋滞詳細 <b>informationBoardVMSTransmissionJamDetails</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>12010003</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 可変式道路情報板の渋滞内容詳細 BIT0 : 文字数オーバー BIT1 : 文字コード異常 BIT2 : 圧縮展開異常 BIT3 : シンボル番号異常  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>BitString</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.30</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2000/03/09</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/07/01</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム

	<p>19. 安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容</p> <p>可変式道路情報板の渋滞内容詳細 BIT0 : 文字数オーバー BIT1 : 文字コード異常 BIT2 : 圧縮展開異常 BIT3 : シンボル番号異常</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8. データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスを「メンテナンス情報」から「情報板」へ変更した。</li> <li>・クラスの移動に伴い、ASN.1name を「vMSTransmissionJamDetails」から「informationBoardVMSTransmissionJapnDetails」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「informationBoardVMSTransmissionJapnDetails」から「informationBoardVMSTransmissionJamDetails」へ変更した。</li> </ul>
9. 関連 DS	メンテナンス情報 DS_道路情報板ステータス

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 情報板異常詳細 <b>informationBoardVMSWrongPointDetails</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>12010004</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 可変式道路情報板の異常内容詳細 BIT0 : AC 電源異常 BIT1 : 2.6V 電源異常 BIT2 : 5.5V 電源異常 BIT3 : 6.2V 電源異常 BIT4 : +12V 電 源異常 BIT5 : -12V 電源異常 BIT6 : 温度異常 BIT7 : 回線異常  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>BitString</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2000/03/09</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム

	<p>18.寒冷地用 AHS システム</p> <p>19 . 安全運転支援システム</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p> <p>可変式道路情報板の異常内容詳細 BIT0 : AC 電源異常 BIT1 : 2.6V 電源異常 BIT2 : 5.5V 電源異常 BIT3 : 6.2V 電源異常 BIT4 : +12V 電源異常 BIT5 : -12V 電源異常 BIT6 : 温度異常 BIT7 : 回線異常</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスを「メンテナンス情報」から「情報板」へ変更した。</li> <li>・クラスの移動に伴い、ASN.1name を「vMSWrongPointDetails」から「informationBoardVMSWrongPointDetails」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	メンテナンス情報 DS__道路情報板ステータス

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 運用タイプ investDefinitionOperationType ( 2 ) D E 識別コード 12030001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における運用定義情報の更新に使われる運用時間設定内容の一つ。 {常時運用(101),指定期間運用(201),イベントトリガ運用(301),運用停止(401),無効データ(999)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{regularOperation(101),givenPeriodOperation(201),eventDrivenOperation(301),stop(401),invalidData(999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 101..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム

	<p>16.歩行者支援システム  17.突発事象検知システム  18.寒冷地用 AHS システム  19.安全運転支援システム  (2) データ定義内容  運用タイプ  (3) その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性)  (2) 数値的な精度 101~999,1  (3) データ生成方法  (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2:  データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b>  (1)変更内容  ・コードに無効データを追加した。</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b>  (1) 変更内容  ・ASN.1name を「operationType」から「investDefinitionOperationType」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b>  (1) 変更内容  ・誤記のため外部表現形式 (データ型) を「ENUMERATED{regularOperation(101),givenPeriod-operation(201),eventDriven-operation(301),stpo(401),invalidData(999)}」から「ENUMERATED{regularOperation(101),givenPeriodOperation(201),eventDrivenOperation(301),stpo(401),invalidData(999)}」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b>  (1) 変更内容  ・外部表現形式 (データ型) に誤記があったため、「ENUMERATED{regularOperation(101),givenPeriod-operation(201),eventDriven-operation(301),stpo(401),invalidData(999)}」から</p>

	「ENUMERATED{regularOperation(101),givenPeriodOperation(201),eventDrivenOperation(301),stop(401),invalidData(999)}」へ変更した。
9 . 関連 D S	運用時間設定 D S

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 送信間隔 investDefinitionTransmitInterval ( 2 ) D E 識別コード 12030002</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。 {未設定(101),1 秒(201),5 秒(202),10 秒(203),30 秒(204),1 分(205),5 分(206),10 分(207),30 分(208),1 時間(209),12 時間(210),24 時間(211),イベント発生時(301),未送信(401),無効データ(999)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{notSetUp(101),oneSecond(201),fiveSeconds(202),tenSeconds(203),thirtySeconds(204),oneMinute(205),fiveMinutes(206),tenMinutes(207),thirtyMinutes(208),onehour(209),twelvehours(210),twentyFourhours(211),eventDriven(301),notTransmitted(401),invalidData(999)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 101..999 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 道路関連情報事前提供システム</li> <li>2. 駐車場情報等事前提供システム</li> <li>3. 他主体との接続システム</li> <li>4. 商用車 EDI 対応システム</li> <li>5. 特車行政手続きの対応システム</li> <li>6. 過積載監視システム</li> <li>7. 道路行政支援ソフトシステム</li> <li>8. 道路環境情報把握システム</li> <li>9. 災害対応システム</li> <li>10. 道路関連情報提供システム</li> <li>11. 最適経路情報システム</li> </ol>

	<p>12.交通管制システム 13.事象対応交通管理システム</p> <p>14.自動料金収受システム</p> <p>15.公共交通運行支援システム</p> <p>16.歩行者支援システム</p> <p>17.突発事象検知システム</p> <p>18.寒冷地用 AHS システム</p> <p>19.安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容 送信間隔</p> <p>(3) その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度 101 ~ 999,1</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「transmitInterval」から「investDefinitionTransmitInterval」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.31 2003/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 (データ型) のコード内容のうち、数字から始まる文字が存在したため、</li> <li>「ENUMERATED{noInformation(0),1Lane(1),2Lanes(2),3Lanes(3),4Lanes(4),5Lanes(5),6Lanes(6),7Lanes(7),8Lanes(8),9Lanes(9),10Lanes(10),allLanes(11),invalidData(99)}」から</li> <li>「ENUMERATED{noInformation(0),oneLane(1),twoLanes(2),threeLanes(3),fourLanes(4),fiveLanes(5),sixLanes(6),sevenLanes(7),eightLanes(8),nineLanes(9),tenLanes(10),allLanes(11),invalidData(99)}」へ変更した。</li> </ul>

9 . 関連 D S	運用定義情報 DS_収集、処理データ送信対象設定 DS
------------	-----------------------------

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 送信対象 investDefinitionTransmitAddress ( 2 ) D E 識別コード 12030003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。 {上位装置(101),他路側装置(201),車載装置(301),無効データ(999)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{higherEquipment(101),otherRoadsideEquipment(201),onBoardEquipment(301),invalidData(999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 101..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム

	<p>18.寒冷地用 AHS システム</p> <p>19.安全運転支援システム</p> <p>(2)データ定義内容</p> <p>送信対象</p> <p>(3)その他</p>
7.データ品質、機能、作成方法など	<p>(1)時間性能(実時間性)</p> <p>(2)数値的な精度 101~999,1</p> <p>(3)データ生成方法</p> <p>(4)信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「transmitAddress」から「investDefinitionTransmitAddress」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式(データ型)を「ENUMERATED{higherEquipment(101),otherRoadsideEquipment(201),on-boardEquipment(301),invalidData(999)}」から「ENUMERATED{higherEquipment(101),otherRoadsideEquipment(201),onBoardEquipment(301),invalidData(999)}」へ変更した。</li> </ul>
9.関連DS	運用定義情報 DS_収集、処理データ送信対象設定 DS

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          運用定義情報 / 優先度 investDefinitionPriorityCode          ( 2 ) D E 識別コード 12030004</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。          {未設定(101),最優先(現在処理中断)(201),最優先(現在処理完了後)(202),優先度 2(203),優先度 3(204),優先度 4(205),優先度 5(206),優先度 6(207),優先度 7(208),優先度 8(209),優先度 9(210),優先度 10(211),無効データ(999)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{notSetUp(101),highestPriorityProcessingInterrupted(201),highestPriorityProcessingCompleted(202),priority2(203),priority3(204),priority4(205),priority5(206),priority6(207),priority7(208),priority8(209),priority9(210),priority10(211),invalidData(999)}          内部表現形式 (データフォーマット) 999          データ表現形式(実際の数値表現) 101..999          データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded          ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/08          ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.道路関連情報事前提供システム</li> <li>2.駐車場情報等事前提供システム</li> <li>3.他主体との接続システム</li> <li>4.商用車 EDI 対応システム</li> <li>5.特車行政手続きの対応システム</li> <li>6.過積載監視システム</li> <li>7.道路行政支援ソフトシステム</li> <li>8.道路環境情報把握システム</li> <li>9.災害対応システム</li> <li>10.道路関連情報提供システム</li> </ol>

	<p>11.最適経路情報システム  12.交通管制システム 13.事象対応交通管理システム  14.自動料金収受システム  15.公共交通運行支援システム  16.歩行者支援システム  17.突発事象検知システム  18.寒冷地用 AHS システム  19.安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容  優先度  (3) その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性)  (2) 数値的な精度 101 ~ 999,1  (3) データ生成方法  (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 :  データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.10 2001/02/01  (1)変更内容  ・コードに無効データを追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  (1) 変更内容  ・ASN.1name を「priorityCode」から「investDefinitionPriorityCode」へ変更した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  (1) 変更内容  ・誤記のため外部表現形式 (データ型) を  「ENUMERATED{notSetUp(101),highestPriority-processingInterrupted(201),highestPriority-processingCompleted(202),priority2(203),priority3(204),priority4(205),priority5(206),priority6(207),priority7(208),priority8(209),priority9(210),priority10(211),invalidData(999)}」から  「ENUMERATED{notSetUp(101),highestPriorityProcessingInterrupted(201),highestPriorityProcessingCompleted(202),priority2(203</p>

	),priority3(204),priority4(205),priority5(206),priority6(207),priority7(208),priority8(209),priority9(210),priority10(211),invalidData(999)}」へ変更した。
9 . 関連 D S	処理優先度設定 D S

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 蓄積タイプ investDefinitionStoreType ( 2 ) D E 識別コード 12030005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。エンドレスモード (記録容量が満たされると、最も古いデータに上書きして記録する) ワンタイムモード (記録容量が満たされると、自動的に記録を停止する) の 2 通りがある。 {エンドレスモード(101),ワンタイムモード(102),無効データ(999)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED{endlessMode(101),oneTimeMode(102),invalidData(999)} 内部表現形式 (データフォーマット) 999 データ表現形式(実際の数値表現) 101..999 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 2.駐車場情報等事前提供システム 3.他主体との接続システム 4.商用車 EDI 対応システム 5.特車行政手続きの対応システム 6.過積載監視システム 7.道路行政支援ソフトシステム 8.道路環境情報把握システム 9.災害対応システム 10.道路関連情報提供システム 11.最適経路情報システム 12.交通管制システム 13.事象対応交通管理システム 14.自動料金収受システム

	<p>15.公共交通運行支援システム</p> <p>16.歩行者支援システム</p> <p>17.突発事象検知システム</p> <p>18.寒冷地用 AHS システム</p> <p>19.安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容</p> <p>蓄積タイプ</p> <p>(3) その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度 101~999,1</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「storeType」から「investDefinitionStoreType」へ変更した。</li> <li>・JH からの「エンドレスモード、ワンタイムモードの定義が不明。」というご指摘をふまえ、定義を「収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。蓄積タイプ {エンドレスモード(101),ワンタイムモード(102),無効データ(999)}」から「収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。エンドレスモード (記録容量が満たされると、最も古いデータに上書きして記録する) ワンタイムモード (記録容量が満たされると、自動的に記録を停止する) の2通りがある。{エンドレスモード(101),ワンタイムモード(102),無効データ(999)}」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 (データ型) を</li> </ul>

	<p>「ENUMERATED{notSetUp(101),highestPriority-processingInterrupted(201),highestPriority-processingCompleted(202),priority2(203),priority3(204),priority4(205),priority5(206),priority6(207),priority7(208),priority8(209),priority9(210),priority10(211),invalidData(999)}」から</p> <p>「ENUMERATED{endlessMode(101),oneTimeMode(102),invalidData(999)}」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「recorded」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	運用定義情報 DS_収集、処理データ送信対象設定 DS

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 蓄積期間 investDefinitionStoreTerm ( 2 ) D E 識別コード 12030006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。蓄積される期間を示す。時間の単位は日時情報 DS 内の DE を用いて表す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム 19. 安全運転支援システム

	<p>( 2 ) データ定義内容 蓄積期間</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「storeTerm」から「investDefinitionStoreTerm」へ変更した。</li> <li>・ JH からの「単位なしでは期間が分からない。」というご指摘をふまえ、定義を「収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。蓄積期間」から「収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。蓄積される期間を示す。時間の単位は日時情報 DS 内の DE を用いて表す。」へ変更した。</li> <li>・ 桁数が指定されていなかったため、外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER」から「INTEGER(0..9999)」へ変更した。</li> <li>・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を無表記から「9999」へ変更した。</li> <li>・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を無表記から「0..9999」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「recorded」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 DS	運用定義情報 DS_収集、処理データ送信対象設定 DS

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          運用定義情報 / 事象種別 investDefinitionEventType          ( 2 ) D E 識別コード 12030007</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。事象の種類          {地震警戒宣言(101),交通規制(102),渋滞(103),事故(104),火災(105),災害(106),故障車(107),路上障害物(108),工事(109),気象(110),無効データ(9999)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{alertForEarthquake(101),trafficRegulation(102),trafficJam(103),accident(104),fire(105),disaster(106),brokenDownCar(107),obstacleOnTheRoad(108),construction(109),weather(110),invalidData(9999)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 9999          データ表現形式(実際の数値表現) 101..9999          データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded          ( 2 ) 版数 0.60</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09          ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.道路関連情報事前提供システム</li> <li>2.駐車場情報等事前提供システム</li> <li>3.他主体との接続システム</li> <li>4.商用車 EDI 対応システム</li> <li>5.特車行政手続きの対応システム</li> <li>6.過積載監視システム</li> <li>7.道路行政支援ソフトシステム</li> <li>8.道路環境情報把握システム</li> <li>9.災害対応システム</li> <li>10.道路関連情報提供システム</li> <li>11.最適経路情報システム</li> </ol>

	<p>12.交通管制システム 13.事象対応交通管理システム</p> <p>14.自動料金収受システム</p> <p>15.公共交通運行支援システム</p> <p>16.歩行者支援システム</p> <p>17.突発事象検知システム</p> <p>18.寒冷地用 AHS システム</p> <p>19.安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容</p> <p>事象の種類地震警戒宣言(101),交通規制(102),渋滞(103),事故(104),火災(105),災害(106),故障車(107),路上障害物(108),工事(109),気象(110)}</p> <p>(3) その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度 101 ~ 9999,1</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「eventType」から「investDefinitionEventType」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.6 2005/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <p>コード番号が「0101、0102、・・・」と振られていたため、「101、102、・・・」のように振り直し、データ型の変更を行った。</p> <p>定義を「提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。事象の種類 {地震警戒宣言(0101),交通規制(0102),渋滞(0103),事故(0104),火災(0105),災害(0106),故障車(0107),路上障害物(0108),工事(0109),気象(0110),無効データ(9999)}」から「提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。事象の種類 {地震警戒宣言(101),交通規制(102),渋滞(103),事故(104),火災(105),災</p>

	<p>害(106),故障車(107),路上障害物(108),工事(109),気象(110),無効データ(9999)」に変更した。外部表現形式を  「ENUMERATED{alertForEarthquake(0101),trafficRegulation(0102),trafficJam(0103),accident(0104),fire(0105),disaster(0106),brokenDownCar(0107),obstacleOnTheRoad(0108),construction(0109),weather(0110),invalidData(9999)」から  「ENUMERATED{alertForEarthquake(101),trafficRegulation(102),trafficJam(103),accident(104),fire(105),disaster(106),brokenDownCar(107),obstacleOnTheRoad(108),construction(109),weather(110),invalidData(9999)」に変更した。データ表現形式を「0101..9999」から「101..9999」に変更した。数値的な精度を「0101~9999,1」から「101~9999,1」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運用定義情報 DS__評価対象情報 DS</li> <li>・ 運用定義情報 DS__複数事象提供判定 DS</li> <li>・ 運用定義情報 DS__OD 値係数 DS</li> </ul>

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          運用定義情報 / 事象詳細レベル  <b>investDefinitionEventDetailsLevel</b></p> <p>( 2 ) D E 識別コード <b>12030008</b></p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。事象の詳細な内容          {通行止(201),チェーン規制(202),80キ口規制(203),70キ口規制(204),60キ口規制(205),50キ口規制(206),40キ口規制(207),車線規制(208),5扣未満(301),5~10扣(302),10~20扣(303),20扣以上(304),無効データ(9999)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )  <b>ENUMERATED{closedToTraffic(201),chainRestriction(202),speedLimit80kmPerHour(203),speedLimit70kmPerHour(204),speedLimit60kmPerHour(205),speedLimit50kmPerHour(206),speedLimit40kmPerHour(207),laneRegulation(208),under5kmPerHour(301),fiveTo10kmPerHour(302),tenTo20kmPerHour(303),over20kmPerHour(304),invalidData(9999)}</b></p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>9999</b>          データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>201..9999</b>          データ単位 <b>-</b></p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b></p> <p>( 2 ) 版数 <b>0.60</b></p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 <b>2000/03/09</b></p> <p>( 2 ) 最終更新日 <b>2005/07/01</b></p>
5 . 最終設定者	<p><b>JICE</b></p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 道路関連情報事前提供システム</li> <li>2. 駐車場情報等事前提供システム</li> <li>3. 他主体との接続システム</li> <li>4. 商用車 EDI 対応システム</li> <li>5. 特車行政手続きの対応システム</li> <li>6. 過積載監視システム</li> <li>7. 道路行政支援ソフトシステム</li> </ol>

	<p>8.道路環境情報把握システム  9.災害対応システム  10.道路関連情報提供システム  11.最適経路情報システム  12.交通管制システム 13.事象対応交通管理システム  14.自動料金収受システム  15.公共交通運行支援システム  16.歩行者支援システム  17.突発事象検知システム  18.寒冷地用 AHS システム  19.安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容  提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。事象の詳細な内容  {通行止(201),チェーン規制(202),80キ口規制(203),70キ口規制(204),60キ口規制(205),50キ口規制(206),40キ口規制(207),車線規制(208),5扣未満(301),5~10扣(302),10~20扣(303),20扣以上(304),無効データ(9999)}</p> <p>(3) その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性)  (2) 数値的な精度 201~9999,1  (3) データ生成方法  (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.10 2001/02/01  (1)変更内容  ・コードに無効データを追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  (1) 変更内容  ・ASN.1name を「eventDetailsLevel」から「investDefinitionEventDetailsLevel」へ変更した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  (1) 変更内容</p>

	<p>・誤記のため外部表現形式（データ型）を  「ENUMERATED{closedToTraffic(0201),chainRestriction(0202),speedLimit80kmPerHour(0203),speedLimit70kmPerHour(0204),speedLimit60kmPerHour(0205),speedLimit50kmPerHour(0206),speedLimit40kmPerHour(0207),laneRegulation(0208),under5kmPerHour(0301),5～10kmPerHour(0302),10～20kmPerHour(0303),over20kmPerHour(0304),invalidData(9999)}」から  「ENUMERATED{closedToTraffic(0201),chainRestriction(0202),speedLimit80kmPerHour(0203),speedLimit70kmPerHour(0204),speedLimit60kmPerHour(0205),speedLimit50kmPerHour(0206),speedLimit40kmPerHour(0207),laneRegulation(0208),under5kmPerHour(0301),5To10kmPerHour(0302),10To20kmPerHour(0303),over20kmPerHour(0304),invalidData(9999)}」へ変更した。</p> <p>Ver0.6 2005/07/01</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード番号が「0201、0202、・・・」と振られていたため、「201、202、・・・」のように振り直し、データ型の変更を行った。</li> <li>・誤記のため外部表現形式（データ型）の変更を行った。</li> </ul> <p>定義を「提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。事象の詳細な内容  {通行止(0201),チェーン規制(0202),80キ口規制(0203),70キ口規制(0204),60キ口規制(0205),50キ口規制(0206),40キ口規制(0207),車線規制(0208),5扣未満(0301),5～10扣(0302),10～20扣(0303),20扣以上(0304),無効データ(9999)}」から「提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。事象の詳細な内容  {通行止(201),チェーン規制(202),80キ口規制(203),70キ口規制(204),60キ口規制(205),50キ口規制(206),40キ口規制(207),車線規制(208),5扣未満(301),5～10扣(302),10～20扣(303),20扣以上(304),無効データ(9999)}」に変更した。外部表現形式を  「ENUMERATED{closedToTraffic(0201),chainRestriction(0202),speedLimit80kmPerHour(0203),speedLimit70kmPerHour(0204),speedLimit60kmPerHour(0205),speedLimit50kmPerHour(0206),speedLimit40kmPerHour(0207),laneRegulation(0208),under5kmPerHour(0301),5To10kmPerHour(0302),10To20kmPerHour(0303),over20kmPerHour(0304),invalidData(9999)}」から  「ENUMERATED{closedToTraffic(201),chainRestriction(202),spee</p>
--	--

	<p>dLimit80kmPerHour(203),speedLimit70kmPerHour(204),speedLimit60kmPerHour(205),speedLimit50kmPerHour(206),speedLimit40kmPerHour(207),laneRegulation(208),under5kmPerHour(301),fiveTo10kmPerHour(302),tenTo20kmPerHour(303),over20kmPerHour(304),invalidData(9999)}」に変更した。データ表現形式を「0201..9999」から「201..9999」に変更した。数値的な精度を「0201~9999,1」から「201~9999,1」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運用定義情報 DS__評価対象情報 DS</li> <li>・ 運用定義情報 DS__複数事象提供判定 DS</li> <li>・ 運用定義情報 DS__OD 値係数 DS</li> </ul>

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 位置関係 investDefinitionRelationLocation ( 2 ) D E 識別コード 12030009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。 {渦中(1),直近(2), 1 IC(101), 2 IC(102), 3 IC(103), 4 IC(104),無効データ(9999)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{involved(1),close(2),oneIC(101),twoIC(102),threeIC(103),fourIC(104),invalidData(9999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.60
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1.道路関連情報事前提供システム 2.駐車場情報等事前提供システム 3.他主体との接続システム 4.商用車 EDI 対応システム 5.特車行政手続きの対応システム 6.過積載監視システム 7.道路行政支援ソフトシステム 8.道路環境情報把握システム 9.災害対応システム 10.道路関連情報提供システム 11.最適経路情報システム 12.交通管制システム 13.事象対応交通管理システム 14.自動料金収受システム 15.公共交通運行支援システム 16.歩行者支援システム

	<p>17.突発事象検知システム  18.寒冷地用 AHS システム  19.安全運転支援システム  (2) データ定義内容  提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。  {渦中(1),直近(2), 1 IC(101), 2 IC(102), 3 IC(103), 4 IC(104),無効データ(9999)}</p> <p>(3) その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性)  (2) 数値的な精度 1~9999,1  (3) データ生成方法  (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 :  データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.10 2001/02/01  (1)変更内容  ・コードに無効データを追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  (1) 変更内容  ・ASN.1name を「relationLocation」から「investDefinitionRelationLocation」へ変更した。</p> <p>Ver0.6 2005/07/01  (1) 変更内容  ・コード番号が「0001、0002、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」のように振り直し、データ型の変更を行った。  ・誤記のため外部表現形式 (データ型) の変更を行った。  定義を「提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。  {渦中(0001),直近(0002), 1 IC(0101), 2 IC(0102), 3 IC(0103), 4 IC(0104),無効データ(9999)}」から「提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。  {渦中(1),直近(2), 1 IC(101), 2 IC(102), 3 IC(103), 4 IC(104),無効データ(9999)}」に変更した。外部表現形式を  「ENUMERATED{involved(0001),close(0002),1IC(0101),2IC(0102),3IC(0103),4IC(0104),invalidData(9999)}」から</p>

	<p>「ENUMERATED{involved(1),close(2),oneIC(101),twoIC(102),threeIC(103),fourIC(104),invalidData(9999)}」に変更した。データ表現形式を「0001..9999」から「1..9999」に変更した。数値的な精度を「0001~9999,1」から「1~9999,1」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運用定義情報 DS__評価対象情報 DS</li> <li>・ 運用定義情報 DS__複数事象提供判定 DS</li> </ul>

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 特定日種別 investDefinitionSpecialDayType ( 2 ) D E 識別コード 12030010
2 . データ定義	( 1 ) 定義 提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。 {月曜日(101),火曜日(102),水曜日(103),木曜日(104),金曜日(105),土曜日(106),日曜日(107),正月3が日(201),GW(202),無効データ(9999)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{Monday(101),Tuesday(102),Wednesday(103),Thursday(104),Friday(105),Saturday(106),Sunday(107),firstThreeDaysOfTheNewYear(201),goldenWeek(202),invalidData(9999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 101..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.61
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1.道路関連情報事前提供システム 2.駐車場情報等事前提供システム 3.他主体との接続システム 4.商用車 EDI 対応システム 5.特車行政手続きの対応システム 6.過積載監視システム 7.道路行政支援ソフトシステム 8.道路環境情報把握システム 9.災害対応システム 10.道路関連情報提供システム 11.最適経路情報システム 12.交通管制システム 13.事象対応交通管理システム 14.自動料金収受システム 15.公共交通運行支援システム

	<p>16.歩行者支援システム  17.突発事象検知システム  18.寒冷地用 AHS システム  19.安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容  特定日の種別{月曜日(101),火曜日(102),水曜日(103),木曜日(104),金曜日(105),土曜日(106),日曜日(107),正月3が日(201),GW(202)}</p> <p>(3) その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性)  (2) 数値的な精度 101 ~ 9999,1  (3) データ生成方法  (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.10 2001/02/01  (1)変更内容  ・コードに無効データを追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  (1) 変更内容  ・ASN.1name を「specialDayType」から「investDefinitionSpecialDayType」へ変更した。  ・コードが定義されていなかったため、外部表現形式 (データ型) を「ENUMERATED」から「ENUMERATED{monday(0101),tuesday(0102),wednesday(0103),thursday(0104),friday(0105),saturday(0106),sunday(0107),firstThreeDaysOfTheNewYaer(0201),goldenWeek(0202),invalidData(9999)}」へ変更した。</p> <p>Ver0.61 2005/07/27  (1) 変更内容  コード番号が「0101、0102、・・・」と振られていたため、「101、102、・・・」のように振り直し、データ型の変更を行った。また、誤記のため外部表現形式 (データ型) の変更を行った。  定義を「提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。  {月曜日(0101),火曜日(0102),水曜日(0103),木曜日(0104),金曜日</p>

	<p>(0105),土曜日(0106),日曜日(0107),正月3が日(0201),GW(0202),無効データ(9999)」から「提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。</p> <p>{月曜日(101),火曜日(102),水曜日(103),木曜日(104),金曜日(105),土曜日(106),日曜日(107),正月3が日(201),GW(202),無効データ(9999)」に変更した。外部表現形式を</p> <p>「ENUMERATED{monday(0101),tuesday(0102),wednesday(0103),thursday(0104),friday(0105),saturday(0106),sunday(0107),firstThreeDaysOfTheNewYaer(0201),goldenWeek(0202),invalidData(9999)}」から</p> <p>「ENUMERATED{Monday(101),Tuesday(102),Wednesday(103),Thursday(104),Friday(105),Saturday(106),Sunday(107),firstThreeDaysOfTheNewYear(201),goldenWeek(202),invalidData(9999)}」に変更した。データ表現形式を「0101..9999」から「101..9999」に変更した。数値的な精度を「0101~9999,1」から「101~9999,1」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運用定義情報 DS__評価対象情報 DS</li> <li>・ 運用定義情報 DS__複数事象提供判定 DS</li> </ul>

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 判定フラグ <b>investDefinitionTargetInfosJudgementFlag</b> ( 2 ) D E 識別コード 12030011
2 . データ定義	( 1 ) 定義 提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。得られた情報が当該端末にとって提供対象とする情報かどうかの判定結果を示す。 {OFF(100),ON(101),無効データ(9999)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(100),on(101),invalidData(9999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 100..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.60
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム

	<p>16.歩行者支援システム  17.突発事象検知システム  18.寒冷地用 AHS システム  19.安全運転支援システム  (2) データ定義内容  可否の判定を示すフラグ{OFF(100),ON(101)}  (3) その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性)  (2) 数値的な精度 100~9999,1  (3) データ生成方法  (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2:  データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b>  (1)変更内容  ・コードに無効データを追加した。</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b>  (1) 変更内容  ・ASN.1name を「targetInfosJudgementFlag」から「investDefinitionTargetInfosJudgementFlag」へ変更した。  ・JH からの「何の可否の判定なのか不明。」というご指摘をふまえ、定義を「提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。可否の判定を示すフラグ {OFF(0100),ON(0101),無効データ(9999)}」から「提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。得られた情報が当該端末にとって提供対象とする情報かどうかの判定結果を示す。」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.6 2005/07/01</b>  (1) 変更内容  コード番号が「0100、0101」と振られていたため、「100、101」のように振り直し、データ型の変更を行った。  定義を「提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。得られた情報が当該端末にとって提供対象とする情報かどうかの判定結果を示す。  {OFF(0100),ON(0101),無効データ(9999)}」から「提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。得られた情報が当該端</p>

	<p>末にとって提供対象とする情報かどうかの判定結果を示す。  {OFF(100),ON(101),無効データ(9999)}」に変更した。外部表現形式を「ENUMERATED{off(0100),on(0101),invalidData(9999)}」から「ENUMERATED{off(100),on(101),invalidData(9999)}」に変更した。データ表現形式を「0100..9999」から「100..9999」に変更した。数値的な精度を「0100～9999,1」から「100～9999,1」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運用定義情報 DS__評価対象情報 DS</li> <li>・ 運用定義情報 DS__複数事象提供判定 DS</li> </ul>

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 基礎点係数 investDefinitionBasedPointRate ( 2 ) D E 識別コード 12030012
2 . データ定義	( 1 ) 定義 提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。基礎点に乗ずる係数  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) REAL 内部表現形式 ( データフォーマット ) データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) データ単位 単位なし
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム 19. 安全運転支援システム

	<p>( 2 ) データ定義内容 基礎点に乗ずる係数</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「basedPointRate」から「investDefinitionBasedPointRate」へ変更した。</li> <li>・ 登録ステータスを「Recorded」から「imcomplete」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 DS	要素係数 DS

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 距離係数 investDefinitionDistanceRate ( 2 ) D E 識別コード 12030013
2 . データ定義	( 1 ) 定義 提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。距離係数  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) REAL 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム 19. 安全運転支援システム

	<p>( 2 ) データ定義内容 距離係数</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )   レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20   2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・ASN.1name を「 distanceRate 」から「 investDefinitionDistanceRate 」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	要素係数 DS

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / OD 値係数 investDefinitionODValueRate ( 2 ) D E 識別コード 12030014
2 . データ定義	( 1 ) 定義 提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。OD 値 ( Origin and Destination )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) REAL 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム 19. 安全運転支援システム

	<p>( 2 ) データ定義内容 OD 値 ( Origin and Destination ) ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「oDValueRate」から 「investDefinitionODValueRate」へ変更した。 ・ 登録ステータスを「Recorded」から「imcomplete」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	運用定義情報 DS__OD 値係数 DS

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 装置管理システムコード <b>investDefinitionSystemCode</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>12030015</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 提供系装置の運用定義情報を構成する情報。システムが固有に持つ識別コード。別途規定されるシステムコード体系を外部参照する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>INTEGER(0..99999)</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>99999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>0..99999</b> データ単位 <b>-</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.30</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2000/03/08</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/07/01</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム

	<p>19. 安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容</p> <p>システムコード</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8. データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DE 名を「システムコード」から「装置管理システムコード」へ変更した。</li> <li>・ ASN.1name を「systemCod」から「nvestDefinitionSystemCode」へ変更した。</li> <li>・ 定義を「提供系装置の運用定義情報を構成する情報。システムコード システムコードは外部参照とする。」から「提供系装置の運用定義情報を構成する情報。システムが固有に持つ識別コード。別途規定されるシステムコード体系を外部参照する。」へ変更した。</li> <li>・ 外部表現形式(データ型)を「NTEGER」から「INTEGER(0..99999)」へ変更した。</li> <li>・ 登録ステータスを「imcomplet」から「recorded」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため ASN.1name を「nvestDefinitionSystemCode」から「investDefinitionSystemCode」へ変更した。</li> </ul>
9. 関連 DS	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 装置管理者情報</li> <li>・ 配信定義 DS</li> </ul>

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 配信情報種別 <b>investDefinitionInformationClassification</b> ( 2 ) D E 識別コード 12030016
2 . データ定義	( 1 ) 定義 提供系装置の運用定義情報を構成する情報。 {事象情報(101),交通量測定情報(102),気象観測情報(103),可変式道路 情報板表示内容情報(104),無効データ(9999)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>ENUMERATED{eventInformation(101),measurementTrafficVolum                  eInformation(102),observationWeatherInformation(103),variableIn                  formationIndicatorInformation(104),invalidData(9999)}</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 101..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.60
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム

	<p>15.公共交通運行支援システム  16.歩行者支援システム  17.突発事象検知システム  18.寒冷地用 AHS システム  19.安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容  当該情報の種別{事象情報(101),交通量測定情報(102),気象観測情報(103),可変式道路情報板表示内容情報(104)}</p> <p>(3) その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性)  (2) 数値的な精度 101 ~ 9999,1  (3) データ生成方法  (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 :  データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b>  (1)変更内容  ・コードに無効データを追加した。</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b>  (1) 変更内容  ・DE 名を「運用定義情報」から「配信情報種別」へ変更した。  ・ASN.1name を「informationClassification」から「investDefinitionInformationClassification」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.6 2005/07/01</b>  (1) 変更内容  コード番号が「0101、0102、・・・」と振られていたため、「101、102、・・・」のように振り直し、データ型の変更を行った。  定義を「提供系装置の運用定義情報を構成する情報。  {事象情報(0101),交通量測定情報(0102),気象観測情報(0103),可変式道路情報板表示内容情報(0104),無効データ(9999)}」から「提供系装置の運用定義情報を構成する情報。  {事象情報(101),交通量測定情報(102),気象観測情報(103),可変式道路情報板表示内容情報(104),無効データ(9999)}」に変更した。外部表現形式を  「ENUMERATED{eventInformation(0101),measurementTrafficVo</p>

	<p>lumeInformation(0102),observationWeatherInformation(0103),variableInformationIndicatorInformation(0104),invalidData(9999)」から</p> <p>「ENUMERATED{eventInformation(101),measurementTrafficVolumeInformation(102),observationWeatherInformation(103),variableInformationIndicatorInformation(104),invalidData(9999)」に変更した。データ表現形式を「0101..9999」から「101..9999」に変更した。数値的な精度を「0101~9999,1」から「101~9999,1」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	配信定義 DS

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 計測車種分類 <b>investDefinitionCollectFunctionType</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>12030017</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 計測する車種分類パターンを示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>ENUMERATED</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>incomplete</b> ( 2 ) 版数 <b>0.30</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2002/03/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/07/01</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 計測する車種分類パターンを示す ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<b>Ver0.30 2002/07/01</b> ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため登録ステータスを「recorded」から「incomplete」へ変更した。
9 . 関連 D S	処理機能設定 D S

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 計測周期 investDefinitionCollectCycle ( 2 ) D E 識別コード 12030018</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 計測周期を示す。 {未設定(101),1秒(201),5秒(202),10秒(203),30秒(204),1分(205),5分(206),10分(207),30分(208),1時間(209),12時間(210),24時間(211),イベント発生時(301),未送信(401),無効データ(999)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{notSetUp(101),oneSecond(201),fiveSeconds(202),tenSeconds(203),thirtySeconds(204),oneMinute(205),fiveMinutes(206),tenMinutes(207),thirtyMinutes(208),oneHour(209),twelveHours(210),twentyFourhours(211),eventDriven(301),notTransmitted(401),invalidData(999)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 101..999 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 JH 東京第一管理局交通管制システム JH 東京第二管理局交通管制システム 1 分間、5 分間大型交通量 1 分間、5 分間小型交通量 車種分類は、 ・大型車両は、車長が 6m ± 0.5m 以上の車両をいう。 ・小型車両は、車長が 6m ± 0.5m 以下の車両をいう。</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p>

	( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 movableTime&amp;DateOfPassageControlLifting 」から「 movableOnboardDeviceID 」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部表現形式 ( データ型 ) のコード内容のうち、数字から始まる文字が存在したため、 「 ENUMERATED{notSetUp(101),1Second(201),5Seconds(202),10Seconds(203),30Seconds(204),1Minute(205),5Minutes(206),10Minutes(207),30Minutes(208),1hour(209),12hours(210),24hours(211),eventDriven(301),notTransmitted(401),invalidData(999)} 」から 「 ENUMERATED{notSetUp(101),oneSecond(201),fiveSeconds(202),tenSeconds(203),thirtySeconds(204),oneMinute(205),fiveMinutes(206),tenMinutes(207),thirtyMinutes(208),oneHour(209),twelveHours(210),twentyFourhours(211),eventDriven(301),notTransmitted(401),invalidData(999)} 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	収集時間設定 D S

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 起点リンク番号 <b>investDefinitionOriginLinkNumber</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>12030019</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 トラカンリンクの起点リンク番号を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>ENUMERATED</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>incomplete</b> ( 2 ) 版数 <b>0.30</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2002/03/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/07/01</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 トラカンリンクの起点リンク番号を示す。 ( 3 ) その他 <b>MS との調整により DE を追加した。</b>
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<b>Ver0.30 2002/07/01</b> ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため登録ステータスを「recorded」から「incomplete」へ変更した。
9 . 関連 D S	提供内容 <b>DS_図形情報版提供内容</b>

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 運用定義情報要求種別 <b>investDefinitionOperationDefineInfoRequestType</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>12030020</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 計測データの種別を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>BitString</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>incomplete</b> ( 2 ) 版数 <b>0.30</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2002/03/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/07/01</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 計測データの種別を示す。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<b>Ver0.30 2002/07/01</b> ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のため登録ステータスを「recorded」から「incomplete」へ変更した。
9 . 関連 D S	運用定義情報読み出し要求 D S

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 終点リンク番号 <b>investDefinitionDestinationLinkNumber</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>12030021</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 トラカンリンクの終点リンク番号を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>ENUMERATED</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>incomplete</b> ( 2 ) 版数 <b>0.30</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2002/03/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/07/01</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 トラカンリンクの終点リンク番号を示す。 ( 3 ) その他 <b>MS との調整により DE を追加した。</b>
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<b>Ver0.30 2002/07/01</b> ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のため登録ステータスを「recorded」から「incomplete」へ変更した。
9 . 関連 D S	提供内容 <b>DS_図形情報版提供内容</b>

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 要求データ種別 <b>investDefinitionTransmitDataType</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>12030023</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 計測データの種別を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>BitString</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>incomplete</b> ( 2 ) 版数 <b>0.30</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2002/03/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/07/01</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 計測データの種別を示す。 ( 3 ) その他 <b>MS との調整により DE を追加した。</b>
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<b>Ver0.30 2002/07/01</b> ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のため登録ステータスを「recorded」から「incomplete」へ変更した。
9 . 関連 D S	運用定義情報 DS_収集、処理データ送信対象設定 DS

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御情報 / 要求データタイプ <b>deviceControlMaintenanceDataType</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>12040001</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における管理情報の送信情報。 {機器監視データ(101),運用定義データ(102),無効データ(999)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>ENUMERATED{deviceMonitoringData(101),operationDefiningData(102),invalidData(999)}</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) <b>999</b> データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) <b>101..999</b> データ単位 <b>-</b>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.20</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2000/03/08</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/03/15</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム

	<p>17.突発事象検知システム</p> <p>18.寒冷地用 AHS システム</p> <p>19.安全運転支援システム</p> <p>(2)データ定義内容</p> <p>要求データタイプ</p> <p>(3)その他</p>
7.データ品質、機能、作成方法など	<p>(1)時間性能(実時間性)</p> <p>(2)数値的な精度 101~999,1</p> <p>(3)データ生成方法</p> <p>(4)信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1nameを「maintenanceDataType」から「deviceControlMaintenanceDataType」へ変更した。</li> </ul>
9.関連DS	機器監視情報要求DS

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御情報 / 診断要求コード deviceControlCheckCode ( 2 ) D E 識別コード 12040002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における管理情報の送信情報。 {自己診断要求(101),簡易自己診断要求(102),処理部診断要求(201),センサ診断要求(301),回線診断要求(401),無効データ(999)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{selfDiagnosisRequest(101),simpleSelfDiagnosisRequest(102),processingEquipmentDiagnosisRequest(201),sensorDiagnosisRequest(301),circuitDiagnosisRequest(401),invalidData(999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 101..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム

	<p>15.公共交通運行支援システム</p> <p>16.歩行者支援システム</p> <p>17.突発事象検知システム</p> <p>18.寒冷地用 AHS システム</p> <p>19.安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容</p> <p>診断要求コード</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度 101 ~ 999,1</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8. データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b></p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「checkCode」から「deviceControlCheckCode」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b></p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 (データ型) を「ENUMERATED{self-diagnosisRequest(101),simpleSelf-diagnosisRequest(102),processingEquipment-DiagnosisRequest(201),sensor-diagnosisRequest(301),circuit-diagnosisRequest(401),invalidData(999)}」から「ENUMERATED{selfDiagnosisRequest(101),simpleSelfDiagnosisRequest(102),processingEquipmentDiagnosisRequest(201),sensorDiagnosisRequest(301),circuitDiagnosisRequest(401),invalidData(999)}」へ変更した。</li> </ul>
9. 関連 D S	自己診断結果 D S

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御情報 / リセットコード deviceControlResetCode ( 2 ) D E 識別コード 12040003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における管理情報の送信情報。 {ハードリセット(101),ソフトリセット(102),無効データ(999)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{hardwareReset(101),softwareReset(102),invalidData(999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 101..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム

	<p>18.寒冷地用 AHS システム</p> <p>19.安全運転支援システム</p> <p>(2)データ定義内容</p> <p>リセットコード</p> <p>(3)その他</p>
7.データ品質、機能、作成方法など	<p>(1)時間性能(実時間性)</p> <p>(2)数値的な精度 101~999,1</p> <p>(3)データ生成方法</p> <p>(4)信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「resetCode」から「deviceControlResetCode」へ変更した。</li> </ul>
9.関連DS	装置制御情報データセット__リセット要求DS

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御情報 / センサ監視情報 deviceControlSensorObserveInfo ( 2 ) D E 識別コード 12040004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置におけるセンサの動作状態を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) BitString 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 収集系装置におけるセンサの動作状態を示す。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため登録ステータスを「recorded」から「imcomplete」へ変更した。
9 . 関連 D S	機器監視情報応答 D S

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御情報 / センサ診断結果 deviceControlSensorCheckInfo ( 2 ) D E 識別コード 12040005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置におけるセンサ部の自己診断結果を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) BitString 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 収集系装置におけるセンサ部の自己診断結果を示す。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため登録ステータスを「recorded」から「imcomplete」へ変更した。
9 . 関連 D S	自己診断結果 D S

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御情報 / 機能種別 deviceControlCollectFunctionType ( 2 ) D E 識別コード 12040006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置の機能種別を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 収集系装置の機能種別を示す ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため登録ステータスを「recorded」から「imcomplete」へ変更した。
9 . 関連 D S	・処理機能設定 D S ・運用定義情報読み出し要求 D S

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御情報 / 計測誤差範囲 ( オプション ) <b>deviceControlCollectErrorRange</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>12040007</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 計測値に対する許容誤差範囲を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>ENUMERATED</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>incomplete</b> ( 2 ) 版数 <b>0.30</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2002/03/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/07/01</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 計測値に対する許容誤差範囲を示す ( 3 ) その他 <b>MS との調整により DE を追加した。</b>
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<b>Ver0.30 2002/07/01</b> ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のため登録ステータスを「recorded」から「incomplete」へ変更した。
9 . 関連 D S	処理機能設定 D S

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御情報 / 時間設定結果 deviceControlTimeSetComfirm ( 2 ) D E 識別コード 12040008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 時刻設定に対する結果応答。 { 正常(0),異常(1),設定不可(2),無効データ(9) }  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{normal(0),abnormal(1),setUpImpossible(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)  ( 2 ) データ定義内容 時刻設定に対する結果応答。{ 正常(0),異常(1),設定不可(2) } ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 { 正常(0),異常(1),設定不可(2) } 」 から 「 { 正常(0),異常(1),設定不可(2),無効データ(9) } 」 へ変更した。 ・ 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{normal(0),Abnormal(1),setUpImpossible(2)} 」 から

	<p>「ENUMERATED{normal(0),abnormal(1),setUpImpossible(2),invalidData(9)}」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため登録ステータスを「recorded」から「imcomplete」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	時刻要求応答 D S

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御情報 / 時刻要求種別 deviceControlTimeSetType ( 2 ) D E 識別コード 12040009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置の時刻要求。 { 時刻設定要求(0),時刻読み出し要求(1),無効データ(9) }  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{timeSetUpRequest(0),timeReadingRequest(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 収集系装置の時刻要求。 { 時刻設定要求(0),時刻読み出し要求(1) } ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 { 時刻設定要求(0),時刻読み出し要求(1) } 」 から 「 { 時刻設定要求(0),時刻読み出し要求(1),無効データ(9) } 」 へ変更した。 ・ 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{timeSetUpRequest(0),timeReadingRequest(1)} 」

	から 「ENUMERATED{timeSetUpRequest(0),timeReadingRequest(1),invalidData(9)}」へ変更した。
9 . 関連 D S	時刻要求 D S

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御情報 / 処理形態 deviceControlCollectProcessType ( 2 ) D E 識別コード 12040010
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置の処理形態を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 収集系装置の処理形態を示す。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため登録ステータスを「recorded」から「imcomplete」へ変更した。
9 . 関連 D S	処理機能設定 D S

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          装置制御応答情報 / 応答結果 deviceControlAnswerConfirmInfo          ( 2 ) D E 識別コード 12050001</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          データ要求に対する正常な応答が行えたか否かを示す。          正常は、正常にデータを収集できたことを示す。          異常は、装置の故障などが原因でデータが収集できていないことを示す。          未収集は、装置は正常動作しているが、要求されたデータは収集されていないことを示す。          無効データは、要求されたデータを収集する装置が存在しないことを示す。          {正常(0),異常(1),未収集(2),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{normal(0),abnormal(1),uncollected(2),invalidData (9)}          内部表現形式 ( データフォーマット ) 9          データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9          データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス recorded          ( 2 ) 版数 0.6</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/08          ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 道路関連情報事前提供システム</li> <li>2. 駐車場情報等事前提供システム</li> <li>3. 他主体との接続システム</li> <li>4. 商用車 EDI 対応システム</li> <li>5. 特車行政手続きの対応システム</li> <li>6. 過積載監視システム</li> <li>7. 道路行政支援ソフトシステム</li> <li>8. 道路環境情報把握システム</li> <li>9. 災害対応システム</li> </ol>

	<p>10.道路関連情報提供システム  11.最適経路情報システム  12.交通管制システム 13.事象対応交通管理システム  14.自動料金収受システム  15.公共交通運行支援システム  16.歩行者支援システム  17.突発事象検知システム  18.寒冷地用 AHS システム  19.安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容  データ要求に対する正常な応答が行えたか否かを示す。  (3) その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性)  (2) 数値的な精度 0~9,1  (3) データ生成方法  (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p><b>Ver0.10 2001/02/01</b>  (1)変更内容  ・コードに無効データを追加した。</p> <p><b>Ver0.20 2002/03/15</b>  (1) 変更内容  ・ASN.1name を「confirmInf」から「deviceControlAnswerConfirmInfo」へ変更した。</p> <p><b>Ver0.30 2002/07/01</b>  (1) 変更内容  ・欠測等を表現できるようにしたため、定義文を「データ要求に対する正常な応答が行えたか否かを示す。」から「データ要求に対する正常な応答が行えたか否かを示す。正常は、正常にデータを収集できたことを示す。異常は、装置の故障などが原因でデータが収集できていないことを示す。未収集は、装置は正常動作しているが、要求されたデータは収集されていないことを示す。無効データは、要求されたデータを収集する装置が存在しないことを示す。」へ変更した。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「eviceControlAnswerConfirmInfo」から「deviceControlAnswerConfirmInfo」へ変更した。</li> <li>・欠測等を表現できるようにするため、外部表現形式（データ型）を「ENUMERATED{ normal(0),Abnormal(1), invalidData(9) }」から「ENUMERATED{normal(0),abnormal(1),uncollected(2),invalidData(9)}」へ変更した。</li> </ul> <p><b>Ver0.50 2005/03/04</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>中部地方整備局 道路情報ターミナルと愛知県道路公社保有システムとの間で情報交換を行うため、以下の変更を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連 DS に「15000 道路交通関連情報 D S _15500 道路管理者用情報 D S _15504 道路情報板提供情報」を追加した。</li> </ul> <p><b>Ver0.6 2005/07/01</b></p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>各センサのデータ収集状況を表現するために、以下の変更を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関連 DS に「・11000 交通量データ DS_11100 交通量 DS</li> <li>・12000 環境観測データ DS_12100 気象 DS</li> <li>・12000 環境観測データ DS_12200 路線状況 DS</li> <li>・12000 環境観測データ DS_12300 トンネル内状況 DS</li> <li>・12000 環境観測データ DS_12400 沿道環境 DS</li> <li>・12000 環境観測データ DS_12500 自然災害 DS</li> <li>・12000 環境観測データ DS_12600 岩盤計測 DS」を追加した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	<p>交通量データ収集コンポーネント MS</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・15000 道路交通関連情報 D S _15500 道路管理者用情報 D S _15504 道路情報板提供情報</li> <li>・11000 交通量データ DS_11100 交通量 DS</li> <li>・12000 環境観測データ DS_12100 気象 DS</li> <li>・12000 環境観測データ DS_12200 路線状況 DS</li> <li>・12000 環境観測データ DS_12300 トンネル内状況 DS</li> <li>・12000 環境観測データ DS_12400 沿道環境 DS</li> <li>・12000 環境観測データ DS_12500 自然災害 DS</li> <li>・12000 環境観測データ DS_12600 岩盤計測 DS</li> </ul>

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御応答情報 / 処理部診断結果 <b>deviceControlAnswerProcessorCheckInfo</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>12050002</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における処理部の自己診断結果を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) <b>BitString</b> 内部表現形式 ( データフォーマット ) データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>incomplete</b> ( 2 ) 版数 <b>0.30</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2002/03/15</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2002/07/01</b>
5 . 最終設定者	<b>HIDO</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 収集系装置における処理部の自己診断結果を示す。  ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<b>Ver0.30 2002/07/01</b> ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため登録ステータスを「recorded」から「incomplete」へ変更した。
9 . 関連 D S	自己診断結果 D S

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置状態情報 / 処理部監視情報 deviceStateProcessorObserveInfo ( 2 ) D E 識別コード 12060001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における処理部の監視状態を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) BitString 内部表現形式 ( データフォーマット ) データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 収集系装置における処理部の監視状態を示す。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため登録ステータスを「recorded」から「imcomplete」へ変更した。
9 . 関連 D S	機器監視情報応答 D S

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 提供情報監視情報 / 表示形式 watchInfoDisplayFormat ( 2 ) D E 識別コード 12070001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 提供系装置の提供情報監視情報を構成する情報。 {文字表示(101),図形表示(102),フリーパターン表示(103),静止画像表示(104),動画像表示(105),無効データ(9999)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{textIndication(101),figureIndication(102),freePatternIndication(103),staticImageIndication(104),dynamicImageIndication(105),invalidData(9999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 101..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.61
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1.道路関連情報事前提供システム 2.駐車場情報等事前提供システム 3.他主体との接続システム 4.商用車 EDI 対応システム 5.特車行政手続きの対応システム 6.過積載監視システム 7.道路行政支援ソフトシステム 8.道路環境情報把握システム 9.災害対応システム 10.道路関連情報提供システム 11.最適経路情報システム 12.交通管制システム 13.事象対応交通管理システム 14.自動料金収受システム 15.公共交通運行支援システム

	<p>16.歩行者支援システム  17.突発事象検知システム  18.寒冷地用 AHS システム  19.安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容  文字表示や図形表示などの表示形式文字表示(101),図形表示(102),フリーパターン表示(103),静止画像表示(104),動画像表示(105)}</p> <p>(3) その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性)  (2) 数値的な精度 101 ~ 9999,1  (3) データ生成方法  (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 :  データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.10 2001/02/01  (1)変更内容  ・コードに無効データを追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  (1) 変更内容  ・ASN.1name を「displayFormat」から「watchInfoDisplayFormat」へ変更した。</p> <p>Ver0.61 2005/07/27  (1) 変更内容  コード番号が「0101、0102、…」と振られていたため、「101、102、…」のように振り直し、データ型の変更を行った。また、誤記のため外部表現形式 (データ型) の変更を行った。  定義を「提供系装置の提供情報監視情報を構成する情報。  {文字表示(0101),図形表示(0102),フリーパターン表示(0103),静止画像表示(0104),動画像表示(0105),無効データ(9999)}」から「提供系装置の提供情報監視情報を構成する情報。  {文字表示(101),図形表示(102),フリーパターン表示(103),静止画像表示(104),動画像表示(105),無効データ(9999)}」に変更した。外部表現形式を  「ENUMERATED{textIndication(0101),figureIndication(0102),freePatternIndication(0103),staticImageIndication(0104),dynamicImageIndication(0105)}」に変更した。</p>

	<p>geIndication(0105),invalidData(9999)}」から  「ENUMERATED{textIndication(101),figureIndication(102),freeP  atternIndication(103),staticImageIndication(104),dynamicImageIn  dication(105),invalidData(9999)}」に変更した。データ表現形式を  「0101..9999」から「101..9999」に変更した。数値的な精度を「0101  ~ 9999,1」から「101 ~ 9999,1」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提供内容 DS__文字情報版提供内容</li> <li>・ 提供内容 DS__図形情報版提供内容</li> </ul>

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 提供情報監視情報 / 表示文字内容 <b>watchInfoDisplayCharacterContent</b> ( 2 ) D E 識別コード <b>12070002</b>
2 . データ定義	( 1 ) 定義 提供系装置の提供情報監視情報を構成する情報。表示文字内容 表示文字内容は外部参照とする。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8string(size(0..240)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス <b>recorded</b> ( 2 ) 版数 <b>0.50</b>
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 <b>2000/03/08</b> ( 2 ) 最終更新日 <b>2005/03/04</b>
5 . 最終設定者	<b>JICE</b>
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム

	<p>19. 安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容</p> <p>表示文字内容</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル3: データの欠落が認められるもの。</p>
8. データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「displayCharacterContent」から「watchInfoDisplayCharacterContent」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.50 2005/03/04</p> <p>(1) 変更内容</p> <p>中部地方整備局 道路情報ターミナルと愛知県道路公社保有システムとの間で情報交換を行うため、以下の変更を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関連 DS に「15000 道路交通関連情報 DS_15500 道路管理者用情報 DS_15504 道路情報板提供情報」を追加した。</li> </ul> <p>外部表現形式を「INTEGER」から「UTF8string(size(0..240))」に変更した。信頼性を「レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される」から「レベル3: データの欠落が認められるもの。」に変更した。</p>
9. 関連 DS	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提供内容 DS_文字情報版提供内容</li> <li>・ 15000 道路交通関連情報 DS_15500 道路管理者用情報 DS_15504 道路情報板提供情報</li> </ul>

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 提供情報監視情報 / 状態区分 watchInfoStateSection ( 2 ) D E 識別コード 12070003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 提供系装置の提供情報監視情報を構成する情報。 {通行止め(101),速度規制(102),停滞(201),渋滞(202),混雑(203),無効データ(9999)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{closedToTraffic(101),speedRestriction(102),stagnation(201),trafficJam(202),crowded(203),invalidData(9999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 101..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.60
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム

	<p>17.突発事象検知システム</p> <p>18.寒冷地用 AHS システム</p> <p>19.安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容</p> <p>表示している状態{通行止め(101),速度規制(102),停滞(201),渋滞(202),混雑(203)}</p> <p>(3) その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度 101 ~ 9999,1</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「statSection」から「watchInfoStateSection」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.6 2005/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <p>コード番号が「0101、0102、・・・」と振られていたため、「101、102、・・・」のように振り直し、データ型の変更を行った。</p> <p>定義を「提供系装置の提供情報監視情報を構成する情報。{通行止め(0101),速度規制(0102),停滞(0201),渋滞(0202),混雑(0203),無効データ(9999)}」から「提供系装置の提供情報監視情報を構成する情報。{通行止め(101),速度規制(102),停滞(201),渋滞(202),混雑(203),無効データ(9999)}」に変更した。外部表現形式を「ENUMERATED{closedToTraffic(0101),speedRestriction(0102),stagnation(0201),trafficJam(0202),crowded(0203),invalidData(9999)}」から「ENUMERATED{closedToTraffic(101),speedRestriction(102),stagnation(201),trafficJam(202),crowded(203),invalidData(9999)}」に変</p>

	更した。データ表現形式を「0101..9999」から「101..9999」に変更した。数値的な精度を「0101~9999,1」から「101~9999,1」に変更した。
9 . 関連 D S	提供内容 DS_ 図形情報版提供内容

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 提供情報監視情報 / 提供内容定義情報 watchInfoProvisionInfoDef ( 2 ) D E 識別コード 12070004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 提供にあたって定義した情報の定義番号。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER ( 0..9999 ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 提供にあたって定義した情報の定義番号。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.50 2005/03/04 ( 1 ) 変更内容 中部地方整備局 道路情報ターミナルと愛知県道路公社保有システムとの間で情報交換を行うため、以下の変更を行った。 ・関連 DS に「15000 道路交通関連情報 D S _15500 道路管理者用情報 D S _15504 道路情報板提供情報」を追加した。
9 . 関連 D S	提供系装置管理コンポーネント MS ・15000 道路交通関連情報 D S _15500 道路管理者用情報 D S _15504 道路情報板提供情報

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 提供情報監視情報 / 提供内容定義情報サブ番号 watchInfoProvisionInfoDefSub ( 2 ) D E 識別コード 12070005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 該当システムで提供情報に割り付けられた番号のサブ番号 ( 識別補助番号 )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999 ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2004/10/08 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報ターミナル ( 2 ) データ定義内容 該当システムで提供情報に割り付けられた番号のサブ番号 ( 識別補助番号 ) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 3 : データの欠落が認められるもの。
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	・ 15000 道路交通関連情報 D S _15500 道路管理者用情報 D S _15504 道路情報板提供情報

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 画像交換情報 / 画像形式 imageDataFormat ( 2 ) D E 識別コード 12090001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 当該システムで提供情報内容に相当する、画像データの形式を記す。 {unknown(0),gif(1),png(2),jpeg(3),jpeg2000(4),tiff(5),bmp(6),pict(7),pcx(8),invalidData(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMRATED{unknown(0),gif(1),png(2),jpeg(3),jpeg2000(4),tiff(5),bmp(6),pict(7),pcx(8),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.61
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2004/10/08 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/27
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報ターミナル ( 2 ) データ定義内容 当該システムで提供情報内容に相当する、画像データの形式を記す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 情報板提供画像では png,gif を推奨する。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 3 : データの欠落が認められるもの。
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.61 2005/07/27 ( 1 ) 変更内容 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) の変更を行った。 外部表現形式を 「 ENUMRATED{unknow(0),gif(1),png(2),jpeg(3),jpeg2000(4),tiff(5),bmp(6),pict(7),pcx(8),invalidData(99)} 」 から

	「ENUMRATED{unknown(0),gif(1),png(2),jpeg(3),jpeg2000(4),tiff(5),bmp(6),pict(7),pcx(8),invalidData(99)}」に変更した。
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 15000 道路交通関連情報 D S_15500 道路管理者用情報 D S</li> <li>_15504 道路情報板提供情報</li> </ul>

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 画像交換情報 / 画像データ imageDataBody ( 2 ) D E 識別コード 12090002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 画像形式で示されるフォーマットの静止画像データである。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTETSTRING(size(0..100000)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2004/10/08 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報ターミナル ( 2 ) データ定義内容 画像形式で示されるフォーマットの静止画像データである。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 3 : データの欠落が認められるもの。
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	・ 15000 道路交通関連情報 D S _15500 道路管理者用情報 D S _15504 道路情報板提供情報

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置識別情報 / センサ種別 deviceDistinctionCollectSensorType ( 2 ) D E 識別コード 12100001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 計測に利用するセンサの種別を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 計測に利用するセンサの種別を示す ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため登録ステータスを「recorded」から「imcomplete」へ変更した。
9 . 関連 D S	運用定義 DS_処理機能設定 DS

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 特定日種別 investDefinitionSpecialDayType ( 2 ) D E 識別コード 12030010
2 . データ定義	( 1 ) 定義 提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。 {月曜日(101),火曜日(102),水曜日(103),木曜日(104),金曜日(105),土曜日(106),日曜日(107),正月3が日(201),GW(202),無効データ(9999)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{Monday(101),Tuesday(102),Wednesday(103),Thursday(104),Friday(105),Saturday(106),Sunday(107),firstThreeDaysOfTheNewYear(201),goldenWeek(202),invalidData(9999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 101..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1.道路関連情報事前提供システム 2.駐車場情報等事前提供システム 3.他主体との接続システム 4.商用車 EDI 対応システム 5.特車行政手続きの対応システム 6.過積載監視システム 7.道路行政支援ソフトシステム 8.道路環境情報把握システム 9.災害対応システム 10.道路関連情報提供システム 11.最適経路情報システム 12.交通管制システム 13.事象対応交通管理システム 14.自動料金収受システム 15.公共交通運行支援システム

	<p>16.歩行者支援システム  17.突発事象検知システム  18.寒冷地用 AHS システム  19.安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容  特定日の種別{月曜日(101),火曜日(102),水曜日(103),木曜日(104),金曜日(105),土曜日(106),日曜日(107),正月3が日(201),GW(202)}</p> <p>(3) その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性)  (2) 数値的な精度 101 ~ 9999,1  (3) データ生成方法  (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.10 2001/02/01  (1)変更内容  ・コードに無効データを追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  (1) 変更内容  ・ASN.1name を「specialDayType」から「investDefinitionSpecialDayType」へ変更した。  ・コードが定義されていなかったため、外部表現形式 (データ型) を「ENUMERATED」から「ENUMERATED{monday(0101),tuesday(0102),wednesday(0103),thursday(0104),friday(0105),saturday(0106),sunday(0107),firstThreeDaysOfTheNewYaer(0201),goldenWeek(0202),invalidData(9999)}」へ変更した。</p> <p>Ver0.6 2005/07/01  (1) 変更内容  コード番号が「0101、0102、・・・」と振られていたため、「101、102、・・・」のように振り直し、データ型の変更を行った。また、誤記のため外部表現形式 (データ型) の変更を行った。  定義を「提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。  {月曜日(0101),火曜日(0102),水曜日(0103),木曜日(0104),金曜日</p>

	<p>(0105),土曜日(0106),日曜日(0107),正月3が日(0201),GW(0202),無効データ(9999)」から「提供系装置の運用定義情報の更新用メッセージを構成する情報。</p> <p>{月曜日(101),火曜日(102),水曜日(103),木曜日(104),金曜日(105),土曜日(106),日曜日(107),正月3が日(201),GW(202),無効データ(9999)」に変更した。外部表現形式を</p> <p>「ENUMERATED{monday(0101),tuesday(0102),wednesday(0103),thursday(0104),friday(0105),saturday(0106),sunday(0107),firstThreeDaysOfTheNewYaer(0201),goldenWeek(0202),invalidData(9999)}」から</p> <p>「ENUMERATED{Monday(101),Tuesday(102),Wednesday(103),Thursday(104),Friday(105),Saturday(106),Sunday(107),firstThreeDaysOfTheNewYear(201),goldenWeek(202),invalidData(9999)}」に変更した。データ表現形式を「0101..9999」から「101..9999」に変更した。数値的な精度を「0101~9999,1」から「101~9999,1」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運用定義情報 DS__評価対象情報 DS</li> <li>・ 運用定義情報 DS__複数事象提供判定 DS</li> </ul>

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 提供情報監視情報 / 表示形式 watchInfoDisplayFormat ( 2 ) D E 識別コード 12070001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 提供系装置の提供情報監視情報を構成する情報。 {文字表示(101),図形表示(102),フリーパターン表示(103),静止画像表示(104),動画像表示(105),無効データ(9999)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{textIndication(101),figureIndication(102),freePatternIndication(103),staticImageIndication(104),dynamicImageIndication(105),invalidData(9999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 101..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム

	<p>16.歩行者支援システム  17.突発事象検知システム  18.寒冷地用 AHS システム  19.安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容  文字表示や図形表示などの表示形式文字表示(101),図形表示(102),フリーパターン表示(103),静止画像表示(104),動画像表示(105)}</p> <p>(3) その他</p>
<p>7.データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能 (実時間性)  (2) 数値的な精度 101 ~ 9999,1  (3) データ生成方法  (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8.データ定義変更履歴 (変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.10 2001/02/01  (1)変更内容  ・コードに無効データを追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  (1) 変更内容  ・ASN.1name を「displayFormat」から「watchInfoDisplayFormat」へ変更した。</p> <p>Ver0.6 2005/07/01  (1) 変更内容  コード番号が「0101、0102、・・・」と振られていたため、「101、102、・・・」のように振り直し、データ型の変更を行った。また、誤記のため外部表現形式 (データ型) の変更を行った。  定義を「提供系装置の提供情報監視情報を構成する情報。  {文字表示(0101),図形表示(0102),フリーパターン表示(0103),静止画像表示(0104),動画像表示(0105),無効データ(9999)}」から「提供系装置の提供情報監視情報を構成する情報。  {文字表示(101),図形表示(102),フリーパターン表示(103),静止画像表示(104),動画像表示(105),無効データ(9999)}」に変更した。外部表現形式を  「ENUMERATED{textIndication(0101),figureIndication(0102),freePatternIndication(0103),staticImageIndication(0104),dynamicImageIndication(0105),invalidData(9999)}」に変更した。</p>

	<p>geIndication(0105),invalidData(9999)}」から  「ENUMERATED{textIndication(101),figureIndication(102),freeP  atternIndication(103),staticImageIndication(104),dynamicImageIn  dication(105),invalidData(9999)}」に変更した。データ表現形式を  「0101..9999」から「101..9999」に変更した。数値的な精度を「0101  ~ 9999,1」から「101 ~ 9999,1」に変更した。</p>
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提供内容 DS__文字情報版提供内容</li> <li>・ 提供内容 DS__図形情報版提供内容</li> </ul>

基本\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 画像交換情報 / 画像形式 imageDataFormat ( 2 ) D E 識別コード 12090001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 当該システムで提供情報内容に相当する、画像データの形式を記す。 {unknown(0),gif(1),png(2),jpeg(3),jpeg2000(4),tiff(5),bmp(6),pict(7),pcx(8),invalidData(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{unknown(0),gif(1),png(2),jpeg(3),jpeg2000(4),tiff(5),bmp(6),pict(7),pcx(8),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス recorded ( 2 ) 版数 0.6
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2004/10/08 ( 2 ) 最終更新日 2005/07/01
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報ターミナル ( 2 ) データ定義内容 当該システムで提供情報内容に相当する、画像データの形式を記す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 情報板提供画像では png,gif を推奨する。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 3 : データの欠落が認められるもの。
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.6 2005/07/01 ( 1 ) 変更内容 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) の変更を行った。 外部表現形式を 「 ENUMERATED{unknown(0),gif(1),png(2),jpeg(3),jpeg2000(4),tiff(5),bmp(6),pict(7),pcx(8),invalidData(99)} 」 から

	「ENUMRATED{unknown(0),gif(1),png(2),jpeg(3),jpeg2000(4),tiff(5),bmp(6),pict(7),pcx(8),invalidData(99)}」に変更した。
9 . 関連 D S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 15000 道路交通関連情報 D S_15500 道路管理者用情報 D S</li> <li>_15504 道路情報板提供情報</li> </ul>

# 索 引

クラス名	DE名	ASN.1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
<b>道路関連情報DD</b>					
日時情報	年	datesYear	10000001	4桁の西暦で示す。	INTEGER(1900..2155)
日時情報	月	datesMonth	10000002	1～12月までの月を示す。	INTEGER(1..12)
日時情報	日	datesDate	10000003	1～31日までの日を示す。	INTEGER(1..31)
日時情報	曜日	datesDayOfTheWeek	10000004	月～日曜日までの曜日を示す。	ENUMERATED(sunday(0),monday(1),tuesday(2),wednesday(3),thursday(4),friday(5),saturday(6),invalidData(9))
日時情報	時	datesHour	10000005	0～23時までの時を示す。	INTEGER(0..23)
日時情報	分	datesMinute	10000006	0～59分までの分を示す。	INTEGER(0..59)
日時情報	秒	datesSecond	10000007	0～59秒までの秒を示す。	INTEGER(0..59)
日時情報	日付(年月日)	datesDateOfYear	10000008	暦年、暦月及び暦月の中の序数によって指定される特定の日の日付を示す。	DatesDateOfYear ::= SEQUENCE{ datesYear INTEGER(1900..2155), datesMonth INTEGER(1..12), datesDate INTEGER(1..31)}
日時情報	時刻(時分秒)	datesUnitOfTime	10000009	時・分・秒の時刻を示す。	DatesUnitOfTime ::= SEQUENCE{ datesHour INTEGER(0..23), datesMinute INTEGER(0..59), datesSecond INTEGER(0..59), datesMilliSecond INTEGER(0..999)}
日時情報	ミリ秒	datesMilliSecond	10000010	0～999ミリ秒までの値を示す。	INTEGER(0..999)
位置情報	正規化座標X	locationXNormalCoordinates	10010001	2次元メッシュの区画左下隅点を原点とし、左下(0,0)、右上(10000,10000)とした座標値を用いる正規化座標における東方向を表わす。	INTEGER(0..10000)
位置情報	正規化座標Y	locationYNormalCoordinates	10010002	2次元メッシュの区画左下隅点を原点とし、左下(0,0)、右上(10000,10000)とした座標値を用いる正規化座標における北方向を表わす。	INTEGER(0..10000)
位置情報	緯度 度	locationLatitudeDegree	10010003	緯度を表現するための角度の単位、度、分、秒のうちの度。	INTEGER(-180..180)
位置情報	緯度 秒	locationLatitudeSecond	10010004	緯度を表現するための角度の単位、度、分、秒のうちの秒。	INTEGER(0..59)
位置情報	緯度 分	locationLatitudeMinute	10010005	緯度を表現するための角度の単位、度、分、秒のうちの分。	INTEGER(0..59)
位置情報	経度 度	locationLongitudeDegree	10010006	経度を表現するための角度の単位、度、分、秒のうちの度。	INTEGER(-180..180)
位置情報	経度 秒	locationLongitudeSecond	10010007	経度を表現するための角度の単位、度、分、秒のうちの秒。	INTEGER(0..59)
位置情報	経度 分	locationLongitudeMinute	10010008	経度を表現するための角度の単位、度、分、秒のうちの分。	INTEGER(0..59)
位置情報	正規化座標XY	locationXYNormalCoordinates	10010009	2次元メッシュの区画左下隅点を原点とし、左下(0,0)、右上(10000,10000)とした座標値を用いる正規化座標における東方向及び北方向を表わす。	LocationXYNormalCoordinates ::= SEQUENCE{ locationSecondaryCoordinatesCode INTEGER(0..999999), locationXNormalCoordinates INTEGER(0..10000), locationYNormalCoordinates INTEGER(0..10000)}
位置情報	緯度経度位置	locationLatitudeLongitudeDegree	10010010	緯度と経度を合わせて表現したもの。緯度は赤道に平行して地球の表面を南北に測る座標を示し、度(±XX.XXXXX)で表現する。赤道を零度として南北おのおの90度に至り、北緯を(XX.XXXXX)で南緯を(-XX.XXXXX)で表す。経度はある地点を過ぎる子午線及び本初子午線がそれぞれ赤道と交わる二点を地球の中心に結びつけて得る角度で表し、度(±XXX.XXXXX)で表現する。本初子午線を基準として東西おのおの180度に至り、東経を(XXX.XXXXX)で西経を(-XXX.XXXXX)で表す。	LocationLatitudeLongitudeDegree ::= SEQUENCE{ locationLatitudeDegree INTEGER(-90000000..90000000), locationLongitudeDegree INTEGER(-180000000..180000000)}
位置情報	緯度位置	locationLatitudeDegree	10010011	緯度は赤道に平行して地球の表面を南北に測る座標を示し、度(±XX.XXXXX)で表現する。赤道を零度として南北おのおの90度に至り、北緯を(XX.XXXXX)で南緯を(-XX.XXXXX)で表す。	INTEGER(-90000000..90000000)
位置情報	経度位置	locationLongitudeDegree	10010012	経度はある地点を過ぎる子午線及び本初子午線がそれぞれ赤道と交わる二点を地球の中心に結びつけて得る角度で表し、度(±XXX.XXXXX)で表現する。本初子午線を基準として東西おのおの180度に至り、東経を(XXX.XXXXX)で西経を(-XXX.XXXXX)で表す。	INTEGER(-180000000..180000000)
位置情報	有料道路系路線毎KP	locationTollRoadSpotKp	10010013	有料道路系路線毎に定められたKP値。各路線に沿って概ね100m間隔に付番されている。	INTEGER(-999999..999999)
位置情報	国土交通省路線毎KP	locationNationalRoadSpotKp	10010014	国土交通省路線毎に定められたKP値。各路線に沿って概ね100m間隔で付番されている。国土交通省の路線毎のキロポスト資料「道路台帳付図」を外部参照する。	INTEGER(-999999..999999)
位置情報	リンク終端距離	locationLinkEndDistance	10010015	区間を示すリンク内の一地点を表現するための、リンク終端からの距離を示す。距離はメートルで定義される。リンクの終端は、進行方向に対して下流側、ノード番号の大きい方とする。リンクと組合せて表現することで、地点の位置情報を表現することができる。	INTEGER(0..99999)
位置情報	オフセット	locationOffset	10010016	オフセットは、道路中心線から路線横断方向への距離を示し、1m単位で表わす。	INTEGER(0..9999)
位置情報	路面高	locationAltitudeGround	10010017	高さは、地表面から計測した値を示す。値は、1m単位迄で表わす。	INTEGER(-999..9999)
位置情報	海拔	locationAltitudeSea	10010018	平均海面を基準とした陸地又は山岳の高さを示す。標高。値は、1m単位迄で表わす。	INTEGER(-999..9999)

クラス名	DE名	ASN.1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
位置情報	リンクレイヤ	locationLinkLayer	10010020	道路網の細かさに分けられるリンクの階層を示し、狭域リンク、中域リンク、広域リンクで区別される。	ENUMERATED(narrowArea(1),mediumArea(2),wideArea(3),invalidData(9))
位置情報	リンク区分	locationLinkEntry	10010021	道路の種類を高速道路、都市高速道路、一般道路、その他の4分類に区別したもの。位置情報をリンクで表現するときリンク番号やリンクレイヤなどと組合せて利用される。	ENUMERATED(expressway(0),urbanExpressway(1),ordinaryRoad(2),others(3),invalidData(9))
位置情報	リンク番号	locationLinkNumber	10010022	リンクを識別するために、リンク毎に設定される番号である。同一2次メッシュ内ではユニークな値である。リンク両端のノードのうちノード番号の小さい方をノード1とし、ノード番号の大きい方をノード2として、リンク番号はノード1の番号、ノード2の番号の順序に並べて作った番号。通常、リンクを表現するための一つの要素として利用され、「2次メッシュコード(6桁) + リンクレイヤ(1桁) + リンク区分(1桁) + リンク番号(4桁)」と表現することにより全国的に一意にリンクを特定できる。 VICSセンターのVICSリンク資料を外部参照する。	INTEGER(1..4095)
位置情報	リンク長	locationCourseDistance	10010023	該当リンクのリンク長を表わす。	INTEGER(0..99999)
位置情報	スパン番号	locationSpanCode	10010024	特車管理のために付番されるスパン番号を示す。	INTEGER(11111111111111..999999999999)
位置情報	スパン長	locationSpanDistance	10010025	スパンの長さ(m)	INTEGER(0..999999)
位置情報	スパン数	locationSpanNumber	10010026	特車管理のために付番されるスパン数を示す。	OCTET STRING
位置情報	都道府県コード	locationRegionCode	10010027	都道府県コードは2桁で表わされ、市町村コードの上位2桁と一致する。	ENUMERATED(hokkaido(1),aomoriPrefecture(2),iwatePrefecture(3),miyagiPrefecture(4),akitaPrefecture(5),yamagataPrefecture(6),fukushimaPrefecture(7),ibaragiPrefecture(8),tochigiPrefecture(9),gunmaPrefecture(10),saitamaPrefecture(11),chibaPrefecture(12),tokyo(13),kanagawaPrefecture(14),niigataPrefecture(15),toyamaPrefecture(16),ishikawaPrefecture(17),fukuiPrefecture(18),yamanashiPrefecture(19),naganoPrefecture(20),gifuPrefecture(21),shizuokaPrefecture(22),aichiPrefecture(23),miePrefecture(24),shigaPrefecture(25),kyotoPrefecture(26),osakaPrefecture(27),hyogoPrefecture(28),naraPrefecture(29),wakayamaPrefecture(30),tottoriPrefecture(31),shimanePrefecture(32),okayamaPrefecture(33),hiroshimaPrefecture(34),yamaguchiPrefecture(35),tokushimaPrefecture(36),kagawaPrefecture(37),ehimePrefecture(38),kochiPrefecture(39),fukuokaPrefecture(40),sagaPrefecture(41),nagasakiPrefecture(42),kumamotoPrefecture(43),oitaPrefecture(44),miyazakiPrefecture(45),kagoshimaPrefecture(46),okinawaPrefecture(47),invalidData(99))
位置情報	生活圏コード	locationLifeAreaCode	10010028	地方都市を中心に都市と農村を一体的に整備し、地方の生活水準の向上をはかることを目的に、建設省が昭和45年に大都市地域と沖縄を除く全国にわたって設定した圏域をいう。中心都市に対する通勤・通学・買物などの依存状況を勘案し、半径20～30km、人口15～30万人を標準として設定された。	INTEGER(0..9999)
位置情報	市町村コード	locationMunicipalityCode	10010029	「統計に用いる都道府県等の区域を示す標準コード」(JIS X 0402)を示す。 市町村コードは都道府県コード(JIS X 0401)(上位2桁) + 市町村コード(下位3桁)で表す。	INTEGER(0..99999)
位置情報	Bゾーンコード	locationBZoneCode	10010030	Bゾーンコードは、「都道府県コード + 市町村コード + Bコード」で表す。Bコードは市町村コード毎で分割される2桁の一連番号。	INTEGER(0..9999999)
位置情報	Cゾーンコード	locationCZoneCode	10010031	Cゾーンコードは、「都道府県コード + 市町村コード + Bコード + Cコード」で表す。CコードはBゾーンを更に細分化したコードで、Bゾーンコード毎で分割される2桁の一連番号。	INTEGER(0..999999999)
位置情報	広域エリア	locationWideArea	10010032	気象庁が注意報や警報を出す際に用いられるエリアを示す。	INTEGER(0..999)
位置情報	番地	locationHouseNumber	10010033	施設、建物等の住所の番地を示したものを示す。	UTF8String(size(0..256))
位置情報	基本道路リンク番号	locationBaseRoadLinkNumber	10010034	基本道路リンク番号は、リンク両端のノード番号(4桁)の小さい方と大きい方の順番に並べた番号を示す。 基本道路リンクは一般都道府県道以上の道路、一般都道府県道以上の道路以外の道路幅員が5.5m以上の道路及びこれらの道路を連結する連結路(ランプ及び本線間の渡り線)により構成される道路網を対象としている。	INTEGER(0..99999999)
位置情報	自治体路線毎KP	locationLocalRoadSpotKp	10010035	自治体路線毎に定められたKP値。	INTEGER(-999999..999999)
位置情報	VICSリンクバージョン	locationLinkVersion	10010036	VICSの総合リンクバージョンで、「総合リンク作成時の西暦(4桁)」と「更新番号(2桁)」の並びで示される。	INTEGER(0..999999)
位置情報	DRM版番号	locationBaseRoadLinkVersion	10010037	DRM(全国デジタル道路地図データベース)の版番号で、4桁の数字で示される。	INTEGER(0..9999)

クラス名	DE名	ASN.1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
道路・網情報	道路種別	roadRoadType	10020001	道路機能や道路管理主体による分類であり、路線毎に設定されている。	ENUMERATED(nationalExpressway(1),cityHighway(2),generalTollRoad(3),theWayOnlyForCars(4),generalNationalHighwaySpecifiedSection(5),generalNationalHighwayOutsideSpecifiedSection(6),mainDistrictWay(7),generalAllPrefecturesWay(8),municipalRoad(9),other(98),invalidData(99))
道路・網情報	路線名	roadRouteName	10020002	有料道路系路線及び一般道系路線の路線名称を、フリーテキストにより示す。	UTF8String(size(120))
道路・網情報	有料道路系の路線コード	roadTollRoadRouteCode	10020003	有料道路系路線の路線毎に付番されるコード。管理番号体系は管理者毎に設定されている。	UTF8String(size(0..4))
道路・網情報	一般道の路線番号	roadNationalwayRouteNumber	10020004	一般道に振られている路線番号を示す。国道番号は、原則として路線指定順に番号がつけられたもの。伝統的に国道番号が国道の路線名称になっている。 都道府県番号をつける要領については、道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部を改正する命令の施行について(昭和46年12月1日建設省道政発第122号道路局長通達)及び道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部を改正する命令の施行について(建設省道路局長通達)の取扱いについて(昭和46年12月15日建設省道企発第87号道路局企画課長通達)に定められている。	INTEGER(0..999)
道路・網情報	車線数	roadNumberOfTrafficLanes	10020005	横断面における車線数を示す。	ENUMERATED(noInformation(0),oneLane(1),twoLanes(2),threeLanes(3),fourLanes(4),fiveLanes(5),sixLanes(6),sevenLanes(7),eightLanes(8),nineLanes(9),tenLanes(10),allLanes(11),invalidData(99))
道路・網情報	車線種別	roadLaneType	10020006	車線とは、一縦列の自動車や安全かつ円滑に通行させるために設けられる帯状の車道の部分をいう。その車線の種別を、路肩、登坂、走行車線、追い越し車線などの車線種別に区分する。	ENUMERATED(berm(0),upRunningLane(1),oneRunningLane(2),twoRunningLane(3),threeRunningLane(4),fourRunningLane(5),fiveRunningLane(6),sixRunningLane(7),overtakingLane(8),allLanes(9),others(10),spare(11),sevenRunningLane(12),eightRunningLane(13),invalidData(99))
道路・網情報	路線方向	roadRouteDirectionCode	10020007	車線の通行方向を表すコード。	ENUMERATED(none(0),noDirection(1),up(2),down(3),inbound(4),outbound(5),upInbound(6),downOutbound(7),updown(8),eastbound(9),westbound(10),northbound(11),southbound(12),bothDirections(13),upAnotherLane(14),downAnotherLane(15),upLeft(16),downLeft(17),upRight(18),downRight(19),upBothRoutes(20),downBothRoutes(21),inboundLeft(22),outboundLeft(23),inboundRight(24),outboundRight(25),invalidData(97),other(98),unknown(99))
道路・網情報	交差点番号	roadIntersectionNumber	10020008	道路情報便覧(建設省 道路局 道路交通管理課 監修 財団法人 日本道路交通情報センター 編)で定められた交差点番号。	INTEGER(000000..999999)
道路・網情報	IC番号	roadIcCode	10020009	有料道路のICをコードで示したものである。	UTF8String(size(0..7))
道路・網情報	一般道路種別	roadGeneralNationalHighwayClassification	10020010	一般道路の現道、旧道、新道の種別を表す。	ENUMERATED(unknown(0),curRoad(1),oldRoad(2),newRoad(3),researching(4))
道路・網情報	有料道路系路線のサブコード	roadTollRoadRouteSubCode	10020011	有料道路系路線において、JCT・ランプ等を表現するためのコード	ENUMERATED(mainLine(0),tunnel(1),mainLineBarrier(2),tollbooth(10),restArea(11),busStop(12),inflowRamp(20),runoffRamp(21),junction(30),other(90),invalidData(99))
道路・網情報	一般道系路線のサブコード	roadNationalwayRouteSubCode	10020012	一般道系路線において、路線名が重複している場合の分類のために用いる補助的な番号	INTEGER(0..99)
移動体情報	車載機ID	movableOnboardDeviceID	10030001	車載器(車両)に設定されているID番号。	INTEGER(0..9999)
移動体情報	車両識別(車台)番号	movableVehicleIdentificationNumber	10030002	車両の識別番号を表す	INTEGER(0..9999)
移動体情報	分類番号	movableBodyCategoryNumber	10030003	特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請を行った車両(ただし、単車もしくは牽引車)の車両ナンバーの分類番号。	INTEGER(10..999)
移動体情報	かな文字	movableBodyKanaCharacter	10030004	特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可を受けた車両(ただし、単車もしくは牽引車)の車両ナンバーのかな文字。	UTF8String(size(1))
移動体情報	一連指定番号	movableBodySequentialNumber	10030005	車両認識装置により認識した特殊車両通行許可制度の対象となる車両(ただし、被牽引車)の車両ナンバーの一連指定番号。	INTEGER(1..9999)
移動体情報	最大積載量	movableBodyCapacityCargoLoad	10030006	車両の種類などにより、法的に積載できる最大量をいい、通常重量、大きさ、積載の方法で示される。	INTEGER(0..999999)
移動体情報	使用燃料	movableBodyFuelType	10030007	車両原動機のエネルギー源として、使用されている燃料をいう。燃料区分コードで分類する。	ENUMERATED(gasoline(1),lightOil(2),lpg(3),electric(4),others(5),unknown(8),invalidData(9))

クラス名	DE名	ASN.1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
移動体情報	車両総重量	movableBodyVehicleGrossWeight	10030008	燃料、潤滑油、冷却水等の全量を搭載し、かつ荷台等架装した状態で、さらに乗車定員重量及び細大積載量の物品を等分布荷重で積載した状態での重量を示す。また、これは特殊車両通行許可制度に準拠し、通行許可申請時の車両自重、乗員および積載物重量の合計ともなっている。	INTEGER(0..99999)
移動体情報	車両ID	movableVehicleCode	10030009	道路上を走行する車両情報の対象となる車両に割り当てられた番号	INTEGER(0..999)
移動体情報	車種コード	movableOnboardDeviceVehicleCode	10030010	課金する料金を決定するための車種を決定するために必要な車両の情報。牽引構造の有無、料金車種を決定するための分類コード、車両の基本車軸数で構成される。牽引構造を有している場合は、計測された軸数と併せて車種を決定する。	ENUMERATED(miniTwoWheeledVehicle(1),smallSizeTwoWheeledVehicle(2),miniThreeWheeledVehicle(3),miniFourWheeledPassengerCar(4),miniFourWheeledTruck(5),smallSizedPassengerCar(6),smallSizedTruck(7),standardSizedPassengerCar(8),trailerNormal(9),standardSizedTruckNormal(10),microBus(11),trailerMediumSized(12),standardSizedTruckLargeSize(13),bus(14),trailerLargeSized(15),standardSizedTruckExtraLarge(16),trailerExtraLarge(17),extraLargeSizedSpecialPurposeVehicle(18),busExtraLarge(19),invalidData(99))
移動体情報	ナンバープレート情報	movableVehicleLicencePlateNumber	10030011	車両のナンバープレートに関する情報。「陸事コード」英字3文字、「用途コード」ひらがな4文字、「車種分類番号」数字3桁、一連番号で数字4桁を表す情報。	OCTET STRING (size(28))
移動体情報	車両重量	movableVehicleWeight	10030012	車両の空車(積載物なし、乗員なし)時の重量。	INTEGER(0..999999)
移動体情報	積載自重	movableTruckCargoLoad	10030013	通行許可申請時の積載貨物の車両自重、乗員および積載物重量の合計。	INTEGER(0..99999)
移動体情報	前前軸重	movableAxleLoadBeforehand	10030014	軸に掛かる空車時の荷重	INTEGER(0..999999)
移動体情報	前後軸重	movableLongitudinalAxisMultiple	10030015	軸に掛かる空車時の荷重	INTEGER(0..999999)
移動体情報	後前軸重	movablePostfrontAxleMultiple	10030016	後前軸に掛かる空車時の荷重	INTEGER(0..999999)
移動体情報	後後軸重	movableAxleLoadFuture	10030017	後後軸に掛かる空車時の荷重	INTEGER(0..999999)
移動体情報	車長	movableVehicleLengthOverall	10030018	車両の車長。	INTEGER(0..9999)
移動体情報	車幅	movableVehicleWidth	10030019	路側から計測した、通過車両の車幅。	INTEGER(0..9999)
移動体情報	最大高	movableVehicleHeightOverall	10030020	車両の最大高を示す。	INTEGER(0..999)
移動体情報	総排気量	movableTotalPistonDisplacement	10030021	車両の総排気量を示す。	INTEGER(0..99999)
移動体情報	貨物運行状況情報	movableFreightOperationSituationInfo	10030022	貨物の運行状況を表すフリーフォーマット情報(文字情報)	UTF8String(size(0..65536))
施設情報	駐車場名称	facilityAutoParkName	10040001	駐車場の名称	UTF8String(size(0..256))
施設情報	駐車場連絡先	facilityAutoParkTelephoneNumber	10040002	駐車場を管理、運営する会社、個人より指示された電話番号	UTF8String(size(20))
施設情報	駐車場所所在地	facilityAutoParkAddress	10040003	当該駐車場がある場所の住所	UTF8String(size(0..256))
施設情報	施設コード	facilityFacilityCode	10040004	駐車場、SA/PA、道の駅、公共施設、その他施設(休憩施設、待避所、非常電話、IC、フェリー、アメニティ施設等)における、道路管理者が任意に決めた施設のコード	OCTET STRING (size(0..64))
施設情報	収容台数	facilityAmountVehiclesToBeAccommodated	10040005	駐車場の収容台数を示す。	ENUMERATED(lessThan20(0),under50(1),under100(2),under200(3),under500(4),under1000(5),over1000(6),unknown(7),invalidData(9))
施設情報	駐車可能台数	facilityAutoParkCapacity	10040006	収容台数に対して、残りの駐車可能な台数	INTEGER(0..99999)
施設情報	駐車場用途	facilityAutoParkType	10040007	一般用、P&R用、身障者用スペース等	UTF8String(size(0..65536))
施設情報	駐車場形態	facilityAutoParkStructure	10040008	ETC対応有無、立体、地下、自走式、機械式等	UTF8String(size(0..65536))
施設情報	高さ制限	facilityHeightRestriction	10040009	駐車場における車両の高さ制限を示す。	ENUMERATED(nil(0),restrictions(1),unused(2),unknown(3),invalidData(9))
施設情報	車種制限	facilityVehicleTypeRestriction	10040010	駐車場における車両の車種制限を示す。	ENUMERATED(nil(0),largeSizedVehicle(1),passengerCarWith3Number(2),others(3),unknown(4),invalidData(9))
施設情報	駐車可能車長制限	facilityAutoParkLengthRestriction	10040011	駐車場管理者が定める駐車可能な車両の長さ	UTF8String(size(0..256))
施設情報	駐車料金	facilityParkingFee	10040012	駐車場を利用した料金を示す。	INTEGER(0..99990)
施設情報	駐車場時間料金	facilityAutoParkFee	10040013	任意の時間毎に必要な料金を示す。	INTEGER(0..99999)
施設情報	料金単位	facilityChargeUnit	10040014	駐車場の料金単位を示す。	ENUMERATED(thirtyMinutes(0),oneHour(1),twoHours(2),threeHours(3),halfDay(4),oneDay(5),oneTime(6),unknown(7),invalidData(9))
施設情報	割引料金	facilityDiscountedFee	10040015	時間帯、利用時間、サービス券等に対して、それぞれの駐車場が定めた割引方法で料金を本来の駐車料金から割り引く	ENUMERATED(nil(0),discountAvailable(1),unused(2),noInformation(3),invalidData(9))
施設情報	混雑状況	facilityCongestionStatus	10040016	駐車場の満空状況を駐車場混雑状況コードに合わせて表す	ENUMERATED(empty(0),fullCapacity(1),crowded(2),invalidData(9))
施設情報	満車率	facilityParkingTurnoverRate	10040017	駐車場のおおよその満車率を表す	INTEGER(0..100)
施設情報	待ち時間	facilityWaitingTime	10040018	駐車できるまでのおおよその待ち時間を表す	INTEGER(0..999)
施設情報	存在台数(現在値)	facilityNumberOfParkingVehicles	10040019	駐車場に駐車中の車両台数を表す	INTEGER(0..99999)
施設情報	混雑度状況予測	facilityCongestionDegreeForecast	10040020	駐車場の混雑状況の予測を混雑度状況予測コードに合わせて表す	ENUMERATED(thisConditionWillContinue(1),willBecomeCrowded(2),willBecomeEmpty(3),uncertain(4),invalidData(98)other(99))
施設情報	SAPA名称	facilitySaPaName	10040021	SAおよびPAの名称	UTF8String(size(0..256))
施設情報	SA/PA番号	facilitySapaAreaLocationNumber	10040022	SA/PAを番号で表現したもの。	UTF8String(size(0..8))
施設情報	施設内容	facilityFacilityContent	10040023	トイレや売店といった当該施設におけるサービスの種類および付帯施設を示す。	UTF8String(size(0..256))
施設情報	道の駅名称	facilityRsName	10040024	道の駅の名称を示す	UTF8String(size(0..64))
施設情報	公共施設名称	facilityNameOfFacility	10040025	公共施設の名称	UTF8String(size(0..256))
施設情報	公共施設所在地	facilityAddressOfFacility	10040026	公共施設の住所	UTF8String(size(0..256))
施設情報	公共施設連絡先	facilityTelephoneNumOfFacility	10040027	各公共施設から指示された電話番号	UTF8String(size(20))
施設情報	公共施設利用可能日	facilityOpenDay	10040028	利用できる曜日	UTF8String(size(0..256))
施設情報	公共施設使用料金	facilityChargeOfFacility	10040029	任意の時間毎に必要な料金を示す。	UTF8String(size(0..256))

クラス名	DE名	ASN.1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
施設情報	公共施設催し情報	facilityInformationOfEvent	10040030	各施設の催し物に関する情報	UTF8String(size(0.65536))
施設情報	公共施設イベント定員	facilityCapacityOfFacility	10040031	イベントに参加できる人数	INTEGER(0..99999999)
施設情報	公共施設予約数	facilityNumberOfBooking	10040032	月日時間ごとの予約済みの人数	INTEGER(0..9999)
施設情報	公共施設概要	facilityTypeOfFacility	10040033	公共施設の大まかな設備の情報(身障者用設備の有無等を含む)	UTF8String(size(0.65536))
施設情報	その他施設名称	facilityOtherFacilityName	10040034	ICや待避所、非常電話等の道路管理者が管理する施設およびフェリーなどの名称	UTF8String(size(0.256))
施設情報	構造物種別	facilityStructureType	10040035	構造物の種別を表す	ENUMERATED(roadSurface(1),shoulder(2),slopeFace(3),bridgeBeam(4),retainingWallAndBankProtection(5),crossingFacilities(6),tunnel(7),roadAccessory(8),utilityTunnel(9),occupiedProperty(10),other(11)invalidData(99))
施設情報	構造物管理番号	facilityStructureManagementNumber	10040036	構造物に対する管理用の番号	OCTET STRING
計測情報	総交通量	calculationTotalTrafficVolume	10050001	指定した車線における、通過車両の総交通量である。 2車種分類・4車種分類・11車種分類は以下に示す通りとする。 2車種分類は、車長の長さが4.75m以上の場合は大型車両とし、4.75m未満の場合は小型車両とする。 4車種分類は、バスは、車高が2.0m以上、車長が4.75m以上、床面高さが低いものとする。大型貨物は、車高が2.0m以上、車長が4.75m以上、床面高さが高いものとする。小型貨物は、車高が3.5m以上4.0m未満又は1.5m以上、車長が4.75m未満のもの。乗用車は、車高が1.5m未満のものとする。 11車種分類は、歩行者類、自転車類、動力付き二輪車類、軽乗用車、乗用車、バス、軽貨物車、小型貨物車、貨客車、普通貨物車、特種(殊)車とする。	INTEGER(0..999999)
計測情報	平均速度	calculationSpotAverageSpeed	10050002	指定した車線における、車両の平均速度を示す。	INTEGER(0..9999)
計測情報	占有率	calculationOccupancy	10050003	指定した車線における占有率を示す。	INTEGER(0..999)
計測情報	1分間交通量	calculationTrafficVolume1m	10050004	単位時間(1分間)における通過車両の交通量である。 2車種分類・4車種分類・11車種分類は以下に示す通りとする。 2車種分類は、車長の長さが4.75m以上の場合は大型車両とし、4.75m未満の場合は小型車両とする。 4車種分類は、バスは、車高が2.0m以上、車長が4.75m以上、床面高さが低いものとする。大型貨物は、車高が2.0m以上、車長が4.75m以上、床面高さが高いものとする。小型貨物は、車高が3.5m以上4.0m未満又は1.5m以上、車長が4.75m未満のもの。乗用車は、車高が1.5m未満のものとする。 11車種分類は、歩行者類、自転車類、動力付き二輪車類、軽乗用車、乗用車、バス、軽貨物車、小型貨物車、貨客車、普通貨物車、特種(殊)車とする。	INTEGER(0..999999)
計測情報	5分間交通量	calculationTrafficVolume5m	10050005	単位時間(5分間)における通過車両の交通量である。 2車種分類・4車種分類・11車種分類は以下に示す通りとする。 2車種分類は、車長の長さが4.75m以上の場合は大型車両とし、4.75m未満の場合は小型車両とする。 4車種分類は、バスは、車高が2.0m以上、車長が4.75m以上、床面高さが低いものとする。大型貨物は、車高が2.0m以上、車長が4.75m以上、床面高さが高いものとする。小型貨物は、車高が3.5m以上4.0m未満又は1.5m以上、車長が4.75m未満のもの。乗用車は、車高が1.5m未満のものとする。 11車種分類は、歩行者類、自転車類、動力付き二輪車類、軽乗用車、乗用車、バス、軽貨物車、小型貨物車、貨客車、普通貨物車、特種(殊)車とする。	INTEGER(0..999999)
計測情報	10分間交通量	calculationTrafficVolume10m	10050006	単位時間(10分間)における通過車両の交通量である。 2車種分類・4車種分類・11車種分類は以下に示す通りとする。 2車種分類は、車長の長さが4.75m以上の場合は大型車両とし、4.75m未満の場合は小型車両とする。 4車種分類は、バスは、車高が2.0m以上、車長が4.75m以上、床面高さが低いものとする。大型貨物は、車高が2.0m以上、車長が4.75m以上、床面高さが高いものとする。小型貨物は、車高が3.5m以上4.0m未満又は1.5m以上、車長が4.75m未満のもの。乗用車は、車高が1.5m未満のものとする。 11車種分類は、歩行者類、自転車類、動力付き二輪車類、軽乗用車、乗用車、バス、軽貨物車、小型貨物車、貨客車、普通貨物車、特種(殊)車とする。	INTEGER(0..999999)

クラス名	DE名	ASN.1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
計測情報	1時間交通量	calculationTrafficVolume60m	10050007	単位時間(1時間)における通過車両の交通量である。 2車種分類・4車種分類・11車種分類は以下に示す通りとする。 2車種分類は、車長の長さが4.75m以上の場合は大型車両とし、4.75m未満の場合は小型車両とする。 4車種分類は、バスは、車高が2.0m以上、車長が4.75m以上、床面高さが低いものとする。 大型貨物は、車高が2.0m以上、車長が4.75m以上、床面高さが高いものとする。小型貨物は、車高が3.5m以上4.0m未満又は1.5m以上、車長が4.75m未満のもの。乗用車は、車高が1.5m未満のものとする。 11車種分類は、歩行者類、自転車類、動力付き二輪車類、軽乗用車、乗用車、バス、軽貨物車、小型貨物車、貨客車、普通貨物車、特種(殊)車とする。	INTEGER(0..999999)
計測情報	通過車両情報Index	calculationPassingVehicleIndex	10050008	計測開始後に通過した車両の通番。	INTEGER(0..9999999)
計測情報	通過速度	calculationSpotSpeed	10050009	車両毎の計測速度	INTEGER(0..9999)
計測情報	車高の計測結果	calculationVehicleHeightMeasurementResult	10050010	路側から計測した通過車両の車高である。	INTEGER(0..999)
計測情報	車長の計測結果	calculationVehicleLengthMeasurementResult	10050011	路側から計測した、通過車両の車長。	INTEGER(0..9999)
計測情報	車幅の計測結果	calculationVehiclewidthMeasurementResult	10050012	路側から計測した、通過車両の車幅。	INTEGER(0..9999)
計測情報	車形	calculationVehicleForm	10050013	レーザ式車両感知器により計測した個別車両の縦断面形状である。車形データは、ビットマップのデータとする。このデータは、レーザ式車両感知器のレーザ発射とレーザ反射の時間差により車両の高低を検出する。車形は、数ミリ秒間のレーザ光線をサンプリングして計測し、検出した車両速度により補正した車形パターンを出力する。 なお、当該データを計測する機器は開発段階であり、詳細定義は行わないこととする。	BitString
計測情報	車重の計測結果	calculationVehicleNetWeightMeasurementResult	10050014	燃料、潤滑油、冷却水等の全量を搭載し、かつ荷台等架装した状態での重量。	INTEGER(0..99999)
計測情報	軸数の計測結果	calculationAxisNumberMeasurementResult	10050015	通過車両の車軸の数	INTEGER(0..99)
計測情報	最大軸重の計測結果	calculationMaximumAxialLoadMeasurementResult	10050016	貨物積載時における各軸重の計測値の最大値	INTEGER(0..99999)
計測情報	隣接軸重の計測結果	calculationAdjoiningAxialLoadMeasurementResult	10050017	貨物積載時における最小隣接軸距に係る軸重の合計	INTEGER(0..99999)
計測情報	車間距離	calculationVehicularGap	10050018	連続して通過した2台の車両の距離を示す。	INTEGER(0..999)
計測情報	相対速度	calculationRelativeSpeed	10050019	連続して通過した2台の車両の相対速度。前の車の速度から後続車の速度を引いた値。	INTEGER(-999..999)
計測情報	AHS車両速度	calculationAhsVehicleSpeed	10050020	当該車両の走行速度	INTEGER(-300..300)
計測情報	AHS車線位置	calculationAhsLocationTrafficLanes	10050021	当該車両が走行している車線	INTEGER(-10..10)
計測情報	AHS車長	calculationAhsVehicleLength	10050022	当該車両の長さ	INTEGER(0..50)
計測情報	AHS車両種類	calculationAhsVehicleType	10050023	当該車両の種類	ENUMERATED(largeVehicle(1),ordinaryVehicle(2),workVehicle(3),other(4),invalidData(9))
計測情報	気温	calculationTemperature	10050024	路側や事務所に設置された気温計により計測された気温(地上の気温は地表面から1.25~2.0mの所で図るのが基準)。計測最小単位は0.5。	INTEGER(-300..700)
計測情報	気温高精度	calculationTemperatureHighQuality	10050025	大気温度。最小計測単位は0.1 である。	INTEGER(-999..999)
計測情報	AHS気温	calculationAhsTemperature	10050026	大気気温を示す。	INTEGER(-999..999)
計測情報	最高気温	calculationHighestTemperature	10050027	路側や事務所に設置された気温計により計測されたその日の最高気温。	INTEGER(0..999)
計測情報	最低気温	calculationLowestTemperature	10050028	路側や事務所により設置された気温計により計測されたその日の最低気温。	INTEGER(0..999)
計測情報	時間降雪量	calculationSnowfallAmountHour	10050029	観測時刻の前1時間における降雪量。	INTEGER(0..9999)
計測情報	湿度	calculationHumidity	10050030	観測地点における大気相対湿度を示す	INTEGER(0..100)
計測情報	5分間雨量	calculationRainfallAmountIn5Minutes	10050031	単位時間(5分間)における積算雨量(降雨あり状態時に計測間隔を短縮)	INTEGER(0..9999)
計測情報	10分間雨量	calculationRainfallAmountIn10Minutes	10050032	単位時間(10分間)における積算雨量(降雨あり状態時に計測間隔を短縮)	INTEGER(0..9999)
計測情報	時間雨量	calculationHourlyRainfallAmount	10050033	正1時間毎の前1時間の積算雨量。	INTEGER(0..9999)
計測情報	日雨量	calculationRainfallPerDay	10050034	一日あたりの雨量。なお、雨量とは雨だけに限定されるもので、霰やあられ、ひょう等は含まれない。	INTEGER(0..9999)
計測情報	実効雨量	calculationEffectiveRainfallAmount	10050035	生雨量もしくは時間雨量から積算	INTEGER(0..9999)
計測情報	連続雨量	calculationContinuousRainfallAmount	10050036	毎5分正時における降り始め時刻からの積算雨量。 計測方法は、ある場所に降った雨を水平な面の上に受け、そこから流れ出すこともなく、また他所に降った雨がそこに流れ込むことも無いように設置された円筒状の貯水瓶に溜まった雨を目盛りなどで読み取る。その他、自動で計測する自記式雨量計等がある。	INTEGER(0..9999)

クラス名	DE名	ASN.1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
計測情報	当日雨量	calculationCurrentDayRainfallAmount	10050037	毎5分正時における計測当日9:01からの計測雨量	INTEGER(0..9999)
計測情報	予報降水量	calculationPrecipitation	10050038	雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 予報期間内および予報区間内の降水量を示す	INTEGER(0..9995)
計測情報	10分間降水量高精度	calculationPrecipitation10MinutesHighQuality	10050039	雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。観測地点における一定時間内(10分間)降水量値を示す。	INTEGER(0..99999)
計測情報	時間降水量	calculationHourlyPrecipitation	10050040	雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 観測時刻の前1時間から観測時刻までの降水量を示す。	INTEGER(0..9995)
計測情報	日降水量	calculationDailyPrecipitation	10050041	雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 0時から24時における降水量を示す。	INTEGER(0..9995)
計測情報	累計降水量	calculationCumulativePrecipitation	10050042	雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 任意期間における累計降水量を示す。	INTEGER(0..9995)
計測情報	前3時間降水量	calculationPrecipitation3Hours	10050043	雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 観測時刻の前3時間から観測時刻までの降水量を示す。	INTEGER(0..9995)
計測情報	前6時間降水量	calculationPrecipitation6Hours	10050044	雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 観測時刻の前6時間から観測時刻までの降水量を示す。	INTEGER(0..9995)
計測情報	前12時間降水量	calculationPrecipitation12Hours	10050045	雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 観測時刻の前12時間から観測時刻までの降水量を示す。	INTEGER(0..9995)
計測情報	前24時間降水量	calculationPrecipitation24Hours	10050046	雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 観測時刻の前24時間から観測時刻までの降水量を示す。	INTEGER(0..9995)
計測情報	降水確率	calculationProbabilityOfPrecipitation	10050047	予報期間内および予報区間内の降水確率を示す	INTEGER(0..100)
計測情報	AHS10分間降水量	calculationAhsRainfallAmountIn10Minutes	10050048	雨ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 観測時刻の前10分間における降水量を示す。	INTEGER(0..9995)
計測情報	積雪深	calculationSnowAmount	10050049	地表に積もった雪の深さ。 計測方法は簡単な物は雪尺で、平坦な地面上に鉛直に立てた物差である。自動的に計測するには、主として超音波積雪深計が用いられる。これは、音波が雪面から反射して帰ってくる時間を測定して積雪の深さを求める。	INTEGER(0..9999)
計測情報	AHS路面積雪深	calculationAhsRoadSnowAmount	10050050	路面上の積雪深を示す	INTEGER(0..999)
計測情報	降雪量	calculationSnowfallAmount	10050051	ある時点から新しく積もった雪の深さ。一般的には、角板の上に物差しを立てた雪板で図る	INTEGER(0..9999)
計測情報	降雪強度	calculationSnowfall	10050052	雪の降り方の強さで、単位時間当たりの降雪の深さを示す	INTEGER(0..9999)
計測情報	日降雪量:日界21時	calculationSnowfallAmountDayForm21	10050053	前日21時から当日21時までの間に地表に積もった雪などの固形降雪の深さ。 連続の打ち切り条件は各地整定される。	INTEGER(0..999)
計測情報	日降雪量:日界9時	calculationSnowfallAmountDayForm9	10050054	前日9時から当日9時までの間に地表に積もった雪などの固形降雪の深さ	INTEGER(0..999)
計測情報	累計降雪量	calculationCumulativeSnowfall	10050055	任意期間に地表に積もった雪などの固形降雪の深さ	INTEGER(0..999)
計測情報	降灰量	calculationAshfallAmount	10050056	降灰量を示す。	INTEGER(0..9999)
計測情報	風向(16方位)	calculation16WindDirections	10050057	風が吹いてくる方向を北を基準に16等分した方向で示す。气象台や測候所で風を観測する場合は、普通風向と風速を同時に測定できるプロベラ型風向風速計が使用される。	ENUMERATED(n(1),nne(2),ne(3),ene(4),e(5),se(6),ese(7),sse(8),s(9),ssw(10),sw(11),ws(12),w(13),wnw(14),nw(15),nnw(16),calm(17),invalidData(99))
計測情報	最大瞬間風速	calculationMaxInstantaneousWindSpeed	10050058	単位時間に空気が移動した距離で、任意時間内の瞬間風速の最大値を示す	INTEGER(0..9999)
計測情報	瞬間風速(5分間)	calculationInstantaneousWindSpeed5Minutes	10050059	単位時間(5分間)毎の瞬間風速を示す	INTEGER(0..9999)
計測情報	瞬間風速(10分間)	calculationInstantaneousWindSpeed10Minutes	10050060	単位時間(10分)毎の瞬間風速を示す。	INTEGER(0..9999)
計測情報	瞬間風速(5分間)高精度	calculationInstantaneousWindSpeed5MinutesHighQuality	10050061	単位時間(5分)毎の瞬間風速を示す。	INTEGER(0..9999)
計測情報	瞬間風速(10分間)高精度	calculationInstantaneousWindSpeed10MinutesHighQuality	10050062	単位時間(10分)毎の瞬間風速を示す。	INTEGER(0..9999)
計測情報	AHS10分間平均風速	calculationAhsAverageWindSpeedOver10Minutes	10050063	単位時間に空気が移動した距離で、10分間平均風速を表す。	INTEGER(0..9999)
計測情報	1分平均風速	calculationAverageWindSpeedOverAMinute	10050064	風速の1分毎の平均値を示す。	INTEGER(0..9999)
計測情報	10分間平均風速	calculationAverageWindSpeedOver10Minutes	10050065	風速の10分毎の平均値を示す。	INTEGER(0..9999)
計測情報	平均風速	calculationAverageWindSpeed	10050066	計測時間内の平均風速値を示す	INTEGER(0..9999)
計測情報	加速度	calculationAcceleration	10050067	最大加速度(gal)	INTEGER(0..9999)

クラス名	DE名	ASN.1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
計測情報	水平成分最大加速度	calculationMaximumHorizontalAcceleration	10050068	ある地震動について、その継続時間中の最大加速度の水平成分	INTEGER(0..9999)
計測情報	垂直成分最大加速度	calculationMaximumVerticalAcceleration	10050069	ある地震動について、その継続時間中の最大加速度の垂直成分	INTEGER(0..9999)
計測情報	S値	calculationSiValue	10050070	Spectrum Intensity (Kine)	INTEGER(0..9999)
計測情報	加速度 / 速度応答値	calculationAccelerationSpeedResponseValue	10050071	橋梁など固有の共振周波数を持つ構造物の被害予測を目的として算出される特定の固有周波数域の速度、または加速度の平均値。水平成分加速度応答スペクトルの固有周期T=0.5~1.0秒の平均値	INTEGER(0..9999)
計測情報	震源規模	calculationEarthquakeScale	10050072	震源の規模(マグネチュード)を現す数値	INTEGER(0..999)
計測情報	震源深さ	calculationCentrumDepth	10050073	震源の深さ(Km)を現す数値	INTEGER(0..9999)
計測情報	潮位	calculationSeaLevel	10050074	計測時における潮位を示す。	INTEGER(0..9999)
計測情報	波高	calculationWaveHeight	10050075	波高を示す。	INTEGER(0..9999)
計測情報	視程	calculationVisibility	10050076	目視で見通すことのできる範囲、又は見渡せる範囲を指す	INTEGER(0..9999)
計測情報	視程率	calculationTransmittance	10050077	障害箇所での視程率	INTEGER(0..100)
計測情報	透過率	calculationTransmissivity	10050078	視程計測時において水平方向に見通せる距離の通常時における視界に対する割合	INTEGER(0..100)
計測情報	降雪・霧の空間濃度	calculationSnowfallFogDensity	10050079	投受光計が一体となり、空中の雪及び霧などによる後方散乱光を受光して視程障害の検知を行なう。	INTEGER(0..100)
計測情報	全天日射量	calculationSolarRadiationTotal	10050080	観測地点における一定時間内(10分間)における全天日射量値	INTEGER(0..99999)
計測情報	放射収支量	calculationNetRadiation	10050081	観測地点における一定時間内(10分間)における放射収支量値	INTEGER(-99999..99999)
計測情報	日照時間	calculationSunshineHour	10050082	観測前1時間の日照時間を示す	INTEGER(0..60)
計測情報	日射量	calculationSolarRadiationPenetration	10050083	観測前1時間の日射量を示す	INTEGER(0..99999)
計測情報	路面温度	calculationRoadTemperature	10050084	気象テレメータや路温計により計測された路面の温度	INTEGER(-999..999)
計測情報	AHS路面温度	calculationAhsRoadTemperature	10050085	路面の表面温度を示す	INTEGER(-999..999)
計測情報	路面水分	calculationRoadMoisture	10050086	路面のある単位面積に含まれる水分の比率	INTEGER(0..100)
計測情報	路面反射率	calculationRoadSurfaceReflectionCoefficient	10050087	路面凍結の検知等に利用される路面の光の反射比率	INTEGER(0..100)
計測情報	水位	calculationWaterLevel	10050088	冠水が発生した時の路面から水面までの深さを示す。	INTEGER(0..9999)
計測情報	輝度計測	calculationBrightness	10050089	トンネル内外の明るさの差を画像上の輝度差として計測する。	INTEGER(0..9999)
計測情報	Co	calculationCo	10050090	トンネル内のCo量を示す。	INTEGER(0..9999999)
計測情報	NOx	calculationNox	10050091	大気中のNOx量を示す。	INTEGER(0..9999)
計測情報	二酸化窒素濃度	calculationNO2	10050092	観測地点における一定時間(10分間)毎の二酸化窒素の濃度	INTEGER(0..9999)
計測情報	一酸化窒素濃度	calculationNO	10050093	観測地点における一定時間(10分間)毎の一酸化窒素の濃度	INTEGER(0..9999)
計測情報	SO2	calculationSo2	10050094	観測地点における一定時間(10分間)のSO2の計測データ値	INTEGER(0..9999)
計測情報	CH	calculationCh	10050095	観測地点における一定時間のCH計測データ値	INTEGER(0..9999)
計測情報	浮遊粒子状物質SPM	calculationSpm	10050096	観測地点における一定時間(10分間)のSPMの濃度	INTEGER(0..9999)
計測情報	光化学オキシダント	calculationPo	10050097	観測地点における一定時間の光化学オキシダント計測データ値	INTEGER(0..9999)
計測情報	騒音	calculationNoise	10050098	観測地点における一定時間の騒音計測データ値	INTEGER(0..999999)
計測情報	等価騒音レベルLeq	calculationEquivalentSoundLevel	10050099	観測地点における一定時間(10分間)の等価騒音レベル	INTEGER(0..9999)
計測情報	騒音レベル最大値Lmax	calculationMaxSoundLevel	10050100	観測地点における一定時間(10分間)の騒音レベルの最大値	INTEGER(0..9999)
計測情報	振動	calculationVibration	10050101	観測地点における一定時間の振動計測データ値	INTEGER(0..9999)
計測情報	土石流 土壌水分	calculationMudSlideGroundMoisture	10050102	土壌の水分を毛管保持力(pF)として検出する。	INTEGER(0..9999)
計測情報	変位量	calculationDisplacement	10050103	構造物の変位量の計測データ	INTEGER(0..999999)
計測情報	ひずみ量	calculationStrain	10050104	構造物のひずみ量の計測データ	INTEGER(-999999..999999)
計測情報	応力値	calculationStressValue	10050105	構造物の応力値の計測データ	INTEGER(0..999999)
計測情報	土圧	calculationEarthPressure	10050106	構造物の基礎における土圧の計測データ	INTEGER(0..999999)
計測情報	水圧値	calculationPoreWaterPressure	10050107	構造物の基礎における間隙水圧の計測データ	INTEGER(0..999999)
計測情報	伸縮	calculationElasticCrack	10050108	伸縮計からのデータ。岩塊の動き、亀裂の進捗を計測。不動点と動点各々に杭を打ち、2点間のインバール(ワイヤ)線による伸びや縮みを計測。亀裂拡大方向を+表示する。	INTEGER(0..99999)
計測情報	傾斜	calculationInclination	10050109	岩盤の傾き。危険箇所における特定岩塊の頂部に計器を設置して、その傾きを計測。東西南北の4方向を計測。なお、南方向、西方向を-表示する。	INTEGER(0..9999)
計測情報	トンネル内岩盤変異	calculationBedrockMutation	10050110	トンネル孔内から削孔したボーリング孔にセンサを挿入し、トンネル内の歪み、地山の変状を計測する。	INTEGER(0..99995)
計測情報	温度	calculationTemperatureBySensor	10050111	センサ近傍の温度。観測機器の補正用として、計器内に設置し気温を計測	INTEGER(-600..999)
計測情報	地中温度	calculationUndergroundTemperature	10050112	岩盤内部の温度	INTEGER(0..9999)
計測情報	AEセンサ	calculationAESensor	10050113	岩盤の傾き微小破壊に伴う弾性波。岩盤内部の歪み応力による破壊現象観察。岩盤にボーリングをし、その中にウェーブガイドを挿入して、内部で発生する音を集音し、ある大きさ以上の回数をカウントする。カウントは1時間当たりの発生回数をカウントする。	INTEGER(0..9)

クラス名	DE名	ASN.1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
計測情報	雨量	calculationRainfallAmount	10050114	観測対象地の雨量。0.5mmの転倒升の転倒回数をカウントする。	INTEGER(0..9999)
計測情報	亀裂変異	calculationCrackedMutation	10050115	岩盤の亀裂の大きさ。亀裂が発生している危険な岩塊に線を引き、その亀裂の開きを観測。亀裂の開き方向を+表示	INTEGER(0..999)
計測情報	アンカー荷重	calculationAnchorLoad	10050116	アンカーヘッドと受圧版の間に荷重計を設置しアンカー荷重の測定を行う。	INTEGER(0..99)
計測情報	地盤傾斜	calculationSlopeOfGround	10050117	ボーリング孔にセンサ付のガイドパイプを挿入し、その傾斜を計測する。(深礎等の構造物内に設置し、その形状を計測する場合もある。基本的には孔内傾斜と同じ。)	INTEGER(0..999)
計測情報	応力変位	calculationStressDisplacement	10050119	トンネル掘削に埋設された鉄筋の応力を計測(主鉄筋に設置)、トンネルの土圧による変化を把握する。	INTEGER(0..9)
計測情報	亀裂変位	calculationCrackedDisplacement	10050120	トンネル壁面のクラックを跨いで亀裂変位計を設置し、クラックの進行状況を計測する。	INTEGER(0..9)
計測情報	孔内傾斜	calculationSlopeOfPit	10050121	ボーリング孔にセンサ付のガイドパイプを挿入し、その傾斜を計測する。	INTEGER(0..999)
計測情報	垂直伸縮	calculationVerticalElastic	10050122	ボーリング孔にガイドパイプを挿入し、その中にワイヤーを不動層に固定し、ワイヤーの伸びを計測する。	INTEGER(0..999)
計測情報	地盤伸縮	calculationVerticalGround	10050123	地表面の不動点と移動点に設置した杭にワイヤーを設置し、ワイヤーの伸びや縮みを計測。	INTEGER(0..999)
計測情報	温度計	calculationTemperatureOfMeasurementPoint	10050124	計測地点の温度。観測機器の補正用として、計測機器の近傍に設置し気温を計測	INTEGER(-999..999)
計測情報	雨量計	calculationRainfallAmountOfMeasurementPoint	10050125	計測地点の雨量	INTEGER(0..9999)
計測情報	トンネル内大気透過率	calculationAirTransmissivityInsideTheTunnel	10050126	トンネル内大気透過率を示す。	INTEGER(0..99999)
計測情報	トンネル内風速	calculationWindSpeedInsideTheTunnel	10050127	トンネル内の風速を示す。	INTEGER(0..9999)
計測情報	瞬間風速(1分間)高精度	calculationInstantaneousWindSpeed1MinutesHighQuality	10050128	単位時間(1分間)における最大風速を示す。	INTEGER(0..9999)
計測情報	時間率騒音レベルL5	calculationNoiseLevelL5	10050129	観測地点における一定時間(10分間)の5%の時間にわたって、騒音レベルがその値以上であるところの騒音レベル	INTEGER(0..9999)
計測情報	時間率騒音レベルL10	calculationNoiseLevelL10	10050130	観測地点における一定時間(10分間)の10%の時間にわたって、騒音レベルがその値以上であるところの騒音レベル	INTEGER(0..9999)
計測情報	時間率騒音レベルL50	calculationNoiseLevelL50	10050131	観測地点における一定時間(10分間)の50%の時間にわたって、騒音レベルがその値以上であるところの騒音レベル	INTEGER(0..9999)
計測情報	時間率騒音レベルL90	calculationNoiseLevelL90	10050132	観測地点における一定時間(10分間)の90%の時間にわたって、騒音レベルがその値以上であるところの騒音レベル	INTEGER(0..9999)
計測情報	時間率騒音レベルL95	calculationNoiseLevelL95	10050133	観測地点における一定時間(10分間)の95%の時間にわたって、騒音レベルがその値以上であるところの騒音レベル	INTEGER(0..9999)
計測情報	ナンバープレートの計測結果	calculationLicencePlateNumberMeasurementResult	10050134	計測されたナンバープレート情報を示す。	OCTET STRING (size(28))
計測情報	車両IDの計測結果	calculationVehicleIDMeasurementResult	10050135	計測結果による車両のID	INTEGER(0..9999)
計測情報	車種の計測結果	calculationCarTypeMeasurementResult	10050136	計測結果による車両の種類	ENUMERATED{minicar(0),standardSizedCar(1),bus(2),lightLoads(3),smallTruck(4),goodsAndPassengersVehicle(5),ordinaryTruck(6),specialUsesVehicle(7),undeterminable(8),invalidData(99)}
計測情報	車両の特徴	calculationVehicleSpecificCharacteristics	10050137	貨物車両の特徴を表す	UTF8String(size(0..256))
計測情報	車両総重量の計測結果	calculationBodyVehicleGrossWeightMeasurementResult	10050138	車両総重量の計測結果の値を示す。	INTEGER(0..99999)
計測情報	軸重の計測結果	calculationAxleLoadMeasurementResult	10050139	路側の機器で計測する車両の軸重量の計測結果を示す。	INTEGER(1..99999)
計測情報	毎10分正時連続雨量	calculationContinuousRainfallAmountEveryTenMinutes	10050140	毎10分正時における降り始め時刻からの積算雨量。 計測方法は、ある場所に降った雨を水平な面の上に受け、そこから流れ出すこともなく、また他所に降った雨がそこに流れ込むことも無いように設置された円筒状の貯水瓶に溜まった雨を目盛りなどで読み取る。その他、自動で計測する自記式雨量計等がある。	INTEGER(0..9999)
経路情報	経路長	routeCourseDistance	10060001	起点位置から経由地点位置を経由して終点地点位置までの経路の長さを示す。刻み値は10m単位である。	INTEGER(0..655340)
経路情報	経由数	routeNumber	10060002	起点地点位置から経由地点位置を経由して終点地点位置までの経由地点数を示す。	INTEGER(0..9999)
経路情報	リンク数	routeLinkFigure	10060003	リンク数は、始点・終点リンクを含むその間のリンクの数を示す。	INTEGER(0..9999)
経路情報	経路属性	routeAttribute	10060004	選択経路がどのような属性の経路であるかを示す。	ENUMERATED{timeBeelineRoute(1),goalRoute(2),noTrespassingRoute(3),particularizeCarServicePassRoute(4),busServiceRoute(5),roadManagementCarServiceRoute(6),refugeRoute(7),emergencyCarRoute(8),pedestrianRoute(9),emergencyTransportationRoute(10),invalidData(99)}
経路情報	区間平均速度	routeSectionAverageSpeed	10060005	単位区間における車両の旅行速度を平均した速度を示す。	INTEGER(0..9999)
経路情報	静的所要時間	routeSectionStaticCourseDuration	10060006	当該リンクを通過する際の所要時間を表わす。所要時間は道路時刻表に基づいた計算値。	INTEGER(0..9999)
経路情報	静的旅行速度	routeStaticTravelSpeed	10060007	当該リンクを通過する際の平均速度をあらわす。リンク長を所要時間でわったもの。	INTEGER(0..99999)
経路情報	所要時間	routeSectionUnitDuration	10060008	当該区間を通過するのに要する所要時間を示したものの。	INTEGER(0..9999)

クラス名	DE名	ASN.1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
イベント情報	気象形態	eventWeatherPattern	10070001	気象とはある地域の気温・湿度・降水量・日照時間・雲量等を総合した大気の状態をいい、気象状態を、気象コードに合わせて示す。雲量がおおむね80%未満の状態、他の天候に該当しない場合を「晴」、雲量がおおむね80%以上の状態で、他の天候に該当しない場合を「曇」、雨が降っている状態を「雨」、細かな水滴又は煙等が地面近くを覆い、その視界が概ね1km未満又は、霧状の細かな水滴が雨状に振る状態を「霧」、雪、みぞれ、ひょう、あられが降っている状態を「雪」という。	ENUMERATED(notSpecified(0),fine(1),precipitation(2),snow(3),fog(4),thunder(5),windAndRain(6),thunderAndRain(7),heavyRain(8),windAndSnow(9),heavySnow(10),snowstorm(11),blowingSnow(12),freezing(13),fearOfFreezing(14),deepSnows(15),sherbet(16),snowCompaction(17),snowslide(18),sideWind(19),typhoon(20),earthquake(21),flooding(22),riverOverflow(23),leveeCollapse(24),waves(25),floodTide(26),highWaves(27),toppingWaves(28),tsunami(29),eruption(30),debrisFlow(31),thinCloud(32),overcast(33),dustStorm(34),sleet(35),grape(36),hail(37),fineAndCloudy(38)others(98),invalidData(99))
イベント情報	気象状態予測	eventWeatherConditionForecast	10070002	現場作業員が気象庁予報などを参考に判断した、気象状態予測(今後の状態)を、気象状況予測コードとして示す。	ENUMERATED(invalidData(0),strong(1),weak(2),gettingStronger(3),gettingWeaker(4),subsiding(5),approaching(6),warningAnnounced(7),cautionAnnounced(8),cancelled(9))
イベント情報	降雨状況	eventRainfallStatus	10070003	単位時間(10分)における降雨状況を、各種気象雨量データ「8-2-2 雨量」により判断し、降水状況コード4区分で表す。時間雨量0mm/hの状況を降雨なし、15mm/h未満を降水あり、15mm/h以上を注意、30mm/h以上を警戒とする。	ENUMERATED(noRainfall(0),someRainfalls(1),cautionMoreThan15mmPerhRainfall(2),cautionaryWarningOver30mmPerhRainfall(3),invalidData(9))
イベント情報	降雪状況	eventSnowfallStatus	10070004	収集された1時間降雪量に基づき、降雪の強さ及び吹雪状態の強さを段階的に示す。 ・降雪なし:1時間降雪量が0.1cm未満の降雪、且つ気温3 未満。 ・弱い雪:1時間降雪量が0.1cm以上1cm未満の強さの降雪、且つ気温3 未満。 ・雪:1時間降雪量が1cm以上3cm未満の強さの降雪、且つ気温3 未満。 ・強い雪:1時間降雪量が3cm以上の強さの降雪、且つ気温3 未満。 ・ふぶき:降雪があり、且つ強風注意報基準の60%に相当する風がある場合。 ・無効データ:観測器異常等有効なデータが得られない場合	ENUMERATED(noSnowfall(0),weakSnow(1),snow(2),strongSnow(3),drivenSnow(4),invalidData(9))
イベント情報	風速状態	eventWindSpeedConditions	10070005	単位時間(10分)における道路上の風速状態を、各種気象風速データ「8-2-6 風速」により判断し、風速状態コードで表す。風速0m~12mの状況を正常、13~19mを注意、20m~を警告とする。	ENUMERATED(normal(1),caution(2),warning(3),invalidData(9))
イベント情報	震度	eventMeasuredScaleOfAnEarthquake	10070006	地震のときの地面の揺れが強いが弱いか、その程度を表すもの。各地に設置された震度計や気象台や測候所の担当者の判断により、気象庁の震度階級に基づき震度1~8で定義される。	INTEGER(1..8)
イベント情報	地震警戒宣言発令場所	eventEarthquakeWarningAnnouncementPlace	10070007	大規模地震対策特別措置法第9条により、内閣総理大臣により発せられる地震警戒宣言の発令場所が東海沖か南関東の何れであるかを示す。	ENUMERATED(detailsUnknown(0),offshoreTokai(1),southernKanto(2),others(98),invalidData(99))
イベント情報	潮位状態	eventWaveCondition	10070008	潮の高さで、東京湾平均海面を基準とした高さを用いる。	ENUMERATED(normal(1),caution(2),warning(3),drop(4),invalidData(9))
イベント情報	視程低下	eventTransmittanceDecrease	10070009	視程とは空を背景にして目標の形を肉眼で確かめられる水平方向の最大距離をいうが、大気中の微粒子がたまることにより、視程が悪化することを視程低下という。	ENUMERATED(declineInVisibility(0),noDecline(1),invalidData(9))
イベント情報	視程コード	eventVisibility	10070010	視程を、視程計により検知される「視程」データを判断することより、視界コードに合わせて、表わす。	ENUMERATED(thirtyMeter(1),fiftyMeter(2),seventyMeter(3),oneHundredMeter(4),oneHundredTwentyMeter(5),oneHundredFiftyMeter(6),oneHundredSeventyMeter(7),twoHundredMeter(8),invalidData(9))
イベント情報	天気	eventWeather	10070011	ある時刻又は長くない時間帯における気温、湿度、風、雲、降水、視程などの気象要素を総合した大気状態のこと	ENUMERATED(clear(1),fine(2),thinCloud(3),overcast(4),haze(5),dustStorm(6),blizzard(7),fog(8),drizzle(9),rain(10),sleet(11),snow(12),grape(13),hail(14),thunder(15),fineAndCloudy(16),heavyRain(17),invalidData(99))
イベント情報	注意報区分	eventAttentionType	10070012	注意報の区分を示す。	ENUMERATED(heavyRain(1),heavySnow(2),snowStorm(3),thunder(4),strongWind(5),waves(6),meltingSnow(7),flood(8),highWaves(9),densefog(10),dry(11),avalanche(12),lowTemperature(13),frost(14),iceAccretion(15),snowAccretion(16),other(17),invalidData(99))
イベント情報	注意報・警報内容	eventAttentionAndWarningContents	10070013	注意報・警報に関連する内容を示す	UTF8String(size(0..65536))
イベント情報	雨雪判別	eventPrecipitationType	10070014	降水確率における雨雪の判別。	ENUMERATED(rain(1),rainOrSnow(2),snowOrRain(3),snow(4),invalidData(9))
イベント情報	路面状態	eventRoadSurfaceConditions	10070015	道路パトロール等により判断される道路の路面形態、表面状態をいう。	ENUMERATED(frozen(1),accumulationOfSnow(2),damp(3),filmOfWater(4),dry(5),invalidData(9))

クラス名	DE名	ASN.1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
イベント情報	AHS13分類路面状態	eventAhsRoadSurfaceConditions13Detail	10070016	路面上の水や雪氷の分類を示す(13分類)	ENUMERATED(verySlipperyThickSnow(1),verySlipperyIceSheet(2),verySlipperyIceFilm(3),iceSheet(4),iceFilm(5),iceSheetUnderPowerSnow(6),iceSheetUnderGranularSnow(7),thickSnow(8),powderSnow(9),granularSnow(10),sherbet(11),wet(12),dry(13),invalidData(99))
イベント情報	AHS7分類路面状態	eventAhsRoadSurfaceConditions7	10070017	路面上の水や雪氷の分類を示す(7分類)	ENUMERATED(verySlipperyRoad(1),iceRink(2),thickSnow(3),powerAndGranularSnow(4),sherbet(5),wet(6),dry(7),invalidData(9))
イベント情報	AHS5分類路面状態	eventAhsRoadSurfaceConditions5	10070018	路面上の水や雪氷の分類を示す(5区分)	ENUMERATED(frozen(1),snow(2),damp(3),waterFilm(4),dry(5),invalidData(9))
イベント情報	災害種類	eventDisasterType	10070019	道路に関する災害の種類を、災害種類コードに合わせて示したもの。	ENUMERATED(noDetails(0),rockfall(1),landslide(2),fallenTree(3),roadDamage(4),submergedWater(5),roadCave(6),lackOfRoadShoulder(7),roadBroken(8),powerCut(9),lightning(10),gasExplosion(11),gasLeak(12),roadsideFire(13),roadShoulderFire(14),flood(15),mudSlide(16),pyrogenousOutflow(17),eruption(18),tsunami(19),roadCollapse(20),bridgeCollapse(21),seaWallCollapse(22),faceOfSlopeCollapse(23),disaster(24),others(25),unknown(26),invalidData(99))
イベント情報	災害発生箇所区工名	eventProjectSectionNameOfDisasterOccurrence	10070020	災害発生地点の区工名称を示す	UTF8String(size(0..256))
イベント情報	災害発生施設種別	eventDisasterOccurrenceFacilityType	10070021	被災施設の種別を示す	ENUMERATED(bridge(0),crossRoadBridge(1),sharedGutter(2),tunnel(3),forseRoad(4),banking(5),retainingWall(6),rockShedSnowShed(7),invalidData(9))
イベント情報	災害発生施設数量	eventDisasterOccurrenceFacilityQuantity	10070022	被災施設の数量を示す	INTEGER(0..9)
イベント情報	路面被害状況	eventRoadSurfaceDamage	10070023	路面の被害状況を示す	ENUMERATED(deformationOfCrack(1),sinking(2),localSwelling(3),breakOfJoint(4),bump(5),soil(6),rockFall(7),inundation(8),invalidData(9))
イベント情報	路肩被害状況	eventShoulderDamage	10070024	路肩の被害状況を示す	ENUMERATED(deformationOfCrack(1),sinking(2),bump(3),invalidData(9))
イベント情報	法面被害状況	eventSlopeFaceDamage	10070025	法面の被害状況を示す	ENUMERATED(crack(1),collapse(2),rockfall(3),crumblingRock(4),protectionCollapse(5),drainCollapse(6),collapseOfAntiRockfallSystem(7),collapseOfOtherFaceOfSlopeFacilities(8),runoff(9),invalidData(9))
イベント情報	橋梁破損状況	eventBridgDamage	10070026	橋梁破損状況	ENUMERATED(crackInFloorConcrete(1),swellingOfPavementOfBridge(2),crackInPavementOfSurface(3),breakageOfHandrail(4),breakageOfWeldingPartOfExpansionJoint(5),deformationOfExpansionJoint(6),deformationOfTwistingOfMainStructure(7),crackInMainStructure(8),crackInConcreteSpar(9),collapseOfSubstructure(10),submersionOrSlantOfSubstructure(11),otherBreakageOfFacilities(12),fallABridge(13),openOfBridge(14),bumpOfBridge(15),invalidData(9))
イベント情報	擁壁・護岸被害状況	eventRetainingWallRevetmentDamage	10070027	擁壁・護岸の被害状況を示す	ENUMERATED(crackInRetainingWall(1),crackInJointOfRetainingWall(2),localSwellingOfRetainingWall(3),deformationOfRetainingWall(4),crackOfBackFillOfSeaWall(5),submersion(6),invalidData(9))
イベント情報	横断施設被害状況	eventCrossingFacilityDamage	10070028	横断施設の被害状況を示す	ENUMERATED(troubleWithPoleOrSparOfPedestrianBridge(1),breakageOfJointOfPedestrianBridge(2),submersionOfFoundationOfPedestrianBridge(3),troubleWithPedestrianTunnel(4),troubleWithDrainPumpOfPedestrianTunnel(5),invalidData(9))
イベント情報	トンネル被害状況	eventTunnelDamage	10070029	トンネルの被害状況を示す	ENUMERATED(breakageOfLiningLighting(1),crackInLining(2),leakageOfWater(3),collapseOfGateOrGateSlope(4),breakageOfVentilation(5),breakageOfLightning(6),breakageOfEmergencyFacilities(7),collapseOfAMask(8),invalidData(9))
イベント情報	道路附属物被害状況	eventRoadAccessoriesDamage	10070030	道路附属物の被害状況を示す	ENUMERATED(bendingOfLightingPoleOrRoadSigns(1),breakageOfLightingConnection(2),troubleWithBicycleParking(3),invalidData(9))
イベント情報	共同溝被害状況	eventCommonDuctDamage	10070031	共同溝の被害状況を示す	ENUMERATED(crackInBody(1),leakageOfWaterFromJoint(2),troubleWithManhole(3),otherBreakageOfDrainageVentilationLightingElectricalSupply(4),invalidData(9))
イベント情報	災害検知	eventDisasterDetection	10070032	道路陥没の検知、橋梁破損の検知、高波検知の検知、路側の崖や法面からの落石に対して設定された条件を満たした場合に落石・崩壊を検知、路側の崖や法面からの落石に対して設定された条件を満たした場合に落石を検知、路側の崖や法面からの落石に対して設定された条件を満たした場合に崖崩れを検知、路側の崖や法面からの雪崩の検知、土石流の検知、路側から路上に対して起こった越波に対して設定された条件を満足した場合の越波を検知、火山爆発の検知、沿道火災の検知、火災の検知を示す。	ENUMERATED(roadCollapse(1),bridgeDamage(2),highWaves(3),faceOfSlopeDamage(4),rockFall(5),landslide(6),snowslide(7),mudSlide(8),highSeas(9),eruption(10),roadsideFire(11),tunnelFire(12),invalidData(9))
イベント情報	被害延長	eventRoadDamageLength	10070033	道路被害に係わる道路延長を示す。	INTEGER(0..99999)
イベント情報	被害面積	eventRoadDamageArea	10070034	道路被害に係わる道路面積を示す。	INTEGER(0..99999)
イベント情報	被害土量	eventRoadDamageSoilVolume	10070035	道路被害に係わる災害土量を示す。	INTEGER(0..99999)
イベント情報	盛土損傷状況	eventEmbankmentDamageConditions	10070036	盛土の崩壊、流失など被害状況を示す。	ENUMERATED(noEntry(0),collapse(1),washout(2),invalidData(9))
イベント情報	火災状態	eventConditionOfFire	10070037	火災の状態を、消火作業中か延焼中かなどの火災状態コードに合わせて表す	ENUMERATED(fireBeingExtinguished(1),spreading(2),invalidData(9))
イベント情報	災害の概略	eventDisasterOutline	10070038	災害情報の概略を示す	UTF8String(size(0..65536))
イベント情報	詳細説明	eventDisasterDetail	10070039	災害情報の詳細な説明文を示す	UTF8String(size(0..65536))

クラス名	DE名	ASN:1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
イベント情報	作業内容	eventOperationContent	10070040	作業の内容を作業内容コードに合わせて表わす。	ENUMERATED(noDetails(0),roadFacilitiesCleaning(1),plantingWork(2),weedingWork(3),snowRemovableWorks(4),antifreezeSprayingWork(5),faceOfSlopeWork(6),drainingWork(7),bridgeRepairWork(8),pavementConstruction(9),gardeningWork(10),crashBarrierConstruction(11),trafficSafetyFacilityConstruction(12),trafficControlFacilityConstruction(13),roadSignWork(14),soundproofWallConstruction(15),accidentRestorationWork(16),disasterRestorationWork(17),cleaningAndInspectionInsideTheTunnel(18),lightingFacilityCleaningAndInspection(19),installationWorkInsideTheTunnel(20),lightingInstallationWork(21),roadFacilitiesImprovementConstruction(22),laneMarkingWork(23),intensiveConstruction(24),urgentConstruction(25),electricalWork(26),waterWork(27),pavementWork(28),undergroundConstruction(29),bridgeConstruction(30),constructionInTheCave(31),gasFitting(32),telephoneConstruction(33),sewerWork(34),intersectionWork(35),footbridgeWork(36),informationPanelWork(37),disasterMitigationWork(38),guardfenceWork(39),snowshedWork(40),tunnelWork(41),undergroundWork(42),commonDuctWork(43),communicationCableBoxWork(44),informationBoxWork(45),roadImprovementWork(46),bridgeWork(47),expresswayWork(48),railwayWork(49),plantingWork(50),undergroundCrossingWork(51),communicationWork(52),plantingConstruction(53),maintenanceWork(54),rehabilitationWork(55),check(56),cleaning(57),others(98),invalidData(99))
イベント情報	復旧概要	eventRestorationOutline	10070041	対策内容の説明、対策行程を示す	UTF8String(size(0..65536))
イベント情報	トンネル火災発生検知	eventTunnelFireDetection	10070042	トンネル内における車両火災などの検知を火災発生検知コードに合わせて表す	ENUMERATED(notDetected(0),detected(1),invalidData(9))
イベント情報	沿道火災	eventOutlineInformationRoadsideFire	10070043	沿道における大規模な火災の有無などを示す。	ENUMERATED(notAvailable(0),available(1),invalidData(9))
イベント情報	火災処理状況	eventHandlingConditions	10070044	火災の処理状況を、火災処理状況コードに合わせて表わす。	ENUMERATED(detailsUnknown(0),fireBeingExtinguished(1),fireSpreading(2),putOut(3),others(98),invalidData(99))
イベント情報	事故形態	eventAccidentPattern	10070045	事故の形態を、事故形態コードに合わせて表わす。車両や構造物にぶつかった場合を「衝突」、接触との区別は角度等で適宜判断する。前方の車両の後部に後方からぶつかった場合又は、第一当事者が追突したとき、追突されたときを「追突」、防護柵、強調高欄、アイランド、法面、その他構造物、分離帯等に乗上げた場合を「乗り上げ」、車両上に他の車両が乗り上げて衝突とする。車両が、防護柵、橋梁高欄、アイランド、その他構造物、分離帯等の構造物を乗り越えて(突破)して完全に壊れた場合を「突破」。(JH)	ENUMERATED(detailsUnknown(0),collision(1),rearEndCollision(2),minorCollision(3),runningInto(4),runningThrough(5),breakingThrough(6),runningOver(7),turningSideways(8),overturning(9),turningSidewaysOverturning(10),rearEndCollisionTurningSideways(11),falling(12),stumbling(13),collapseOfCargo(14),collidingWithFacility(15),vehicleFire(16),carAccident(17),accidentInvolvingInjuryDeath(18),accidentInvolvingDamageToProperty(19),reinspection(20),others(98),invalidData(99))
イベント情報	事故対象物	eventAccidentObject	10070046	事故対象物を、事故対象物コードに合わせて表わす。	ENUMERATED(movingVehicle(1),protectiveWall(2),medianStrip(3),slopeSurface(4),tunnelWall(5),roadFacility(6),roadSurfaceObstacle(7),outsideRoad(8),pedestrian(9),nothingCorresponding(10),slope(11),guardRail(12),protectiveFence(13),invalidData(98),others(99))
イベント情報	事故処理状況	eventAccidentHandlingConditions	10070047	事故の処理状況を、事故処理状況コードに合わせて表わす。(1桁分類)	ENUMERATED(detailsUnknown(0),dealingWithTheSituation(1),standingBy(2),inspecting(3),reported(4),repairsCompleted(5),beingTowed(6),inspectionCompleteAndAccidentVehicleBeingRemoved(7),inspectionCompleteAndScatteredArticlesBeingRemoved(8),inspectionCompleteAndSpillOilBeingTreated(9),inspectionCompleteAndAccidentVehicleBeingRemoved(11),injuredBeingRescued(12),wreckerInOperation(13),scatteredArticlesBeingRemoved(14),spillOilBeingTreated(15),restrictionsToBeLiftedSoon(16),fireBeingExtinguished(17),fireSpreading(18),reinspecting(19),adjusting(20),others(98),invalidData(99))
イベント情報	死者数	eventNumbersOfFatalInjuriesDue	10070048	交通事故による死亡人数。	INTEGER(0..999999)
イベント情報	中傷者数	eventNumbersOfMediumInjuriesDue	10070049	交通事故による中傷人数。	INTEGER(0..999999)
イベント情報	重傷者数	eventNumbersOfSeriousInjuriesDue	10070050	交通事故による重傷人数。	INTEGER(0..999999)
イベント情報	軽傷者数	eventNumbersOfSlightInjuriesDue	10070051	交通事故による軽傷人数。	INTEGER(0..999999)

クラス名	DE名	ASN.1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
イベント情報	規制原因	eventRestrictionCause	10070052	通行規制を行なう原因事象を大枠で示したものの。	ENUMERATED(noCauseOfEvent(0),accident(1),fire(2),brokenDownVehicle(3),roadObstacle(4),construction(5),operations(6),entertainmentEtC(7),weatherConditions(8),disaster(9),seismicAlert(10),others(14),unknown(15),rain(16)snow(17),mist(18),fog(19),freezing(20),sideWind(21),strongWind(22),storm(23),earthquake(24),fallenObject(25),trafficJam(26),constructionPlan(27),thunderstorm(28),windAndRain(29),strongWindAndRain(30),fallenSnow(31),snowstorm(32),snowstormBlownUpFromTheGroundByTheWind(33),highWaves(34),floodTide(35),bridgeCollapse(36),roadShoulderCollapse(37),surfaceCollapse(38),roadCollapse(39),seaWallCollapse(40),faceOfSlopeCollapse(41),snowRemovalOperation(42),tsunami(43),alert(44),warning(45),beforeRegulationOfTraffic(46),aLongConstruction(47),detonation(48),invalidData(99))
イベント情報	原因事象詳細	eventCauseDetails	10070053	規制原因の事象内容を詳細に示したものを。	ENUMERATED(naturalCongestion(1),bottleneckCongestion(2),lookingSideways(3),accidentInvolvingVehicle(101),accidentInvolvingPeople(102),accidentInvolvingObject(103),accidentInvolvingOverturning(104),accidentInvolvingHeadOnCollision(105),accidentByRearEndCollision(106),accidentInvolvingCollision(107),accidentInvolvingOverRiding(108),accidentInvolvingBreak(109),accidentInvolvingRollingOver(110),accidentInvolvingFalling(111),accidentInvolvingCollisionWithFacilities(112),vehicleFire(201),roadFire(202),medianStripFire(203),tunnelFire(204),roadShoulderFire(205),roadsideFire(206),slopeFire(207),slopeSurfaceFire(208),roadFacilitiesFire(209),vehicleWithFlatTyre(301),fallenObject(401),droppedCargo(402),scatteredCargo(403),spiltCargo(404),oilLeak(405),obstacle(406),person(407),animal(408),electricalWork(501),gasFitting(502),waterWork(503),pavingWork(504),pavementWork(505),telephoneConstruction(506),undergroundConstruction(507),sewerWork(508),faceOfSlopeWork(509),bridgeConstruction(510),roadWork(511),gardeningWork(512),roadSignWork(513),crashBarrierConstruction(514),trafficSafetyFacilityConstruction(515),trafficControlFacilityConstruction(516),soundproofWallConstruction(517),accidentRestorationWork(518),disasterRestorationWork(519),installationWorkInsideTheTunnel(520),constructionInTheCave(521),lightingInstallationWork(522),laneMarkingWork(523),roadFacilitiesConstruction(524),intensiveWork(525),constructionPlan(526),longTermConstruction(527),roadImprovementWork(528),intersectionWork(529),bridgeWork(530),maintenanceWork(531),rehabilitationWork(532),guardfenceWork(533),footbridgeWork(534),commonDuctWork(535),communicationCableBoxWork(536),informationBoxWork(537),undergroundCrossingWork(538),undergroundWork(539),disasterMitigationWork(540),snowshedWork(541),informationPanelWork(542),paintingWork(543),communicationWork(544),railwayWork(545),expresswayWork(546),plantingConstruction(547),disasterRecovery(548),tunnelWork(549),snowRemovalWork(550),roadFacilitiesCleaning(601),treeCutting(602),plantingWork(603),weedingWork(604),snowRemovalOperation(605),antifreezeSprayingWork(606),faceOfSlopeOperation(607),drainageWork(608),bridgeRepairwork(609),cleaningAndInspectionInsideTheTunnel(610),lightingFacilityCleaningAndInspection(611),laneMarkingOperating(612),slowCarOperation(613),inspectionWork(614),cleaning(615),check(616),vipGuard(701),event(702),parade(703),festival(704),demo(705),vehicleFreePromenade(706),marathon(707),exhibition(708),guard(709),guardForStateGuest(710),snow(801),windAndSnow(802),heavySnow(803),snowstorm(804),avalanche(805),snowfall(806),freezing(807),storm(808),sideWind(809),fog(810),thunder(811),slush(812),compressedSnow(813),thunderstorm(814),rain(815),windAndRain(816),heavyRain(817),typhoon(818),flood(819),riverFlooding(820),wave(821),floodTide(822),highWaves(823),highFlowWave(824),tsunami(825),eruption(826),mudSlide(827),collapse(828),earthquake(829),blizzard(830),denseFog(831),strongWind(832),strongWindAndRain(833),alert(834),warning(835),shiftingSand(836),landslide(901),rockfall(902),floodedRoad(903),overheadFlood(904),roadCollapse(905),roadDamage(906),fallenTree(907)

クラス名	DE名	ASN1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
					gasExplosion(908),gasLeak(909),powerCut(910),lightning(911),bridgeCollapse(912),surfaceCollapse(913),roadShoulderCollapse(914),seaWallCollapse(915),faceOfSlopeCollapse(916),explosion(917),advanceTheRegulationOfPassage(918),unknown(1000),invalidData(9999)
イベント情報	規制内容	eventRestrictionContent	10070054	交通規制の大枠の内容を示す。	ENUMERATED(noDetails(0),closedToTraffic(1),turningRestriction(2),speedLimit(3),trafficLaneRestriction(4),oneSidedControl(5),chainRestriction(6),onRampControl(7),closedToLargeSizedSpecialVehicles(8),intransitRestriction(9),offRampControl(10),roadNarrowAheads(12),trafficCaution(13),others(97),unknown(98),invalidData(99))
イベント情報	規制内容詳細	eventRestrictionContentDetails	10070055	「規制内容」を詳細に示したもの	ENUMERATED(noDetails(0),noEntry(101),roadClosedInWinter(102),roadShoulderRoadClosed(103),nightRoadClosed(104),timeClosed(105),byWalkClosed(106),rampClosed(107),noRightTurn(201),noLeftTurn(202),noStraightOn(203),noRightOrLeftTurn(204),speedLimit10(301),speedLimit20(302),speedLimit30h(303),speedLimit40(304),speedLimit50(305),speedLimit60(306),speedLimit70kmPerh(307),speedLimit80kmPerh(308),speedLimit90kmPerh(309),speedLimit100kmPerh(310),speedLimit110kmPerh(311),speedLimit120(312),speedLimit130(313),drivingSlowly(314),speedLimit(315),oneLaneRestricted(401),twoLanesRestricted(402),threeLanesRestricted(403),fourLanesRestricted(404),fiveLanesRestricted(405),sixLanesRestricted(406),sevenLanesRestricted(407),eightLanesRestricted(408),overtakingLaneRestricted(409),allLanesRestricted(410),crawlerLaneRestricted(411),roadShoulderRestricted(412),running1(413),running2(414),running1Running2(415),running2Overtaking(416),crawlerLaneRunning(417),intransitRestriction(418),bywalkRestricted(419),oneSidedAlternatingTraffic(501),oneSidedControl(502),twoWayTraffic(503),carryingChain(601),chainNeeded(602),chainEquipment(603),slipStopperCarry(604),slipStopperDemand(605),slipStopperLoad(606),entranceClosed(700),entranceLimited(701),closedToLargeSizedVehicles(801),closedToLargeSizedSpecialVehicles(802),closedToLargeSizedTrucks(803),bermRestricted(901),centerRestricted(902),offRampControl(1001),rampTrafficCaution(1301),bywalkTrafficCaution(1302),unknown(9800),invalidData(9900))
					ted(602),chainEquipment(603),slipStopperCarry(604),slipStopperDemand(605),slipStopperLoad(606),entranceClosed(700),entranceLimited(701),closedToLargeSizedVehicles(801),closedToLargeSizedSpecialVehicles(802),closedToLargeSizedTrucks(803),bermRestricted(901),centerRestricted(902),offRampControl(1001),rampTrafficCaution(1301),bywalkTrafficCaution(1302),unknown(9800),invalidData(9900))
イベント情報	規制車両	eventTrafficRestrictionVehicle	10070056	通行できない車両を示す。	ENUMERATED(closedToLargeSizedVehicles(0),closedToLargeSizedSpecialVehicles(1),closedToLargeSizedTrucks(2),closedToTraffic(3),invalidData(9))
イベント情報	工事対象道路構造物	eventRoadStructureToBeConstructed	10070057	工事の対象となる道路構造物を示す	ENUMERATED(roadSurface(1),roadShoulder(2),faceOfSlope(3),bridge(4),retainingWallSeaWall(5),crossingFacilities(6),tunnel(7),roadFacilities(8),commonDuct(9),occupiedFacilities(10),others(11),invalidData(99))
イベント情報	工事種別	eventConstructionType	10070058	工事の種別を、工事種別コードに合わせて表わす。	ENUMERATED(noDetails(0),repairWork(1),constructionStoppingAllTraffic(2),urgentConstruction(3),improvementConstruction(4),intensiveConstruction(5),snowWork(6),mowingWork(7),others(97),unknown(98),invalidData(99))
イベント情報	工事内容	eventConstructionContent	10070059	工事の内容を、工事内容コードに合わせて表わす。	ENUMERATED(noDetails(0),roadFacilitiesCleaning(1),plantingWork(2),weedingWork(3),snowRemovableWorks(4),antifreezeSprayingWork(5),faceOfSlopeWork(6),drainingWork(7),bridgeRepairWork(8),pavementConstruction(9),gardeningWork(10),crashBarrierConstruction(11),trafficSafetyFacilityConstruction(12),trafficControlFacilityConstruction(13),roadSignWork(14),soundproofWallConstruction(15),accidentRestorationWork(16),disasterRestorationWork(17),cleaningAndInspectionInsideTheTunnel(18),lightingFacilityCleaningAndInspection(19),installationWorkInsideTheTunnel(20),lightingInstallationWork(21),roadFacilitiesImprovementConstruction(22),laneMarkingWork(23),intensiveConstruction(24),urgentConstruction(25),electricalWork(26),waterWork(27),pavementWork(28),undergroundConstruction(29),bridgeConstruction(30),constructionInTheCave(31),gasFitting(32),telephoneConstruction(33),sewerWork(34),others(98),invalidData(99))
イベント情報	作業形態	eventConstructionOperationConditions	10070060	工事の作業形態を、工作業形態コードに合わせて表わす。道路上に連続的に工事が実施されている場合は「連続」、断続的に実施されている場合は「断続」である。	ENUMERATED(continuous(1),intermittent(2),others(99),invalidData(98))
イベント情報	天候条件	eventWeatherConditions	10070061	天候に関連する工事の条件を、天候条件コードに合わせて表わす。雨天時において工事を決行する場合は「雨天決行」、雨天時において工事を中止する場合は「雨天中止」、雨天時において工事を順延する場合は「雨天順延」。	ENUMERATED(rainOrShine(1),rainedOff(2),postponeDueToRain(3),others(99),invalidData(98))
イベント情報	工事出来高延長	eventProgressLengthOfConstructionLink	10070062	工事区間の出来高延長を示す	INTEGER(0..999)

クラス名	DE名	ASN.1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
イベント情報	工事進捗度	eventCurrentRateOfConstruction	10070063	工事の進捗度を比率で示す	INTEGER(0..1000)
イベント情報	工事稼働建設機械名	eventNamesOfOperationalConstructionEquipmentForRestoration	10070064	復旧工事で稼働している建設機械の名称	ENUMERATED(policeVehicle(1),crane(2),roadSignCleaningVehicle(3),debrisCarryingShip(4),seaSurfaceCleaningShip(5),dustCarryingSystem(6),weedingVehicleLarge(7),weedingMachineSmall(8),waterSprinklingVehicle(9),roadCleaningVehicle(10),crashBarrierCleaningVehicle(11),drainCleaningVehicle(12),sideDrainCleaningVehicle(13),tunnelCleaningVehicle(14),liftingVehicle(15),bridgeMaintenanceVehicle(16),skidResistanceTestVehicle(17),roadMaintenanceVehicleFlexMeasurement(18),examinationVehicleAmphibian(19),motorizedGrader(20),forkLiftTruck(21),lightingVehicle(22),sandBagMakingVehicle(23),damageRecoveryVehicleMultiPurposeType(24),damageRecoveryVehicleHeadquarter(25),satelliteCommunicationVehicle(26),pumpVehicle(27),portableBridge(28),areainChargeCheckingMachine(29),runningVehicleWeightMeter(30),invalidData(99))
イベント情報	工事稼働建設機械台数	eventNumbersOfOperationalConstructionEquipmentForRestoration	10070065	復旧工事で稼働している建設機械の台数	INTEGER(0..999)
イベント情報	渋滞原因事象	eventCauseOfTheTrafficJam	10070066	渋滞の発生原因を示す。	ENUMERATED(noClassification(0),intenseTraffic(1),accident(2),construction(3),weatherStatus(4),disaster(5),fire(6),brokenDownCar(7),roadObstacle(8),viewingLookingSideways(9),trafficRestrictions(10),closedToTraffic(11),operations(12),entertainmentEtc(13),earthquakeWarning(14),obstacles(15),others(97),unknown(98),invalidData(99))
イベント情報	渋滞原因事象詳細	eventCauseOfTheTrafficJamDetail	10070067	渋滞の原因事象を示す。	ENUMERATED(noDetails(0),nature(1),accident(2),construction(3),weatherStatus(4),disaster(5),fire(6),brokenDownCar(7),roadObstacle(8),viewingLookingSideways(9),intenseTraffic(10),trafficRestrictions(11),closedToTraffic(12),operations(13),entertainmentEtc(14),earthquakeWarning(15),obstacles(16),others(97),unknown(98),invalidData(99))
イベント情報	渋滞予測	eventTrafficJamForecast	10070068	渋滞の変化予測を示す。	ENUMERATED(increase(1),decrease(2),invalidData(9))
イベント情報	渋滞通過時間	eventTrafficJamTransitTime	10070069	渋滞区間の通過時間は、渋滞している区間を通過する際に必要な時間を、「交通量」のデータを参照して、算出したもの。	INTEGER(0..9999)
イベント情報	渋滞状況	eventTrafficJamLessStatus	10070070	現状の渋滞状況を示す。	ENUMERATED(noJam(1),freeFlow(2),illFlow(3),jam(4),crowded(5),continuousJam(6),invalidData(9))
イベント情報	路上障害物	eventTargetObstacles	10070071	路上障害物の種類を、路上障害物コードに合わせて、表わす。	ENUMERATED(detailsUnknown(0),cargo(1),corrugatedCardboardBox(2),woodenBox(3),lumber(4),oil(5),sheeting(6),tire(7),autoparts(8),stoneSandAndGravel(9),animal(10),child(11),adult(12),magazinesAndTheLike(13),fluid(14),plywood(15),vinyl(16),corpseOfAnimal(17),tireFragment(18),fallingObject(81),clutter(82),oilLeak(83),others(97),unknown(98),invalidData(99))
イベント情報	落下状況	eventObstaclesForm	10070072	路上の落下物の落下状況を、落下状況コードに合わせて、表わす。	ENUMERATED(detailsUnknown(0),dropped(1),scattered(2),drifted(3),windBlown(4),strayedIn(5),unknown(98),invalidData(99))
イベント情報	落下物処理状況	eventObstaclesStatus	10070073	落下物の処理状況を、落下物処理状況コードに合わせて、表わす。現在処理中の場合は「処理作業中」、現在取除作業中の場合は「取除作業中」、など。	ENUMERATED(detailsUnknowns(0),dealingWithTheSituation(1),removalWorksBeingConducted(2),checking(3),rescuing(4),working(5),wreckerInOperation(6),removing(7),removingScatteredArticles(8),disposingOfSpiltOil(9),inspecting(10),restrictionsToBeLiftedSoon(11),noInformation(96),others(97),unknown(98),invalidData(99))
イベント情報	道路通行障害物	eventOutlineInformationRoadPassingObstacle	10070074	道路上への建築物等の大きな倒壊による障害物の有無などを示す。	ENUMERATED(notAvailable(0),available(1),invalidData(9))
イベント情報	故障車形態	eventPatternOfBrokenDownCar	10070075	故障車形態を示す。	ENUMERATED(tirePuncture(61),engineTrouble(62),outOfGas(63),electricalSystemFailure(64),gearTrouble(65),brakeTrouble(66),acceleratorTrouble(67),clutchTrouble(68),radiatorTrouble(69),unknown(70),others(71),invalidData(99))
イベント情報	故障車移動状態	eventRemovalStatusOfBrokenDownCar	10070076	故障車の移動状態を示す。	ENUMERATED(undergoingRepairs(1),standingBy(2),repairsCompleted(3),beingTowed(4),beingRemoved(5),invalidData(9))
イベント情報	ドライバー異常発生有無	eventAhsConfirmationUnusualBreakOutToDriver	10070077	ドライバー異常の発生の有無	ENUMERATED(driverAbnormal(1),driverNotAbnormal(2),invalidData(9))
イベント情報	車高判定	eventDeterminationOfVehicleHeight	10070078	車高を計測した結果データを示す。	ENUMERATED(outOfScale(0),moreThan2m(1),from1Dot5mTo2Dot0m(2),lessThan1Dot5m(3),undeterminable(4),invalidData(9))
イベント情報	車長判定	eventDeterminationOfVehicleLength	10070079	車長を計測した結果データを示す。	ENUMERATED(outOfScale(0),moreThan4Dot75m(1),lessThan4Dot75m(2),undeterminable(3),invalidData(9))
イベント情報	低床判定結果	eventDeterminationOfVehicleLengthBetweenGroundAndBottom	10070080	車両の床面高さを計測した結果データを示す。	ENUMERATED(outOfScale(0),high(1),low(2),undeterminable(3),invalidData(9))

クラス名	DE名	ASN.1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
イベント情報	違反内容	eventDataViolationRegulation	10070081	道路管理者が、指導・取締時に、特殊車両指導取締調査に記載する、車両諸元、積載貨物、通行条件の違反内容	ENUMERATED(vehicleWidthOffence(1),vehicleLengthOffence(2),vehicleHeightOffence(3),vehicleWeightOffence(4),vehicleMaximumAxleWeightOffence(5),vehicleAdjacentAxleWeightOffence(6),vehicleCargoWidthOffence(7),vehicleCargoHeightOffence(8),vehicleCargoLengthOffence(9),vehicleCargoWeightOffence(10),trafficConditionOffence(11),others(99),invalidData(98))
イベント情報	地整体制名称	eventRegionalConstructionBureauSystemName	10070082	地整の体制を表す名称	UTF8String(size(0..64))
イベント情報	事務所体制名称	eventOfficeSystemName	10070083	事務所の体制を表す名称	UTF8String(size(0..64))
イベント情報	地整体制コード	eventRegionalConstructionBureauSystemCode	10070084	地整の体制を表すコード	ENUMERATED(preliminaryAlert(1),alert(2),highAlert(3),emergency(4),invalidData(9))
イベント情報	事務所体制コード	eventOfficeAlertSystemCode	10070085	事務所の体制を表すコード	ENUMERATED(preliminaryAlert(1),alert(2),highAlert(3),emergency(4),invalidData(9))
イベント情報	車両積載資材種類	eventMaterialTypeLoadedIntoRestorationVehicle	10070086	復旧車両に積載されている資材の種類を示す	ENUMERATED(typeOfMaterialCarriedOnRestorationVehicle)(undefined)
イベント情報	車両積載資材数量	eventMaterialAmountLoadedIntoRestorationVehicle	10070087	復旧車両に積載されている資材の数量を示す	INTEGER(0..999)
イベント情報	必要災害対策用建設機械(N)コード	eventNameOfDisasterMeasureConstructionEquipmentAccordingToDeploymentPlan	10070088	配置計画により必要と判断された災害対策用建設機械Nのコードを示す。	ENUMERATED(damageRecoveryVehicleMultiPurposeType(1),damageRecoveryVehicleHeadquarter(2),pumpVehicle(3),sandBagMakingMachine(4),sandBagMakingVehicle(5),lightingVehicle15KVA(6),lightingVehicle25KVA(7),portableBridge(8),operationsVehicle(9),bridgeMaintenanceVehicle(10),invalidData(99))
イベント情報	必要災害対策用建設機械(N)台数	eventNumberOfDisasterMeasureConstructionEquipmentAccordingToDeploymentPlan	10070089	配置計画により必要と判断された災害対策用建設機械Nの台数を示す	INTEGER(0..999)
イベント情報	事務所所有建設機械(N)コード	eventConstructionEquipmentNameOwnedByConstructionOffice	10070090	事務所が所有している建設機械(N)のコードを示す。	ENUMERATED(policeVehicle(1),crane(2),roadSignCleaningVehicle(3),debrisCarryingShip(4),seaSurfaceCleaningShip(5),dustCarryingSystem(6),weedingVehicleLarge(7),weedingMachineSmall(8),waterSprinklingVehicle(9),roadCleaningVehicle(10),crashBarrierCleaningVehicle(11),drainCleaningVehicle(12),sideDrainCleaningVehicle(13),tunnelCleaningVehicle(14),liftingVehicle(15),bridgeMaintenanceVehicle(16),skidResistanceTestVehicle(17),roadMaintenanceVehicleFlexMeasurement(18),examinationVehicleAmphibian(19),motorizedGrader(20),forkLiftTruck(21),liftingVehicle(22),sandBagMakingVehicle(23),damageRecoveryVehicleMultiPurposeType(24),damageRecoveryVehicleHeadquarter(25),satelliteCommunicationVehicle(26),pumpVehicle(27),portableBridge(28),arealChargeCheckingMachine(29),runningVehicleWeightMeter(30),invalidData(99))
イベント情報	事務所所有建設機械(N)台数	eventNumberOfConstructionEquipmentOwnedByConstructionOffice	10070091	事務所が所有している建設機械(N)の台数を示す。	INTEGER(0..999)
イベント情報	復旧・措置状況	eventRestorationStatus	10070092	地震災害における復旧対策がどのような状況になっているかを表現する。	ENUMERATED(nomeasures(0),closedToVehicleTraffic(1),trafficRegulation(2),invalidData(9))
イベント情報	応急復旧状況	eventEmergencyRestorationConditions	10070093	応急復旧時の復旧作業実施状況を示す。	ENUMERATED(notInitiated(0),underConstruction(1),constructionCompleted(2),invalidData(9))
イベント情報	事象状態区分	eventStatusCode	10070094	イベントの現在のステータスを事象状態区分コードに合わせて表す	ENUMERATED(detailsUnknown(0),plan(1),expected(2),occurrence(3),finished(4),invalidData(9))
イベント情報	突発事象検知	eventSuddenIncidentDetect	10070095	突発事象の種類を示す。	ENUMERATED(accident(0),fire(1),roadObstacle(2),disaster(3),seism(4),highSeas(5),mudSlide(6),submergedWater(7),landslide(8),rockFall(9),roadCollapse(10),roadBroken(11),bridgeCollapse(12),surfaceCollapse(13),roadShoulderCollapse(14),seaWallCollapse(15),faceOfSlopeCollapse(16),others(17),invalidData(99))
イベント情報	路盤損傷状況	eventRoadBoardDamageConditions	10070096	路盤の大きな隆起、崩壊、流出など被害状況を示す。	ENUMERATED(noEntry(0),collapse(1),washout(2),upheaval(3),invalidData(9))
イベント情報	その他情報	eventOtherInformation	10070097	道路管理者から提供されるフリーフォーマット情報(文字情報)	UTF8String(size(0..65536))
イベント情報	他主体情報	eventAnotherSubjectInfo	10070098	他の主体から提供されるフリーフォーマット情報(文字情報)	UTF8String(size(0..65536))
イベント情報	工事名称	eventConstructionName	10070099	工事の名称	UTF8String(size(0..1200))
イベント情報	工事目的	eventConstructionPurpose	10070100	工事の目的を具体的に説明したもの	UTF8String(size(0..360))
イベント情報	工事発注主体のURL	eventConstructionOwnerURL	10070101	事業全体説明を行うサイトのURL	OCTET STRING(size(0..600))
イベント情報	工事主体の事業評価のURL	eventProjectEvaluationURL	10070102	事業評価を行うサイトのURL	OCTET STRING(size(0..600))
イベント情報	規制箇所の総車線数	eventTrafficRestrictionTotalLanes	10070103	規制実施箇所における規制車線も含めた総車線数。片方向のみの車線規制の場合は、方向別の総車線数、両方向の車線規制の場合は、両方向の車線数の合計を示す。	INTEGER(1..999)
イベント情報	問合せ番号情報	eventTrackingNumber	10070104	問合せ番号情報は、「年次(2桁)」、「都道府県(2桁)」、「道路管理者組織コード(2桁)」、「道路管理者事務所コード(2桁)」、「工事番号(4桁)」、「工事実施者(3桁)」、「工事内容(2桁)」の並びで示される。各項目の内容については、「リアルタイム路上規制入力システム」で規定しているコード類を参照のこと。	OCTET STRING(size(0..17))

クラス名	DE名	ASN:1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
統計情報	乗車定員	statisticsBodyCapacityPassengers	10080001	車両の種類などにより、法的に乗車を許容される人員の総数のことをいい、運転者もその中に含まれる。	INTEGER(0..999)
特車管理情報	申請者	specialtruckApplicantPersonName	10120001	利用者ID(道路管理者、申請者)	OCTET STRING
特車管理情報	申請内容	specialtruckApplicationContent	10120002	特車に関する申請内容	UTF8String(size(0..65536))
特車管理情報	許可対象者	specialtruckPermissionPerson	10120003	特殊車両通行許可の交付を行った道路管理者を表すコード	OCTET STRING
特車管理情報	特車申請車種	specialtruckVehicleTypeApplication	10120004	特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行許可を行う車両の車種	ENUMERATED(truck(1),constructionMachine(2),semiTrailerHeavy(3),semiTrailerShippingContainerClassified(4),semiTrailerShippingContainer(5),semiTrailerVanType(6),semiTrailerTankType(7),semiTrailerTopType(8),semiTrailerContainer(9),semiTrailerCarCarrier(10),semiTrailerOtherType(11),poleTrailer(12),fullTrailer(13),doublesTrailer(14),newSpecificationVehicle(15),invalidData(99))
特車管理情報	特車申請車幅	specialtruckVehicleWidthApplication	10120005	特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行許可を行う車両(貨物を積載した状況での連結車を含む)の幅	INTEGER(100..300)
特車管理情報	特車申請車高	specialtruckVehicleHeightApplication	10120006	特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行許可を行う車両(貨物を積載した状況での連結車を含む)の高さ	INTEGER(100..500)
特車管理情報	特車申請車長	specialtruckVehicleLengthApplication	10120007	特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行許可を行う車両(貨物を積載した状況での連結車を含む)の長さ	INTEGER(200..2000)
特車管理情報	特車申請総重量	specialtruckGrossWeightApplication	10120008	特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行させる際の車両自重、乗員及び積載物重量の合計	INTEGER(1..9999)
特車管理情報	特車申請最大軸重	specialtruckMaximumAxialWeightApplication	10120009	特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行許可を行う車両(貨物を積載した状況での連結車を含む)の積載物軸重計算方法に基づき計算した各軸重の最大値	INTEGER(1..99999)
特車管理情報	特車申請隣接軸重	specialtruckAdjoiningAxialWeightApplication	10120010	特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、通行許可を行う車両(貨物を積載した状況での連結車を含む)の最小隣接軸距に係る軸重の合計	INTEGER(1..99999)
特車管理情報	特車申請品名	specialtruckCargoNameApplication	10120011	特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、積載貨物の品名	ENUMERATED(truckCrane(101),constructionMachineExceptTruckCrane(102),bus(103),dumppTruckForOffRoad(104),powerSourceVehicle(105),vehicleBody(106),vehicleOthers(107),constructionMachine(201),carForPersonalUse(202),powerSourceVehicleBody(203),vehicleOnTruckTrailerOthers(204),shippingContainerBox(301),shippingContainerTank(302),container(303),jRContainer(304),steelBridgeGirder(401),steelPipe(402),steelPlate(403),rail(404),shapedSteelHShapedAluminiumSteel(405),heavyPlateCopperAluminium(406),coilsSteelAluminium(407),copperProductOthersCopperContainerCastIronProduct(408),concreteBridgeGirder(501),concreteStake(502),prefabricatedHouseParts(503),utilityPole(504),boxCulvert(505),fumePipe(506),concreteProductOthers(507),industrialMachinePlantMachineMachineToolMetalWorkingMachineMachineFrame(601)maintenanceMachine(602),rotationFurnace(603),rotaryFurnaceOthersTankWeldingMachine(604),volatileOilPetroLLightOilParaffin(701),liquefiedProductLPGasHydrogenOxygen(702),petrochemicalProductOthersPhenolPolyestersPetrochemicalProducts(703),generator(801),transformer(802),pump(803),airBlower(804),wireCableDrum(805),householdElectricalProducts(806),electricProductsOthers(807),timber(901),woodenProducts(902),trees(903),woodOthers(904),farmProducts(1001),marineProducts(1002),feed(1003),foodOthers(1004),generalGoods(1101),cement(1102),rollPaper(1103),othersOthers(1104),invalidData(9999))
特車管理情報	特車申請積載貨物幅	specialtruckCargoWidthApplication	10120012	特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、積載貨物の幅	INTEGER(1..9999)
特車管理情報	特車申請積載高さ	specialtruckCargoHeightApplication	10120013	特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、積載貨物の高さ	INTEGER(1..9999)
特車管理情報	特車申請積載全長	specialtruckCargoLengthApplication	10120014	特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、積載貨物の長さ	INTEGER(1..99999)

クラス名	DE名	ASN.1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
特車管理情報	許可条件	specialtruckPermissionCondition	10120015	道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行条件	UTF8String(size(0..256))
特車管理情報	許可番号	specialtruckPermissionNumber	10120016	道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、管理番号。申請受け事務所が付番。	INTEGER(0..9999)
特車管理情報	特車許可車種	specialtruckVehicleTypePermission	10120017	道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の車種区分	ENUMERATED(truck(1),constructionMachine(2),semiTrailerHeavy(3),semiTrailerShippingContainerClassified(4),semiTrailerShippingContainer(5),semiTrailerVanType(6),semiTrailerTankType(7),semiTrailerTopType(8),semiTrailerContainer(9),semiTrailerCarCarrier(10),semiTrailerOtherType(11),poleTrailer(12),fullTrailer(13),doublesTrailer(14),newSpecificationVehicle(15),invalidData(99))
特車管理情報	特車許可車幅	specialtruckVehicleWidthPermission	10120018	道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の、貨物を積載した状況での連結車を含む幅。	INTEGER(100..300)
特車管理情報	特車許可車高	specialtruckVehicleHeightPermission	10120019	道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の、貨物を積載した状況での連結車を含む高さ。	INTEGER(100..500)
特車管理情報	特車許可車長	specialtruckVehicleLengthPermission	10120020	道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の、貨物を積載した状況での連結車を含む長さ。	INTEGER(200..2000)
特車管理情報	特車許可総重量	specialtruckGrossWeightPermission	10120021	道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の、車両自重、乗員および積載物重量の合計	INTEGER(1..9999)
特車管理情報	特車許可最大軸重	specialtruckMaximumAxialWeightPermission	10120022	道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の、積載物軸重計算方法に基づき計算した各軸重の最大値。	INTEGER(1..99999)
特車管理情報	特車許可隣接軸重	specialtruckAdjoiningAxialWeightPermission	10120023	道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、通行を許可する車両の、最小隣接軸距に係る軸重の合計。	INTEGER(1..99999)
特車管理情報	特車許可品名	specialtruckCargoNamePermission	10120024	道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、許可時の積載貨物の品名	ENUMERATED(truckCrane(101),constructionMachineExceptTruckCrane(102),bus(103),dumpTruckForOffRoad(104),powerSourceVehicle(105),vehicleBody(106),vehicleOthers(107),constructionMachine(201),carForPersonalUse(202),powerSourceVehicleBody(203),vehicleOnTruckTrailerOthers(204),shippingContainerBox(301),shippingContainerTank(302),container(303),jRContainer(304),steelBridgeGirder(401),steelPipe(402),steelPlate(403),rail(404),shapedSteelHShapedAluminiumSteel(405),heavyPlateCopperAluminium(406),coilsSteelAluminium(407),copperProductOthersCopperContainerCastIronProduct(408),concreteBridgeGirder(501),concreteStake(502),prefabricatedHouseParts(503),utilityPole(504),boxCulvert(505),fumePipe(506),concreteProductOthers(507),industrialMachinePlantMachineMachineToolMetalWorkingMachineMachineFrame(601)maintenanceMachine(602),rotationFurnace(603),rotaryFurnactOthersTankWeldingMachine(604),volatileOilPetrolLightOilParaffin(701),liquefiedProductLPGasHydrogenOxygen(702),petrochemicalProductOthersPhenolPolyestersPetrochemicalProducts(703),generator(801),transformer(802),pump(803),airBlower(804),wireCableDrum(805),householdElectricalProducts(806),electricProductsOthers(807),timber(901),woodenProducts(902),trees(903),woodOthers(904),farmProducts(1001),marineProducts(1002),feed(1003),foodOthers(1004),generalGoods(1101),cement(1102),rollPaper(1103),othersOthers(1104),invalidData(9999))
特車管理情報	特車許可積載貨物幅	specialtruckCargoWidthPermission	10120025	道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、許可時の積載貨物の幅	INTEGER(1..9999)
特車管理情報	特車許可積載高さ	specialtruckCargoHeightPermission	10120026	道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、許可時の積載貨物の高さ	INTEGER(1..9999)
特車管理情報	特車許可積載全長	specialtruckCargoLengthPermission	10120027	道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、特殊車両通行許可申請書に記載する、積載貨物の長さ。	INTEGER(1..99999)
<b>管理元DD</b>					
共通ヘッダ情報	メッセージセットバージョン	messageSetVersion	11000001	メッセージセットが所属するメッセージセットの特定のバージョン。セッションの始まりに特定メッセージセットの使用を宣言するメッセージを送信すれば不要。	INTEGER(0..9999)
共通ヘッダ情報	チェック	messageCheck	11000002	受信したメッセージの信頼性を確保するためのデータ。	BitString(SIZE(8))
共通ヘッダ情報	アプリケーションコード	messageApplicationId	11000003	メッセージセットの組み合わせによって実行されるアプリケーションを区別するためのコード。	INTEGER(0..9999)
共通ヘッダ情報	要求者情報	messageUserInfo	11000004	情報の要求者を識別する情報を表す	INTEGER(0..9999)

クラス名	DE名	ASN.1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
共通ヘッダ情報	バージョン	versionID	11000005	道路通信標準メッセージセットのコンテキスト交換に用いるもの。 RCS標準の正式版の番号: XX.YYASN.1記述で使うversion ID: XXYZ (RCS標準版ZZ=0、暫定版ZZ=1.2...)。 下記のような改訂を伴う場合XX XX+1とする。 ・ASN.1構造が大きく変更(例: EXPLICIT TAGSからAUTOMATIC TAGSへの変更) ・新たなDSを追加・DS内のextension markerより前のエレメントの内容変更 ・DS内のextension markerの後のエレメントをextension markerより前へ移す。 下記のような改訂を伴う場合YY YY+1とする。 ・extension markerの後ろにエレメント追加 ・(XX.YY版とXX.YY'版を実装したシステム間で通信する場合、エラーは起きない。) ユーザーでの暫定的な改訂(正式な改訂版を発行する迄の期間)を行う場合ZZ ZZ+1とする。	INTEGER(10000..999999)
共通ヘッダ情報	結果	result	11000006	バージョン情報交換の結果を示す。	BOOLEAN
運営主体情報	機関コード	organizationAgencyCode	11010001	道路管理者の機関を示す。	ENUMERATED(jh(10),jhe(11),jhc(12),jhw(13),mex(20),hex(30),police(40),honshi(50),mlit(60),kosh(70),icchitai(80),invalidData(98),other(99))
運営主体情報	組織コード	organizationOrganizationCode	11010002	道路管理者の組織を識別するために、便宜上分類したものをいう。 なお、当該DEは、「機関コード」のDEと必ずセットで用いるものとする。 各組織コードは、DD標準の巻末に掲載している"外部コード表"を参照する。 市区町村については、市区町村コードを外部参照し(JIS X 0402)、都道府県コード(JIS X 0401)(上位2桁) + 市区町村コード(下位3桁)で表す。 また、都道府県は、都道府県コードを外部参照し(JIS X 0401)、(上位2桁) + (下位3桁は000で固定)で表す。	UTF8String(size(5))
運営主体情報	事務所コード	organizationBureauCode	11010003	道路管理者の事務所コードを示す。 なお、当該DEは、「機関コード」のDEと必ずセットで用いるものとする。	UTF8String(size(0..20))
運営主体情報	陸運支局	organizationVehicleBureauCode	11010004	陸運支局または自動車検査登録事務所をコード化したもの。車両のナンバープレートには陸運支局または自動車検査登録事務所を示す文字が記入されている。特車管理では、特殊車両通行許可制度に準拠し通行許可申請を行った車両(ただし、単車もしくは牽引車)の車両ナンバーの支局名に該当する支局を示すものとして使用する。	ENUMERATED(sapporo(1),hakodate(2),murora(3),obihiro(4),kushiro(5),kitami(6),asahikawa(7),miyagi(101),fukushima(102),waki(103),iwate(104),aomori(105),hachinohe(106),yamagata(107),syounai(108),akita(109),shinagawa(201),adachi(202),nerima(203),tama(204),hachioji(205),yokohama(206),sagami(207),kawasaki(208),shonan(209),chiba(210),narashino(211),sodegaura(212),omiya(213),kumagaya(214),tokorozawa(215),mito(216),tsuchiura(217),gunma(218),tochigi(219),yamanashi(220),nagano(221),matsumoto(222),kasukabe(223),niigata(301),nagaoka(302),ishikawa(303),toyama(304),shizuoka(401),hamamatsu(402),numazu(403),gifu(404),mie(405),nagoya(406),mikawa(407),owariKomaki(408),toyohashi(409),fukui(501),osaka(502),izumi(503),kyoto(504),kobe(505),himeji(506),shiga(507),nara(508),wakayama(509),naniwa(510),hiroshima(601),tottori(602),shimane(603),okayama(604),yamaguchi(605),fukuyama(606),kagawa(701),tokushima(702),ehime(703),kochi(704),fukuoka(801),kitakyushu(802),kurume(803),chikuho(804),saga(805),nagasaki(806),sasebo(807),shimabara(808),kumamoto(809),oita(810),miyazaki(811),kagoshima(812),oshima(813),naha(901),miyako(902),yaeyama(903),dummyNumber(998),invalidData(999))
運営主体情報	機関名称	organizationAgencyName	11010005	道路管理者の機関の名称を示す。	UTF8String(size(20))
運営主体情報	事務所名称	organizationBureauName	11010006	道路管理者の事務所の名称を示す。	UTF8String(size(20))
運営主体情報	関連部署コード	organizationDivisionCode	11010007	道路管理者の関連する部署をコードで示す。	INTEGER(0..9999)
運営主体情報	関連部署名	organizationDivisionName	11010008	道路管理者の関連する部署の名称を示す。	UTF8String(size(20))
運営主体情報	担当氏名	organizationPersonName	11010009	関連する担当者の氏名を示す。	UTF8String(size(20))
運営主体情報	運営主体住所	organizationAddress	11010010	当該運営主体及び担当者の住所	UTF8String(size(40))
運営主体情報	運営主体電話番号	organizationTelNum	11010011	当該運営主体及び担当者の電話番号	UTF8String(size(20))
運営主体情報	運営主体FAX番号	organizationFaxNum	11010012	当該運営主体及び担当者のFAX番号	UTF8String(size(20))
運営主体情報	運営主体Emailアドレス	organizationEmail	11010013	当該運営主体及び担当者のEmailアドレス	OCTET STRING(size(0..256))
運営主体情報	気象台コード	organizationWeatherOrganizationCode	11010014	気象台の名称	ENUMERATED(districtMeteorologicalObservatory(1),marineObservatory(2),localMeteorologicalObservatory(3),specifiedLocalMeteorologicalStation(4),aviationMeteorologicalStation(5),localMeteorologicalStationEstablishedToAviation(6),branchOfficeOfAirPort(7),radarObservationStation(8),publicMeteorologicalDivision(9),publicMeteorologicalDivision(10),airportMeteorologicalRadar(11),invalidData(99))
運営主体情報	組織名称	organizationOrganizationName	11010015	道路管理者の組織の名称を示す。	UTF8String(size(40))
運営主体情報	道路管理者内部識別番号	organizationRoadAdministrationInsideIdentifierNum	11010016	道路管理者内部における機関や部署の識別を示す。	INTEGER(0..9999)
装置情報	装置管理番号	deviceManagementNumber	11020001	各システム別の装置管理番号	UTF8String(size(0..10))
装置情報	装置サブ管理番号	deviceSubMagagementNumber	11020002	装置管理番号のサブ番号	UTF8String(size(0..10))

クラス名	DE名	ASN1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
装置情報	機器種別	deviceMachineType	11020003	機器の種別	ENUMERATED(loopCoilTypeTrafficMeasurementEquipment(201),ultrasonicTrafficDensityMeasuringEquipment(202),weatherVane(203),textSignboard(301),graphicSignboard(302),invalidData(9999))
装置情報	機器状態	deviceStatus	11020004	装置の状態。	ENUMERATED(ok(0),ultrasonicAbnormal(1),loopAbnormal(2),laserAbnormal(3),imageAbnormal(4),processingUnitAbnormal(5),invalidData(9))
装置情報	収集状態	deviceCollectedDataStatus	11020005	収集したデータの状態を示す。	ENUMERATED(detailUnknown(0),normal(1),extraordinary(2),invalidData(9))
装置情報	情報管理番号	deviceInformationManagementNumber	11020006	情報を管理するための識別番号を表す	INTEGER(0..9999)
装置情報	セキュリティ情報	deviceSecurityInfo	11020007	暗号アルゴリズム、鍵バージョン等を個別システムの運用者が検討してセットする。	BIT STRING
関連識別情報	関連性識別	relationLinkageIdentifier	11030001	個別に送信されるデータセット間の関連性を示すためにデータセットの最後に関連性を識別する番号を示したものの。	INTEGER(0.. 99999)
関連識別情報	事象番号	relationEventIdentifier	11030002	ひとつの事象の発生から更新、終了までの一連の関連性が判別できるように各事象に連続した番号を付番したものの。	INTEGER(1.. 2147483647)
関連識別情報	関連内容	relationRelationType	11030003	関連事象との関連性を関連性内容コードに合わせて表す	ENUMERATED(detailUnknown(0),cause(1),effect(2),concurrent(3),invalidData(9))
<b>機器側側面DD</b>					
トラカン	機器電源状況	tcDevPowerStatus	12000001	電源の状態。 (正常(0),停電(1),電圧低下(2),無効データ(9))	ENUMERATED(powerSupplyOK(0),powerSupplyBroken(1),voltageFall(2),invalidData(9))
情報板	情報板ステータス	informationBoardVMSStatus	12010001	可変式情報板のステータスを示す。 BIT0: 手元操作中BIT1: 渋滞中(通信輻湊中)BIT2: 故障中BIT3: 試験中BIT4: 変更中BIT5: ヒータ入りBIT6: 調整中BIT7: 点灯中BIT8: 文字回避中(登録文字使用不可)BIT9: ユニットバス実施中BIT10: A/Dサンプリング停止中BIT11: ドット展開エラーBIT12: 項目番号エラーBIT13: 構文エラーBIT14: レンクスエラーBIT15: IDコードエラーBIT16: 点灯数オーバーBIT17: ヒータ故障BIT18: 冷却用ファン異常BIT19: ヒューズ断BIT20: 書き込みエラーBIT21: 表示監視異常BIT22: 定電圧ファン異常BIT23: 室内温度異常BIT24: 板ノットレディBIT25: 過電流BIT26: マグネット異常BIT27: 表示系ヒューズ断BIT28: NF BトリップBIT29: 遮断機故障BIT30: シャーピン断BIT31: 遮断機下降完BIT32: 消滅BIT33: 注意灯点灯BIT34: 組み合わせBIT35: 動画BIT36: 交互BIT37: 点滅BIT38: 通常BIT39: 書き込み中BIT40: 軽重故障BIT41: 機側操作BIT42: 重故障BIT43: 停電 それぞれの意味は次のとおり。 渋滞中: 通信ネットワークのトラフィックが設備容量以上になって、サービス性能が低下した状態。 文字回避中: 文字コード異常等の原因により、登録文字の使用を回避中。 ユニットバス実施中: 予めバス登録されたファイルを使用中。 A/Dサンプリング停止中: アナログ信号からデジタル信号への変換を停止中。	BITSTRING
情報板	情報板故障詳細	informationBoardVMSTroubleDetails	12010002	可変式道路情報板の故障内容詳細 BIT0: 定電圧アラームBIT1: サーマセンサアラームBIT2: サイレンアラームBIT3: ヒータブレーカアラームBIT4: その他アラームBIT5: I/F1 2V断BIT6: フォトセンサ異常BIT7: 点灯率オーバーBIT8: 表示ユニット故障BIT9: 調整中看板故障BIT10: 定電圧電源監視故障	BitString
情報板	情報板渋滞詳細	informationBoardVMSTransmissionJamDetails	12010003	可変式道路情報板の渋滞内容詳細 BIT0: 文字数オーバーBIT1: 文字コード異常BIT2: 圧縮展開異常BIT3: シンボル番号異常	BitString
情報板	情報板異常詳細	informationBoardVMSWrongPointDetails	12010004	可変式道路情報板の異常内容詳細 BIT0: AC電源異常BIT1: 2.6V電源異常BIT2: 5.5V電源異常BIT3: 6.2V電源異常BIT4: +12V電源異常BIT5: -12V電源異常BIT6: 温度異常BIT7: 回線異常	BitString
運用定義情報	運用タイプ	investDefinitionOperationType	12030001	収集系装置における運用定義情報の更新に使われる運用時間設定内容の一つ。 (常時運用(101),指定期間運用(201),イベントトリガ運用(301),運用停止(401),無効データ(999))	ENUMERATED(regularOperation(101),givenPeriodOperation(201),eventDrivenOperation(301),stop(401),invalidData(999))
運用定義情報	送信間隔	investDefinitionTransmitInterval	12030002	収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。 (未設定(101),1秒(201),5秒(202),10秒(203),30秒(204),1分(205),5分(206),10分(207),30分(208),1時間(209),12時間(210),24時間(211),イベント発生時(301),未送信(401),無効データ(999))	ENUMERATED(notSetUp(101),oneSecond(201),fiveSeconds(202),tenSeconds(203),thirtySeconds(204),oneMinute(205),fiveMinutes(206),tenMinutes(207),thirtyMinutes(208),onehour(209),twelvhours(210),twentyFourhours(211),eventDriven(301),notTransmitted(401),invalidData(999))
運用定義情報	送信対象	investDefinitionTransmitAddresses	12030003	収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。 (上位装置(101),他路側装置(201),車載装置(301),無効データ(999))	ENUMERATED(higherEquipment(101),otherRoadsideEquipment(201),onBoardEquipment(301),invalidData(999))

クラス名	DE名	ASN1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
運用定義情報	優先度	investDefinitionPriorityCode	12030004	収集系装置における運用定義情報の更新に 使われる情報である。 (未設定(101),最優先(現在処理中断)(201),最 優先(現在処理完了後)(202),優先度2(203),優 先度3(204),優先度4(205),優先度5(206),優 先度6(207),優先度7(208),優先度8(209),優先度 9(210),優先度10(211),無効データ(999))	ENUMERATED(notSetUp(101),highestPriorityP rocessingInterrupted(201),highestPriorityProc essingCompleted(202),priority2(203),priority3(2 04),priority4(205),priority5(206),priority6(207),p riority7(208),priority8(209),priority9(210),priorit y10(211),invalidData(999))
運用定義情報	蓄積タイプ	investDefinitionStoreType	12030005	収集系装置における運用定義情報の更新に 使われる情報である。エンドレスモード(記録 容量が満たされると、最も古いデータに上書き して記録する)ワンタイムモード(記録容量が 満たされると、自動的に記録を停止する)の2 通りがある。 (エンドレスモード(101),ワンタイムモード(102), 無効データ(999))	ENUMERATED(endlessMode(101),oneTimeMo de(102),invalidData(999))
運用定義情報	蓄積期間	investDefinitionStoreTerm	12030006	収集系装置における運用定義情報の更新に 使われる情報である。蓄積される期間を示す。 時間の単位は日時情報DS内のDEを用いて表 す。	INTEGER(0..9999)
運用定義情報	事象種別	investDefinitionEventType	12030007	提供系装置の運用定義情報の更新用メッセ ージを構成する情報。事象の種類 (地震警報(101),交通規制(102),渋滞(103), 事故(104),火災(105),災害(106),故障車(107),路 上障害物(108),工事(109),気象(110),無効デー タ(999))	ENUMERATED(alertForEarthquake(101),traffic Regulation(102),trafficJam(103),accident(104), fire(105),disaster(106),brokenDownCar(107),ob stacleOnTheRoad(108),construction(109),weat her(110),invalidData(999))
運用定義情報	事象詳細レベル	investDefinitionEventDetailsLev el	12030008	提供系装置の運用定義情報の更新用メッセ ージを構成する情報。事象の詳細な内容 (通行止(201),チェーン規制(202),80キロ規制 (203),70キロ規制(204),60キロ規制(205),50キ ロ規制(206),40キロ規制(207),車線規制(208),5 キロ未満(301),5~10キロ(302),10~20キロ(303),20 キロ以上(304),無効データ(999))	ENUMERATED(closedToTraffic(201),chainRest riction(202),speedLimit80kmPerHour(203),spe edLimit70kmPerHour(204),speedLimit60kmPer Hour(205),speedLimit50kmPerHour(206),speed Limit40kmPerHour(207),laneRegulation(208),u nder5kmPerHour(301),fiveTo10kmPerHour(30 2),tenTo20kmPerHour(303),over20kmPerHour(3 04),invalidData(999))
運用定義情報	位置関係	investDefinitionRelationLocati on	12030009	提供系装置の運用定義情報の更新用メッセ ージを構成する情報。 (渦中(1),直近(2),1IC(101),2IC(102),3IC(103),4 IC(104),無効データ(999))	ENUMERATED(involved(1),close(2),oneIC(101), twoIC(102),threeIC(103),fourIC(104),invalidDat a(999))
運用定義情報	特定日種別	investDefinitionSpecialDayType	12030010	提供系装置の運用定義情報の更新用メッセ ージを構成する情報。 (月曜日(101),火曜日(102),水曜日(103),木曜日 (104),金曜日(105),土曜日(106),日曜日(107),正 月3が日(201),GW(202),無効データ(999))	ENUMERATED(monday(101),tuesday(102),wed nesday(103),thursday(104),friday(105),saturday (106),sunday(107),firstThreeDaysOfTheNewYe ar(201),goldenWeek(202),invalidData(999))
運用定義情報	判定フラグ	investDefinitionTargetInfosJudg ementFlag	12030011	提供系装置の運用定義情報の更新用メッセ ージを構成する情報。得られた情報が当該端末 にとって提供対象とする情報かどうかの判定 結果を示す。 (OFF(100),ON(101),無効データ(999))	ENUMERATED(off(100),on(101),invalidData(99 9))
運用定義情報	基礎点係数	investDefinitionBasedPointRate	12030012	提供系装置の運用定義情報の更新用メッセ ージを構成する情報。基礎点に乗ずる係数	REAL
運用定義情報	距離係数	investDefinitionDistanceRate	12030013	提供系装置の運用定義情報の更新用メッセ ージを構成する情報。距離係数	REAL
運用定義情報	OD値係数	investDefinitionODValueRate	12030014	提供系装置の運用定義情報の更新用メッセ ージを構成する情報。OD値(Origin and Destination)	REAL
運用定義情報	装置管理システム コード	investDefinitionSystemCode	12030015	提供系装置の運用定義情報を構成する情報。 システムが固有に持つ識別コード。別途規定 されるシステムコード体系を外部参照する。	INTEGER(0..99999)
運用定義情報	配信情報種別	investDefinitionInformationClas sification	12030016	提供系装置の運用定義情報を構成する情報。 (事象情報(101),交通量測定情報(102),気象観 測情報(103),可変式道路情報板表示内容情報 (104),無効データ(999))	ENUMERATED(eventInformation(101),measure mentTrafficVolumeInformation(102),observatio nWeatherInformation(103),variableInformationI ndicatorInformation(104),invalidData(999))
運用定義情報	計測車種分類	investDefinitionCollectFunction Type	12030017	計測する車種分類パターンを示す	ENUMERATED
運用定義情報	計測周期	investDefinitionCollectCycle	12030018	計測周期を示す。 (未設定(101),1秒(201),5秒(202),10秒(203),30 秒(204),1分(205),5分(206),10分(207),30分 (208),1時間(209),12時間(210),24時間(211),イ ベント発生時(301),未送信(401),無効デー タ(999))	ENUMERATED(notSetUp(101),oneSecond(201 ,)fiveSeconds(202),tenSeconds(203),thirtySec onds(204),oneMinute(205),fiveMinutes(206),te nMinutes(207),thirtyMinutes(208),oneHour(209 ,)twelveHours(210),twentyFourhours(211),even tDriven(301),notTransmitted(401),invalidData(9 99))
運用定義情報	起点リンク番号	investDefinitionOriginLinkNumb er	12030019	トラコンリンクの起点リンク番号を示す。	ENUMERATED
運用定義情報	運用定義情報要求種 別	investDefinitionOperationDefine InfoRequestType	12030020	計測データの種別を示す。	BitString
運用定義情報	終点リンク番号	investDefinitionDestinationLink Number	12030021	トラコンリンクの終点リンク番号を示す。	ENUMERATED
運用定義情報	要求データ種別	investDefinitionTransmitDataTy pe	12030023	計測データの種別を示す。	BitString
装置制御情報	要求データタイプ	deviceControlMaintenanceData Type	12040001	収集系装置における管理情報の送信情報。 (機器監視データ(101),運用定義データ(102),無 効データ(999))	ENUMERATED(deviceMonitoringData(101),ope rationDefiningData(102),invalidData(999))
装置制御情報	診断要求コード	deviceControlCheckCode	12040002	収集系装置における管理情報の送信情報。 (自己診断要求(101),簡易自己診断要求(102), 処理部診断要求(201),センサ診断要求(301), 回線診断要求(401),無効データ(999))	ENUMERATED(selfDiagnosisRequest(101),sim pleSelfDiagnosisRequest(102),processingEquip mentDiagnosisRequest(201),sensorDiagnosisR equest(301),circuitDiagnosisRequest(401),inval idData(999))
装置制御情報	リセットコード	deviceControlResetCode	12040003	収集系装置における管理情報の送信情報。 (ハードリセット(101),ソフトリセット(102),無 効データ(999))	ENUMERATED(hardwareReset(101),softwareR eset(102),invalidData(999))
装置制御情報	センサ監視情報	deviceControlSensorObserveInf o	12040004	収集系装置におけるセンサの動作状態を示 す。	BitString

クラス名	DE名	ASN.1name	識別番号	定義	外部表現形式(データ型)
装置制御情報	センサ診断結果	deviceControlSensorCheckInfo	12040005	収集系装置におけるセンサ部の自己診断結果を示す。	BitString
装置制御情報	機能種別	deviceControlCollectFunctionType	12040006	収集系装置の機能種別を示す	ENUMERATED
装置制御情報	計測誤差範囲(オプション)	deviceControlCollectErrorRange	12040007	計測値に対する許容誤差範囲を示す	ENUMERATED
装置制御情報	時間設定結果	deviceControlTimeSetComfirm	12040008	時刻設定に対する結果応答。 {正常(0),異常(1),設定不可(2),無効データ(9)}	ENUMERATED(normal(0),abnormal(1),setUpPossible(2),invalidData(9))
装置制御情報	時刻要求種別	deviceControlTimeSetType	12040009	収集系装置の時刻要求。 {時刻設定要求(0),時刻読み出し要求(1),無効データ(9)}	ENUMERATED(timeSetUpRequest(0),timeReadingRequest(1),invalidData(9))
装置制御情報	処理形態	deviceControlCollectProcessType	12040010	収集系装置の処理形態を示す。	ENUMERATED
装置制御応答情報	応答結果	deviceControlAnswerConfirmInfo	12050001	データ要求に対する正常な応答が行えたか否かを示す。 正常は、正常にデータを収集できたことを示す。 異常は、装置の故障などが原因でデータが収集できていないことを示す。 未収集は、装置は正常動作しているが、要求されたデータは収集されていないことを示す。 無効データは、要求されたデータを収集する装置が存在しないことを示す。 (正常(0),異常(1),未収集(2),無効データ(9))	ENUMERATED(normal(0),abnormal(1),uncollected(2),invalidData(9))
装置制御応答情報	処理部診断結果	deviceControlAnswerProcessorCheckInfo	12050002	収集系装置における処理部の自己診断結果を示す。	BitString
装置状態情報	処理部監視情報	deviceStateProcessorObservInfo	12060001	収集系装置における処理部の監視状態を示す。	BitString
提供情報監視情報	表示形式	watchInfoDisplayFormat	12070001	提供系装置の提供情報監視情報を構成する情報。 {文字表示(101),図形表示(102),フリーパターン表示(103),静止画像表示(104),動画画像表示(105),無効データ(9999)}	ENUMERATED(textIndication(101),figureIndication(102),freePatternIndication(103),staticImageIndication(104),dynamicImageIndication(105),invalidData(9999))
提供情報監視情報	表示文字内容	watchInfoDisplayCharacterContent	12070002	提供系装置の提供情報監視情報を構成する情報。表示文字内容 表示文字内容は外部参照とする。	UTF8string(size(0..240))
提供情報監視情報	状態区分	watchInfoStateSection	12070003	提供系装置の提供情報監視情報を構成する情報。 (通行止め(101),速度規制(102),停滞(201),渋滞(202),混雑(203),無効データ(9999))	ENUMERATED(closedToTraffic(101),speedRestriction(102),stagnation(201),trafficJam(202),crowded(203),invalidData(9999))
提供情報監視情報	提供内容定義情報	watchInfoProvisionInfoDef	12070004	提供にあたって定義した情報の定義番号。	INTEGER(0..9999)
提供情報監視情報	提供内容定義情報サブ番号	watchInfoProvisionInfoDefSub	12070005	該当システムで提供情報に割り付けられた番号のサブ番号(識別補助番号)。	INTEGER(0..9999)
画像交換情報	画像形式	imageDataFormat	12090001	当該システムで提供情報内容に相当する、画像データの形式を記す。	ENUMERATED(unknown(0),gif(1),png(2),jpeg(3),jpeg2000(4),tiff(5),bmp(6),pict(7),pcx(8),invalidData(99))
画像交換情報	画像データ	imageDataBody	12090002	画像形式で示されるフォーマットの静止画像データである。	OCTETSTRING(size(0..100000))
装置識別情報	センサ種別	deviceDistinctionCollectSensorType	12100001	計測に利用するセンサの種別を示す	ENUMERATED